



労働政策研究報告書 No. 231

2024

JILPT : The Japan Institute for Labour Policy and Training

---

---

# 地方の若者のキャリアの変化と職業意識 ー北海道・長野調査および東京都調査との比較からー

労働政策研究・研修機構

# 地方の若者のキャリアの変化と職業意識

—北海道・長野調査および東京都調査との比較から—

独立行政法人 労働政策研究・研修機構

The Japan Institute for Labour Policy and Training



## ま え が き

当機構はこれまで多くの若者に関する研究を蓄積しており、「若者のワークスタイル調査」については東京都において 2001 年より 5 年ごとに実施してきた。他方で、2008 年には地方の若者の実態を把握することを目的に「第 1 回若者のワークスタイル調査（地方版）」を実施した。その後は地方調査を行ってこなかったが、15 年が経過し、再び地方調査に対するニーズが高まったことを受け、このたび調査研究を行うに至った。

日本社会においてこの 15 年間はリーマンショック、東日本大震災、コロナショックをはじめとして様々な出来事が生じた。若者の働き方も大きく変化してきたが、本調査研究は、これまで蓄積してきた都市部の若者の働き方や意識だけでなく地方の若者についても、新しい知見を提供することを試みるものである。本報告書においては、2009 年に公表した『地方の若者の就業行動と移行過程』において実施した、長野（長野市・諏訪地域）、北海道（札幌市・釧路市）調査をふまえ、地方の若者の変化と東京都の若者との違いについて考察を行っている。

この 15 年間の若年労働市場は、正社員としての仕事が見つからない状態から人手不足へとダイナミックに変化したが、こうした変化が今後の若者の働き方や意識にどのように影響を及ぼしていくのか。この大きな研究課題に取り組む上で、本報告書の知見が一助となることを祈念したい。

本報告書が、若者の働き方や意識に関心を持つ方々の参考になれば幸いである。

2024 年 7 月

独立行政法人 労働政策研究・研修機構  
理事長 藤 村 博 之

## 執筆担当者（執筆順）

| 氏 名                  | 所 属                | 担 当       |
|----------------------|--------------------|-----------|
| ほり ゆきえ<br>堀 有喜衣      | 労働政策研究・研修機構 統括研究員  | 序章、第2章、終章 |
| こすぎ れいこ<br>小杉 礼子     | 労働政策研究・研修機構 元統括研究員 | 第1章       |
| リュウ ファンソク<br>柳 煌 碩   | 日本大学 非常勤講師         | 第3章       |
| おぐろ めぐみ<br>小黒 恵      | 労働政策研究・研修機構 研究員    | 第4章       |
| うえやま こうじろう<br>上山 浩次郎 | 北海道大学大学院教育学研究院 講師  | 第5章、第6章   |
| なかじま ゆり<br>中島 ゆり     | 長崎大学 准教授           | 第7章       |

## 目 次

|                         |    |
|-------------------------|----|
| 序章 調査の概要と問題意識           | 1  |
| 第1節 研究の目的と経緯            | 1  |
| 第2節 地方の若者の研究状況          | 1  |
| 第3節 地域の位置づけ             | 3  |
| 第4節 学歴構成                | 8  |
| 第5節 地域移動                | 10 |
| 第6節 本報告書での労働市場類型        | 11 |
| 第7節 調査の概要               | 12 |
| 第1章 地域の若者の職業への移行の変化     | 16 |
| 第1節 はじめに                | 16 |
| 第2節 長野調査における離学直後の状況の変化  | 18 |
| 第3節 長野調査における職業キャリアの変化   | 21 |
| 第4節 北海道調査における離学直後の状況の変化 | 25 |
| 第5節 北海道調査における職業キャリアの変化  | 29 |
| 第6節 まとめ                 | 33 |
| 第2章 職業意識の地域差はあるのか       | 40 |
| 第1節 はじめに                | 40 |
| 第2節 職業意識の地域差の全体像        | 41 |
| 第3節 学歴を統制した職業意識         | 44 |
| 第4節 正社員間の職業意識の地域差       | 45 |
| 第5節 東京都調査にはない項目         | 46 |
| 第6節 本章の要約               | 47 |
| 第3章 職業上の強みと獲得経路の地域間比較   | 49 |
| 第1節 はじめに                | 49 |
| 第2節 「強み」の種類と地域比較        | 49 |
| 第3節 「強み」の「獲得経路」と地域比較    | 57 |
| 第4節 まとめ                 | 59 |
| 付表                      | 61 |

|                                  |     |
|----------------------------------|-----|
| 第4章 地方部におけるフリーターの変化と特徴           | 63  |
| 第1節 はじめに                         | 63  |
| 第2節 誰がフリーターになるのか                 | 63  |
| 第3節 なぜフリーターになるのか                 | 67  |
| 第4節 フリーターから正社員への離脱               | 79  |
| 第5節 まとめ                          | 86  |
| 第5章 若者のソーシャル・ネットワーク——北海道・長野の場合   | 89  |
| 第1節 はじめに                         | 89  |
| 第2節 ソーシャル・ネットワークの概要              | 89  |
| 第3節 ソーシャル・ネットワークの規定要因：地域と就業に注目して | 94  |
| 第4節 ソーシャル・ネットワークが持つ影響            | 98  |
| 第5節 悩みと相談相手の年度変化                 | 102 |
| 第6節 知見の整理                        | 108 |
| 第6章 北海道・長野における若者の制度利用の諸特徴        | 111 |
| 第1節 はじめに                         | 111 |
| 第2節 制度利用の概要                      | 111 |
| 第3節 学歴・キャリア類型・経済階層               | 113 |
| 第4節 回帰分析                         | 115 |
| 第5節 ソーシャル・ネットワークと制度利用            | 118 |
| 第6節 知見の整理                        | 118 |
| 第7章 若者のキャリアにおける地域移動の実際           |     |
| ——地域とジェンダーの相違に着目して               | 120 |
| 第1節 はじめに                         | 120 |
| 第2節 地域別男女別の地域移動パターン              | 121 |
| 第3節 社会階層と地域移動パターン                | 124 |
| 第4節 移動パターンとキャリア                  | 126 |
| 第5節 移動パターンとキャリア意識・現状評価           | 137 |
| 第6節 まとめと考察                       | 141 |
| 付表                               | 146 |
| 終章 本報告書の要約と政策的示唆                 | 151 |
| 第1節 本報告書の要約                      | 151 |
| 第2節 政策的示唆                        | 158 |
| 資料編                              | 161 |

## 序章 調査の概要と問題意識

### 第1節 研究の目的と経緯

本報告書の目的は、地方に住む若者のキャリアと意識について、大都市（東京都）に住む若者との比較を通じて明らかにすることである。

これまで労働政策研究・研修機構では若者のキャリアや意識に関する数多くの研究を積み重ねてきたが、東京都の若者を対象とした「若者のワークスタイル調査」については2001年より5年ごとに実施し、2021年には第5回を迎えた。その間地方調査として、北海道（札幌市・釧路市）、長野（長野市、諏訪地域）における調査を2008年に実施した際、若者の働き方に地域の産業構造や学歴状況が与える影響の強さが浮かび上がり、地域ごとの支援の重要性が改めて認識された（労働政策研究・研修機構2009）。その後15年弱が経過する中で再び地方の若者のキャリアや意識に関する関心が寄せられ、2022年9月～11月にかけて、同地域での調査を実施することとなった。本報告書はプロジェクト研究「学校と労働市場の接続に関する研究」に位置づけられ、これまでの研究蓄積を生かして分析しようとするものである。

### 第2節 地方の若者の研究状況

地方創生の議論以前にさかのぼるが、若者の社会学の先行研究においては、2000年代初めから地元志向の高まりについての研究が進んできた（片山・牧野2018）。それらの研究の多くは質的研究によるものであったが、若者の生活世界が地元密着した小さな世界になっているという指摘は共通しており、若者の地元志向を支えるだけの環境が整っていないことが問題視されてきた（堀2022）。しかし当時の量的調査は都市部にフォーカスするかあるいは全国的な調査が中心であり、地方の若年労働市場の特徴をふまえた量的調査はほとんどなかった。

そこで労働政策研究・研修機構（2009）においては、地域の全般的な需給状況・求人内容の違い・労働力移動に基づく3つの高卒労働市場類型に依拠しながら地方調査を実施することにした（図表序－1）。高卒時は進路やキャリアが分岐する起点であり、高卒就職者は大卒者とは異なり多くの若者が地元の労働市場に入っていくため、地域の若年労働市場の特徴をよく反映すると考えられるためである。

高卒労働市場類型は、【類型1】東京都などの大都市で労働市場の状況がよく、労働力が流入する地域、【類型2】労働市場の状況がよく製造業中心で労働力移動のバランスがとれている地域、【類型3】労働市場の状況が悪く労働力が流出しやすい地域、の3つから構成される（労働政策研究・研修機構2009）。【類型1】は東京都で実施してきた「若者のワークスタイル調査」を生かし、【類型2】に該当する地域として長野（長野市・諏訪市）、【類型3】として北海道（札幌市・釧路市）を選んだ。これらの地域を選んだのは、当機構に該当地域における高卒就職についての研究の蓄積があり、地域の理解がしやすいとの理由による。



図表序－1 高卒労働市場の類型

|      | 労働力移動   | 需給状況  | 高卒者への求人内容  | 今回調査地域        |
|------|---------|-------|------------|---------------|
| 類型 1 | 流入      | 良好・中間 | サービス・販売    | 東京都           |
| 類型 2 | バランス    | 良好・中間 | 製造         | 長野県（長野市・諏訪地域） |
| 類型 3 | 流出・バランス | 不足・中間 | サービス・販売・製造 | 北海道（札幌市・釧路市）  |

資料出所：労働政策研究・研修機構（2009）をもとに筆者作成。

労働政策研究・研修機構（2009）からは、以下のような知見が明らかになった。

第一に、安定したキャリアという点では、製造業求人の多い【類型 2】（長野）の若者のキャリアがもっとも安定しており、続いて【類型 1】（東京）、【類型 3】（北海道）となっていた。北海道が慢性的な求人不足に悩んでいるのに対して、長野は製造業を中心に需要が存在するという労働市場要因がキャリアに強い影響を及ぼしていると推察される。

第二に、学歴の就業状況に対する効果は地域の雇用情勢によって異なっており、【類型 1】（東京調査）で顕著に見られたような学歴がキャリア類型を規定する傾向は、【類型 2】（長野）や【類型 3】（北海道）では弱かった。北海道では高い学歴が就業に結びつきづらいが、長野は高卒者でも正社員になれる確率が高いことが背景にあると推察される。

第三に、東京ではソーシャル・ネットワークが就業形態に規定されており、フリーターのまま留まり続けることは彼らの世界の狭さにつながっていることが示唆されたが、北海道や長野では就業形態はソーシャル・ネットワークを左右してはいなかった。東京では労働時間が長く、また長野や北海道は地域の凝集性が東京よりも高いために職場の重要性が相対的に低いことが推察された。

第四に、フリーターから正社員への移行において、地方ではハローワークや学校が果たす役割は東京と比べて大きかった。民間の職業紹介サービスが都市部に集中しているためだと推察される。

以上から、地域の産業構造は若者のキャリアに影響を及ぼしているが、影響の現れ方は学歴分布によっても異なり、また就業形態と社会関係のあり方にも地域性があることが確認された。

その後 2014 年からの地方創生政策に伴い、様々な地方自治体が若者を対象に地元定着に関する様々な調査を実施するようになった。これらを地方創生に関する調査と呼ぶとすると、本研究のスタンスはこれらの地方創生のための調査とはやや異なる。本研究は地方創生に関する調査と同じように地元志向や地元定着に関しても調査を行っているが、若者のキャリアや意識に影響を及ぼすメカニズムとしての産業構造と労働市場のあり方により強く関心を持っており、地域間の比較が重要だと考えている。同じように地域間の比較を行っている量的な研究として、羽瀧らの一連の研究（2021）が存在する。

羽瀧らの研究においては、地方中枢拠点都市圏とそれから外れる地域という観点から、北海道（札幌市・オホーツク管内）・青森県（むつ市とおいらせ町）・広島県（府中町と三次市）・

京都府（京都市・京都府北部）において調査が実施されている。それぞれの地域ごとにも分析が行われており詳細は他に譲るが、調査や分析が若者の意識に焦点が置かれているのが特徴であり、地域ごとの意識の差はそれほど大きくない（むしろ学歴による違いが大きい）という知見を得ている点が興味深い。

### 第3節 地域の位置づけ

続いて本節では、調査対象地域の位置づけを改めて整理する。

前節で述べたように、本報告書では、高卒労働市場類型に基づき実施した、「第5回若者のワークスタイル調査」、「若者のワークスタイル調査（北海道版）：2008年調査（第1回）・2022年調査（第2回）」、「若者のワークスタイル調査（長野版）：2008年調査（第1回）・2022年調査（第2回）」について比較検討を行いながら分析を進める。調査の前提となる若者のキャリアや意識に影響を及ぼす地域変数として、産業構造・学歴構造・地域移動のあり方から検討する。

#### （1）産業構造の把握

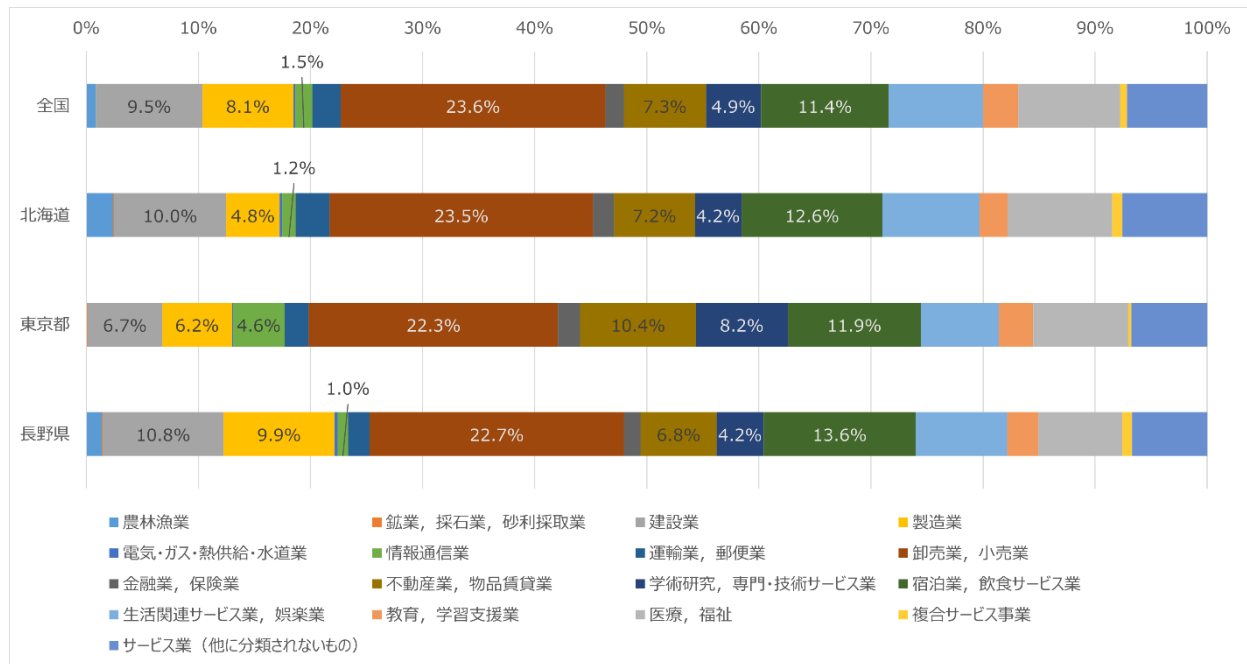
本項では、経済産業省「令和3年経済センサス—活動調査」と文部科学省「学校基本調査」の都道府県別データを活用しながら、産業構造を整理する。

図表序-2と序-3は、「令和3年経済センサス—活動調査」の事業所調査と従業員調査を産業別に示している。

事業所数別にみると、いずれも「卸売業，小売業」がもっとも多くを占めている。東京都に比べると、北海道と長野県は似ており、東京都は「情報通信業」「学術研究，専門・技術サービス業」の割合が高くなっている。

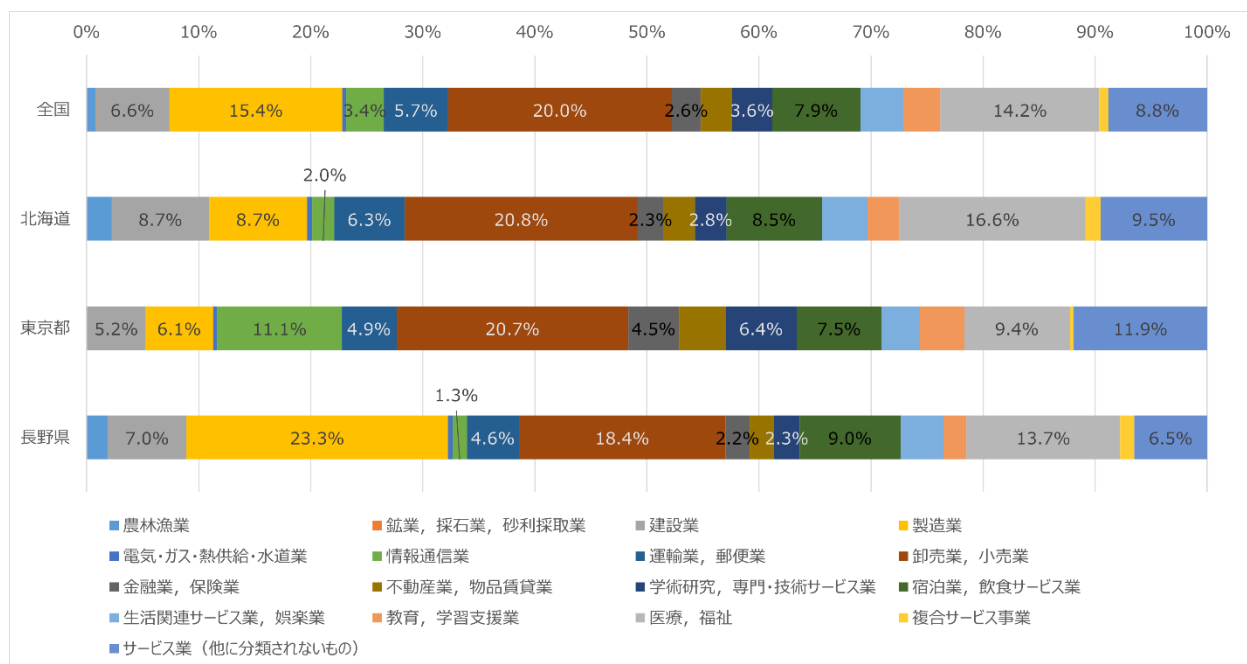
他方で従業者数ははっきりとした違いが浮かび上がっている。長野県は4人に1人が「製造業」で働いているが、北海道では8.7%、東京都では6.1%しかいない。北海道は「農林漁業」や「建設業」「医療，福祉」の割合が高く、東京都は「情報通信業」や「学術研究，専門・技術サービス業」の割合が高い。

図表序－2 産業大分類別民営事業所数



資料出所：『経済センサス』。

図表序－3 産業大分類別民営従業者数



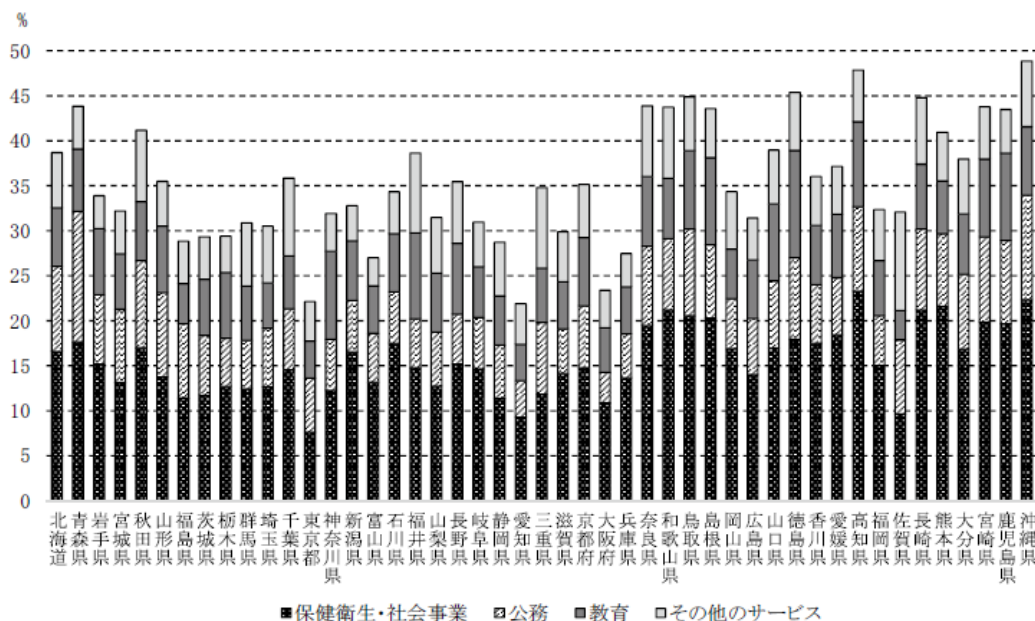
資料出所：『経済センサス』。

岩脇（2022）は、Esping-Andersen による脱工業化社会の産業セクター分類である、「従来型産業」（製造業や建設業等）「ビジネスサービス」（金融等）「消費者サービス」（飲食宿泊等）「社会サービス」（医療・介護等）という分類を用いて、製造業や建設業を「従来型ものづくり」、情報通信業を「ビジネスサービス」に振り分けているが、こうした観点から考えるに、

東京都は「ビジネスサービス」、長野県は「従来型ものづくり」中心であり、北海道はやや「社会サービス」が強い地域である。

この「社会サービス」と重なる公共セクターをより詳細に見たのが中澤（2024）である。図表序－4によれば、雇用者報酬に占める公共セクターの割合は、東京都は低く、北海道は高く、長野県はその中間となっている。

図表序－4 都道府県別雇用者報酬に占める公共セクターの割合

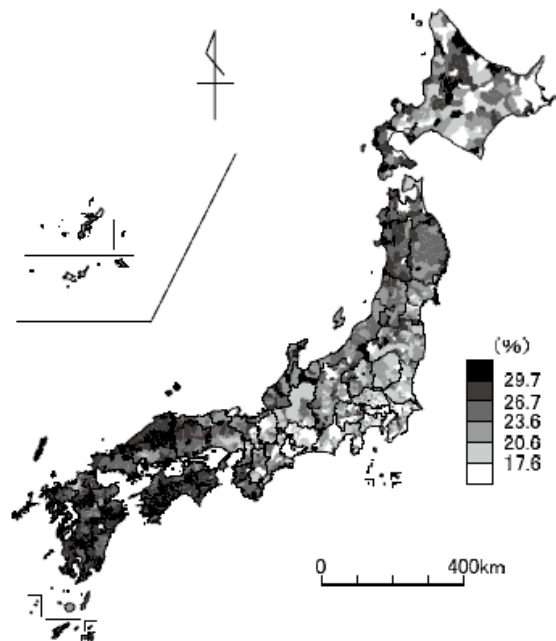


資料出所：中澤（2024），p.55.

特に図表序－5によれば、地域産業に占める保健衛生・社会事業の高さは、地方圏で働く若い女性に占める医療・福祉従事者割合の高さに現れている。ただし中澤（2024）によれば、西高東低の傾向があるため、都市で低く地方で高いという二分法では理解できないことが指摘されている。

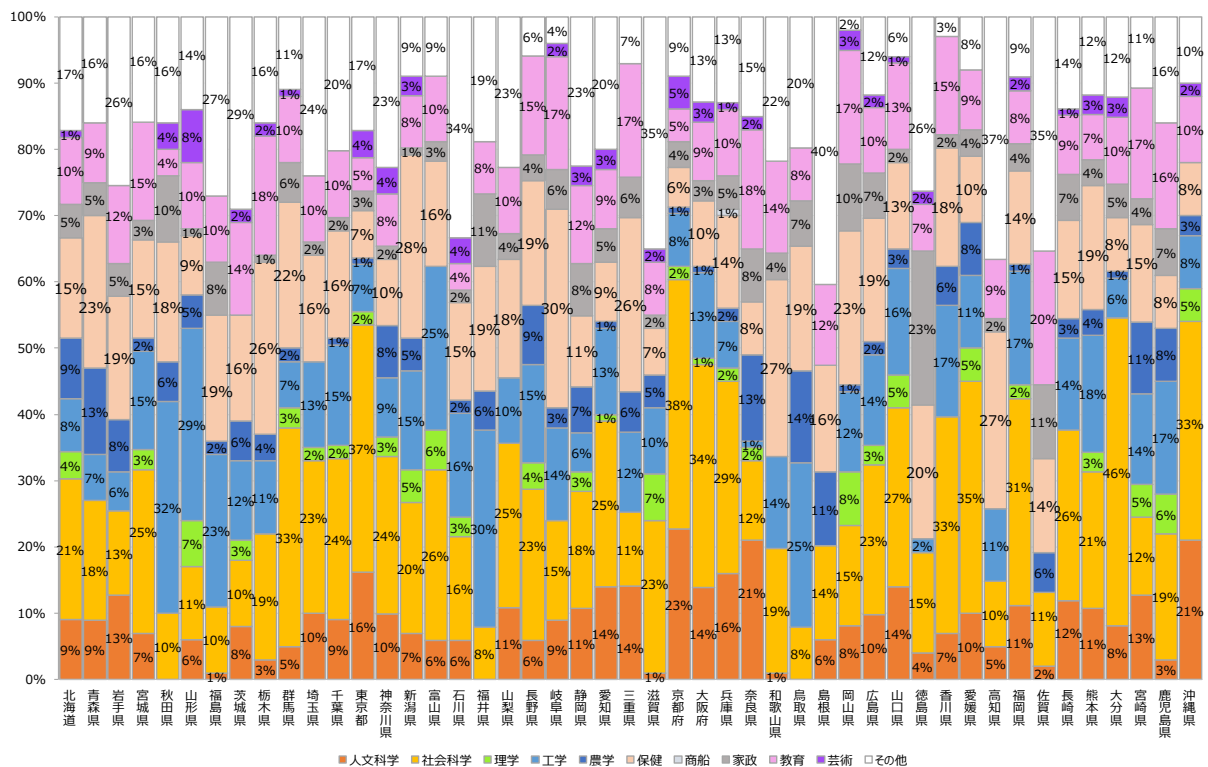
医療従事者は高等教育において職業資格を取得するのが通例だが、例えば大学の医療系学部の分布も地域によって異なる。文部科学省『全国大学一覧』によれば（図表序－6）、地域ごとに専攻分野の定員比率には特徴があり、東京都や京都府・大阪府などの都市部では社会科学系が3分の1を占め、医療福祉従事者を養成する保健の割合は低い。北海道の保健割合は15%、長野県は19%となっている。医療福祉従事者は専門学校や短大で養成される場合もあるが、地方大学の役割として一定の位置を占めている。

図表序－5 20～39 歳女性就業者に占める医療・福祉従事者割合



資料出所：中澤（2024），p.55.

図表序－6 都道府県別・専攻分野別入学者定員比率



資料出所：文部科学省『全国大学一覧』.

都道府県の中でも産業構造に違いがある。北海道は札幌市・釧路市、長野県は長野市・諏訪地域（諏訪市・茅野市・岡谷市）についても合わせて図表序－7に示す。

長野県については、諏訪地域の製造業割合が高くなっており、3人に1人は製造業で働いている。諏訪地域は、戦前より盛んであった製糸産業が衰退したのち、精密機械工業が中心になった。転換がスムーズに進んだ背景として五味（2017）は、製糸産業の資産の転用、戦時中に大都市から工場が疎開してきたこと、起業家や有能で勤勉な労働力の存在や行政の支援があったことを指摘している。長野市は建設や医療福祉の割合が諏訪地域よりも高くなっており、製造業の割合は北海道に比べると高いが、諏訪地域に比べると低い。

札幌市については卸売・小売が中心である。北海道経済同友会（2019）によれば、札幌市の産業別実質総生産の順位（2006年度V S 2015年度）を見ると、札幌市の産業は建設業・卸売業中心の産業構造から、「サービス産業」中心の産業構造に転換しており、トップの産業は札幌市が積極的に誘致してきたコールセンターが含まれる「専門・科学技術、業務支援サービス業」となっている。他方で、釧路市はかつて漁業の街として知られたが、現在では農林漁業の従業者割合は1%足らずとなっている。製造業（食品）と運輸・通信が札幌市よりも割合が高いが、それほど違いは大きくはない。

図表序－7 産業大分類別民営従業者数（長野市・諏訪地域・札幌市・釧路市）

|                   | 長野県    | 長野市    | 諏訪地域   | 北海道    | 札幌市    | 釧路市    |
|-------------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 農林漁業              | 1.8%   | 1.0%   | 0.8%   | 2.2%   | 0.1%   | 0.9%   |
| 鉱業，採石業，砂利採取業      | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | 0.1%   | 0.0%   | 0.3%   |
| 建設業               | 7.0%   | 8.0%   | 5.4%   | 8.7%   | 7.6%   | 8.3%   |
| 製造業               | 23.3%  | 12.3%  | 32.8%  | 8.7%   | 4.3%   | 8.0%   |
| 電気・ガス・熱供給・水道業     | 0.4%   | 0.8%   | 0.3%   | 0.5%   | 0.5%   | 0.6%   |
| 情報通信業             | 1.3%   | 3.1%   | 0.8%   | 2.0%   | 4.0%   | 0.5%   |
| 運輸業，郵便業           | 4.6%   | 5.6%   | 3.1%   | 6.3%   | 5.1%   | 9.0%   |
| 卸売業，小売業           | 18.4%  | 19.8%  | 17.3%  | 20.8%  | 21.4%  | 20.9%  |
| 金融業，保険業           | 2.2%   | 3.6%   | 2.1%   | 2.3%   | 2.8%   | 3.4%   |
| 不動産業，物品賃貸業        | 2.2%   | 3.0%   | 2.2%   | 2.8%   | 4.0%   | 2.8%   |
| 学術研究，専門・技術サービス業   | 2.3%   | 3.2%   | 1.9%   | 2.8%   | 4.2%   | 2.1%   |
| 宿泊業，飲食サービス業       | 9.0%   | 8.1%   | 9.7%   | 8.5%   | 8.7%   | 9.4%   |
| 生活関連サービス業，娯楽業     | 3.8%   | 4.2%   | 4.0%   | 4.0%   | 3.7%   | 4.3%   |
| 教育，学習支援業          | 2.1%   | 2.8%   | 1.4%   | 2.8%   | 3.8%   | 2.4%   |
| 医療，福祉             | 13.7%  | 15.2%  | 10.5%  | 16.6%  | 17.2%  | 16.9%  |
| 複合サービス事業          | 1.3%   | 1.3%   | 1.1%   | 1.4%   | 0.8%   | 0.7%   |
| サービス業（他に分類されないもの） | 6.5%   | 8.1%   | 6.6%   | 9.5%   | 12.0%  | 9.4%   |
| 合計                | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% |

資料出所：『経済センサス』より筆者作成。

## （2）高卒就職者の就職先産業：学校基本調査から

続いて高卒就職者の就職先の産業について確認する。

高卒就職者の場合、およそ3分の1は製造業に就職するので、製造業比率に着目するが、今

回の対象者の高卒就職の期間に概ね該当する 2005 年から 2015 年について整理する（図表序－8）。なお 2008 年の金融危機は製造業に対して大きな影響を与えたため、2010 年以降未就職率が上昇したことは記憶に新しいところである<sup>1</sup>。

北海道については製造業があまり立地しておらず、県外就職者も少ないため、製造業への就職者割合はもともと低く、低いまま推移している。東京都については減少しており、この年齢層で製造業への就職者割合に変化があったことがわかる。長野県においてもリーマンショック直前に最も高くなったのち、減少している。この時期は製造業求人割合も減少しているため（労働政策研究・研修機構 2018）、製造業に就職する割合も低下したと考えられる。

図表序－8 製造業の就職者割合

|      | 製造業就職者割合 |       |       |
|------|----------|-------|-------|
|      | 北海道      | 東京都   | 長野県   |
| 2005 | 15.2%    | 27.0% | 50.5% |
| 2006 | 17.0%    | 26.0% | 50.8% |
| 2007 | 19.2%    | 25.7% | 51.9% |
| 2008 | 20.2%    | 26.3% | 57.3% |
| 2009 | 19.8%    | 23.1% | 54.0% |
| 2010 | 16.4%    | 20.2% | 44.6% |
| 2011 | 17.6%    | 23.0% | 52.3% |
| 2012 | 20.0%    | 21.8% | 53.6% |
| 2013 | 17.2%    | 19.3% | 46.0% |
| 2014 | 17.6%    | 18.9% | 44.6% |
| 2015 | 18.1%    | 18.8% | 46.2% |

資料出所：『学校基本調査』より筆者作成。

## 第4節 学歴構成

### （1）学校基本調査

当事者ではなく機関調査である「学校基本調査」は、高校卒業時の状況を知ることが出来る。ここでは 25－34 歳層の大学進学率・高卒就職率・高卒無業率に着目する（図表序－9）。

大学進学率は東京で極端に高く、長野県や北海道でも微増している。

高卒就職率は、リーマンショックからの回復が生じたため、長野県と北海道では対象者層の中で若い年齢ほど微増している。東京都では微減である。大学への進学率は、長野県では微増、東京都では上昇、北海道では横ばいといったところである。高卒無業率については北海道・東

<sup>1</sup> 労働政策研究・研修機構（2018）によれば、長野 D ハローワークにおいて 2012 年には求人が大幅に落ち込み、卸売・小売・サービス・29 人以下企業の割合が増え、2017 年には 2008 年と同水準に求人は回復したものの、建設が多くなり事務系が少なくなっている。

京都は低下、長野県では横ばいとなっている。

この3地域においては、東京都は大学進学率がかなり高く高卒就職者割合がかなり低い、高学歴化した地域である。長野県は中間であり、北海道の大学進学率は4割にとどまり、高卒就職者がまだ2割を超えている。

図表序－9 3地域の大学進学率・高卒就職率・高卒無業率

|       | 東京都  |     |      |     |            |      | 長野県  |     |      |      |            |          | 北海道  |     |      |      |            |     |
|-------|------|-----|------|-----|------------|------|------|-----|------|------|------------|----------|------|-----|------|------|------------|-----|
|       | 大学   | 短大  | 専門学校 | 就職  | 専修学校一般課程、他 | 無業   | 大学   | 短大  | 専門学校 | 就職   | 専修学校一般課程、他 | 無業+一時的仕事 | 大学   | 短大  | 専門学校 | 就職   | 専修学校一般課程、他 | 無業  |
| 2006年 | 55.0 | 0.7 | 12.9 | 8.1 | 12.5       | 10.8 | 41.6 | 3.3 | 21.9 | 17.5 | 10.4       | 5.2      | 37.5 | 2.4 | 18.9 | 21.2 | 10.7       | 9.3 |
| 2007年 | 57.8 | 0.7 | 10.5 | 8.8 | 11.5       | 10.7 | 43.7 | 2.4 | 20.4 | 18.1 | 10.9       | 4.4      | 38.6 | 1.9 | 18.7 | 22.3 | 10.0       | 8.6 |
| 2008年 | 60.0 | 0.7 | 9.2  | 8.8 | 11.0       | 10.3 | 44.9 | 2.5 | 17.9 | 19.3 | 11.2       | 4.3      | 40.6 | 1.9 | 17.1 | 23.0 | 9.8        | 7.6 |
| 2009年 | 61.0 | 0.6 | 8.2  | 8.0 | 11.6       | 10.7 | 45.2 | 2.2 | 17.9 | 18.6 | 10.9       | 5.2      | 41.7 | 1.8 | 16.0 | 21.8 | 10.3       | 8.5 |
| 2010年 | 61.5 | 0.7 | 8.6  | 7.1 | 10.3       | 11.9 | 43.8 | 2.2 | 21.3 | 16.3 | 9.5        | 6.9      | 41.3 | 1.7 | 17.4 | 19.6 | 11.3       | 8.7 |
| 2011年 | 60.8 | 0.7 | 9.9  | 7.1 | 9.3        | 12.2 | 43.4 | 2.3 | 21.3 | 17.4 | 10.7       | 4.9      | 39.8 | 1.4 | 18.1 | 21.9 | 10.1       | 8.7 |
| 2012年 | 61.7 | 0.6 | 10.9 | 7.1 | 9.2        | 10.6 | 43.0 | 2.2 | 20.5 | 19.2 | 11.5       | 3.6      | 39.3 | 1.5 | 18.3 | 22.8 | 10.4       | 7.7 |
| 2013年 | 61.0 | 0.5 | 11.4 | 7.5 | 9.2        | 10.4 | 40.6 | 2.1 | 21.7 | 19.6 | 11.8       | 4.1      | 39.3 | 1.4 | 18.0 | 24.3 | 9.1        | 8.0 |
| 2014年 | 62.0 | 0.5 | 11.3 | 7.8 | 8.2        | 10.1 | 41.0 | 1.7 | 20.3 | 22.6 | 10.0       | 4.4      | 40.5 | 1.4 | 18.7 | 25.5 | 6.9        | 7.0 |
| 2015年 | 62.3 | 0.5 | 10.5 | 8.3 | 8.7        | 9.8  | 41.6 | 1.9 | 19.6 | 22.3 | 9.2        | 5.4      | 41.5 | 1.2 | 18.0 | 26.8 | 5.5        | 7.0 |
| 期間平均  | 60.3 | 0.6 | 10.3 | 7.9 | 10.2       | 10.7 | 42.9 | 2.3 | 20.3 | 19.1 | 10.6       | 4.8      | 40.0 | 1.6 | 17.9 | 22.9 | 9.4        | 8.1 |

資料出所：付表1－18。

## (2) 国勢調査

国勢調査の学歴に関する質問は「不詳」が多いことで知られている。そのためここでは不詳および在学中を除いた数値を算出した。「学校基本調査」に比べると、大卒者割合が低く高卒者割合が高く出ていることに留意したい。

図表序－10 によれば、東京都は大卒であることがマジョリティであるが、北海道や長野県ではそうではない。北海道では高卒者が4割で大卒者を上回り、長野県では高卒者が3割を占め大卒者と同じ割合になっており、また短大・専門卒者が4分の1を占める。

図表序－10 国勢調査(2020)からみた学歴構成(不詳や在学中を除く)

|     |         | 中学   | 高校    | 短大・専門 | 大学    | 大学院   |
|-----|---------|------|-------|-------|-------|-------|
| 北海道 | 25－29歳層 | 4.1% | 39.5% | 24.1% | 32.6% | 2.2%  |
|     | 30－34歳層 | 5.2% | 39.9% | 24.5% | 28.5% | 2.7%  |
| 東京都 | 25－29歳層 | 1.8% | 16.5% | 13.9% | 59.7% | 8.1%  |
|     | 30－34歳層 | 2.4% | 17.9% | 15.5% | 54.1% | 10.1% |
| 長野県 | 25－29歳層 | 3.9% | 33.8% | 24.8% | 34.1% | 3.4%  |
|     | 30－34歳層 | 4.6% | 32.9% | 26.5% | 32.4% | 3.6%  |

資料出所：『国勢調査』より筆者作成。



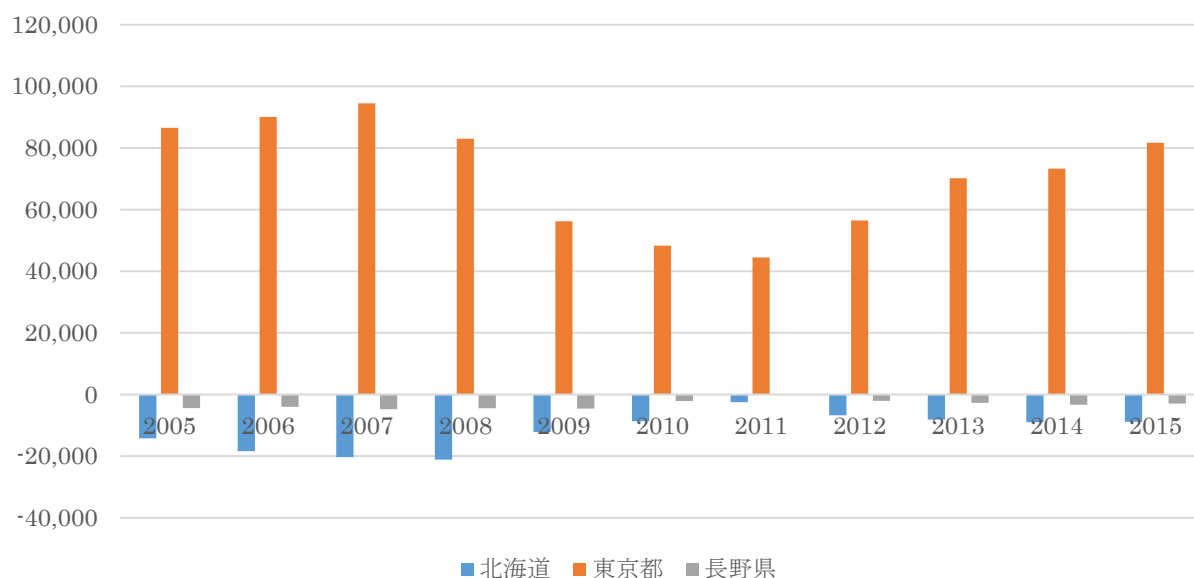
## 第5節 地域移動

### (1) 住民基本台帳人口移動報告

『住民基本台帳人口移動報告 2022 年（令和 4 年）結果の概要』によれば、北海道は 3476 人の転出超過、東京都は 38023 人の転入超過、長野県は 595 人の転入超過となっている。他方で 2015 年は、北海道の転出超過が 8862 人、東京都は転入超過数が 81696 人、長野県の転出超過数は 2934 人であったので、全体として近年は転入超過数も転出超過数も減少している。

よって調査の対象者が地域移動しやすい若い時期にあたる時期（2005 年～2015 年）は現在よりも地域移動数が多かったが（図表序－11）、今回の調査対象者についても傾向はあまり変わらず、北海道はやや転出があり、東京都は転入者が多く、長野県は転出数と転入数にあまり差がないバランスがとれた地域であると把握できる。

図表序－11 都道府県別転入超過数（2005 年～2015 年）



資料出所：『住民基本台帳人口移動報告 2022 年（令和 4 年）結果の概要』。

### (2) 高卒者の県外就職率

次に北海道と長野県の高卒卒業時の県外就職率に着目する（図表序－12）。

いずれも県外就職率は高くない。長野県は同じ水準を推移しているが、北海道ではリーマンショックの影響が現れる直前にやや高くなりその後減少している。ただし今回対象となった札幌市は北海道全体から進学のために集まり、全国規模の企業の支店が多く置かれているため、地域的には流入が多い地域であることに注意が必要である。東京都については神奈川県、千葉県、埼玉県等の転居を伴わない県外就職と解釈される。

なお地域移動については、第 7 章でも詳細に検討している。

図表序－12 県外就職率の推移

|      | 県外就職率 |       |       |
|------|-------|-------|-------|
|      | 北海道   | 東京都   | 長野県   |
| 2005 | 6.8%  | 9.1%  | 9.2%  |
| 2006 | 7.9%  | 9.2%  | 10.6% |
| 2007 | 10.0% | 8.8%  | 9.8%  |
| 2008 | 11.1% | 9.1%  | 10.0% |
| 2009 | 13.6% | 9.6%  | 9.2%  |
| 2010 | 10.0% | 8.4%  | 8.6%  |
| 2011 | 9.0%  | 10.4% | 9.4%  |
| 2012 | 8.1%  | 9.1%  | 8.1%  |
| 2013 | 7.7%  | 8.8%  | 7.9%  |
| 2014 | 7.0%  | 9.4%  | 8.8%  |
| 2015 | 7.5%  | 9.4%  | 8.7%  |

資料出所：『学校基本調査』。

## 第6節 本報告書での高卒労働市場類型

以上から、産業構造・学歴構造・地域移動のあり方について整理した。この間の若者のキャリアに関わる日本全体の変化については、大学進学率の上昇と雇用状況の改善とまとめることができる。2008年度調査で用いた高卒労働市場類型については、様々な変化が認められるものの、おおむね確認することができた。

【類型1】東京都は労働市場の状況がよく、産業構造はサービス業、とりわけ情報産業等のビジネスサービス中心である。東京都の高校出身者の大学進学率が高いが、地方から移動してきた若者の学歴はさらに高い（堀 2022）。都外からの流入者は多い。

【類型2】長野県は今でも製造業中心であり、大学進学率は上昇し高卒就職率は減少したが、新規高卒者は製造業に就職しており、依然として高卒無業率も低い。地域移動は少ない。

【類型3】北海道は、上記の2類型に比べると、社会サービスが強い産業構成となっている。大学進学率は上昇してはいるが、約4分の1は高卒で就職している。近年は全体として流出は少なくなっており、高卒就職者の道外への移動は少ない。

本報告書はこの類型に基づき分析を行っていく。

## 第7節 調査の概要

### (1)これまでの調査の経緯

今回実施した調査は、「若者のワークスタイル調査（地方版）」の 2022 年版（「第 2 回若者のワークスタイル調査（地方版）」）である。本報告書では主に、この調査と東京都で 2021 年に実施した「第 5 回若者のワークスタイル調査」（労働政策研究・研修機構 2022）と比較しながら分析を行う。

「若者のワークスタイル調査」は 2001 年から東京都で 5 年ごとに実施しており最新は 2021 年調査であり、比較検討のために過去には 30 代調査も実施している（図表序－13）。

図表序－13 「若者のワークスタイル調査」の概要

| 調査年   | 調査名                              | 地域           | 抽出方法                                                | 調査対象者                   | 調査対象者数                           |
|-------|----------------------------------|--------------|-----------------------------------------------------|-------------------------|----------------------------------|
| 2001年 | 第 1 回若者のワークスタイル調査                | 東京           | エリアサンプリング法<br>（フリーター1000人、<br>非フリーター1000人に<br>割り付け） | 18－29歳（学生・専<br>業主婦・夫除く） | 2000人                            |
| 2006年 | 第 2 回若者のワークスタイル調査                | 東京           | エリアサンプリング法<br>（割り付けなし）                              | 18－29歳（学生・専<br>業主婦・夫除く） | 2000人                            |
| 2011年 | 第 3 回若者のワークスタイル調査                | 東京           | エリアサンプリング法<br>（割り付けなし）                              | 20－29歳（学生・専<br>業主婦・夫除く） | 2058人                            |
| 2016年 | 第 4 回若者のワークスタイル調査                | 東京           | 無作為抽出・郵送法                                           | 25－34歳                  | 8000人に依頼・2992人回<br>答。回収率は37.4%。  |
| 2021年 | 第 5 回若者のワークスタイル調査                | 東京           | 無作為抽出・郵送法                                           | 25－34歳                  | 8000人に依頼・3244人回<br>答。有効回収率39.5%。 |
| 2008年 | 第 1 回（北海道版）<br>若者のワークスタイル調査（地方版） | 北海道<br>（札幌）  | エリアサンプリング法<br>（割り付けなし）                              | 20－34歳（学生・専<br>業主婦・夫除く） | 600人                             |
|       |                                  | 北海道<br>（釧路）  | 無作為抽出・郵送法                                           | 20－34歳（学生・専<br>業主婦・夫除く） | 240人に依頼・113人回<br>答・回収率47.1%      |
| 2008年 | 第 1 回（長野版）<br>若者のワークスタイル調査（地方版）  | 長野市          | エリアサンプリング法<br>（割り付けなし）                              | 20－34歳（学生・専<br>業主婦・夫除く） | 500人                             |
|       |                                  | 諏訪・茅<br>野・岡谷 | エリアサンプリング法<br>（割り付けなし）                              | 20－34歳（学生・専<br>業主婦・夫除く） | 500人                             |
| 2022年 | 第 2 回（北海道版）<br>若者のワークスタイル調査（地方版） | 札幌市          | 無作為抽出・郵送法                                           | 25－34歳                  | 1920人に依頼・683人回<br>答。有効回収率35.6%。  |
|       |                                  | 釧路市          | 無作為抽出・郵送法                                           | 25－34歳                  | 800人に依頼・294人回<br>答。有効回収率36.8%。   |
| 2022年 | 第 2 回（長野版）<br>若者のワークスタイル調査（地方版）  | 長野市          | 無作為抽出・郵送法                                           | 25－34歳                  | 1440人に依頼・578人回<br>答。有効回収率40.1%   |
|       |                                  | 諏訪・茅<br>野・岡谷 | 無作為抽出・郵送法                                           | 25－34歳                  | 1440人に依頼・487人回<br>答。有効回収率33.8%。  |
| 2011年 | 30代のワークスタイル調査                    | 東京           | エリアサンプリング法<br>（割り付けなし）                              | 30－39歳（学生・専<br>業主婦・夫除く） | 2000人                            |

### (2)若者のワークスタイル調査(地方版)について

「第 2 回若者のワークスタイル調査（地方版）」の設計については、前回 2008 年調査と同数の回答者数を目指して、回収率を 3 割程度と見込み調査票の配布数を決定した。長野市の若者 1440 人、諏訪市・茅野市・岡谷市（以下、諏訪地域とする）の若者 1440 人、札幌市の若者 1920 人、釧路市の若者 800 人が調査対象となった。調査方法は 2021 年に東京都で実施した「若者のワークスタイル調査」と同様の方法とし、住民基本台帳から無作為抽出した 25－

34歳の若者に対して郵送で調査を依頼、回答方法は郵送・WEB併用とした。長野調査の有効回答率は37.0%、北海道調査の有効回答率は35.9%であった。有効回答数は、北海道調査が977人、長野調査が1065人となったが、有効回答率の内訳は図表序-14の通りである。

図表序-14 有効回答率の内訳

|    |     | 25-29歳 30-34歳 |       | 25-29歳 30-34歳 |             |
|----|-----|---------------|-------|---------------|-------------|
| 男性 | 札幌市 | 29.0%         | 29.2% | 長野市           | 31.0% 35.7% |
|    | 釧路市 | 31.6%         | 31.3% | 諏訪地域          | 27.5% 27.2% |
| 女性 | 札幌市 | 39.0%         | 44.0% | 長野市           | 47.1% 46.8% |
|    | 釧路市 | 37.6%         | 46.7% | 諏訪地域          | 36.5% 45.2% |

学歴別に回答者の学歴構成を見ると（図表序-15）、先に示した『学校基本調査』や『国勢調査』に比べ、大学・大学院進学者割合が高くなっている。今回は都道府県全体で実施しているわけではないものの、調査対象者に高学歴層の割合が高いことに留意して分析を進める必要がある。

図表序-15 回答者の学歴別構成

|     | 高卒   | 専門・短大・高専卒 | 大学・大学院卒 | 中卒・高校中退 | 高等教育中退 | 在学中・その他 | 合計    | N    |
|-----|------|-----------|---------|---------|--------|---------|-------|------|
| 北海道 | 21.0 | 29.8      | 40.5    | 2.9     | 4.5    | 1.3     | 100.0 | 977  |
| 長野県 | 20.7 | 29.2      | 42.3    | 3.6     | 3.0    | 1.2     | 100.0 | 1065 |

以上のような調査の特徴を踏まえた上で、報告書は7章で構成される。

第1章ではキャリアを経年変化と地域差から整理し、第2章では職業意識の地域差を明らかにする。第3章では能力観について、第4章ではフリーターについて特にフォーカスする。第5章ではソーシャル・ネットワークに、第6章では公的支援に焦点を当てる。第7章では、地方に住む若者の地域移動経験の状況を取り上げる。

これらの分析をふまえ、終章では報告書内容の要約と政策提案を行う。

なお調査が多岐にわたるため、図表序-16に調査名と成果物の対応関係を示した。必要に応じて参照されたい。

図表序－16 調査名と成果物

| 調査年   | 調査名                                                             | 報告書                                                                                      |
|-------|-----------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------|
| 2001年 | 第1回若者のワークスタイル調査                                                 | 日本労働研究機構，2001<br>『大都市の若者の就業行動と意識<br>—広がるフリーター経験と共感—』<br>調査研究報告書No. 146                   |
| 2006年 | 第2回若者のワークスタイル調査                                                 | 労働政策研究・研修機構，2006<br>『大都市の若者の就業行動と移行過程<br>—包括的な移行支援にむけて—』<br>労働政策研究報告書No. 72              |
| 2011年 | 第3回若者のワークスタイル調査                                                 | 労働政策研究・研修機構，2012<br>『大都市の若者の就業行動と意識の展開<br>—第3回 若者のワークスタイル調査から—』<br>労働政策研究報告書No. 148      |
| 2016年 | 第4回若者のワークスタイル調査                                                 | 労働政策研究・研修機構，2017<br>『大都市の若者の就業行動と意識の分化<br>—第4回 若者のワークスタイル調査から—』<br>労働政策研究報告書No. 199      |
| 2021年 | 第5回若者のワークスタイル調査                                                 | 労働政策研究・研修機構，2022<br>『大都市の若者の就業行動と意識の変容<br>—第5回 若者のワークスタイル調査から—』<br>労働政策研究報告書No. 213      |
| 2008年 | 第1回（北海道版）<br>若者のワークスタイル調査（地方版）<br>第1回（長野版）<br>若者のワークスタイル調査（地方版） | 労働政策研究・研修機構，2009<br>『地方の若者の就業行動と移行過程』<br>労働政策研究報告書No. 108                                |
| 2022年 | 第2回（北海道版）<br>若者のワークスタイル調査（地方版）<br>第2回（長野版）<br>若者のワークスタイル調査（地方版） | 本報告書                                                                                     |
| 2011年 | 30代のワークスタイル調査                                                   | 労働政策研究・研修機構，2013<br>『大都市における30代の働き方と意識<br>—「ワークスタイル調査」による20代との比較から—』<br>労働政策研究報告書No. 154 |

## 参考文献

- 五味嗣夫，2017，「産業活性化と地域システム—諏訪地域の産業分析—」名古屋工業大学博士論文。
- 羽渕一代，2021，『北海道・京都府 20－30代暮らしの実態と価値観に関する調査 報告書』。
- 北海道経済同友会，2019，「エビデンスから北海道の未来を—北海道経済白書に向けて—」。
- 堀有喜衣，2022，「東京に出た若者たち」労働政策研究・研修機構／堀有喜衣ほか『JILPT 第4期プロジェクト研究シリーズ 日本社会の変容と若者のキャリア形成』労働政策研究・研修機構。
- 石井まこと・宮本みち子・阿部誠，2017，『地方に生きる若者たち インタビューからみえてくる仕事・結婚・暮らしの未来』旬報社。
- 岩脇千裕，2022，「脱工業化社会と新規学卒者のキャリア」労働政策研究・研修機構／堀有喜衣ほか『JILPT 第4期プロジェクト研究シリーズ 日本社会の変容と若者のキャリア形成』

労働政策研究・研修機構.

片山悠樹・牧野智和, 2018, 「教育社会学における「地方の若者」」『教育社会学研究』102 巻.  
文部科学省, 各年度, 『学校基本調査』.

中澤高志, 2024, 『ポスト拡大・成長の経済地理学』旬報社.

労働政策研究・研修機構, 2009, 『地方の若者の就業行動と移行過程』労働政策研究報告書No.  
108.

労働政策研究・研修機構, 2018, 『日本的高卒就職システムの現在—1997 年調査・2007 年調  
査・2017 年の事例調査から—』労働政策研究報告書No.201.

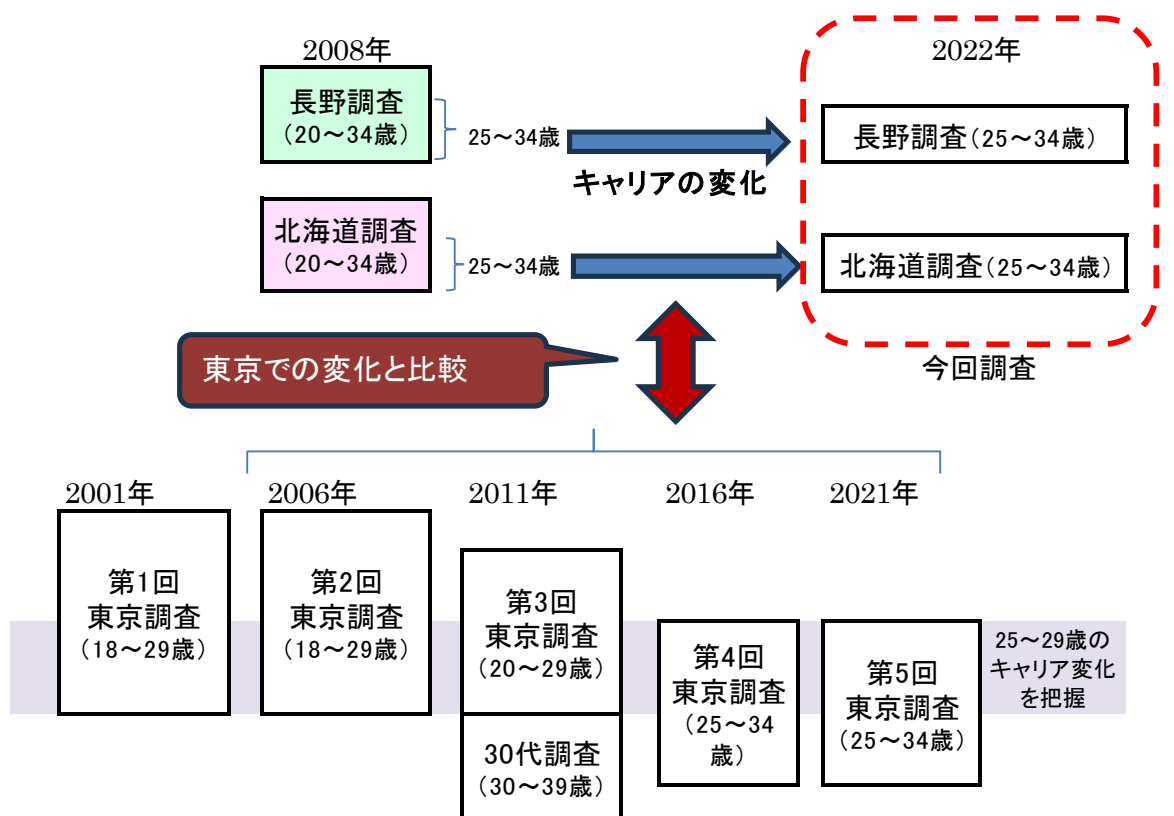
労働政策研究・研修機構, 2022, 『大都市の若者の就業行動と意識の変容—「第 5 回 若者の  
ワークスタイル調査」から—』労働政策研究報告書No.213.

# 第1章 地域の若者の職業への移行の変化

## 第1節 はじめに

本章では、2022年の長野調査及び北海道調査の結果を基に、就業状況を中心に若者の職業キャリアを整理し、それが14年前に同じ地区で実施した調査（2008年「第1回若者のワークスタイル調査（地方版）」、以下では2008年長野調査、2008年北海道調査と呼ぶ）<sup>1</sup>の結果とどう異なるのかを検討する。またそこから見えてくるそれぞれの地域の若者の職業キャリアの変化が、東京で行ってきた調査<sup>2</sup>（東京在住の若者を対象に2001年から5回にわたって行ってきた「若者のワークスタイル調査」、以下では東京調査と呼ぶ）で見られた変化の傾向とは異なるのか、またそれは学歴や性別によって違いがあるのかを明らかにしたい。ここでの検討の枠組みを図示すると図表1－1のようになる。変化のありようの地域差をとらえることから、その違いの背景にある地域的な要因を考え、それが若者のキャリア形成に及ぼす影響について考察する。

図表1－1 本章における検討の枠組み



<sup>1</sup> 詳細は序章を参照のこと。本章においては今回の調査対象（25～34歳）と年齢を合わせて再分析する。

<sup>2</sup> 詳細は序章を参照のこと。

最初に、東京調査で見られた若者の職業キャリアの変化を確認しておく。東京調査は、1990年代後半、高校卒業後に就職も進学もしていない者が増え、同時にフリーターを自称する若者が増えていた状況を学校から職業への移行過程の変化ととらえて、その実態を把握するために企画された。そうした状況が顕著な大都市として東京が選ばれた。分析においては、移行過程を就業の有無や雇用形態に注目して類型化し（＝職業キャリア類型）、性別や学歴、あるいは生家の豊かさなどの影響や当事者の意識の特徴などが検討されてきた。

直近は 2021 年に実施された第 5 回調査であるが、前回の地方調査の観察期間に近い第 2 回調査（2006 年）以降の東京の若者の職業キャリアの変化について 20 歳代後半層を中心に概観しておく<sup>3</sup>。まず、学校を卒業や中退で離れた（以下「離学」と呼ぶ）直後に正社員として就職した者は、2006 年調査では約 6 割であったが、2021 年調査では約 7 割に増えていた。2006 年調査の対象者の多くは就職氷河期世代であり、厳しかった卒業時の新卒市場の状況の反映であろう。この離学直後の就業状況は、男女の差はさほど大きくないが学歴差は大きかった。正社員就職者の割合でみれば、中途退学者で極めて低く、また卒業者では低学歴であるほど低い傾向が明らかであった。2021 年調査におけるこの割合は、大学・大学院卒の男女では 8 割強、短大・専門卒男女は 6 ～ 7 割、高卒男女は 5 割前後であり、2006 年調査でみられた学歴差より広がっていた（付表 1－1）。

離学から調査時点までの職業キャリアの変化を類型別にみる。「正社員定着」<sup>4</sup>と「転職・一時他形態」<sup>5</sup>は、ほぼ増加傾向にある。この 2 類型に「他形態から正社員」<sup>6</sup>を併せたものが調査時点での正社員であるが、その割合は男性で 2006 年の 7 割弱から約 8 割に、女性で 5 割程度から 7 割程度にと増えている。一方で、「非典型一貫」<sup>7</sup>は減少を続け、「他形態から正社員」についても男性では減少している。また、「正社員から非典型」<sup>8</sup>も大幅に減少している（付表 1－2）。

このように東京における若者の職業キャリアは全体として正社員化が進むと同時に、学歴による差がより鮮明になった。「正社員定着」は大学・大学院卒に多い類型で、2006 年調査の 20 歳代後半大学・大学院卒では男女とも半数弱がこの類型であったが、高卒男女ではこの類型は 2 割前後と少ない。さらに 2021 年調査になると、高卒女性ではこの類型は 1 割を切るほどに減り、一方大学・大学院卒男性では 5 割を超える水準で推移している。現職が正社員である割合でみれば、20 歳代後半の大学・大学院卒男性では 9 割に迫っており、高卒男

<sup>3</sup> 「若者のワークスタイル調査」は調査年によって対象年齢が異なり、2006 年から一貫してデータが取れるのは 25～29 歳層である。30～34 歳層は 2011 年以降のみデータがある（ただし 2011 年は 20 歳代の調査とは別に実施）。ここでは 25～29 歳層における変化を中心に紹介するが、30～34 歳層の 2011 年からの変化の傾向はほぼ 20 歳代後半層と変わらない。

<sup>4</sup> 離学直後から正社員で現在まで定着している類型。

<sup>5</sup> 離学直後正社員で、転職しているが現在も正社員である類型。うち正社員のみ経験を「正社員転職」、正社員以外の就業形態も経験を「正社員一時他形態」と分けて扱う場合もある。

<sup>6</sup> 離学直後は非典型雇用や無業・失業であったが、現在は正社員である類型。

<sup>7</sup> 離学直後は正社員以外であり、現在も非典型雇用である類型。

<sup>8</sup> 離学直後は正社員であったが、現職は非典型雇用である類型。



性の6割との差は大きい。なお、高卒男性の場合現職正社員のうち3分の1は「他形態から正社員」型であり、正社員になっているといっても曲折の多いキャリアであったことが推測される。

女性のキャリア変化を「非典型一貫」に注目してみる。2006年調査の20歳代後半高卒女性ではこの類型が4割程度と最も多い類型であったが、大学・大学院卒女性では同類型は2割程度と差があった。これが2021年調査になると、その差は大幅に広がった。高卒女性でも同類型は3割弱と少なくなっていたが、大学・大学院卒女性では4%と大きく減っていた。一方大学・大学院卒の女性では「転職・一時他形態」の増加が顕著で、現職が正社員である者の割合は8割に達し、現職正社員割合は同学歴の男性とあまり変わらない水準になっている（付表1-3）。

この間、初期にはリーマンショックの影響があったものの、全体としては新卒就職市場は良好で若者の正社員化は進んだといえるが、その中心は高学歴者であり、少数派となった高卒者の職業キャリアは相対的には不安定さを増し、男女とも学歴差は拡大した。一方で大学・大学院卒における男女のキャリアの違いは小さくなった。

## 第2節 長野調査における離学直後の状況の変化

この節では、今回の長野調査における離学直後の就業状況を2008年の同地域の調査と比較し、この間の変化を検討する。なお、長野調査は序章で述べた通り、長野市と諏訪地区の2地域で行っており、この両地域別の変化も併せて検討する。

図表1-2の上段の表は離学直後の就業状況についての今回の調査結果であり、下段は2008年調査の結果<sup>9</sup>である。「正社員（公務含む）」に注目すると、2022年調査の男性では約8割を占めており、2008年調査に比べると5%ポイントほど増えている。女性はいずれの年も7割5分程度で変わっていない。

一方、先にみた通り東京調査においては、ほぼ同じ期間に正社員就職者の割合は男女とも10%ポイント前後増えていた。2000年代半ばの調査の対象者にはいわゆる就職氷河期世代が多く含まれている（2008年調査対象者についていえば、学校卒業時期は高卒なら1992～2001年、大卒なら1996～2005年が大半である）。全般に就職環境が厳しかった世代であり、東京調査にはその影響が明らかにみられたのだが、長野においては2008年調査においても正社員就職者の割合は高く、就職氷河期世代への不況の影響はかなり抑えられていたのではないかと推測される。

なお、2021年東京調査の同年齢層（25～34歳）の離学直後の状況（付表1-4）に比べると、2022年の長野のほうが男女とも正社員就職者の割合は高い。現状においても長野のほうが離学直後に正社員として就職しやすい環境にあるのではないかとと思われる。

---

<sup>9</sup> 2008年調査は20～34歳を対象に行われたため、ここでは今回調査に合わせて25～34歳のみを抽出して再分析した。

図表 1－2 離学直後の状況（長野）

## ①2022 年調査

単位：％、N は実数

|     | 正社員<br>(公務<br>含む) | アルバイト・パート | 契約・派遣等 | 自営・家業 | 失業  | 無職で<br>何もして<br>いない | 無職で進<br>学準備・結<br>婚準備等 | その他 | 合計    | N   |
|-----|-------------------|-----------|--------|-------|-----|--------------------|-----------------------|-----|-------|-----|
| 男性  | 79.7              | 8.1       | 4.5    | 1.6   | 2.5 | 1.8                | 0.5                   | 1.4 | 100.0 | 444 |
| 女性  | 74.0              | 12.6      | 6.0    | 0.5   | 2.3 | 1.3                | 1.8                   | 1.4 | 100.0 | 554 |
| 男女計 | 76.6              | 10.6      | 5.3    | 1.0   | 2.4 | 1.5                | 1.2                   | 1.4 | 100.0 | 998 |

## ②2008 年調査

単位：％、N は実数

|     | 正社員<br>(公務<br>含む) | アルバイト・パート | 契約・派遣等 | 自営・家業 | 失業  | 無職で<br>何もして<br>いない | 無職で進<br>学準備・結<br>婚準備等 | その他 | 合計    | N   |
|-----|-------------------|-----------|--------|-------|-----|--------------------|-----------------------|-----|-------|-----|
| 男性  | 74.1              | 12.3      | 4.7    | 0.8   | 4.2 | 0.8                | 2.6                   | 0.5 | 100.0 | 382 |
| 女性  | 74.6              | 11.6      | 4.5    | 1.4   | 3.7 | 1.7                | 1.1                   | 1.4 | 100.0 | 354 |
| 男女計 | 74.3              | 12.0      | 4.6    | 1.1   | 3.9 | 1.2                | 1.9                   | 1.0 | 100.0 | 736 |

この離学直後の状況を学歴別にみるが、その前に 2 つの調査の間で進学状況がどう変わったかを確認しておきたい。2008 年調査対象世代（高校卒業はおおむね 1992 年～2001 年）と 2022 年調査対象世代（高校卒業はおおむね 2006 年～2015 年）の高校卒業後の大学進学者の割合を比較すると、男性では平均 24.3％から 42.9％、女性では平均 16.3％から 35.0％へと大きく上昇し、一方就職者の割合は男性で平均 25.5％から 19.1％、女性で平均 21.9％から 12.7％へと低下していた（付表 1－28 参照）。この間、明らかに高学歴化が進んだ。

さて、図表 1－3 の上段の表が 2022 年の今回調査の結果である。正社員就職者の割合は男女とも高学歴であるほど高く、中卒・学校中退では特に低い。これは東京調査と同じ傾向である<sup>10</sup>。下段の 2008 年調査と比べてみよう。

まず男性についてみると、大学・大学院卒<sup>11</sup>と短大・専門卒<sup>12</sup>の正社員就職者割合は 2022 年調査のほうが 5％ポイント程度高くなっているが、高卒はほとんど変わってない。学歴計での正社員就職者の増加は高学歴層での増加が大きな要因となっていたことがわかる。すなわち長野の男性においても学歴による差は拡大した。ただしその程度は東京よりかなり緩やかである。

<sup>10</sup> 付表 1－5 参照。

<sup>11</sup> 大学院中退を含む。

<sup>12</sup> 高等専門学校卒業者を含む。

図表 1－3 学歴別にみた離学直後の状況（長野）

## ①2022 年調査

単位：％、N は実数

|    | 正社員<br>(公務含<br>む) | アルバイ<br>ト・パート | 契約・派<br>遣等 | 自営・家<br>業 | 失業・無<br>職 | その他  | 合計    | N   |
|----|-------------------|---------------|------------|-----------|-----------|------|-------|-----|
| 男性 | 高卒                | 74.8          | 13.6       | 1.9       | 3.9       | 3.9  | 100.0 | 103 |
|    | 専門・短大卒            | 84.0          | 7.4        | 4.9       | 1.2       | 2.5  | 100.0 | 81  |
|    | 大学・大学院卒           | 87.7          | 2.6        | 4.8       | 0.4       | 4.0  | 100.0 | 227 |
|    | 中卒・学校中退           | 25.9          | 33.3       | 7.4       | 3.7       | 22.2 | 100.0 | 27  |
|    | 男性計               | 79.7          | 8.1        | 4.5       | 1.6       | 4.7  | 100.0 | 444 |
| 女性 | 高卒                | 67.3          | 15.8       | 5.9       | 0.0       | 8.9  | 100.0 | 101 |
|    | 専門・短大卒            | 81.6          | 7.2        | 7.7       | 0.0       | 3.4  | 100.0 | 207 |
|    | 大学・大学院卒           | 83.3          | 5.9        | 5.4       | 0.5       | 4.4  | 100.0 | 204 |
|    | 中卒・学校中退           | 7.7           | 69.2       | 0.0       | 5.1       | 10.3 | 100.0 | 39  |
|    | 女性計               | 74.0          | 12.6       | 6.0       | 0.5       | 5.4  | 100.0 | 554 |

## ②2008 年調査

単位：％、N は実数

|    | 正社員<br>(公務含<br>む) | アルバイ<br>ト・パート | 契約・派<br>遣等 | 自営・家<br>業 | 失業・無<br>職 | その他  | 合計    | N   |
|----|-------------------|---------------|------------|-----------|-----------|------|-------|-----|
| 男性 | 高卒                | 74.6          | 13.9       | 4.9       | 0.8       | 5.7  | 100.0 | 122 |
|    | 専門・短大卒            | 80.9          | 11.7       | 1.1       | 0.0       | 6.4  | 100.0 | 94  |
|    | 大学・大学院卒           | 81.8          | 5.3        | 5.3       | 0.0       | 6.8  | 100.0 | 132 |
|    | 中卒・学校中退           | 23.3          | 36.7       | 10.0      | 6.7       | 20.0 | 100.0 | 30  |
|    | 男性計               | 74.1          | 12.3       | 4.7       | 0.8       | 7.6  | 100.0 | 382 |
| 女性 | 高卒                | 80.2          | 12.4       | 0.8       | 1.7       | 2.5  | 100.0 | 121 |
|    | 専門・短大卒            | 80.0          | 8.0        | 5.3       | 2.0       | 3.3  | 100.0 | 150 |
|    | 大学・大学院卒           | 69.8          | 6.3        | 11.1      | 0.0       | 12.7 | 100.0 | 63  |
|    | 中卒・学校中退           | 15.0          | 50.0       | 0.0       | 0.0       | 35.0 | 100.0 | 20  |
|    | 女性計               | 74.6          | 11.6       | 4.5       | 1.4       | 6.5  | 100.0 | 354 |

注：学歴「その他・不明」については掲載を省いた。「専門・短大卒」には専門学校、短期大学、高等専門学校卒を含む。また「大学・大学院卒」には、大学院中退を含む。本章における学歴区分は、以下同様である。

女性についても 2008 年調査と比較する。まず 2008 年時点では、大学・大学院卒の正社員就職者の割合は高卒や専門・短大卒よりも低かった。2022 年には大学・大学院卒の正社員就職者は 10%ポイント以上増加し、一方で高卒者は 10%ポイント以上減少し、逆転している。女性全体で見た時には 2 時点の正社員就職者割合は変わらなかったが、学歴別にみると大きく変化していた。高卒女性のほうが正社員就職者割合は高かった状況から、東京と同じように高学歴であるほど高いという関係に変わっていた。

次に、長野県内で調査を行った 2 つの地域別の状況を確認しておく。煩雑さを避けるため、ここでは正社員就職者の割合だけを取り出した図表 1－4 で検討しよう。

序章で示した通り、両地域の産業構造にはそれぞれ特徴があり、概して言えば商業・サービス業の割合が大きい長野市と製造業が盛んな諏訪地区ということになる。高卒男性の新卒就職先は製造業が特に多いので、この特徴は高卒者の正社員就職に影響を与えると思われる。

図表 1－4 離学直後の正社員就職者割合の変化（長野・地域別）

単位：％

|    |         | 長野市   |       | 諏訪地区  |       |
|----|---------|-------|-------|-------|-------|
|    |         | 2022年 | 2008年 | 2022年 | 2008年 |
| 男性 | 高卒      | 73.9  | 69.2  | 75.4  | 78.6  |
|    | 専門・短大卒  | 79.2  | 77.8  | 90.9  | 85.0  |
|    | 大学・大学院卒 | 85.5  | 81.7  | 90.6  | 81.9  |
|    | 男性計     | 79.2  | 70.9  | 80.4  | 77.0  |
| 女性 | 高卒      | 66.7  | 81.3  | 67.9  | 79.5  |
|    | 専門・短大卒  | 80.0  | 77.5  | 83.3  | 83.6  |
|    | 大学・大学院卒 | 82.5  | 71.4  | 84.6  | 67.9  |
|    | 女性計     | 73.6  | 73.5  | 74.5  | 75.7  |

注：学歴「中卒・学校中退」「その他・不明」については掲載を省いた。離学直後の就業状況の全体像については、付表 1－8 を参照のこと。

まず男性についてみる。男性計を見ると 2008 年調査では諏訪地区の方が正社員就職者の割合は高かったが、2022 年調査では長野市が顕著に増えていて、両地域の差はほとんどなくなった。学歴別には 2008 年調査では高卒と専門・短大卒において、長野市より諏訪地区のほうが正社員就職者の割合は高かった。また 2022 年調査をみると諏訪地区の高卒者だけが 2008 年より低い水準になっている。2022 年調査の対象者には製造業に大きな影響を与えたリーマンショック直後の卒業者が含まれるので、その影響も考えられる。

女性についてまず計をみると、どちらの地区も 2 回の調査を通じて大きな変化はない。学歴別には両地域とも高卒者での正社員就職者割合が減り、大学・大学院卒では高まるという長野調査全体で確認した変化と同じものが起きていることがわかる。調査地域による違いはほぼない。

### 第3節 長野調査における職業キャリアの変化

この節では、離学直後から調査時点までの職業キャリアの変化を検討する。離学直後の就業状況には、男性では緩やかに、女性ではややドラステックに卒業した学校種の影響が強まっていた。卒業時の就業状況の差が広がったことはその後の職業キャリアにどうつながっているのだろうか。

東京調査同様、就業形態に注目したキャリア類型別の分布<sup>13</sup>を見てみよう（図表 1－5）。まず、「正社員定着」「転職・一時他形態」「他形態から正社員」の 3 つの類型に注目する。これらの合計が現職正社員の割合になるが（表の右端の数字）、この合計は 2022 年調査では男性の 8 割強、女性の約 6 割となった。下の 2008 年調査結果と比べると男性はほぼ変わらず、女性では 1 割程度高い。東京調査では男性では 7 割弱から約 8 割に、女性では 5 割程度から 7 割程度へという大幅な増加があったのだが、長野調査での増加は限定的だ。

<sup>13</sup> 長野調査におけるキャリアの類型化の詳細については付表 1－9 を参照されたい。

図表 1－5 職業キャリアの変化（長野）

## ①2022 年調査

単位：％、N は実数

|    | ①正社員<br>定着 | ②転職・<br>一時他<br>形態 | ③他形<br>態から正<br>社員 | 正社員<br>から非典<br>型 | 非典型<br>一貫 | 自営・<br>家業 | 現在無<br>業 | その<br>他・不<br>明 | 合計    | N   | 現職正社<br>員（①＋<br>②＋③） |
|----|------------|-------------------|-------------------|------------------|-----------|-----------|----------|----------------|-------|-----|----------------------|
| 男性 | 43.9       | 29.5              | 10.6              | 2.7              | 3.6       | 5.0       | 3.8      | 0.9            | 100.0 | 444 | 84.0                 |
| 女性 | 30.3       | 22.6              | 9.0               | 17.1             | 12.3      | 4.0       | 3.6      | 1.1            | 100.0 | 554 | 61.9                 |
| 合計 | 36.4       | 25.7              | 9.7               | 10.7             | 8.4       | 4.4       | 3.7      | 1.0            | 100.0 | 998 | 71.7                 |

## ②2008 年調査

単位：％、N は実数

|    | ①正社員<br>定着 | ②転職・<br>一時他<br>形態 | ③他形<br>態から正<br>社員 | 正社員<br>から非典<br>型 | 非典型<br>一貫 | 自営・<br>家業 | 現在無<br>業 | その<br>他・不<br>明 | 合計    | N   | 現職正社<br>員（①＋<br>②＋③） |
|----|------------|-------------------|-------------------|------------------|-----------|-----------|----------|----------------|-------|-----|----------------------|
| 男性 | 41.9       | 24.1              | 16.8              | 5.5              | 7.1       | 3.1       | 1.6      | 0.0            | 100.0 | 382 | 82.7                 |
| 女性 | 31.6       | 12.7              | 8.8               | 27.1             | 13.8      | 4.5       | 1.4      | 0.0            | 100.0 | 354 | 53.1                 |
| 合計 | 37.0       | 18.6              | 12.9              | 15.9             | 10.3      | 3.8       | 1.5      | 0.0            | 100.0 | 736 | 68.5                 |

3つの類型の中では最も多いのは「正社員定着」で、2022年調査では男性の4割強、女性の3割を占める。2008年もほぼ同じ割合であり、ほとんど変わっていない。2021年東京調査ではこのタイプの占める割合は男女とも長野とほぼ同じ数字となっているが、東京における2000年代半ばからの変化をみると1割程度の幅で増えている。すなわち現状では同じ水準でも、東京では増加した結果である。

一方、「転職・一時他形態」を2008年と比べると男女とも増加している。この増加は東京調査でも同様だった。このほか「他形態から正社員」の男性での減少、「正社員から非典型」の女性での大幅な減少も東京調査と同じ傾向である。すなわち正社員間の転職が増え、女性が正社員からパートなどの非典型雇用に転ずることが減るという変化が東京でも長野でも起こっていたということである。

この職業キャリアの変化を学歴別にみてみよう（図表1－6）。図は、学歴ごとに2008年調査における職業キャリアの分布と2022年調査におけるそれを比較したものである。

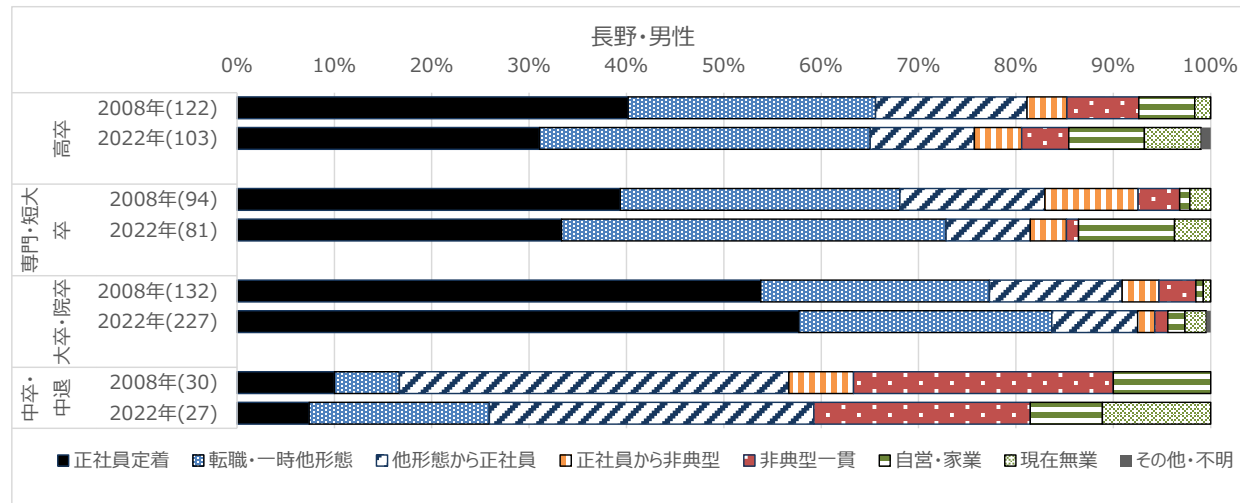
まず男性についてみる。現職が正社員である割合（「正社員定着」「転職・一時他形態」「他形態から正社員」の3つの類型の和）は、学歴が高いほど大きいことは両時点の調査で変わらないが、大学・大学院卒はやや増加しているが、高卒も専門・短大卒も減少している。さらに、内訳の「正社員定着」に注目すると、大学・大学院卒は増加だが、他の2学歴は明らかに減少している。学歴計では変化がごく小さかった男性の職業キャリアであるが、学歴別にみると学歴間の差が大きくなる方向での変化がみられる。ただし学歴間の差は、東京調査より小さい。一方、「転職・一時他形態」の増加、「他形態から正社員」の減少についてはいずれの学歴にも起こっていた変化であった。

最下段にある「中卒・中退」のグラフは他と大きく異なり、「他形態から正社員」と「非典型一貫」が多い。その特徴は東京調査にも共通するが、長野では 2008 年より減じている。また「転職・一時他形態」が増え、現職が正社員である者はあわせれば6割近くになっている。卒業者に比べればその水準は低いものの、東京調査よりは高くなっている。この類型の大半は中途退学者だと思われるが、東京より長野のほうが中退後に正社員になりやすい可能性がある。

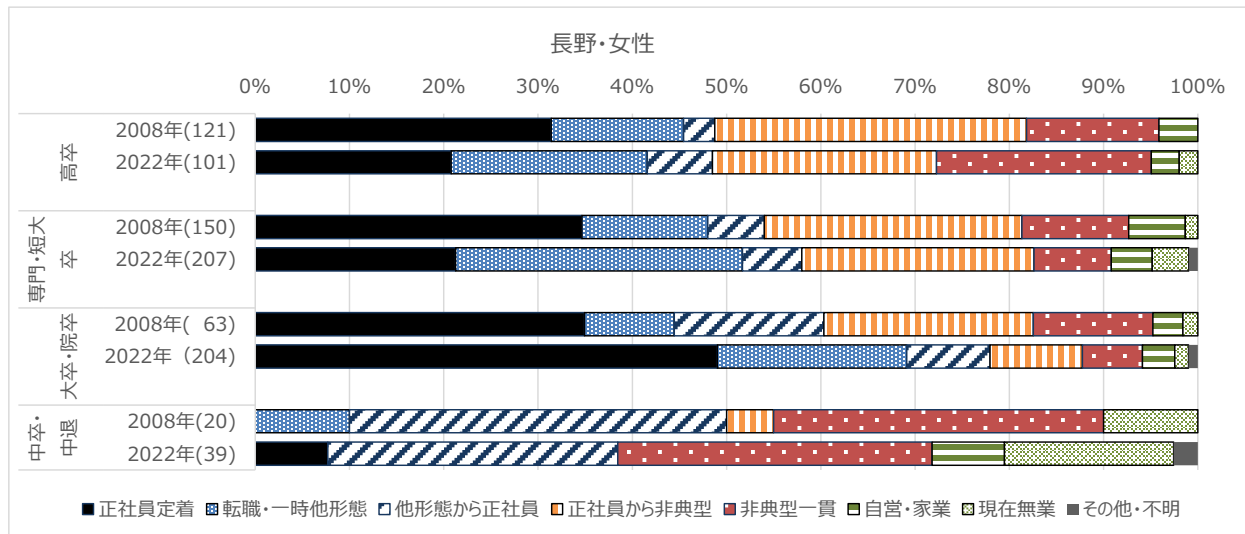
女性についてみよう。卒業者では、2008 年調査においても現職が正社員である割合は高学歴者ほど高い傾向はみられたが、2022 年には大学・大学院卒で現職が正社員である者が大幅に増加しており、学歴による差は明確になった。また「正社員定着」については、男性と同じように大学・大学院卒のみが増加し、他の2学歴では減少していた。その増減の幅は男性より大きく、学歴間の差はより顕著だといえる。加えて、女性で多かった「正社員から非典型」はどの学歴も減少しているが、大学・大学院卒の減少が著しい。さらに「非典型一貫」は高卒のみ増加している。学歴間のキャリアの差は明らかに拡大しており、東京調査で見られた以上に顕著な変化となっている。

図表1-6 性・学歴別職業キャリアの変化(長野)

①男性



## ②女性



注：学歴「その他・不明」については掲載を省いた。数値は付表 1－10 を参照のこと。各年の後の（ ）内はN。

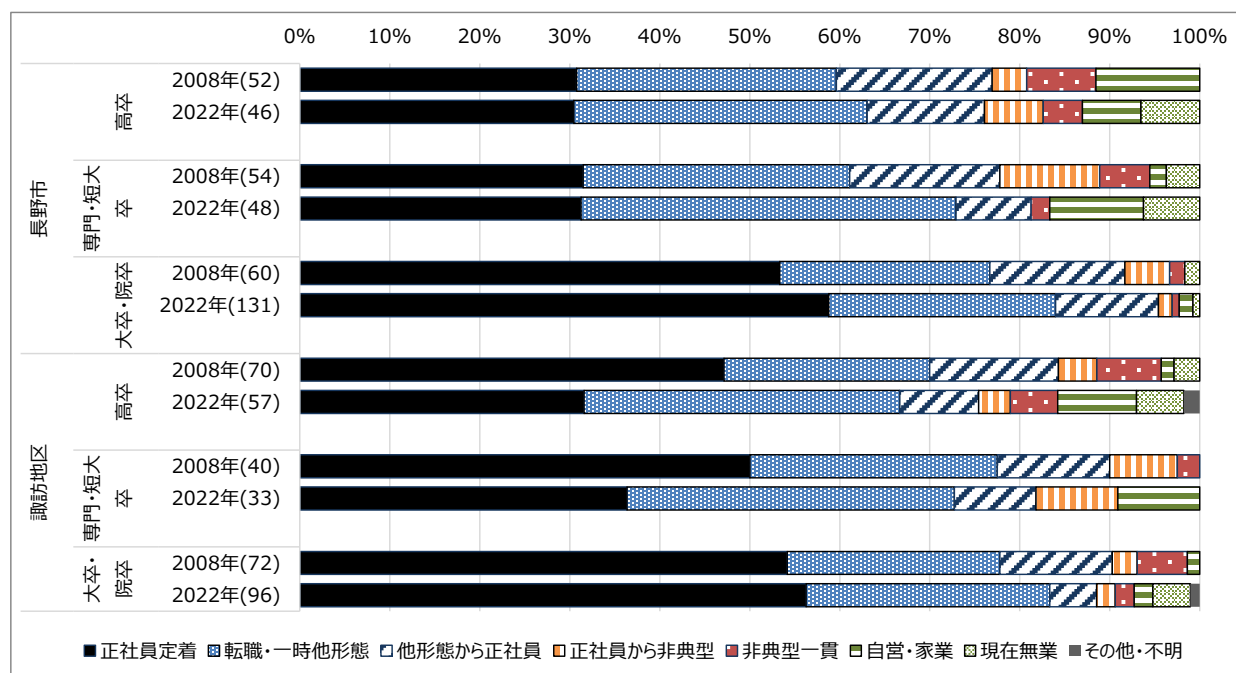
最下段の「中卒・中退」のグラフの特徴はほぼ男性と同じであるが、「非典型一貫」の割合はより大きい。この点も東京調査と変わらない。男性のこの類型では正社員となった人が増える傾向があったが女性ではむしろ減っており、無業者が増えている。

長野県内の調査地域による差異も確認しておく（図表 1－7）。いずれもサンプルサイズが小さくなるので、詳しくみても意味があるとは思えないので大まかに形状を比較しよう。男性の学歴別キャリアを両地域で比較してみると、学歴間の差異がより広がっているのは諏訪地域のように、高卒、専門・短大卒の現職正社員割合、および「正社員定着」の減少は確認できる。女性については、やはり諏訪地区で高卒者の現職正社員割合及び「正社員定着」が減少し「非典型一貫」がふえている。一方大学・大学院卒についてはどちらの地域でも現職正社員割合も「正社員定着」もかなり高まっている。これらの変化の背景には、両地域の産業構造の違いがあるのではないかと推測される。

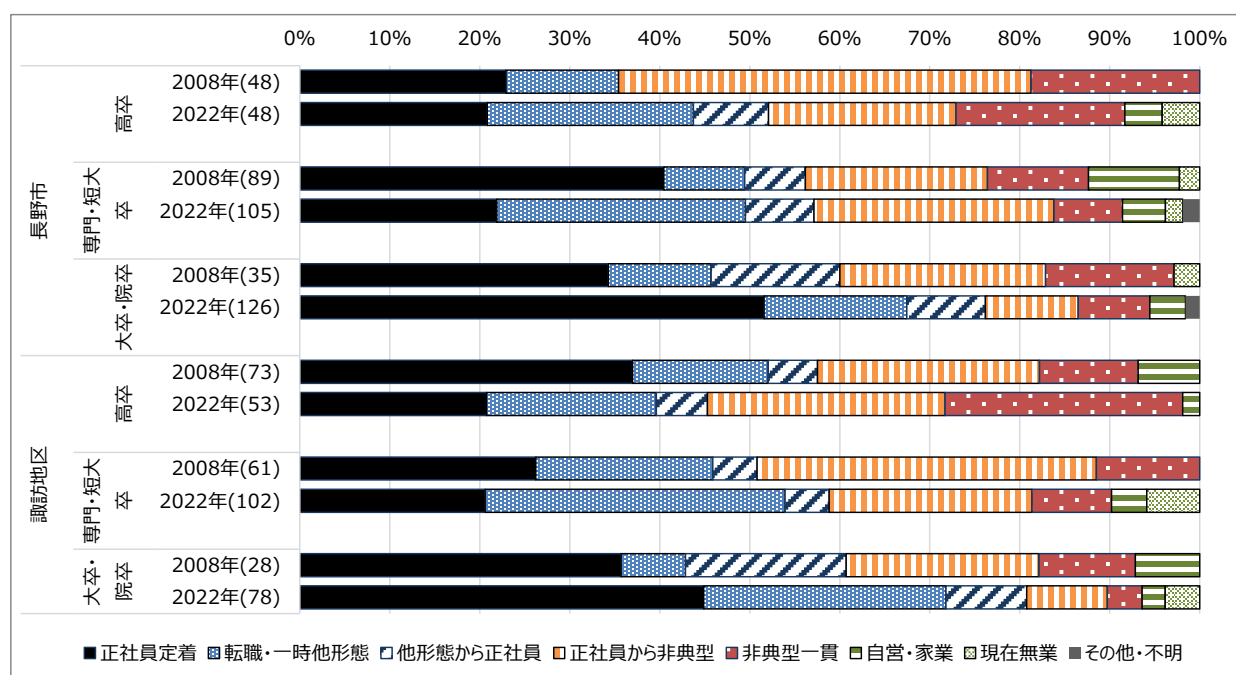


図表１－７ 性・学歴別職業キャリアの変化（長野県内の調査地域別）

①男性



②女性



注：学歴「その他・不明」「中卒・中途退学」については掲載を省いた。数値は付表１－１１を参照のこと。各年の後の（ ）内はN。

#### 第4節 北海道調査における離学直後の状況の変化

この節では、今回の北海道調査における離学直後の就業状況を 2008 年の同地域の調査と比較し、この間の変化を検討する。なお長野調査と同様、北海道の調査においても調査は 2



地域、すなわち札幌市と釧路市で行われており、この両地域別の変化も併せて検討する。

図表 1－8 の上段は離学直後の就業状況についての今回の調査結果であり、下段は 2008 年調査の結果<sup>14</sup>である。やはり「正社員（公務含む）」に注目しよう。男性についてみると、2022 年調査では約 7 割が正社員で就職しており、その割合は 2008 年調査より 10%ポイントほど増えている。女性は男性よりやや少なく 2022 年調査で 65%程度であるがやはり 10%ポイント程度増えている。東京調査でも離学直後に正社員となった割合は、ほぼ同じ期間に男女とも 10%ポイント前後増えており、北海道調査の結果はこれに類似している。

2022 年調査の結果を 2021 年東京調査の同年齢層（25～34 歳）の離学直後の状況（付表 1－4）と比べると、男性はかなり近似しているが、女性については「正社員（公務含む）」の割合は低い。東京同様に離学時の就職環境の改善は進んだものの、女性については正社員として就職しにくい何らかの要因がこの地域にはあると思われる。

図表 1－8 離学直後の状況（北海道）

①2022 年調査

単位：％、N は実数

|     | 正社員<br>(公務含<br>む) | アルバイ<br>ト・パート | 契約・派<br>遣等 | 自営・家<br>業 | 失業  | 無職で何<br>もしていな<br>い | 無職で進学<br>準備・結婚<br>準備等 | その他 | 合計    | N   |
|-----|-------------------|---------------|------------|-----------|-----|--------------------|-----------------------|-----|-------|-----|
| 男性  | 70.1              | 12.8          | 6.9        | 1.0       | 4.1 | 2.0                | 1.5                   | 1.5 | 100.0 | 391 |
| 女性  | 64.8              | 15.6          | 11.2       | 1.0       | 2.9 | 1.1                | 1.3                   | 2.1 | 100.0 | 526 |
| 男女計 | 67.1              | 14.4          | 9.4        | 1.0       | 3.4 | 1.5                | 1.4                   | 1.9 | 100.0 | 917 |

②2008 年調査

単位：％、N は実数

|     | 正社員<br>(公務含<br>む) | アルバイ<br>ト・パート | 契約・派<br>遣等 | 自営・家<br>業 | 失業  | 無職で何<br>もしていな<br>い | 無職で進学<br>準備・結婚<br>準備等 | 合計    | N   |
|-----|-------------------|---------------|------------|-----------|-----|--------------------|-----------------------|-------|-----|
| 男性  | 60.8              | 19.6          | 5.4        | 3.8       | 5.4 | 1.7                | 3.3                   | 100.0 | 240 |
| 女性  | 56.0              | 24.4          | 10.5       | 1.1       | 5.5 | 1.1                | 1.5                   | 100.0 | 275 |
| 男女計 | 58.3              | 22.1          | 8.2        | 2.3       | 5.4 | 1.4                | 2.3                   | 100.0 | 515 |

離学直後の状況を学歴別にみてみよう。北海道における 2008 年調査対象世代（高校卒業はおおむね 1992 年～2001 年）と 2022 年調査対象世代（高校卒業はおおむね 2006 年～2015 年）の高校卒業後の大学進学者の割合を比較すると、男性では平均 25.2%から 40.0%、女性では平均 13.1%から 28.3%へと上昇し、一方就職者の割合は男性で平均 31.2%から 22.9%、女性で平均 29.7%から 18.7%へと低下していた（付表 1－28 参照）。北海道においても高学歴化は進んでいた。

<sup>14</sup> 2008 年調査は 20～34 歳を対象に行われたため、ここでは今回調査に合わせて 25～34 歳のみを抽出して再分析した。

図表 1－9 が学歴別にみたものだが、先に下の 2008 年調査に注目しよう。「正社員（公務含む）」をみると、大学・大学院卒の数値は、男女とも高卒や専門・短大卒よりも低くなっている。ほぼ同じ時期の東京調査では高学歴者ほど高い傾向が明らかであったので、全く異なる。

図表 1－9 学歴別にみた離学直後の状況（北海道）

①2022 年調査

単位：％、N は実数

|        |         | 正社員<br>(公務含<br>む) | アルバイ<br>ト・パート | 契約・派<br>遣等 | 自営・家<br>業 | 失業・無<br>職 | その他  | 合計    | N   |
|--------|---------|-------------------|---------------|------------|-----------|-----------|------|-------|-----|
| 男<br>性 | 高卒      | 64.9              | 16.9          | 7.8        | 1.3       | 7.8       | 1.3  | 100.0 | 77  |
|        | 専門・短大卒  | 82.2              | 8.2           | 5.5        | 0.0       | 4.1       | 0.0  | 100.0 | 73  |
|        | 大学・大学院卒 | 76.8              | 8.2           | 5.8        | 1.0       | 7.2       | 1.0  | 100.0 | 207 |
|        | 中卒・学校中退 | 10.0              | 46.7          | 16.7       | 3.3       | 20.0      | 3.3  | 100.0 | 30  |
|        | 男性計     | 70.1              | 12.8          | 6.9        | 1.0       | 7.7       | 1.5  | 100.0 | 391 |
| 女<br>性 | 高卒      | 44.3              | 36.5          | 11.3       | 0.9       | 4.3       | 2.6  | 100.0 | 115 |
|        | 専門・短大卒  | 69.0              | 6.4           | 18.2       | 0.5       | 4.9       | 1.0  | 100.0 | 203 |
|        | 大学・大学院卒 | 82.6              | 7.0           | 4.1        | 1.7       | 4.1       | 0.6  | 100.0 | 172 |
|        | 中卒・学校中退 | 18.2              | 45.5          | 6.1        | 0.0       | 18.2      | 12.1 | 100.0 | 33  |
|        | 女性計     | 64.8              | 15.6          | 11.2       | 1.0       | 5.3       | 2.1  | 100.0 | 526 |

②2008 年調査

単位：％、N は実数

|        |         | 正社員<br>(公務含<br>む) | アルバイ<br>ト・パート | 契約・派<br>遣等 | 自営・家<br>業 | 無業（失<br>業含む） | 合計    | N   |
|--------|---------|-------------------|---------------|------------|-----------|--------------|-------|-----|
| 男<br>性 | 高卒      | 68.4              | 15.3          | 3.1        | 4.1       | 9.2          | 100.0 | 98  |
|        | 専門・短大卒  | 73.6              | 18.9          | 3.8        | 1.9       | 1.9          | 100.0 | 53  |
|        | 大学・大学院卒 | 58.3              | 16.7          | 10.0       | 1.7       | 13.3         | 100.0 | 60  |
|        | 中卒・学校中退 | 17.9              | 39.3          | 7.1        | 10.7      | 25.0         | 100.0 | 28  |
|        | 男性計     | 60.8              | 19.6          | 5.4        | 3.8       | 10.4         | 100.0 | 240 |
| 女<br>性 | 高卒      | 61.0              | 27.0          | 6.0        | 0.0       | 6.0          | 100.0 | 100 |
|        | 専門・短大卒  | 59.2              | 17.6          | 14.4       | 1.6       | 7.2          | 100.0 | 125 |
|        | 大学・大学院卒 | 51.6              | 25.8          | 9.7        | 3.2       | 9.7          | 100.0 | 31  |
|        | 中卒・学校中退 | 11.1              | 55.6          | 11.1       | 0.0       | 22.2         | 100.0 | 18  |
|        | 女性計     | 56.0              | 24.4          | 10.5       | 1.1       | 8.0          | 100.0 | 275 |

注：学歴「その他・不明」については掲載を省いた。

それが上段の 2022 年調査では、大幅に改善した。女性では明らかに逆転し、東京調査同様、高学歴者ほど正社員就職者割合が高い傾向が明確になっている。男性も大学・大学院卒は高卒よりも正社員就職者の割合が高くなった。ただし、専門・短大卒のほうがより高い点は変わらず、東京や長野の調査結果とは異なる特徴となっている。

なお、中卒・学校中退での正社員就職者割合が特に低い点は 2 時点で変わっていないし、またいずれの地域にも共通する傾向である。

次に北海道内で調査を行った2つの地域別の状況を確認しておく。長野調査で見たのと同様、ここでは正社員就職者の割合だけを取り出した図表1-10で検討しよう。なお、2008年の釧路調査についてはサンプルサイズが特に小さいので、比較対象とする際にも留意が必要である。

序章で示した通り、両地域の産業構造の特徴はそれほど顕著ではないが、卸売・小売が多い札幌市、食品製造などの小規模製造業が比較的多い釧路市ということができよう。

男性計をみると、札幌市も釧路市も正社員就職者割合は2008年より高い。学歴別にみると、釧路市の高等教育卒業生のそれは2008年には6割と低かったものが高まった。特に専門・短大卒で高くなっている。一方で高卒者については低下している。札幌市でも高等教育卒業生の正社員就職者割合は高まっているが、大きく伸びているのは大学・大学院卒である。また、高卒の低下は釧路市と同様にみられる。

女性計をみると、札幌市、釧路市とも2008年より2022年のほうが正社員就職者割合は高くなっている。学歴別には、釧路市では男性同様、高等教育卒業生の低かった正社員就職割合は大幅に高まっていた。一方札幌市では、大学・大学院卒の数値は高くなっているが、高卒の数値は大幅に低下している。

図表1-10 離学直後の正社員就職者割合の変化(北海道・地域別)

単位：％

|           | 札幌市   |       | 釧路市   |       |
|-----------|-------|-------|-------|-------|
|           | 2022年 | 2008年 | 2022年 | 2008年 |
| 高卒        | 67.6  | 68.0  | 62.8  | 69.6  |
| 男 専門・短大卒  | 80.8  | 73.9  | 85.7  | 60.0  |
| 性 大学・大学院卒 | 80.0  | 59.6  | 67.3  |       |
| 男性計       | 72.6  | 61.2  | 64.8  | 59.1  |
| 高卒        | 39.1  | 63.3  | 51.0  | 52.4  |
| 女 専門・短大卒  | 65.4  | 60.3  | 80.9  | 45.5  |
| 性 大学・大学院卒 | 83.1  | 51.7  | 80.0  |       |
| 女性計       | 65.1  | 57.5  | 64.1  | 45.7  |

注：学歴「中卒・中途退学」「その他・不明」については掲載を省いた。また、釧路市の2008年は専門・短大卒、および大学・大学院卒の対象者がわずかであったため高等教育卒業生としてまとめて示した。離学直後の就業状況の全体像については、付表1-12を参照のこと。

2000年代半ば以降の離学直後の状況の変化をまとめると、東京調査と同様、全体としては正社員での就職者が増加した。ただし、その水準は東京よりやや低く、長野に比べると明らかに低かった。就職環境は相対的には厳しい状況であったと推測される。学歴別には、大学・大学院卒の正社員就職者が2008年には他学歴より低い傾向があったものが逆転し、他地域同様、高まった。男性で専門・短大卒のほうが大学・大学院卒より正社員就職者割合が高い傾向は以前と同様にみられた。地域別には、札幌市では高卒女性の正社員就職者割合が大幅に低下し、釧路市では高等教育卒業生のそれが大きく上昇していた。

## 第5節 北海道調査における職業キャリアの変化

次に、離学直後から調査時点までの職業キャリアの変化を検討する。みてきた通り離学直後の正社員就職者割合は全体に高まり、特に大学・大学院卒で改善するなか、高卒女性のそれは大幅に低下していた。長野と同様に、男性では緩やかに、女性ではややドラステックに卒業した学校種の影響が強まったといえよう。その後の職業キャリアにこれがどうつながっているのかを検討する。

まず、就業形態に注目して類型化したキャリア類型別の分布<sup>15</sup>を見てみよう(図表1-11)。調査時点で正社員であるのは、「正社員定着」「転職・一時他形態」「他形態から正社員」の3つの類型である。これらの割合を合計してみると(表の右端の数字)、2022年調査では男性の約8割、女性の約6割となり、2008年調査結果と比べるといずれも高くなっており、その伸び幅は男性ではほぼ1割、女性で2割程度となっている。この伸び幅は東京調査と変わらない水準である。ただし、調査時点の正社員割合は、2021年東京調査(付表1-6)と比べると男性は変わらないが、女性は1割ほど低い。離学時も女性では正社員就職者割合が低い傾向があったが、調査時点でも低い。

3つの類型の中、2022年調査で最も多いのは「正社員定着」だが、男性の4割弱、女性の3割弱となっており、他地域より少し低い水準といえる。それでも2008年調査に比べれば男女とも1割程度の幅で増えている。東京調査でも「正社員定着」の増加幅はほぼ同じであり、正社員化は東京同様進んだといえる。ただし、調査時点の水準は北海道のほうが明らかに低い。

一方、正社員間の転職を経験している「転職・一時他形態」は東京でも長野でも増えていた類型であるが、北海道の男性は増えていない。女性については他地域同様に増えていて、同時に「正社員から非典型」の大幅な減少も他地域同様にみられた。すなわち女性が正社員を辞めたのちパートなどの非典型雇用に移るだけでなく、次も正社員として転職するという行動をとることがこの地域でも増えていた。

男性については、東京と長野では「他形態から正社員」の減少が共通してみられたのだが、北海道では変わっていなかった。東京や長野では離学直後にアルバイト等に就く人が減った結果、その後正社員に移る人も減ったと解釈しうるが、北海道では「他形態から正社員」の割合は変わらなかった。長野に比べれば離学直後の非正規割合は高いので、北海道では正社員への転職希望を持つ人が多いのかもしれない。

---

<sup>15</sup> 北海道調査におけるキャリアの類型化の詳細については付表1-13を参照されたい。

図表 1-11 職業キャリアの変化(北海道)

## ①2022 年調査

単位：％、N は実数

|    | ①正社員<br>定着 | ②転職・<br>一時他<br>形態 | ③他形<br>態から正<br>社員 | 正社員<br>から非典<br>型 | 非典型<br>一貫 | 自営・<br>家業 | 現在無<br>業 | その<br>他・不<br>明 | 合計    | N   | 現職正社<br>員 (①+<br>②+③) |
|----|------------|-------------------|-------------------|------------------|-----------|-----------|----------|----------------|-------|-----|-----------------------|
| 男性 | 36.6       | 26.6              | 17.6              | 2.8              | 6.9       | 3.8       | 4.9      | 0.8            | 100.0 | 391 | 80.8                  |
| 女性 | 25.3       | 20.7              | 12.4              | 13.9             | 15.0      | 3.0       | 7.4      | 2.3            | 100.0 | 526 | 58.4                  |
| 合計 | 30.1       | 23.2              | 14.6              | 9.2              | 11.6      | 3.4       | 6.3      | 1.6            | 100.0 | 917 | 67.9                  |

## ②2008 年調査

単位：％、N は実数

|    | ①正社員<br>定着 | ②転職・<br>一時他<br>形態 | ③他形<br>態から正<br>社員 | 正社員<br>から非典<br>型 | 非典型<br>一貫 | 自営・<br>家業 | 現在無<br>業 | その<br>他・不<br>明 | 合計    | N   | 現職正社<br>員 (①+<br>②+③) |
|----|------------|-------------------|-------------------|------------------|-----------|-----------|----------|----------------|-------|-----|-----------------------|
| 男性 | 22.5       | 28.3              | 17.5              | 5.0              | 12.5      | 10.4      | 3.3      | 0.4            | 100.0 | 240 | 68.3                  |
| 女性 | 16.7       | 11.6              | 13.1              | 21.5             | 26.9      | 5.1       | 4.4      | 0.7            | 100.0 | 275 | 41.5                  |
| 合計 | 19.4       | 19.4              | 15.1              | 13.8             | 20.2      | 7.6       | 3.9      | 0.6            | 100.0 | 515 | 54.0                  |

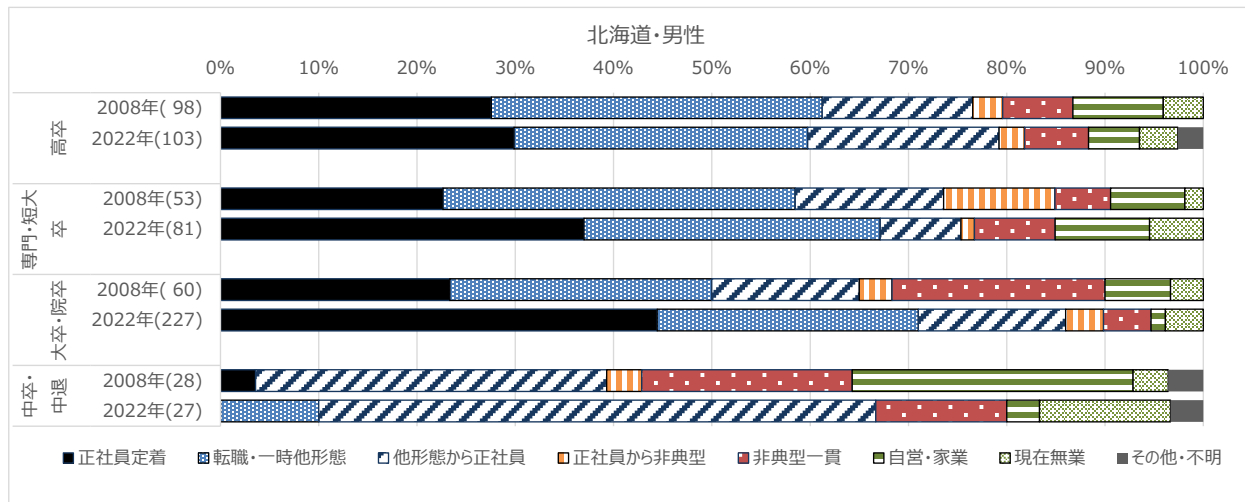
さらに、職業キャリアの変化を学歴別に検討する(図表 1-12)。図は、学歴ごとに 2008 年調査における職業キャリアの分布と 2022 年調査におけるそれを比較したものである。

まず男性についてみる。卒業者について、現職が正社員である割合(「正社員定着」「転職・一時他形態」「他形態から正社員」の 3 つの種類の和)にまず注目する。東京も長野も、学歴が高いほどこの割合が高い傾向が 2 時点ともにみられたのだが、北海道では 2008 年の大卒・大学院卒の現職正社員割合は 65% で高卒や専門・短大卒よりかなり低かった。それが 2022 年には 9 割近くまで伸びており、現職正社員割合は大学・大学院卒で最も高くなった。「正社員定着」だけを見ても、2008 年に最も割合が高かったのは高卒であったが、2022 年には大卒・大学院卒、専門・短大卒でこの類型が大きく伸びて高学歴者ほど高いという他の地域と同じ傾向になった。学歴計で増加がみられた「正社員定着」だが、これは大学・大学院卒と専門・短大卒での増加の影響が大きい。特に大卒は人数の上でも大きく増えており影響が大きい。

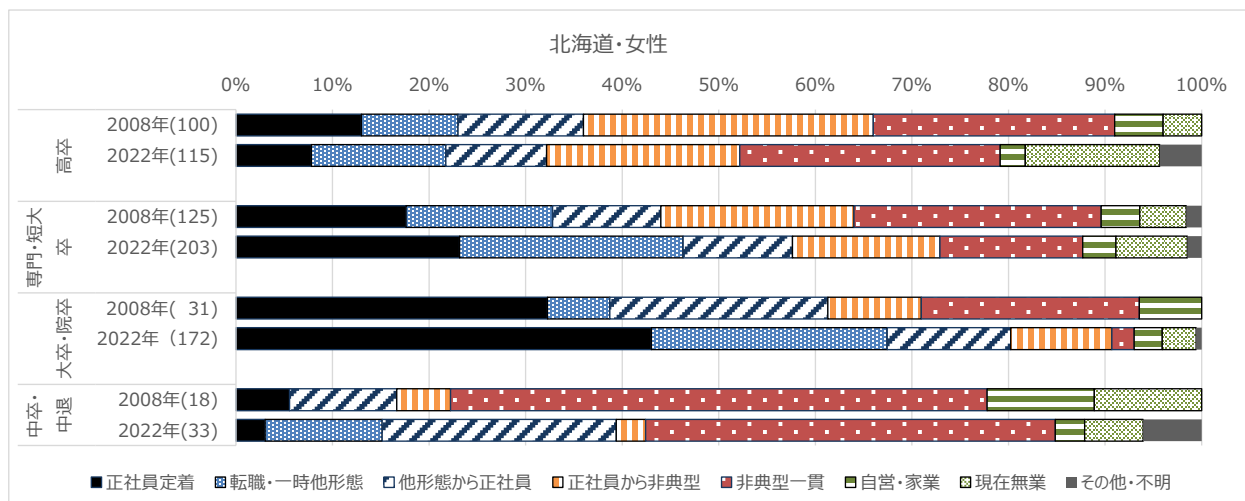
最下段の「中卒・中退」の 2022 年のグラフをみると「他形態から正社員」が非常に多く、他の学歴とは異なる。これは他地域でも見られた特徴だが、その割合は他地域より大きく、そして「非典型一貫」は他地域より少ない。北海道では男性の中途退学者が時間を経て正社員として採用されることが少なくないのではないかと推測される。

図表1－12 性・学歴別職業キャリアの変化（北海道）

①男性



②女性



注：学歴「その他・不明」については掲載を省いた。数値は付表1－14を参照のこと。各年の後の（ ）内はN。

女性についてみよう。卒業者では、現職が正社員である割合は、学歴が高いほど大きいことは両時点に共通だが、専門・短大卒と大学・大学院卒は増加しているのに対して高卒は減少している。内訳の「正社員定着」にも同様の動きがみられる。一方、2008年にはどの学歴でも多かった「非典型一貫」は大卒・大学院では大幅に減少しているのに対して、高卒はむしろ増加している。学歴間のキャリアの差は明らかに拡大している。学歴間格差の拡大は東京でも長野でも見られたが、北海道の差が最も大きいといえよう。

最下段の「中卒・中退」のグラフの特徴は「非典型一貫」の割合が非常に高いことである。2022年には正社員になった者が増えているものの、それでも4割を超える。この特徴は東京調査と共通している。

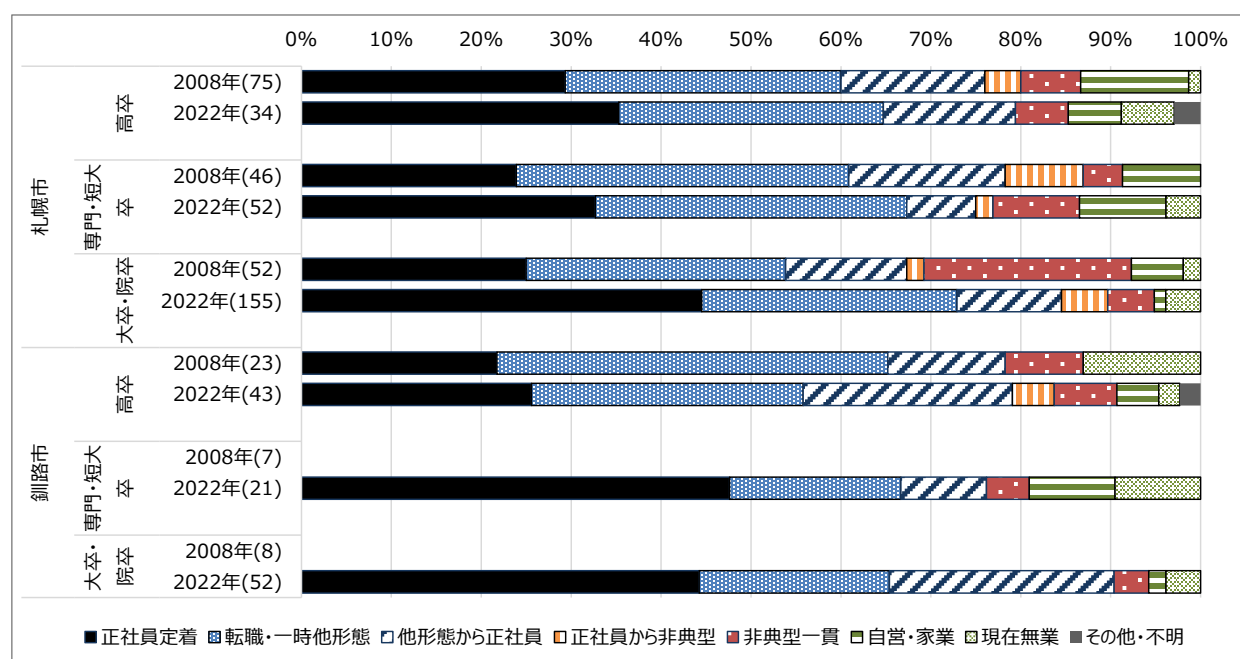
北海道内の調査地域による差異も確認しておく（図表1－13）。いずれもサンプルサイズが

小さく、特に釧路市の 2008 年調査の高学歴者はケースが少ないので掲載も省いている。男性についてみると、高卒については両地区の違いはあまりないようである。専門・短大卒、大学・大学院卒の 2022 年を比べてもあまり差がないように見える。

女性については、高卒の正社員割合は 2 時点とも釧路市のほうが低く、2022 年には全体では減っている「正社員から非典型」が増えており、他地域とは違う動きとなっている。専門・短大卒、および大卒の現職正社員割合は札幌市より高くなっており、釧路市の女性の学歴による差異は際立っている。これらの変化の背景には、両地区の産業構造の違いなどがあるのではないかと考えられる。

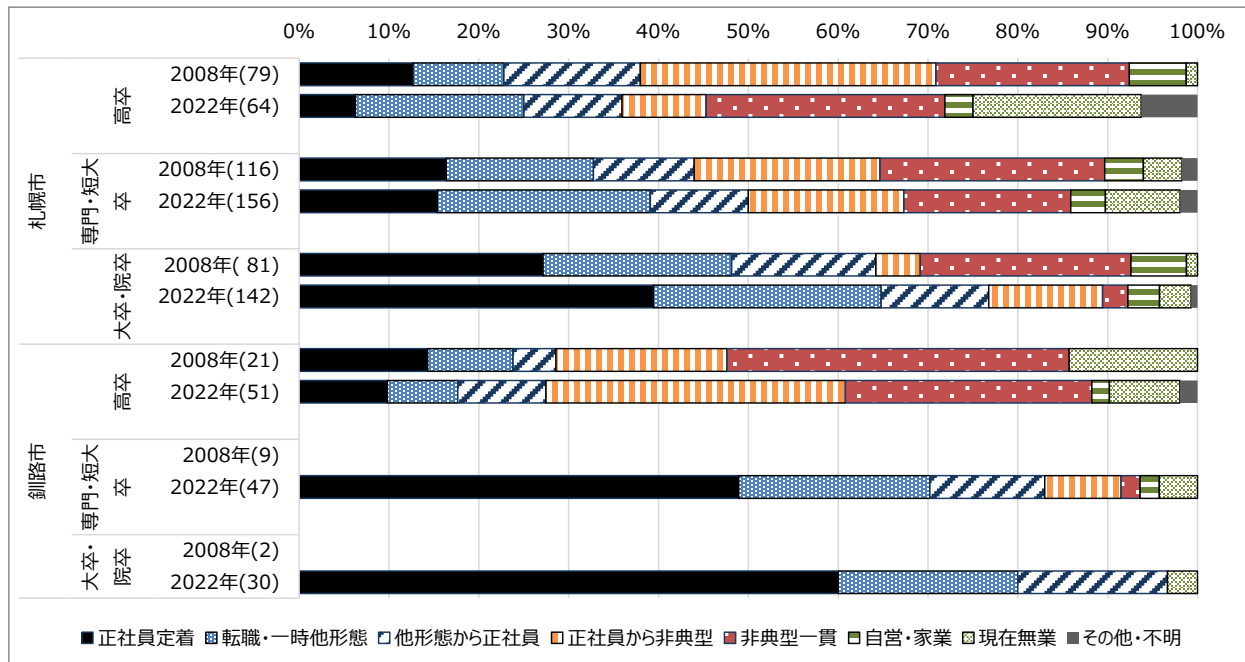
図表 1-13 性・学歴別職業キャリアの変化（北海道内の調査地域別）

①男性





## ②女性



注：学歴「その他・不明」「中卒・学校中退」については掲載を省いた。また、釧路市の2008年の「専門・短大卒」「大学・院卒」については、ケースがごくわずかなので掲載を省いた。数値は付表1-15を参照のこと。各年の後の（ ）内はN。

## 第6節 まとめ

本章では、2022年の「第2回若者のワークスタイル調査（地方版）」長野調査および同北海道調査と、同地域で2008年に行われた調査結果の比較から、それぞれの地域の若者の離学直後の状況とその後の職業キャリアがどのように変化したかを検討した。併せて、東京で行ってきた同調査で確認された同じ期間にみられた変化と比較し、地域による違いをみてきた。この節では見いだされた変化の違いを確認し、その背景にあるものについて若干考察を加えたい。

### 1. 離学直後の正社員就職

2000年代半ばの調査の対象者（24～34歳）には就職氷河期世代が多く含まれていることから、当時の調査に比べると直近の東京調査では離学直後の正社員就職者の割合の上昇がみられた。長野調査の場合、2008年調査でも正社員就職者割合は高く、2022年調査では男性でわずかな上昇がみられる程度で変化は小さかった。北海道調査では東京同様の正社員就職者割合の上昇がみられた。ただし、女性については上昇した結果においてもその水準は他地域より低かった。

高学歴であるほど離学直後に正社員で就職した者が多く、かつ学歴による差が拡大していることが東京調査では確認されている。長野の場合、男性の正社員就職者割合は高等教育卒業生でわずかに高まっていたが、他地域と異なり高卒のそれが高い水準で推移していること



から変化は小さかった。女性の場合は、2008 年調査の時点では大学・大学院卒の正社員就職者の割合は高卒や専門・短大卒よりも低く、高学歴であれば正社員就職割合が高いとはいえなかったが、2022 年には大学・大学院卒の正社員就職者が増加し、一方で高卒者のそれが低下して、東京と同じように高学歴であるほど高いという関係に変化していた。

北海道においては、2008 年調査時の正社員就職者割合は、男女とも、大学・大学院卒は高卒や専門・短大卒よりも低かった。それが 2022 年調査では、女性では明らかに逆転し、東京調査同様、高学歴者ほど正社員就職者割合が高い傾向が明確になった。男性も大学・大学院卒は高卒よりも正社員就職者の割合が高くなった。ただし専門・短大卒よりは低く、この点は変わっていなかった。

全体としては、長野においても北海道においても、男性では緩やかに、女性ではややドラステックに卒業した学校種の影響が強まったといえる。なお、中卒・学校中退での正社員就職者割合は特に低く、これはいずれの地域でもまたいずれの時点でも共通していた。

## 2. 職業キャリアの変化

離学から調査時点までの就業状況・雇用形態に注目して職業キャリアの類型化を行い、これを 2 つの時点の調査で比較した。

現職が正社員である者の割合は、東京調査においては男性では 7 割弱から約 8 割へ、女性では 5 割程度から 7 割程度へという大幅な増加があった。2022 年長野調査ではこの割合は、男性で 8 割強、女性で約 6 割であり、2008 年調査と比べると女性は 1 割程度の幅の増加、男性はほぼ同じ水準であり、長野での変化は小さかった。一方、2022 年北海道調査でのこの割合の数字は、男性で約 8 割、女性で約 6 割となっているが、2008 年調査結果と比べると男性ではほぼ 1 割、女性で 2 割程度の伸び幅となっていた。この伸び幅自体は東京調査と変わらず、北海道は東京と同じようにこの間に正社員化が進んだといえる。ただし、女性の現職正社員割合は長野にしろ北海道にしろ、2022 年時点では約 6 割であり東京より低い。

現職正社員は、「正社員定着」「転職・一時他形態」「他形態から正社員」の 3 つのタイプの合計となる。「正社員定着」は 2021 年東京調査では男性では 4 割強、女性では約 3 割で、2000 年代半ばと比べると、男女とも 1 割程度の幅で増えている。2022 年長野調査でも「正社員定着」は男性の 4 割強、女性の 3 割と数字は東京と同じだが、長野では 2008 年もほぼ同じ割合で変化していない。一方、2022 年北海道調査では、「正社員定着」は男性の 4 割弱、女性の 3 割弱で他地域より少し低い水準となっているが、2008 年調査に比べれば 1 割程度の幅で増えていた。「正社員定着」の増加幅は東京調査とほぼ同じであるが、調査時点の水準は北海道が明らかに低い。

一方、「転職・一時他形態」については、北海道の男性を除いて、いずれでも増加していた。また「正社員から非典型」の女性での大幅な減少もどの地域でも見られた。すなわち女性については、正社員間の転職が増え、正社員からパートなどの非典型雇用に転ずることが減る

という変化が何れの地域でも起こっていたということである。

男性については、東京と長野では「他形態から正社員」の減少が共通してみられたのだが、北海道では変わっていなかった。東京や長野では離学直後にアルバイト等に就く人が減った結果、その後正社員に転じる人も減ったと解釈しうる。北海道では長野に比べれば離学直後の非正規割合は高いので、正社員への転職希望を持つ人が多いのかもしれない。北海道の男性では正社員間の転職の増加も見られなかったので、若者の就職機会が他地域より限定されている可能性もある。

### 3. 学歴別の職業キャリアの変化

この職業キャリアの変化を学歴別に検討した。高学歴であるほど現職が正社員である者の割合が高い傾向が強まっていることが東京調査において指摘されている。

まず、男性についてみる。2008年長野調査においては、高学歴であるほど正社員割合もまた「正社員定着」の割合も高いといった傾向はさほど顕著ではないがみてとれた。2022年にはどちらの割合も大学・大学院卒では増加し、高卒と専門・短大卒では減少しており、その結果、学歴間の差は拡大していた。ただしその差の程度は東京調査より小さい。

一方、2008年北海道調査の男性では東京や長野と異なり、大卒・大学院卒の現職正社員割合は高卒や専門・短大卒よりかなり低かった。それが2022年には大幅に改善し、大学・大学院卒が最も高くなった。「正社員定着」についても、2008年に最も割合が高かったのは高卒であったが、2022年には大卒・大学院卒、専門・短大卒でこの類型が大きく伸びていた。これらの変化の結果、高学歴者ほど正社員割合や「正社員定着」割合が高い傾向は、程度の差はあるが、いずれの地域でも強まっていた。

なお、男性の「中卒・学校中退」学歴については、東京調査では「他形態から正社員」と「非典型一貫」が多い傾向が続いているが、長野調査では「転職・一時他形態」が増え、北海道調査では「他形態から正社員」が非常に多くなっており、東京より正社員になりやすい環境である可能性がある。

女性についても、東京調査では高学歴であるほど現職正社員である割合も「正社員定着」割合も高い傾向があり、さらに男性より学歴間格差が拡大していることが指摘されている。長野調査では、現職正社員割合は2008年調査でも高学歴者ほど高い傾向はみられたが、2022年の大学・大学院卒の伸びは著しく高卒との差は拡大した。また「正社員定着」割合も大学・大学院卒のみが増加し、他の2学歴では減少しており、男性以上に大きく変化している。加えて、大学・大学院卒では「正社員から非典型」が著しく減少し、一方高卒では「非典型一貫」が増加し、東京以上に学歴間のキャリアの差は拡大していた。

北海道でも現職正社員割合や「正社員定着」は高卒のみが減少し、専門・短大卒と大学・大学院卒は増加しており、学歴差は拡大していた。「非典型一貫」は大卒・大学院では大幅に減少しているのに対して、高卒は増加し、学歴間のキャリアの差は東京や長野以上に拡大し

ていた。

なお、女性の「中卒・学校中退」学歴については、「非典型一貫」が非常に多い特徴があり、これはいずれの地域にも共通している。

#### 4. 変化の背景にあるもの

こうした職業キャリアの変化に地域差がある背景を考えたい。まず、労働力需要側、すなわち地域の産業構造、その変化の様相の違いが一つの要因として考えられるだろう。労働力供給側については高校卒業後の進学行動の違いが考えられるのではないか。これらの点は序章でも取り上げたところだが、ここでは 2008 年調査時のそれとの変化という視点から考える。

まず産業構造である。次の図表 1-14 では 3 地域の従業者数で見た産業構成について、「経済センサス」（経済産業省）の 2009 年と 2021 年の 2 時点の調査結果を比較したものである<sup>16</sup>。2021 年のほうはすでに序章で提示したものの再掲となっている。図中の下線は減少幅の大きい産業、網掛けは増加幅の大きい産業である。東京の場合、もっとも増加幅が大きいのは「医療、福祉」であり、次いで「サービス業（他に分類されないもの）」、「情報通信業」、「学術研究、専門・技術サービス業」が増加している。序章で東京の特徴として挙げられていた「情報通信業」や「学術研究、専門・技術サービス業」は増加幅の大きい産業でもある。そしてこれらの従業者が増加した産業は、概して専門技術職が多く、高学歴の従業者が多い産業だといえる。一方で減少の幅が大きいのは「製造業」、「宿泊業、飲食サービス業」である。これらの産業は高卒者の採用が比較的多い産業といえることができるだろう。

長野県の場合、いずれの時点でも最も多くの従業者がいるのは「製造業」であるが、その割合は低下している。このほか低下幅の大きいのは、「卸売業・小売業」「生活関連サービス業、娯楽業」である。一方、大幅に増加したのが「医療、福祉」である。

北海道では、減少したのはやはりいずれの時点でも最も多くの従業者がいる「卸売業、小売業」である。次いで「宿泊業、飲食サービス」「生活関連サービス業、娯楽業」が減少している。その一方で大幅に増加したのが「医療、福祉」である。

東京では「情報通信業」をはじめ、多面的な産業の発展がみられるのに対して、長野も北海道も「医療・福祉」のみに集中していることに危惧を感じないわけでもないが、地方におけるこの産業の労働力需要が非常に大きいことは確かであろう。さらに、表には各産業従事者における女性比率を掲載した。「医療・福祉」の女性比率はいずれの地域でも 7 割程度となっており、この産業の拡大が女性の職業キャリアに及ぼす影響が大きいことは間違いないところである。北海道と長野で見たキャリアの変化が、高等教育卒の女性で特に大きかったことの背景には、地域におけるこの産業の拡大があることは指摘できるであろう。

---

<sup>16</sup> 2021 年は「活動調査」、2009 年は「基礎調査」である。「活動調査」はサンプリング調査、「基礎調査」全数調査という差があるが、比較は可能である。

図表 1－14 対象地域の産業大分類別民営事業所従業者割合の変化（構成比）

単位：％

|                   | 東京    |       |                | 長野    |       |                | 北海道   |       |                |
|-------------------|-------|-------|----------------|-------|-------|----------------|-------|-------|----------------|
|                   | 2009年 | 2021年 | 2021年の<br>女性比率 | 2009年 | 2021年 | 2021年の<br>女性比率 | 2009年 | 2021年 | 2021年の<br>女性比率 |
| 全産業               | 100.0 | 100.0 | 41.1           | 100.0 | 100.0 | 43.6           | 100.0 | 100.0 | 45.6           |
| 農林漁業              | 0.0   | 0.0   | 25.8           | 0.7   | 1.8   | 34.9           | 2.0   | 2.2   | 30.7           |
| 鉱業、採石業、砂利採取業      | 0.0   | 0.0   | 22.8           | 0.1   | 0.0   | 14.7           | 0.1   | 0.1   | 11.8           |
| 建設業               | 5.5   | 5.2   | 18.2           | 7.8   | 7.0   | 18.5           | 9.6   | 8.7   | 15.5           |
| 製造業               | 10.2  | 6.1   | 29.5           | 25.4  | 23.3  | 31.2           | 8.9   | 8.7   | 37.2           |
| 電気・ガス・熱供給・水道業     | 0.3   | 0.4   | 16.7           | 0.3   | 0.4   | 17.2           | 0.4   | 0.5   | 12.8           |
| 情報通信業             | 9.4   | 11.1  | 27.4           | 0.8   | 1.3   | 28.7           | 1.9   | 2.0   | 26.7           |
| 運輸業、郵便業           | 5.6   | 4.9   | 20.3           | 4.7   | 4.6   | 18.0           | 7.0   | 6.3   | 16.0           |
| 卸売業、小売業           | 21.2  | 20.7  | 42.9           | 21.0  | 18.4  | 47.0           | 22.9  | 20.8  | 47.9           |
| 金融業、保険業           | 4.5   | 4.5   | 47.6           | 2.6   | 2.2   | 54.0           | 2.5   | 2.3   | 55.6           |
| 不動産業、物品賃貸業        | 3.9   | 4.2   | 38.6           | 1.7   | 2.2   | 40.7           | 2.6   | 2.8   | 40.3           |
| 学術研究、専門・技術サービス業   | 4.8   | 6.4   | 35.9           | 2.1   | 2.3   | 35.5           | 2.4   | 2.8   | 33.4           |
| 宿泊業、飲食サービス業       | 9.9   | 7.5   | 51.3           | 9.8   | 9.0   | 58.1           | 10.3  | 8.5   | 59.1           |
| 生活関連サービス業、娯楽業     | 4.0   | 3.4   | 54.2           | 5.3   | 3.8   | 57.4           | 5.3   | 4.0   | 57.2           |
| 教育、学習支援業          | 3.8   | 4.0   | 49.3           | 2.2   | 2.1   | 53.7           | 2.7   | 2.8   | 52.6           |
| 医療、福祉             | 6.4   | 9.4   | 68.9           | 8.6   | 13.7  | 71.1           | 11.2  | 16.6  | 71.2           |
| 複合サービス事業          | 0.3   | 0.3   | 39.6           | 0.9   | 1.3   | 37.2           | 1.2   | 1.4   | 34.0           |
| サービス業（他に分類されないもの） | 10.1  | 11.9  | 42.3           | 6.0   | 6.5   | 43.1           | 9.0   | 9.5   | 44.8           |

注：網掛けは1％ポイント以上の増加、下線は1％ポイント以上の減少を示す。

出所：経済産業省「経済センサス調査」平成21年基礎調査、および令和3年活動調査から筆者作成。

労働力供給側の要因として、高等教育への進学者の増加の影響を考えてみたい。2008年調査対象世代と2022年調査対象世代では高校卒業時の進学行動が大きく異なることはすでに指摘してきたところである（付表1－28）。その変化を反映して、2022年調査における学歴構成は2008年調査に比べて、明らかに高学歴者が多くなっている。男性では長野、北海道ともに大学・大学院卒が5割強を占め、専門・短大卒と高卒はそれぞれ2割前後と減っている。女性では大学・大学院卒は3～4割、専門・短大卒は4割弱、高卒は2割程度まで減っている（図表1－15）。

その高等教育卒業者について、学校での専攻が医療、保健、福祉、教育関連の分野であった者の割合を見たものが図表1－16である。2008年に比べると明らかにこうした専攻を卒業した人が増えている。多くがこの分野の職業資格を取得するコースであっただろう。

すなわち、高等教育進学者の増加と同時にその中で地域での需要が拡大している医療・福祉分野の産業に対応した教育を専攻し、職業資格を取得する行動をとる若者が増えたということである。

図表 1－15 2008 年調査、および 2022 年調査対象の学歴構成

単位：％、N は実数

|    |     |       | 高卒   | 専門・短大<br>卒 | 大学・大学<br>院卒 | 中卒・学校<br>中退 | その他不<br>明 | 合計    | N   |
|----|-----|-------|------|------------|-------------|-------------|-----------|-------|-----|
| 男性 | 長野  | 2008年 | 31.7 | 24.5       | 34.9        | 8.0         | 0.8       | 100.0 | 375 |
|    |     | 2022年 | 22.8 | 18.4       | 52.0        | 5.6         | 1.2       | 100.0 | 425 |
|    | 北海道 | 2008年 | 40.5 | 22.4       | 25.0        | 11.6        | 0.4       | 100.0 | 232 |
|    |     | 2022年 | 19.7 | 18.6       | 53.8        | 6.8         | 1.1       | 100.0 | 370 |
| 女性 | 長野  | 2008年 | 34.5 | 42.5       | 17.8        | 5.2         | 0.0       | 100.0 | 348 |
|    |     | 2022年 | 18.7 | 37.4       | 37.5        | 6.0         | 0.4       | 100.0 | 530 |
|    | 北海道 | 2008年 | 36.5 | 45.2       | 11.8        | 6.1         | 0.4       | 100.0 | 263 |
|    |     | 2022年 | 20.0 | 38.7       | 34.5        | 6.2         | 0.6       | 100.0 | 481 |

図表 1－16 高等教育卒業者のうち、医療、保健、福祉、教育関連分野の専攻であった者の割合

単位：％、N は実数

|    |     |       | 専門・短大卒     | 大学・大学院卒    |
|----|-----|-------|------------|------------|
| 男性 | 長野  | 2008年 | 14.9 ( 94) | 6.8 (132)  |
|    |     | 2022年 | 65.4 ( 81) | 25.6 (227) |
|    | 北海道 | 2008年 | 11.3 ( 53) | 5.0 ( 60)  |
|    |     | 2022年 | 47.9 ( 73) | 20.8 (207) |
| 女性 | 長野  | 2008年 | 46.7 (150) | 23.8 ( 63) |
|    |     | 2022年 | 63.8 (207) | 37.7 (204) |
|    | 北海道 | 2008年 | 49.6 (125) | 29.0 ( 31) |
|    |     | 2022年 | 65.5 (203) | 26.2 (172) |

正社員として（転職をすることがあっても）長く就業する若者が、特に大学・大学院卒（の特に女性）で増えていることは、地域の産業構造の変化と進学行動の変化がうまくかみ合った結果だということもできるだろう。

一方で、高卒女性についてはこの間にキャリアは不安定化した。また、中卒・中退者はいずれの地域でもキャリア形成は難しい。とりわけ女性では正社員になったものは少数にとどまる。

本章では長野と北海道という 2 つの地域における若者の職業キャリアについて 2000 年代半ばと比べてどう変化してきたのか、東京における変化と対応させながら見てきた。ここまでの内容からどのような政策的示唆が得られるだろうか。

まず、2008 年の調査では高卒女性よりも不安定なキャリアであった高学歴女性が正社員として長期に働き続ける傾向が明らかにみられたことに注目したい。その背景には地域における医療・福祉産業の発展があった。地域の発展産業とそれに対応した専門性を培う高等教育や職業能力開発施設における訓練を連動させることの重要性が指摘できるだろう。ただし今回確認できたのは医療・福祉分野に偏った発展であり、この産業の発展のみで地方経済が持続可能なのかは疑問である。医療・福祉分野以外でこの間従業者割合に一定の増加がみられたのは長野県の農林漁業だけであった。ここにスマート農業などの技術革新を伴った新た

な発展の芽があるかまでは確認できなかったが、それを期待したいところである。現状でも労働政策は地域の産業政策との連携を持っていると思われるが、さらにそれを深め、地域の次の発展の方向を見据えた能力開発プログラムの開発など連携した対応が望まれる。

一方でそれぞれの地域のこれまで主な産業は割合は減ってはいるものの、今でも主な産業であり続けている。長野県（特に諏訪地区）の高卒男性のキャリアは他地域より明らかに正社員中心の安定的なものとなっているが、製造業の割合が高い地域であることが影響していることは間違いないところであろう。製造業においても今後の発展のためには **DX** をはじめとする技術革新が欠かせないところである。中小製造業における **DX** 関連の人材開発などを後押しする施策の充実も期待したい。

さらに、今回の調査でいずれの地域で最も不安定なキャリアであると推測されたのは学校中途退学者であり、次いで高卒女性であった。サポステにおける学校連携事業などを通じた中退予備軍・中退者へのキャリア支援、また、専門実践教育訓練給付金制度などを通じた高卒女性への長期的な職業能力開発機会の提供などを期待する。

## 第2章 職業意識の地域差はあるのか

### 第1節 はじめに

本章では、東京都・長野県（長野市・諏訪地域）・北海道（札幌市・釧路市）に住む 25－34 歳層の職業意識の地域差について検討することを目的とする。

若者の職業意識についての議論はこれまで数多くなされているが、経年的に実証的な調査を用いて分析された研究はごく少ない。おそらく過去に実施されていた正社員の若者に対する「一社志向」を尋ねた日本生産性本部の調査が最も知られていると思われるが（公益財団法人 日本生産性本部「働くことの意識調査」）、対象者が研修対象になった新入社員で無作為抽出された調査ではない。若者の移行が不安定化した 90 年代以降に、モニター調査ではなく社会調査において比較可能な職業意識項目を尋ねている「若者のワークスタイル調査」は珍しい存在である。

これまで東京都を対象とした「若者のワークスタイル調査」では、若者（25－29 歳層）の職業意識が「堅実化」していると捉えてきたが、2021 年に実施した第 5 回調査（以下、東京都調査）においては「堅実化」傾向が弱まり、仕事離れ傾向が高まったことが明らかになった。しかし調査対象は東京都という大都市の若者に限られていたため、地方の若者の状況については把握できなかった。

他方で羽渕ら（羽渕 2018・成田・羽渕 2021）は、地方を条件不利地域、地方中枢都市、政令指定都市に分類し、北海道と京都府、広島県において調査を実施した。これらの一連の調査は職業意識に特化したものではないが、若者の意識の相違は地域差ではなく、学歴差から主に説明できるという知見を導いている。地域によって学歴構成が異なることが意識の違いに見えているとの仮説である。

また堀（2022）は東京への移動者と出身者の職業意識について、東京への移動者は出身者に比べてモチベーションが高く、学歴や収入も高いことを明らかにした。移動経験も職業意識に影響を与えている可能性があるが、詳しくは 7 章で扱われる。

そこで本章は東京都調査と地方調査との比較を行うが、特に東京都調査で確認された傾向である「堅実化」の反転と「仕事離れ」という傾向が地方調査でも確認されるかどうかについて、学歴や雇用形態を考慮しながら検討を行う。

なお東京都調査と今回の調査では、東京都調査は緊急事態宣言中に実施されたが、地方調査はコロナから回復途上の時期に実施されたという影響がある。また 2008 年地方調査では職業意識の項目が省略されたため、過去調査とは比較できない。

使用するデータについては、東京都調査にあわせて専業主婦や学生は除いている。以下は、職業意識に対する設問に対して、「そう思う」「ややそう思う」を足し合わせた割合について整理する。

## 第2節 職業意識の地域差の全体像

本節では、職業意識の地域差を把握する。

ここでは男女別に地域ごとにクロス集計を行い、カイ二乗検定により有意差が見られた項目と見られなかった項目ごとにみていく。また網掛けしているセルは、大学・大学院卒のみに限っても有意差がみられた項目である（次節で詳しく検討）。

男性について東京都調査と地方調査との比較については（図表2－1）、「今の世の中、定職に就かなくても暮らしていける」「将来のことを考えるよりも今を楽しく生きたい」「若いうちは自分のやりたいことを優先させたい」というような現在志向は一般には大都市で高いと思われるがちである。しかしいずれも東京都で最も低いという結果になった。「一つの企業に長く勤めるほうがよい」という一社主義や、「職業生活に役立つ資格を取りたい」という資格指向、「自分に向いている仕事が見つからない」という自分探し志向の割合は東京都で低くなった。

もっとも地域差が見られたのは「特定の企業や組織に所属せず、独立した形での仕事がしたい」というフリーランス志向や「有名になりたい」であり東京都で飛び抜けて高かった。フリーランスと呼ばれるような働き方は地方ではあまり見られないことが一つの要因であろう。

より地域ごとに詳細にみると、北海道内や長野県内でも差がある項目として、「今の世の中、定職に就かなくても暮らしていける」（札幌市＞釧路市、長野市＞諏訪地域）、「将来のことを考えるよりも今を楽しく生きたい」（札幌市＜釧路市、長野市＜諏訪地域）、については、より都市部にある札幌市や長野市と、釧路市や諏訪地域で対照的である。

「一つの企業に長く勤めるほうがよい」（札幌市＜釧路市、長野市＜諏訪地域）、「職業生活に役立つ資格を取りたい」（札幌市＜釧路市、長野市＜諏訪地域）、というように、一社主義や資格志向は都市部ではない方が高い。「自分に向いている仕事が見つからない」（札幌市＜釧路市、長野市＞諏訪地域）についてはやや傾向が異なり、釧路市と長野市で高くなっている。



図表2-1 25-34 歳層の職業意識(男性) 有意差がある項目

|      | 今の世の中、定職に就かなくても暮らしていける* | 将来のことを考えるよりも今を楽しく生きたい** | 若いうちは仕事よりも自分のやりたいことを優先させたい** | 一つの企業に長く勤めるほうがよい*** | 職業生活に役立つ資格を取りたい† | 有名になりたい* | 自分に向いている仕事かわからない** | 特定の企業や組織に所属せず、独立した形で仕事がしたい*** | N    |
|------|-------------------------|-------------------------|------------------------------|---------------------|------------------|----------|--------------------|-------------------------------|------|
| 札幌市  | 49.0%                   | 48.7%                   | 65.0%                        | 47.9%               | 78.3%            | 27.0%    | 56.3%              | 41.1%                         | 263  |
| 釧路市  | 38.3%                   | 57.0%                   | 63.3%                        | 60.2%               | 85.9%            | 28.9%    | 63.3%              | 43.0%                         | 128  |
| 長野市  | 42.5%                   | 44.6%                   | 65.8%                        | 55.4%               | 83.8%            | 25.4%    | 59.6%              | 36.3%                         | 240  |
| 諏訪地域 | 35.8%                   | 53.9%                   | 64.2%                        | 60.8%               | 85.8%            | 28.9%    | 53.4%              | 36.8%                         | 204  |
| 東京都  | 37.1%                   | 42.5%                   | 56.5%                        | 47.1%               | 79.0%            | 34.7%    | 49.2%              | 71.9%                         | 1382 |

注：\*\*\*p<.001,\*\*p<.01,p<.05,†p<.10

続いて有意差がなかった項目をみると(図表2-2)、近年の仕事離れ傾向は東京都だけの特徴ではなく、地方でも高くなっていることが分かる。できれば仕事はしたくないという割合は、東京よりも地方において高くなっている。

図表2-2 25-34 歳層の職業意識(男性) 有意差がない項目

|      | いろいろな職業を経験したい | やりたい仕事なら正社員でもフリーターでもこだわらない | 将来は独立して自分の店や会社を持ちたい | フリーターより正社員で働いたほうがトクだ | 専門的な知識や技術を磨きたい | ひとの役に立つ仕事をしたい | ひとよりも高い収入を得たい | できれば仕事はしたくない | うつや障害などで働きづらさを感じたことがある | N    |
|------|---------------|----------------------------|---------------------|----------------------|----------------|---------------|---------------|--------------|------------------------|------|
| 札幌市  | 50.6%         | 39.2%                      | 38.0%               | 81.0%                | 84.4%          | 80.2%         | 81.0%         | 65.0%        | 33.5%                  | 263  |
| 釧路市  | 58.6%         | 40.6%                      | 39.1%               | 84.4%                | 87.5%          | 84.4%         | 86.7%         | 65.6%        | 28.1%                  | 128  |
| 長野市  | 49.6%         | 36.3%                      | 32.1%               | 83.3%                | 85.4%          | 79.6%         | 80.8%         | 67.9%        | 35.0%                  | 240  |
| 諏訪地域 | 53.9%         | 35.8%                      | 35.8%               | 85.8%                | 89.2%          | 85.3%         | 82.4%         | 59.3%        | 32.4%                  | 204  |
| 東京都  | 48.0%         | 32.9%                      | 36.6%               | 84.7%                | 90.9%          | 83.5%         | 80.8%         | 59.8%        | 28.3%                  | 1382 |

次に女性について整理するが(図表2-3)、男性に比べると、地域差のある項目が多くなっている。また男性同様に、現在志向の項目で東京都よりも地方の方が高く、フリーランス志向・有名志向は東京都で高くなっている。「専門的な知識や技術を磨きたい」という専門技術志向や、「ひとよりも高い収入を得たい」とする高収入志向も、東京都で高い。「自分に向いている仕事かわからない」「できれば仕事はしたくない」は地方の方が高くなっている。特に仕事離れ志向は女性において地域差が大きく、東京都よりも地方の方が高くなっている。

地域ごとにより詳細にみると、「今の世の中、定職に就かなくても暮らしていける」「将来のことを考えるよりも今を楽しく生きたい」「若いうちは自分のやりたいことを優先させたい」というような現在志向や、「やりたい仕事なら正社員でもフリーターでもこだわらない」

は札幌市で高くなっている。「専門的な知識や技術を磨きたい」「有名になりたい」は東京都で高い。

「できれば仕事はしたくない」は、男性と異なり女性では地域差があり、東京で低く、長野市・諏訪地域・札幌市・釧路市の順で高くなる。

図表2-3 25-34歳層の職業意識(女性) 有意差がある項目

|      | 今の世の中、定職に就かなくても暮らしていける* | 将来のことを考えるよりも今を楽しむ** | 若いうちは仕事よりも自分のやりたいことを優先させたい* | やりたい仕事なら正社員でもフリーターでもこだわらない† | 将来は独立して自分の店や会社を持ちたい* | 専門的な知識や技術を磨きたい*** |
|------|-------------------------|---------------------|-----------------------------|-----------------------------|----------------------|-------------------|
| 札幌市  | 41.7%                   | 50.0%               | 63.3%                       | 47.1%                       | 21.1%                | 77.9%             |
| 釧路市  | 29.6%                   | 47.9%               | 60.6%                       | 43.0%                       | 19.7%                | 80.3%             |
| 長野市  | 29.7%                   | 36.3%               | 55.8%                       | 38.3%                       | 14.2%                | 81.8%             |
| 諏訪地域 | 33.5%                   | 39.0%               | 61.8%                       | 45.8%                       | 18.3%                | 80.5%             |
| 東京都  | 36.9%                   | 40.3%               | 53.6%                       | 39.3%                       | 22.4%                | 86.1%             |

|      | ひとの役に立つ仕事をした† | 有名になりたい** | ひとよりも高い収入を得たい† | 自分に向いている仕事がない*** | できれば仕事はしたくない*** | 特定の企業や組織に所属せず、独立した形で仕事がしたい*** | N    |
|------|---------------|-----------|----------------|------------------|-----------------|-------------------------------|------|
| 札幌市  | 79.4%         | 13.0%     | 66.4%          | 62.2%            | 66.7%           | 25.8%                         | 384  |
| 釧路市  | 83.1%         | 9.9%      | 67.6%          | 66.2%            | 67.6%           | 28.9%                         | 142  |
| 長野市  | 87.5%         | 13.9%     | 66.3%          | 60.7%            | 58.4%           | 22.8%                         | 303  |
| 諏訪地域 | 85.3%         | 17.5%     | 72.1%          | 54.2%            | 61.0%           | 28.3%                         | 251  |
| 東京都  | 84.6%         | 20.0%     | 72.3%          | 52.5%            | 54.5%           | 73.0%                         | 1557 |

注：\*\*\*p<.001, \*\*p<.01, p\* $\leq$ .05, † p<.10

女性では「一社主義」「資格志向」は地域差がない項目となっている（図表2-4）。

図表2-4 25-34 歳層の職業意識(女性) 有意差がない項目

|      | いろいろ<br>な職業を<br>経験した<br>い | 一つの企<br>業に長く<br>勤めるほ<br>うがよい | フリー<br>ターより<br>正社員で<br>働いたほ<br>うがトク<br>だ | 職業生活<br>に役立つ<br>資格を取<br>りたい | うつや障<br>害などで<br>働きづら<br>さを感じ<br>たことが<br>ある | N    |
|------|---------------------------|------------------------------|------------------------------------------|-----------------------------|--------------------------------------------|------|
| 札幌市  | 51.0%                     | 52.6%                        | 76.8%                                    | 84.1%                       | 35.9%                                      | 384  |
| 釧路市  | 54.2%                     | 58.5%                        | 80.3%                                    | 83.1%                       | 30.3%                                      | 142  |
| 長野市  | 44.2%                     | 54.8%                        | 82.5%                                    | 87.8%                       | 33.7%                                      | 303  |
| 諏訪地域 | 52.6%                     | 57.0%                        | 83.3%                                    | 82.5%                       | 33.9%                                      | 251  |
| 東京都  | 51.2%                     | 52.5%                        | 81.4%                                    | 83.2%                       | 30.0%                                      | 1557 |

### 第3節 学歴を統制した職業意識

次に、学歴を統制して地域差をみる。ここでは大卒者のみに限定して有意差がある項目を整理した。

先ほどと同じように、男性において有意差がある項目が少ない(図表2-5)。男女とも共通して「今の世の中、定職に就かなくても暮らしていける」「自分に向いている仕事が見つからない」「特定の企業や組織に所属せず、独立した形での仕事がしたい」は地域差が見られ、特にフリーランス志向は男女とも東京都で極端に高い。

図表2-5 25-34 歳層の職業意識(大卒男性) 有意差がある項目

|      | 今の世の<br>中、定職<br>に就かな<br>くても暮<br>らしてい<br>ける† | 有名にな<br>りたい† | 自分に向<br>いている<br>仕事があ<br>らないう<br>*<br>*** | 特定の企<br>業や組織<br>に所属せ<br>ず、独立<br>した形で<br>の仕事が<br>したい | N   |
|------|---------------------------------------------|--------------|------------------------------------------|-----------------------------------------------------|-----|
| 札幌市  | 50.3%                                       | 24.5%        | 55.5%                                    | 35.5%                                               | 155 |
| 釧路市  | 32.7%                                       | 32.7%        | 63.5%                                    | 30.8%                                               | 52  |
| 長野市  | 41.2%                                       | 23.7%        | 61.1%                                    | 30.5%                                               | 131 |
| 諏訪地域 | 36.5%                                       | 35.4%        | 57.3%                                    | 33.3%                                               | 96  |
| 東京都  | 36.1%                                       | 34.9%        | 48.2%                                    | 71.6%                                               | 991 |

注：\*\*\* $p<.001$ , \*\* $p<.01$ , \* $p<.05$ , †  $p<.10$

女性において現在志向は札幌市で高く(図表2-6)、独立志向は長野市と諏訪地域で低い。「自分に向いている仕事が見つからない」は釧路市で高く、諏訪地域や東京都で低い。「できれば仕事はしたくない」は東京都で低く、フリーランス志向は東京都で飛び抜けて高い。

図表2-6 25-34 歳層の職業意識(大卒女性) 有意差がある項目

|      | 今の世の中、定職に就かなくても暮らしていける† | 若いうちは仕事よりも自分のやりたいことを優先させたい* | 将来は独立して自分の店や会社を持ちたい* | 自分に向いている仕事かわからない* | できれば仕事はしたくない* | 特定の企業や組織に所属せず、独立した形で仕事がしたい*** | N   |
|------|-------------------------|-----------------------------|----------------------|-------------------|---------------|-------------------------------|-----|
| 札幌市  | 48.6%                   | 66.2%                       | 21.8%                | 62.7%             | 72.5%         | 28.9%                         | 142 |
| 釧路市  | 36.7%                   | 56.7%                       | 23.3%                | 76.7%             | 63.3%         | 36.7%                         | 30  |
| 長野市  | 32.5%                   | 56.3%                       | 8.7%                 | 61.1%             | 61.1%         | 18.3%                         | 126 |
| 諏訪地域 | 33.3%                   | 62.8%                       | 10.3%                | 52.6%             | 60.3%         | 24.4%                         | 78  |
| 東京都  | 34.4%                   | 50.8%                       | 21.6%                | 52.7%             | 53.5%         | 73.3%                         | 998 |

注：\*\*\*p<.001, \*\*p<.01, p\* <.05, † p<.10

#### 第4節 正社員間の職業意識の地域差

本節では現在の就業形態別に、地域ごとに分析する。なお正社員以外の就業形態のサンプルサイズが小さくなってしまったため、以下は正社員の職業意識の比較を示す。

男性について（図表2-7）、「今の世の中、定職に就かなくても暮らしていける」は札幌市と長野市で高く、「将来のことを考えるよりも今を楽しく生きたい」は釧路市と諏訪地域で高い。「若いうちは仕事よりも自分のやりたいことを優先させたい」は4地域いずれも高くなっている。これら「堅実性」に関わる項目はいずれも東京都で低くなっており、相対的に高い「堅実性」を示している。

一社主義は釧路市と諏訪地域で高く、「専門的な知識や技術を磨きたい」は諏訪地域と東京都で特に高い。有名志向は東京都で高い。「自分に向いている仕事かわからない」は釧路市で高く、諏訪地域や東京都で低い。フリーランス志向は東京都で飛び抜けて高い。

図表2-7 男性正社員の職業意識

|      | 今の世の中、定職に就かなくても暮らしていける*** | 将来のことを考えるよりも今を楽しく生きたい** | 若いうちは仕事よりも自分のやりたいことを優先させたい** | 一つの企業に長く勤めるほうがよい*** | 専門的な知識や技術を磨きたい** | 有名になりたい* | 自分に向いている仕事かわからない*** | 特定の企業や組織に所属せず、独立した形で仕事がしたい*** | 合計   |
|------|---------------------------|-------------------------|------------------------------|---------------------|------------------|----------|---------------------|-------------------------------|------|
| 札幌市  | 49.8%                     | 45.5%                   | 64.0%                        | 49.8%               | 85.8%            | 24.2%    | 56.4%               | 38.4%                         | 211  |
| 釧路市  | 36.2%                     | 51.4%                   | 60.0%                        | 63.8%               | 87.6%            | 31.4%    | 62.9%               | 36.2%                         | 105  |
| 長野市  | 41.1%                     | 45.0%                   | 63.6%                        | 53.6%               | 87.1%            | 25.8%    | 58.4%               | 35.4%                         | 209  |
| 諏訪地域 | 34.1%                     | 53.0%                   | 63.4%                        | 60.4%               | 90.2%            | 28.0%    | 51.2%               | 31.1%                         | 164  |
| 東京都  | 35.3%                     | 40.7%                   | 54.3%                        | 49.4%               | 91.9%            | 33.5%    | 47.7%               | 72.2%                         | 1117 |

注：\*\*\*p<.001, \*\*p<.01, p\* <.05, † p<.10

女性正社員において（図表２－８）、「将来のことを考えるよりも今を楽しく生きたい」は札幌市・釧路市で高い。独立志向は長野市で低くなっており、「専門的な知識や技術を磨きたい」は釧路市・長野市・東京都で高くなっている。有名志向は東京都と諏訪地域で高い。仕事離れは札幌市・釧路市で高くなっている。フリーランス志向は男性と同じように東京都で極端に高い。

図表２－８ 女性正社員の職業意識

|      | 将来のことを<br>考えるよりも<br>今を楽しく生<br>きたい** | 将来は独立<br>して自分の<br>店や会社を<br>持ちたい** | 専門的な知<br>識や技術を<br>磨きたい* | 有名になりた<br>い† | できれば仕<br>事はしたくな<br>い** | 特定の企業<br>や組織に所<br>属せず、独<br>立した形で<br>の仕事をしたい<br>*** | 合計   |
|------|-------------------------------------|-----------------------------------|-------------------------|--------------|------------------------|----------------------------------------------------|------|
| 札幌市  | 49.8%                               | 18.3%                             | 78.1%                   | 11.9%        | 69.4%                  | 22.4%                                              | 219  |
| 釧路市  | 47.7%                               | 17.0%                             | 85.2%                   | 12.5%        | 63.6%                  | 29.5%                                              | 88   |
| 長野市  | 33.0%                               | 8.9%                              | 85.3%                   | 11.0%        | 59.7%                  | 16.8%                                              | 191  |
| 諏訪地域 | 34.9%                               | 12.5%                             | 80.9%                   | 15.1%        | 61.8%                  | 19.7%                                              | 152  |
| 東京都  | 37.0%                               | 17.8%                             | 86.3%                   | 17.9%        | 54.9%                  | 73.9%                                              | 1061 |

注：\*\*\*p<.001, \*\*p<.01, \*p<.05, † p<.10

全体として、正社員間を比較しても、地域差は残る項目が多くなっていることがわかる。男女共通して、「堅実性」は東京都よりも地方で低い傾向があり、フリーランス志向は東京都で飛び抜けて高い。また男性は自分に向いている仕事かわからないという割合が、女性では仕事離れ志向が地方で高くなっている。

## 第5節 東京都調査にはない項目

今回の調査では新たに東京都調査にはなかった項目を追加しているので、地方部のみで比較する。

男性について有意差はないものの（図表２－９）、「近年、女性の方が優遇されているように感じる」という女性優遇の意識は諏訪地域で高く、「親や昔からの友人がいるところに住みたい」という地元志向は札幌市で弱い。また「自分の職業キャリアを自分で決めていきたい」というキャリア自律意識は地域差はなく、いずれの地域も高くなっている。「どんな家に生まれたかで人生がほとんど決まってしまう」という「親ガチャ意識」はやや札幌市で高く、「男性が家事をするのはみっともない」という意識はやや釧路市で高い。

現在住んでいる地域に住み続けたいという意識には有意差があり、札幌市で飛び抜けて高く、釧路市や諏訪地域では低くなった。

図表2－9 東京都調査にはなかった項目（男性）

|      | 近年、女性<br>の方が優遇<br>されているよ<br>うに感じる | 親や昔から<br>の友人がい<br>るところに住<br>みたい | 自分の職業<br>キャリアを自<br>分で決めて<br>いきたい | どんな家に生<br>まれたかで人<br>生がほとんど<br>決まってしまう | 男性が家<br>事・育児をし<br>ているとみつ<br>まらない | 現在住んで<br>いる地域に<br>住み続けたい*** | N   |
|------|-----------------------------------|---------------------------------|----------------------------------|---------------------------------------|----------------------------------|-----------------------------|-----|
| 札幌市  | 37.4%                             | 54.8%                           | 87.1%                            | 59.4%                                 | 3.2%                             | 71.6%                       | 155 |
| 釧路市  | 30.8%                             | 61.5%                           | 84.6%                            | 50.0%                                 | 7.7%                             | 51.9%                       | 52  |
| 長野市  | 39.7%                             | 65.6%                           | 91.6%                            | 55.0%                                 | 1.5%                             | 62.6%                       | 131 |
| 諏訪地域 | 43.8%                             | 64.6%                           | 88.5%                            | 54.2%                                 | 4.2%                             | 56.3%                       | 96  |

注：\*\*\*p<.001,\*\*p<.01,p\*<.05,†p<.10

女性については（図表2－10）、女性優遇意識は諏訪地域で低く、釧路市で高くなっている。また「親ガチャ意識」は長野市では低い。有意差はないが、「現在住んでいる地域に住み続けたい」という地元定着意識は釧路市でやや低く、キャリア自律意識はいずれも高いが特に釧路市で高い。男性が家事育児をするのはみつまらないという意識はどの地域でも見られなかった。

図表2－10 東京都調査にはなかった項目（女性）

|      | 近年、女性<br>の方が優遇<br>されているよ<br>うに感じる* | 親や昔から<br>の友人がい<br>るところに住<br>みたい | 自分の職業<br>キャリアを自<br>分で決めて<br>いきたい | どんな家に生<br>まれたかで人<br>生がほとんど<br>決まってしまう* | 男性が家<br>事・育児をし<br>ているとみつ<br>まらない | 現在住んで<br>いる地域に<br>住み続けたい*** | N   |
|------|------------------------------------|---------------------------------|----------------------------------|----------------------------------------|----------------------------------|-----------------------------|-----|
| 札幌市  | 12.7%                              | 63.4%                           | 83.8%                            | 62.0%                                  | 0.0%                             | 78.9%                       | 142 |
| 釧路市  | 23.3%                              | 50.0%                           | 93.3%                            | 63.3%                                  | 0.0%                             | 40.0%                       | 30  |
| 長野市  | 15.1%                              | 66.7%                           | 88.1%                            | 48.4%                                  | 0.0%                             | 74.6%                       | 126 |
| 諏訪地域 | 6.4%                               | 69.2%                           | 89.7%                            | 61.5%                                  | 0.0%                             | 60.3%                       | 78  |

注：\*\*\*p<.001,\*\*p<.01,p\*<.05,†p<.10

## 第6節 本章の要約

本章は職業意識の地域差について検討してきた。

ごく簡単にまとめるなら、仕事離れは東京都に限った傾向ではなかった。その点では地域を問わない特徴であったと言える。他方で東京都の若者は、今回調査対象となった地方の若者よりも定職志向が高く、仕事への迷いが少ないという点では堅実的な傾向にあると解釈できた。

他方でより詳細にみると、東京都では都市部に多く見られる働き方であるフリーランス志向は高い。地方の若者は男女問わず、自分に向いている仕事が見つからないとする割合が高くなっている。また仕事離れは男性については地域を問わず見られたが、女性においては地方の女性において高かった。これらは大卒者に限っても残る特徴であり、職業意識については

学歴差だけでなく地域差が存在すると解釈できるだろう。

正社員のみに限って分析すると、同じ正社員という雇用形態でも職業意識については地域差が見られた。正社員の男女は共通して、現在志向や自分に向いている仕事がわからないという割合は東京都よりも地方で高く、フリーランス志向は東京都で高い。また女性で東京都よりも地方で仕事離れ志向が高くなっている。

東京都調査にはない地方調査だけの項目として、現在住んでいる地域に住み続けたいという定住志向は札幌市や長野市のような都市部で高かった。またキャリア自律意識の地域差はないが、いずれも8割を超えており高い割合となっていた。東京都調査にはない項目だが、東京都のフリーランス志向の極端な高さから推測するに、おそらく東京都でも同じように高くなると思われるので、キャリア自律意識の高さは現代日本の若者に共通した意識として捉えられるであろう。

これらの地域差が何に起因するのかを本稿の知見だけで解釈することは難しい。フリーランス志向が東京都で高いことは、都市部ではフリーランスが数多く存在することの反映であろう。「自分に向いている仕事がわからない」「できれば仕事はしたくない」の地方での高さは、地方部において選べる仕事に限られていることの反映かもしれない。しかし学歴を統制しても、東京都よりも地方において「今の世の中、定職に就かなくても暮らしていける」という意識に共感する理由は判然としない。地方では東京都よりも「定職」のアドバンテージが小さい（正規雇用がそれほどよい仕事ではない）ことの反映である（第4章）、また地域のソーシャル・ネットワークにより定職がなくても暮らしていける環境が成立しているなどの仮説が考えられる。この仮説については直接には検証できないが、第5章の分析によれば、就業していないとソーシャル・ネットワークは小さくなっていた。あるいは東京都調査がコロナの影響が強く残っている状況で行われたことによるのか、調査項目が実態を捉えられていないのか、それとも東京よりも地方の若者が堅実であるというイメージが実態と異なるのかなど、さらなる検討が必要である。

## 参考文献

- 羽渕一代，2018，『トランスローカリティの社会学：条件不利地域と地方中枢拠点都市の生活とキャリア』。
- 堀有喜衣，2022，「東京に出た若者たち」労働政策研究・研修機構／堀有喜衣ほか『日本社会の変容と若者のキャリア形成』労働政策研究・研修機構。
- 成田凌・羽渕一代，2021，『「地方」の若者の定住意向とその要因に関する検討―「青森 20・30 代住民意識調査」の分析から―』地域未来創生センタージャーナル 7，pp.49-60。
- 労働政策研究・研修機構，2021，『大都市の若者の就業行動と意識の変容―「第5回 若者のワースタイル調査」から―』労働政策研究報告書No.213。

## 第3章 職業上の強みと獲得経路の地域間比較

### 第1節 はじめに

本章では、仕事上の強みについての自己認識（以下、「強み」とその「強み」を獲得したとされる経路（以下、「獲得経路」）について自由記述データを用いて分析する。

分析においては2022年の長野、北海道データとともに、2021年の東京データ（労働政策研究・研修機構 2022）を加え3地域の比較を行う。さらに、それぞれの地域で行われた過去の調査データ（労働政策研究・研修機構 2009、労働政策研究・研修機構 2012）を用いて3地域の経年変化も確認する。

2021年の東京調査においては、2016年よりも「なし・無回答」が減少し、新しい種類の能力観（〇〇＋力）が次第に普及しているといった傾向が見られた（労働政策研究・研修機構 2022）。東京では、全体として若者の自身の能力や仕事上の強みについての認識が具体化、または言語化される傾向が見られたと言える。本章では、長野と北海道を対象とした今回の調査を用いてその傾向を確認する。

本調査では、過去3時点における「ワークスタイル調査」（2008年「第1回若者のワークスタイル調査（地方版）」・2016年「第4回若者のワークスタイル調査」・2021年「第5回若者のワークスタイル調査」）と同様、「あなたの仕事上の知識や技能についての強みはなんですか。また、その強みはいつごろ、どんな経験で身についたものだと思いますか。詳しくご記入下さい」という設問（自由記述）を設け、自由記述データのアフターコードに基づいて分析（該当回答者数および割合）を行う。また、比較可能な項目を用いて2008年調査（長野・北海道）、2011年調査（東京）との経年比較も行う。

### 第2節 「強み」の種類と地域比較

まず、2022年調査で得られた「強み」の全体像を確認し、2021年調査（東京）との比較（「対東京」）を行う。

図表3-1を見ると、全体として東京より長野・北海道が認知率は低く、「なし・無回答」が多く見られる。また「スキル・資格」において、東京との比較で長野が低いのは、「8 情報処理技術、IT、プログラミング、WEB」「15 語学」「18 音楽・美術・ファッション・デザイン」「25 専門性」となっている。

他方、「10 医療・福祉・介護」「11 機械・電気・自動車・技術」「13 教育・保育」「24 資格」では長野が東京を上回っている。北海道は、長野と比べ「スキル・資格」の占める割合が低い、「対人能力」は長野を上回っている。「スキル・資格」では北海道の「10 医療・福祉・介護」は特に高い。

「行動様式」で3地域を比較すると、全体的に長野&北海道が東京を下回る中「27 忍耐・責任感・信頼感」「29 器用・正確、早い、効率が良い」においては東京を上回っている。特



に「27 忍耐・責任感・信頼感」は興味深い<sup>1</sup>。

図表3-1 地域別「強み」の認識(単位: %)

|                         | 東京     |        | 長野             |                | 北海道             |                 |
|-------------------------|--------|--------|----------------|----------------|-----------------|-----------------|
|                         | 25～29歳 | 30～34歳 | 25～29歳         | 30～34歳         | 25～29歳          | 30～34歳          |
| 1 営業力・販売力               | 3.3    | 2.8    | 1.0            | 1.0            | 3.9             | 1.1             |
| 2 接客・笑顔・マナー・サービス精神      | 4.0    | 3.5    | 4.1            | 5.1            | 4.8             | 5.7             |
| 3 コミュニケーション能力・気配り・協調性   | 13.3   | 13.7   | 12.6           | 8.0            | 14.1            | 13.4            |
| 4 人脈                    | 0.3    | 0.8    | 0.4            | 0.0            | 0.5             | 0.4             |
| 5 リーダーシップ               | 0.9    | 0.8    | 0.4            | 0.4            | 0.7             | 0.2             |
| 6 対応力・調整力・折衝力           | 4.7    | 4.3    | 0.6            | 2.9            | 1.1             | 1.7             |
| 対人能力 合計<br>(対東京)        | 26.5   | 25.9   | 19.1<br>(-7.4) | 17.4<br>(-8.5) | 24.9<br>(-1.6)  | 22.5<br>(-3.4)  |
| 7 パソコン・キヤド操作            | 5.6    | 4.6    | 4.9            | 4.3            | 2.9             | 5.5             |
| 8 情報処理技術、IT、プログラミング、WEB | 6.3    | 6.9    | 2.7            | 2.5            | 2.0             | 3.4             |
| 9 経理・事務                 | 2.3    | 3.3    | 1.2            | 1.8            | 0.9             | 0.8             |
| 10 医療・福祉・介護             | 5.5    | 6.6    | 7.8            | 8.8            | 13.2            | 12.0            |
| 11 機械・電気・自動車・技術         | 1.6    | 2.3    | 7.0            | 7.4            | 2.7             | 2.9             |
| 12 調理・栄養                | 2.0    | 1.5    | 3.1            | 1.4            | 2.3             | 1.9             |
| 13 教育・保育                | 2.3    | 1.9    | 3.5            | 3.9            | 2.5             | 2.3             |
| 14 法務・金融・保険・不動産・会計      | 4.0    | 5.6    | 4.3            | 3.9            | 4.1             | 2.1             |
| 15 語学                   | 3.7    | 3.8    | 0.8            | 1.4            | 0.5             | 0.2             |
| 16 美美容・エステ・整体           | 3.0    | 3.0    | 0.8            | 0.8            | 0.7             | 0.0             |
| 17 建築・測量・インテリア          | 1.5    | 1.5    | 0.6            | 1.8            | 2.0             | 1.5             |
| 18 音楽・美術・ファッション・デザイン    | 3.3    | 2.6    | 1.4            | 1.4            | 0.7             | 1.3             |
| 19 トリミング・動物関係           | 0.4    | 0.2    | 0.4            | 0.4            | 0.5             | 0.4             |
| 20 コンサル・マーケティング・調査・分析   | 2.4    | 2.3    | 0.0            | 0.2            | 0.2             | 1.1             |
| 21 編集・文章作成・映像           | 2.0    | 1.7    | 1.0            | 1.2            | 0.9             | 0.4             |
| 22 ビジネススキル              | 1.2    | 1.5    | 1.0            | 1.4            | 0.7             | 1.9             |
| 23 車の運転                 | 0.4    | 0.3    | 0.8            | 0.4            | 0.2             | 0.0             |
| 24 資格                   | 1.9    | 1.5    | 2.1            | 3.3            | 1.6             | 2.1             |
| 25 専門性                  | 4.2    | 6.0    | 2.3            | 2.0            | 1.4             | 1.9             |
| 26 その他専門知識・スキル          | 3.7    | 3.7    | 3.3            | 4.5            | 4.1             | 2.3             |
| スキル・資格 合計<br>(対東京)      | 57.3   | 60.8   | 49.0<br>(-8.3) | 52.8<br>(-8.0) | 44.0<br>(-13.3) | 43.9<br>(-16.9) |
| 27 忍耐・責任感・信頼感           | 1.9    | 1.0    | 2.3            | 1.6            | 2.0             | 2.7             |
| 28 うちこむ、一生懸命、まじめ        | 2.1    | 1.7    | 1.4            | 1.0            | 0.9             | 0.8             |
| 29 器用・正確、早い、効率が良い       | 2.4    | 2.0    | 2.9            | 3.9            | 2.7             | 3.6             |
| 30 物覚え、先見性、判断力、思考力、分析力  | 4.0    | 3.2    | 1.6            | 2.5            | 2.7             | 1.5             |
| 31 前向き、積極性、行動力          | 2.2    | 1.3    | 1.4            | 1.2            | 1.1             | 1.1             |
| 32 適応力、柔軟性、企画力、提案力      | 3.5    | 3.5    | 1.2            | 0.6            | 1.6             | 2.7             |
| 33 その他行動様式              | 0.1    | 0.3    | 0.1            | 0.2            | 0.2             | 0.2             |
| 行動様式 合計<br>(対東京)        | 16.2   | 13.0   | 10.9<br>(-5.3) | 11.0<br>(-2.0) | 11.3<br>(-4.9)  | 12.6<br>(-0.4)  |
| 34 マネジメント、経営管理          | 1.4    | 2.1    | 0.3            | 0.4            | 0.2             | 0.5             |
| 35 経験                   | 0.9    | 1.1    | 0.6            | 0.6            | 1.6             | 0.6             |
| 36 体力                   | 0.4    | 0.2    | 0.6            | 0.4            | 0.7             | 0.8             |
| 37 その他                  | 1.2    | 1.3    | 5.1            | 3.5            | 4.5             | 3.4             |
| 38 なし                   | 7.3    | 9.2    | 11.1           | 9.4            | 9.3             | 10.1            |
| 99 無回答                  | 8.6    | 7.3    | 8.8            | 11.9           | 8.6             | 10.7            |
| なし・無回答 合計<br>(対東京)      | 15.9   | 16.5   | 19.9<br>4.0    | 21.3<br>5.4    | 17.9<br>1.4     | 20.8<br>4.3     |
| n                       | 1388   | 1551   | 486            | 512            | 441             | 476             |

次に、「強み」を5つの分類<sup>2</sup>に分け、年齢階層および性別ごとに3地域を比較する。図表

<sup>1</sup> 今回の調査では、東京と比べ「生き延びる」「食いつぶれない」「手に職をつけている」「家族を養う」などの記述が含まれている点が興味深い。これらは東京との比較のため別途コーディングはしなかったが、「生存系」とも言うべき「強み」の認識であると考えられる。この「生存系」の「強み」認識は、「資格・スキル」に該当する回答でよく出現する「資格があるからどこでも働ける」といった認識とは異なり、適正・特技・資格を活かすという認識ではなく、経済的能力に基づく自立（とその状態の継続）そのものに「強み」を認識している点で、「27 忍耐・責任感・信頼感」に分類した。ただ、この事例のように、従来のコードでは分類しきれない記述群については、今後、コードの修正または追加が必要だと考えられる。

<sup>2</sup> 5つの分類においてはそれぞれを一つのカテゴリーにまとめることが困難であったため「34 マネジメント、経営管理」「35 経験」「36 体力」を除いている。「34 マネジメント、経営管理」は「スキル・資格」の一部として捉えられることもできるが、従来の調査との比較可能性のためここでは「スキル・資格」に組み込まないこととした。

3-2と図表3-2-1を見ると、北海道の「スキル・資格」の低さが目立つ。「なし・無回答」も長野と北海道で高くなっているが、両地域とも特に30代での高さが目立つ。

図表3-2 「強み」の5類型(単位: %)

|    |     |        | 対人能力 | スキル・資格 | 行動様式 | その他 | なし・無回答 | N   |
|----|-----|--------|------|--------|------|-----|--------|-----|
| 男性 | 東京  | 25-29歳 | 21.6 | 49.8   | 16.5 | 4.6 | 16.0   | 624 |
|    |     | 30-34歳 | 21.4 | 54.2   | 12.4 | 5.0 | 16.6   | 758 |
|    | 長野  | 25-29歳 | 17.8 | 43.5   | 12.1 | 7.9 | 18.7   | 214 |
|    |     | 30-34歳 | 14.4 | 50.7   | 9.6  | 5.2 | 20.1   | 229 |
|    | 北海道 | 25-29歳 | 22.7 | 40.7   | 12.9 | 6.2 | 17.5   | 194 |
|    |     | 30-34歳 | 21.9 | 43.9   | 11.2 | 6.1 | 16.8   | 196 |
| 女性 | 東京  | 25-29歳 | 26.7 | 51.0   | 14.4 | 3.0 | 15.8   | 764 |
|    |     | 30-34歳 | 26.6 | 51.7   | 12.5 | 4.4 | 16.4   | 793 |
|    | 長野  | 25-29歳 | 17.4 | 47.8   | 8.9  | 5.6 | 20.4   | 270 |
|    |     | 30-34歳 | 17.3 | 45.9   | 10.2 | 4.2 | 22.3   | 283 |
|    | 北海道 | 25-29歳 | 23.3 | 42.0   | 9.4  | 7.3 | 18.0   | 245 |
|    |     | 30-34歳 | 20.4 | 38.7   | 13.3 | 3.9 | 23.7   | 279 |

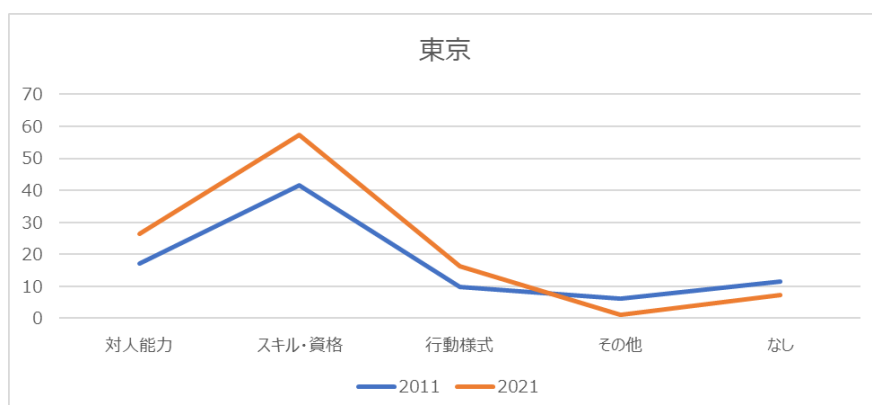
図表3-2-1 東京との比較(単位: %)

|    |     |        | 対人能力 | スキル・資格 | 行動様式 | その他  | なし・無回答 | N   |
|----|-----|--------|------|--------|------|------|--------|-----|
| 男性 | 長野  | 25-29歳 | -3.8 | -6.3   | -4.4 | 3.3  | 2.7    | 214 |
|    |     | 30-34歳 | -7.0 | -3.5   | -2.8 | 0.2  | 3.5    | 229 |
|    | 北海道 | 25-29歳 | 1.1  | -9.1   | -3.6 | 1.6  | 1.5    | 194 |
|    |     | 30-34歳 | 0.5  | -10.3  | -1.2 | 1.1  | 0.2    | 196 |
| 女性 | 長野  | 25-29歳 | -9.3 | -3.3   | -5.5 | 2.5  | 4.5    | 270 |
|    |     | 30-34歳 | -9.3 | -5.8   | -2.2 | -0.2 | 5.9    | 283 |
|    | 北海道 | 25-29歳 | -3.4 | -9.0   | -5.0 | 4.3  | 2.2    | 245 |
|    |     | 30-34歳 | -6.2 | -13.0  | 0.8  | -0.5 | 7.3    | 279 |

ケース数 100 以上、5 % 以上の場合は太字。

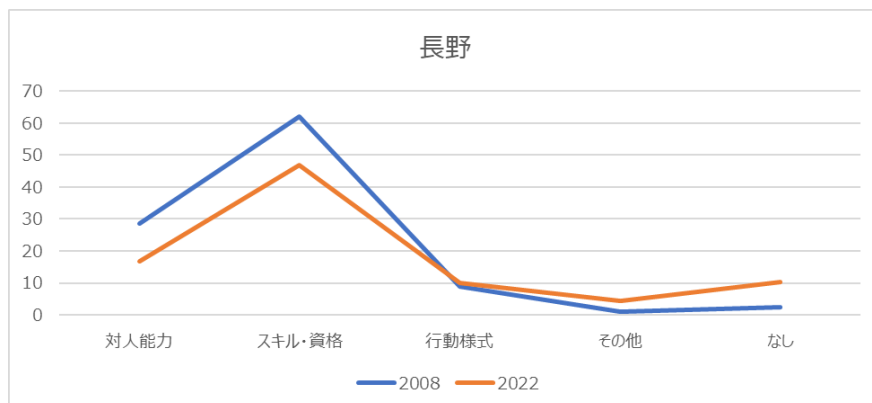
続いて、過去の調査データを用いた経年変化を確認する。用いるデータは、2008 年（長野・北海道、25-34 歳）と 2011 年（東京）調査のデータとなるが、2011 年の東京調査は 20-29 歳を対象としていたため、2021 年の東京調査の 25-29 歳と比較する。また、「強み」に関しては、「無回答」を除いて比較を行う。

図表3-3 地域別強みの経年変化(東京)(単位: %)

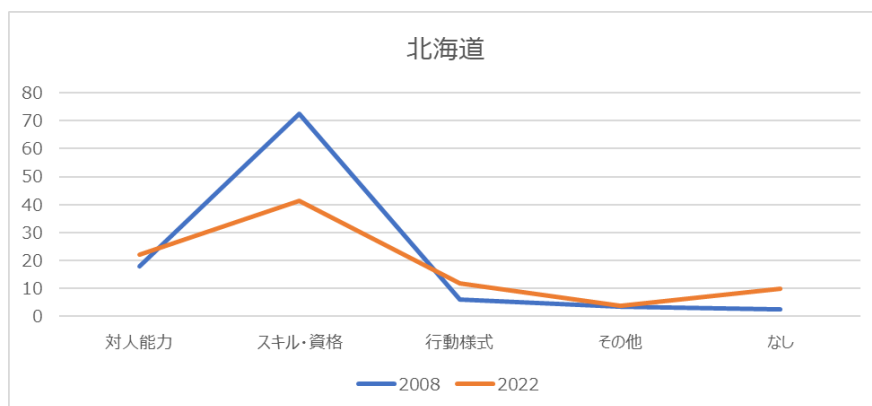


まず図表3-3を見ると、東京では「対人能力」「スキル・資格」が過去10年間で増加していること、また同期間で「その他」および「なし」の減少が確認される。他方で、長野（図表3-4）と北海道（図表3-5）ではその傾向が逆転し、「対人能力」「スキル・資格」が減少し、「その他」「なし」の増加が見られる。特に北海道の「スキル・資格」の減少幅が大きい。

図表3-4 地域別強みの経年変化（長野）（単位：％）



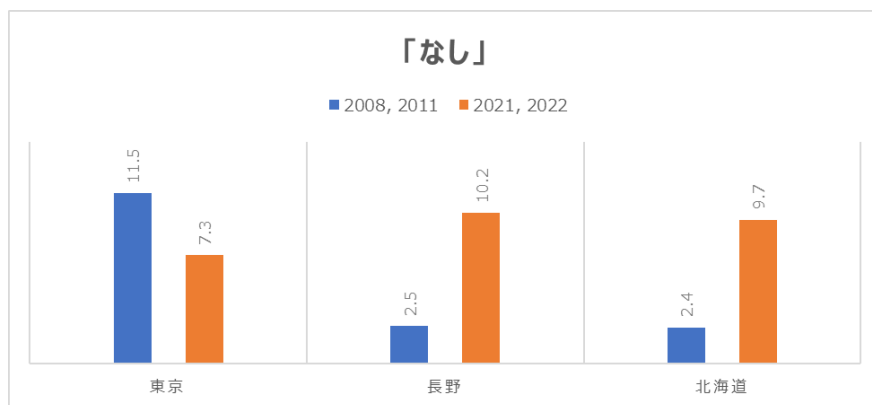
図表3-5 地域別強みの経年変化（北海道）



さらに「無回答」を除いた「なし」のみの比較をする（図表3-6）。「なし」は、アフターコーディングによる作業者間の解釈の余地が最も少ない項目と言えるが、東京と長野・北海道の差は明確に現れる<sup>3</sup>。

<sup>3</sup> 東京の経年比較の場合、2021年調査で20代前半が含まれていない点は留意が必要である。しかし、同様の年齢区分で比較している長野と北海道の場合、その増加幅は非常に大きい。

図表3-6 「強みなし」の経年比較(単位: %)



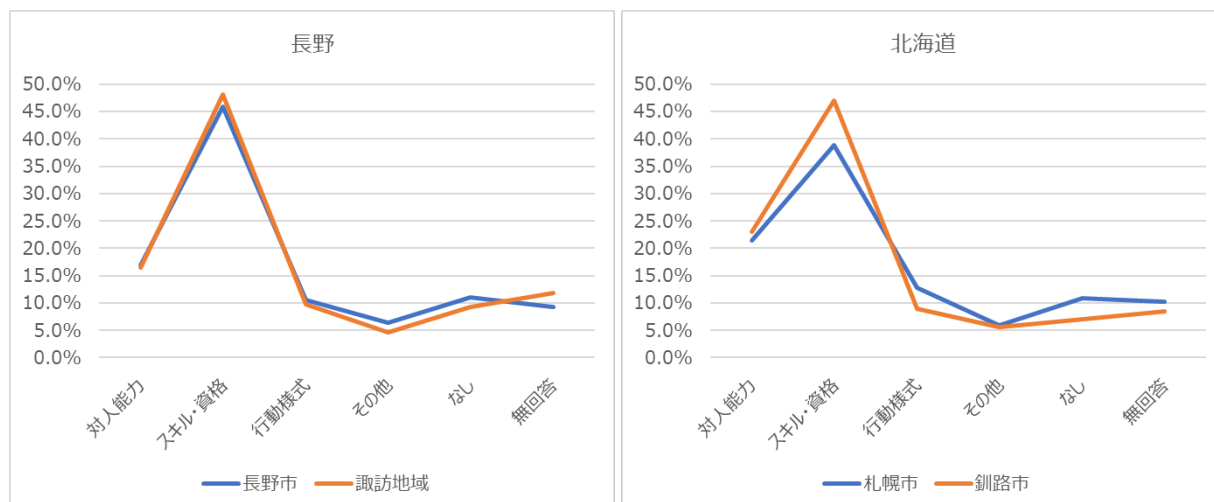
以上のように、東京との経年比較を通じて長野と北海道における仕事上の「強み」に対する意識が薄れつつある傾向が見受けられる。以下では、2022年調査を中心に、長野県と北海道の地域ごと（長野市・諏訪地域、札幌市・釧路市）の違いを検討していく。

まず、図表3-7では、各地域における「強み」の分布を確認する。長野県の場合、「対人能力」「スキル・資格」「行動様式」においては、長野市と諏訪地域間の大きな差は見られない。他方、北海道では、札幌市と釧路市の間で「スキル・資格」に大きな差が見られる。

さらに上記の経年比較で見られた特徴である長野・北海道の「なし」に注目すると、いずれの地域においても、都市部である長野市・札幌市において「なし」の割合が高くなっていることが分かる。この傾向をさらに性別で分けたのが図表3-8である。

図表3-8を見れば、性別に関わらず都市部で「なし」の比率が高くなっている中、北海道の男性において札幌市と釧路市の差が大きく開いていることが確認される。両者の差は、「スキル・資格」においても確認され、北海道の男性の場合、都市部と非都市部の間で「強み」に関する意識が比較的大きく異なっていると言える。

図表3-7 長野県および北海道内の地域差(単位: %)



図表3－8 性別による長野県および北海道内の地域差（単位：％）

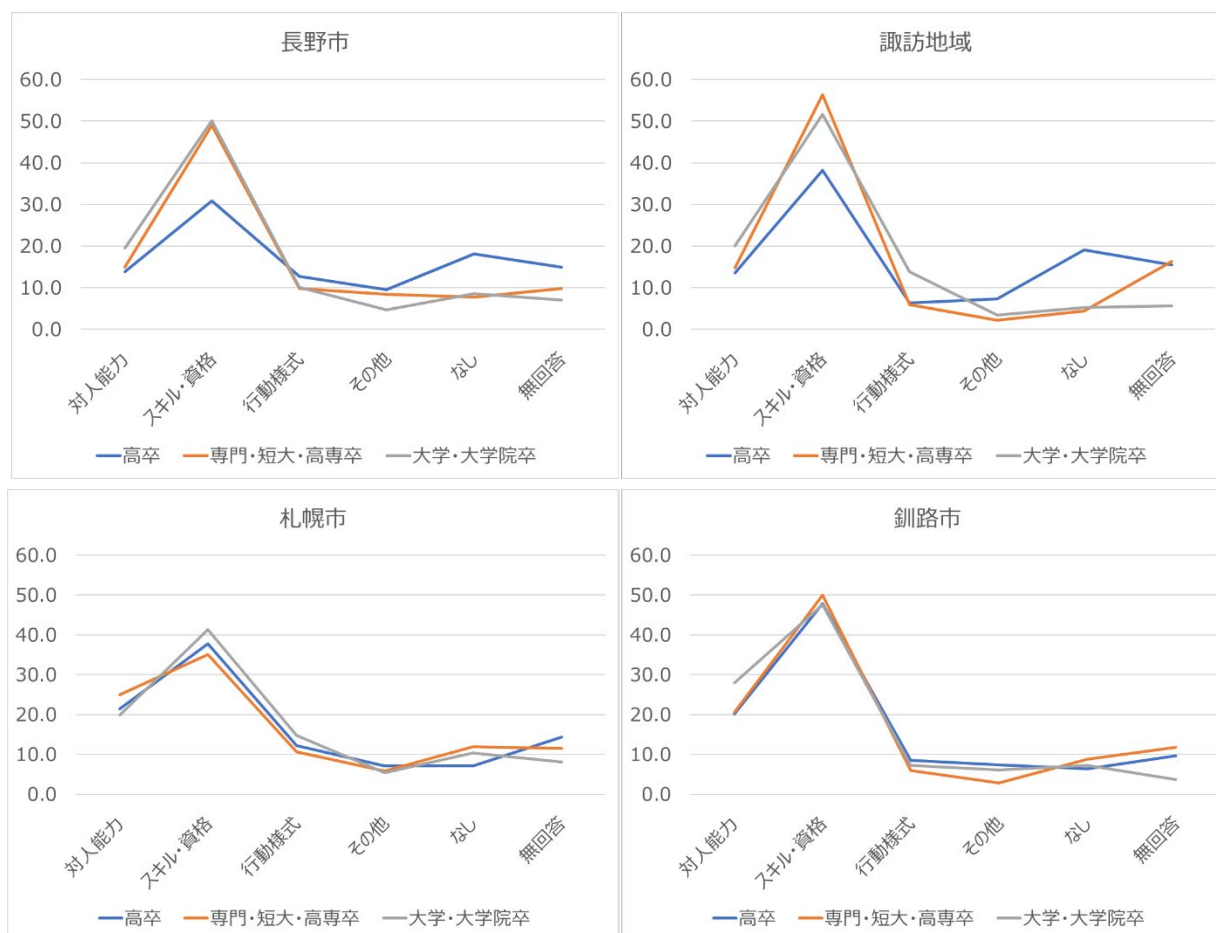
|     |    |      | 対人能力 | スキル・資格 | 行動様式 | その他 | なし   | 無回答  | N   |
|-----|----|------|------|--------|------|-----|------|------|-----|
| 長野  | 男性 | 長野市  | 16.7 | 46.7   | 9.6  | 5.8 | 12.9 | 8.3  | 240 |
|     |    | 諏訪地域 | 15.3 | 47.8   | 12.3 | 7.4 | 9.4  | 7.9  | 203 |
|     | 女性 | 長野市  | 17.2 | 45.2   | 11.2 | 6.9 | 9.6  | 9.9  | 303 |
|     |    | 諏訪地域 | 17.6 | 48.8   | 7.6  | 2.4 | 8.8  | 14.8 | 250 |
| 北海道 |    |      | 対人能力 | スキル・資格 | 行動様式 | その他 | なし   | 無回答  | N   |
|     | 男性 | 札幌市  | 20.2 | 39.9   | 13.3 | 6.5 | 9.1  | 11   | 263 |
|     |    | 釧路市  | 26.8 | 47.2   | 9.4  | 5.5 | 4.7  | 6.3  | 127 |
|     | 女性 | 札幌市  | 22.5 | 38     | 12.6 | 5.5 | 11.8 | 9.7  | 382 |
|     |    | 釧路市  | 19.7 | 46.5   | 8.5  | 5.6 | 9.2  | 10.6 | 142 |

続いて図表3－9では、3つの主要な学歴変数（高卒、専門・短大・高専卒、大学・大学院卒）を用いて各地域の分布を確認する。まず、「スキル・資格」については、全体的にどの学歴も都市部が低くなっていることが分かる。長野県の場合、「スキル・資格」において高卒と専門・短大・高専卒、大学・大学院卒の学歴の間に大きな差が見られる。

北海道の場合、図表3－7で確認された通り、札幌市－釧路市間の差が目立つ。特に、札幌市の専門・短大・高専卒は、どの地域と比べても「スキル・資格」が強みとして認識されていない傾向にある。他方、釧路市は、相対的に「スキル・資格」における学歴間の差が最も小さいが、これは「なし」においても同様である。

次に「なし」の学歴間の差をみると、長野県の高卒の高さが目立つ。長野県の高卒者の場合、都市部と非都市部の差は小さくなく、いずれも20%前後の高い水準を記録している。また北海道の場合、札幌市の専門・短大・高専卒、大学・大学院卒の学歴で「なし」の比率が相対的に高く、釧路市の低さとは対照的である。

図表3-9 主要学歴による長野県および北海道内の地域差(単位: %)



最後に卒業学科ごとの分布を確認する。図表3-10 および図表3-11 では、特に「スキル・資格」と「なし」に注目し、各卒業学科の分布を表している。

図表3-10 卒業学科別の強み(「スキル・資格」)(単位: %)

スキル・資格

|                  | 長野市       | 諏訪地域        | 札幌市         | 釧路市         |
|------------------|-----------|-------------|-------------|-------------|
| 高校(普通総合)         | 19.1      | 27.8        | 46.7        | 47.6        |
| 高校(商業・ビジネス系)     | 31.6      | 31.6        | 45.2        | 48.3        |
| 高校(工業・機械・電気系)    | 36.4      | 46.2        |             |             |
| 高校(農業・水産・看護・その他) | 46.2      | 50          | 13.3        | <b>66.7</b> |
| 専門短大高専(人文・ビジネス系) | 36.8      | 48.1        | 35.4        |             |
| 専門短大高専(資格系)      | 55.4      | 58.1        | 32          | 41.8        |
| 専門短大高専(理工系)      | 100       | 50          | 28.6        | 53.3        |
| 専門短大高専(芸術他)      | 25        | 43.8        | <b>47.8</b> |             |
| 大学(人文社会)         | 42.9      | 33.8        | 43          | 55          |
| 大学(理学・工学・農学)     | 61.5      | 74.1        | 44          | 30          |
| 大学(芸術・その他)       | 50        | 37.5        | 33.3        | 75          |
| 大学(医学・看護・獣医・医療系) | <b>72</b> | <b>79.3</b> | 35.9        | 46.2        |
| n                | 442       | 384         | 568         | 243         |

太字は地域ごとに最も高い値。

図表３－１０を見ると、４つの地域の「大学（医学・看護・獣医・医療系）」において「スキル・資格」が他の強みと比べて高いことが確認できる。札幌市と釧路市においては専門短大高専（芸術他）と高校（農業・水産・看護・その他）において高い値が見られるが、それぞれサンプル数が少なく（札幌市の専門短大高専（芸術他） $n=23$ 、釧路市の高校（農業・水産・看護・その他） $n=6$ ）、一定数のサンプルサイズが見られる卒業学科に限ると、札幌市と釧路市においても「大学（医学・看護・獣医・医療系）」における「スキル・資格」の強さは確認できる（詳しい値は付表３－１と付表３－２を参照されたい）。

また、卒業学科ごとの「なし」に注目した図表３－１１を見ると、図表３－１０と同様「大学（医学・看護・獣医・医療系）」における値の低さが目立つ。さらに、長野県と北海道を比較すると長野の高校（普通総合、商業・ビジネス系）、北海道の大学（人文社会）における「なし」の高さはサンプルサイズを踏まえると重要な特徴であると言える。

図表３－１１ 卒業学科別の強み（「なし」）（単位：％）

| なし               | 長野市         | 諏訪地域      | 札幌市       | 釧路市         |
|------------------|-------------|-----------|-----------|-------------|
| 高校（普通総合）         | 21.3        | 22.2      | 5         | 6.3         |
| 高校（商業・ビジネス系）     | 21.1        | 21.1      | 9.7       | -           |
| 高校（工業・機械・電気系）    | 9.1         | 23.1      | -         | -           |
| 高校（農業・水産・看護・その他） | 7.7         | 6.3       | 13.3      | <b>33.3</b> |
| 専門短大高専（人文・ビジネス系） | 7.9         | 3.7       | 12.5      | 0           |
| 専門短大高専（資格系）      | 4           | 3.2       | 8         | 9.1         |
| 専門短大高専（理工系）      | -           | -         | 21.4      | 6.7         |
| 専門短大高専（芸術他）      | <b>37.5</b> | 12.5      | 21.7      | 33.3        |
| 大学（人文社会）         | 8.2         | 7.7       | 13.9      | 12.5        |
| 大学（理学・工学・農学）     | 10.3        | -         | 8         | -           |
| 大学（芸術・その他）       | 11.1        | <b>25</b> | <b>25</b> | -           |
| 大学（医学・看護・獣医・医療系） | -           | -         | 10.3      | -           |
| n                | 442         | 384       | 568       | 243         |

太字は地域ごとに最も高い値。

以上、仕事上の「強み」に関する認識を確認した。全体的に「強み」の認識が薄まりつつある長野県、北海道であるが、特に「スキル・資格」と「なし」に注目した場合、長野県の場合は高卒者、北海道の場合は札幌市、中でも専門・短大・高専卒、大学・大学院卒において「スキル・資格」の少なさと「なし」の多さが、それぞれ「強み」の認識が薄まりつつある傾向の特徴と言える。

### 第3節 「強み」の「獲得経路」と地域比較

次に「強み」の獲得経路について検討する。まず 2022 年調査における「獲得経路」の分布を確認する。

図表 3-12 地域・年齢別獲得経路の内訳(単位: %)

|                      | 東京     |        | 長野     |        | 北海道    |        |
|----------------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
|                      | 25～29歳 | 30～34歳 | 25～29歳 | 30～34歳 | 25～29歳 | 30～34歳 |
| 1 在職場のOJT、漠然と仕事経験    | 36.1   | 39.7   | 43.3   | 44.3   | 38.8   | 42.1   |
| 2 前職経験               | 8.9    | 9.4    | 2.5    | 2.3    | 6.5    | 6.6    |
| 3 自学自習               | 2.2    | 2.1    | 1.3    | 2.8    | 1.3    | 1.2    |
| 4 会社主導の研修            | 2.7    | 1.7    | 1.3    | 2.3    | 1.1    | 1.6    |
| 5 学校時代のアルバイト経験       | 4.7    | 3      | 1.7    | 3.3    | 3.6    | 1.7    |
| 6 学校の勉強（インターン含む）     | 13.8   | 12.1   | 13.3   | 9.8    | 9.7    | 8.7    |
| 7 学校での資格取得           | 1.9    | 2.1    | 3.0    | 1.9    | 3.0    | 3.3    |
| 8 学校での部活・委員経験、ボランティア | 3.2    | 1.7    | 1.9    | 1.1    | 2.1    | 2.1    |
| 9 その他学校経験            | 3.3    | 2.3    | 3.8    | 2.5    | 4.4    | 3.9    |
| 10 留学、海外経験           | 2.7    | 3      | 0.6    | 0.9    | 0.4    | 0.0    |
| 11 卒業後の資格取得          | 2.6    | 3.6    | 1.5    | 3.0    | 0.6    | 1.6    |
| 12 職業訓練              | 0.1    | 0.3    | 0.0    | 0.4    | 0.2    | 0.4    |
| 13 生活体験、生活上の経験       | 5.3    | 4.9    | 4.6    | 4.7    | 7.6    | 5.2    |
| 14 習い事               | 0.7    | 0.6    | 0.2    | 0.4    | 0.8    | 0.8    |
| 15 その他、趣味            | 3.8    | 4.5    | 2.7    | 1.6    | 3.6    | 2.1    |
| 16 なし                | 5.2    | 5.9    | 7.0    | 5.4    | 6.1    | 6.6    |
| 99 無回答               | 11     | 10.9   | 11.2   | 13.4   | 10.1   | 12.0   |
| n                    | 1388   | 1551   | 486    | 512    | 441    | 476    |

図表 3-12-1 東京との比較(単位: %)

|                      | 長野     |        | 北海道    |        |
|----------------------|--------|--------|--------|--------|
|                      | 25～29歳 | 30～34歳 | 25～29歳 | 30～34歳 |
| 1 在職場のOJT、漠然と仕事経験    | 7.2    | 4.6    | 2.7    | 2.4    |
| 2 前職経験               | -6.4   | -7.1   | -2.4   | -2.8   |
| 3 自学自習               | -0.9   | 0.7    | -0.9   | -0.9   |
| 4 会社主導の研修            | -1.4   | 0.6    | -1.6   | -0.1   |
| 5 学校時代のアルバイト経験       | -3.0   | 0.3    | -1.1   | -1.3   |
| 6 学校の勉強（インターン含む）     | -0.5   | -2.3   | -4.1   | -3.4   |
| 7 学校での資格取得           | 1.1    | -0.2   | 1.1    | 1.2    |
| 8 学校での部活・委員経験、ボランティア | -1.3   | -0.6   | -1.1   | 0.4    |
| 9 その他学校経験            | 0.5    | 0.2    | 1.1    | 1.6    |
| 10 留学、海外経験           | -2.1   | -2.1   | -2.3   | -3.0   |
| 11 卒業後の資格取得          | -1.1   | -0.6   | -2.0   | -2.0   |
| 12 職業訓練              | -0.1   | 0.1    | 0.1    | 0.1    |
| 13 生活体験、生活上の経験       | -0.7   | -0.2   | 2.3    | 0.3    |
| 14 習い事               | -0.5   | -0.2   | 0.1    | 0.2    |
| 15 その他、趣味            | -1.1   | -2.9   | -0.2   | -2.4   |
| 16 なし                | 1.8    | -0.5   | 0.9    | 0.7    |
| 99 無回答               | 0.2    | 2.5    | -0.9   | 1.1    |
| n                    | 486    | 512    | 441    | 476    |

5 %以上の場合は太字。

図表 3-12 および 3-12-1 を見ると、長野および北海道ともに「在職の OJT、漠然と仕事経験」が東京を上回っていることがわかる。また両地域ともに「前職経験」が東京より低くなっていること（特に長野）も特徴的な傾向である。

次に、獲得経路を 4 つに分け、年齢階層ごとに 3 地域を比較する（図表 3-13、図表 3-13-1）。4 類型に分けると、男女によって類型別の違いが見られる。男性の場合、長野および北海道では「学校」「生活」の経路が東京と比べ低い。他方、女性の場合、獲得経路におけ



る「学校」が占める割合が東京を上回る。また、長野と北海道両地域において「なし・無回答」が多く見られるのは、先述の「強み」で見られた傾向と連動していると思われる。

図表3-13 獲得経路4類型(単位: %)

|    |     |        | 職場   | 学校   | 生活   | なし・無回答 | N   |
|----|-----|--------|------|------|------|--------|-----|
| 男性 | 東京  | 25-29歳 | 50.3 | 24.8 | 13.6 | 16.0   | 624 |
|    |     | 30-34歳 | 55.4 | 21.4 | 14.6 | 16.9   | 758 |
|    | 長野  | 25-29歳 | 47.2 | 20.1 | 13.6 | 19.2   | 214 |
|    |     | 30-34歳 | 56.8 | 14.8 | 8.7  | 19.7   | 229 |
|    | 北海道 | 25-29歳 | 45.9 | 21.6 | 13.4 | 19.1   | 194 |
|    |     | 30-34歳 | 56.1 | 14.8 | 10.7 | 18.4   | 196 |
| 女性 | 東京  | 25-29歳 | 47.6 | 25.9 | 15.7 | 16.9   | 764 |
|    |     | 30-34歳 | 48.7 | 21.4 | 18.4 | 16.6   | 793 |
|    | 長野  | 25-29歳 | 44.1 | 28.9 | 6.7  | 20.4   | 270 |
|    |     | 30-34歳 | 43.5 | 21.9 | 12.7 | 21.9   | 283 |
|    | 北海道 | 25-29歳 | 44.9 | 24.9 | 13.9 | 16.3   | 245 |
|    |     | 30-34歳 | 44.8 | 24.4 | 9.3  | 21.5   | 279 |

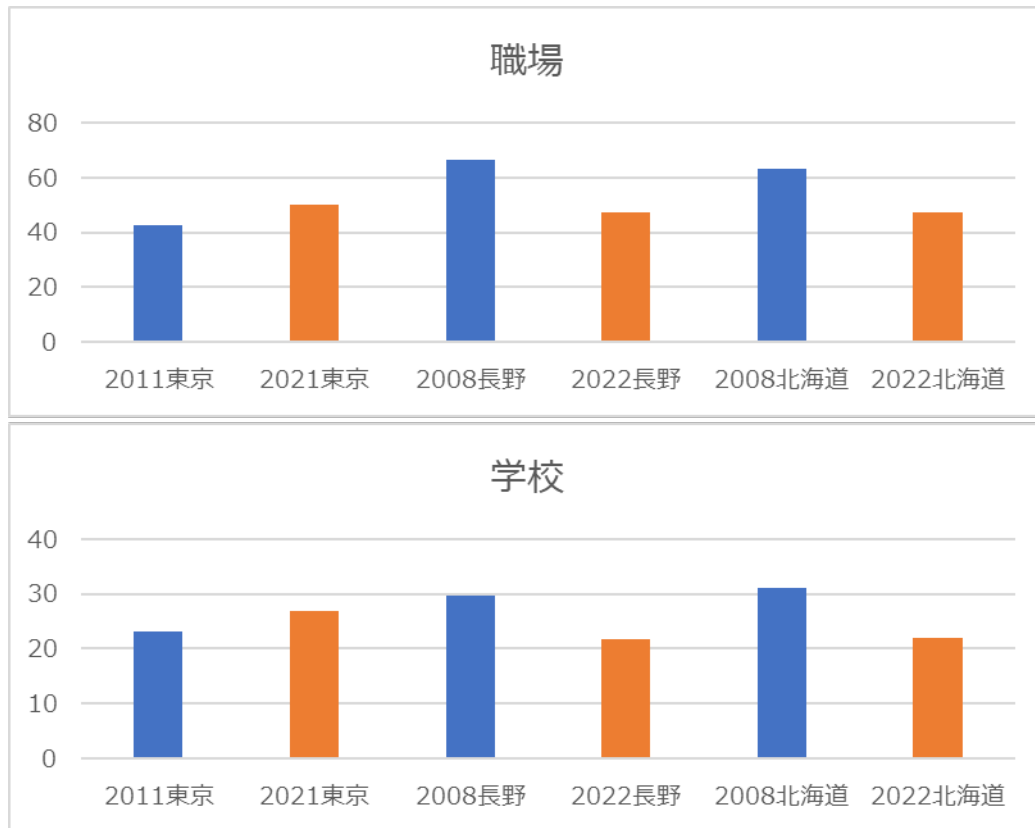
図表3-13-1 東京との比較(単位: %)

|    |     |        | 職場   | 学校   | 生活   | なし・無回答 | N   |
|----|-----|--------|------|------|------|--------|-----|
| 男性 | 長野  | 25-29歳 | -3.1 | -4.7 | 0.0  | 3.2    | 214 |
|    |     | 30-34歳 | 1.4  | -6.6 | -5.9 | 2.8    | 229 |
|    | 北海道 | 25-29歳 | -4.4 | -3.2 | -0.2 | 3.1    | 194 |
|    |     | 30-34歳 | 0.7  | -6.6 | -3.9 | 1.5    | 196 |
| 女性 | 長野  | 25-29歳 | -3.5 | 3.0  | -9.0 | 3.5    | 270 |
|    |     | 30-34歳 | -5.2 | 0.5  | -5.7 | 5.3    | 283 |
|    | 北海道 | 25-29歳 | -2.7 | -1.0 | -1.8 | -0.6   | 245 |
|    |     | 30-34歳 | -3.9 | 3.0  | -9.1 | 4.9    | 279 |

ケース数 100 以上、5 % 以上の場合は太字。

続いて「獲得経路」の経年変化を確認する。「獲得経路」の経年比較については、2008 年調査でコードが異なり、「なし」のみデータ上存在しないため、最も多くを占める「職場」と「学校」のみの比較を行う。

図表 3-14 獲得経路の経年変化（「職場」および「学校」）



図表 3-14 をみると、東京の場合、「職場」と「学校」いずれも増加していることが確認される。他方、長野と北海道では「職場」と「学校」いずれも大きく減少している。

東京の場合、先述したように対象が 25-29 歳に限られているため、比較的「職場」の割合が低くなっている点は留意が必要である。他方、長野と北海道における「学校」の影響力は、先述の通り女性では東京を上回っているものの、男性において東京を大きく下回っているため、全体としては低くなっている。

2022 年の長野および北海道は「獲得経路」が全体として減少傾向を表しているが、その一つの要因として前節で見られた「強み」における「なし」の多さが考えられる。「強み」「獲得経路」いずれも複数回答での回答である点を踏まえると、「強み」において「なし」が多ければ、獲得経路は「なし」または無回答である確率が増え、全体として「獲得経路」の減少という結果につながると考えられる。

#### 第4節 まとめ

本章では、自由記述データを用いて仕事上の強みについての自己認識（「強み」とその「強み」を獲得したとされる経路（「獲得経路」）について検討した。本章で得られた主な知見は以下の通りである。

第一に、東京・長野・北海道のおおよそ 10 年間の変化である。2021 年の調査において、

東京では「対人能力」と「スキル・資格」が過去 10 年間で増加し、「なし」の減少が確認され、「強み」の認識が強まっている傾向にあると言える。他方で、本調査で扱った長野県と北海道ではその傾向が逆転し、「対人能力」と「スキル・資格」が共に減少しており、反対に「なし」が増加するといった「強み」の認識が弱まりつつある傾向が見られた。

第二に、長野県と北海道は「強み」の認識は共に薄まりつつあるが、その具体的な様相は異なり、長野は学歴差、北海道は地域差が大きな特徴であると言える。北海道の場合、札幌市が大きく「寄与」しており、特に専門・短大・高専卒、大学・大学院卒の「スキル・資格」の少なさと「なし」の多さが釧路市とは対比された。他方、長野県の場合、高卒者の「スキル・資格」の少なさと「なし」の多さが「寄与」しており、長野市と諏訪地域間の地域差より、県全体における学歴差の方が大きい。

第三に、獲得経路の経年比較においては「強み」と同様、長野県・北海道で全体的な減少傾向が見られる。2021 年調査から、東京では「職場」と「学校」が増加傾向にあることが確認されたが、長野県と北海道では「職場」と「学校」は共に減少している。特に「学校」においては、地域によって男女間の差が見られ、男性の場合、長野県も北海道も「学校」は減少しているが、女性の場合、「学校」が占める割合は、相対的に男性と逆の傾向が見られた。

以上の結果を踏まえると、全体的に長野県と北海道において仕事上の「強み」に対する若者の認識が弱まっており、それに従って「強み」の獲得経路も次第に不明確になりつつあることが確認されたと言える。労働政策研究・研修機構（2022）では、東京における「強み」認識の強まりについて、新しい種類の能力観（〇〇+力）の普及に伴い、自らの能力を言語化するための「材料」の広がりとその一つの背景として推定したが、それらの「材料」が地域によって限定されるとは考えにくい。長野県と北海道で見られた傾向の背後には、各地域の産業構造の変化や職業意識の変化（第 2 章）、またそれに伴う各地域の教育－仕事の移行パターンの特徴と変化（第 1 章、第 4 章）が関与していると考えられるが、「仕事上の強み」そのものが複合的な要因によって構成される主観的な認識であり、それ故「強み」に対する若者の認識の弱まりの背後にある要因の分析については慎重なアプローチが必要であると考えられる。

## 参考文献

労働政策研究・研修機構，2009，『地方の若者の就業行動と移行過程』労働政策研究報告書 No.108.

労働政策研究・研修機構，2012，『大都市の若者の就業行動と意識の展開―「第 3 回 若者のワークスタイル調査」から―』労働政策研究報告書 No.148.

労働政策研究・研修機構，2022，『大都市の若者の就業行動と意識の変容―「第 5 回 若者のワークスタイル調査」から―』労働政策研究報告書 No.213.

付表

付表３－１ 長野県における卒業学科別「強み」

|      |                  | 対人能力 | スキル・資格 | 行動様式 | その他  | なし   | 無回答  | n   |
|------|------------------|------|--------|------|------|------|------|-----|
| 長野市  | 高校（普通総合）         | 19.1 | 19.1   | 6.4  | 14.9 | 21.3 | 19.1 | 47  |
|      | 高校（商業・ビジネス系）     | 10.5 | 31.6   | 26.3 | 5.3  | 21.1 | 5.3  | 19  |
|      | 高校（工業・機械・電気系）    | 18.2 | 36.4   | 18.2 | 0.0  | 9.1  | 18.2 | 11  |
|      | 高校（農業・水産・看護・その他） | 19.2 | 46.2   | 7.7  | 7.7  | 7.7  | 11.5 | 26  |
|      | 専門短大高専（人文・ビジネス系） | 26.3 | 36.8   | 13.2 | 7.9  | 7.9  | 7.9  | 38  |
|      | 専門短大高専（資格系）      | 10.9 | 55.4   | 9.9  | 9.9  | 4.0  | 9.9  | 101 |
|      | 専門短大高専（理工系）      | 0.0  | 100.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 4   |
|      | 専門短大高専（芸術他）      | 12.5 | 25.0   | 12.5 | 0.0  | 37.5 | 12.5 | 16  |
|      | 大学（人文社会）         | 23.5 | 42.9   | 8.2  | 4.1  | 8.2  | 13.3 | 98  |
|      | 大学（理学・工学・農学）     | 10.3 | 61.5   | 5.1  | 2.6  | 10.3 | 10.3 | 39  |
|      | 大学（教育）           | 26.5 | 40.8   | 12.2 | 6.1  | 10.2 | 4.1  | 49  |
|      | 大学（家政）           | 37.5 | 50.0   | 0.0  | 0.0  | 12.5 | 0.0  | 8   |
|      | 大学（芸術・その他）       | 11.1 | 50.0   | 16.7 | 11.1 | 11.1 | 0.0  | 18  |
|      | 大学（医学・看護・獣医・医療系） | 4.0  | 72.0   | 20.0 | 4.0  | 0.0  | 0.0  | 25  |
|      | 大学院（人文・社会）       | 0.0  | 50.0   | 0.0  | 0.0  | 50.0 | 0.0  | 2   |
|      | 大学院（理学・工学・農学）    | 15.8 | 52.6   | 15.8 | 5.3  | 10.5 | 0.0  | 19  |
|      | 大学院（教育）          | 50.0 | 50.0   | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 2   |
|      | 大学院（家政）          | 0.0  | 100.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 1   |
|      | 大学院（医学・看護・医療系）   | 33.3 | 66.7   | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 3   |
|      | 無回答・分類不能         | 0.0  | 47.1   | 5.9  | 0.0  | 41.2 | 5.9  | 17  |
|      | n                |      |        |      |      |      |      | 543 |
| 諏訪地域 | 高校（普通総合）         | 16.7 | 27.8   | 7.4  | 7.4  | 22.2 | 18.5 | 54  |
|      | 高校（商業・ビジネス系）     | 15.8 | 31.6   | 5.3  | 10.5 | 21.1 | 15.8 | 19  |
|      | 高校（工業・機械・電気系）    | 3.8  | 46.2   | 7.7  | 7.7  | 23.1 | 11.5 | 26  |
|      | 高校（農業・水産・看護・その他） | 18.8 | 50.0   | 12.5 | 6.3  | 6.3  | 6.3  | 16  |
|      | 専門短大高専（人文・ビジネス系） | 14.8 | 48.1   | 3.7  | 3.7  | 3.7  | 25.9 | 27  |
|      | 専門短大高専（資格系）      | 15.1 | 58.1   | 6.5  | 2.2  | 3.2  | 15.1 | 93  |
|      | 専門短大高専（理工系）      | 25.0 | 50.0   | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 25.0 | 4   |
|      | 専門短大高専（芸術他）      | 12.5 | 43.8   | 6.3  | 6.3  | 12.5 | 18.8 | 16  |
|      | 大学（人文社会）         | 27.7 | 33.8   | 18.5 | 3.1  | 7.7  | 9.2  | 65  |
|      | 大学（理学・工学・農学）     | 3.7  | 74.1   | 14.8 | 3.7  | 0.0  | 3.7  | 27  |
|      | 大学（教育）           | 25.8 | 48.4   | 9.7  | 0.0  | 9.7  | 6.5  | 31  |
|      | 大学（家政）           | 50.0 | 25.0   | 25.0 | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 4   |
|      | 大学（芸術・その他）       | 25.0 | 37.5   | 0.0  | 12.5 | 25.0 | 0.0  | 8   |
|      | 大学（医学・看護・獣医・医療系） | 10.3 | 79.3   | 3.4  | 3.4  | 0.0  | 3.4  | 29  |
|      | 大学院（人文・社会）       | 50.0 | 0.0    | 50.0 | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 2   |
|      | 大学院（理学・工学・農学）    | 12.5 | 56.3   | 18.8 | 6.3  | 0.0  | 6.3  | 16  |
|      | 大学院（教育）          | 0.0  | 100.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 1   |
|      | 無回答・分類不能         | 5.9  | 47.1   | 11.8 | 11.8 | 17.6 | 5.9  | 17  |
|      | n                |      |        |      |      |      |      | 455 |

付表３－２ 北海道における卒業学科別「強み」

|     |                  | 対人能力 | スキル・資格 | 行動様式 | その他  | なし   | 無回答  | n   |
|-----|------------------|------|--------|------|------|------|------|-----|
| 札幌市 | 高校（普通総合）         | 21.7 | 46.7   | 10   | 10   | 5    | 6.7  | 60  |
|     | 高校（商業・ビジネス系）     | 16.1 | 45.2   | 6.5  | 3.2  | 9.7  | 19.4 | 31  |
|     | 高校（農業・水産・看護・その他） | 13.3 | 13.3   | 26.7 | 0    | 13.3 | 33.3 | 15  |
|     | 専門短大高専（人文・ビジネス系） | 22.9 | 35.4   | 14.6 | 6.3  | 12.5 | 8.3  | 48  |
|     | 専門短大高専（資格系）      | 29.6 | 32     | 7.2  | 7.2  | 8    | 16   | 125 |
|     | 専門短大高専（理工系）      | 21.4 | 28.6   | 28.6 | 0    | 21.4 | 0    | 14  |
|     | 専門短大高専（芸術他）      | 8.7  | 47.8   | 13   | 0    | 21.7 | 8.7  | 23  |
|     | 大学（人文社会）         | 17.2 | 43     | 13.2 | 6.6  | 13.9 | 6    | 151 |
|     | 大学（理学・工学・農学）     | 16   | 44     | 14   | 6    | 8    | 12   | 50  |
|     | 大学（保健）           | 40   | 40     | 20   | 0    | 0    | 0    | 5   |
|     | 大学（教育）           | 27.3 | 45.5   | 9.1  | 4.5  | 9.1  | 4.5  | 22  |
|     | 大学（家政）           | 33.3 | 33.3   | 16.7 | 0    | 16.7 | 0    | 6   |
|     | 大学（芸術・その他）       | 16.7 | 33.3   | 8.3  | 8.3  | 25   | 8.3  | 12  |
|     | 大学（医学・看護・獣医・医療系） | 20.5 | 35.9   | 15.4 | 2.6  | 10.3 | 15.4 | 39  |
|     | 大学院（人文・社会）       | 25   | 25     | 37.5 | 0    | 0    | 12.5 | 8   |
|     | 大学院（理学・工学・農学）    | 42.9 | 14.3   | 28.6 | 14.3 | 0    | 0    | 14  |
|     | 大学院（家政）          | 0    | 0      | 100  | 0    | 0    | 0    | 1   |
|     | 大学院（芸術・その他）      | 25   | 50     | 25   | 0    | 0    | 0    | 4   |
|     | 大学院（医学・看護・医療系）   | 33.3 | 33.3   | 0    | 0    | 0    | 33.3 | 3   |
|     | 無回答・分類不能         | 12.5 | 56.3   | 6.3  | 6.3  | 18.8 | 0    | 16  |
|     | n                |      |        |      |      |      |      | 647 |
| 釧路市 | 高校（普通総合）         | 23.8 | 47.6   | 9.5  | 9.5  | 6.3  | 3.2  | 63  |
|     | 高校（商業・ビジネス系）     | 17.2 | 48.3   | 10.3 | 3.4  | 0    | 20.7 | 29  |
|     | 高校（農業・水産・看護・その他） | 0    | 66.7   | 0    | 0    | 33.3 | 0    | 6   |
|     | 専門短大高専（人文・ビジネス系） | 20   | 80     | 0    | 0    | 0    | 0    | 5   |
|     | 専門短大高専（資格系）      | 18.2 | 41.8   | 9.1  | 3.6  | 9.1  | 18.2 | 55  |
|     | 専門短大高専（理工系）      | 20   | 53.3   | 20   | 0    | 6.7  | 0    | 15  |
|     | 専門短大高専（芸術他）      | 66.7 | 0      | 0    | 0    | 33.3 | 0    | 3   |
|     | 大学（人文社会）         | 22.5 | 55     | 2.5  | 7.5  | 12.5 | 0    | 40  |
|     | 大学（理学・工学・農学）     | 60   | 30     | 0    | 0    | 0    | 10   | 10  |
|     | 大学（保健）           | 0    | 0      | 0    | 0    | 100  | 0    | 1   |
|     | 大学（教育）           | 37.5 | 25     | 12.5 | 0    | 0    | 25   | 8   |
|     | 大学（家政）           | 0    | 0      | 100  | 0    | 0    | 0    | 1   |
|     | 大学（芸術・その他）       | 0    | 75     | 0    | 25   | 0    | 0    | 4   |
|     | 大学（医学・看護・獣医・医療系） | 30.8 | 46.2   | 7.7  | 15.4 | 0    | 0    | 13  |
|     | 大学院（人文・社会）       | 33.3 | 66.7   | 0    | 0    | 0    | 0    | 3   |
|     | 大学院（理学・工学・農学）    | 0    | 100    | 0    | 0    | 0    | 0    | 4   |
|     | 大学院（家政）          | 50   | 50     | 0    | 0    | 0    | 0    | 2   |
|     | 大学院（医学・看護・医療系）   | 0    | 0      | 50   | 0    | 0    | 50   | 2   |
|     | 無回答・分類不能         | 33.3 | 16.7   | 33.3 | 0    | 0    | 16.7 | 6   |
|     | n                |      |        |      |      |      |      | 270 |

## 第4章 地方部におけるフリーターの変化と特徴

### 第1節 はじめに

本章の目的は、キャリアの中でも特にフリーターという働き方を経験する若者を分析対象とし、その属性や特徴、フリーター内部の多様性、正社員への離脱状況などについて、地方部である長野・北海道と首都圏である東京の地域間比較を通じ、その違いを描き出すことである。分析には主に2022年「第2回若者のワークスタイル調査（地方版）」のデータを用い、①2008年の長野・北海道調査（2008年「第1回若者のワークスタイル調査（地方版）」）から2022年にかけての経年変化、および②2021年の東京調査（2021年「第5回若者のワークスタイル調査」）との地域間比較を中心に検討していく。

比較検討に際し、2008年の長野調査と北海道調査については、2022年調査と年齢層を揃えるため、25～34歳のみに対象を絞って再分析を行った。なお、本稿における「フリーター」の定義は、「調査の対象である25～34歳の若者のうち、学生ではなく、パートタイマー、もしくはアルバイトという名称で雇用されている者」とする。

2001年から2021年までの東京調査におけるフリーターの変化として、東京では特に高学歴化が顕著であるという特徴を反映し、フリーター経験率の低下やフリーター経験者の高学歴化が一貫して進み、もはやかつてのような「高卒フリーター」のイメージではフリーターという働き方を捉えられなくなっていた（労働政策研究・研修機構 2022）。労働市場の好況を受けて正社員になりやすくなるなかで、それでもやむを得ずフリーターになったという状況が顕著な層や、あるいは正社員として働きながら「つきたい仕事」や「やりたいこと」を追求できるようになっても、あえてフリーターとしてそれらを追求したいという層が特徴として浮かび上がっていた。前者については、好況を受けて、正社員への離脱率も上昇しており、特に女性において大幅な改善が見られた。後者については、特に都市部の高学歴フリーターの象徴といえるような「ステップアップ型」フリーターが、現状に対して肯定的でポジティブな認識を持ち、転職や独立自営的な働き方を志向し、専門知識や技術の獲得意欲が高く、正社員を志した際の成功率も高いといった特徴を持っていた。

こうした特徴は、全体的な好況の影響はもちろんであるが、東京という地域的特殊性の影響も多分に受けていると考えられる。よって本章では、長野および北海道におけるフリーターをめぐる状況は、それぞれの地域の特徴を反映してどのような変化をたどってきたのか、長野と北海道の差異、そして首都圏である東京と地方部である長野・北海道の差異に着目しながら明らかにしていく。

### 第2節 誰がフリーターになるのか

本節では、まず、フリーターという働き方を経験するのはどのような属性の若者なのかを概観する。図表4-1は、性別ごとに、20代後半と30代前半のフリーター経験率の経年変

化を地域間比較したものである。

図表4－1 年齢別フリーター経験率の推移

|    |        | 長野   |     |      |     | 北海道  |     |      |     | 東京   |      |
|----|--------|------|-----|------|-----|------|-----|------|-----|------|------|
|    |        | 2008 |     | 2022 |     | 2008 |     | 2022 |     | 2021 |      |
|    |        | N    |     | N    |     | N    |     | N    |     | N    |      |
| 男性 | 25-29歳 | 29.2 | 168 | 21.1 | 213 | 36.3 | 37  | 28.9 | 194 | 26.9 | 624  |
|    | 30-34歳 | 22.9 | 214 | 21.8 | 229 | 32.6 | 45  | 28.9 | 197 | 31.0 | 758  |
| 女性 | 25-29歳 | 38.4 | 159 | 33.2 | 271 | 41.1 | 51  | 36.8 | 247 | 31.3 | 764  |
|    | 30-34歳 | 43.6 | 195 | 47.5 | 280 | 45.7 | 69  | 49.1 | 279 | 44.0 | 793  |
| 合計 | 25-29歳 | 33.6 | 327 | 27.9 | 484 | 39.1 | 88  | 33.3 | 441 | 29.3 | 1338 |
|    | 30-34歳 | 32.8 | 409 | 36.0 | 509 | 40.5 | 114 | 40.8 | 476 | 37.7 | 1551 |

※網掛けは特に変化や傾向が顕著であり、本文中でも詳細にふれている部分を指す。

図表を見ると、長野・北海道とも、男性では2022年にかけて、特に20代でフリーター経験率が低下傾向にある。しかし女性では、20代ではフリーター経験率がやや低下しているものの、30代になると2022年にかけてフリーター経験率がやや上昇しており、いずれも5割近くなっている。結果として、長野・北海道ともに、男性では年齢による差がほとんどないが、女性では30代のフリーター経験率が20代より14ポイント程度高く、2008年と比較しても女性の年齢による差が明らかに拡大している。ただし、2021年東京調査でも20代女性と30代女性のフリーター経験率の差は13ポイントほどあり、長野・北海道が東京と比較して際立った傾向を示しているわけではない<sup>1</sup>。女性のほうがライフコース等の観点から年齢が高くなるとフリーターを経験しやすくなると考えられるが、長野・北海道では、2008年時点よりもそうした状況がさらに顕著になっていることが推察される。

2008年調査では、長野・北海道ともに東京よりも全般的にフリーター経験率が低いことが指摘されていたが、2022年調査では、長野の男性で東京よりフリーター経験率が低いこと以外、そのような傾向は薄れており、地方部のほうがフリーターになりにくいということはない。また、長野・北海道のほうが東京に比べて男女差が大きく、女性のほうがフリーターを経験しやすい。第1章によると、長野では正社員就職への不況の影響が小さく、2008年調査時点から2022年調査時点にかけて、東京よりも離学直後に正社員になりやすい状況が続いている。よって、長野の男性については、離学時およびその後も正社員として安定的なキャリアを築きやすい状況があると考えられる。

では、これを学歴別に検討するとどのようなになるだろうか。結果を図表4－2に示した。

<sup>1</sup> 2008年の長野・北海道調査に最も実施時期に近い2006年東京調査は、30代を対象に含んでいないため、20代と30代のフリーター経験率の差が東京においてどのように変化したのかは比較することができない。

なお、以降の分析では、サンプルサイズを考慮し、年齢を 20 代と 30 代で分けずに検討することとする。

図表4-2 学歴別フリーター経験率の推移

|    |           | 長野   |     |      |     | 北海道  |    |      |     | 東京   |     |
|----|-----------|------|-----|------|-----|------|----|------|-----|------|-----|
|    |           | 2008 |     | 2022 |     | 2008 |    | 2022 |     | 2021 |     |
|    |           | N    |     | N    |     | N    |    | N    |     | N    |     |
| 男性 | 高卒        | 30.5 | 131 | 30.1 | 103 | 39.5 | 34 | 44.2 | 77  | 59.3 | 118 |
|    | 専門・短大・高専卒 | 24.5 | 94  | 26.3 | 80  | 35.3 | 16 | 20.5 | 73  | 42.5 | 179 |
|    | 大学・大学院卒   | 15.2 | 132 | 11.1 | 226 |      | 23 | 20.3 | 207 | 19.9 | 991 |
|    | 中卒・高校中退   | —    | 13  | —    | 16  | —    | 3  | —    | 14  | 60.0 | 30  |
|    | 高等教育中退    | —    | 10  | —    | 11  | —    | 6  | —    | 16  | 73.2 | 56  |
| 女性 | 高卒        | 48.8 | 123 | 57.4 | 101 | 56.3 | 55 | 73.9 | 115 | 74.8 | 147 |
|    | 専門・短大・高専卒 | 36.7 | 150 | 45.4 | 205 | 35.7 | 40 | 39.4 | 203 | 50.6 | 330 |
|    | 大学・大学院卒   | 27.0 | 63  | 19.7 | 203 |      | 12 | 22.7 | 172 | 24.2 | 998 |
|    | 中卒・高校中退   | —    | 5   | —    | 20  | —    | 5  | —    | 10  | 96.0 | 25  |
|    | 高等教育中退    | —    | 13  | —    | 19  | —    | 7  | —    | 23  | 84.9 | 53  |

※2008年データでは「高卒」は「高卒以下」

※網掛けは特に変化や傾向が顕著であり、本文中でも詳細にふれている部分を指す。

まず、いずれの時点・地域においても、高学歴であるほどフリーター経験率が低くなっている。しかし、長野の男女および北海道の男性では、高卒者のフリーター経験率が東京より 15～30 ポイントほど低く、東京と比べて高卒者がフリーターになりにくい。対して、北海道の高卒女性では東京並みにフリーター経験率が高くなっている。

長野の高卒労働市場は製造業比率が高く、需給バランスがよいことから、東京に比して高卒就職の状況がよいことが背景としてあるだろう。また、北海道については、特に卸売・小売業が中心の札幌市において、高卒女性の離学時の正社員就職率が大幅に低下したことが第 1 章で示されている。北海道の高卒女性のフリーター経験率が高いのも、こうした産業構造の影響が大きいと考えられる。さらに、第 1 章では、初職から現職までのキャリア類型についても、北海道の女性は、高学歴であるほど正社員に定着しやすく、高卒者では一貫して非典型雇用であった割合が増加するなど、東京・長野と比べても学歴間格差が大きいことが示されており、これも本章の分析と対応している。

しかし、長野では、男性では高卒や専門・短大・高専卒のフリーター経験率があまり変化していないのに対し、女性では 2022 年にかけてこれらの層におけるフリーター経験率が 10 ポイントほど上昇し、大学・大学院卒で低下しているため、女性で明らかに大卒と非大卒間



の学歴差が拡大している。第1章では、長野の女性について、2008年調査では高卒女性のほうが離学後に正社員就職しやすかったが、2022年調査では東京と同様に高学歴女性の正社員就職率が高い傾向に変わったことが指摘されている。また、その後のキャリアも、大学・大学院卒が正社員に定着しやすく、高卒が一貫して非典型雇用になりやすいなど、学歴間の差が拡大している。こうした変化が、長野の女性のフリーター経験率の学歴間格差の拡大という側面からも観察されたといえるだろう。

2008年から2022年にかけて、東京だけでなく長野・北海道においても高学歴化が進行しているが、それに伴い学歴間格差も拡大し、特に女性で顕著になっているのである。なお、東京では、2001年から2022年にかけての高学歴化がさらに著しく、学歴間格差も拡大していた。2022年長野調査と2021年東京調査を比較すると、高卒と大卒・大学院卒のフリーター経験率の差は長野で男性19ポイント、女性約38ポイントであるのに対し、東京では男性約39ポイント、女性約51ポイントと、男女とも長野のほうが東京よりも学歴間の差は小さい。

北海道の場合、高等教育卒の男性において、専門・短大・高専卒と大学・大学院卒でほぼフリーター経験率が変わらない点も特徴的である。北海道では、2008年調査時点から2022年調査にかけて大学・大学院卒の正社員就職者割合が高まり、かつてとは逆転して非大卒のそれより高くなったが、専門・短大・高専卒の正社員就職者割合は依然として大学・大学院卒よりも高い（第1章）。よって、フリーター経験率においても、長野や東京と異なり、北海道では専門・短大・高専卒のフリーター経験率は大学・大学院卒の経験率と差がないと考えられる。専門・短大・高専卒の正社員就職率が大学・大学院卒よりも高いことに象徴されるように、北海道では大卒人材と同等かそれ以上に専門・短大・高専卒の人材が労働市場で評価されているため、専門・短大・高専卒が大学・大学院卒よりもフリーターになりやすいという現象が生じないのだろう。この背景として、北海道の労働市場の構造的特徴のほか、北海道における大学の位置づけや選択肢の充実度なども考えられる<sup>2</sup>。

最後に、本人の属性と両親の最終学歴や実家の豊かさといった階層要因を独立変数として投入した多変量解析を行い、それぞれの変数の影響をコントロールしたうえで、フリーター経験の有無を規定する変数について検討した。結果は図表4-3のとおりである。

---

<sup>2</sup> 参考に Benesse の進路情報検索サイト「マナビジョン」で北海道における大学の偏差値分布を見てみると、偏差値 60 を超えるのは国公立では北海道大学、札幌医科大学、旭川医科大学、私立では酪農学園大学の獣医学部のみと少数で、そこから偏差値 55 程度まで大学が分布していないなど、分化が顕著である。私大理系では、偏差値 68 の酪農学園大学獣医学部の次に偏差値が高いのは偏差値 55 の北海道医療大学医療技術学部であり、大きな開きがある。また、私大文系は偏差値 55 以下の大学のみしか掲載されておらず、理系よりもさらに大学の選択肢が限られていることが推察される。

また、労働政策研究・研修機構（2021）によるフリーターを対象としたインタビューでは、北海道在住の男性が、臨床工学技士の資格取得を志したが、大学か専門学校かという選択において、道内で当該資格を取得できる大学がほとんどなかったと語っている。

図表4-3 2022年長野・北海道調査 フリーター経験の規定要因(ロジスティック回帰分析)

|                             |               | 長野        | 北海道       |
|-----------------------------|---------------|-----------|-----------|
|                             |               | Exp(B)    | Exp(B)    |
|                             | (定数)          | 0.033 *** | 0.248     |
| 性別                          | 男性ダミー         | 0.429 *** | 0.580 **  |
| 年齢                          | 年齢            | 1.117 *** | 1.047     |
| 父学歴                         | 父専門各種・短大卒ダミー  | 1.321     | 0.820     |
| (基準：父高卒以下)                  | 父大学・大学院卒ダミー   | 0.884     | 0.905     |
| 母学歴                         | 母専門各種・短大卒ダミー  | 0.801     | 1.082     |
| (基準：母高卒以下)                  | 母大学・大学院卒ダミー   | 0.820     | 0.757     |
| 経済階層                        | 実家豊かダミー       | 1.113     | 0.861     |
| 初職形態                        | 初職非正規ダミー      | 6.595 *** | 6.964 *** |
| 本人学歴                        | 本人専門・短大・高専ダミー | 0.743     | 0.390 *** |
| (基準：本人高卒以下)                 | 本人大学・大学院卒ダミー  | 0.240 *** | 0.326 *** |
|                             | 本人中卒・高校中退ダミー  | 3.560 *   | 2.536     |
|                             | 本人高等教育中退ダミー   | 1.457     | 0.953     |
| N                           |               | 856       | 752       |
| Nagelkerke R <sup>2</sup> 乗 |               | 0.326     | 0.314     |

\*\*\*0.1%水準で有意、\*\*1%水準で有意、\*5%水準で有意、+10%水準で有意

図表から、長野・北海道とも、男性のほうがフリーターになりづらく、本人が高卒以下である場合と比較して大学・大学院卒であるとフリーターを経験しづらく、初職が非正規であるとフリーターを経験しやすい。長野のみ、年齢が高いほど、また本人が中卒や高校中退であるとフリーターを経験しやすいという傾向も有意である。

2008年調査では、特に長野において、初職で正社員として就職できなかったことがフリーター経験に大きく影響することが指摘されていたが、オッズ比をみると2022年調査においても引き続き初職形態の影響が大きいことがわかる。ただし、現職がフリーターかどうかではなくフリーター経験の有無を従属変数としているので、年齢と初職形態の影響はある種当然であり、留意が必要である。階層要因については、詳細は割愛するが、長野・北海道とも、本人学歴を投入すると親学歴や実家の豊かさは有意な影響力を持たなくなる。すなわち出身階層よりも本人の学歴の影響が重要となる。なお、こうした階層要因の影響については、2022年東京調査とおおむね同様である。

### 第3節 なぜフリーターになるのか

それでは、フリーターになる若者は、どのような理由でフリーターという働き方を選択するに至るのだろうか。図表4-4は、フリーターになった理由を複数回答で尋ねた設問につ

いて、回答の分布とその経年変化を地域別に比較したものである。

図表4-4 フリーターになった理由(複数回答)

|    |     |      | 強<br>つ<br>き<br>や<br>準<br>備<br>、<br>修<br>行<br>期<br>間<br>の<br>し<br>勉 | 仕<br>事<br>以<br>外<br>に<br>し<br>た<br>い<br>こ<br>と<br>が<br>あ<br>る<br>か<br>ら | 自<br>分<br>に<br>合<br>う<br>仕<br>事<br>を<br>見<br>つ<br>け<br>る<br>た<br>め | 新<br>卒<br>時<br>、<br>正<br>社<br>員<br>と<br>し<br>て<br>採<br>用<br>さ<br>れ<br>な<br>か<br>つ<br>た<br>か<br>ら | 離<br>職<br>後<br>、<br>正<br>社<br>員<br>に<br>な<br>つ<br>た<br>か<br>ら | 学<br>費<br>一<br>時<br>的<br>に<br>あ<br>つ<br>た<br>か<br>ら | な<br>ん<br>と<br>な<br>く | 正<br>社<br>員<br>は<br>い<br>や<br>だ<br>つ<br>た<br>か<br>ら | 家<br>庭<br>の<br>事<br>情<br>で | 自<br>由<br>な<br>働<br>き<br>方<br>を<br>し<br>た<br>か<br>つ<br>た<br>か<br>ら | 病<br>気<br>・<br>け<br>が<br>の<br>た<br>め | ゆ<br>つ<br>く<br>り<br>し<br>た<br>か<br>つ<br>た<br>か<br>ら | そ<br>の<br>他 |
|----|-----|------|--------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------|-----------------------|-----------------------------------------------------|----------------------------|--------------------------------------------------------------------|--------------------------------------|-----------------------------------------------------|-------------|
| 男性 | 長野  | 2008 | 23.2                                                               | 24.2                                                                    | 41.4                                                               | 25.3                                                                                             |                                                               | 23.2                                                | 23.2                  | 6.1                                                 | 3.0                        | 12.1                                                               | —                                    | —                                                   | 4.0         |
|    |     | 2022 | 15.4                                                               | 3.3                                                                     | 30.8                                                               | 14.3                                                                                             | 19.8                                                          | 20.9                                                | 27.5                  | 6.6                                                 | 5.5                        | 20.9                                                               | 7.7                                  | 15.4                                                | 4.4         |
|    | 北海道 | 2008 | 28.8                                                               | 17.6                                                                    | 32.0                                                               | 19.2                                                                                             |                                                               | 22.4                                                | 22.4                  | 4.0                                                 | 2.4                        | 12.8                                                               | —                                    | —                                                   | 6.4         |
|    |     | 2022 | 20.8                                                               | 6.9                                                                     | 24.8                                                               | 17.8                                                                                             | 7.9                                                           | 19.8                                                | 24.8                  | 5.9                                                 | 4.0                        | 17.8                                                               | 5.0                                  | 5.0                                                 | 14.9        |
|    | 東京  | 2021 | 22.3                                                               | 10.6                                                                    | 28.8                                                               | 9.5                                                                                              | 6.1                                                           | 25.4                                                | 27.7                  | 5.9                                                 | 6.4                        | 16.5                                                               | 5.0                                  | 12.8                                                | 10.6        |
|    |     |      |                                                                    |                                                                         |                                                                    |                                                                                                  |                                                               |                                                     |                       |                                                     |                            |                                                                    |                                      |                                                     |             |
| 女性 | 長野  | 2008 | 12.9                                                               | 9.4                                                                     | 20.9                                                               | 16.5                                                                                             |                                                               | 22.3                                                | 13.7                  | 5.8                                                 | 36.0                       | 18.0                                                               | —                                    | —                                                   | 15.8        |
|    |     | 2022 | 13.8                                                               | 10.1                                                                    | 26.7                                                               | 8.3                                                                                              | 4.6                                                           | 15.7                                                | 15.2                  | 10.1                                                | 21.2                       | 24.4                                                               | 6.9                                  | 13.8                                                | 22.6        |
|    | 北海道 | 2008 | 18.0                                                               | 14.7                                                                    | 29.3                                                               | 20.7                                                                                             |                                                               | 20.0                                                | 23.3                  | 7.3                                                 | 18.0                       | 22.0                                                               | —                                    | —                                                   | 12.0        |
|    |     | 2022 | 10.5                                                               | 5.7                                                                     | 31.4                                                               | 8.1                                                                                              | 3.3                                                           | 19.5                                                | 18.6                  | 12.4                                                | 21.0                       | 23.3                                                               | 11.0                                 | 17.6                                                | 15.2        |
|    | 東京  | 2021 | 23.8                                                               | 10.7                                                                    | 22.2                                                               | 11.3                                                                                             | 4.4                                                           | 17.2                                                | 15.9                  | 11.7                                                | 13.2                       | 26.8                                                               | 7.7                                  | 13.6                                                | 14.8        |
|    |     |      |                                                                    |                                                                         |                                                                    |                                                                                                  |                                                               |                                                     |                       |                                                     |                            |                                                                    |                                      |                                                     |             |

※2008年長野・北海道調査では、新卒時と離職後の区別なく、「正社員として採用されなかったから」という項目となっている。

※網掛けは特に変化や傾向が顕著であり、本文中でも詳細にふれている部分を指す。

まず、長野・北海道ともに、2022年にかけて「仕事以外にしたいことがあるから」の割合が、長野の女性を除いて大きく低下しており、2021年東京調査と比較しても低く、仕事以外の「やりたいこと」を追求してフリーターになる若者は少なくなっている。特に長野では男性は約21ポイントも減少しているが、女性はほぼ変化がなく、男女でかなり傾向が異なる。「自分に合う仕事を見つけるため」の割合も、長野・北海道ともに男性のみ低下傾向にあるが、女性では微増しており、傾向が異なる。「自由な働き方をしたかったから」は、長野・北海道ともやや増加している。

また、女性のみだが、北海道・長野とも、「正社員はいやだったから」フリーターになった割合が若干増加している。北海道の高卒女性など一部例外はあるが、初職やその後のキャリアにおいて正社員になりやすくなるなかで、あえて正社員という働き方はしたくない層がフリーターという働き方を選択するようになったのかもしれない。女性でのみ増加しているのは、男性に比して、正社員に対するイメージが良くないなどの要因が考えられる。参考として厚生労働省の令和4年度「賃金構造基本統計調査」の都道府県別データを参照すると、一

一般労働者<sup>3</sup>の1時間あたり所定内給与額<sup>4</sup>は男性で北海道 1751 円、長野 1880 円、東京 2487 円であり、女性では北海道 1389 円、長野 1454 円、東京 1921 円である。これに比して、男性パートタイムの1時間あたり給与は北海道 1271 円、長野 1350 円、東京 2035 円で、女性パートタイムでは北海道 1119 円、長野 1170 円、東京 1530 円となっている。一般労働者とパートタイムの1時間あたり給与の差を比較すると、男性では北海道で 480 円、長野で 530 円、東京で 452 円、一般労働者の給与が高くなっており、東京よりも地方部においてパートタイムよりも一般労働者の待遇がややよい状況となっている。対して女性では、一般労働者とパートタイムの1時間あたり給与の差は北海道で 270 円、長野で 284 円、東京で 391 円であり、男性とは対照的に、東京に比して一般正社員とパートタイムの差が小さい。こうした点が、北海道・長野の女性において、正社員への印象形成に影響しているのかもしれない。ただし、2021 年東京調査に比して北海道・長野で正社員がいやでフリーターとなった割合が特に高いとはいえない。

一部例外はあるが、全体的に言えば、仕事以外のやりたいことや自分に合う仕事などのより自分に適したものを模索する傾向は薄くなり、働き方の選択としてフリーターとなる傾向へと変化しているようだ。第2章において、北海道・長野でフリーターという働き方に対する肯定的な意識が高いことが指摘されているが、こうした影響もあり、取り立てて仕事以外のやりたいことや自分に合う仕事などを追求していなくとも、一つの働き方としてフリーターを選択するようになってきているのかもしれない。

また、長野・北海道の男性は、新卒時や正社員離職後に「正社員として採用されなかったから」フリーターとなった割合が東京と比較して高い。ただし経年でみると、2008 年と 2022 年では質問項目が異なるため厳密な比較はできないが、長野・北海道では、男女とも正社員として採用されなかったためにフリーターとなる割合は低下傾向にありそうで、特に女性で低下しているようだ。2008 年調査でも、地方部では正社員になれずにフリーターになる割合が東京よりも高いことが指摘されていたが、景気向上に伴い、2022 年にかけて改善してきていると考えられる。第1章でも、正社員就職の状況が 2008 年時点から安定していた長野に比して、北海道で特に東京よりも低い水準ではあるものの、基本的に地方部においても初職や職業キャリアにおける正社員化が進行したことが示されている。しかしそれでも、男性については、東京と比較すると地方部では未だに「正社員として採用されなかったから」フリーターとなる割合が高いということのようだ。

学費稼ぎや家庭の事情など、生活のためのやむを得ない事情でフリーターとなるケースについては、特に長野の女性において大幅に状況が改善している。「家庭の事情で」フリーター

---

<sup>3</sup> 短時間労働者（パートタイム）を除いたもの。一般労働者のうち、正社員か非正社員かの別は都道府県別データに含まれていないため、厳密には正社員のみ給与とは異なるが、パートタイムの給与との比較対象として近似的に用いる。

<sup>4</sup> 所定内給与額を所定内実労働時間数で除して算出した。

となる割合は、長野・北海道・東京とも男性に比して女性で顕著に高いが、北海道・長野の女性は東京の女性に比べてもその割合が高い。2008 年から 2022 年にかけて、北海道では「家庭の事情で」フリーターとなる割合は微増しているが、長野では約 15 ポイントと大きく減少しており、状況が改善している。ただしそれでも東京よりは高い割合である。長野の女性については、「学費稼ぎなど、生活のために一時的に働く必要があったから」の割合も 2022 年にかけて 7 ポイントほど減少している。

「つきたい仕事のための勉強や準備、修業期間として」は、長野の女性を除き、おおむね 8 ポイントほど 2022 年にかけて減少している。また、東京に比べて長野・北海道ではその割合が少ない。この項目については、自由記述で具体的な内容を尋ねており、参考のため、地域ごとの比較を行い、結果を図表 4－5 に示した。

図表 4－5 「つきたい仕事のための勉強や準備、修業期間」の具体的な内容<sup>5</sup>

(2022 年長野・北海道、2021 年東京)

(表中の数字は度数)

|            | 俳優・女優・芸能 | 声優 | ダンス・音楽・アーティスト | 公務員 | 専門職・資格職 | デザイン・ファッション・クリエイター | 独立・起業・自営 | 留学・海外 | 小説家・漫画家 | 正社員になるための準備 | アスリート | パティシエ・飲食 | 受験 | 農業 | 観光・リゾート | 事務 |
|------------|----------|----|---------------|-----|---------|--------------------|----------|-------|---------|-------------|-------|----------|----|----|---------|----|
| 長野 (N=55)  | 2        | 0  | 2             | 6   | 13      | 7                  | 2        | 1     | 1       | 2           | 1     | 1        | 0  | 1  | 2       | 4  |
| 北海道 (N=36) | 0        | 0  | 3             | 5   | 10      | 2                  | 0        | 2     | 0       | 1           | 0     | 2        | 1  | 1  | 1       | 0  |
| 東京 (N=217) | 16       | 5  | 28            | 13  | 48      | 10                 | 7        | 10    | 5       | 9           | 5     | 2        | 2  | 1  | 0       | 0  |

長野・北海道については特にサンプルサイズが小さいため概観する程度にとどまるが、東京と同様につきたい仕事として「専門職・資格職」が最も多くを占め、「公務員」は東京よりも長野や北海道で割合が高いようだ。「俳優・女優・芸能」「声優」「ダンス・音楽・アーティスト」などの芸能関係については、東京に比して長野や北海道では少ない。また、地域的な特性として、長野や北海道では東京にはみられない「観光・リゾート」が 1～2 ケースだが挙げられている。「事務」も東京や北海道にはみられず、長野にのみみられた。

全体として、専門・資格志向である点は東京と同様であるが、長野と北海道のほうがやや堅実であったり、地域性を反映していたりするといえるかもしれない。ただし、さらに細かく具体的な記述をみると、「専門職・資格職」の記述内容として、長野や北海道では教師や看

<sup>5</sup> 表中のつきたい仕事の分類は、自由記述の回答内容から筆者がアフターコードしたものである。

護師、保育士などが主であり、司法書士や税理士といったいわゆる難関資格は1ケースなどごく少数であるが、東京では司法試験や公認会計士などが四分の一程度を占めている。これは高学歴化の進行がとりわけ著しい東京のフリーターと地方部のフリーターの質的な差の一端を示している可能性がある。また、東京と北海道・長野の差として、北海道・長野調査の回答者は、首都圏に流出せずに地元に残っている層、もしくはUターンで戻ってきた層であるということも影響していると考えられる。そもそもやりたいこと志向が北海道・長野では東京より低い点や、上述のような「つきたい仕事」の質的な差異は、キャリア志向が高い層が地元を出て都市部へ地域移動した結果として生じている可能性もあるだろう。

続いて、図表4-4で示した「フリーターになった理由」をもとにフリーター類型を作成し、分布の推移と地域間の差を検討していく。フリーター類型は、日本労働研究機構（2000）が1999年に行ったインタビュー調査から抽出したものであり、定義は以下のとおりである。

- 夢追求型：仕事以外にしたいことがあるため、当面の生活の糧を得るためにフリーターになったタイプ
- モラトリアム型：やりたいことを探したい、正社員になりたくないなどの理由からフリーターになったタイプ
- やむを得ず型：正社員になれない、または家庭の事情などで、やむなくフリーターになったタイプ

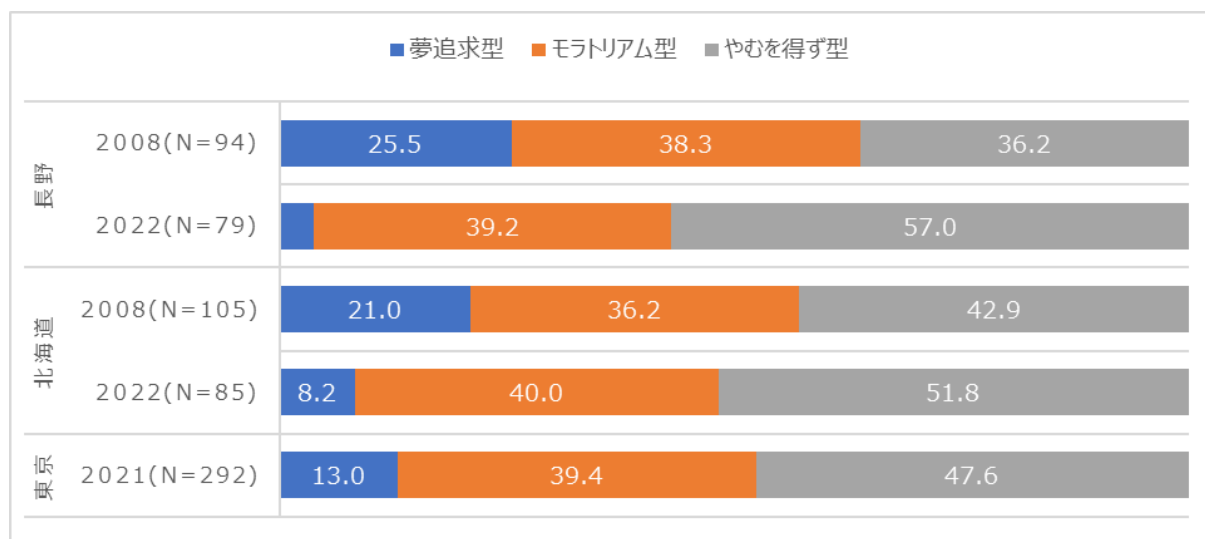
フリーターになった理由の類型化に際しては、2001年調査から継続的に行っているものと同様の処理を行った<sup>6</sup>。まず、フリーター類型の分布がどのように推移したかを地域別に比較し、結果を図表4-6に示した。なお、サンプルサイズが小さくなっているため、度数が10未満となったものについてはパーセンテージ表記をせず、グラフで概観を行うにとどめた。

---

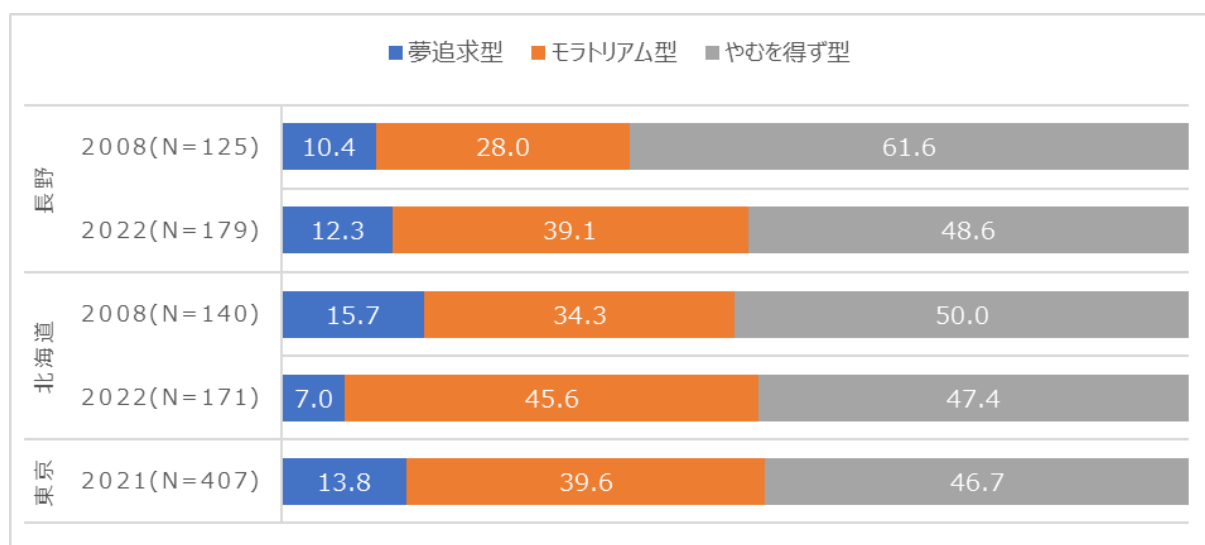
<sup>6</sup> 詳細は日本労働研究機構（2001）を参照されたいが、概要は以下のとおりである。「仕事以外にしたいことがあるから」を選択していれば「夢追求型」、「学費稼ぎなど、生活のために一時的に働く必要があったから」・「家庭の事情で」のいずれかを選択していれば「やむを得ず型」に優先的に分類した。そのうえで、「自分に合う仕事を見つけるため」・「自由な働き方をしたかったから」・「正社員はいやだったから」・「なんとなく」は「モラトリアム型」に属する回答として分類した。「正社員として採用されなかったから」については、2016年調査以降は新卒時と離職後を統合して用い、基本的に「やむを得ず型」として分類したが、「自由な働き方をしたかったから」を同時に選択している場合は「モラトリアム型」とした。また、ここでは、経年比較のため、2001年～2011年まで項目じたいが存在しない「病気・けがのため」「ゆっくりしたかったから」は分類に用いていない。

図表4-6 フリーター類型の推移(度数が10未満のものについては%の表示を省略)

図表4-6-①男性



図表4-6-②女性



図表から、長野の女性を除き、北海道・長野で「夢追求型」が大きく減少し、東京と比べても低い割合となっていることがわかる。東京でも「夢追求型」フリーターは減少傾向にあるが、地方部ではさらにその傾向がドラスティックであるようだ。「モラトリアム型」は男性では大きな変化はないが、女性では長野・北海道とも10ポイントほど増加し、北海道の女性については東京の女性よりも高い割合である。「やむを得ず型」は、男性では長野で20ポイント、北海道で10ポイントほどと特に長野で増加しているが、女性では北海道でほぼ変化がなく、長野では13ポイントも減少している。

景気が好転し、正社員になりやすくなったことで、やむを得ずフリーターになる若者の割合が相対的に高まり、フリーターという形でなくとも夢を追いかけられるようになって

った可能性がある。また、「夢追求型」の急激な減少の背景として考えられるのは、夢を強く追い求め、機会を求める層はすでに都市部に流出しており、本調査の対象、すなわち U ターンで地方部に戻った、もしくは都市部に出ず地方部に残った層では、夢追求型の割合が特に少なくなっている可能性である。加えて、「夢」の内容そのものが 2022 年にかけて変質してきている可能性も考えられる。かつてはミュージシャンや俳優など、正社員と両立しながら追求することが困難な「夢」が主流であった<sup>7</sup>のが、YouTuber など、より活動形態が柔軟で参入障壁も低く、正社員として働きながらも追求できる「夢」の登場により、「夢を追求してフリーターになる」という構造自体がゆらいできているのかもしれない。

女性については、家庭の事情や生活のためにやむを得ずフリーターにならざるを得ないという状況が同時に改善し、モラトリアム的にフリーターを選択する若者が相対的に増えてきている可能性がある。2008 年調査では、地方部では東京より「やむを得ず型」が多く、特に女性でその傾向が顕著であることが指摘されていたが、2022 年に向け、男性でもやむを得ず型が多くなり、反面、女性ではやむを得ず型は依然として多いものの、男性および東京と比較して特に多いわけではなくなった。

続いて、フリーター類型の分布の推移を学歴別にみたものが図表 4-7 である。なお、学歴については、度数を考慮して非大卒／大卒以上の区分とし、以降の分析においても同様とする。表より、男性では、「夢追求型」フリーターが非大卒・大卒とも長野・北海道の双方で 2022 年にかけて大きく減少している。「やむを得ず型」は長野・北海道とも大卒のほうが多い傾向にありそうで、特に 2022 年にかけて大卒「やむを得ず型」が増加したことでその傾向が強まっている。「モラトリアム型」は、いずれも大卒より非大卒で高いようだが、特に北海道では 2022 年にかけて非大卒「モラトリアム型」が大卒よりかなり多くなっており、学歴差が大きい。第 2 節の分析において、北海道では、専門・短大・高専卒のフリーター経験率が非大卒以上と変わらないという、長野や東京とは異なる特徴があった。このことをふまえ、非大卒のなかで高卒と専門・短大・高専卒の「モラトリアム型」の割合を参考程度に比較してみると、度数が小さいため詳細は割愛するが、両者の差はほぼなかった。よって、専門・短大・高専卒も例外ではなく、北海道では大卒よりも非大卒で「モラトリアム型」が多いことが特徴であるといえる。

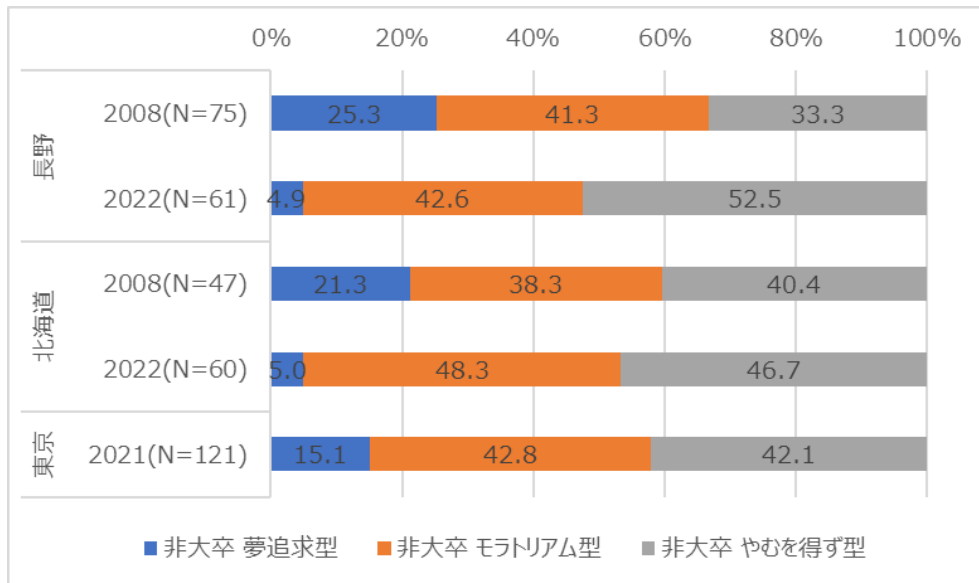
---

<sup>7</sup> 野村（2023）は、高度経済成長期生まれの世代を境として、芸術系や芸能系といった夢追的な職業希望が登場し、バブル経済崩壊後に公務員や教員といった安定的な職業に将来の夢の中心が移っても、こうした夢追的な職業が一定の支持を保ってきたことを指摘している。また、「音楽で成功する」という夢を追うバンドマンを対象としたフィールドワークから、活動形態の集団性がメンバー間の時間や場所の共有を容易にするフリーターという働き方を要請しやすいことや、「バンドマンはフリーターでなければならない」という規範の存在が、フリーターを選択させる強力な磁場を形成していることを指摘している。

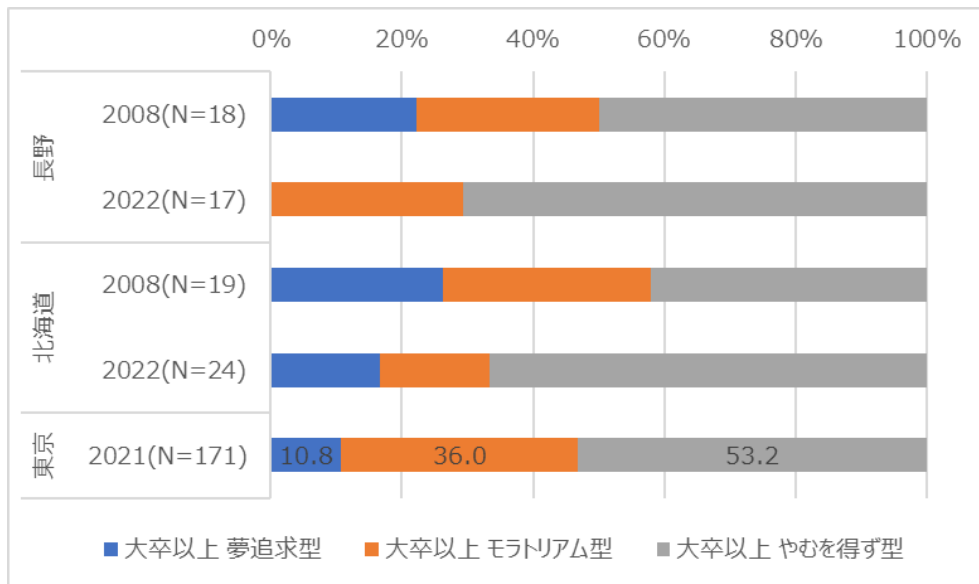


図表4-7 学歴別 フリーター類型(度数が10未満のものについては%の表示を省略)

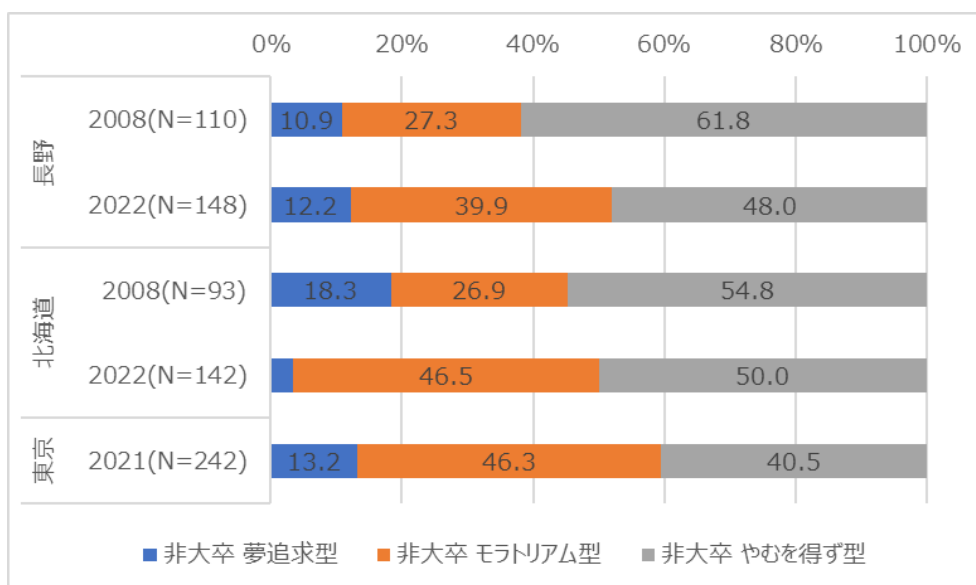
図表4-7-①男性 非大卒



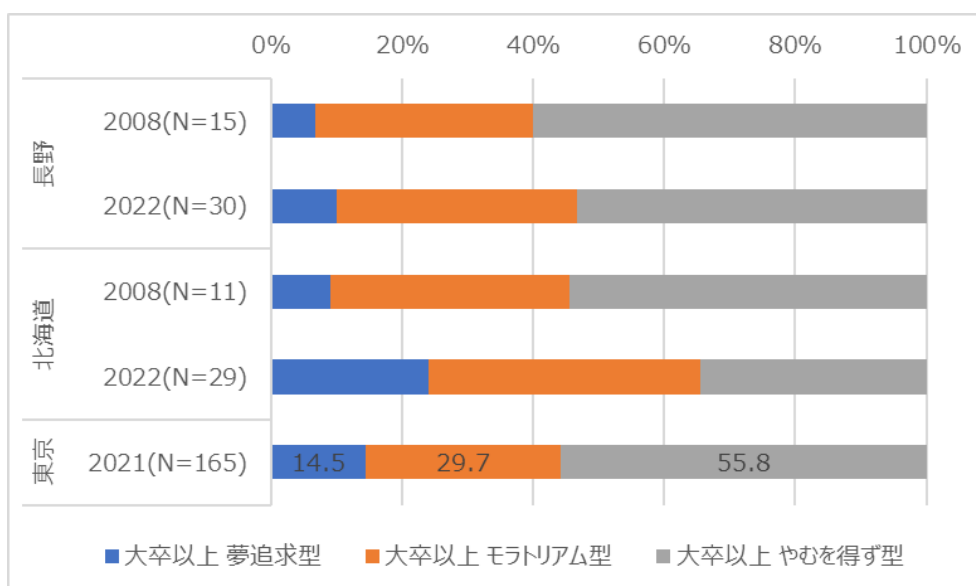
図表4-7-②男性 大卒以上



図表4-7-③女性 非大卒



図表4-7-④女性 大卒



第2節で検討したとおり、北海道の男性に関して、正社員就職のしやすさやフリーターへのなりづらさにおいては、専門・短大・高専卒は大卒以上に引けをとらない。しかし、その中でフリーターという働きかたを選択した者に限定してみた場合、正社員への移行において大卒並みというアドバンテージがある状況にもかかわらず、明確な展望が持てず、モトリアム的にフリーターとなる者の割合が高いのではないだろうか。

女性についてみると、「夢追求型」は基本的に非大卒より大卒で低く、また男性ほどドラステックに変化していない。北海道では2022年にかけて大卒「夢追求型」が大きく増加して見えるが、大卒女性フリーターの度数じたいがかなり小さいことから、サンプルサイズの

問題であることも考えられる。女性の「モラトリウム型」は、長野・北海道とも、特に非大卒で2008年から2022年にかけて増加しているようだ。「やむを得ず型」は、男性では大卒「やむを得ず」が多かったのに対し、女性では非大卒と大卒の差がそこまで大きくないようにみえる。

ただし、2008年長野調査では、女性の「やむを得ず型」が大卒以上でも非大卒と変わらないことが問題として指摘されていたが（労働政策研究・研修機構 2009）、2022年では全体に低下したことに加え、大卒のほうが非大卒より若干高くなり、男性と同様の傾向に変わってきている。これは、前述のとおり、長野においても大卒以上のほうが初職およびその後のキャリアにおいて正社員になりやすい傾向に転じ、特に女性で学歴間格差が拡大してきていることが背景にあるだろう。北海道においても、長野・東京に比して水準は低いものの、女性の正社員への進出と学歴間格差が生じた。こうした動きと高学歴化による大卒者の増加により、大卒女性が「やむを得ず」フリーターとなり、非大卒女性がモラトリウムのフリーターを選択するという構造が生じているのではないだろうか。ただし、東京と比較すると、やはり地方部の女性における大卒と非大卒「やむを得ず」型の差は小さい。

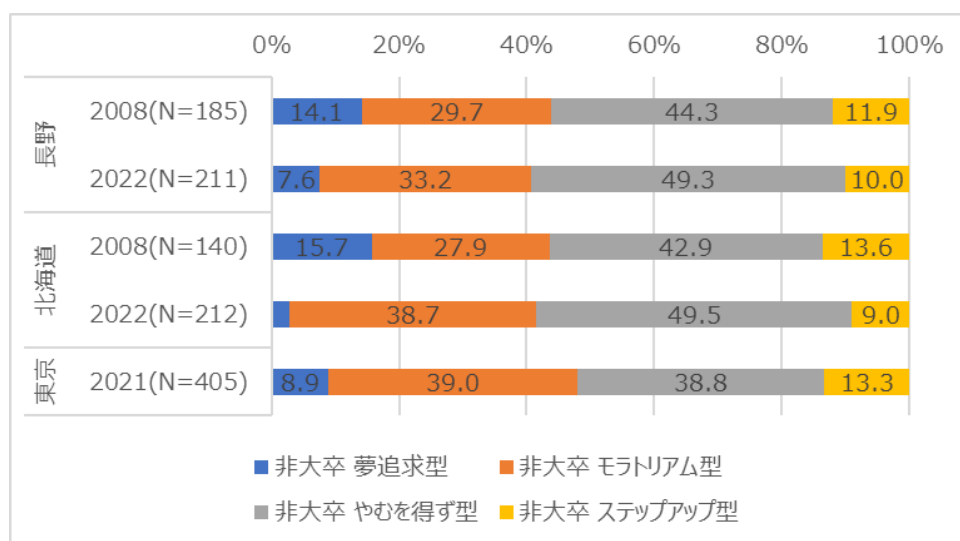
続いて、高学歴化に伴うフリーター像の変化に鑑みて、2016年「第4回若者のワークスタイル調査」から新たなフリーター類型として追加した「ステップアップ型」を含む4類型に分類し、学歴別に地域ごとの分布を概観する。「ステップアップ型」は、つきたい仕事にステップアップするための準備期間として一時的にフリーターとなる層である。「ステップアップ型」の分類に際しては、ここまで用いた3類型をベースとして、フリーターになった理由として「つきたい仕事のための勉強や準備、修行期間として」を選択している場合、他の理由を同時に選択していても、つきたい仕事のための準備と捉えていることを優先させ、「ステップアップ型」として再分類した。度数が小さくなりすぎるため男女を合わせて概観すると、図表4-8のようになる。

まず、長野・北海道・東京とも、非大卒より大卒で「ステップアップ型」フリーターが多い。しかし、大卒「ステップアップ型」フリーターは長野・北海道とも2008年から2022年にかけて減少しており、非大卒との差が小さくなっている。このこともあり、東京と比較して、長野・北海道における「ステップアップ型」の割合は全体にやや低い。

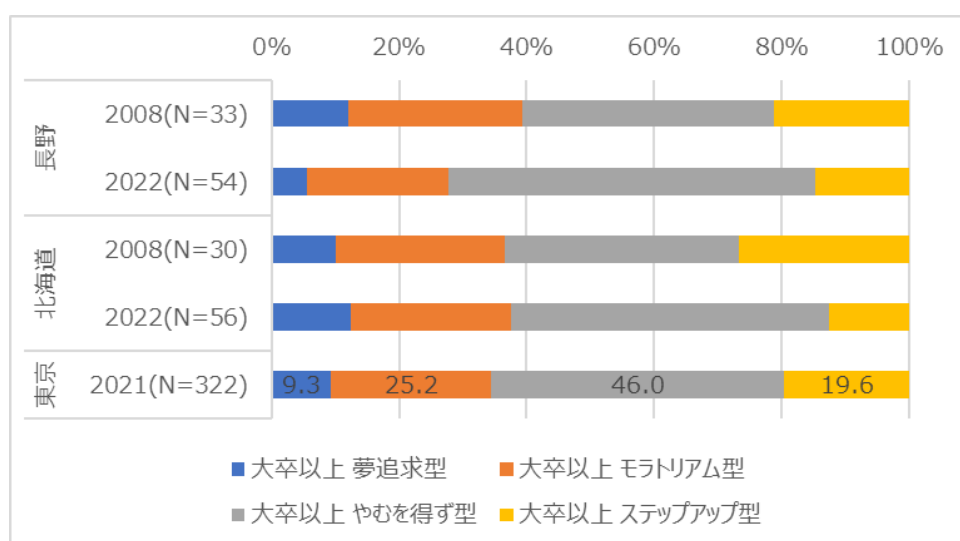
高学歴化の進行が著しい東京における「ステップアップ型」は、正社員になりやすい状況が続くなかで、あえてフリーターという働き方を選択し、資格取得や転職など、自由にキャリアを構築する高学歴者という特殊な層となってきた。しかし長野や北海道では、地元に残留した、もしくはUターンで戻ってきた若者が調査対象であり、フリーターになった理由の自由記述についても検討したように、上述のような東京の「ステップアップ型」フリーターとはそもそも質的に異なる可能性がある。そのなかで、2022年にかけて地方部でも正社員に移行しやすくなってなお、正社員として働きながらではなく、フリーターとしてステップアップをはかる若者の割合は、さらに低いものになったのではないかと考えられる。

図表４－８ 学歴別 フリーター４類型

図表４－８－①非大卒



図表４－８－②大卒以上



それでは、これらのフリーター類型ごとに、職業意識の差はどの程度見られるのだろうか。2021年東京調査では、「ステップアップ型」が正社員間で転職する層に類似した職業意識を持っており、スキルアップや自己研鑽、企業や組織によらない働き方や独立志向が高いが、「夢追求型」よりも正社員志向が強く、フリーランス志向の若者とも異なる層であることが示唆されていた。長野や北海道でも、フリーター類型ごとの意識の差は東京のように際立ったものであるのだろうか。これについて分析結果を示したものが図表４－９である。

図表４－９ 2021 年・2022 年 フリーター４類型と職業意識

|     |          | か今の世の中、定職に就けなくとも暮らしていける | 自分のやりたいことを優先させたい | 若いうちは仕事よりも自分のやりたいことを | いろいろな職業を経験したい | 将来は独立して自分の店や会社を持ちたい | 一つの企業に長く勤めるほうがよい | フリーターより正社員で働いたほうがトクだ | 専門的な知識や技術を磨きたい | 有名になりたい | 自分に向いている仕事かわからない | できれば仕事はしたくない | 特定の企業や組織に所属せず、独立した形で仕事がしたい |
|-----|----------|-------------------------|------------------|----------------------|---------------|---------------------|------------------|----------------------|----------------|---------|------------------|--------------|----------------------------|
| 長野  | 夢追求型     | 52.6                    | 84.2             | n. s.                | 50.0          | 27.8                | n. s.            | 94.7                 | 47.4           | n. s.   | 57.9             | 73.7         |                            |
|     | モラトリアム型  | 36.6                    | 71.6             | n. s.                | 30.5          | 48.8                | n. s.            | 70.7                 | 14.6           | n. s.   | 62.2             | 40.2         |                            |
|     | やむを得ず型   | 35.1                    | 59.3             | n. s.                | 26.7          | 60.0                | n. s.            | 81.5                 | 21.5           | n. s.   | 60.0             | 34.8         |                            |
|     | ステップアップ型 | 58.1                    | 77.4             | n. s.                | 51.6          | 32.3                | n. s.            | 87.1                 | 35.5           | n. s.   | 35.5             | 54.8         |                            |
| 北海道 | 夢追求型     | n. s.                   | 100.0            | n. s.                | 53.8          | n. s.               | n. s.            | n. s.                | n. s.          | n. s.   | n. s.            | 46.2         |                            |
|     | モラトリアム型  | n. s.                   | 68.8             | n. s.                | 27.1          | n. s.               | n. s.            | n. s.                | n. s.          | n. s.   | n. s.            | 37.5         |                            |
|     | やむを得ず型   | n. s.                   | 63.2             | n. s.                | 30.8          | n. s.               | n. s.            | n. s.                | n. s.          | n. s.   | n. s.            | 31.1         |                            |
|     | ステップアップ型 | n. s.                   | 66.7             | n. s.                | 48.1          | n. s.               | n. s.            | n. s.                | n. s.          | n. s.   | n. s.            | 63.0         |                            |
| 東京  | 夢追求型     | 53.0                    | 77.3             | 56.1                 | 36.4          | 48.5                | 56.1             | 93.9                 | 39.4           | 34.8    | 56.1             | 56.1         |                            |
|     | モラトリアム型  | 48.5                    | 66.7             | 57.0                 | 34.6          | 49.4                | 76.4             | 82.3                 | 22.8           | 60.3    | 59.5             | 42.6         |                            |
|     | やむを得ず型   | 36.1                    | 56.2             | 50.7                 | 28.8          | 54.2                | 79.1             | 85.3                 | 24.8           | 59.8    | 63.7             | 38.4         |                            |
|     | ステップアップ型 | 48.7                    | 65.8             | 65.5                 | 49.6          | 36.2                | 70.7             | 94.9                 | 41.0           | 42.7    | 47.9             | 51.3         |                            |

※n. s. は類型ごとの職業意識に統計的に有意な差がないことを示す。濃い網掛けは割合が大きいもの、薄い網掛けは割合が小さいものをさす。

図表をみると、「今の世の中、定職に就かなくとも暮らしていける」という不安定な職への肯定的な意識は、北海道では類型による差は認められず、長野では「ステップアップ型」が高く「やむを得ず型」が少ない点が特徴的である。「若いうちは仕事よりも自分のやりたいことを優先させたい」については、「夢追求型」が特に高い点はいずれの地域にも共通だが、長野と東京では「やむを得ず型」で低いのに対し、北海道では夢追求型以外の類型による差はほぼない。長野では「ステップアップ型」もこの意識が8割近くと高くなっている。「一つの企業に長く勤めるほうがよい」という安定志向について、長野では「夢追求型」・「ステップアップ型」で低い傾向があるものの、北海道については統計的に有意な差はない。

「将来は独立して自分の店や会社を持ちたい」といった独立志向については、北海道・長野では「夢追求型」と「ステップアップ型」で高く、特に「夢追求型」は東京と比べても高い。「特定の企業や組織に所属せず、独立した形で仕事がしたい」という雇用に縛られない働き方については、いずれの地域においても「夢追求型」と「ステップアップ型」が高い。

「有名になりたい」「専門的な知識や技術を磨きたい」といった職業への希望は、北海道では類型による有意差はなく、長野では、「夢追求型」と「ステップアップ型」が高い点は東京と類似しているが、「モラトリアム型」でこれらの割合が低く、意欲の差がうかがえる。

「できれば仕事はしたくない」という仕事への忌避感について、北海道ではフリーター類型との関連がないが、長野では東京と同様に「ステップアップ型」で低く、「やむを得ず型」と「モラトリアム型」で高くなっている。

興味深いのは、「いろいろな職業を経験したい」「フリーターより正社員で働いたほうがトクだ」「自分に向いている仕事かわからない」といった働き方やキャリアに対する意識や悩み

について、2021 年東京調査ではフリーター類型による意識の特徴が認められた項目でも、北海道・長野ではいずれも統計的に有意な差が認められない点である。

加えて、2021 年東京調査では、夢追求型やステップアップ型が、「これまでの進路選択は順調であった」「将来の見通しは明るい」「仕事以外に生きがいがある」といった自身のキャリアや生活について肯定的な意識を持っていたが、2022 年長野・北海道調査では、これらの項目においてもフリーター類型による有意差や影響は見出されなかった（図表は割愛）。

#### 第4節 フリーターから正社員への離脱

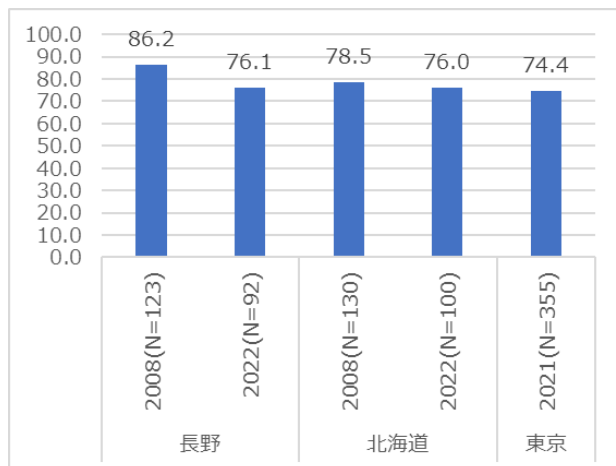
ここまで、フリーターという働き方を選択する若者の属性、およびなぜフリーターになったのかという理由に着目したフリーター類型とその特徴について分析してきた。本節では、フリーターとなった若者のうち、正社員になろうと試みる若者はどの程度いるのか、また、その場合、実際に正社員になれるのはどの程度であるのかを明らかにしていく。

図表 4-10 は、フリーターから正社員になろうと試みたことがあると回答した者の割合を、地域別・男女別・学歴別に示したものである。図表 4-10 をみると、男性のほうが女性よりも正社員になろうとする傾向は長野・北海道・東京に共通しているが、東京と比較して長野・北海道のほうが男女差が大きい。東京の女性と比較しても、長野や北海道の女性は正社員になろうとしない傾向にある。第3節冒頭のフリーターになった理由の検討において、賃金構造基本統計調査を参考とし、長野・北海道の女性については一般労働者とパートタイムの給与差が東京よりも小さく、正社員の魅力が相対的に低い可能性を示したが、この分析もその可能性を示唆するものである。

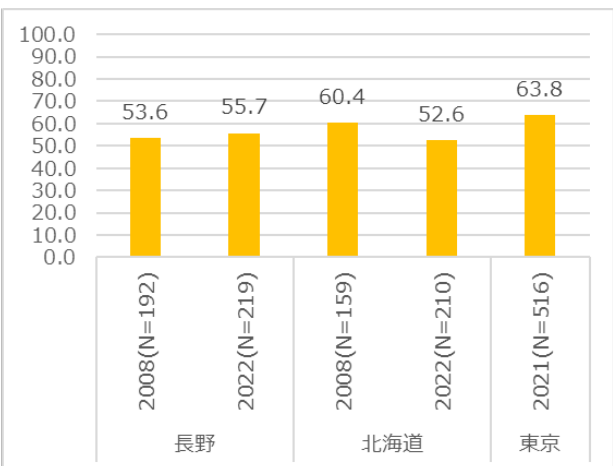
また、長野の男性および北海道の女性において、2008 年から 2022 年にかけて正社員になろうとした割合が 10 ポイント前後と比較的大きく減少している。2008 年調査では、長野・北海道において、東京よりも正社員への離脱のモチベーションが高いことが指摘されていたが、2022 年調査ではそのような傾向は見られなくなっている。長野・北海道とも正社員になりやすくなり、女性についても、非正規雇用を経ない正社員間での転職が増加した結果、そうした状況下でもあえてフリーターを選択する、あるいはどうしてもフリーターにならざるを得ない層は、かつてのようなモチベーションで正社員への離脱を目指さない層となっているのかもしれない。

図表4－10 正社員になろうとした割合（度数が10未満のものについては%の表示を省略）

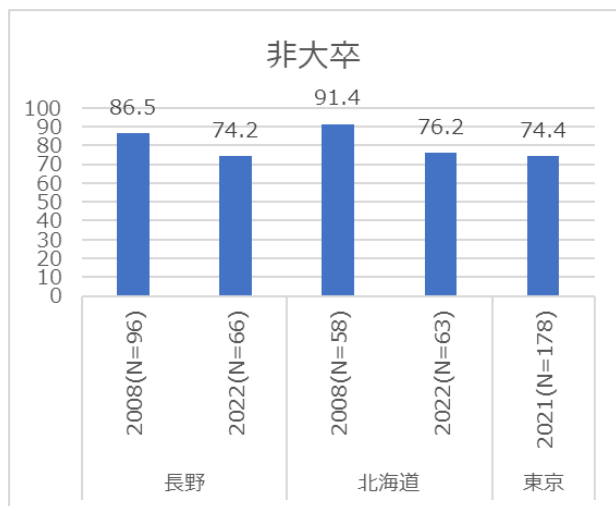
図表4－10－①男性



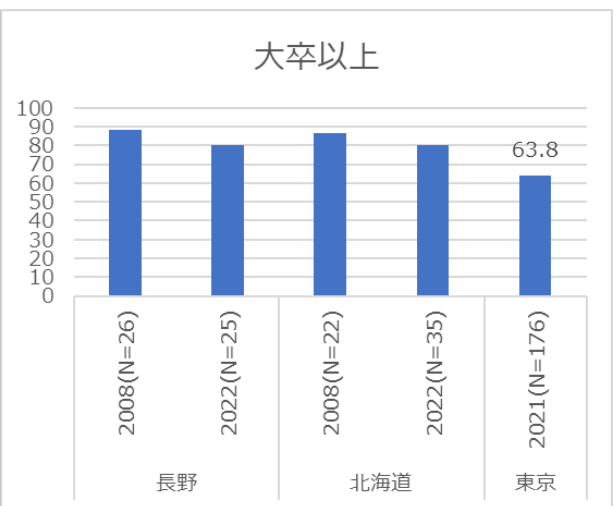
図表4－10－②女性



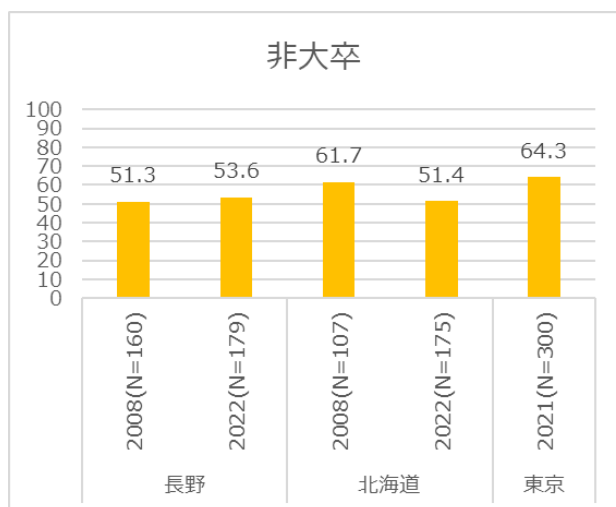
図表4－10－③男性、非大卒



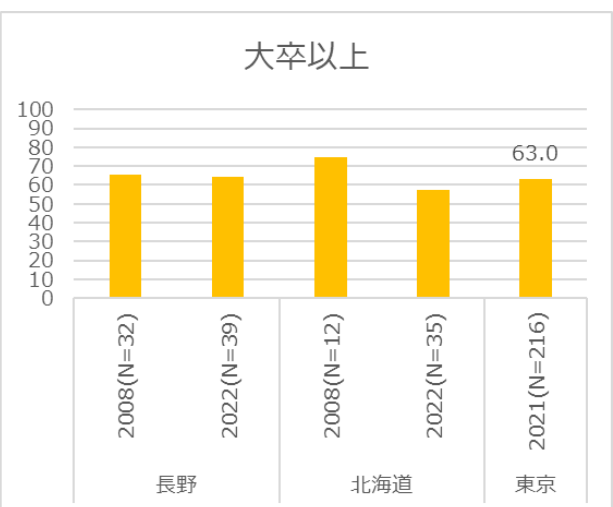
図表4－10－④男性、大卒以上



図表4－10－⑤女性、非大卒



図表4－10－⑥女性、大卒以上



同時に、かつてと比較して若者の中での正社員の位置づけが変化しているという可能性も考えられる。景気が悪く、正社員になりづらい時期においては、正社員は熱心に追い求めるものであったのに対し、正社員へのアクセスが改善した 2022 年調査時点では、なんとか正社員になりたいという意識が薄れ、働き方のひとつとしてフリーターのままでいることを選択する傾向に変わってきているのではないだろうか。

さらに、地方部では、正社員になることそのものよりも、例えば札幌などのその地域圏における大都市に出ることが重要視されている可能性も挙げられる。労働政策研究・研修機構（2021）によるフリーターへのインタビュー調査では、九州在住の若者が、実家の所在地よりも基本的な給与水準が高かったり、プライベートでも文化的な中心となっていたりするために「福岡に出る」ことを重視している様子が描き出されていた。たとえば、出身地の鹿児島から福岡に出てフリーターをしている 28 歳の女性は、「高卒だし、福岡だから、そもそも何か大きい会社とかは入れないし、ブラックのところが多いから、何か正社員になったら残業も断れないし、何か簡単に辞めれないし」と、福岡では大企業への就職や正社員として働くことは難しいと認識しながらも、鹿児島市内と家賃が同等で平均的な給与が高く、「好き」な福岡で生活することを選択している。

学歴別にみると、男性では非大卒・大卒ともに正社員になろうとする割合は低下傾向にあり、特に非大卒で長野は 12 ポイント程度、北海道は 15 ポイント程度と大きく低下しているが、2008 年の割合が特に高かったこともあり、それでも 2021 年の東京の男性と比較すると同程度である。女性については、長野では非大卒・大卒ともにあまり変化していないが、北海道では非大卒・大卒とも正社員になろうとした割合は低下している。特に非大卒女性において、東京と比較すると長野・北海道の非大卒女性が正社員になろうとした割合はいずれも 10 ポイント以上低くなっている。

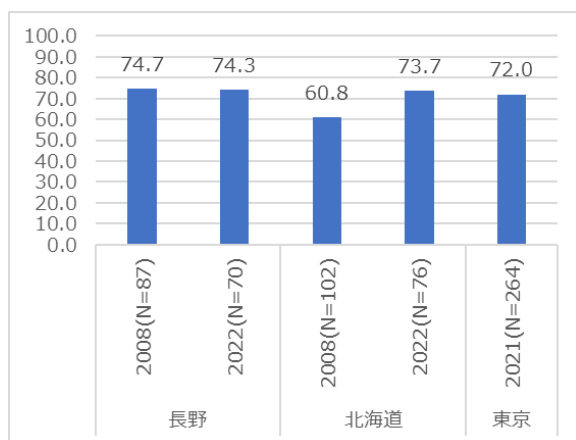
続いて、正社員になろうとした者のうち、実際に正社員になれた割合を見てみると、図表 4-11 のようになる。図表から、正社員になろうとした割合と同様に、東京と比較して長野・北海道では男女差が大きく、男性よりも女性のほうが正社員への離脱に成功しにくいことがわかる。また、女性どうしで地域間比較をすると、東京の女性よりも、長野・北海道の女性のほうが正社員になろうとしてもなりにくい状況もうかがえる。長野・北海道における 2008 年から 2022 年にかけての変化をみると、北海道の男性で正社員になれた割合が上昇し、反対に、長野の女性では正社員になれた割合が減少している。

学歴別にみても、非大卒男性では長野・北海道とも 2008 年から 2022 年にかけての変化はほぼなく、東京の非大卒男性に比べて長野・北海道の非大卒男性は正社員への離脱に成功しやすい。大卒以上の男性では、長野・北海道とも 2022 年にかけて正社員へ離脱しやすくなっていそう。女性においては、男性と対照的に、長野・北海道とも 2022 年にかけて正社員への離脱がしづらくなっており、東京の非大卒女性と比較しても長野・北海道の非大卒女性は正社員になれた割合がやや低い。

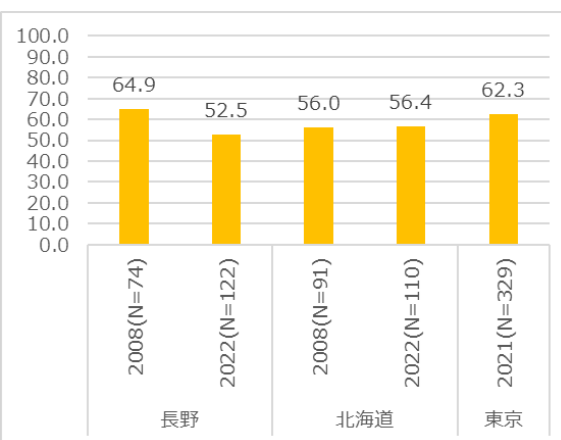


図表4－11 うち、正社員になれた割合（度数が10未満のものについては%の表示を省略）

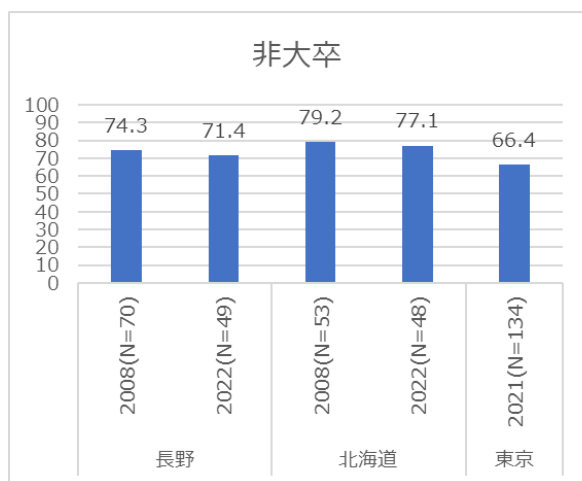
図表4－11－①男性



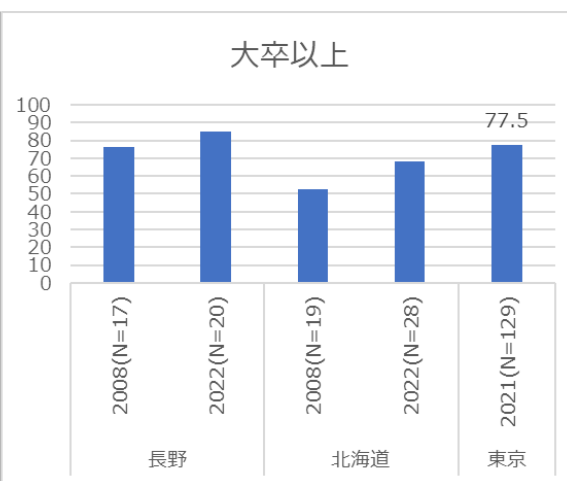
図表4－11－②女性



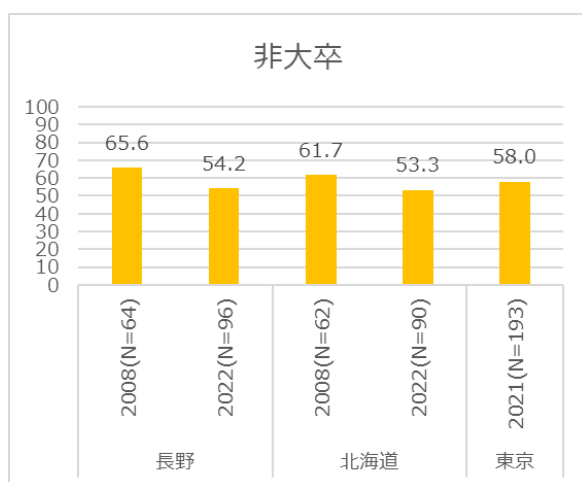
図表4－11－③男性、非大卒



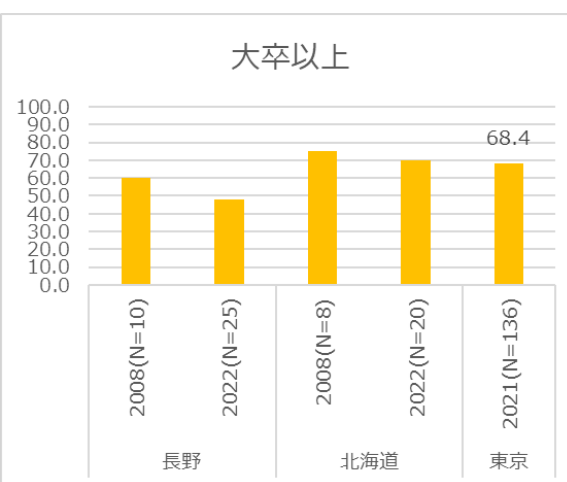
図表4－11－④男性、大卒以上



図表4－11－⑤女性、非大卒



図表4－11－⑥女性、大卒以上



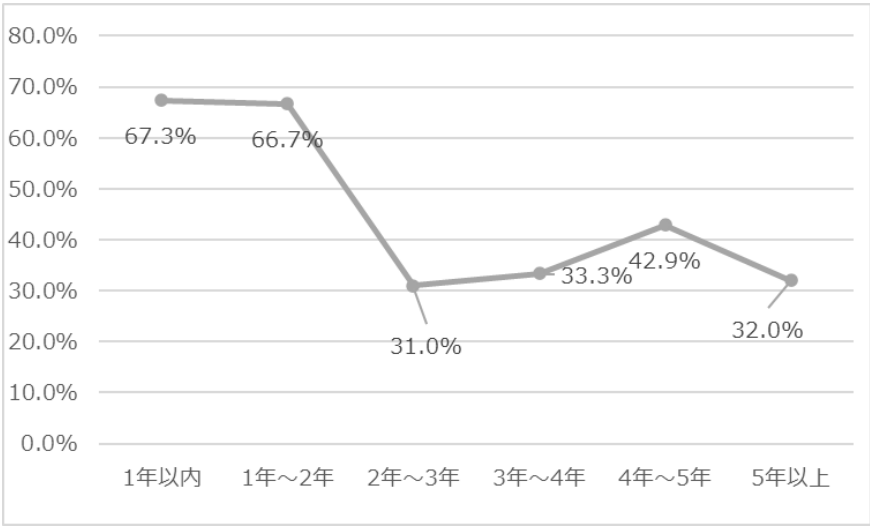
このような男女差の背景として、男性については、地方部には製造業や建設業など、非大卒男性が正社員として入りやすい仕事が東京より充実しているが、女性についてはその限り

でないということが考えられる。こうした地域の産業構造の差異が、男女間の非大卒者の正社員への離脱状況の差につながっている可能性がある。なお、長野・北海道の女性については、大卒以上でも正社員への離脱状況は好転していないようである。正社員になろうと試みた割合においても、長野・北海道の非大卒女性は男性および東京の女性に比して低かったが、そのうち正社員になれるかどうかという点についても、女性は男性よりも不利な状況に置かれており、これは非大卒女性だけでなく大卒以上の女性も同様である。

フリーターから正社員への離脱には、フリーター継続期間も影響しており、継続期間が長いほど正社員への離脱は困難になると考えられるが、その傾向は単調減少ではなく、ある程度の期間を境として正社員になりづらくなるというメカニズムが予想される。2021 年東京調査では、フリーター継続期間 4 年までは、男性は 7 割前後、女性は 5 ～ 6 割前後で推移しており、4 年を境に正社員になれる割合が低下する傾向にあった。それでは、長野および北海道ではどのような状況が見られるだろうか。図表 4－12 は、2022 年の長野調査および北海道調査について、フリーター継続期間ごとの正社員への離脱成功率をグラフにしたものである。サンプルサイズの関係で、男女別に算出した場合、カテゴリごとの度数が小さくなり、数値の変動が大きくなりすぎるため、グラフでは男女計の数値のみを示し、参考として男女別の数値を表に示し、付属させた。

図表 4－12 フリーター継続期間と正社員への離脱率

図表 4－12－①2022 年長野調査（数値は男女計）



（参考：男女別数値）

|    | 1年以内 | 1年～2年 | 2年～3年 | 3年～4年 | 4年～5年 | 5年以上 |
|----|------|-------|-------|-------|-------|------|
| 男性 | 88.2 | 81.3  | 33.3  | 50.0  | 60.0  | 40.9 |
| 女性 | 56.3 | 55.0  | 30.4  | 30.0  | 27.3  | 29.5 |

図表4－12－②2022年北海道調査(数値は男女計)



(参考：男女別数値)

|    | 1年以内 | 1年～2年 | 2年～3年 | 3年～4年 | 4年～5年 | 5年以上 |
|----|------|-------|-------|-------|-------|------|
| 男性 | 70.0 | 66.7  | 100.0 | 50.0  | 50.0  | 23.5 |
| 女性 | 58.3 | 40.0  | 40.0  | 33.3  | 21.4  | 16.3 |

図表4－12をみると、長野について、2008年調査では、おおむね継続期間1年以内から正社員への離脱成功率は逡減する傾向にあったのに対し、2022年調査では、一部数値の逆転が見られるものの、おおむね2年以内にフリーターを離脱することで正社員になりやすくなるようだ。また、北海道について、2008年調査時点では、半年を境として正社員になるモチベーションが低下するため、1年以内にフリーターを離脱することが重要であることが指摘されていたが、2022年調査の結果では、おおむね3年以内を境として正社員になりづらくなっていくようだ。

前述のとおり、東京ではフリーター継続期間4年が境界値となっていたため、長野も北海道も、東京と比較してフリーター継続期間が短いほうが正社員になりやすい傾向にあるといえる。長野と北海道を比較すると、北海道では3年を境として正社員への離脱率が逡減していくが、長野では2年を境として3～4割に一気に落ち込み、その後も3～4割で推移していくという形になっており、特に分岐点となる2年以内に正社員になれるかどうかが重要であると考えられる。

最後に、正社員になるために行った取り組みの内容を東京と比較した結果を図表4－13に示した。

図表4-13 正社員になるための取り組み(2021年度東京調査、2022年度長野・北海道調査)

(度数が10未満のものについては省略)

|    |     |      | ハローワーク等公的機関で<br>仕事探しの相談をした | 両親や知人・友人に仕事の<br>紹介を依頼した | 学校(通信や夜間を含む)<br>に入学した | 資格試験を受けた | 公的職業訓練を受けた・応<br>募した | アルバイト先で正社員登用<br>に応募した | 他の会社の正社員に応募し<br>た | 応募はしなかったが、情報<br>収集はした | 正社員になる見込みのある<br>仕事に応募した | 特に何もしなかった、して<br>いない | その他 |
|----|-----|------|----------------------------|-------------------------|-----------------------|----------|---------------------|-----------------------|-------------------|-----------------------|-------------------------|---------------------|-----|
| 男性 | 長野  | 2022 | 46.4                       | 20.3                    | —                     | 15.9     | —                   | —                     | 27.5              | —                     | 15.9                    | —                   | —   |
|    | 北海道 | 2022 | 57.9                       | 22.4                    | —                     | —        | —                   | 15.8                  | 30.3              | 18.4                  | 19.7                    | 13.2                | —   |
|    | 東京  | 2021 | 38.7                       | 15.7                    | 5.7                   | 17.2     | 4.2                 | 11.9                  | 29.9              | 13.0                  | 24.9                    | 5.7                 | —   |
| 女性 | 長野  | 2022 | 59.5                       | 13.2                    | —                     | 17.4     | —                   | —                     | 27.3              | 13.2                  | 21.5                    | —                   | —   |
|    | 北海道 | 2022 | 47.3                       | 15.5                    | —                     | 14.5     | 10.9                | 10.9                  | 27.3              | 20.9                  | 26.4                    | —                   | —   |
|    | 東京  | 2021 | 39.8                       | 13.3                    | 3.7                   | 13.6     | 5.6                 | 9.0                   | 33.3              | 14.8                  | 31.8                    | 6.8                 | 4.9 |

※網掛けは特に変化や傾向が顕著であり、本文中でも詳細にふれている部分を指す。

図表から、長野・北海道において、男女とも「ハローワーク等公的機関で仕事探しの相談をした」の割合が10～20ポイントほど高くなっており、地方部では特に公的機関の支援の存在が大きいことがうかがえる。2008年調査でも、地方では正社員への採用経路としてハローワークを介した支援が有効であることが示唆されていたが、2022年データを用いたこの分析でもハローワークを介した支援の有用性が支持されているといえるだろう。同じく公的支援である公的職業訓練については、該当者が少なく度数分布を示せないものが大半であるが、北海道の女性については11%ほどが該当しており、東京の女性と比較してもやや高い割合となっている。

また、男性のみだが、長野・北海道において、東京よりも「両親や知人・友人に仕事の紹介を依頼した」の割合が5～7ポイント程度高く、縁故もある程度有用となっている可能性がある。

正社員への応募について、「他の会社の正社員に応募した」は、男性ではあまり地域による差はないが、女性では長野・北海道のほうが東京より低い。また、「正社員になる見込みのある仕事に応募した」割合は、男女ともに、長野・北海道のほうが東京より低くなっており、「正社員になる見込みのある仕事」に東京と地方部の機会の差が生じやすいのかもしれない。

## 第5節 まとめ

本章における分析の知見を整理すると、以下のようになる。

第一に、どのような属性の若者がフリーターになるのかについて、

- ① 2008 年調査時点では長野・北海道のほうが東京よりもフリーター経験率が低かったが、2022 年調査ではそうした傾向はなくなった。
- ② ただし長野の男性については、離学直後に正社員になりやすいという地域的特性を反映し、東京よりもフリーターになりづらい。長野・北海道では、男女間格差が東京よりも大きく、女性のほうがフリーターになりやすい。
- ③ 長野では、高卒労働市場の状況がよいことを反映し、東京よりも高卒者がフリーターになりづらいが、女性については正社員就職・定着しやすくなった大卒とそうでない非大卒との学歴間格差が 2022 年にかけて拡大した。
- ④ 北海道では、男性の場合、産業構造を反映し、東京と比較して高卒者がフリーターになりづらいことに加え、専門・短大・高専卒と大学・大学院卒でフリーター経験率が変わらないという特徴がみられた。対して女性では、正社員定着しやすい高学歴者と高卒者の学歴間格差が東京並みに高くなっていた。こうしたフリーター経験への本人学歴の影響は、出身階層の影響よりも重要である。

第二に、フリーターになる理由について、

- ⑤ 長野・北海道とも、おおむね仕事以外の「やりたいこと」や自分に合う仕事などを模索してフリーターとなる傾向は薄れ、ひとつの働き方としてフリーターを選択する傾向に変化してきている。
- ⑥ 2008 年調査では、長野・北海道では正社員になれなかったためにフリーターとなる割合が東京よりも高かったが、景気の好転に伴い地方部でも正社員になりやすくなったことで、そうした状況は改善してきている。
- ⑦ 家庭の事情でフリーターとなるケースは女性で顕著に高いが、特に長野・北海道では、2022 年にかけて改善してきているものの、未だ東京と比べると高い現状がある。
- ⑧ つきたい仕事のための勉強や準備期間としてフリーターになる割合は、長野・北海道では東京よりも少なくなっており、自由記述の内容をみても、東京と比較して芸能関係や難関資格が少ない。これは、長野・北海道調査の回答者が、都市部に流出しなかった、または U ターンして地元に戻った層であり、つきたい仕事やキャリアを追求する志向の若者が首都圏に出て行ったあとの層であることと関係している可能性がある。
- ⑨ フリーターになった理由をもとにフリーター類型を作成し、分布を検討すると、まず、北海道・長野では、「夢追求型」が急激に減少し、その変化は東京よりもドラスティックである。「やむを得ず型」は、男性では正社員になりやすい状況下で相対的に増加しているが、女性では、2008 年と比較して家庭の事情でフリーターにならざるを得ない状況が改善したことを反映してか減少している。よって、女性では相対的に「モラトリウム型」

が増加している。

- ⑩ フリーター類型を学歴別に検討すると、男性では、長野・北海道とも 2022 年にかけて大卒で「やむを得ず型」が増加しており、「夢追求型」は大卒・非大卒に関係なく大幅に減少している。ユニークなのは北海道の男性において、非大卒「モラトリアム型」が大卒より顕著に多い点である。北海道の非大卒男性は他地域と比べてフリーターになりづらく、大卒と遜色ないが、そのなかでフリーターとなった者については、将来展望が持ちづらく、モラトリアム的にフリーターを選択しやすいのではないかと考えられる。女性では、2022 年にかけて、長野・北海道とも大卒女性が「やむを得ず型」となるなかで、非大卒女性が「モラトリアム型」となる構造が生じていると考えられる。
- ⑪ つきたい仕事のための準備期間としてフリーターとなる「ステップアップ型」を含めて検討すると、長野・北海道でも、東京と同様に大卒で「ステップアップ型」が多いが、東京よりも全体的に「ステップアップ型」の割合は低い。
- ⑫ フリーター類型と職業に対する意識との関連をみると、「いろいろな職業を経験したい」「フリーターより正社員で働いたほうがトクだ」「自分に向いている仕事わからない」といった、2021 年東京調査ではフリーター類型によって意識の差がみられた項目について、長野・北海道では類型による差が認められなかった。また、東京でみられた「ステップアップ型」の現状に対する肯定的な意識の高さも、長野・北海道ではみられず、総じて、地方部におけるフリーター類型ごとの意識の差は東京に比して小さいものであるようだ。

最後に、フリーターから正社員への離脱状況について、

- ⑬ 2008 年調査時点では、長野・北海道のほうが東京よりも正社員への離脱に意欲的であるとされていたが、2022 年にかけてそうした傾向は見られなくなった。好況を受けて全体に正社員になりやすくなり、若者の中での正社員の位置づけが変化するなかで、正社員への離脱のモチベーションが低くなっていると考えられる。正社員になろうとする割合の低下は女性において特に顕著で、東京の女性と比較しても、長野・北海道の女性は男性よりも正社員になろうとしない傾向にある。この背景要因として、長野・北海道の女性については、パートタイムに比した正社員の魅力が相対的に低い可能性が考えられる。
- ⑭ 正社員への離脱を試みたもののうち、正社員になれた割合をみても、北海道・長野の女性は男性よりも正社員への離脱に成功しづらい。男性の場合、地方部には非大卒男性が正社員として入りやすい業種の仕事が充実していることが背景にあるだろう。
- ⑮ 正社員への離脱にはフリーター継続期間も関係しており、長野では 2 年、北海道では 3 年を境に正社員への離脱成功率が低下する。これは東京の 4 年よりもやや短い期間となっている。
- ⑯ 正社員になるために行った取り組みを比較すると、長野・北海道では東京に比してハローワークなどの利用率が高く、公的機関による支援の役割が大きい。また、男性のみ、

東京よりも縁故による仕事の紹介が多くなっている。対して、正社員になる見込みのある仕事の機会が、長野・北海道では東京よりも少ないという機会の格差が生じている可能性がある。

総じて、2008年時点では、フリーターという働き方をめぐる若者の状況の地域差が大きかったが、2022年にかけて、長野・北海道・東京それぞれの学歴構成や産業構造、労働市場の特徴を反映した地域差が散見されながらも、類似の傾向に収斂しているようであった。

全体的な傾向として、高学歴化の進行や学歴間格差の拡大、景気の好転による正社員就職・定着のしやすさが、フリーターへのなりやすさやフリーターのタイプ、特徴に共通のトレンドをもたらしている。このなかで、フリーター像の地域差は、長野と北海道の間でも際立った差があるというよりは、どちらかといえば長野・北海道という地方部と首都圏である東京という比較軸において、その傾向がどの程度ドラスティックであるか、という点に縮約されてきていると考えられる。

ただし、長野における高卒労働市場の高い安定性、北海道の労働市場における専門・短大・高専卒男性の大卒並みの位置づけや高卒女性の正社員へのなりづらさなど、地域的特性の影響は随所に見られ、それぞれの特徴をふまえた施策が求められる。また、全体に大卒者が正社員になりやすくなるなかで、地方部の女性における学歴間格差は東京よりも著しいものとなっている。長野や北海道の非大卒女性はフリーターになりやすく、正社員になろうとする割合も、実際に正社員になれた割合も低い。地方部では、男性に比して非大卒女性が正社員として参入しやすい業種が限られているほか、フリーターに対して正社員という働き方の魅力が相対的に低い、正社員転換の可能性のある仕事が少ないなどの可能性が示唆され、特に地方部の非大卒女性を対象とした支援の充実が急務であるといえよう。

#### 参考文献

- 日本労働研究機構，2000，『フリーターの意識と実態——97人へのヒアリング結果より』調査研究報告書 No.136.
- ，2001，『大都市の若者の就業行動と意識——広がるフリーター経験と共感』日本労働研究機構調査研究報告書 No.146.
- 野村駿，2023，『夢と生きる バンドマンの社会学』岩波書店.
- 労働政策研究・研修機構，2009，『地方の若者の就業行動と移行過程』労働政策研究報告書 No.108.
- ，2021，『変化するフリーターの意識と実態——新型コロナウイルス感染症拡大の影響を視野に入れたインタビュー調査から』JILPT 資料シリーズ No.237.
- ，2022，『大都市の若者の就業行動と意識の変容——「第5回 若者のワークスタイル調査」から』労働政策研究報告書 No.213.

## 第5章 若者のソーシャル・ネットワーク——北海道・長野の場合

### 第1節 はじめに

本章では、若者のソーシャル・ネットワークについて検討する。ここで、ソーシャル・ネットワークは、対面での会話と SNS での交流から捉える。

ソーシャル・ネットワークを検討する際には、まず、それが地域によって異なるのかという論点を検討する。また、若者のソーシャル・ネットワークは就業との関係の中で議論されている（浅川 2009、堀 2009）点を踏まえ、それが就業形態によって異なるかという論点も確認する。

さらに、そうしたソーシャル・ネットワークが他の事項に与える影響力を、特に生活意識や将来展望に注目して吟味する。

加えて、労働政策研究・研修機構（2009）が行った 2008 年調査データでは、悩みの有無とその相談相手が検討されていることを踏まえ、本章でも確認する。ここでは、その 2008 年調査との比較を通して年度変化を検討してみる。

以上を通して、若者のソーシャル・ネットワークの在り方を明らかにしたい。

### 第2節 ソーシャル・ネットワークの概要

#### 2.1 対面

はじめに、図表 5-1 から「最近よく話す相手」のうち「対面で最近よく話す相手」をみる。まず、全体の動向を確認すると、「<8> 恋人・配偶者」が 59.6%、「<1> 親・保護者」が 58.1%と家族関係について 6 割近くの者が回答している。「<2> 兄弟姉妹」は 27.3%と 3 割程度である。

次に、「<3> 職場やバイト先の上司」「<4> 職場やバイト先の友人・同僚」という職場関係をみれば、それぞれ 42.6%、53.1%となっており、4～5 割の者が回答している。先にみた家族との関係よりも少ないものの、一定程度の者が職場の人とよく話していることがわかる。

さらに、「<5> 学校で知り合った友人」が 18.1%、「<7> 趣味をともにする友人」が 17.2%と、学校や趣味を介した友人とのかかわりは 2 割弱程度となっている。他方で、「<6> 学校の先生・職員・相談員」「<9> カウンセラー等の専門家や公的な支援機関」は 0.9%、2.4%とほとんどいない。以上の結果として、「<11> 誰もいない」が 1.5%となり、ほぼすべての回答者に対面で話す相手が存在している。

性別の違いに注目すれば、男性ほど職場関係の人とよく話しており、女性ほど親やきょうだいとの会話が多いと判断できる。例えば、「<1> 親・保護者」は男性が 46.3%であるのに対し女性は 66.2%であり、「<3> 職場やバイト先の上司」では男性が 52.1%、女性は 35.9%となっている。また、友人関係という点では、女性ほど学校を通じた友人、男性ほど趣味を通じた友人とよく話す傾向もみられる。



次に、地域の違いをみてみよう。図表５－１の中段には、地域別の値を整理してある。それによれば、「<1> 親・保護者」において、札幌市で 53.2%、釧路市で 53.4%と 50%台となっているのに対し、長野市で 60.7%、諏訪地域で 64.5%と 60%を超えており、その意味で、長野県で値が高い。

また、「<3> 職場やバイト先の上司」をみると、札幌市 39.1%、釧路市 52.4%、長野市 42.4%、諏訪地域 41.7%と、釧路市で特に高い。他方、「<5> 学校で知り合った友人」については、札幌市 20.7%、釧路市 18.8%、長野市 12.9%、諏訪地域 20.1%と、長野市で特に低い。

図表５－１ 対面で最近よく話す相手

問21A 最近よく話す相手 (a) 対面で最近よく話す相手

| 性別 | <1> 親・保護者 | <2> 兄弟姉妹 | <3> 職場やバイト先の上司 | <4> 職場やバイト先の友人・同僚 | <5> 学校で知り合った友人 | <6> 学校での先生・職員・相談員 | <7> 趣味をともにする友人 | <8> 恋人・配偶者 | <9> カウンセラー等の専門家や公的な支援機関 | <10> その他 | <11> 誰もいない | 合計   |
|----|-----------|----------|----------------|-------------------|----------------|-------------------|----------------|------------|-------------------------|----------|------------|------|
| 男  | 46.3%     | 19.9%    | 52.1%          | 59.5%             | 14.6%          | 1.1%              | 19.2%          | 57.0%      | 2.0%                    | 3.4%     | 1.9%       | 835  |
| 女  | 66.2%     | 32.4%    | 35.9%          | 48.7%             | 20.5%          | 0.8%              | 15.8%          | 61.4%      | 2.7%                    | 7.4%     | 1.2%       | 1199 |
| 計  | 58.1%     | 27.3%    | 42.6%          | 53.1%             | 18.1%          | 0.9%              | 17.2%          | 59.6%      | 2.4%                    | 5.8%     | 1.5%       | 2034 |

| 地域   | <1> 親・保護者 | <2> 兄弟姉妹 | <3> 職場やバイト先の上司 | <4> 職場やバイト先の友人・同僚 | <5> 学校で知り合った友人 | <6> 学校での先生・職員・相談員 | <7> 趣味をともにする友人 | <8> 恋人・配偶者 | <9> カウンセラー等の専門家や公的な支援機関 | <10> その他 | <11> 誰もいない | 合計   |
|------|-----------|----------|----------------|-------------------|----------------|-------------------|----------------|------------|-------------------------|----------|------------|------|
| 札幌市  | 53.2%     | 25.9%    | 39.1%          | 50.4%             | 20.7%          | 0.9%              | 17.9%          | 58.7%      | 2.2%                    | 5.1%     | 2.4%       | 680  |
| 釧路市  | 53.4%     | 26.0%    | 52.4%          | 56.2%             | 18.8%          | 0.3%              | 16.1%          | 55.5%      | 1.7%                    | 4.1%     | 0.7%       | 292  |
| 長野市  | 60.7%     | 26.6%    | 42.4%          | 53.9%             | 12.9%          | 1.0%              | 16.5%          | 61.9%      | 2.6%                    | 7.5%     | 1.0%       | 575  |
| 諏訪地域 | 64.5%     | 30.8%    | 41.7%          | 54.2%             | 20.1%          | 1.2%              | 17.7%          | 60.6%      | 2.9%                    | 5.5%     | 1.2%       | 487  |
| 計    | 58.1%     | 27.3%    | 42.6%          | 53.1%             | 18.1%          | 0.9%              | 17.2%          | 59.6%      | 2.4%                    | 5.8%     | 1.5%       | 2034 |

| 就業形態      | <1> 親・保護者 | <2> 兄弟姉妹 | <3> 職場やバイト先の上司 | <4> 職場やバイト先の友人・同僚 | <5> 学校で知り合った友人 | <6> 学校での先生・職員・相談員 | <7> 趣味をともにする友人 | <8> 恋人・配偶者 | <9> カウンセラー等の専門家や公的な支援機関 | <10> その他 | <11> 誰もいない | 合計   |
|-----------|-----------|----------|----------------|-------------------|----------------|-------------------|----------------|------------|-------------------------|----------|------------|------|
| 正社員（公務含む） | 53.0%     | 23.8%    | 50.0%          | 61.2%             | 17.0%          | 0.8%              | 17.0%          | 62.6%      | 1.0%                    | 3.9%     | 1.1%       | 1333 |
| 非典型雇用     | 68.7%     | 33.7%    | 44.5%          | 58.2%             | 22.1%          | 0.8%              | 19.5%          | 52.1%      | 3.2%                    | 8.7%     | 1.3%       | 380  |
| その他       | 66.7%     | 34.3%    | 9.3%           | 13.7%             | 17.8%          | 1.9%              | 15.3%          | 56.1%      | 7.5%                    | 10.0%    | 3.4%       | 321  |
| 計         | 58.1%     | 27.3%    | 42.6%          | 53.1%             | 18.1%          | 0.9%              | 17.2%          | 59.6%      | 2.4%                    | 5.8%     | 1.5%       | 2034 |

さらに、就業形態をみってみる。図表５－１の下段をみよう。「正規雇用（公務含む）」「非典型雇用」とそれら以外をすべてまとめた「その他」（自営・家業、失業・無業、その他）の３つを示した。ケース数が多い「正規雇用（公務含む）」と「非典型雇用」を中心にみる。まず、「<8> 恋人・配偶者」について「正規雇用」62.6%、「非典型雇用」52.1%と正規雇用ほど多い。

他方、「非典型雇用」ほど、「<1> 親・保護者」や「<2> 兄弟姉妹」など家族との会話が多い。例えば、「<1> 親・保護者」は「正規雇用」53.0%、「非典型雇用」68.7%となっている。また、「<9> カウンセラー等の専門家や公的な支援機関」も、「正規雇用」1.0%、「非典型雇用」3.2%と相対的に高くなっている。

なお、「その他」は、「<3> 職場やバイト先の上司」「<4> 職場やバイト先の友人・同僚」が特に低い。このことは、失業・無業者が含まれていることの反映だろう。その意味で、有職か無職かによって人間関係は大きく異なる。

## 2.2 SNS

次に、図表 5－2 から、「最近よく話す相手」の「SNS で最近よく交流のある相手」をみる。

全体の動向をみれば、「<5> 学校で知り合った友人」39.0%、「<7> 趣味をともにする友人」32.4%と多く回答されており、SNS が友人との交流で使用されていることがわかる。

ただ、「<1> 親・保護者」は 27.4%、「<8> 恋人・配偶者」が 23.9%となっており、家族等との関係においても一定程度利用されてもいる。職場に関してみれば、「<3> 職場やバイト先の上司」が 7.0%となっている一方で、「<4> 職場やバイト先の友人・同僚」が 19.1%となっており、ここからも友人とのつながりの手段として SNS があることが示唆される。

性別の違いに注目すれば、対面と同じく、女性ほど、親やきょうだい、学校を介した友人と交流しているという傾向がみられる。例えば、「<5> 学校で知り合った友人」は男性が 29.1%に対し、女性は 45.8%となっている。ただ、対面で確認された、男性ほど職場や趣味を介した交流が多いという傾向は、SNS の場合にはみられない。例えば、「<4> 職場やバイト先の友人・同僚」は男性 19.0%、女性 19.1%となっている。代わりに、男性が多く回答しているのは、「<11> 誰もいない」といえるかもしれない。男性で 26.4%、女性で 17.4%となっているからである。

続けて、図表 5－2 の中段から地域別に確認する。地域の違いという観点からは、釧路市がいくつかの点で特徴的といえるかもしれない。例えば、「<1> 親・保護者」では、釧路市のみが 20%前半と値が低い。また、「<3> 職場やバイト先の上司」については、他の 3 地域が 6 %程度であるところ、11.2%となっている。

さらに、図表 5－2 の下段から就業形態を確認する。ここでも「正規雇用（公務含む）」と「非典型雇用」を中心にみる。それによれば、「正規雇用（公務含む）」ほど「非典型雇用」よりも、「<1> 親・保護者」「<3> 職場やバイト先の上司」「<4> 職場やバイト先の友人・同僚」「<8> 恋人・配偶者」において、SNS を介した交流が多い。

図表5－2 SNSで最近よく交流のある相手

問21A 最近よく話す相手 (b) SNSで最近よく交流のある相手

| 性別 | <1> 親・保<br>護者 | <2> 兄弟<br>姉妹 | <3> 職場<br>やバイト先の<br>上司 | <4> 職場<br>やバイト先の<br>友人・同僚 | <5> 学校<br>で知り合った<br>友人 | <6> 学<br>校の先生・<br>職員・相<br>談員 | <7> 趣味<br>をともにする<br>友人 | <8> 恋人・<br>配偶者 | <9> カウ<br>ンセラー等<br>の専門家<br>や公的な<br>支援機関 | <10> その<br>他 | <11> 誰も<br>いない | 合計   |
|----|---------------|--------------|------------------------|---------------------------|------------------------|------------------------------|------------------------|----------------|-----------------------------------------|--------------|----------------|------|
| 男  | 22.3%         | 15.2%        | 8.2%                   | 19.0%                     | 29.1%                  | 0.9%                         | 32.8%                  | 25.0%          | 0.4%                                    | 7.3%         | 26.4%          | 821  |
| 女  | 30.9%         | 26.5%        | 6.2%                   | 19.1%                     | 45.8%                  | 0.7%                         | 32.1%                  | 23.2%          | 0.6%                                    | 7.6%         | 17.4%          | 1178 |
| 計  | 27.4%         | 21.9%        | 7.0%                   | 19.1%                     | 39.0%                  | 0.8%                         | 32.4%                  | 23.9%          | 0.5%                                    | 7.5%         | 21.1%          | 1999 |

| 地域   | <1> 親・保<br>護者 | <2> 兄弟<br>姉妹 | <3> 職場<br>やバイト先の<br>上司 | <4> 職場<br>やバイト先の<br>友人・同僚 | <5> 学校<br>で知り合った<br>友人 | <6> 学<br>校の先生・<br>職員・相<br>談員 | <7> 趣味<br>をともにする<br>友人 | <8> 恋人・<br>配偶者 | <9> カウ<br>ンセラー等<br>の専門家<br>や公的な<br>支援機関 | <10> その<br>他 | <11> 誰も<br>いない | 合計   |
|------|---------------|--------------|------------------------|---------------------------|------------------------|------------------------------|------------------------|----------------|-----------------------------------------|--------------|----------------|------|
| 札幌市  | 29.0%         | 21.9%        | 6.6%                   | 19.0%                     | 39.8%                  | 0.6%                         | 34.6%                  | 24.7%          | 0.1%                                    | 7.2%         | 18.3%          | 668  |
| 釧路市  | 22.7%         | 19.9%        | 11.2%                  | 19.2%                     | 35.7%                  | 1.0%                         | 32.5%                  | 20.6%          | 0.3%                                    | 9.1%         | 21.0%          | 286  |
| 長野市  | 27.1%         | 21.3%        | 6.2%                   | 16.8%                     | 38.8%                  | 1.1%                         | 30.0%                  | 22.7%          | 0.5%                                    | 7.8%         | 23.4%          | 564  |
| 諏訪地域 | 28.1%         | 23.7%        | 6.0%                   | 21.6%                     | 39.9%                  | 0.4%                         | 32.0%                  | 26.2%          | 1.0%                                    | 6.7%         | 22.5%          | 481  |
| 計    | 27.4%         | 21.9%        | 7.0%                   | 19.1%                     | 39.0%                  | 0.8%                         | 32.4%                  | 23.9%          | 0.5%                                    | 7.5%         | 21.1%          | 1999 |

| 就業        | <1> 親・保<br>護者 | <2> 兄弟<br>姉妹 | <3> 職場<br>やバイト先の<br>上司 | <4> 職場<br>やバイト先の<br>友人・同僚 | <5> 学校<br>で知り合った<br>友人 | <6> 学<br>校の先生・<br>職員・相<br>談員 | <7> 趣味<br>をともにする<br>友人 | <8> 恋人・<br>配偶者 | <9> カウ<br>ンセラー等<br>の専門家<br>や公的な<br>支援機関 | <10> その<br>他 | <11> 誰も<br>いない | 合計   |
|-----------|---------------|--------------|------------------------|---------------------------|------------------------|------------------------------|------------------------|----------------|-----------------------------------------|--------------|----------------|------|
| 正社員（公務含む） | 28.7%         | 21.5%        | 8.2%                   | 20.8%                     | 39.0%                  | 0.7%                         | 31.9%                  | 26.5%          | 0.5%                                    | 6.0%         | 20.6%          | 1310 |
| 非典型雇用     | 23.8%         | 20.9%        | 4.8%                   | 16.0%                     | 38.5%                  | 0.3%                         | 35.6%                  | 18.4%          | 0.8%                                    | 7.8%         | 22.2%          | 374  |
| その他       | 26.0%         | 24.8%        | 4.8%                   | 15.6%                     | 39.4%                  | 1.6%                         | 30.5%                  | 19.7%          | 0.3%                                    | 13.7%        | 21.9%          | 315  |
| 計         | 27.4%         | 21.9%        | 7.0%                   | 19.1%                     | 39.0%                  | 0.8%                         | 32.4%                  | 23.9%          | 0.5%                                    | 7.5%         | 21.1%          | 1999 |

## 2.3 同居と結婚

以上みてきたように、親・保護者・きょうだい・配偶者等の家族との対面での会話・SNSでの交流は、主要なソーシャル・ネットワークといえる。こうした家族は居住をともにしている場合が多く、それがソーシャル・ネットワークのあり方を特徴づけよう。その点を踏まえ、同居の状況を確認しておく。

図表5－3から、同居の状況を確認する。まず、全体をみると、「<4> 配偶者や子供」と同居している者が49.0%と最も多い。次に多いのは、「<2> 父や母と」と同居する者で27.7%、さらに単身世帯と解釈できる「<1> 1人で」が20.4%となっている。「<3> 兄弟姉妹と」同居している者が8.5%存在している。

性別にみると、男性が「<1> 1人で」がやや高いものの（男性21.5%、女性19.5%）、総じて性別による違いがあるとはいいがたい。

ただし、こうした同居の在り方は、地域別に異なっている。同じく図表5－3をみよう。まず、男性の場合、「<1> 1人で」について、北海道で高く、長野で低いという傾向を確認できる（札幌市29.1%、釧路市26.6%、長野市14.3%、諏訪地域17.1%）。ただ、「<4> 配偶者や子供」は、札幌市49.8%、釧路市43.8%、長野市52.9%、諏訪地域42.9%と、釧路市・諏訪地域で低くなっている。また、「<3> 兄弟姉妹と」は、札幌市5.3%、釧路市6.2%、長

野市 8.8%、諏訪地域 12.2%と、長野県とくに諏訪地域で高くなっている点にも注目してよいかもしいれない。

図表5－3 同居

問17 同居している人

| 性別・地域 | <1> 1人で | <2> 父や母と | <3> 兄弟姉妹と | <4> 配偶者や子供 | 合計   |
|-------|---------|----------|-----------|------------|------|
| 男札幌市  | 29.1%   | 16.2%    | 5.3%      | 49.8%      | 265  |
| 男釧路市  | 26.6%   | 25.8%    | 6.2%      | 43.8%      | 128  |
| 男長野市  | 14.3%   | 30.7%    | 8.8%      | 52.9%      | 238  |
| 男諏訪地域 | 17.1%   | 36.6%    | 12.2%     | 42.9%      | 205  |
| 女札幌市  | 29.3%   | 24.9%    | 8.4%      | 39.1%      | 417  |
| 女釧路市  | 24.8%   | 30.9%    | 8.5%      | 44.8%      | 165  |
| 女長野市  | 13.3%   | 25.1%    | 10.1%     | 57.4%      | 338  |
| 女諏訪地域 | 9.6%    | 35.5%    | 8.2%      | 58.9%      | 282  |
| 男計    | 21.5%   | 26.8%    | 8.1%      | 48.1%      | 836  |
| 女計    | 19.6%   | 28.3%    | 8.8%      | 49.7%      | 1202 |
| 札幌市計  | 29.2%   | 21.6%    | 7.2%      | 43.3%      | 682  |
| 釧路市計  | 25.6%   | 28.7%    | 7.5%      | 44.4%      | 293  |
| 長野市計  | 13.7%   | 27.4%    | 9.5%      | 55.6%      | 576  |
| 諏訪地域計 | 12.7%   | 35.9%    | 9.9%      | 52.2%      | 487  |
| 計計    | 20.4%   | 27.7%    | 8.5%      | 49.0%      | 2038 |

図表5－4 結婚

問18 結婚

| 性別・地域 | あてはまる割合 | 合計   |
|-------|---------|------|
| 男札幌市  | 49.6%   | 264  |
| 男釧路市  | 44.5%   | 128  |
| 男長野市  | 52.3%   | 237  |
| 男諏訪地域 | 43.3%   | 203  |
| 女札幌市  | 38.0%   | 411  |
| 女釧路市  | 42.3%   | 163  |
| 女長野市  | 55.1%   | 334  |
| 女諏訪地域 | 54.3%   | 282  |
| 男計    | 48.1%   | 832  |
| 女計    | 47.2%   | 1190 |
| 札幌市計  | 42.5%   | 675  |
| 釧路市計  | 43.3%   | 291  |
| 長野市計  | 53.9%   | 571  |
| 諏訪地域計 | 49.7%   | 485  |
| 計計    | 47.6%   | 2022 |

図表5－5 結婚・非婚別同居

問17 同居している人 結婚

| 性別・地域 | <1> 1人で | <2> 父や母と | <3> 兄弟姉妹と | <4> 配偶者や子供 | 合計  |
|-------|---------|----------|-----------|------------|-----|
| 男札幌市  | 0.8%    | 0.0%     | 0.0%      | 99.2%      | 131 |
| 男釧路市  | 3.5%    | 0.0%     | 1.8%      | 96.5%      | 57  |
| 男長野市  | 0.0%    | 4.8%     | 0.0%      | 99.2%      | 124 |
| 男諏訪地域 | 1.1%    | 4.5%     | 0.0%      | 97.7%      | 88  |
| 女札幌市  | 2.6%    | 1.9%     | 0.6%      | 97.4%      | 156 |
| 女釧路市  | 1.5%    | 5.9%     | 0.0%      | 95.6%      | 68  |
| 女長野市  | 0.0%    | 2.7%     | 0.0%      | 98.9%      | 184 |
| 女諏訪地域 | 0.0%    | 9.2%     | 2.6%      | 98.7%      | 153 |
| 男計    | 1.0%    | 2.5%     | 0.2%      | 98.5%      | 400 |
| 女計    | 0.9%    | 4.6%     | 0.9%      | 98.0%      | 561 |
| 札幌市計  | 1.7%    | 1.0%     | 0.3%      | 98.3%      | 287 |
| 釧路市計  | 2.4%    | 3.2%     | 0.8%      | 96.0%      | 125 |
| 長野市計  | 0.0%    | 3.6%     | 0.0%      | 99.0%      | 308 |
| 諏訪地域計 | 0.4%    | 7.5%     | 1.7%      | 98.3%      | 241 |
| 計計    | 0.9%    | 3.7%     | 0.6%      | 98.2%      | 961 |

問17 同居している人 非婚

| 性別・地域 | <1> 1人で | <2> 父や母と | <3> 兄弟姉妹と | <4> 配偶者や子供 | 合計   |
|-------|---------|----------|-----------|------------|------|
| 男札幌市  | 57.1%   | 31.6%    | 10.5%     | 1.5%       | 133  |
| 男釧路市  | 45.1%   | 46.5%    | 9.9%      | 1.4%       | 71   |
| 男長野市  | 30.1%   | 59.3%    | 18.6%     | 1.8%       | 113  |
| 男諏訪地域 | 29.6%   | 60.0%    | 21.7%     | 1.7%       | 115  |
| 女札幌市  | 45.9%   | 38.4%    | 12.9%     | 3.5%       | 255  |
| 女釧路市  | 41.5%   | 47.9%    | 14.9%     | 9.6%       | 94   |
| 女長野市  | 28.7%   | 52.7%    | 22.0%     | 7.3%       | 150  |
| 女諏訪地域 | 20.9%   | 66.7%    | 14.7%     | 11.6%      | 129  |
| 男計    | 40.7%   | 48.8%    | 15.5%     | 1.6%       | 432  |
| 女計    | 36.0%   | 49.0%    | 15.8%     | 7.0%       | 628  |
| 札幌市計  | 49.7%   | 36.1%    | 12.1%     | 2.8%       | 388  |
| 釧路市計  | 43.0%   | 47.3%    | 12.7%     | 6.1%       | 165  |
| 長野市計  | 29.3%   | 55.5%    | 20.5%     | 4.9%       | 263  |
| 諏訪地域計 | 25.0%   | 63.5%    | 18.0%     | 7.0%       | 244  |
| 計計    | 37.9%   | 49.0%    | 15.7%     | 4.8%       | 1060 |

女性の場合、「<1> 1人で」について、男性と同様、北海道で高く、長野で低い（札幌市 29.3%、釧路市 24.8%、長野市 13.3%、諏訪地域 9.6%）。また、「<4> 配偶者や子供」は、札幌市 39.1%、釧路市 44.8%、長野市 57.4%、諏訪地域 58.9%と、北海道で低く長野県で高い。

こうした同居の在り方は、結婚の有無で大きく異なろう。そこで、結婚別に確認しよう。

まずは、図表 5－4 から結婚の有無について、性別地域別に確認する。まず、性別をみると、男性 48.1%、女性 47.2%とほぼ同程度となっている。地域別をみると、男性の場合、結婚をしている者が札幌市 49.6%、釧路市 44.5%、長野市 52.3%、諏訪地域 43.3%となっており、北海道と長野県の違いというよりかは、釧路市と諏訪地域で低いという県内の相違として理解できる。対して、女性の場合、札幌市 38.0%、釧路市 42.3%、長野市 55.1%、諏訪地域 54.3%となっており、北海道で低く、長野で高いという県間の相違の傾向を確認できる。

そのうえで、図表 5－5 から、同居のあり方を結婚の有無別にも確認しよう。ここからは、結婚の有無によって同居の在り方が大きく異なることがわかる。

まず、全体をみると、「結婚」では「<4> 配偶者や子供」が 98.2%と多くを占めている。他方、「非婚」では「<1> 1人で」が 37.9%、「<2> 父や母と」が 49.0%となっている。

以上の事柄は、性別にみても、おおよそ当てはまる。

続けて、地域別に確認する。まず、「結婚」では、北海道でも長野でも、「<4> 配偶者や子供」が 9 割後半をしめている。それは、男性でも女性でもかわらない。

次に、「非婚」をみる。まず、男性の場合、「<1> 1人で」が、札幌市 57.1%、釧路市 45.1%、長野市 30.1%、諏訪地域 29.6%と北海道、特に札幌市で高い。他方、「<2> 父や母と」は、札幌市 31.6%、釧路市 46.5%、長野市 59.3%、諏訪地域 60.0%と、長野県で高くなっている。また、「<3> 兄弟姉妹と」も、札幌市 10.5%、釧路市 9.9%、長野市 18.6%、諏訪地域 21.7%と長野県で高い。

他方、「非婚」の女性の場合、男性と同様、「<1> 1人で」が、札幌市 45.9%、釧路市 41.5%、長野市 28.7%、諏訪地域 20.9%と北海道で高い。また、「<2> 父や母と」は、札幌市 38.4%、釧路市 47.9%、長野市 52.7%、諏訪地域 66.7%と、長野県特に諏訪地域で高くなっている。

以上のようにみれば、同居の状況は、既婚者では、地域的な特徴は見出しにくいものの、非婚者では、北海道での一人暮らし、長野での父母との同居、といった相対的な特徴を指摘することができよう。

### 第3節 ソーシャル・ネットワークの規定要因：地域と就業に注目して

#### 3.1 回帰分析

以上、地域別・就業形態別にソーシャル・ネットワークを確認してきた。ただ、もちろん、ソーシャル・ネットワークは、地域や就業以外の変数とも関連している。そこで、他の変数を統制するため、ロジスティック回帰分析を行う。

用いる変数は、図表 5－6 に示した。統制変数としては、まず同居の有無を用いる。先に見たように同居の有無は特に、家族とのネットワークに影響を及ぼすと考えられるからである。「<2> 父や母と」「<3> 兄弟姉妹と」「<4> 配偶者や子供」をそれぞれダミー変数として用いる。また、結婚の有無も用いる。既婚をダミー変数として投入する。さらに、友人関係は、学校で形成される場合が多いと想定できるため、学歴も統制変数とした。具体的には、

「高校まで」「超高卒」「在学中・その他」の3カテゴリとした。

図表5－6 記述統計

|                                       | (a) 対面で最近よく話す相手<br>N = 2,016 | (b) SNSで最近よく交流のある相手<br>N = 1,983 |
|---------------------------------------|------------------------------|----------------------------------|
| 性別                                    |                              |                                  |
| 男性                                    | 831 (41.2%)                  | 817 (41.2%)                      |
| 女性                                    | 1,185 (58.8%)                | 1,166 (58.8%)                    |
| 地域                                    |                              |                                  |
| 札幌市                                   | 673 (33.4%)                  | 662 (33.4%)                      |
| 釧路市                                   | 288 (14.3%)                  | 282 (14.2%)                      |
| 長野市                                   | 570 (28.3%)                  | 560 (28.2%)                      |
| 諏訪地域                                  | 485 (24.1%)                  | 479 (24.2%)                      |
| 就業形態                                  |                              |                                  |
| 正規雇用（公務含む）                            | 1,324 (65.7%)                | 1,303 (65.7%)                    |
| 非典型雇用                                 | 374 (18.6%)                  | 368 (18.6%)                      |
| その他（自営・家業・失業・無業、その他）                  | 318 (15.8%)                  | 312 (15.7%)                      |
| 問21A 最近よく話す相手 <1> 親・保護者               |                              |                                  |
| あてはまらない                               | 848 (42.1%)                  | 1,439 (72.6%)                    |
| あてはまる                                 | 1,168 (57.9%)                | 544 (27.4%)                      |
| 問21A 最近よく話す相手 <2> 兄弟姉妹                |                              |                                  |
| あてはまらない                               | 1,466 (72.7%)                | 1,547 (78.0%)                    |
| あてはまる                                 | 550 (27.3%)                  | 436 (22.0%)                      |
| 問21A 最近よく話す相手 <3> 職場やバイト先の上司          |                              |                                  |
| あてはまらない                               | 1,158 (57.4%)                | 1,845 (93.0%)                    |
| あてはまる                                 | 858 (42.6%)                  | 138 (7.0%)                       |
| 問21A 最近よく話す相手 <4> 職場やバイト先の友人・同僚       |                              |                                  |
| あてはまらない                               | 946 (46.9%)                  | 1,604 (80.9%)                    |
| あてはまる                                 | 1,070 (53.1%)                | 379 (19.1%)                      |
| 問21A 最近よく話す相手 <5> 学校で知り合った友人          |                              |                                  |
| あてはまらない                               | 1,650 (81.8%)                | 1,208 (60.9%)                    |
| あてはまる                                 | 366 (18.2%)                  | 775 (39.1%)                      |
| 問21A 最近よく話す相手 <6> 学校の先生・職員・相談員        |                              |                                  |
| あてはまらない                               | 1,997 (99.1%)                | 1,968 (99.2%)                    |
| あてはまる                                 | 19 (0.9%)                    | 15 (0.8%)                        |
| 問21A 最近よく話す相手 <7> 趣味をともにする友人          |                              |                                  |
| あてはまらない                               | 1,670 (82.8%)                | 1,339 (67.5%)                    |
| あてはまる                                 | 346 (17.2%)                  | 644 (32.5%)                      |
| 問21A 最近よく話す相手 <8> 恋人・配偶者              |                              |                                  |
| あてはまらない                               | 812 (40.3%)                  | 1,507 (76.0%)                    |
| あてはまる                                 | 1,204 (59.7%)                | 476 (24.0%)                      |
| 問21A 最近よく話す相手 <9> カウンセラー等の専門家や公的な支援機関 |                              |                                  |
| あてはまらない                               | 1,968 (97.6%)                | 1,973 (99.5%)                    |
| あてはまる                                 | 48 (2.4%)                    | 10 (0.5%)                        |
| 問21A 最近よく話す相手 <1あてはまらない> その他          |                              |                                  |
| あてはまらない                               | 1,899 (94.2%)                | 1,833 (92.4%)                    |
| あてはまる                                 | 117 (5.8%)                   | 150 (7.6%)                       |
| 問17 同居している人 <2> 父や母と                  |                              |                                  |
| あてはまらない                               | 1,463 (72.6%)                | 1,442 (72.7%)                    |
| あてはまる                                 | 553 (27.4%)                  | 541 (27.3%)                      |
| 問17 同居している人 <3> 兄弟姉妹と                 |                              |                                  |
| あてはまらない                               | 1,844 (91.5%)                | 1,816 (91.6%)                    |
| あてはまる                                 | 172 (8.5%)                   | 167 (8.4%)                       |
| 問17 同居している人 <4> 配偶者や子供                |                              |                                  |
| あてはまらない                               | 1,023 (50.7%)                | 1,006 (50.7%)                    |
| あてはまる                                 | 993 (49.3%)                  | 977 (49.3%)                      |
| 結婚                                    |                              |                                  |
| 非婚                                    | 1,057 (52.4%)                | 1,041 (52.5%)                    |
| 既婚                                    | 959 (47.6%)                  | 942 (47.5%)                      |
| 学歴                                    |                              |                                  |
| 高卒まで                                  | 482 (23.9%)                  | 472 (23.8%)                      |
| 超高卒                                   | 1,508 (74.8%)                | 1,485 (74.9%)                    |
| 在学・その他                                | 26 (1.3%)                    | 26 (1.3%)                        |

図表５－７ ソーシャル・ネットワーク(対面)の規定要因

問21A 最近よく話す相手 (a) 対面で最近よく話す相手

|                    | <1> 親・保護者       | <2> 兄弟姉妹        | <3> 職場やバイト先の上司   | <4> 職場やバイト先の友人・同僚 | <5> 学校で知り合った友人   | <6> 学校の先生・職員・相談員 | <7> 趣味をともにする友人 | <8> 恋人・配偶者       | <9> カウンセラー等の専門家や公的な支援機関 | <10> その他        |
|--------------------|-----------------|-----------------|------------------|-------------------|------------------|------------------|----------------|------------------|-------------------------|-----------------|
| 男性（基準カテゴリ）         |                 |                 |                  |                   |                  |                  |                |                  |                         |                 |
| 女性                 | 0.867(0.109)*** | 0.649(0.118)*** | -0.557(0.101)*** | -0.282(0.102)**   | 0.429(0.129)***  | -0.351(0.510)    | -0.246(0.126)+ | 0.529(0.136)***  | -0.115(0.328)           | 0.536(0.239)*   |
| 札幌市（基準カテゴリ）        |                 |                 |                  |                   |                  |                  |                |                  |                         |                 |
| 釧路市                | -0.098(0.161)   | 0.017(0.172)    | 0.588(0.155)***  | 0.268(0.156)+     | -0.123(0.183)    | -1.084(1.107)    | -0.157(0.194)  | -0.079(0.198)    | -0.386(0.581)           | -0.163(0.353)   |
| 長野市                | 0.234(0.130)+   | -0.013(0.139)   | 0.167(0.124)     | 0.140(0.124)      | -0.539(0.160)*** | 0.269(0.598)     | -0.054(0.155)  | -0.161(0.167)    | 0.421(0.387)            | 0.389(0.243)    |
| 諏訪地域               | 0.250(0.139)+   | 0.195(0.143)    | 0.178(0.132)     | 0.227(0.131)+     | -0.050(0.154)    | 0.193(0.611)     | -0.003(0.162)  | 0.094(0.175)     | 0.418(0.393)            | 0.062(0.273)    |
| 正規雇用（公務含む）（基準カテゴリ） |                 |                 |                  |                   |                  |                  |                |                  |                         |                 |
| 非典型雇用              | 0.271(0.145)+   | 0.187(0.141)    | 0.023(0.127)     | 0.035(0.128)      | 0.128(0.154)     | 0.051(0.704)     | 0.262(0.160)   | -0.655(0.182)*** | 1.310(0.429)**          | 0.726(0.251)**  |
| 就業その他              | 0.227(0.150)    | 0.280(0.147)+   | -2.138(0.205)*** | -2.242(0.179)***  | -0.134(0.173)    | 0.578(0.615)     | -0.068(0.181)  | -0.534(0.199)**  | 2.198(0.374)***         | 0.910(0.250)*** |
| 既婚                 | 0.078(0.290)    | 0.295(0.289)    | -0.022(0.272)    | 0.390(0.270)      | -0.581(0.305)+   | -1.772(0.894)*   | 0.156(0.361)   | 2.906(0.301)***  | 0.266(0.917)            | -0.297(0.466)   |
| 同居：父母              | 2.312(0.177)*** | 0.093(0.155)    | -0.337(0.138)*   | -0.278(0.138)*    | 0.080(0.161)     | -0.469(0.684)    | -0.252(0.166)  | -0.943(0.158)*** | -0.001(0.397)           | -0.439(0.339)   |
| 同居：きょうだい           | 0.415(0.288)    | 2.051(0.202)*** | 0.057(0.195)     | 0.126(0.195)      | 0.097(0.218)     | 0.322(0.893)     | 0.354(0.216)   | -0.353(0.251)    | -0.345(0.530)           | 0.183(0.466)    |
| 同居：配偶者と子           | 0.162(0.294)    | -0.035(0.292)   | -0.354(0.273)    | -0.715(0.272)**   | 0.266(0.304)     | 1.569(0.903)+    | -0.786(0.363)* | 0.483(0.289)+    | -1.021(0.937)           | 0.904(0.487)+   |
| 高卒まで               | 0.134(0.125)    | -0.207(0.126)+  | 0.042(0.119)     | 0.009(0.118)      | -0.062(0.143)    | 0.338(0.672)     | -0.179(0.143)  | 0.422(0.161)**   | 0.088(0.345)            | 0.186(0.239)    |
| 超高卒（基準カテゴリ）        |                 |                 |                  |                   |                  |                  |                |                  |                         |                 |
| 在学中・他              | 0.066(0.500)    | -0.183(0.478)   | 0.445(0.494)     | 0.489(0.486)      | 1.132(0.426)**   | 3.221(0.874)***  | 0.271(0.468)   | -1.061(0.735)    | -0.450(1.080)           | -0.238(1.062)   |
| Num.Obs.           | 2016            | 2016            | 2016             | 2016              | 2016             | 2016             | 2016           | 2016             | 2016                    | 2016            |
| AIC                | 4451.7          | 1506.6          | 2465.3           | 3328.1            | 935              | 349.6            | 876.5          | 6320.1           | 336.6                   | 459.3           |
| Log.Lik.           | -2212.861       | -740.32         | -1219.642        | -1651.038         | -454.486         | -161.785         | -425.264       | -3147.042        | -155.321                | -216.649        |

+ p &lt; 0.1, \* p &lt; 0.05, \*\* p &lt; 0.01, \*\*\* p &lt; 0.001

図表５－８ ソーシャル・ネットワーク(SNS)の規定要因

問21A 最近よく話す相手 (b) SNSで最近よく交流のある相手

|                    | <1> 親・保護者        | <2> 兄弟姉妹         | <3> 職場やバイト先の上司 | <4> 職場やバイト先の友人・同僚 | <5> 学校で知り合った友人  | <6> 学校の先生・職員・相談員 | <7> 趣味をともにする友人 | <8> 恋人・配偶者      | <9> カウンセラー等の専門家や公的な支援機関 | <10> その他        |
|--------------------|------------------|------------------|----------------|-------------------|-----------------|------------------|----------------|-----------------|-------------------------|-----------------|
| 男性（基準カテゴリ）         |                  |                  |                |                   |                 |                  |                |                 |                         |                 |
| 女性                 | 0.576(0.114)***  | 0.744(0.125)***  | -0.158(0.188)  | 0.132(0.123)      | 0.785(0.103)*** | -0.263(0.550)    | -0.047(0.103)  | 0.034(0.116)    | 0.403(0.745)            | -0.139(0.185)   |
| 札幌市（基準カテゴリ）        |                  |                  |                |                   |                 |                  |                |                 |                         |                 |
| 釧路市                | -0.225(0.173)    | -0.010(0.182)    | 0.594(0.254)*  | 0.003(0.184)      | -0.013(0.154)   | 0.588(0.777)     | -0.124(0.155)  | -0.214(0.179)   | 1.092(1.436)            | 0.279(0.262)    |
| 長野市                | -0.052(0.133)    | -0.001(0.144)    | -0.175(0.239)  | -0.207(0.153)     | -0.043(0.122)   | 0.537(0.659)     | -0.175(0.126)  | -0.169(0.140)   | 1.553(1.173)            | 0.089(0.222)    |
| 諏訪地域               | 0.107(0.140)     | 0.212(0.149)     | -0.177(0.254)  | 0.131(0.153)      | 0.056(0.129)    | -0.422(0.876)    | -0.105(0.132)  | 0.124(0.144)    | 2.332(1.118)*           | -0.142(0.243)   |
| 正規雇用（公務含む）（基準カテゴリ） |                  |                  |                |                   |                 |                  |                |                 |                         |                 |
| 非典型雇用              | -0.302(0.150)*   | -0.172(0.155)    | -0.546(0.283)+ | -0.385(0.167)*    | -0.193(0.132)   | -0.751(1.088)    | 0.164(0.133)   | -0.411(0.160)*  | 0.759(0.800)            | 0.322(0.240)    |
| 就業その他              | -0.185(0.155)    | 0.078(0.157)     | -0.670(0.303)* | -0.465(0.178)**   | -0.164(0.139)   | 0.854(0.615)     | -0.052(0.143)  | -0.373(0.165)*  | -0.152(1.120)           | 0.952(0.213)*** |
| 既婚                 | 0.877(0.327)**   | 0.291(0.312)     | 0.338(0.513)   | 0.713(0.345)*     | 0.093(0.265)    | 0.669(1.746)     | -0.129(0.273)  | 1.244(0.353)*** | 0.671(2.019)            | -0.449(0.444)   |
| 同居：父母              | -1.030(0.170)*** | -0.564(0.170)*** | 0.509(0.268)+  | 0.093(0.168)      | 0.069(0.136)    | 0.684(0.761)     | -0.065(0.136)  | -0.461(0.171)** | -1.596(1.127)           | 0.367(0.247)    |
| 同居：きょうだい           | -0.008(0.259)    | -0.036(0.254)    | -0.026(0.381)  | -0.041(0.240)     | -0.207(0.197)   | -0.484(1.124)    | 0.223(0.186)   | -0.362(0.282)   | -14.610(1294.406)       | 0.375(0.296)    |
| 同居：配偶者と子           | -0.738(0.331)*   | -0.193(0.316)    | 0.456(0.513)   | -0.457(0.347)     | 0.090(0.266)    | -0.116(1.766)    | -0.372(0.274)  | -0.714(0.357)*  | -1.481(2.055)           | 0.631(0.446)    |
| 高卒まで               | 0.402(0.136)**   | 0.267(0.142)+    | 0.308(0.232)   | -0.067(0.141)     | 0.629(0.121)*** | 0.724(0.782)     | -0.138(0.117)  | 0.111(0.135)    | 0.314(0.838)            | 0.238(0.211)    |
| 超高卒（基準カテゴリ）        |                  |                  |                |                   |                 |                  |                |                 |                         |                 |
| 在学中・他              | 0.761(0.477)     | 0.255(0.526)     | 0.666(0.782)   | 0.453(0.489)      | 1.513(0.423)*** | 2.003(1.289)     | -0.172(0.430)  | 0.022(0.570)    | -15.191(3074.734)       | -0.300(0.771)   |
| Num.Obs.           | 1983             | 1983             | 1983           | 1983              | 1983            | 1983             | 1983           | 1983            | 1983                    | 1983            |
| AIC                | 2337             | 2230.1           | 2565.3         | 2109.9            | 2548            | 4351.2           | 2207.9         | 2214.9          | 6334.4                  | 2456.6          |
| Log.Lik.           | -1155.478        | -1102.036        | -1269.675      | -1041.944         | -1260.986       | -2162.596        | -1090.954      | -1094.461       | -3154.197               | -1215.298       |

+ p &lt; 0.1, \* p &lt; 0.05, \*\* p &lt; 0.01, \*\*\* p &lt; 0.001

まず、「最近よく話す相手」のうち「対面で最近よく話す相手」に対する回帰分析の結果を図表５－７に示す。

はじめに、地域変数を確認する。「<1> 親・保護者」は、札幌市と比べて、10%水準ではあるものの長野市と諏訪地域で正に有意となっている。ここから、長野県ほど、「<1> 親・保護者」との対面での会話が多いと判断できる。「<3> 職場やバイト先の上司」では、札幌市と比べて長野市・諏訪地域で有意な違いは認められないものの、釧路市で値が有意に高くなっている。ここから、釧路市では、「<3> 職場やバイト先の上司」との対面で会話が多いことがわかる。「<5> 学校で知り合った友人」では、長野市が有意に低く、その意味で、長野市で

「<5> 学校で知り合った友人」との対面での会話が少ない。

続いて、就業変数を確認する。「<1> 親・保護者」は、「正社員（公務含む）」と比べて、「非典型雇用」が有意（10%水準）に高い。対して、「<3> 職場やバイト先の上司」「<4> 職場やバイト先の友人・同僚」は、「就業」「正社員（公務含む）」と「非典型雇用」では有意な違いが認められない。「<8> 恋人・配偶者」は、「非典型雇用」が有意に低い。「<9> カウンセラー等の専門家や公的な支援機関」は「非典型雇用」が有意に高くなっている。

なお、就業変数のうち、失業・無職を含む「就業その他」に注目すると、「<3> 職場やバイト先の上司」「<4> 職場やバイト先の友人・同僚」で有意に負となっている。また、「<8> 恋人・配偶者」も負に有意である。対して、「<9> カウンセラー等の専門家や公的な支援機関」は正に有意になっている。

次に、「最近よく話す相手」のうち「SNS で最近よく話す相手」に対する回帰分析の結果をみる。図表 5－8 から、地域変数をみると、有意な変数があるのは、「<3> 職場やバイト先の上司」「<9> カウンセラー等の専門家や公的な支援機関」のみである。「<3> 職場やバイト先の上司」では、対面と同様、釧路市が有意に高くなっている。「<9> カウンセラー等の専門家や公的な支援機関」は、標準誤差が大きい変数があるものの、回帰係数から判断すれば、「札幌」で低く、「諏訪」で高くなるという地域の違いがあるとは判断される。

さらに、同じく図表 5－8 から、就業変数をみると、有意な変数があるのは、「<1> 親・保護者」「<3> 職場やバイト先の上司」「<4> 職場やバイト先の友人・同僚」「<8> 恋人・配偶者」であり、いずれも「非典型雇用」が有意に低く、その意味で正規雇用ほど SNS の交流がある。

## 3.2 小括

以上の結果を、地域・就業という観点から整理しよう。

まず、地域について、対面の話し相手の場合、北海道よりも長野県で「<1> 親・保護者」との会話が早い傾向がみられる。また、釧路市の特徴として「<3> 職場やバイト先の上司」との会話が早いという点もあった。他方、長野市では「<5> 学校で知り合った友人」との会話が早い。

対して、SNS の場合、釧路市で「<3> 職場やバイト先の上司」との交流が高く、その点で、対面と同様の特徴があるものの、地域差はほとんど見いだされない。

以上のようにみれば、地域的な特徴として、長野県での親・保護者との会話の多さ、釧路市での職場の上司との会話・交流の多さ、長野市での学校を介した友人との会話の少なさ、を指摘することができよう。ただし、基本的には、地域差はそれほど多くはみられないとみなした方がよいだろう。

次に、就業についてみると、対面の場合、「非典型雇用」で、「<1> 親・保護者」との会話が早い一方で、「<8> 恋人・配偶者」との会話は少なかった。また、「<9> カウンセラー等の



専門家や公的な支援機関」についても、「非典型雇用」>「正社員（公務含む）」という傾向がみられる。このことは、一方で、雇用が不安定であるからこそ、こうした専門家や支援機関との関わりが多いことを示しているとともに、他方で、そうした専門家や支援機関を利用するには、非典型雇用ではないと難しいことも示しているかもしれない。ただ、正規雇用と非典型雇用との間で、「<3> 職場やバイト先の上司」「<4> 職場やバイト先の友人・同僚」では大きな違いはみられない。その意味で、就業の違いによってソーシャル・ネットワークは異なるとはいえない。とはいえ、有職か無職では、職場のソーシャル・ネットワークは大きく異なる。以上から、対面という点でのソーシャル・ネットワークは、就業の有無では大きく異なるものの、就業形態では大きく異ならない。

対して、SNS の場合、「正社員（公務含む）」で「<1> 親・保護者」「<8> 恋人・配偶者」との利用が多かった。さらに、「正社員（公務含む）」は、「<3> 職場やバイト先の上司」「<4> 職場やバイト先の友人・同僚」でも利用が多い。このように、SNS については、正規雇用の者ほどその利用がみられている。

## 第4節 ソーシャル・ネットワークが持つ影響

### 4.1 データと変数

次に、ソーシャル・ネットワークが他の変数にどのような影響を与えているか検討する。

ここで注目するのは、「問 6 下の a～g には、人生や仕事についての様々な状況があげてあります。それぞれについてあなたにどの程度あてはまるか、最も近い番号 1 つに○をつけてください。（それぞれ 1 つに○）」である。そうした生活意識や将来展望に関する質問項目のうち、「Q6(d) 経済的に自立している」以外の変数について、ソーシャル・ネットワークがどのような影響を与えているか検討してみる。

以下の分析で用いる変数を図表 5－9 に示す。問 6 について、対面の場合を例に、記述統計を確認しておこう。「Q6(e) 努力次第で将来は切り開けると思う」「Q6(f) 仕事以外に生きがいがある」が 7 割後半程度の回答がある。「Q6(b) 自分の生活は、周囲の人からうまくいっていると思われる」「Q6(g) 現在の生活に満足している」は 60% 台であり、「Q6(a) これまでの進路選択は順調であった」が 6 割を切っている。「Q6(c) 将来の見通しは明るい」は 4 割程度と最も低く回答されている。

なお、特にソーシャル・ネットワークの指標を SNS 利用としてみた場合、上記の変数との関係は、ソーシャル・ネットワークが上記変数に影響を与えるという因果的な関係とはいえず、共变的な関係であるかもしれない。その点には留意をして解釈する必要がある。

### 4.2 分析結果

「対面で最近よく話す相手」が、上記変数に与える影響をとらえるために回帰分析を行った。結果を図表 5－10 に示す。

多くの変数に影響を与えているのは、「対面<8> 恋人・配偶者」であり、すべての変数に正の影響を有意に与えている。

また、「対面<3> 職場やバイト先の上司」も、「Q6(c) 将来の見通しは明るい」「Q6(e) 努力次第で将来は切り開けると思う」「Q6(f) 仕事以外に生きがいがある」「Q6(g) 現在の生活に満足している」の4変数に正の影響がある。

「対面<1> 親・保護者」は、「Q6(c) 将来の見通しは明るい」「Q6(f) 仕事以外に生きがいがある」「Q6(g) 現在の生活に満足している」に正の影響を与えている。ここで注目すべきは、「同居：父母」が多くの変数で負の効果を持っている点かもしれない。親・保護者と同居していることは生活意識や将来展望に負の影響を与え、親と対話が多いことは生活意識や将来展望に正の影響を与えるということかもしれない。

「対面<7> 趣味をともにする友人」は「Q6(f) 仕事以外に生きがいがある」「Q6(g) 現在の生活に満足している」に対して正の影響がある。他方で、「対面<5> 学校で知り合った友人」は、逆に「Q6(c) 将来の見通しは明るい」に対して負の係数を持っている。

「対面<9> カウンセラー等の専門家や公的な支援機関」は、多くの変数に負の効果がある。これは、これらの影響というよりも、そうした専門家や機関を利用させる状況が、こうした結果に表れていると見た方がよいだろう。

次に、図表5-11から、SNSの利用の場合をみる。SNSでは、「SNS<5> 学校で知り合った友人」が多くの変数に正の効果を与えている。具体的には、「Q6(a) これまでの進路選択は順調であった」「Q6(b) 自分の生活は、周囲の人からうまくいっていると思われる」「Q6(c) 将来の見通しは明るい」「Q6(e) 努力次第で将来は切り開けると思う」が有意である。

また、「SNS<4> 職場やバイト先の友人・同僚」も、「Q6(a) これまでの進路選択は順調であった」「Q6(g) 現在の生活に満足している」に正の影響を与えている。

友人関係でいえば、「SNS<7> 趣味をともにする友人」も「Q6(f) 仕事以外に生きがいがある」に正の影響を与えている。しかし他方で、「Q6(a) これまでの進路選択は順調であった」に対しては負の影響を与えている。

「SNS<8> 恋人・配偶者」は「Q6(c) 将来の見通しは明るい」「Q6(f) 仕事以外に生きがいがある」に対して正の影響を与えている。

図表５－９ 記述統計(影響)

| Characteristic                        | (a) 対面で最近よく話す相手<br>N = 2,013 | (b) SNSで最近よく交流のある相手<br>N = 1,980 |
|---------------------------------------|------------------------------|----------------------------------|
|                                       |                              |                                  |
| 性別                                    |                              |                                  |
| 男性                                    | 830 (41.2%)                  | 816 (41.2%)                      |
| 女性                                    | 1,183 (58.8%)                | 1,164 (58.8%)                    |
| 地域                                    |                              |                                  |
| 札幌市                                   | 673 (33.4%)                  | 662 (33.4%)                      |
| 釧路市                                   | 286 (14.2%)                  | 280 (14.1%)                      |
| 長野市                                   | 569 (28.3%)                  | 559 (28.2%)                      |
| 諏訪地域                                  | 485 (24.1%)                  | 479 (24.2%)                      |
| 就業形態                                  |                              |                                  |
| 正規雇用（公務含む）                            | 1,324 (65.8%)                | 1,303 (65.8%)                    |
| 非典型雇用                                 | 374 (18.6%)                  | 368 (18.6%)                      |
| その他（自営・家業・失業・無業、その他）                  | 315 (15.6%)                  | 309 (15.6%)                      |
| 問21A 最近よく話す相手 <1> 親・保護者               |                              |                                  |
| あてはまらない                               | 848 (42.1%)                  | 1,437 (72.6%)                    |
| あてはまる                                 | 1,165 (57.9%)                | 543 (27.4%)                      |
| 問21A 最近よく話す相手 <2> 兄弟姉妹                |                              |                                  |
| あてはまらない                               | 1,464 (72.7%)                | 1,544 (78.0%)                    |
| あてはまる                                 | 549 (27.3%)                  | 436 (22.0%)                      |
| 問21A 最近よく話す相手 <3> 職場やバイト先の上司          |                              |                                  |
| あてはまらない                               | 1,155 (57.4%)                | 1,842 (93.0%)                    |
| あてはまる                                 | 858 (42.6%)                  | 138 (7.0%)                       |
| 問21A 最近よく話す相手 <4> 職場やバイト先の友人・同僚       |                              |                                  |
| あてはまらない                               | 943 (46.8%)                  | 1,601 (80.9%)                    |
| あてはまる                                 | 1,070 (53.2%)                | 379 (19.1%)                      |
| 問21A 最近よく話す相手 <5> 学校で知り合った友人          |                              |                                  |
| あてはまらない                               | 1,648 (81.9%)                | 1,206 (60.9%)                    |
| あてはまる                                 | 365 (18.1%)                  | 774 (39.1%)                      |
| 問21A 最近よく話す相手 <6> 学校の先生・職員・相談員        |                              |                                  |
| あてはまらない                               | 1,994 (99.1%)                | 1,965 (99.2%)                    |
| あてはまる                                 | 19 (0.9%)                    | 15 (0.8%)                        |
| 問21A 最近よく話す相手 <7> 趣味をともにする友人          |                              |                                  |
| あてはまらない                               | 1,668 (82.9%)                | 1,337 (67.5%)                    |
| あてはまる                                 | 345 (17.1%)                  | 643 (32.5%)                      |
| 問21A 最近よく話す相手 <8> 恋人・配偶者              |                              |                                  |
| あてはまらない                               | 811 (40.3%)                  | 1,505 (76.0%)                    |
| あてはまる                                 | 1,202 (59.7%)                | 475 (24.0%)                      |
| 問21A 最近よく話す相手 <9> カウンセラー等の専門家や公的な支援機関 |                              |                                  |
| あてはまらない                               | 1,965 (97.6%)                | 1,970 (99.5%)                    |
| あてはまる                                 | 48 (2.4%)                    | 10 (0.5%)                        |
| 問17 同居している人 <2> 父や母と                  |                              |                                  |
| あてはまらない                               | 1,462 (72.6%)                | 1,441 (72.8%)                    |
| あてはまる                                 | 551 (27.4%)                  | 539 (27.2%)                      |
| 問17 同居している人 <3> 兄弟姉妹と                 |                              |                                  |
| あてはまらない                               | 1,841 (91.5%)                | 1,813 (91.6%)                    |
| あてはまる                                 | 172 (8.5%)                   | 167 (8.4%)                       |
| 問17 同居している人 <4> 配偶者や子供                |                              |                                  |
| あてはまらない                               | 1,021 (50.7%)                | 1,004 (50.7%)                    |
| あてはまる                                 | 992 (49.3%)                  | 976 (49.3%)                      |
| 結婚                                    |                              |                                  |
| 非婚                                    | 1,055 (52.4%)                | 1,039 (52.5%)                    |
| 既婚                                    | 958 (47.6%)                  | 941 (47.5%)                      |
| 学歴                                    |                              |                                  |
| 高卒まで                                  | 481 (23.9%)                  | 471 (23.8%)                      |
| 超高卒                                   | 1,506 (74.8%)                | 1,483 (74.9%)                    |
| 在学・その他                                | 26 (1.3%)                    | 26 (1.3%)                        |
| Q6(a) これまでの進路選択は順調であった                |                              |                                  |
| あてはまらない                               | 818 (40.6%)                  | 805 (40.7%)                      |
| あてはまる                                 | 1,195 (59.4%)                | 1,175 (59.3%)                    |
| Q6(b) 自分の生活は、周囲の人からうまくいっていると思われる      |                              |                                  |
| あてはまらない                               | 660 (32.8%)                  | 651 (32.9%)                      |
| あてはまる                                 | 1,353 (67.2%)                | 1,329 (67.1%)                    |
| Q6(c) 将来の見通しは明るい                      |                              |                                  |
| あてはまらない                               | 1,125 (55.9%)                | 1,107 (55.9%)                    |
| あてはまる                                 | 888 (44.1%)                  | 873 (44.1%)                      |
| Q6(e) 努力次第で将来は切り開けると思う                |                              |                                  |
| あてはまらない                               | 484 (24.0%)                  | 475 (24.0%)                      |
| あてはまる                                 | 1,529 (76.0%)                | 1,505 (76.0%)                    |
| Q6(f) 仕事以外に生きがいがある                    |                              |                                  |
| あてはまらない                               | 421 (20.9%)                  | 414 (20.9%)                      |
| あてはまる                                 | 1,592 (79.1%)                | 1,566 (79.1%)                    |
| Q6(g) 現在の生活に満足している                    |                              |                                  |
| あてはまらない                               | 740 (36.8%)                  | 729 (36.8%)                      |
| あてはまる                                 | 1,273 (63.2%)                | 1,251 (63.2%)                    |

図表５－１０ ソーシャル・ネットワーク（対面）が与える影響

|                           | Q6(a) これまでの進路選択は順調であった | Q6(b) 自分の生活は、周囲の人からうまくいっていると思われている | Q6(c) 将来の見通しは明るい | Q6(e) 努力次第で将来は切り開けると思う | Q6(f) 仕事以外に生きがいがある | Q6(g) 現在の生活に満足している |
|---------------------------|------------------------|------------------------------------|------------------|------------------------|--------------------|--------------------|
| 男性（基準カテゴリ）                |                        |                                    |                  |                        |                    |                    |
| 女性                        | 0.427(0.106)***        | 0.716(0.118)***                    | 0.308(0.110)**   | 0.102(0.118)           | 0.241(0.124)+      | 0.416(0.109)***    |
| 札幌市（基準カテゴリ）               |                        |                                    |                  |                        |                    |                    |
| 釧路市                       | 0.133(0.154)           | 0.270(0.168)                       | -0.035(0.158)    | 0.058(0.173)           | 0.116(0.184)       | -0.002(0.158)      |
| 長野市                       | -0.094(0.124)          | 0.192(0.136)                       | -0.074(0.126)    | -0.009(0.140)          | -0.156(0.146)      | -0.188(0.128)      |
| 諏訪地域                      | 0.191(0.131)           | 0.237(0.142)+                      | 0.076(0.133)     | 0.187(0.150)           | 0.232(0.162)       | 0.124(0.136)       |
| 正規雇用（公務含む）（基準カテゴリ）        |                        |                                    |                  |                        |                    |                    |
| 非典型雇用                     | -0.542(0.133)***       | -1.125(0.143)***                   | -0.724(0.142)*** | -0.273(0.147)+         | -0.060(0.160)      | -0.586(0.136)***   |
| 就業その他                     | -0.544(0.150)***       | -0.909(0.162)***                   | -0.271(0.155)+   | -0.233(0.165)          | 0.002(0.180)       | -0.171(0.155)      |
| 既婚                        | 0.588(0.274)*          | 1.274(0.296)***                    | 0.960(0.288)***  | 0.546(0.298)+          | 1.006(0.314)**     | 0.771(0.277)**     |
| 同居：父母                     | -0.151(0.146)          | -0.521(0.155)***                   | -0.475(0.157)**  | -0.260(0.162)          | -0.100(0.168)      | -0.508(0.148)***   |
| 同居：きょうだい                  | 0.378(0.196)+          | 0.044(0.202)                       | 0.171(0.215)     | -0.563(0.200)**        | 0.200(0.223)       | 0.132(0.195)       |
| 同居：配偶者と子                  | -0.051(0.268)          | -0.494(0.288)+                     | -0.091(0.285)    | -0.233(0.288)          | -0.292(0.300)      | -0.060(0.270)      |
| 高卒まで                      | 0.620(0.115)***        | 0.417(0.124)***                    | 0.269(0.121)*    | 0.326(0.127)*          | 0.229(0.138)+      | 0.046(0.120)       |
| 超高卒（基準カテゴリ）               |                        |                                    |                  |                        |                    |                    |
| 在学中・他                     | 1.106(0.441)*          | 1.131(0.464)*                      | 0.674(0.462)     | 0.416(0.462)           | 0.294(0.489)       | 0.493(0.447)       |
| 対面<1> 親・保護者               | 0.038(0.117)           | 0.240(0.131)+                      | 0.403(0.120)***  | 0.258(0.135)+          | 0.425(0.143)**     | 0.270(0.123)*      |
| 対面<2> 兄弟姉妹                | -0.039(0.123)          | 0.080(0.136)                       | 0.113(0.126)     | 0.152(0.142)           | -0.038(0.152)      | -0.002(0.128)      |
| 対面<3> 職場やバイト先の上司          | 0.193(0.109)+          | 0.053(0.119)                       | 0.229(0.112)*    | 0.281(0.125)*          | 0.369(0.132)**     | 0.283(0.112)*      |
| 対面<4> 職場やバイト先の友人・同僚       | 0.116(0.109)           | 0.217(0.119)+                      | 0.078(0.112)     | 0.108(0.123)           | 0.003(0.130)       | 0.185(0.112)+      |
| 対面<5> 学校で知り合った友人          | 0.186(0.130)           | -0.141(0.139)                      | -0.313(0.135)*   | 0.082(0.148)           | -0.035(0.157)      | -0.244(0.132)+     |
| 対面<6> 学校の先生・職員・相談員        | 0.162(0.505)           | 0.875(0.618)                       | -0.133(0.529)    | -0.358(0.533)          | -0.654(0.548)      | 1.002(0.603)+      |
| 対面<7> 趣味をともにする友人          | 0.169(0.130)           | 0.271(0.142)+                      | 0.167(0.133)     | 0.119(0.148)           | 0.952(0.186)***    | 0.286(0.135)*      |
| 対面<8> 恋人・配偶者              | 0.381(0.132)**         | 0.438(0.139)**                     | 0.576(0.134)***  | 0.414(0.149)**         | 0.546(0.156)***    | 0.395(0.133)**     |
| 対面<9> カウンセラー等の専門家や公的な支援機関 | -0.645(0.326)*         | -0.512(0.343)                      | -1.089(0.405)**  | -0.609(0.317)+         | -0.581(0.340)+     | -0.835(0.332)*     |
| Num.Obs.                  | 2013                   | 2013                               | 2013             | 2013                   | 2013               | 2013               |
| AIC                       | 2545.7                 | 2547.4                             | 2840             | 2695.9                 | 2838.6             | 2462.1             |
| Log.Lik.                  | -1250.863              | -1251.677                          | -1397.995        | -1325.942              | -1397.303          | -1209.045          |

+ p &lt; 0.1, \* p &lt; 0.05, \*\* p &lt; 0.01, \*\*\* p &lt; 0.001

図表５－１１ ソーシャル・ネットワーク（SNS）が与える影響

|                            | Q6(a) これまでの進路選択は順調であった | Q6(b) 自分の生活は、周囲の人からうまくいっていると思われている | Q6(c) 将来の見通しは明るい | Q6(e) 努力次第で将来は切り開けると思う | Q6(f) 仕事以外に生きがいがある | Q6(g) 現在の生活に満足している |
|----------------------------|------------------------|------------------------------------|------------------|------------------------|--------------------|--------------------|
| 男性（基準カテゴリ）                 |                        |                                    |                  |                        |                    |                    |
| 女性                         | 0.412(0.106)***        | 0.663(0.117)***                    | 0.307(0.108)**   | 0.098(0.118)           | 0.265(0.124)*      | 0.376(0.108)***    |
| 札幌市（基準カテゴリ）                |                        |                                    |                  |                        |                    |                    |
| 釧路市                        | 0.148(0.156)           | 0.303(0.169)+                      | 0.023(0.158)     | 0.113(0.174)           | 0.198(0.186)       | 0.055(0.158)       |
| 長野市                        | -0.108(0.124)          | 0.202(0.137)                       | -0.013(0.126)    | -0.010(0.140)          | -0.136(0.146)      | -0.141(0.127)      |
| 諏訪地域                       | 0.185(0.133)           | 0.228(0.143)                       | 0.112(0.133)     | 0.203(0.151)           | 0.280(0.163)+      | 0.170(0.136)       |
| 正規雇用（公務含む）（基準カテゴリ）         |                        |                                    |                  |                        |                    |                    |
| 非典型雇用                      | -0.563(0.133)***       | -1.125(0.144)***                   | -0.700(0.142)*** | -0.262(0.147)+         | -0.137(0.159)      | -0.595(0.136)***   |
| 就業その他                      | -0.723(0.141)***       | -1.072(0.152)***                   | -0.411(0.146)**  | -0.433(0.153)**        | -0.243(0.167)      | -0.378(0.145)**    |
| 既婚                         | 0.693(0.268)**         | 1.492(0.287)***                    | 1.143(0.280)***  | 0.706(0.290)*          | 1.267(0.307)***    | 0.919(0.269)***    |
| 同居：父母                      | -0.235(0.138)+         | -0.537(0.144)***                   | -0.393(0.148)**  | -0.206(0.149)          | -0.003(0.155)      | -0.494(0.136)***   |
| 同居：きょうだい                   | 0.425(0.191)*          | 0.102(0.196)                       | 0.258(0.208)     | -0.435(0.191)*         | 0.208(0.215)       | 0.170(0.187)       |
| 同居：配偶者と子                   | -0.006(0.269)          | -0.466(0.285)                      | -0.002(0.282)    | -0.192(0.289)          | -0.267(0.303)      | -0.010(0.268)      |
| 高卒まで                       | 0.599(0.117)***        | 0.387(0.125)**                     | 0.250(0.122)*    | 0.298(0.128)*          | 0.241(0.139)+      | 0.066(0.121)       |
| 超高卒（基準カテゴリ）                |                        |                                    |                  |                        |                    |                    |
| 在学中・他                      | 1.050(0.439)*          | 1.072(0.459)*                      | 0.394(0.454)     | 0.230(0.453)           | 0.193(0.477)       | 0.477(0.437)       |
| SNS<1> 親・保護者               | 0.046(0.134)           | -0.069(0.148)                      | 0.106(0.133)     | 0.265(0.158)+          | 0.053(0.166)       | 0.248(0.139)+      |
| SNS<2> 兄弟姉妹                | -0.215(0.139)          | 0.059(0.154)                       | 0.011(0.138)     | -0.195(0.159)          | 0.042(0.173)       | -0.213(0.143)      |
| SNS<3> 職場やバイト先の上司          | -0.314(0.206)          | -0.266(0.227)                      | 0.019(0.207)     | 0.111(0.244)           | -0.116(0.250)      | -0.212(0.212)      |
| SNS<4> 職場やバイト先の友人・同僚       | 0.358(0.137)**         | 0.269(0.152)+                      | 0.137(0.134)     | -0.157(0.152)          | -0.248(0.160)      | 0.277(0.140)*      |
| SNS<5> 学校で知り合った友人          | 0.291(0.103)**         | 0.471(0.114)***                    | 0.209(0.103)*    | 0.309(0.118)**         | 0.246(0.126)+      | 0.186(0.106)+      |
| SNS<6> 学校の先生・職員・相談員        | 0.435(0.583)           | 0.596(0.704)                       | 0.916(0.595)     | 0.682(0.789)           | 0.332(0.815)       | 0.926(0.682)       |
| SNS<7> 趣味をともにする友人          | -0.268(0.103)**        | 0.074(0.113)                       | -0.121(0.106)    | 0.073(0.117)           | 0.839(0.136)***    | 0.092(0.106)       |
| SNS<8> 恋人・配偶者              | 0.162(0.122)           | -0.057(0.133)                      | 0.280(0.120)*    | 0.242(0.144)+          | 0.390(0.155)*      | -0.029(0.125)      |
| SNS<9> カウンセラー等の専門家や公的な支援機関 | -1.058(0.685)          | -0.279(0.764)                      | 0.030(0.676)     | -0.092(0.813)          | -0.438(0.832)      | -0.923(0.666)      |
| Num.Obs.                   | 1980                   | 1980                               | 1980             | 1980                   | 1980               | 1980               |
| AIC                        | 2532.9                 | 2543.6                             | 2817.9           | 2684.6                 | 2852.3             | 2451.1             |
| Log.Lik.                   | -1244.466              | -1249.816                          | -1386.961        | -1320.281              | -1404.144          | -1203.571          |

+ p &lt; 0.1, \* p &lt; 0.05, \*\* p &lt; 0.01, \*\*\* p &lt; 0.001

### 4.3 小括

知見をまとめよう。多くの場合、対面での会話や SNS での交流から把握されるソーシャル・ネットワークは、生活意識や将来展望にポジティブな影響をあたえている。

そのうち、「<1> 親・保護者」「<3> 職場やバイト先の上司」は、SNS では影響がみられなかったものの、対面での会話で正の効果がみられる場合が多かった。

友人関係に注目すると、SNS での交流が正の影響を与えることが多い。例えば、「<5> 学校で知り合った友人」との SNS での交流は4つの変数に正の影響を与えていた。ただし、

「<5> 学校で知り合った友人」は対面での会話において将来の見通しに対して負の影響があった。SNS の場合とは正反対の結果であり、注目すべき傾向かもしれない。「<7> 趣味をともにする友人」は、SNS での交流では「これまでの進路選択は順調であった」とは負の関連であるものの、対面では仕事以外の生きがいや現在の生活の満足感に正の効果がある。このことは趣味を介した場合の特徴なのかもしれない。いずれにせよ、友人関係は、正と負の両者の関連がある点には注目してよい。

「<8> 恋人・配偶者」は、対面・SNS とともに正の影響がみられた。とはいえ、正の影響がみられるのは対面の方が多かった。

以上のように見れば、大きくは、親や保護者、配偶者や恋人、職場関係は対面的な関わりが、友人関係は SNS を介した関わりが、生活意識や将来展望にポジティブな影響を与えている。ただし、学校を介した友人は、SNS での正の影響と同時に対面では将来展望に対して負の影響も与えている。こうした点には留意をする必要があろう。

## 第5節 悩みと相談相手の年度変化

### 5.1 悩みの有無の変化

次に、悩みの相談相手を見る。まず、悩みの有無を確認する。図表5-12によれば、「(c) 今の自分の仕事や働き方についての悩み」「(d) これからの生き方や働き方についての悩み」「(e) 人間関係についての悩み」「(f) 経済的な問題（お金のこと）についての悩み」について、それぞれおよそ7～8割の者に悩みがあることがわかる。全体をみれば、最も高いのは「(d) これからの生き方や働き方についての悩み」で83.2%、最も少ない「(e) 人間関係についての悩み」でも75.9%となっている。

性別の違いに注目すれば、上記4つの悩みすべてにおいて女性に悩みがあると回答する者が多い。例えば、「(e) 人間関係についての悩み」は、男性で69.4%であるところ、女性では80.5%となっている。地域別にみれば、上記4つの悩みすべてにおいて、札幌市・釧路市・長野市・諏訪地域の違いがあるとはいいがたい。

さらに、地域別性別に確認すると、先にみた女性ほど悩みがあるという傾向は、4つの地域で、基本的には確認できる。その意味で、どの地域でも女性ほど悩みが多い。

図表5-12 悩み

問21B(c) 今の自分の仕事や働き方についての悩み

| 性別/地域 | ある割合  | 合計   |
|-------|-------|------|
| 男札幌市  | 82.1% | 262  |
| 男釧路市  | 71.4% | 126  |
| 男長野市  | 78.3% | 235  |
| 男諏訪地域 | 75.6% | 201  |
| 女札幌市  | 80.6% | 413  |
| 女釧路市  | 85.8% | 162  |
| 女長野市  | 83.7% | 332  |
| 女諏訪地域 | 82.2% | 276  |
| 男計    | 77.8% | 824  |
| 女計    | 82.6% | 1183 |
| 札幌市計  | 81.2% | 675  |
| 釧路市計  | 79.5% | 288  |
| 長野市計  | 81.5% | 567  |
| 諏訪地域計 | 79.5% | 477  |
| 計計    | 80.6% | 2007 |

問21B(d) これからの生き方や働き方についての悩み

| 性別/地域 | ある割合  | 合計   |
|-------|-------|------|
| 男札幌市  | 80.5% | 262  |
| 男釧路市  | 70.4% | 125  |
| 男長野市  | 80.0% | 235  |
| 男諏訪地域 | 76.6% | 201  |
| 女札幌市  | 86.0% | 413  |
| 女釧路市  | 89.4% | 160  |
| 女長野市  | 86.8% | 333  |
| 女諏訪地域 | 87.0% | 277  |
| 男計    | 77.9% | 823  |
| 女計    | 86.9% | 1183 |
| 札幌市計  | 83.9% | 675  |
| 釧路市計  | 81.1% | 285  |
| 長野市計  | 84.0% | 568  |
| 諏訪地域計 | 82.6% | 478  |
| 計計    | 83.2% | 2006 |

問21B(e) 人間関係についての悩み

| 性別/地域 | ある割合  | 合計   |
|-------|-------|------|
| 男札幌市  | 69.7% | 261  |
| 男釧路市  | 67.5% | 126  |
| 男長野市  | 70.6% | 235  |
| 男諏訪地域 | 68.7% | 201  |
| 女札幌市  | 79.9% | 413  |
| 女釧路市  | 77.2% | 162  |
| 女長野市  | 82.0% | 333  |
| 女諏訪地域 | 81.5% | 276  |
| 男計    | 69.4% | 823  |
| 女計    | 80.5% | 1184 |
| 札幌市計  | 76.0% | 674  |
| 釧路市計  | 72.9% | 288  |
| 長野市計  | 77.3% | 568  |
| 諏訪地域計 | 76.1% | 477  |
| 計計    | 75.9% | 2007 |

問21B(f) 経済的な問題（お金のこと）についての悩み

| 性別/地域 | ある割合  | 合計   |
|-------|-------|------|
| 男札幌市  | 78.9% | 261  |
| 男釧路市  | 75.2% | 125  |
| 男長野市  | 77.4% | 235  |
| 男諏訪地域 | 70.6% | 201  |
| 女札幌市  | 78.1% | 411  |
| 女釧路市  | 81.4% | 161  |
| 女長野市  | 82.6% | 333  |
| 女諏訪地域 | 84.7% | 274  |
| 男計    | 75.9% | 822  |
| 女計    | 81.3% | 1179 |
| 札幌市計  | 78.4% | 672  |
| 釧路市計  | 78.7% | 286  |
| 長野市計  | 80.5% | 568  |
| 諏訪地域計 | 78.7% | 475  |
| 計計    | 79.1% | 2001 |

図表5-13 悩み(2008年調査)

|        | (c) 今の自分の仕事や働き方についての悩み | (d) これからの生き方や働き方についての悩み | (e) 人間関係についての悩み | (f) 経済的な問題（お金のこと）についての悩み | 合計   |
|--------|------------------------|-------------------------|-----------------|--------------------------|------|
| 北海道 男性 | 66.1%                  | 71.2%                   | 56.5%           | 63.3%                    | 354  |
| 女性     | 72.1%                  | 79.4%                   | 64.1%           | 71.3%                    | 359  |
| 合計     | 69.1%                  | 75.3%                   | 60.3%           | 67.3%                    | 713  |
| 長野 男性  | 57.0%                  | 64.7%                   | 53.2%           | 62.2%                    | 519  |
| 女性     | 66.1%                  | 76.7%                   | 66.5%           | 66.3%                    | 481  |
| 合計     | 61.4%                  | 70.5%                   | 59.6%           | 64.2%                    | 1000 |

\* 独立行政法人 労働政策研究・研修機構（2009）のP285・291から作成

ただし、細かくみれば、「(c) 今の自分の仕事や働き方についての悩み」について、札幌市では、男性 82.1%、女性 80.6%と男性ほど悩みを抱えている。これは、他地域と比べた場合、札幌市における男性の悩みの相対的高さと女性の相対的低さによってもたらされている。

また、「(f) 経済的な問題（お金のこと）についての悩み」でも、札幌市で男性 78.9%、女性 78.1%となっている。これも、札幌市における男性の悩みの相対的高さと女性の相対的低さという特徴によっている。

以上を踏まえて、2008年の調査データと比較しておこう。浅川（2009）・堀（2009）によれば、いずれの悩みについても6～7割の者で悩みがある回答としている（参考までに労働政策研究・研修機構（2009）の単純集計をもとに図表5-13も作成した）。その点を踏まえれば、2022年調査は、おおよそ10%ポイント程度、悩みがあると回答する者が増えている。これは、この10数年の社会や世代の変化の反映なのか、コロナ禍という社会状況の反映なのか十分に検討することは難しいものの、注目しておくべき事実と思われる。

## 5.2 相談相手の変化

次に、上記の悩みの相談相手をみてみる。2008 年調査と 2022 年調査では、相談相手の具体的なワーディングなどが異なり、その意味で単純な比較をすることができない。そこで、ここでは、次善の策として類似した内容を示すものを比較してみる。以下では、悩みがあると回答した者に分析を限定する。

まず、2022 年調査では悩みの相談相手を、①「定位家族」＝「<1> 親・保護者」「<2> 兄弟姉妹」、②「友人」＝「<5> 学校で知り合った友人」「<7> 趣味をともにする友人」、③「職場」＝「<3> 職場やバイト先の上司」「<4> 職場やバイト先の友人・同僚」、④「恋人配偶者」＝「<8> 恋人・配偶者」の 4 つのカテゴリに分類する。カテゴリ内に回答項目が複数存在する場合、少なくとも 1 つにあてはまると回答した者を上記のカテゴリに振り分けた。

他方、2008 年調査では、①「定位家族」＝「親・保護者」「兄弟姉妹」、②「友人」＝「学校で知り合った友人」「学校外で知り合った友人」、③「職場」＝「職場の上司・先輩・同僚」、④「恋人配偶者」＝「恋人・配偶者」の 4 つのカテゴリに分類した。カテゴリ内の回答項目が複数存在する場合の扱いは、2022 年の場合と同様とした。

### 5.2.1 概要と性別

はじめに、図表 5－14 をみよう。まず、「今の自分の仕事や働き方についての悩み」を確認する。まず、全体をみれば、2008 年において、「定位家族」31.7%、「友人」33.8%、「職場」37.0%、「恋人配偶者」31.6%となっている。次に、2022 年を確認すると、「定位家族」33.7%、「友人」22.8%、「職場」29.4%、「恋人配偶者」38.5%となっている。ここからは、悩みの相談相手としての「友人」「職場」の比重の低下と、「恋人配偶者」の比重の上昇という年度変化の傾向を確認できる。この点を性別に確認すると、先に見た変化の傾向を男性でも女性でも確認することができる。

次に、「これからの生き方や働き方についての悩み」をみる。ここでは、特に「友人」の比重の低下（2008 年で 35.4%、2022 年で 24.5%）が目立つ。性別にみると、特に女性の低下傾向が大きいものの、性別によらずそうした低下傾向を確認できる。

さらに、「人間関係についての悩み」をみると、ここでも「友人」「職場」の比重の低下がみられる。性別にみると、「友人」「職場」の低下は男女ともにみられる。

最後に、「経済的問題についての悩み」をみる。ここでは、「定位家族」「友人」が低下するものの、「恋人配偶者」がやや増加しているといえるかもしれない。年度変化の傾向について、男女差はあるとはいい難い。

以上のようにみれば、おおよそ、悩みの相談相手として友人や職場関係が選ばれにくくなっている傾向を確認することができる。

図表5－14 悩みの相談相手（性別）

今の自分の仕事や働き方についての悩み

|    |      | 定位家族  | 友人    | 職場    | 恋人配偶者 | 合計   |
|----|------|-------|-------|-------|-------|------|
| 男  | 2008 | 24.6% | 28.2% | 36.4% | 29.3% | 536  |
|    | 2022 | 23.5% | 20.3% | 29.2% | 34.5% | 824  |
|    | 合計   | 24.0% | 23.4% | 32.1% | 32.4% | 1360 |
| 女  | 2008 | 38.2% | 38.9% | 37.5% | 33.6% | 589  |
|    | 2022 | 40.8% | 24.6% | 29.5% | 41.3% | 1181 |
|    | 合計   | 39.9% | 29.4% | 32.1% | 38.8% | 1770 |
| 合計 | 2008 | 31.7% | 33.8% | 37.0% | 31.6% | 1125 |
|    | 2022 | 33.7% | 22.8% | 29.4% | 38.5% | 2005 |
|    | 合計   | 33.0% | 26.8% | 32.1% | 36.0% | 3130 |

これからの生き方や働き方についての悩み

|    |      | 定位家族  | 友人    | 職場    | 恋人配偶者 | 合計   |
|----|------|-------|-------|-------|-------|------|
| 男  | 2008 | 23.4% | 28.5% | 20.7% | 34.0% | 576  |
|    | 2022 | 23.5% | 20.7% | 17.9% | 35.4% | 823  |
|    | 合計   | 23.4% | 23.9% | 19.0% | 34.8% | 1399 |
| 女  | 2008 | 39.4% | 41.6% | 21.4% | 39.5% | 640  |
|    | 2022 | 40.0% | 27.2% | 18.4% | 42.9% | 1182 |
|    | 合計   | 39.8% | 32.3% | 19.4% | 41.7% | 1822 |
| 合計 | 2008 | 31.8% | 35.4% | 21.1% | 36.9% | 1216 |
|    | 2022 | 33.2% | 24.5% | 18.2% | 39.8% | 2005 |
|    | 合計   | 32.7% | 28.6% | 19.2% | 38.7% | 3221 |

人間関係についての悩み

|    |      | 定位家族  | 友人    | 職場    | 恋人配偶者 | 合計   |
|----|------|-------|-------|-------|-------|------|
| 男  | 2008 | 11.8% | 28.1% | 24.6% | 27.1% | 516  |
|    | 2022 | 16.2% | 18.2% | 18.6% | 28.9% | 823  |
|    | 合計   | 14.5% | 22.0% | 20.9% | 28.2% | 1339 |
| 女  | 2008 | 31.6% | 44.8% | 25.2% | 32.1% | 591  |
|    | 2022 | 34.4% | 29.9% | 17.9% | 38.0% | 1182 |
|    | 合計   | 33.5% | 34.9% | 20.4% | 36.0% | 1773 |
| 合計 | 2008 | 22.4% | 37.0% | 24.9% | 29.8% | 1107 |
|    | 2022 | 26.9% | 25.1% | 18.2% | 34.3% | 2005 |
|    | 合計   | 25.3% | 29.3% | 20.6% | 32.7% | 3112 |

経済的問題についての悩み

|    |      | 定位家族  | 友人    | 職場    | 恋人配偶者 | 合計   |
|----|------|-------|-------|-------|-------|------|
| 男  | 2008 | 32.0% | 14.9% | 10.7% | 32.2% | 562  |
|    | 2022 | 27.0% | 10.8% | 8.9%  | 35.3% | 822  |
|    | 合計   | 29.0% | 12.5% | 9.6%  | 34.0% | 1384 |
| 女  | 2008 | 45.5% | 16.4% | 8.0%  | 35.8% | 587  |
|    | 2022 | 37.4% | 11.1% | 6.6%  | 39.8% | 1177 |
|    | 合計   | 40.1% | 12.9% | 7.1%  | 38.4% | 1764 |
| 合計 | 2008 | 38.9% | 15.7% | 9.3%  | 34.0% | 1149 |
|    | 2022 | 33.1% | 11.0% | 7.6%  | 37.9% | 1999 |
|    | 合計   | 35.2% | 12.7% | 8.2%  | 36.5% | 3148 |

## 5.2.2 地域

次に、図表5－15 から地域別にみる。先に確認したように、「今の自分の仕事や働き方についての悩み」は、「友人」「職場」の比重の低下がみられていた。地域別にみると、その傾向は、長野市と諏訪地域で特にみられることがわかる（長野市で2008年42.0%→2022年20.1%、諏訪地域で2008年37.2%→2022年23.3%）。その意味で、「友人」「職場」の比重の低下は、長野で生じていることと判断できる。

他方、「恋人配偶者」の増加は、札幌市で2008年の26.0%から2022年の37.5%と特にみられる。その意味で、札幌市の特徴といえる。

全体や性別にみた際には年度の違いがみられなかった「定位家族」をみると、札幌市で20.0%→32.0%、釧路市で20.5%→29.6%と北海道で増加している。釧路市についていえば、「職場」が23.1%から30.7%と増加している。

以上のようにみれば、2008年から2022年にかけて、北海道での「定位家族」の増加、札幌市での「恋人配偶者」の増加、長野での「友人」の低下などが確認できる。

次に、「これからの生き方や働き方についての悩み」の「友人」の低下も、長野市と諏訪地域で特に確認できる。また、長野市は「職場」が2008年30.5%→2022年17.3%と大きく低下している。さらに、札幌市で「定位家族」が21.9%から34.1%へと増加している。

さらに、「人間関係についての悩み」の場合も、「友人」の低下は、長野市と諏訪地域で大きい。また、「職場」の低下も、長野市と諏訪地域で特にみられる。札幌市の特徴は、「定位家族」と「恋人配偶者」が大きく増加している点（「定位家族」14.9%から27.4%、「恋人配



偶者」23.9%から33.1%）であり、釧路市の特徴は、「職場」が12.8%から20.6%に上昇している点かもしれない。

最後に、「経済的問題についての悩み」で特徴的なのは、「定位家族」が長野市で2008年48.1%→2022年30.6%、諏訪地域で2008年49.0%→2022年36.0%と大きく低下している点だろう。長野では、定位家族と経済的な悩みを相談しない傾向が強まっていると判断できるかもしれない。

このようにみれば、先に確認した友人と職場関係の悩みの相談相手の比重の低下は、特に、長野市と諏訪地域で生じていることがわかる。対して、札幌市では定位家族と恋人配偶者を、釧路市では職場関係を悩みの相談相手とする傾向が強まっていた。その意味で、悩みの相談相手における年度変化の地域的な特徴がある。こうした地域差が生じる背景については、さらに検討する必要があるかもしれない。

図表5－15 悩みの相談相手（地域）

今の自分の仕事や働き方についての悩み

|      |      | 定位家族  | 友人    | 職場    | 恋人配偶者 | 合計   |
|------|------|-------|-------|-------|-------|------|
| 札幌市  | 2008 | 20.0% | 27.2% | 31.8% | 26.0% | 434  |
|      | 2022 | 32.0% | 24.9% | 29.8% | 37.5% | 674  |
|      | 合計   | 27.3% | 25.8% | 30.6% | 33.0% | 1108 |
| 釧路市  | 2008 | 20.5% | 21.8% | 23.1% | 30.8% | 78   |
|      | 2022 | 29.6% | 22.6% | 30.7% | 34.8% | 287  |
|      | 合計   | 27.7% | 22.5% | 29.0% | 34.0% | 365  |
| 長野市  | 2008 | 44.0% | 42.0% | 45.7% | 37.2% | 352  |
|      | 2022 | 33.9% | 20.1% | 28.0% | 41.3% | 567  |
|      | 合計   | 37.8% | 28.5% | 34.8% | 39.7% | 919  |
| 諏訪地域 | 2008 | 37.9% | 37.2% | 37.9% | 33.3% | 261  |
|      | 2022 | 38.4% | 23.3% | 29.6% | 38.8% | 477  |
|      | 合計   | 38.2% | 28.2% | 32.5% | 36.9% | 738  |
| 合計   | 2008 | 31.7% | 33.8% | 37.0% | 31.6% | 1125 |
|      | 2022 | 33.7% | 22.8% | 29.4% | 38.5% | 2005 |
|      | 合計   | 33.0% | 26.8% | 32.1% | 36.0% | 3130 |

これからの生き方や働き方についての悩み

|      |      | 定位家族  | 友人    | 職場    | 恋人配偶者 | 合計   |
|------|------|-------|-------|-------|-------|------|
| 札幌市  | 2008 | 21.9% | 30.4% | 17.5% | 33.4% | 434  |
|      | 2022 | 34.1% | 26.4% | 18.7% | 38.2% | 675  |
|      | 合計   | 29.3% | 28.0% | 18.2% | 36.3% | 1109 |
| 釧路市  | 2008 | 30.8% | 17.9% | 14.1% | 33.3% | 78   |
|      | 2022 | 31.0% | 23.9% | 19.4% | 34.9% | 284  |
|      | 合計   | 30.9% | 22.7% | 18.2% | 34.5% | 362  |
| 長野市  | 2008 | 38.5% | 39.5% | 30.5% | 43.1% | 390  |
|      | 2022 | 32.0% | 20.8% | 17.3% | 43.7% | 568  |
|      | 合計   | 34.7% | 28.4% | 22.7% | 43.4% | 958  |
| 諏訪地域 | 2008 | 37.6% | 41.4% | 15.9% | 35.0% | 314  |
|      | 2022 | 34.7% | 26.8% | 17.8% | 40.4% | 478  |
|      | 合計   | 35.9% | 32.6% | 17.0% | 38.3% | 792  |
| 合計   | 2008 | 31.8% | 35.4% | 21.1% | 36.9% | 1216 |
|      | 2022 | 33.2% | 24.5% | 18.2% | 39.8% | 2005 |
|      | 合計   | 32.7% | 28.6% | 19.2% | 38.7% | 3221 |

人間関係についての悩み

|      |      | 定位家族  | 友人    | 職場    | 恋人配偶者 | 合計   |
|------|------|-------|-------|-------|-------|------|
| 札幌市  | 2008 | 14.9% | 28.3% | 18.2% | 23.9% | 435  |
|      | 2022 | 27.4% | 25.1% | 18.0% | 33.1% | 674  |
|      | 合計   | 22.5% | 26.3% | 18.0% | 29.5% | 1109 |
| 釧路市  | 2008 | 20.5% | 21.8% | 12.8% | 19.2% | 78   |
|      | 2022 | 22.0% | 24.7% | 20.6% | 32.1% | 287  |
|      | 合計   | 21.6% | 24.1% | 18.9% | 29.3% | 365  |
| 長野市  | 2008 | 32.0% | 46.1% | 35.9% | 40.8% | 306  |
|      | 2022 | 26.4% | 21.0% | 16.9% | 37.0% | 568  |
|      | 合計   | 28.4% | 29.7% | 23.6% | 38.3% | 874  |
| 諏訪地域 | 2008 | 24.0% | 44.8% | 26.7% | 29.9% | 288  |
|      | 2022 | 29.8% | 30.3% | 18.7% | 34.0% | 476  |
|      | 合計   | 27.6% | 35.7% | 21.7% | 32.5% | 764  |
| 合計   | 2008 | 22.4% | 37.0% | 24.9% | 29.8% | 1107 |
|      | 2022 | 26.9% | 25.1% | 18.2% | 34.3% | 2005 |
|      | 合計   | 25.3% | 29.3% | 20.6% | 32.7% | 3112 |

経済的問題についての悩み

|      |      | 定位家族  | 友人    | 職場    | 恋人配偶者 | 合計   |
|------|------|-------|-------|-------|-------|------|
| 札幌市  | 2008 | 26.0% | 15.0% | 6.5%  | 30.2% | 434  |
|      | 2022 | 33.5% | 12.4% | 8.6%  | 35.0% | 671  |
|      | 合計   | 30.6% | 13.4% | 7.8%  | 33.1% | 1105 |
| 釧路市  | 2008 | 32.1% | 5.1%  | 5.1%  | 32.1% | 78   |
|      | 2022 | 32.3% | 10.2% | 6.3%  | 33.7% | 285  |
|      | 合計   | 32.2% | 9.1%  | 6.1%  | 33.3% | 363  |
| 長野市  | 2008 | 48.1% | 18.7% | 14.1% | 40.1% | 347  |
|      | 2022 | 30.6% | 8.5%  | 7.4%  | 43.3% | 568  |
|      | 合計   | 37.3% | 12.3% | 9.9%  | 42.1% | 915  |
| 諏訪地域 | 2008 | 49.0% | 15.9% | 9.0%  | 33.1% | 290  |
|      | 2022 | 36.0% | 12.6% | 6.9%  | 38.1% | 475  |
|      | 合計   | 40.9% | 13.9% | 7.7%  | 36.2% | 765  |
| 合計   | 2008 | 38.9% | 15.7% | 9.3%  | 34.0% | 1149 |
|      | 2022 | 33.1% | 11.0% | 7.6%  | 37.9% | 1999 |
|      | 合計   | 35.2% | 12.7% | 8.2%  | 36.5% | 3148 |

### 5.2.3 就業

図表 5-16 から就業別に確認する。「正規雇用（公務含む）」「非典型雇用」とそれら以外をすべてまとめた「その他」の3カテゴリとする。ケース数が多い「正規雇用（公務含む）」と「非典型雇用」を中心にみる。

「今の自分の仕事や働き方についての悩み」の「友人」の比重の低下は、「正規雇用（公務含む）」「非典型雇用」でも確認できる。例えば、「非典型雇用」は2008年の35.4%から2022年の21.9%となっている。「職場」の低下も、「正規雇用（公務含む）」「非典型雇用」でともにみられ、例えば「正規雇用（公務含む）」は、42.4%から34.2%になっている。

他方、「恋人配偶者」は、「正規雇用（公務含む）」で2008年の31.9%から2022年の41.7%へと増加しているのに対し、「非典型雇用」は大きな変化はなく、その意味で、「正規雇用（公務含む）」のみ「恋人配偶者」の増加がみられる。

「これからの生き方や働き方についての悩み」をみよう。2008年から2022年にかけての「友人」の低下傾向は、ここでも「正規雇用（公務含む）」で35.7%から25.2%、「非典型雇用」37.8%から21.9%と両方で確認できる。

「恋人配偶者」では、「正規雇用（公務含む）」が36.4%から42.0%と増加し、「非典型雇用」が39.1%から32.9%へと低下しており、その意味で、経年変化の傾向の違いがあるといえるかもしれない。

さらに、「人間関係についての悩み」をみよう。ここでも、「正規雇用（公務含む）」「非典型雇用」とともに「友人」の低下傾向を確認できる。例えば、「非典型雇用」は、2008年の43.0%から2022年の24.5%となっている。また、「正規雇用（公務含む）」では、「定位家族」が19.0%から24.8%、「恋人配偶者」が30.1%から36.5%と家族・恋人などを相談相手とする傾向が強まっている。

最後に、「経済的問題についての悩み」をみよう。「友人」について、「正規雇用（公務含む）」「非典型雇用」とともに低下傾向を確認できる。また、「正規雇用（公務含む）」では、「定位家族」が36.0%から29.2%へと低下、「恋人配偶者」が33.9%から39.5%と増加している。

以上のようにみれば、悩みの相談相手としての友人の低下傾向は、正規雇用でも非典型雇用でも確認されたことから就業形態によらず生じていると判断できる。また、正規雇用では、恋人配偶者を相談相手とする傾向が強まっていた。

図表5-16 悩みの相談相手(就業)

| 今の自分の仕事や働き方についての悩み |      |       |       |       |       |      |
|--------------------|------|-------|-------|-------|-------|------|
|                    |      | 定位家族  | 友人    | 職場    | 恋人配偶者 | 合計   |
| 正規雇用（公務含む）         | 2008 | 29.5% | 35.2% | 42.4% | 31.9% | 667  |
|                    | 2022 | 31.3% | 23.3% | 34.2% | 41.7% | 1316 |
|                    | 合計   | 30.7% | 27.3% | 37.0% | 38.4% | 1983 |
| 非典型雇用              | 2008 | 36.2% | 35.4% | 32.0% | 32.6% | 362  |
|                    | 2022 | 38.1% | 21.9% | 28.0% | 30.7% | 375  |
|                    | 合計   | 37.2% | 28.5% | 30.0% | 31.6% | 737  |
| その他                | 2008 | 30.2% | 17.7% | 17.7% | 25.0% | 96   |
|                    | 2022 | 38.5% | 22.0% | 10.8% | 34.4% | 314  |
|                    | 合計   | 36.6% | 21.0% | 12.4% | 32.2% | 410  |
| 合計                 | 2008 | 31.7% | 33.8% | 37.0% | 31.6% | 1125 |
|                    | 2022 | 33.7% | 22.8% | 29.4% | 38.5% | 2005 |
|                    | 合計   | 33.0% | 26.8% | 32.1% | 36.0% | 3130 |

| これからの生き方や働き方についての悩み |      |       |       |       |       |      |
|---------------------|------|-------|-------|-------|-------|------|
|                     |      | 定住家族  | 友人    | 職場    | 恋人配偶者 | 合計   |
| 正規雇用（公務含む）          | 2008 | 29.0% | 35.7% | 23.2% | 36.4% | 728  |
|                     | 2022 | 30.5% | 25.2% | 21.3% | 42.0% | 1315 |
|                     | 合計   | 30.0% | 28.9% | 22.0% | 40.0% | 2043 |
| 非典型雇用               | 2008 | 38.3% | 37.8% | 18.0% | 39.1% | 389  |
|                     | 2022 | 36.9% | 21.9% | 16.0% | 32.9% | 374  |
|                     | 合計   | 37.6% | 30.0% | 17.0% | 36.0% | 763  |
| その他                 | 2008 | 27.3% | 23.2% | 17.2% | 32.3% | 99   |
|                     | 2022 | 40.2% | 25.0% | 7.6%  | 38.9% | 316  |
|                     | 合計   | 37.1% | 24.6% | 9.9%  | 37.3% | 415  |
| 合計                  | 2008 | 31.8% | 35.4% | 21.1% | 36.9% | 1216 |
|                     | 2022 | 33.2% | 24.5% | 18.2% | 39.8% | 2005 |
|                     | 合計   | 32.7% | 28.6% | 19.2% | 38.7% | 3221 |

| 人間関係についての悩み |      |       |       |       |       |      |
|-------------|------|-------|-------|-------|-------|------|
|             |      | 定住家族  | 友人    | 職場    | 恋人配偶者 | 合計   |
| 正規雇用（公務含む）  | 2008 | 19.0% | 36.6% | 27.7% | 30.1% | 674  |
|             | 2022 | 24.8% | 24.7% | 20.6% | 36.5% | 1314 |
|             | 合計   | 22.8% | 28.7% | 23.0% | 34.3% | 1988 |
| 非典型雇用       | 2008 | 28.4% | 43.0% | 21.8% | 30.7% | 349  |
|             | 2022 | 30.9% | 24.5% | 17.1% | 28.8% | 375  |
|             | 合計   | 29.7% | 33.4% | 19.3% | 29.7% | 724  |
| その他         | 2008 | 25.0% | 15.5% | 15.5% | 23.8% | 84   |
|             | 2022 | 31.0% | 27.5% | 9.5%  | 31.6% | 316  |
|             | 合計   | 29.8% | 25.0% | 10.8% | 30.0% | 400  |
| 合計          | 2008 | 22.4% | 37.0% | 24.9% | 29.8% | 1107 |
|             | 2022 | 26.9% | 25.1% | 18.2% | 34.3% | 2005 |
|             | 合計   | 25.3% | 29.3% | 20.6% | 32.7% | 3112 |

| 経済的問題についての悩み |      |       |       |       |       |      |
|--------------|------|-------|-------|-------|-------|------|
|              |      | 定住家族  | 友人    | 職場    | 恋人配偶者 | 合計   |
| 正規雇用（公務含む）   | 2008 | 36.0% | 15.0% | 10.8% | 33.9% | 673  |
|              | 2022 | 29.2% | 11.0% | 8.6%  | 39.5% | 1313 |
|              | 合計   | 31.5% | 12.4% | 9.4%  | 37.6% | 1986 |
| 非典型雇用        | 2008 | 43.7% | 17.6% | 7.1%  | 35.5% | 380  |
|              | 2022 | 40.8% | 10.7% | 6.7%  | 33.0% | 373  |
|              | 合計   | 42.2% | 14.2% | 6.9%  | 34.3% | 753  |
| その他          | 2008 | 40.6% | 12.5% | 7.3%  | 29.2% | 96   |
|              | 2022 | 40.6% | 11.2% | 4.2%  | 37.1% | 313  |
|              | 合計   | 40.6% | 11.5% | 4.9%  | 35.2% | 409  |
| 合計           | 2008 | 38.9% | 15.7% | 9.3%  | 34.0% | 1149 |
|              | 2022 | 33.1% | 11.0% | 7.6%  | 37.9% | 1999 |
|              | 合計   | 35.2% | 12.7% | 8.2%  | 36.5% | 3148 |

### 5.3 小括

以上、悩みとその相談相手を確認してきた。まず、悩みは、7～8割の者があると回答していた。また、男性よりも女性の方で悩みが多いと回答していた。2008年と比較すれば、悩みがあると回答する者は増加している。この変化には注目をしてよいかもしれない。

また、その悩みの相談相手の変化も確認した。まず、相談相手としての友人と職場関係が選ばれる傾向を弱めている一方で、恋人配偶者は選ばれる傾向を強めていた。こうした傾向は男女ともに確認できる。地域に注目すれば、友人と職場関係の比重の低下は特に長野県で生じていた。また、札幌市では家族・恋人を、釧路市では職場関係を悩みの相談相手とする傾向が強まっていた。それらの点で地域性がみられる。就業別にみると、友人や職場の相談相手としての比重の低下は正規雇用でも非典型雇用でもみられており、その意味で就業形態に共通した傾向がみられた。

## 第6節 知見の整理

本章では、若者のソーシャル・ネットワークについて検討した。最後に知見を整理する。

まず、第1に、対面での会話から捉えられるソーシャル・ネットワークは、恋人・配偶者や親・保護者などの家族関係のものが多く、また、職場の上司や友人などの職場関係も多い。

地域の特徴は、長野県での親・保護者との会話の多さ、釧路市での職場の上司との会話の多さ、長野市での学校を介した友人との会話の少なさという特徴は見られるものの、基本的には大きな違いはみられない。

就業形態の違いをみると、非典型雇用ほど、恋人・配偶者との会話が少なく、他方で、親・保護者さらに公的な支援機関との対面での会話が相対的に多い。ただ、職場関係という点では、有職と無職では大きく異なるものの、正規雇用と非典型雇用の間に大きな相違があるとは言い難い。

次に、第2に、SNSでの交流からソーシャル・ネットワークをみると、学校を介した友人や趣味をともにする友人との交流手段としての側面があった。ただし、親・保護者や恋人・配偶者との利用も一定程度みられる。

地域の特徴は、ここでも釧路市で職場の上司との交流の多さがみられるものの、基本的には大きな相違はみられない。

他方、就業形態をみると、正規雇用の者ほど、親・保護者や恋人・配偶者、さらに、職場関係でもSNS利用が多かった。

第3に、対面・SNSというソーシャル・ネットワークがもつ生活意識や将来展望への影響を確認すると、多くの場合、それらは総じてポジティブな影響を与えていた。

そのうち、親・保護者や職場の上司は、SNSでの交流は正の関連がみられないものの、対面での会話は正の効果がみられる場合が多かった。また、恋人・配偶者は、対面・SNSともに正の関連がみられたが、特に対面の方が正の関連が多くみられる。友人関係は、SNSでの交流で正の効果を与える場合が多い。ただし、学校で知り合った友人は、対面の場合に将来の見通しに負の影響を与える傾向があった。その意味で、友人関係は両義的な性格を持つ点には留意をする必要がある。

第4に、悩みの有無を確認すると、おおよそ7～8割の者が悩みを抱えている。それは、女性ほど多い。さらに、2008年と比べると、悩みがあると回答する者が増加している傾向がみられる。この変化の背景は検討する必要があるかもしれない。

悩みの相談相手の2008年から2022年への変化をみれば、友人や職場関係が相談相手として比重を低下させていた一方で、恋人配偶者は比重を高めていた。こうした傾向は男女でみられる。地域別にみると、長野県で特に友人・職場関係の比重の低下が生じている一方、札幌市では家族・恋人を、釧路市では職場関係を悩みの相談相手とする傾向が強まっており、その意味で地域的な特徴がある。就業別にみると、正規雇用でも非典型雇用でも、友人や職場の相談相手として比重の低下がみられる。ここからは、就業形態にかかわらず上記の傾向が生じてきたと判断できる。

#### 参考文献

- 浅川和幸，2009，「若者の意識とソーシャルネットワーク―北海道の特徴―」労働政策研究・研修機構『地方の若者の就業行動と移行過程』労働政策研究報告書 No. 108, pp.103-126.
- 堀有喜衣，2009，「長野・諏訪地域の若者のソーシャル・ネットワークと意識」労働政策研究・研修機構『地方の若者の就業行動と移行過程』労働政策研究報告書 No. 108, pp.212-

237.

労働政策研究・研修機構，2009，『地方の若者の就業行動と移行過程』労働政策研究報告書  
No. 108.

## 第6章 北海道・長野における若者の制度利用の諸特徴

### 第1節 はじめに

本章では、若者の制度利用について検討する。ここで、制度利用とは、行政サービスや公的支援などの制度への利用の程度を指す。

小黒（2022）は、「第5回若者のワークスタイル調査」を用いて、東京都における若者の行政サービスや公的支援の利用状況を検討している。そこでは、主な制度利用は「奨学金」約3割、「ハローワーク」約2割、「失業手当」約1割である一方で、「どれもなし」が5割弱であることなどが指摘されている。この点を受けて、ここでは札幌市・釧路市・長野市・諏訪地域という地域でどのような傾向が確認できるか検討してみる。

ただ、制度利用は、地域によってのみ違いがあるわけではない。小黒（2022）では、本人学歴、キャリア類型、経済階層別の検討が行われている。そこで、ここでもそれらを考慮した検討も行う。

さらに、第5章で検討したソーシャル・ネットワークの在り方と制度利用の関係についても吟味してみる。その際には、ソーシャル・ネットワークの指標として「専門家や公的支援」と対面でよく話すという点に注目する。

以上を確認することを通して、札幌市・釧路市・長野市・諏訪地域における若者の制度利用の諸特徴を明らかにしたい。

### 第2節 制度利用の概要

まず、図表6-1から、全体をみると、「<10> どれも活用したことはない」が32.5%であり、7割程度の者がなんらかの形で行政サービスや制度を利用していることがわかる。

その中で最も多いのは、「<4> ハローワーク」で41.9%である。続けて、「<1> 奨学金」で33.8%、「<3> 失業手当」が23.2%となっている。「<2> 授業料免除」「<6> ジョブカフェ」「<7> 国または自治体の職業訓練」は、5.0%程度となっている。

性別にみると、女性ほど、「<3> 失業手当」（男性15.1%、女性28.9%）と「<4> ハローワーク」（男性32.2%、女性48.6%）の利用が多い。対して、男性は、「<10> どれも活用したことはない」（男性38.4%、女性28.5%）が多い。

次に、地域別にみると、「<1> 奨学金」で、札幌市38.4%、釧路市34.1%、長野市33.6%、諏訪地域27.4%となっており、札幌市で特に高く、諏訪地域で低い。

こうした札幌市で高く、諏訪地域で低いという点については、「<6> ジョブカフェ」（札幌市9.0%、釧路市4.8%、長野市3.0%、諏訪地域2.1%）や、「<5> 若者サポートステーション」（札幌市3.2%、釧路市1.7%、長野市1.4%、諏訪地域0.8%）でも確認できる。

釧路市に関しては、「<2> 授業料免除」（札幌市5.4%、釧路市7.5%、長野市4.4%、諏訪地域4.0%）、「<7> 国または自治体の職業訓練」（札幌市4.6%、釧路市6.8%、長野市4.2%、

諏訪地域 3.8%)、「<8> 生活保護・生活困窮者自立支援」(札幌市 1.8%、釧路市 3.8%、長野市 0.9%、諏訪地域 0.6%) が他地域と比べて相対的に高いといえるかもしれない。

長野県の特徴としては、「<10> どれも活用したことはない」が、札幌市 28.7%、釧路市 28.7%、長野市 35.5%、諏訪地域 36.8%と高くなっている。

以上を踏まえて、小黑（2022：214）の東京都での知見と比較してみよう。そこでは、「奨学金」32.1%、「ハローワーク」23.3%、「失業手当」12.5%の3つが主に利用されている一方で、「どれもなし」が47.9%となっていることなどが指摘されている。

これと比較すれば、まず、「<1> 奨学金」については、先に確認したように、全体で33.8%であることから、ほぼ同程度の利用状況といえるものの、札幌市でやや高く、諏訪地域でやや低いという傾向がみられる。

次に、「<4> ハローワーク」は、4つの地域でおおよそ4割程度であったことから、東京都よりも約20%ポイントほど値が高くなっている。東京都と比べて、ハローワークの利用は相当程度高いといえよう。さらに、「<3> 失業手当」も、20%前半となっており、東京都の約12%と比べて、多くの者が利用している。

このような事柄を反映し、東京都で半数に迫っていた「<10> どれも活用したことはない」は3割程度となっている。

こうした東京都との違いという点では、「<6> ジョブカフェ」にも留意した方がいいかもしれない。小黑（2022：214）では1.2%の利用率であるものが、先に見たように、札幌市9.0%、釧路市4.8%、長野市3.0%、諏訪地域2.1%で、北海道（特に札幌市）での利用の高さに起因した形で全体としては5.0%となっているからである。

図表6-1 制度利用(性別・地域別)

問14 活用したことがある行政サービスや公的な支援

|    | <1> 奨学金 | <2> 授業料免除 | <3> 失業手当 | <4> ハローワーク | <5> 若者サポートステーション | <6> ジョブカフェ | <7> 国または自治体の職業訓練 | <8> 生活保護・生活困窮者自立支援 | <9> その他 | <10> どれも活用したことはない | 合計   |
|----|---------|-----------|----------|------------|------------------|------------|------------------|--------------------|---------|-------------------|------|
| 男性 | 32.6%   | 5.9%      | 15.1%    | 32.2%      | 2.1%             | 4.6%       | 4.3%             | 1.2%               | 1.7%    | 38.4%             | 828  |
| 女性 | 34.7%   | 4.5%      | 28.9%    | 48.6%      | 1.8%             | 5.4%       | 4.8%             | 1.8%               | 1.6%    | 28.5%             | 1194 |
| 計  | 33.8%   | 5.1%      | 23.2%    | 41.9%      | 1.9%             | 5.0%       | 4.6%             | 1.5%               | 1.6%    | 32.5%             | 2022 |

問14 活用したことがある行政サービスや公的な支援

|      | <1> 奨学金 | <2> 授業料免除 | <3> 失業手当 | <4> ハローワーク | <5> 若者サポートステーション | <6> ジョブカフェ | <7> 国または自治体の職業訓練 | <8> 生活保護・生活困窮者自立支援 | <9> その他 | <10> どれも活用したことはない | 合計   |
|------|---------|-----------|----------|------------|------------------|------------|------------------|--------------------|---------|-------------------|------|
| 札幌市  | 38.4%   | 5.4%      | 25.3%    | 42.3%      | 3.2%             | 9.0%       | 4.6%             | 1.8%               | 1.6%    | 28.7%             | 679  |
| 釧路市  | 34.1%   | 7.5%      | 23.9%    | 44.7%      | 1.7%             | 4.8%       | 6.8%             | 3.8%               | 2.4%    | 28.7%             | 293  |
| 長野市  | 33.6%   | 4.4%      | 20.5%    | 40.9%      | 1.4%             | 3.0%       | 4.2%             | 0.9%               | 1.2%    | 35.5%             | 572  |
| 諏訪地域 | 27.4%   | 4.0%      | 23.2%    | 40.8%      | 0.8%             | 2.1%       | 3.8%             | 0.6%               | 1.7%    | 36.8%             | 478  |
| 計    | 33.8%   | 5.1%      | 23.2%    | 41.9%      | 1.9%             | 5.0%       | 4.6%             | 1.5%               | 1.6%    | 32.5%             | 2022 |

### 第3節 学歴・キャリア類型・経済階層

制度利用は、もちろん、地域によってのみ違いが生じるわけではない。そこで、小黒（2022）で検討されている本人学歴・キャリア類型・経済階層の影響も確認してみよう。

#### 3.1 学歴

図表6－2から、まず本人学歴別にみる。「<1> 奨学金」は、「大学・大学院卒」で45.0%、「専門・短大・高専卒」で39.9%となっている一方で、「高卒」が6.5%であり、高等教育経験者が多い。これは、中退者でも同様で、「高等教育中退」で41.3%であるのに対し、「中卒・高校中退」は4.6%となっている。「<2> 授業料免除」も、高等教育経験者が多く、例えば「大学・大学院卒」で7.4%であるのに対し、「高卒」が2.9%である。

図表6－2 制度利用(学歴別・キャリア類型別・経済階層別)

問14 活用したことがある行政サービスや公的な支援

|           | <1> 奨学金 | <2> 授業料免除 | <3> 失業手当 | <4> ハローワーク | <5> 若者サポートステーション | <6> ジョブカフェ | <7> 国または自治体の職業訓練 | <8> 生活保護・生活困窮者自立支援 | <9> その他 | <10> どれも活用したことはない | 合計   |
|-----------|---------|-----------|----------|------------|------------------|------------|------------------|--------------------|---------|-------------------|------|
| 高卒        | 6.5%    | 2.9%      | 28.1%    | 48.0%      | 1.0%             | 2.2%       | 5.5%             | 3.1%               | 1.4%    | 42.4%             | 417  |
| 専門・短大・高専卒 | 39.9%   | 3.2%      | 30.7%    | 51.3%      | 2.2%             | 4.7%       | 4.5%             | 1.0%               | 1.7%    | 25.0%             | 597  |
| 大学・大学院卒   | 45.0%   | 7.4%      | 15.2%    | 29.9%      | 1.9%             | 6.9%       | 3.0%             | 0.4%               | 1.0%    | 34.1%             | 842  |
| 中卒・高校中退   | 4.6%    | 4.6%      | 20.0%    | 44.6%      | 1.5%             | 1.5%       | 9.2%             | 9.2%               | 3.1%    | 30.8%             | 65   |
| 高等教育中退    | 41.3%   | 6.7%      | 34.7%    | 68.0%      | 6.7%             | 6.7%       | 13.3%            | 2.7%               | 6.7%    | 20.0%             | 75   |
| 在学中・その他   | 23.1%   | 7.7%      | 11.5%    | 34.6%      | 0.0%             | 3.8%       | 7.7%             | 3.8%               | 7.7%    | 38.5%             | 26   |
| 計         | 33.8%   | 5.1%      | 23.2%    | 41.9%      | 1.9%             | 5.0%       | 4.6%             | 1.5%               | 1.6%    | 32.5%             | 2022 |

問14 活用したことがある行政サービスや公的な支援

|              | <1> 奨学金 | <2> 授業料免除 | <3> 失業手当 | <4> ハローワーク | <5> 若者サポートステーション | <6> ジョブカフェ | <7> 国または自治体の職業訓練 | <8> 生活保護・生活困窮者自立支援 | <9> その他 | <10> どれも活用したことはない | 合計   |
|--------------|---------|-----------|----------|------------|------------------|------------|------------------|--------------------|---------|-------------------|------|
| 正社員定着        | 39.3%   | 6.7%      | 1.0%     | 7.6%       | 0.3%             | 2.7%       | 1.3%             | 0.2%               | 0.6%    | 52.0%             | 631  |
| 転職・一時他形態     | 37.1%   | 3.0%      | 32.3%    | 57.3%      | 1.1%             | 5.4%       | 3.9%             | 0.6%               | 0.9%    | 21.6%             | 464  |
| 他形態から正社員     | 32.3%   | 6.6%      | 26.6%    | 51.1%      | 2.6%             | 5.7%       | 7.4%             | 1.7%               | 0.9%    | 29.3%             | 229  |
| 正社員から非典型     | 32.1%   | 4.2%      | 45.8%    | 66.3%      | 1.6%             | 6.3%       | 2.1%             | 0.0%               | 2.6%    | 16.3%             | 190  |
| 非典型一貫        | 26.6%   | 5.3%      | 28.7%    | 57.4%      | 3.7%             | 6.4%       | 9.6%             | 4.3%               | 2.1%    | 25.0%             | 188  |
| 自営・家業        | 24.0%   | 4.0%      | 28.0%    | 42.7%      | 4.0%             | 5.3%       | 5.3%             | 1.3%               | 2.7%    | 38.7%             | 75   |
| 現在無業・主婦・学生・他 | 24.9%   | 4.5%      | 37.1%    | 61.2%      | 5.3%             | 7.8%       | 9.8%             | 5.7%               | 4.9%    | 22.9%             | 245  |
| 計            | 33.8%   | 5.1%      | 23.2%    | 41.9%      | 1.9%             | 5.0%       | 4.6%             | 1.5%               | 1.6%    | 32.5%             | 2022 |

問14 活用したことがある行政サービスや公的な支援

|         | <1> 奨学金 | <2> 授業料免除 | <3> 失業手当 | <4> ハローワーク | <5> 若者サポートステーション | <6> ジョブカフェ | <7> 国または自治体の職業訓練 | <8> 生活保護・生活困窮者自立支援 | <9> その他 | <10> どれも活用したことはない | 合計   |
|---------|---------|-----------|----------|------------|------------------|------------|------------------|--------------------|---------|-------------------|------|
| 1 豊かである | 19.5%   | 2.8%      | 19.9%    | 33.1%      | 0.4%             | 4.4%       | 1.6%             | 0.4%               | 0.4%    | 45.0%             | 251  |
| 2       | 30.9%   | 3.1%      | 22.3%    | 40.4%      | 2.1%             | 6.1%       | 3.9%             | 0.7%               | 1.0%    | 33.9%             | 669  |
| 3       | 37.1%   | 5.6%      | 25.3%    | 43.5%      | 1.6%             | 4.3%       | 5.7%             | 0.7%               | 2.0%    | 31.0%             | 558  |
| 4 豊かでない | 45.4%   | 10.3%     | 26.6%    | 44.6%      | 2.6%             | 4.9%       | 7.1%             | 4.3%               | 2.9%    | 24.3%             | 350  |
| 5 わからない | 31.7%   | 4.4%      | 20.2%    | 50.3%      | 3.3%             | 4.9%       | 3.3%             | 3.3%               | 2.2%    | 29.5%             | 183  |
| 無回答     | 36.4%   | 0.0%      | 0.0%     | 27.3%      | 0.0%             | 0.0%       | 0.0%             | 0.0%               | 0.0%    | 54.5%             | 11   |
| 計       | 33.8%   | 5.1%      | 23.2%    | 41.9%      | 1.9%             | 5.0%       | 4.6%             | 1.5%               | 1.6%    | 32.5%             | 2022 |



「<3> 失業手当」は、「高卒」28.1%、「専門・短大・高専卒」30.7%、「大卒」15.2%と大卒者の方が少ない。これは大卒者ほど正規雇用など失業の経験が少ない雇用形態となりやすいことの反映かもしれない。他方、中退者をみると、「中卒・高校中退」で20.0%、「高等教育中退」34.7%であり、高等教育経験者の方が高い。これは、いわば「学力」などの「能力」の高さが制度へのアクセスの多寡に影響を与えていることを示している可能性がある。

「<4> ハローワーク」も、同様に、卒業者では大卒者ほど利用が少ないのに対し、中退者では高等教育経験者ほど利用が多い。具体的には、例えば、「高卒」48.0%、「大卒」29.9%、「中卒・高校中退」で44.6%、「高等教育中退」68.0%となっている。その意味で、「<3> 失業手当」と同様、大卒者ほど正規雇用など転職の経験が少ない雇用形態となりやすいことや、「学力」などの「能力」の高さが制度へのアクセスの多寡に影響を与えていることを示唆している可能性がある。

「<5> 若者サポートステーション」は、「高等教育中退」で6.7%と相対的に特に高い。

「<6> ジョブカフェ」は、「高卒」2.2%、「専門・短大・高専卒」4.7%、「大卒」6.9%と高学歴者ほど、利用経験が多い。これは、中退者にもあてはまる。

「<7> 国または自治体の職業訓練」は、「高卒」5.5%、「専門・短大・高専卒」4.5%、「大卒」3.0%、「中卒・高校中退」で9.2%、「高等教育中退」13.3%と、まず中退者ほど利用率が高いという特徴があるとともに、卒業者では低学歴の者ほど、中退者で高学歴のものほど、利用が多い。

「<8> 生活保護・生活困窮者自立支援」は、「中卒・高校中退」で9.2%と相対的に特に高くなっている。

## 3.2 キャリア類型

次に、同じく図表6-2からキャリア類型別にみる。「<1> 奨学金」は、「正社員定着」39.3%、「転職・一時他形態」37.1%と、正社員で高く、「非典型一貫」で26.6%と低くなっている。これは、低学歴者ほど非典型になりやすいという事実の反映かもしれない。また、「自営・家業」も24.0%と低い。「<2> 授業料免除」は、「正社員定着」「他形態から正社員」がそれぞれ6.7%・6.6%と相対的に高い。

「<3> 失業手当」は、「正社員定着」が1.0%と特に低く、他方で最も高いのは「正社員から非典型」で45.8%である。「<4> ハローワーク」も、「正社員定着」が7.6%と特に低い一方で、最も高いのは「正社員から非典型」の66.3%である。

「<5> 若者サポートステーション」も、「正社員定着」が0.3%と特に低く、「非典型一貫」が3.7%、「自営・家業」が4.0%、と相対的に高い。「<6> ジョブカフェ」でも、「正社員定着」が2.7%と低い一方、他が5～7%となっている。

「<7> 国または自治体の職業訓練」も「正社員定着」が1.3%と特に低く「他形態から正社員」7.4%、「非典型一貫」が9.6%と相対的に高い。「<8> 生活保護・生活困窮者自立支援」

も「正社員定着」が 0.2%と特に低く「非典型一貫」で 4.3%と相対的に特に高い。

以上のように見れば、「<1> 奨学金」や「<2> 授業料免除」を除いた形での「正社員定着」の制度利用の少なさが顕著に示されている。

### 3.3 経済階層

最後に、経済階層別にみる。経済階層は、実家・保護者の経済的な豊かさを「1 豊かである」から「4 豊かでない」までの4段階（加えて「5 わからない」）で尋ねている。「<1> 奨学金」は、「1 豊かである」が 19.5%、「4 豊かでない」が 45.4%と、出身階層が豊かでないの方が奨学金を利用している。「<2> 授業料免除」も同様に、「1 豊かである」が 2.8%、「4 豊かでない」が 10.3%と豊かでない者ほど、利用している。

「<3> 失業手当」も、「1 豊かである」が 19.9%、「4 豊かでない」が 26.6%と、豊かでないものが利用している。「<4> ハローワーク」も、「1 豊かである」が 33.1%、「4 豊かでない」が 44.6%と、豊かでない者が利用している。ただ、その差は、「<1> 奨学金」や「<3> 失業手当」ほどの違いではない。

「<5> 若者サポートステーション」は、「1 豊かである」が 0.4%と特に少ない。「<6> ジョブカフェ」は、「2」が 6.1%とやや相対的に高いといえるもののほぼ差がないといえるだろう。「<7> 国または自治体の職業訓練」は、「1 豊かである」が 1.6%、「4 豊かでない」が 7.1%と、豊かでない者が利用している。「<8> 生活保護・生活困窮者自立支援」も、同様に、「4 豊かでない」の値が相対的に特に高くなる形で豊かでない者が利用している。

## 第4節 回帰分析

以上のように、地域、学歴、キャリア類型、経済階層はそれぞれ制度利用に影響を与えている。そこで、互いの影響力を統制してもそれらに影響がみられるかを検討するためロジスティック回帰分析を行った。結果を図表 6－3 に整理した。

### 4.1 地域

はじめに、地域変数を確認する。まず、「<1> 奨学金」をみると、札幌市とくらべて諏訪地域で有意に低くなっている。また、「<5> 若者サポートステーション」「<6> ジョブカフェ」でも、札幌市と比べて諏訪地域で有意に低い。「<6> ジョブカフェ」に関しては、長野市でも有意に低くなっている。他方、「<2> 授業料免除」「<4> ハローワーク」については、10%水準で釧路市が有意に高い。

以上のようにみれば、度数分布で確認した地域的な特徴は、他の変数を統制してもおおよそ確認することができる。

## 4.2 学歴

次に、本人学歴をみる。「<1> 奨学金」は、「高卒」と比べて中退を含む高等教育経験者で有意に高い。「<2> 授業料免除」は、「高卒」と比べて「大学・大学院卒」で有意に高い。

「<3> 失業手当」は、「高卒」と比べて有意な違いがあるカテゴリーはみられない。度数分布で確認できた大卒者ほど低いという傾向は、他の変数の影響を統制すれば確認できないということである。これは、先に解釈で示したように大卒者ほど正規雇用などの雇用形態となりやすいことの現れと解釈できる。また、係数の符号が、「中卒・高校中退」でマイナス、「高等教育中退」でプラスであり、中退者に関しては、高学歴ほど高いことが確認できる。ここからは、他の変数を統制しても、先に度数分布の分析の際に確認した、「学力」などの「能力」の高さが制度へのアクセスの多寡に影響を与えている可能性が示唆される。

「<4> ハローワーク」では、「高卒」と「大学・大学院卒」で有意な違いがみられない。また、「高等教育中退」で正に有意、中卒・高校中退で有意でないことから、ここでも中退者に関しては高学歴ほど高いといえる。その意味で、ここでも、先に確認した高学歴者ほど転職が少ない雇用形態となりやすいことや、学歴の程度による制度へのアクセスの多寡の相違が存在すると考えられる。

図表6－3 制度利用の規定要因

|                     | <1> 奨学金          | <2> 授業料免除        | <3> 失業手当         | <4> ハローワーク       | <5> 若者サポートステーション  | <6> ジョブカフェ       | <7> 国または自治体の職業訓練 | <8> 生活保護・生活困窮者自立支援 | <9> その他          | <10> どれも活用したことはない |
|---------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|-------------------|------------------|------------------|--------------------|------------------|-------------------|
| (Intercept)         | -4.024(0.306)*** | -4.386(0.561)*** | -4.970(0.480)*** | -3.186(0.271)*** | -7.802(1.366)***  | -4.533(0.570)*** | -5.333(0.692)*** | -6.471(1.488)***   | -6.519(1.247)*** | 1.667(0.227)***   |
| 男性（基準カテゴリ）          |                  |                  |                  |                  |                   |                  |                  |                    |                  |                   |
| 女性                  | 0.259(0.114)*    | -0.085(0.222)    | 0.484(0.135)***  | 0.354(0.116)**   | -0.643(0.366)+    | 0.048(0.232)     | -0.159(0.241)    | -0.065(0.438)      | -0.601(0.401)    | -0.206(0.110)+    |
| 札幌市（基準カテゴリ）         |                  |                  |                  |                  |                   |                  |                  |                    |                  |                   |
| 釧路市                 | 0.286(0.170)+    | 0.485(0.293)+    | 0.053(0.183)     | 0.298(0.167)+    | -0.555(0.523)     | -0.366(0.316)    | 0.396(0.308)     | 0.522(0.457)       | 0.324(0.512)     | -0.317(0.168)+    |
| 長野市                 | -0.180(0.131)    | -0.213(0.272)    | -0.133(0.150)    | 0.189(0.135)     | -0.673(0.425)     | -1.069(0.284)*** | 0.078(0.285)     | -0.528(0.553)      | -0.196(0.496)    | 0.170(0.132)      |
| 道央地域                | -0.382(0.143)**  | -0.228(0.296)    | -0.054(0.155)    | 0.051(0.141)     | -1.242(0.558)*    | -1.393(0.351)*** | -0.098(0.311)    | -0.923(0.668)      | 0.021(0.481)     | 0.251(0.138)+     |
| 高卒（基準カテゴリ）          |                  |                  |                  |                  |                   |                  |                  |                    |                  |                   |
| 専門・短大・高専卒           | 2.563(0.227)***  | 0.421(0.385)     | 0.165(0.157)     | 0.255(0.148)+    | 1.022(0.591)+     | 0.822(0.399)*    | 0.085(0.305)     | -0.774(0.527)      | 0.476(0.538)     | -1.052(0.153)***  |
| 大学・大学院卒             | 2.974(0.229)***  | 1.425(0.348)***  | -0.241(0.166)    | -0.173(0.148)    | 1.294(0.594)*     | 1.516(0.388)***  | -0.110(0.319)    | -1.274(0.685)+     | 0.248(0.579)     | -1.063(0.147)***  |
| 中卒・高校中退             | -0.371(0.634)    | 0.342(0.676)     | -0.530(0.340)    | -0.351(0.281)    | 0.057(1.138)      | -0.453(1.070)    | 0.161(0.491)     | 0.649(0.552)       | 0.655(0.855)     | -0.469(0.303)     |
| 高等教育中退              | 2.670(0.327)***  | 0.971(0.567)+    | 0.213(0.281)     | 0.770(0.288)**   | 1.730(0.706)*     | 0.965(0.586)+    | 0.692(0.417)+    | -0.481(0.797)      | 1.776(0.659)**   | -1.166(0.321)***  |
| 在学中・その他             | 1.937(0.539)***  | 1.215(0.825)     | -1.122(0.650)+   | -0.575(0.465)    | -14.484(1190.882) | 0.420(1.098)     | 0.018(0.793)     | 0.029(1.123)       | 1.427(0.893)     | -0.339(0.447)     |
| 正社員定着（基準カテゴリ）       |                  |                  |                  |                  |                   |                  |                  |                    |                  |                   |
| 転職・一時他形態            | 0.080(0.140)     | -0.659(0.322)*   | 3.864(0.424)***  | 2.783(0.180)***  | 1.257(0.844)      | 0.850(0.327)**   | 1.105(0.434)*    | 1.182(1.166)       | 0.256(0.718)     | -1.516(0.146)***  |
| 他形態から正社員            | -0.173(0.186)    | -0.009(0.332)    | 3.596(0.440)***  | 2.480(0.207)***  | 2.039(0.835)*     | 0.845(0.388)*    | 1.643(0.448)***  | 1.731(1.146)       | -0.101(0.904)    | -1.001(0.178)***  |
| 正社員から非典型            | -0.065(0.202)    | -0.065(0.419)    | 4.223(0.440)***  | 3.012(0.223)***  | 2.039(0.938)*     | 1.188(0.408)**   | 0.544(0.633)     | -14.377(1204.971)  | 1.735(0.717)*    | -1.901(0.228)***  |
| 非典型一貫               | -0.112(0.217)    | 0.076(0.398)     | 3.538(0.448)***  | 2.632(0.223)***  | 2.785(0.838)***   | 1.304(0.414)**   | 1.972(0.458)***  | 2.473(1.105)*      | 0.960(0.764)     | -1.353(0.208)***  |
| 自営・事業               | -0.471(0.311)    | -0.204(0.628)    | 3.633(0.488)***  | 2.089(0.284)***  | 2.728(0.942)**    | 1.066(0.588)+    | 1.402(0.635)*    | 1.763(1.441)       | 1.300(0.898)     | -0.664(0.264)*    |
| 現在無業・主婦・学生・他        | -0.424(0.195)*   | -0.166(0.377)    | 3.974(0.436)***  | 2.841(0.210)***  | 3.282(0.795)***   | 1.413(0.368)***  | 2.088(0.438)***  | 3.027(1.072)**     | 1.960(0.638)**   | -1.469(0.191)***  |
| 経済階層1 豊かである（基準カテゴリ） |                  |                  |                  |                  |                   |                  |                  |                    |                  |                   |
| 経済階層2               | 0.623(0.186)***  | 0.124(0.446)     | 0.183(0.202)     | 0.391(0.178)*    | 1.746(1.045)+     | 0.347(0.356)     | 0.932(0.547)+    | 0.784(1.112)       | 0.982(1.078)     | -0.506(0.162)**   |
| 経済階層3               | 1.255(0.193)***  | 0.899(0.430)*    | 0.369(0.205)+    | 0.539(0.183)**   | 1.676(1.068)      | 0.199(0.382)     | 1.299(0.542)*    | 0.477(1.134)       | 1.676(1.055)     | -0.827(0.170)***  |
| 経済階層4 豊かでない         | 2.023(0.216)***  | 1.680(0.431)***  | 0.288(0.221)     | 0.395(0.198)*    | 2.006(1.070)+     | 0.303(0.409)     | 1.363(0.554)*    | 1.967(1.052)+      | 1.955(1.062)+    | -1.156(0.194)***  |
| 経済階層 わからない          | 1.037(0.241)***  | 0.763(0.535)     | -0.140(0.263)    | 0.689(0.231)**   | 2.205(1.100)*     | 0.323(0.475)     | 0.533(0.661)     | 1.771(1.104)       | 1.692(1.133)     | -0.800(0.222)***  |
| 経済階層 無回答            | 1.140(0.717)     | -11.572(429.255) | -14.302(403.072) | -0.578(0.738)    | -12.442(1864.605) | -12.174(416.447) | -12.420(698.428) | -15.425(4636.023)  | -11.166(685.513) | 0.597(0.656)      |
| Num.Obs.            | 2022             | 2022             | 2022             | 2022             | 2022              | 2022             | 2022             | 2022               | 2022             | 2022              |
| AIC                 | 3544.9           | 4726.6           | 5041.9           | 4186.3           | 7577.4            | 5174.1           | 5320.1           | 8953.7             | 6786.2           | 2306.3            |
| Log.Lik.            | -1751.469        | -2342.278        | -2499.939        | -2072.152        | -3767.715         | -2566.041        | -2639.059        | -4455.857          | -3372.1          | -1132.143         |

+ p < 0.1, \* p < 0.05, \*\* p < 0.01, \*\*\* p < 0.001

「<5> 若者サポートステーション」は、「高卒」と比べ、「大学・大学院卒」「高等教育中退」で有意に高く、高等教育経験者の利用が高いといえる。「<6> ジョブカフェ」は、「高卒」と比べ、「専門・短大・高専卒」「大学・大学院卒」「高等教育中退」で有意に高く、高等教育経験者ほど高い。

「<7> 国または自治体の職業訓練」は「高等教育中退」が 10%水準ではあるものの、「高卒」と比べて有意に高くなっている。「中卒・高校中退」は有意な違いがみられないことを踏まえれば、同じ中退者でも高等教育を中退した者は、国や自治体の職業訓練をしやすいといえる。

「<8> 生活保護・生活困窮者自立支援」では「大学・大学院卒」が 10%水準で有意に低くなっている。

以上、本人学歴でも、度数分布で確認・解釈できた傾向を確認できる。

#### 4.3 キャリア類型

キャリア類型別にみる。「<1> 奨学金」は、有意な変数がみられない（除：「現在無業・主婦・学生・他」）。それゆえ、先に指摘したように、度数分布でみた相違は、低学歴者ほど非典型雇用になりやすいという傾向の反映と思われる。

その他の従属変数をみると、「<2> 授業料免除」「<3> 失業手当」「<4> ハローワーク」「<5> 若者サポートステーション」「<6> ジョブカフェ」「<7> 国または自治体の職業訓練」において、参照カテゴリー「正社員定着」とくらべて多くの変数が有意に高い。その意味で、「正社員定着」ほど、それらの制度の利用が少ない。

また、「<8> 生活保護・生活困窮者自立支援」は、「非典型一貫」で有意に高い。

このように、キャリア類型も、先に度数分布で見た傾向を確認できた。

#### 4.4 経済階層

経済階層別にみる。「<1> 奨学金」「<2> 授業料免除」「<7> 国または自治体の職業訓練」は、度数分布で確認したように、経済階層が低いほど利用が高い。

「<5> 若者サポートステーション」「<8> 生活保護・生活困窮者自立支援」については、10%水準で、経済階層が低いほど利用が高いと解釈できる。

「<6> ジョブカフェ」は、度数分布で確認したように、変数による違いがみられない。

「<3> 失業手当」は、度数分布で確認できた経済階層が低いほど利用が高いという緩やかな関連は確認できない。その意味で、度数分布では、他の変数、例えばキャリア類型と経済階層との関連が表れていたのかもしれない。

いずれにせよ、基本的には、多くの場合、経済階層も先に度数分布で確認した傾向がみられる。

## 第5節 ソーシャル・ネットワークと制度利用

第5章で検討したソーシャル・ネットワークの指標である「a 対面で最近よく話す相手」のなかには「<9> カウンセラー等の専門家や公的な支援機関」が含まれている。そこで、この変数と、制度利用の関係について確認しておこう。制度利用と対面で最近よく話す相手には、時間的な前後関係を特に想定せずに関連として理解してみる。

図表6－4 「専門家や公的支援」×制度利用

|                         |         | <1> 奨学金 | <2> 授業料免除 | <3> 失業手当 | <4> ハローワーク | <5> 若者サポートステーション | <6> ジョブカフェ | <7> 国または自治体の職業訓練 | <8> 生活保護・生活困窮者自立支援 | <9> その他 | <10> どれも活用したことはない | 合計   |
|-------------------------|---------|---------|-----------|----------|------------|------------------|------------|------------------|--------------------|---------|-------------------|------|
| 「a対面で最近よく話す相手」          | あてはまらない | 34.2%   | 5.1%      | 22.9%    | 41.3%      | 1.6%             | 4.9%       | 4.4%             | 1.1%               | 1.1%    | 32.8%             | 1979 |
| <9> カウンセラー等の専門家や公的な支援機関 | あてはまる   | 22.4%   | 10.2%     | 32.7%    | 61.2%      | 14.3%            | 12.2%      | 12.2%            | 20.4%              | 22.4%   | 18.4%             | 49   |
|                         | 合計      | 33.9%   | 5.2%      | 23.2%    | 41.8%      | 1.9%             | 5.0%       | 4.6%             | 1.5%               | 1.6%    | 32.5%             | 2028 |

図表6－4をみよう。まず、「<10> どれも活用したことはない」を確認すると、「<9> カウンセラー等の専門家や公的な支援機関」と対面で最近よく話す者（「あてはまる」）で18.4%、話さない者（「あてはまらない」）で32.8%であり、「<9> カウンセラー等の専門家や公的な支援機関」と話さない者ほど制度利用の活用がされていない。逆にいえば、専門家や公的支援機関と話すも者ほど制度利用をしている。

では、どのような制度が利用されているのか。図表6－4からは、「<4> ハローワーク」「<5> 若者サポートステーション」「<6> ジョブカフェ」「<7> 国または自治体の職業訓練」「<8> 生活保護・生活困窮者自立支援」において、「<9> カウンセラー等の専門家や公的な支援機関」と話す者ほど制度利用の経験があることがわかる。

以上からは、対面で最近よく話すという点でのソーシャル・ネットワークは、制度利用の在り方を反映している可能性があるといえよう。

## 第6節 知見の整理

知見をまとめよう。まず、第1に、制度利用は、ハローワークが4割程度、奨学金が3割程度、失業手当2割程度と多く利用されていた。

第2に、制度利用の地域差という点では、奨学金、若者サポートステーション、ジョブカフェについて、札幌市で利用率が高く、諏訪地域で低いという傾向は確認できる。ジョブカフェについては長野市でも低い。釧路市では、授業料減免やハローワークの利用率が高くなっている。

これらの背景については、まず、奨学金については、札幌ほど高等教育経験者が多いことが関係しているかもしれない。若者サポートステーションとジョブカフェは、札幌市（諏訪地域）でその利用の必要性が高い（低い）ためなのか、その制度の利便性が高い（低い）のかなど今後検討する意義があろう。

東京都との知見（小黒 2022）と比べると、奨学金の利用の程度には相違がみられないものの、ハローワークと失業手当の利用は多くみられる。その意味で、北海道と長野の特徴といえる可能性がある。また、ジョブカフェの利用も東京都よりもみられている。これは特に北海道の高さに起因している。以上のような意味で、制度利用の地域的な特徴がみられる。

第3に、本人学歴については、まず、高等教育経験者ほど中退者を含め、奨学金や授業料免除を利用している。また、若者サポートステーション・ジョブカフェも高等教育経験者ほど利用している。

このうち、奨学金や授業料免除の学歴差は、日本ではそれらが高等教育の場合にとりわけ必要になることの反映だろう。他方、若者サポートステーションやジョブカフェの学歴による利用の相違は、「学力」などの「能力」によって実質的なアクセスの違いが生じうることを示唆する。低学歴の者ほど、そうした機関の利用の必要性が高いと考えられることを踏まえれば、この点には留意をする必要がある。

また、失業手当・ハローワークについて、中退者に注目すると、高等教育経験者ほど利用経験が多い。さらに、国や自治体の職業訓練も、中退者のなかでは高等教育経験者ほど利用をしている。これらのことも、「学力」などの「能力」による制度利用の実質的なアクセスの相違を示しているのかもしれない。

第4に、キャリア類型については、正社員定着というキャリアが、奨学金・授業料免除を除いた多くの制度で利用が少ない。これは、正社員定着者は制度を利用する必要があまりなく、それ以外の雇用形態は制度を利用する必要性がより高い状況にあることを反映している。

第5に、経済階層については、多くの場合、経済階層が豊かでない者ほど制度利用がみられる。ただし、失業手当とジョブカフェには経済階層との関連がみられなかった。

第6に、ソーシャル・ネットワークのうちカウンセラー等の専門家や公的な支援機関と話すことと制度利用との関連をみれば、専門家や公的な支援機関との対面で最近よく話す者ほど、ハローワーク・若者サポートステーション・ジョブカフェ・国または自治体の職業訓練・生活保護・生活困窮者自立支援の利用している。その意味で、ソーシャル・ネットワークの在り方の一部は制度利用の在り方を反映している。

## 参考文献

小黒恵, 2022, 「社会的背景・公的支援の利用状況と若者のキャリア」労働政策研究・研修機構『大都市の若者の就業行動と意識の変容——「第5回 若者のワークスタイル調査」から』労働政策研究報告書 No. 213, pp.203-222.

## 第7章 若者のキャリアにおける地域移動の実際——地域とジェンダーの相違に着目して

### 第1節 はじめに

本章では若者のキャリアにおける地域移動の状況および地域・性別間の相違について検討する。

人のキャリアにおいて地域移動をするかどうかの選択は地元に対する愛着の有無といった感情的な要因というより、地域の教育機会・職業機会構造および個人の社会階層とジェンダーにかかわっている（遠藤 2022; 朴澤 2016; 石井他 2017; 石黒他 2012; 吉川 2001; 轡田 2011; 労働政策研究・研修機構 2015; 塚原他 1990; 上山 2012）。一般に教育機会・職業機会の少ない地域においては、機会を求めて都市部へ地域移動をする若者が多いが、その傾向は時代によっても異なり、近年は教育機会を求めて東京などの大都市圏へ移動するより地元的高等教育機関へ進学する割合が高くなってきている。進学時の若者の「地元志向」が強まっているとは言え、東京一極集中が政策的な課題ともなっており、地元から移動しない者、Uターンして地元に戻ってくる者は地方を盛り上げる主体として期待されているように見える。

しかしながら、かれらの実態と困難さについてはインタビュー調査は蓄積されているものの（cf. 阿部 2021; 石黒他 2012; 轡田 2017）、量的な検討は未だ不十分である。小倉（2023）は福井県と奈良県を対象とし、就業状況と職業観・幸福度の地域間の相違について量的・質的分析の両方を用いて明らかにしている。本章は北海道と長野県の2地域について、就業状況と職業観・満足度の量的分析を行う。加えて、本章では地域移動のパターンに焦点を当てる。若者個人ではなく地域の視点から考えると、ある地域には移動しない者、Uターンした者、他の地域から流入してきた者が混在している。どのような特徴の者がそれぞれのパターンに多く、流入したり、Uターンしたりしたあとどのような職に就いているだろうか。その地域に家族や昔からの友人などのネットワークがあるか、ジェンダーや学歴等の条件のもとどのような仕事を提供してもらえるかは地域の産業と雇用の状況などによって異なってくるであろう（阿部 2021）。本章では北海道の札幌市、釧路市、長野県の長野市、諏訪地域の4つの地域に住む若者の地域移動の状況と、それぞれの社会階層、教育、働き方、収入、結婚の状況、同居人、価値観について、地域間およびジェンダー間の相違について検討する。

なお、本章では、社会階層、教育、仕事、ジェンダー、道県内外の市間移動に着目するため、学歴が不明なもの、調査時に北海道外または長野県外で勤務している者、移動に関する質問に回答しておらず移動状況が不明なものは無効票として除外した。その結果、本章で分析する有効票は北海道で 958、長野県で 1005 となった（図表 7-1）。

図表 7-1 本章で分析対象とするデータの概要

|               | 北海道 | 長野   |
|---------------|-----|------|
| 全サンプル         | 978 | 1078 |
| 学歴不明または道県外    | 1   | 13   |
| 移動状況が不明       | 3   | 2    |
| 現在、道県外の可能性が高い | 16  | 58   |
| 無効票 合計        | 20  | 73   |
| 有効票           | 958 | 1005 |

注)「学歴不明または道県外」は調査票回収時に明らかになったもの、「現在、道県外の可能性が高い」とは回答内容から判断したものである。

## 第2節 地域別男女別の地域移動パターン

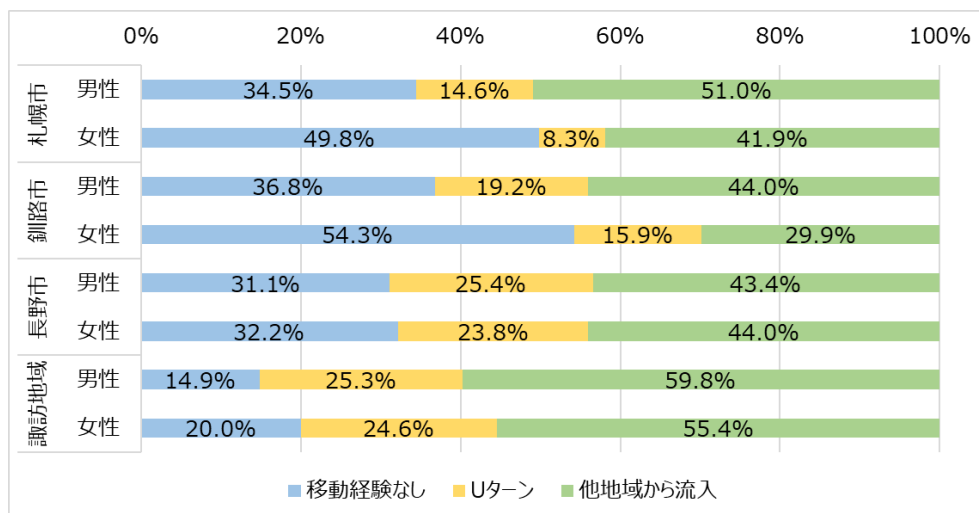
本章で「地域移動」とは北海道・長野県内外の別の市（および長野県については別の郡）へ移動することを指す。同市・郡内での移動は本調査からは明らかにできないため、同市・郡内で引っ越しをしていたとしても、移動していないものとして扱う。以下では「他地域からの流入者」、「U ターン者」、「移動経験のない者」の3つの移動パターンの層について検討する。他地域からの流入者とは札幌市、釧路市、長野市、諏訪地域の外の市郡からこれらの地域に移動してきた者を指す。当然、道外・県外からの移動者も含む。「U ターン者」とは進学や就職で各地域の外へ一度は移動したものの、その後、各地域へ戻ってきた者を指している。道外・県外への移動も含む。

本調査では中学卒業時の居住地、最後に在学した学校の卒業・中退時の居住地、初めて常勤になった勤務地／居住地、現在の勤務地について聞いている。このため、中学卒業時の居住地を「地元」とし、その後、進学・就職で移動し戻って来たか、進学・就職で流入してきたか、あるいは地域移動を経験していないかを合わせて変数を作成した。

図表 7-2 は地域別・男女別に「移動経験なし」、「U ターン者」、「他地域からの流入者」の割合を見たものである。北海道では長野県と比べて男女とも「移動経験なし」の割合が高い。いずれの地域でも男性より女性の方が「移動経験なし」の割合が高いが、性別による移動パターンの違いは北海道の両地域で大きく、長野県では小さい。札幌市と釧路市を比べると、札幌市の女性ではやや「U ターン」の割合が低い、地域間でさほど大きな差はない。他方、長野県を見ると、長野市と諏訪地域で移動パターンの違いが大きい。諏訪地域では「移動経験なし」の割合が低く、「他地域から流入」の割合が過半数である。



図表 7-2 地域別 男女別 地域移動パターン



「他地域からの流入者」と「Uターン者」について、移動時期（進学時／初職就職時／現職就職時）と道県内での移動か道県外からの移動かを見たのが図表 7-3 である。まず各地域への流入者の中でも道外・県外から流入してきた者（アスタリスクの合計）の割合が高いのは長野市の男性（34.3%）と札幌市の男性（31.6%）であるが、長野市の男性では 23.2% が現職で流入してきたのに対し、札幌市の男性では 15.0% が進学で流入して来たという相違がある。その他、道県外からの流入者は釧路市は男女ともに 2 割、長野市の女性は 2.5 割、札幌市の女性と諏訪地域の男女は 1.5 割程度であった。つぎに他地域からの流入者のうち北海道出身者で進学時に道外へ移動した者は男女ともに 1 割未満と少なく、札幌市でも釧路市でも 3～4.5 割が道内移動である。これに対し、長野市と諏訪地域出身者では進学時に男女ともに 3 割が県外へ移動している。

つぎに札幌市・釧路市・長野市・諏訪地域出身者で U ターンした者を見ると、進学時に県外へ移動した割合は男女ともに長野市で 7 割、諏訪地域で 5.5 割と高いが、北海道では道外への進学者の割合は低く、札幌市の男性で 2 割、女性で 3 割、釧路市の男性は 0、女性は 2 割であった。上記のとおり、釧路市の男性以外では、これら 4 地域の北海道出身者・長野県出身者のほうが道県内の他地域出身者よりも進学時に道県外へ移動した割合が高かった。進学時の道内の移動について見ると、釧路市出身者では男女ともに 7 割と高く、札幌市出身者では男女ともに 2 割と低かった。北海道の U ターン者では男性より女性のほうが進学時に道外へ移動しているが、あくまで U ターン者、つまりのちに北海道に戻って来た人の中ではという留保が付くことに注意が必要である。すなわち、女性は道外へ進学したのちに U ターンで戻って来ている割合が高い可能性があることを示唆している。

上記のとおり、長野県は北海道と異なり、進学時に県外へ移動する割合が高いが、これは北海道と長野県の高齢教育機関の収容率の違いから来るものと考えられる。札幌市には国公立大学 4 校、私立大学 10 校、短大 6 校、釧路市には国公立大学 2 校、短大 1 校、高専 1 校が

存立しているため、北海道出身者は札幌市であれば市内、それ以外であれば道内で移動すれば進学可能である。また、道外から札幌市へ流入してくる者も少なくない。これに対し、長野市には国立大学1校、私立大学2校、短大1校、高専1校、諏訪地域には公立大学が1つのみ存立しているだけであるため、進学時には県外へ移動しようとする者も多く、県外から進学で流入してくる割合も低い。

初職就職時の移動を見ると、釧路市のUターン者について、初職就職時に道内で移動した人は男性は29.2%だが、女性は3.8%と差が大きかった。つまり、釧路市出身の男性は初職就職時に移動し、その後、釧路市へ戻ってくる割合が女性よりも高いということである。

図表7-3 地域別 男女別 地域移動パターンの内訳

|    |                    | 北海道         |       |             |       | 長野県         |       |             |       |
|----|--------------------|-------------|-------|-------------|-------|-------------|-------|-------------|-------|
|    |                    | 札幌市         |       | 釧路市         |       | 長野市         |       | 諏訪地域        |       |
|    |                    | 他地域から<br>流入 | Uターン  | 他地域から<br>流入 | Uターン  | 他地域から<br>流入 | Uターン  | 他地域から<br>流入 | Uターン  |
| 男性 | 度数                 | 133         | 38    | 55          | 24    | 99          | 58    | 116         | 49    |
|    | 進学時に道内で移動          | 33.8%       | 23.7% | 32.7%       | 70.8% | 9.1%        | 6.9%  | 10.3%       | 16.3% |
|    | 進学時に道県外へ移動         | 6.8%        | 18.4% | 3.6%        | 0.0%  | 34.3%       | 70.7% | 32.8%       | 57.1% |
|    | 初職就職時に道内で移動        | 19.5%       | 34.2% | 25.5%       | 29.2% | 13.1%       | 12.1% | 29.3%       | 20.4% |
|    | 初職就職時に道県外へ移動       | 0.8%        | 23.7% | 1.8%        | 0.0%  | 2.0%        | 10.3% | 0.9%        | 6.1%  |
|    | 現職就職時に道内で移動        | 7.5%        |       | 14.5%       |       | 7.1%        |       | 10.3%       |       |
|    | 道県外から進学で道県内へ流入*    | 15.0%       |       | 3.6%        |       | 3.0%        |       | 0.9%        |       |
|    | 道県外から初職就職時に道県内へ流入* | 5.3%        |       | 3.6%        |       | 8.1%        |       | 6.9%        |       |
| 女性 | 度数                 | 171         | 34    | 49          | 26    | 142         | 77    | 144         | 64    |
|    | 進学時に道内で移動          | 45.0%       | 20.6% | 38.8%       | 69.2% | 21.1%       | 13.0% | 17.4%       | 20.3% |
|    | 進学時に道県外へ移動         | 7.0%        | 32.4% | 8.2%        | 19.2% | 27.5%       | 68.8% | 29.9%       | 54.7% |
|    | 初職就職時に道内で移動        | 21.1%       | 32.4% | 20.4%       | 3.8%  | 19.0%       | 15.6% | 27.8%       | 25.0% |
|    | 初職就職時に道県外へ移動       | 1.2%        | 14.7% | 0.0%        | 7.7%  | 0.7%        | 2.6%  | 0.7%        | 0.0%  |
|    | 現職就職時に道県内へ移動       | 9.9%        |       | 10.2%       |       | 6.3%        |       | 8.3%        |       |
|    | 道県外から進学で道県内へ流入*    | 5.3%        |       | 12.2%       |       | 5.6%        |       | 3.5%        |       |
|    | 道県外から初職就職時に道県内へ流入* | 1.2%        |       | 4.1%        |       | 4.9%        |       | 2.1%        |       |
|    | 道県外から現職就職時に道県内へ流入* | 9.4%        |       | 6.1%        |       | 14.8%       |       | 10.4%       |       |

注) 薄い青は50%以上、濃い青は80%以上、緑は20%未満を示している(ただし本図表では80%以上は該当なし)。\*は道県外出身者。

つぎに図表7-4で地域パターン別に本人学歴を見ると(以下、卒業・中退を含む)、札幌市の男性はいずれの移動パターンでも大学・大学院卒(以下、大卒)の割合が高く、他地域からの流入者と移動経験のない者で6割前後、Uターン者で8割強である。女性はUターン者で6割強が大卒と他の移動パターンより高く、他地域からの流入者と移動経験のない者で4割前後と男女の差が大きい。男女ともにUターン者と移動経験のない者で中学・高校卒(以下、高卒)の割合が他地域と比べて低く、札幌市は最も学歴の高い地域であった。

釧路市は札幌市とは異なり、男女ともにUターン者よりも他地域からの流入者で大卒の割合が高い。Uターン者は大卒は4割弱、移動経験のない者は過半数が高卒であり、大卒は男性で15.2%、女性で4.5%といずれの地域と比べても大卒の比率が低かった。

長野市は男女ともに他地域からの流入者とUターン者で大卒が過半数おり、移動経験のない者については大卒が男性で16.9%、女性で10.6%と釧路市と同等であった。ただし、移動経験のない女性については釧路市よりも短大・高専・専門卒(以下、短大等卒)の割合が高

く、高卒は4割台であった。

諏訪地域は男性は他地域からの流入者とUターン者の過半数が大卒だが、Uターン者の方が大卒の割合が高いのは札幌市と同様である。女性は他地域からの流入者とUターン者で3割が大卒、4.5割が短大等卒であった。移動経験なしの者については男性で8割、女性で6割が高卒であり、釧路市と同様に（男性では釧路市以上に）高卒の割合が高かった。

図表7-4 地域別 男女別 地域移動パターン別 本人学歴

|      |         | 男性  |       |          |        | 女性  |       |          |        |
|------|---------|-----|-------|----------|--------|-----|-------|----------|--------|
|      |         | N   | 中学・高校 | 短大・高専・専門 | 大学・大学院 | N   | 中学・高校 | 短大・高専・専門 | 大学・大学院 |
| 札幌市  | 他地域から流入 | 133 | 12.0% | 24.8%    | 63.2%  | 171 | 16.4% | 42.7%    | 40.9%  |
|      | Uターン    | 38  | 2.6%  | 15.8%    | 81.6%  | 34  | 5.9%  | 29.4%    | 64.7%  |
|      | 移動経験なし  | 90  | 28.9% | 14.4%    | 56.7%  | 203 | 22.2% | 42.4%    | 35.5%  |
| 釧路市  | 他地域から流入 | 55  | 25.5% | 9.1%     | 65.5%  | 49  | 16.3% | 38.8%    | 44.9%  |
|      | Uターン    | 24  | 33.3% | 29.2%    | 37.5%  | 26  | 11.5% | 50.0%    | 38.5%  |
|      | 移動経験なし  | 46  | 56.5% | 28.3%    | 15.2%  | 89  | 61.8% | 33.7%    | 4.5%   |
| 長野市  | 他地域から流入 | 99  | 13.1% | 13.1%    | 73.7%  | 142 | 14.8% | 27.5%    | 57.7%  |
|      | Uターン    | 58  | 10.3% | 20.7%    | 69.0%  | 77  | 7.8%  | 40.3%    | 51.9%  |
|      | 移動経験なし  | 71  | 52.1% | 31.0%    | 16.9%  | 104 | 41.3% | 48.1%    | 10.6%  |
| 諏訪地域 | 他地域から流入 | 116 | 26.7% | 23.3%    | 50.0%  | 144 | 18.1% | 48.6%    | 33.3%  |
|      | Uターン    | 49  | 24.5% | 14.3%    | 61.2%  | 64  | 18.8% | 46.9%    | 34.4%  |
|      | 移動経験なし  | 29  | 79.3% | 6.9%     | 13.8%  | 52  | 57.7% | 25.0%    | 17.3%  |

注) 薄い青は50%以上、濃い青は80%以上、緑は20%未満を示している。

### 第3節 社会階層と地域移動パターン

この節では地域移動パターン別に親学歴と実家の豊かさを確認する。図表7-5は親学歴を示した表である。両親のうちどちらかに大学・大学院卒がいる場合には「大卒がいる」、短大・高専・専門卒がいる場合には「短大等卒がいる」、両親ともに中学・高校卒の場合には「高卒のみ」に振り分けた<sup>1</sup>。

札幌市は男性はいずれの移動パターンでも3～4割が大卒、女性は流入者と移動経験なしで3割が大卒だが、Uターンのみ2割と釧路市に次いで低い。先に見たように札幌市のUターン女性の本人学歴は64.7%が大卒と高いため、親学歴との間に差が見られる。

札幌市以外のいずれの地域でも流入者の親学歴は3～4割が大卒だが、Uターン者は地域によって異なっていた。多くは流入者と同様に3～4割が親が大卒だったが、釧路市では低く、男性は2割、女性は1割未満であった。対して、長野市のUターン女性の親では大卒が5割と高かった。釧路市のUターン女性では親学歴が短大等卒が3.5割と他地域よりも高かった。移動経験なしの者では親学歴が大卒の割合は低く10%台のところが多かったが、これも長野市の女性のみ3割と札幌市と同様に高かった。

<sup>1</sup> 一人親家庭の場合、両親どちらかの学歴が「わからない」と回答している場合、あるいは両親どちらかの学歴が無回答の場合には学歴がわかる親の学歴でカウントした。両親の学歴ともに「わからない」と回答しているもの、または両方とも無回答の場合には「無回答」にカウントした。

図表 7-5 地域移動パターンと親学歴との関係

|      |         | 男性  |       |             |       |       | 女性  |       |             |       |       |
|------|---------|-----|-------|-------------|-------|-------|-----|-------|-------------|-------|-------|
|      |         | N   | 高卒のみ  | 短大等卒が<br>いる | 大卒がいる | 無回答   | N   | 高卒のみ  | 短大等卒が<br>いる | 大卒がいる | 無回答   |
| 札幌市  | 他地域から流入 | 133 | 33.8% | 28.6%       | 33.1% | 4.5%  | 171 | 35.7% | 24.0%       | 32.7% | 7.6%  |
|      | Uターン    | 38  | 28.9% | 23.7%       | 42.1% | 5.3%  | 34  | 47.1% | 20.6%       | 23.5% | 8.8%  |
|      | 移動経験なし  | 90  | 35.6% | 14.4%       | 38.9% | 11.1% | 203 | 29.6% | 28.1%       | 34.0% | 8.4%  |
| 釧路市  | 他地域から流入 | 55  | 36.4% | 16.4%       | 43.6% | 3.6%  | 49  | 40.8% | 16.3%       | 38.8% | 4.1%  |
|      | Uターン    | 24  | 66.7% | 8.3%        | 20.8% | 4.2%  | 26  | 46.2% | 34.6%       | 7.7%  | 11.5% |
|      | 移動経験なし  | 46  | 65.2% | 15.2%       | 10.9% | 8.7%  | 89  | 68.5% | 10.1%       | 11.2% | 10.1% |
| 長野市  | 他地域から流入 | 99  | 30.3% | 19.2%       | 44.4% | 6.1%  | 142 | 28.9% | 23.9%       | 38.7% | 8.5%  |
|      | Uターン    | 58  | 29.3% | 22.4%       | 43.1% | 5.2%  | 77  | 27.3% | 15.6%       | 53.2% | 3.9%  |
|      | 移動経験なし  | 71  | 35.2% | 31.0%       | 16.9% | 16.9% | 104 | 42.3% | 19.2%       | 31.7% | 6.7%  |
| 諏訪地域 | 他地域から流入 | 116 | 36.2% | 19.0%       | 38.8% | 6.0%  | 144 | 37.5% | 28.5%       | 27.1% | 6.9%  |
|      | Uターン    | 49  | 32.7% | 20.4%       | 44.9% | 2.0%  | 64  | 39.1% | 23.4%       | 34.4% | 3.1%  |
|      | 移動経験なし  | 29  | 41.4% | 34.5%       | 17.2% | 6.9%  | 52  | 44.2% | 25.0%       | 19.2% | 11.5% |

注) 薄い青は 50%以上、濃い青は 80%以上、緑は 20%未満を示している（ただし本図表では 80%以上は該当なし）。

つぎに地域移動パターン別に実家の経済的豊かさを確認する。図表 7-6 は「1 豊かである」から「4 豊かではない」までの累積%を示している。「1」の割合はどの地域も 1 割前後から 1.5 割程度であったが、釧路市へ流入した男女はともに「1」の割合が 2 割程度と比較的高かった。先に親学歴について見たが、釧路市では親学歴も流入者とそれ以外の者で大卒の比率に差があったことから、釧路市を地元とする者と流入者との間に社会階層の差が見られる地域であることが示唆される。また、釧路市以外の地域では「1+2」は 4～5 割のところが多いが、札幌市の流入者の女性と長野市の U ターン女性で 6 割近くととくに高めであった。逆に、釧路市と諏訪地域の移動経験のない男性は 2 割台と他と比較して低かった。

図表 7-6 地域移動パターンと実家の経済的豊かさとの関係(累積%)

|      |    |         | N   | 1     | 1+2   | 1+2+3 | 1+2+3+4 | 5わからない | 無回答  |
|------|----|---------|-----|-------|-------|-------|---------|--------|------|
| 札幌市  | 男性 | 他地域から流入 | 133 | 14.3% | 46.6% | 69.9% | 90.2%   | 9.0%   | 0.8% |
|      |    | Uターン    | 38  | 10.5% | 47.3% | 71.0% | 97.3%   | 2.6%   | 0.0% |
|      |    | 移動経験なし  | 90  | 11.1% | 38.9% | 66.7% | 91.1%   | 8.9%   | 0.0% |
|      | 女性 | 他地域から流入 | 171 | 14.0% | 57.9% | 75.4% | 92.4%   | 6.4%   | 1.2% |
|      |    | Uターン    | 34  | 17.6% | 50.0% | 70.6% | 88.2%   | 11.8%  | 0.0% |
|      |    | 移動経験なし  | 203 | 11.3% | 43.8% | 71.9% | 90.1%   | 9.9%   | 0.0% |
| 釧路市  | 男性 | 他地域から流入 | 55  | 20.0% | 54.5% | 74.5% | 92.7%   | 7.3%   | 0.0% |
|      |    | Uターン    | 24  | 8.3%  | 50.0% | 79.2% | 95.9%   | 4.2%   | 0.0% |
|      |    | 移動経験なし  | 46  | 8.7%  | 28.3% | 69.6% | 91.3%   | 6.5%   | 2.2% |
|      | 女性 | 他地域から流入 | 49  | 18.4% | 49.0% | 71.4% | 89.8%   | 10.2%  | 0.0% |
|      |    | Uターン    | 26  | 7.7%  | 42.3% | 76.9% | 92.3%   | 7.7%   | 0.0% |
|      |    | 移動経験なし  | 89  | 10.1% | 38.2% | 61.8% | 85.4%   | 12.4%  | 2.2% |
| 長野市  | 男性 | 他地域から流入 | 99  | 12.1% | 49.5% | 74.8% | 91.0%   | 9.1%   | 0.0% |
|      |    | Uターン    | 58  | 13.8% | 41.4% | 63.8% | 89.7%   | 10.3%  | 0.0% |
|      |    | 移動経験なし  | 71  | 15.5% | 46.5% | 74.7% | 90.2%   | 7.0%   | 2.8% |
|      | 女性 | 他地域から流入 | 142 | 8.5%  | 41.6% | 74.0% | 89.5%   | 9.2%   | 1.4% |
|      |    | Uターン    | 77  | 11.7% | 58.5% | 84.5% | 91.0%   | 9.1%   | 0.0% |
|      |    | 移動経験なし  | 104 | 10.6% | 38.5% | 71.2% | 89.5%   | 10.6%  | 0.0% |
| 諏訪地域 | 男性 | 他地域から流入 | 116 | 10.3% | 43.9% | 70.6% | 82.7%   | 17.2%  | 0.0% |
|      |    | Uターン    | 49  | 16.3% | 49.0% | 71.4% | 89.8%   | 10.2%  | 0.0% |
|      |    | 移動経験なし  | 29  | 10.3% | 24.1% | 68.9% | 89.6%   | 6.9%   | 3.4% |
|      | 女性 | 他地域から流入 | 144 | 12.5% | 37.5% | 76.4% | 90.3%   | 9.7%   | 0.0% |
|      |    | Uターン    | 64  | 18.8% | 48.5% | 81.3% | 92.2%   | 7.8%   | 0.0% |
|      |    | 移動経験なし  | 52  | 11.5% | 42.3% | 76.9% | 96.1%   | 3.8%   | 0.0% |

注)「1. 豊かである」から「4. 豊かでない」の4段階の尺度で聞いている。薄い青は50%以上、濃い青は80%以上、緑は20%未満を示している。

#### 第4節 移動パターンとキャリア

本節では地域・性別・移動パターン別にキャリアを確認する。本章では職業キャリアについて「正社員のみ経験」、「正社員と他形態の就業経験」、「他形態の就業のみ経験」、「就業経験なし」の4類型で確認する。図表7-7で就業経験を見ると、いずれの地域でも「正社員のみ経験」の比率は流入者で高く、男性は6～7.5割、女性は4.5～5.5割であった。Uターン者の「正社員のみ経験」の比率は女性はいずれの地域も3.5～4.5割、男性はいずれも6～7割だが、釧路市だけ低く37.5%であった。移動経験のない者については男性は釧路市と長野市は5割と高めなのに対し、札幌市と諏訪地域は3～4割台と低かった。女性はいずれの地域も2.5～3割台と低いが、諏訪地域だけ4割と若干高かった。

「正社員と他形態の就業経験」の比率はいずれの地域も男性は2～4.5割、女性は3.5～6割程度であった。いずれの地域でもUターン女性で高く、とくに札幌市では6割と高かった。女性は夫に帯同しての地域移動や育児等の責任による制約から正社員からパート等に就業形態を変えて働く者が男性よりも多いが、これらの地域でもそれが示唆された。男性の「正社員と他形態の就業経験」の比率は、諏訪地域では流入者は2割、移動経験のない者は4割と移動パターンによる違いが大きかった。長野市の男性はいずれの移動パターンでも3割弱と低めであった。

「他形態の就業のみ経験」の比率は、流入者とUターン者で数パーセントのところが多いが、移動経験のない者では釧路市以外のすべての地域で2割程度と高い。釧路市の男性は



6.5%と低く、他方、Uターン者で16.7%と高めであった。諏訪地域以外では移動経験のない女性は男性以上に比率が高く、札幌市と長野市では2.5割、釧路市では3割近くと高かった。諏訪地域のみ男女の比率が変わらなかった。

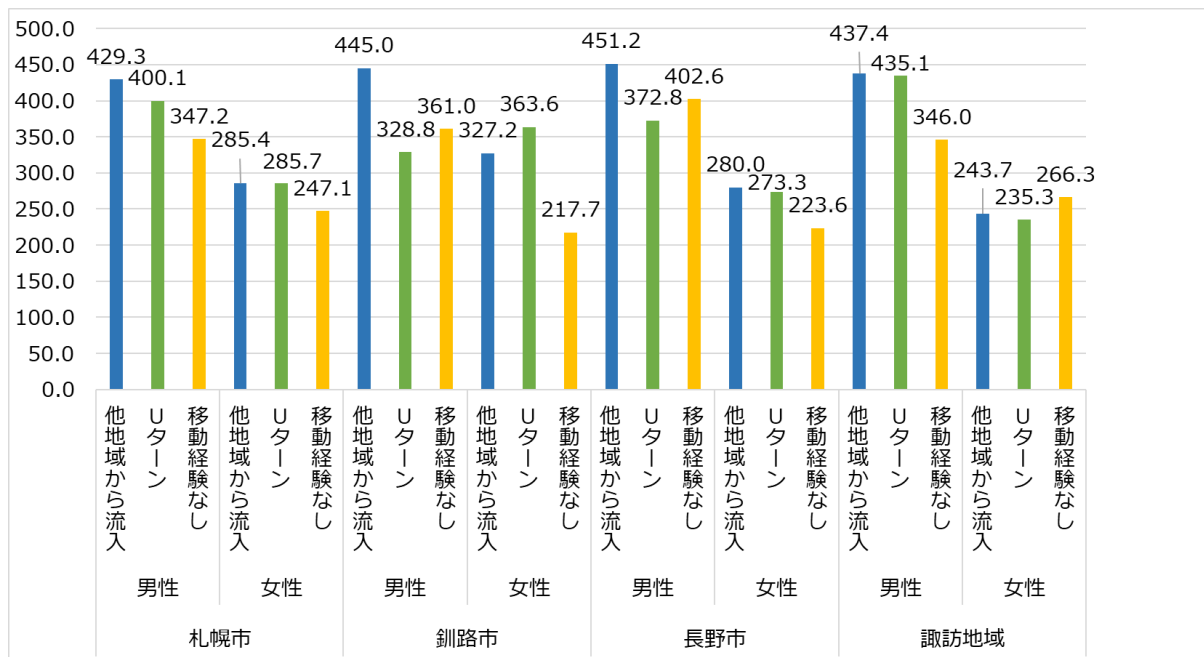
図表7-7 地域別 男女別 地域移動パターン別の就業経験

|      |    |         | N   | 正社員のみ経験 | 正社員と他形態の<br>就業経験 | 他形態の就業のみ<br>経験 | 就業経験なし |
|------|----|---------|-----|---------|------------------|----------------|--------|
| 札幌市  | 男性 | 他地域から流入 | 133 | 66.9%   | 26.3%            | 5.3%           | 1.5%   |
|      |    | Uターン    | 38  | 63.2%   | 36.8%            | 0.0%           | 0.0%   |
|      |    | 移動経験なし  | 90  | 38.9%   | 38.9%            | 18.9%          | 3.3%   |
|      | 女性 | 他地域から流入 | 171 | 45.0%   | 47.4%            | 7.6%           | 0.0%   |
|      |    | Uターン    | 34  | 35.3%   | 61.8%            | 2.9%           | 0.0%   |
|      |    | 移動経験なし  | 203 | 32.0%   | 38.4%            | 26.1%          | 3.4%   |
| 釧路市  | 男性 | 他地域から流入 | 55  | 63.6%   | 32.7%            | 3.6%           | 0.0%   |
|      |    | Uターン    | 24  | 37.5%   | 45.8%            | 16.7%          | 0.0%   |
|      |    | 移動経験なし  | 46  | 50.0%   | 41.3%            | 6.5%           | 2.2%   |
|      | 女性 | 他地域から流入 | 49  | 53.1%   | 38.8%            | 6.1%           | 2.0%   |
|      |    | Uターン    | 26  | 42.3%   | 50.0%            | 7.7%           | 0.0%   |
|      |    | 移動経験なし  | 89  | 24.7%   | 43.8%            | 28.1%          | 3.4%   |
| 長野市  | 男性 | 他地域から流入 | 99  | 73.7%   | 24.2%            | 2.0%           | 0.0%   |
|      |    | Uターン    | 58  | 69.0%   | 29.3%            | 1.7%           | 0.0%   |
|      |    | 移動経験なし  | 71  | 52.1%   | 29.6%            | 18.3%          | 0.0%   |
|      | 女性 | 他地域から流入 | 142 | 52.8%   | 39.4%            | 7.0%           | 0.7%   |
|      |    | Uターン    | 77  | 45.5%   | 49.4%            | 5.2%           | 0.0%   |
|      |    | 移動経験なし  | 104 | 26.0%   | 46.2%            | 26.0%          | 1.9%   |
| 諏訪地域 | 男性 | 他地域から流入 | 116 | 75.9%   | 20.7%            | 3.4%           | 0.0%   |
|      |    | Uターン    | 49  | 67.3%   | 30.6%            | 2.0%           | 0.0%   |
|      |    | 移動経験なし  | 29  | 31.0%   | 41.4%            | 20.7%          | 6.9%   |
|      | 女性 | 他地域から流入 | 144 | 47.2%   | 41.0%            | 11.8%          | 0.0%   |
|      |    | Uターン    | 64  | 45.3%   | 50.0%            | 4.7%           | 0.0%   |
|      |    | 移動経験なし  | 52  | 40.4%   | 36.5%            | 21.2%          | 1.9%   |

注) 薄い青は50%以上、濃い青は80%以上、緑は20%未満を示している(ただし本図表では80%以上は該当なし)。

地域移動パターン別の平均年収を見ると(図表7-8)、男性はすべての地域で流入者が最も平均年収が高かった。一元配置分散分析を行った結果、Welch検定において諏訪地域の女性以外のすべての地域・性別において統計的に有意な差が見られた。Games-Howell法による多重比較によれば、札幌市は男女ともに流入者と移動経験のない者、釧路市は男性は流入者とUターン者、流入者と移動経験のない者、女性は流入者と移動経験のない者、Uターン者と移動経験のない者、長野市は男性は流入者とUターン者、女性は流入者と移動経験のない者、諏訪地域は男性で流入者と移動経験のない者の間で統計的に有意な差が見られた(諏訪地域の男性以外は $p < 0.05$ 、諏訪地域の男性は $p < 0.1$ )。諏訪地域の女性は移動パターンによって統計的に有意な差は見られなかった。

図表 7-8 地域別 男女別 地域移動パターン別 現在の平均年収



図表 7-9 で現在の職種について見ると、ほとんどの地域・移動パターンで男女ともに専門・技術的な仕事の比率が最も高く、男性で 2.5～5 割、女性で 2.5～6 割と開きがある。最も高いのは釧路市の女性で、流入者と U ターン者の両方とも 6 割程度である。対して、長野市の U ターン者と移動経験のない男性、諏訪地域の移動経験のない者は男女ともに 2.5 割と低めであった。

事務の仕事はいずれの地域でも男性は 0.5～2 割、女性は 2～3 割である。男性は長野市と諏訪地域の U ターン者でやや高い（2 割）。また、移動経験のない男性では釧路市が 1 割強と高めである。女性は札幌市のいずれの移動パターンでも 3 割以上と高く、長野市の流入者と U ターン女性も 3 割程度と高めである。対して、釧路市へ流入した女性では 2 割を切っており低めである。

販売の仕事は地域によってその割合が異なる。札幌市の男性はいずれの移動パターンでも 2～2.5 割だが、女性は 0.5～1.5 割と低めである。釧路市と長野市の男性は移動パターンによって異なり、流入者と U ターン者では 1.5～2 割程度だが、移動経験なしでは 0.5 割と差がある。両地域とも女性は 1～1.5 割程度であった。諏訪地域はいずれの移動パターンでも男女ともに 1 割を切っており低かった。

サービスの仕事はいずれの地域でも男性は数パーセントから 1.5 割程度、女性も高く 2 割程度である。釧路市の男性はとくに低く、いずれの移動パターンでも 5% を切っていた。逆に高かったのは釧路市の移動経験のない女性であった（22.7%）。

生産工程・建築の仕事は北海道と長野県で最も差の大きかった職種である。北海道ではいずれの移動パターンでも数パーセントから 1.5 割程度だが、長野県は高く 1～4 割である。

いずれの地域も移動経験のない男性は他の移動パターンよりやや高く、札幌市と釧路市は 1.5 割、長野市 3 割、諏訪地域は 4 割である。諏訪地域については移動経験のない者だけでなく、流入者と U ターン者も 2.5 割と高めであった。女性については、北海道は札幌市・釧路市ともにいずれの移動パターンも 0.5 割未満、長野市は 0.5～1 割で移動経験なしが 1 割とやや高めである。諏訪地域では男性と同様に比率が高く、流入者と U ターン者で 1 割前後、移動経験なしで 2.5 割いた。

運輸・通信・保安の仕事はいずれの地域でも女性は 0 から数パーセントしかいないが、男性は地域と移動パターンによって異なり、札幌市は流入者と移動経験のない男性で 1 割、釧路市はいずれの移動パターンでも 1.5 割程度と高め、長野市の男性は U ターン者と移動経験なしで 1.5 割と釧路市と長野市でやや高めであった。諏訪地域はいずれの移動パターンも 0.5 割前後であった。

初職から現職で職種がどのように変化したかを見ると、多くはさほど大きな変化が見られなかったが、札幌市の U ターン女性で初職より現職で事務の割合が 2 割近く増え、販売とサービスの仕事がそれぞれ 1 割ずつ減っている。札幌市は移動経験のない女性も初職と現職で違いが見られ、専門・技術職が 1 割減った。また、釧路市の U ターン男性では初職に比べ現職で専門・技術職が 2.5 割減り、販売の仕事が 1.5 割増えている。釧路市の U ターン男性の初職は 6 割が専門・技術職であったが、現職は 3 割まで減っており、釧路市の産業構造として専門・技術職が少ないものと考えられる。諏訪地域については、U ターン男性で販売の仕事が現職で 1 割減り、事務の仕事が 1 割弱増えた。以上のように、札幌市の女性、釧路市と諏訪地域の男性で U ターンして地元に戻る際に職種が変化する割合が比較的高いことがわかった。また、札幌市の女性については、移動経験がないにもかかわらず専門・技術的な仕事に従事する割合が減ったことがわかった。



図表7-9 地域別 男女別 地域移動パターン別 現職の職種および初職の職種との比較

|      |    |         | N   | 専門・技術的な仕事 |        | 管理的な仕事 |       | 事務の仕事 |       | 販売の仕事 |        | サービスの仕事 |       |
|------|----|---------|-----|-----------|--------|--------|-------|-------|-------|-------|--------|---------|-------|
|      |    |         |     |           | 現職－初職  |        | 現職－初職 |       | 現職－初職 |       | 現職－初職  |         | 現職－初職 |
| 札幌市  | 男性 | 他地域から流入 | 127 | 44.1%     | -5.1%  | 2.4%   | 1.6%  | 11.8% | 3.6%  | 22.0% | 0.7%   | 5.5%    | -2.7% |
|      |    | Uターン    | 38  | 44.7%     | -2.7%  | 2.6%   | 0.0%  | 13.2% | 5.3%  | 26.3% | 5.2%   | 13.2%   | 2.7%  |
|      |    | 移動経験なし  | 80  | 32.5%     | -4.3%  | 1.3%   | 1.3%  | 6.3%  | -1.1% | 18.8% | 2.6%   | 10.0%   | -3.2% |
|      | 女性 | 他地域から流入 | 150 | 36.7%     | -4.2%  | 1.3%   | 0.7%  | 32.7% | 8.7%  | 7.3%  | -8.3%  | 16.7%   | 5.0%  |
|      |    | Uターン    | 29  | 48.3%     | -1.7%  | 0.0%   | 0.0%  | 31.0% | 18.5% | 13.8% | -11.2% | 0.0%    | -9.4% |
|      |    | 移動経験なし  | 165 | 30.3%     | -11.0% | 0.6%   | 0.6%  | 30.9% | 1.9%  | 16.4% | 1.2%   | 15.8%   | 1.3%  |
| 釧路市  | 男性 | 他地域から流入 | 53  | 37.7%     | 3.1%   | 1.9%   | 1.9%  | 17.0% | 5.5%  | 18.9% | -6.1%  | 3.8%    | -7.7% |
|      |    | Uターン    | 24  | 33.3%     | -26.7% | 0.0%   | 0.0%  | 12.5% | -2.5% | 16.7% | 16.7%  | 4.2%    | -0.8% |
|      |    | 移動経験なし  | 41  | 39.0%     | 3.3%   | 2.4%   | 2.4%  | 12.2% | -4.5% | 7.3%  | 2.5%   | 4.9%    | -2.2% |
|      | 女性 | 他地域から流入 | 42  | 57.1%     | 1.5%   | 0.0%   | 0.0%  | 16.7% | -3.3% | 7.1%  | -4.0%  | 14.3%   | 3.2%  |
|      |    | Uターン    | 25  | 60.0%     | 1.7%   | 0.0%   | 0.0%  | 20.0% | -5.0% | 12.0% | 3.7%   | 4.0%    | -0.2% |
|      |    | 移動経験なし  | 66  | 28.8%     | -4.5%  | 1.5%   | 1.5%  | 27.3% | -2.7% | 15.2% | 1.9%   | 22.7%   | 2.7%  |
| 長野市  | 男性 | 他地域から流入 | 99  | 37.4%     | 0.3%   | 5.1%   | 4.1%  | 16.2% | 3.8%  | 17.2% | -5.5%  | 6.1%    | -2.1% |
|      |    | Uターン    | 58  | 24.1%     | 0.5%   | 0.0%   | 0.0%  | 20.7% | 6.2%  | 20.7% | -6.6%  | 10.3%   | 1.2%  |
|      |    | 移動経験なし  | 66  | 25.8%     | -3.5%  | 3.0%   | 1.3%  | 6.1%  | 2.7%  | 6.1%  | -0.8%  | 10.6%   | -4.9% |
|      | 女性 | 他地域から流入 | 131 | 45.0%     | 1.9%   | 0.0%   | 0.0%  | 29.0% | 5.9%  | 8.4%  | -5.4%  | 10.7%   | 1.5%  |
|      |    | Uターン    | 69  | 40.6%     | -6.6%  | 0.0%   | 0.0%  | 31.9% | 6.9%  | 8.7%  | -1.0%  | 13.0%   | 3.3%  |
|      |    | 移動経験なし  | 89  | 38.2%     | -5.0%  | 0.0%   | 0.0%  | 22.5% | 6.3%  | 10.1% | 3.3%   | 14.6%   | -4.3% |
| 諏訪地域 | 男性 | 他地域から流入 | 116 | 49.1%     | 1.8%   | 0.9%   | 0.9%  | 6.0%  | 0.5%  | 6.9%  | -2.2%  | 4.3%    | 0.7%  |
|      |    | Uターン    | 47  | 42.6%     | 0.9%   | 4.3%   | 4.3%  | 19.1% | 8.7%  | 2.1%  | -10.4% | 2.1%    | -2.1% |
|      |    | 移動経験なし  | 23  | 26.1%     | 1.1%   | 0.0%   | 0.0%  | 4.3%  | 4.3%  | 8.7%  | 3.7%   | 13.0%   | -2.0% |
|      | 女性 | 他地域から流入 | 138 | 39.1%     | -6.1%  | 0.0%   | 0.0%  | 22.5% | 4.2%  | 8.7%  | -1.6%  | 18.1%   | 1.4%  |
|      |    | Uターン    | 53  | 47.2%     | 2.9%   | 0.0%   | 0.0%  | 22.6% | -2.0% | 1.9%  | -1.4%  | 11.3%   | -8.4% |
|      |    | 移動経験なし  | 43  | 25.6%     | 3.1%   | 0.0%   | 0.0%  | 27.9% | 5.4%  | 4.7%  | 2.2%   | 14.0%   | -1.0% |

|      |    |         | N   | 生産工程・建設の仕事 |       | 運輸・通信・保安の仕事 |       | その他  |       | 無回答  |       |
|------|----|---------|-----|------------|-------|-------------|-------|------|-------|------|-------|
|      |    |         |     |            | 現職－初職 |             | 現職－初職 |      | 現職－初職 |      | 現職－初職 |
| 札幌市  | 男性 | 他地域から流入 | 127 | 4.7%       | 1.4%  | 9.4%        | 1.2%  | 0.0% | -0.8% | 0.0% | 0.0%  |
|      |    | Uターン    | 38  | 0.0%       | 0.0%  | 0.0%        | -7.9% | 0.0% | -2.6% | 0.0% | 0.0%  |
|      |    | 移動経験なし  | 80  | 15.0%      | -2.6% | 11.3%       | 3.9%  | 2.5% | 1.0%  | 2.5% | 2.5%  |
|      | 女性 | 他地域から流入 | 150 | 2.0%       | -0.6% | 0.7%        | -1.9% | 2.7% | 2.1%  | 0.0% | -1.3% |
|      |    | Uターン    | 29  | 3.4%       | 3.4%  | 0.0%        | -3.1% | 3.4% | 3.4%  | 0.0% | 0.0%  |
|      |    | 移動経験なし  | 165 | 1.2%       | 1.2%  | 1.2%        | 1.2%  | 1.8% | 1.8%  | 1.8% | 1.8%  |
| 釧路市  | 男性 | 他地域から流入 | 53  | 5.7%       | -0.1% | 13.2%       | 1.7%  | 1.9% | 1.9%  | 0.0% | 0.0%  |
|      |    | Uターン    | 24  | 8.3%       | 3.3%  | 16.7%       | 1.7%  | 8.3% | 8.3%  | 0.0% | 0.0%  |
|      |    | 移動経験なし  | 41  | 17.1%      | -4.3% | 14.6%       | 9.8%  | 2.4% | 0.0%  | 0.0% | -7.1% |
|      | 女性 | 他地域から流入 | 42  | 2.4%       | 2.4%  | 2.4%        | 2.4%  | 0.0% | 0.0%  | 0.0% | -2.2% |
|      |    | Uターン    | 25  | 0.0%       | 0.0%  | 4.0%        | -0.2% | 0.0% | 0.0%  | 0.0% | 0.0%  |
|      |    | 移動経験なし  | 66  | 1.5%       | 1.5%  | 0.0%        | -1.7% | 3.0% | 1.3%  | 0.0% | 0.0%  |
| 長野市  | 男性 | 他地域から流入 | 99  | 9.1%       | -1.2% | 8.1%        | 0.9%  | 1.0% | 0.0%  | 0.0% | 0.0%  |
|      |    | Uターン    | 58  | 8.6%       | -0.5% | 15.5%       | -0.9% | 0.0% | 0.0%  | 0.0% | 0.0%  |
|      |    | 移動経験なし  | 66  | 33.3%      | -1.2% | 12.1%       | 6.9%  | 3.0% | 3.0%  | 0.0% | -3.4% |
|      | 女性 | 他地域から流入 | 131 | 2.3%       | -5.4% | 3.1%        | 0.8%  | 1.5% | 0.7%  | 0.0% | 0.0%  |
|      |    | Uターン    | 69  | 4.3%       | -2.6% | 0.0%        | 0.0%  | 1.4% | 1.4%  | 0.0% | -1.4% |
|      |    | 移動経験なし  | 89  | 9.0%       | -0.5% | 2.2%        | -0.5% | 1.1% | -1.6% | 2.2% | 2.2%  |
| 諏訪地域 | 男性 | 他地域から流入 | 116 | 24.1%      | 0.5%  | 7.8%        | 0.5%  | 0.9% | -0.9% | 0.0% | -1.8% |
|      |    | Uターン    | 47  | 23.4%      | -1.6% | 4.3%        | 0.1%  | 2.1% | 0.0%  | 0.0% | 0.0%  |
|      |    | 移動経験なし  | 23  | 39.1%      | -5.9% | 4.3%        | 4.3%  | 4.3% | -0.7% | 0.0% | -5.0% |
|      | 女性 | 他地域から流入 | 138 | 8.0%       | 0.1%  | 0.0%        | 0.0%  | 3.6% | 3.6%  | 0.0% | -1.6% |
|      |    | Uターン    | 53  | 13.2%      | 6.6%  | 3.8%        | 3.8%  | 0.0% | -1.6% | 0.0% | 0.0%  |
|      |    | 移動経験なし  | 43  | 25.6%      | -9.4% | 0.0%        | 0.0%  | 0.0% | -2.5% | 2.3% | 2.3%  |

注) 薄い青は 50%以上、濃い青は 80%以上、緑は 20%未満を示している（ただし本図表では 80%以上は該当なし）。「現職－初職」の列では赤字はマイナス、薄いオレンジは 10%ポイント以上の差を示している。

つぎに、地域・性別・移動パターン別に結婚経験の有無について確認する。図表7-10は結婚経験についての表である。まず男性について見ると、いずれの地域でも流入者は半数に結婚経験があり、とくに札幌市と長野市で6割と高い。その他の地域・移動パターンでも4

割台に結婚歴はあるが、諏訪地域の移動経験のない男性のみ3割台と低かった。女性については、全体としては北海道より長野県で結婚経験者の割合が高かった。とくに低いのは札幌市のUターン者と移動経験のない者で3.5割であった。また、釧路市の流入者も4割と低めであった。長野市の流入者とUターン者、諏訪地域のいずれの移動パターンでも6割前後と高かったが、諏訪地域の移動経験のない女性は7割近くととくに高かった。

図表7-10 地域別 男女別 地域移動パターン別 結婚経験の有無

|      |          | 男性    |                |      | 女性    |                |      |
|------|----------|-------|----------------|------|-------|----------------|------|
|      |          | 結婚した  | これまで一度も結婚していない | 無回答  | 結婚した  | これまで一度も結婚していない | 無回答  |
| 札幌市  | 他地域からの流入 | 58.6% | 39.8%          | 1.5% | 47.4% | 52.0%          | 0.6% |
|      | Uターン     | 42.1% | 57.9%          | 0.0% | 38.2% | 58.8%          | 2.9% |
|      | 移動経験なし   | 45.6% | 54.4%          | 0.0% | 34.5% | 64.5%          | 1.0% |
| 釧路市  | 他地域からの流入 | 50.9% | 49.1%          | 0.0% | 40.8% | 57.1%          | 2.0% |
|      | Uターン     | 45.8% | 54.2%          | 0.0% | 46.2% | 53.8%          | 0.0% |
|      | 移動経験なし   | 43.5% | 56.5%          | 0.0% | 51.7% | 46.1%          | 2.2% |
| 長野市  | 他地域からの流入 | 59.6% | 40.4%          | 0.0% | 64.1% | 34.5%          | 1.4% |
|      | Uターン     | 48.3% | 51.7%          | 0.0% | 57.1% | 42.9%          | 0.0% |
|      | 移動経験なし   | 49.3% | 47.9%          | 2.8% | 48.1% | 51.0%          | 1.0% |
| 諏訪地域 | 他地域からの流入 | 48.3% | 50.9%          | 0.0% | 61.8% | 38.2%          | 0.0% |
|      | Uターン     | 40.8% | 59.2%          | 0.0% | 56.3% | 43.8%          | 0.0% |
|      | 移動経験なし   | 34.5% | 62.1%          | 0.0% | 67.3% | 32.7%          | 0.0% |

注) 薄い青は50%以上、濃い青は80%以上、緑は20%未満を示している(ただし本図表では80%以上は該当なし)。

結婚経験のある者のうち現在の状況を見ると(図表7-11)、男性はいずれの地域でも9～10割がいまも結婚しているが、女性は結婚している割合が男性よりも低いところが多い。とくに札幌市のUターン女性は7割、釧路市と長野市の移動経験のない女性は8割と比較的低めである。諏訪地域についてはいずれの移動パターンも8割台であった。

図表 7-11 地域別 男女別 地域移動パターン別 結婚経験者のうち現在の状況

|      |          | 男性 |        |         |      | 女性 |        |         |      |
|------|----------|----|--------|---------|------|----|--------|---------|------|
|      |          | N  | 結婚している | 結婚していない | 無回答  | N  | 結婚している | 結婚していない | 無回答  |
| 札幌市  | 他地域からの流入 | 78 | 94.9%  | 5.1%    | 0.0% | 81 | 97.5%  | 2.5%    | 0.0% |
|      | Uターン     | 16 | 87.5%  | 12.5%   | 0.0% | 13 | 69.2%  | 30.8%   | 0.0% |
|      | 移動経験なし   | 41 | 97.6%  | 2.4%    | 0.0% | 70 | 88.6%  | 8.6%    | 0.0% |
| 釧路市  | 他地域からの流入 | 28 | 96.4%  | 3.6%    | 0.0% | 20 | 95.0%  | 5.0%    | 0.0% |
|      | Uターン     | 11 | 100.0% | 0.0%    | 0.0% | 12 | 91.7%  | 8.3%    | 0.0% |
|      | 移動経験なし   | 20 | 95.0%  | 5.0%    | 0.0% | 46 | 82.6%  | 17.4%   | 0.0% |
| 長野市  | 他地域からの流入 | 59 | 96.6%  | 1.7%    | 1.7% | 91 | 95.6%  | 4.4%    | 0.0% |
|      | Uターン     | 28 | 92.9%  | 7.1%    | 0.0% | 44 | 97.7%  | 2.3%    | 0.0% |
|      | 移動経験なし   | 35 | 100.0% | 0.0%    | 0.0% | 50 | 84.0%  | 14.0%   | 0.0% |
| 諏訪地域 | 他地域からの流入 | 56 | 96.4%  | 3.6%    | 0.0% | 89 | 88.8%  | 11.2%   | 0.0% |
|      | Uターン     | 20 | 95.0%  | 5.0%    | 0.0% | 36 | 86.1%  | 13.9%   | 0.0% |
|      | 移動経験なし   | 10 | 100.0% | 0.0%    | 0.0% | 35 | 85.7%  | 14.3%   | 0.0% |

注) 薄い青は 50%以上、濃い青は 80%以上、緑は 20%未満を示している。

図表 7-12 で現在の配偶者の出身地を見ると、全体的に北海道より長野県のほうが県外出身者と結婚している割合が高い。これは先に見たように進学で道県外へ移動する者が長野県出身者の方が多いためであると考えられる。流入者と U ターン者は 8 割が道県内出身者だが、男性は長野市の流入者と諏訪地域の U ターン者、女性は長野市の流入者および U ターン者で 7 割台前半と比較的低い。移動経験のない者はいずれの地域・性別でも 9～10 割が道内・県内の出身者であった。

図表 7-12 地域別 男女別 地域移動パターン別 現在の配偶者の出身地

|      |          | 男性 |        |       |      | 女性 |        |       |      |
|------|----------|----|--------|-------|------|----|--------|-------|------|
|      |          | N  | 道県内    | それ以外  | 無回答  | N  | 道県内    | それ以外  | 無回答  |
| 札幌市  | 他地域からの流入 | 74 | 83.8%  | 16.2% | 0.0% | 79 | 81.0%  | 19.0% | 0.0% |
|      | Uターン     | 14 | 85.7%  | 14.3% | 0.0% | 9  | 88.9%  | 11.1% | 0.0% |
|      | 移動経験なし   | 40 | 97.5%  | 2.5%  | 0.0% | 62 | 90.3%  | 9.7%  | 0.0% |
| 釧路市  | 他地域からの流入 | 27 | 85.2%  | 14.8% | 0.0% | 19 | 89.5%  | 10.5% | 0.0% |
|      | Uターン     | 11 | 81.8%  | 18.2% | 0.0% | 11 | 81.8%  | 18.2% | 0.0% |
|      | 移動経験なし   | 19 | 100.0% | 0.0%  | 0.0% | 38 | 92.1%  | 7.9%  | 0.0% |
| 長野市  | 他地域からの流入 | 57 | 71.9%  | 26.3% | 1.8% | 87 | 74.7%  | 25.3% | 0.0% |
|      | Uターン     | 26 | 88.5%  | 11.5% | 0.0% | 43 | 72.1%  | 27.9% | 0.0% |
|      | 移動経験なし   | 35 | 91.4%  | 8.6%  | 0.0% | 42 | 90.5%  | 9.5%  | 0.0% |
| 諏訪地域 | 他地域からの流入 | 54 | 75.9%  | 24.1% | 0.0% | 79 | 86.1%  | 13.9% | 0.0% |
|      | Uターン     | 19 | 73.7%  | 26.3% | 0.0% | 31 | 77.4%  | 22.6% | 0.0% |
|      | 移動経験なし   | 10 | 90.0%  | 10.0% | 0.0% | 30 | 100.0% | 0.0%  | 0.0% |

注) 薄い青は 50%以上、濃い青は 80%以上、緑は 20%未満を示している。

図表 7-13 で現在一緒に住んでいる人を確認する。ここでは、一人暮らしか、親・きょうだい・親戚と住んでいるか、配偶者・子供と住んでいるか、配偶者・子供に加えて親（義理

の親を含む）と住んでいるか（三世帯同居）に振り分けた<sup>2</sup>。

全般的に長野県より北海道の方が一人暮らしをしている割合が高い。いずれの地域・性別でも流入者で一人暮らしの割合は高めであり、北海道は3～5割、長野県は1.5～2.5割であるのに対し、移動経験のない者では低めであり、北海道は1～1.5割、長野県は1割弱である。Uターン者については北海道は3～4割が一人暮らしのところが多いが、釧路市の男性のみ4.2%とかなり低い。長野市は男女ともに1割、諏訪地域のUターン者で一人暮らししている人はほとんどいなかった。

親・きょうだい・親戚と住んでいる割合が高いのはいずれの地域・性別でも移動経験のない者で3～6割であり、とくに諏訪地域の男性では6割近くと高かった。Uターン者については、札幌市の男性では1.5割と低いが、その他の地域・性別では2.5～5.5割であった。移動経験のない者と同様、諏訪地域のUターン男性ではやはり6割近くと高かった。

配偶者・子供のみと住んでいるのはいずれの地域・移動パターン・性別でも3～5.5割であるが、長野市の流入者の女性は6.5割と高く、逆に札幌市のUターン女性は2割台と低かった。ただし、札幌市のUターン女性は三世帯同居が5.9%おり、配偶者・子供のみでそれを足すと3割を超える。その他、三世帯同居の割合が高いのは釧路市の移動経験のない女性（6.7%）と釧路市のUターン男性（4.2%）で、配偶者・子供のみと足すとそれぞれ5割と4.5割となった。諏訪地域のいずれの移動パターンの女性でも5%を超えており高めであるが、とくにUターン女性は12.5%と最も比率が高かった。これに対し、札幌市の男性はいずれの移動パターンでも三世帯同居は0であった。

---

<sup>2</sup> なお、「親戚」に振り分けた回答で多かったのは祖父母であった。「その他」で多かったのはパートナー、恋人、婚約者であった。パートナーは事実婚の「配偶者」の可能性もあるが、不明確のため、ここでは「その他」とした。

図表7-13 地域別 男女別 地域移動パターン別 現在一緒に住んでいる人

|      |    |         | N   | 一人暮らし | 親・きょうだい・親戚 | 配偶者・子供のみ | 三世帯同居 | その他  |
|------|----|---------|-----|-------|------------|----------|-------|------|
| 札幌市  | 男性 | 他地域から流入 | 133 | 31.6% | 6.8%       | 56.4%    | 0.0%  | 5.3% |
|      |    | Uターン    | 38  | 42.1% | 15.8%      | 36.8%    | 0.0%  | 5.3% |
|      |    | 移動経験なし  | 90  | 17.8% | 31.1%      | 45.6%    | 0.0%  | 5.6% |
|      | 女性 | 他地域から流入 | 171 | 39.2% | 7.6%       | 44.4%    | 0.6%  | 8.2% |
|      |    | Uターン    | 34  | 29.4% | 32.4%      | 26.5%    | 5.9%  | 5.9% |
|      |    | 移動経験なし  | 203 | 21.2% | 37.9%      | 33.0%    | 1.5%  | 6.4% |
| 釧路市  | 男性 | 他地域から流入 | 55  | 45.5% | 3.6%       | 47.3%    | 0.0%  | 3.6% |
|      |    | Uターン    | 24  | 4.2%  | 50.0%      | 41.7%    | 4.2%  | 0.0% |
|      |    | 移動経験なし  | 46  | 13.0% | 45.7%      | 41.3%    | 0.0%  | 0.0% |
|      | 女性 | 他地域から流入 | 49  | 49.0% | 8.2%       | 40.8%    | 0.0%  | 2.0% |
|      |    | Uターン    | 26  | 30.8% | 26.9%      | 34.6%    | 0.0%  | 7.7% |
|      |    | 移動経験なし  | 89  | 10.1% | 38.2%      | 43.8%    | 6.7%  | 1.1% |
| 長野市  | 男性 | 他地域から流入 | 99  | 22.2% | 16.2%      | 54.5%    | 4.0%  | 3.0% |
|      |    | Uターン    | 58  | 10.3% | 39.7%      | 46.6%    | 1.7%  | 1.7% |
|      |    | 移動経験なし  | 71  | 5.6%  | 36.6%      | 46.5%    | 2.8%  | 8.5% |
|      | 女性 | 他地域から流入 | 142 | 19.0% | 9.2%       | 64.8%    | 0.7%  | 6.3% |
|      |    | Uターン    | 77  | 9.1%  | 32.5%      | 50.6%    | 3.9%  | 3.9% |
|      |    | 移動経験なし  | 104 | 8.7%  | 42.3%      | 43.3%    | 1.9%  | 3.8% |
| 諏訪地域 | 男性 | 他地域から流入 | 116 | 26.7% | 25.0%      | 44.0%    | 1.7%  | 2.6% |
|      |    | Uターン    | 49  | 0.0%  | 57.1%      | 38.8%    | 0.0%  | 4.1% |
|      |    | 移動経験なし  | 29  | 3.4%  | 58.6%      | 34.5%    | 3.4%  | 0.0% |
|      | 女性 | 他地域から流入 | 144 | 15.3% | 25.0%      | 51.4%    | 6.3%  | 2.1% |
|      |    | Uターン    | 64  | 1.6%  | 40.6%      | 43.8%    | 12.5% | 1.6% |
|      |    | 移動経験なし  | 52  | 3.8%  | 28.8%      | 57.7%    | 7.7%  | 1.9% |

注) 薄い青は 50%以上、濃い青は 80%以上、緑は 20%未満を示している (ただし本図表では 80%以上は該当なし)。

以上の地域・性別・移動パターンの特徴をまとめたのが付表7-1である。北海道は札幌市・釧路市の両地域ともに移動パターンの男女の差が大きい、長野県は長野市・諏訪地域ともに男女差は小さい。他方で、北海道は札幌市と釧路市の間の違いが小さい、長野県は長野市と諏訪地域との間の違いが大きかった。

北海道は移動経験のない者の割合が長野県よりも高かった。札幌市・釧路市の男性は長野に比べてやや高い程度だが、女性は両地域とも5割に達している。長野市の流入者は男女ともに札幌市・釧路市と同様の割合であるが(ただし釧路市の女性のみやや低い)、諏訪地域では流入者の比率が5.5～6割とかなり高い。しかし、道外・県外からの流入者については札幌市と長野市の男性で3割を超えているのに対し、諏訪地域ではさほど高くない(1.5割)(図表7-3)。つまり、諏訪地域は長野県内の他の地域からの流入者の割合が高いということである。Uターン者については北海道よりも長野県で高い。道県内出身者の移動時期について見ると、北海道では進学時に道内で移動する割合が高いが、長野県では県外へ進学する割合が高い。

以上の各地域の移動パターンの特徴を簡単にまとめると、札幌市の男性は道外からの流入

者の割合が高く、女性は移動経験のない者の割合が高い、釧路市の男性は札幌市よりも移動経験なしの者の割合が高く、女性は移動経験なしの比率がいずれの地域よりも高く、流入者の割合がとくに低い、長野市の男性は U ターン者と県外からの流入者の割合が高く、女性は U ターン者の割合が高い、諏訪地域の男女は移動経験なしの割合がかなり低く、U ターン者と県内からの流入者の割合が高いと言える。

移動パターン別に本人学歴、社会階層、キャリアの特徴をまとめよう。一般に地域移動は高等教育（とくに大学）進学時に行われることが多いため、移動経験のある者は社会階層が高い傾向にあることが予想できる。しかしながら、本稿での分析では、例外があることが確認された。たとえば、札幌市の男性ではいずれの移動パターンでも本人学歴も親学歴も高く、札幌市の女性では U ターン者の女性の大卒の割合は他の移動パターンよりも高いが、親学歴の大卒の割合は釧路市に次いで低い。これは、札幌市の女性の場合、親学歴が低い大卒女性が最終的に地元に戻ってきていることを示している。実家の豊かさをみると、男性は移動パターンで違いはないが、女性については流入者で高めである。

釧路市は予想どおり、男女ともに本人学歴も親学歴も流入者で高く、移動経験なしの者の大卒の割合が 0.5～1.5 割程度と低い。U ターン者の本人学歴は男女ともに流入者と移動経験なしの者の間くらいであるが、親学歴について見ると男性は高卒の割合が移動経験なしの者と同様に高い。これは上記の札幌市の女性の場合と同様に、釧路市の男性は大卒者であっても親学歴が高卒の場合、地元に戻ってくる割合が高いことを示唆している。U ターン女性については、親学歴は短大等卒の割合が他地域よりも高い。女性の場合、親が高卒または短大等卒の場合、U ターンで戻ってくるものと推測できる。実家の豊かさは男女ともに流入者で高く、移動経験のない者で低めである。

長野市と諏訪地域については男女ともに流入者と U ターン者の両方で本人学歴も親学歴も高い。長野市の女性は札幌市と同様、移動経験のない者でも親学歴は 3 割が大卒であり、U ターン女性の親学歴はすべての地域・性別のなかでも最も高い割合である（5 割強）。北海道では本人の学歴が大卒でも親学歴が高卒だと地元で U ターンする傾向にあるが、長野県の場合、地元へ U ターンするかどうかに関わらず親学歴はさほど影響しないように見える。実家の豊かさについては、長野では男性は移動パターンで違いはないが、女性は U ターン者で高めである。諏訪地域では男性は移動経験なしで低め、女性は移動パターンで大差はなかった。

上記のとおり、移動経験のない者の本人学歴と親学歴は低い傾向にあるが、札幌市の男女と長野市の女性では移動経験がないからといって親学歴が低いわけではなかった。ただし、長野市においては本人学歴が低かった。先に見たように、札幌市では移動しなくても比較的容易に高等教育にアクセスできるが、長野市では移動する必要性が高いという違いによるものであろう。

さて、以上の移動パターンの違いは働き方とどのように関係しているだろうか。全体的に流入者は「正社員のみ経験」の割合が高く、つぎに U ターン者がつづき、移動経験のない者

は「正社員のみ経験」の割合が低く、逆に「他形態の就業のみ経験」の比率が高い。ただし、女性については流入者でも「正社員のみ経験」は5割程度、「正社員と他形態の就業経験」が4割と男性に比べて高い。札幌市は男女ともに全体の傾向どおりだが、釧路市のUターン男性は「正社員のみ経験」の割合が移動経験のない者よりも低い。長野市と諏訪地域では男女ともに流入者とUターン者の「正社員のみ経験」の割合が同じ程度である。ただし長野市の男性では移動経験のない者の「正社員のみ経験」の割合も5割と他地域より高い。

収入は男性では一般に正規雇用の方が非正規雇用よりも高いことから、「正社員のみ経験」の割合の高い流入者で高く、つぎにUターン者、移動経験のない者がつづくと予想される。札幌市は男女ともに予想どおりだが、釧路市は男性でUターン者と移動経験なしで差がなく、女性では流入者とUターン者で差がない。先に見たように釧路市のUターン男性は「正社員のみ経験」の比率が低いことが影響しているものと考えられる。長野市の男性は上記のとおり移動経験のない者でも「正社員のみ経験」の比率が高いことと関係し、収入は流入者とUターン者との間では差が見られたが、移動経験のない者の収入は流入者とUターン者の間であった。長野市の女性は流入者と移動経験のない者で収入に差が見られ、Uターン者はその間くらいであった。諏訪地域においては男性は予想どおりだが、女性は移動パターンによって収入に差がなかった。

職種で特徴的なのは釧路市の流入者とUターンした女性で専門・技術職の割合が高いことである。釧路市の流入者とUターン者の女性は大卒の割合が高いことから、大卒者がUターンして戻り、専門・技術職の仕事に就いているものと予想できる。長野市ではUターン者と移動経験のない男性で専門・技術職の割合が低く、代わりにUターン者は事務と販売の比率が高く、移動経験のない者では生産工程・建設の仕事の割合が高い。また長野市の流入者とUターン女性では事務の割合が札幌市の女性と同様に3割と高く、都市部で事務の仕事が多いことが分かる。諏訪地域については男性の生産工程・建設の仕事の割合が流入者とUターン者で2.5割、移動経験なしで4割、女性も移動経験のない者で2.5割と非常に特徴的である。当然、これは諏訪地域において製造業の割合が他の地域よりも高いことに由来するものである（序章を参照のこと）。先に見たとおり、諏訪地域の男性では移動経験のない者の高卒の割合が8割と高いが、「正社員のみ経験」の割合も5割と他地域より高く、この地域において高卒でも製造業で正社員として雇用される可能性が高いことを示唆している。

最後に結婚・家族の特徴についてまとめると、男性は結婚経験率に地域差はないが、女性は北海道より長野県で結婚経験者の割合が高い。全体的に男性は流入者で最も結婚経験率が高く、Uターン者と移動経験なしで同等であったが、諏訪地域については流入者で高く、次にUターン者、移動経験なしと続いた。女性については札幌市と長野市では移動経験のない者で結婚経験率が低かったが、釧路市と諏訪地域では移動経験のない者で最も結婚経験率が高いという相違が見られた。長野市では流入者の結婚経験率が最も高く、次にUターン者、移動経験なしと続いた。結婚継続率について見ると、札幌市のUターン者の女性、釧路市と



長野市の移動経験なしの女性、諏訪地域のいずれの移動パターンの女性も男性に比べて結婚継続の割合が少し低かった。また、配偶者の出身地については、先に見たように北海道は移動経験なしの割合が長野県より高かったが、やはり配偶者も道内出身者である割合が高かった。対して、長野市と諏訪地域の男性ではとくに流入者で県外出身者と結婚している割合が高かった。女性は長野市では流入者と U ターン者、諏訪地域では U ターン者で配偶者が県外出身者の割合が高かった。

同居者については、長野県より北海道で一人暮らしの割合が高く、三世帯同居の割合は諏訪地域の女性で高かった。札幌市では流入者と U ターン者で一人暮らしの割合が高かったが、移動経験なしでは一人暮らしの割合は低く、親・きょうだい・親戚と住んでいる割合が高かった。釧路市の男性は U ターン者も一人暮らしの割合が低く、移動経験のない者と同様、親・きょうだい・親戚と住んでいる割合が高かった。他方、女性については U ターン者も一人暮らしが多かった。長野市も諏訪地域も一人暮らしの割合は流入者でも 2 割程度と低かった。配偶者・子どものみと住んでいる割合が高く、移動経験なしと U ターン者では親・きょうだい・親戚と住んでいる割合も高かった。諏訪地域は流入者ですら他地域と比べて親・きょうだい・親戚と住んでいる割合が高かった。

## 第5節 移動パターンとキャリア意識・現状評価

つぎに、地域・性別・移動パターン別にキャリア意識について確認する（図表 7-14）。いずれの地域・性別・移動パターンでも「若いうちは仕事よりも自分のやりたいことを優先させたい」、「フリーターより正社員で働いたほうがトクだ」、「専門的な知識や技術を磨きたい」、「職業生活に役立つ資格を取りたい」、「ひとの役に立つ仕事をしたい」、「ひとよりも高い収入を得たい」、「できれば仕事はしたくない」、「自分の職業キャリアを自分で決めていきたい」については 5 割を超えた。逆に「男性が家事・育児をしているとみっともない」という項目はいずれも 1 割未満と低かった。また、「有名になりたい」、「将来は独立して自分の店や会社を持ちたい」はいずれの地域でも女性で低く、「近年、女性の方が優遇されているように感じる」は釧路市の U ターン者以外の女性で低かった。



図表7-14 地域別 男女別 地域移動パターン別 キャリア意識

|      |    |         | N   | 今の世の中、定職に就かなくても暮らしていける | 将来のことを考えるよりも今を楽しく生きたい | 若いうちには仕事よりも自分のやりたいことを優先させたい | いろいろな職業を経験したい | やりたい仕事なら正社員でもフリーターでもこだわらない | 将来は独立して自分の店や会社を持ちたい | 一つの企業に長く勤めるほうがよい | フリーターより正社員で働いたほうが良い | 専門的な知識や技術を磨きたい | 職業生活に役立つ資格を取りたい | ひとの役に立つ仕事をしたい |
|------|----|---------|-----|------------------------|-----------------------|-----------------------------|---------------|----------------------------|---------------------|------------------|---------------------|----------------|-----------------|---------------|
| 札幌市  | 男性 | 他地域から流入 | 133 | 46.6%                  | 45.1%                 | 63.1%                       | 48.2%         | 31.5%                      | 33.9%               | 51.9%            | 83.5%               | 85.7%          | 79.7%           | 81.9%         |
|      |    | Uターン    | 38  | 68.4%                  | 50.0%                 | 68.4%                       | 50.0%         | 44.8%                      | 52.6%               | 42.1%            | 81.6%               | 89.5%          | 81.5%           | 81.6%         |
|      |    | 移動経験なし  | 90  | 43.4%                  | 54.5%                 | 65.6%                       | 53.4%         | 48.9%                      | 38.9%               | 45.6%            | 76.7%               | 80.0%          | 75.5%           | 76.6%         |
|      | 女性 | 他地域から流入 | 171 | 41.0%                  | 49.1%                 | 59.6%                       | 52.6%         | 43.3%                      | 24.0%               | 52.6%            | 79.5%               | 79.5%          | 87.8%           | 81.3%         |
|      |    | Uターン    | 34  | 50.0%                  | 47.1%                 | 58.8%                       | 58.8%         | 58.8%                      | 11.8%               | 41.2%            | 61.8%               | 79.4%          | 88.2%           | 79.4%         |
|      |    | 移動経験なし  | 203 | 39.9%                  | 46.8%                 | 62.5%                       | 46.8%         | 49.8%                      | 17.8%               | 55.2%            | 76.3%               | 75.4%          | 81.3%           | 77.4%         |
| 釧路市  | 男性 | 他地域から流入 | 55  | 34.5%                  | 41.8%                 | 56.3%                       | 70.9%         | 36.4%                      | 41.8%               | 58.2%            | 85.5%               | 91.0%          | 89.1%           | 90.9%         |
|      |    | Uターン    | 24  | 50.0%                  | 62.5%                 | 58.4%                       | 54.2%         | 58.4%                      | 37.5%               | 50.0%            | 79.2%               | 83.4%          | 83.3%           | 79.2%         |
|      |    | 移動経験なし  | 46  | 36.9%                  | 69.5%                 | 71.8%                       | 45.7%         | 36.9%                      | 37.0%               | 67.4%            | 86.9%               | 84.8%          | 82.7%           | 80.5%         |
|      | 女性 | 他地域から流入 | 49  | 30.6%                  | 55.1%                 | 59.2%                       | 57.1%         | 44.9%                      | 22.5%               | 44.9%            | 83.7%               | 87.8%          | 85.8%           | 85.7%         |
|      |    | Uターン    | 26  | 46.2%                  | 46.2%                 | 61.6%                       | 57.7%         | 30.7%                      | 19.2%               | 42.3%            | 73.1%               | 84.6%          | 80.8%           | 92.3%         |
|      |    | 移動経験なし  | 89  | 22.5%                  | 41.6%                 | 59.6%                       | 55.0%         | 48.3%                      | 18.0%               | 74.1%            | 83.1%               | 77.5%          | 85.4%           | 79.8%         |
| 長野市  | 男性 | 他地域から流入 | 99  | 41.5%                  | 44.4%                 | 65.6%                       | 54.6%         | 38.3%                      | 25.3%               | 51.5%            | 85.9%               | 85.9%          | 83.8%           | 81.8%         |
|      |    | Uターン    | 58  | 41.4%                  | 41.4%                 | 65.5%                       | 43.1%         | 34.5%                      | 31.0%               | 55.1%            | 79.3%               | 87.9%          | 88.0%           | 86.2%         |
|      |    | 移動経験なし  | 71  | 40.9%                  | 46.5%                 | 67.6%                       | 49.3%         | 33.8%                      | 39.4%               | 62.0%            | 83.1%               | 80.3%          | 77.5%           | 71.8%         |
|      | 女性 | 他地域から流入 | 142 | 31.7%                  | 34.6%                 | 56.4%                       | 45.1%         | 35.9%                      | 13.3%               | 54.9%            | 85.2%               | 84.5%          | 89.5%           | 86.6%         |
|      |    | Uターン    | 77  | 28.6%                  | 35.1%                 | 52.0%                       | 49.4%         | 28.6%                      | 14.3%               | 52.0%            | 84.5%               | 88.4%          | 94.8%           | 89.7%         |
|      |    | 移動経験なし  | 104 | 25.0%                  | 39.4%                 | 59.7%                       | 46.1%         | 53.8%                      | 16.3%               | 55.8%            | 76.9%               | 72.2%          | 77.9%           | 84.6%         |
| 諏訪地域 | 男性 | 他地域から流入 | 116 | 33.7%                  | 50.8%                 | 64.7%                       | 51.7%         | 31.9%                      | 29.3%               | 61.2%            | 85.3%               | 89.7%          | 88.8%           | 86.2%         |
|      |    | Uターン    | 49  | 34.7%                  | 61.2%                 | 61.3%                       | 55.1%         | 30.6%                      | 42.9%               | 63.2%            | 89.8%               | 91.9%          | 81.7%           | 83.7%         |
|      |    | 移動経験なし  | 29  | 34.5%                  | 51.7%                 | 65.5%                       | 62.0%         | 62.0%                      | 48.3%               | 68.9%            | 86.2%               | 86.2%          | 79.3%           | 82.7%         |
|      | 女性 | 他地域から流入 | 144 | 30.5%                  | 38.2%                 | 62.5%                       | 54.2%         | 43.1%                      | 17.4%               | 52.8%            | 83.3%               | 84.7%          | 85.4%           | 86.1%         |
|      |    | Uターン    | 64  | 34.4%                  | 31.2%                 | 60.9%                       | 54.7%         | 51.6%                      | 18.8%               | 57.8%            | 84.4%               | 76.6%          | 84.4%           | 84.4%         |
|      |    | 移動経験なし  | 52  | 36.6%                  | 46.2%                 | 55.8%                       | 42.3%         | 51.9%                      | 23.1%               | 67.3%            | 76.9%               | 73.0%          | 71.1%           | 78.8%         |

|      |    |         | N   | 有名になりたい | ひとよりも高い収入を得たい | 自分に向いている仕事が見つからない | できれば仕事はしたくない | 特定の企業や組織に所属せず、独立した形での仕事がしたい | うつや障害などで働けなくなったことがある | 近年、女性の方が優遇されているように感じる | 親や昔からの友達がいるところに住みたい | 自分の職業キャリアを自分で決めていきたい | どんな家に生まれたかで人生がほとんど決まってしまう | 男性が家事・育児をしているとみづかしくない | 現在住んでいる地域に住み続けたい |
|------|----|---------|-----|---------|---------------|-------------------|--------------|-----------------------------|----------------------|-----------------------|---------------------|----------------------|---------------------------|-----------------------|------------------|
| 札幌市  | 男性 | 他地域から流入 | 133 | 27.1%   | 85.0%         | 54.9%             | 66.1%        | 39.1%                       | 31.5%                | 35.3%                 | 40.6%               | 81.9%                | 55.7%                     | 4.6%                  | 60.1%            |
|      |    | Uターン    | 38  | 31.6%   | 84.2%         | 47.4%             | 55.3%        | 50.0%                       | 31.6%                | 34.2%                 | 55.2%               | 89.5%                | 60.5%                     | 0.0%                  | 81.6%            |
|      |    | 移動経験なし  | 90  | 27.7%   | 72.2%         | 60.0%             | 68.9%        | 42.2%                       | 38.9%                | 33.3%                 | 58.9%               | 81.2%                | 57.8%                     | 2.2%                  | 73.3%            |
|      | 女性 | 他地域から流入 | 171 | 10.5%   | 69.6%         | 62.0%             | 70.2%        | 28.1%                       | 32.2%                | 12.3%                 | 56.8%               | 83.1%                | 65.0%                     | 1.2%                  | 71.4%            |
|      |    | Uターン    | 34  | 8.8%    | 50.0%         | 73.6%             | 70.6%        | 23.6%                       | 44.1%                | 11.8%                 | 67.6%               | 88.2%                | 64.7%                     | 0.0%                  | 70.6%            |
|      |    | 移動経験なし  | 203 | 15.2%   | 64.0%         | 61.6%             | 61.1%        | 22.2%                       | 38.0%                | 17.3%                 | 74.9%               | 72.9%                | 64.5%                     | 0.0%                  | 77.3%            |
| 釧路市  | 男性 | 他地域から流入 | 55  | 38.2%   | 90.9%         | 67.3%             | 72.8%        | 43.6%                       | 29.1%                | 38.2%                 | 60.0%               | 90.9%                | 61.8%                     | 7.3%                  | 36.3%            |
|      |    | Uターン    | 24  | 20.9%   | 79.1%         | 54.1%             | 58.4%        | 41.6%                       | 41.7%                | 33.3%                 | 62.5%               | 62.5%                | 41.7%                     | 0.0%                  | 66.7%            |
|      |    | 移動経験なし  | 46  | 23.9%   | 86.9%         | 60.9%             | 60.9%        | 41.3%                       | 19.6%                | 23.9%                 | 71.8%               | 76.1%                | 54.4%                     | 6.5%                  | 82.6%            |
|      | 女性 | 他地域から流入 | 49  | 14.3%   | 71.4%         | 69.4%             | 61.3%        | 34.7%                       | 32.7%                | 18.4%                 | 46.9%               | 77.6%                | 69.4%                     | 0.0%                  | 32.6%            |
|      |    | Uターン    | 26  | 7.7%    | 57.7%         | 65.4%             | 61.6%        | 46.2%                       | 23.0%                | 30.8%                 | 77.0%               | 80.8%                | 69.2%                     | 0.0%                  | 57.7%            |
|      |    | 移動経験なし  | 89  | 6.7%    | 67.4%         | 67.4%             | 67.4%        | 18.0%                       | 31.5%                | 13.5%                 | 80.9%               | 64.1%                | 48.3%                     | 2.2%                  | 62.9%            |
| 長野市  | 男性 | 他地域から流入 | 99  | 25.3%   | 84.9%         | 63.6%             | 72.7%        | 29.3%                       | 26.2%                | 36.3%                 | 57.5%               | 89.9%                | 51.5%                     | 2.0%                  | 58.6%            |
|      |    | Uターン    | 58  | 19.0%   | 82.7%         | 51.7%             | 65.6%        | 32.8%                       | 41.4%                | 43.1%                 | 65.5%               | 91.3%                | 63.8%                     | 1.7%                  | 79.3%            |
|      |    | 移動経験なし  | 71  | 26.7%   | 71.8%         | 60.6%             | 64.8%        | 45.1%                       | 39.4%                | 36.6%                 | 64.8%               | 78.9%                | 64.8%                     | 1.4%                  | 73.2%            |
|      | 女性 | 他地域から流入 | 142 | 12.0%   | 68.3%         | 61.9%             | 59.9%        | 18.3%                       | 31.0%                | 15.5%                 | 66.9%               | 83.8%                | 50.7%                     | 0.7%                  | 73.3%            |
|      |    | Uターン    | 77  | 15.6%   | 72.8%         | 58.5%             | 57.2%        | 27.3%                       | 33.8%                | 13.0%                 | 72.8%               | 76.7%                | 49.4%                     | 1.3%                  | 72.8%            |
|      |    | 移動経験なし  | 104 | 13.5%   | 59.6%         | 61.5%             | 56.7%        | 23.1%                       | 40.4%                | 12.5%                 | 76.0%               | 68.3%                | 60.5%                     | 0.0%                  | 74.0%            |
| 諏訪地域 | 男性 | 他地域から流入 | 116 | 25.9%   | 87.1%         | 54.3%             | 55.1%        | 31.0%                       | 30.2%                | 43.9%                 | 63.8%               | 84.5%                | 37.0%                     | 4.3%                  | 63.8%            |
|      |    | Uターン    | 49  | 38.7%   | 79.6%         | 48.9%             | 61.3%        | 34.7%                       | 30.6%                | 28.6%                 | 63.3%               | 81.6%                | 55.1%                     | 4.1%                  | 63.2%            |
|      |    | 移動経験なし  | 29  | 17.2%   | 75.8%         | 58.6%             | 68.9%        | 58.6%                       | 41.4%                | 44.8%                 | 69.0%               | 79.3%                | 48.2%                     | 3.4%                  | 75.9%            |
|      | 女性 | 他地域から流入 | 144 | 18.1%   | 68.1%         | 54.2%             | 59.1%        | 26.4%                       | 33.4%                | 13.2%                 | 66.7%               | 81.2%                | 54.2%                     | 1.4%                  | 63.2%            |
|      |    | Uターン    | 64  | 15.6%   | 73.4%         | 54.7%             | 54.7%        | 26.5%                       | 32.9%                | 7.8%                  | 75.0%               | 75.0%                | 53.1%                     | 0.0%                  | 64.1%            |
|      |    | 移動経験なし  | 52  | 13.5%   | 73.1%         | 50.0%             | 65.3%        | 32.7%                       | 32.7%                | 13.4%                 | 80.8%               | 78.9%                | 63.4%                     | 0.0%                  | 73.1%            |

注)「かなりあてはまる」「ある程度あてはまる」の割合を足したものを示した。薄い青は 50%以上、濃い青は 80%以上、緑は 20%未満を示している。

同様に、図表7-15で自分の現状についての評価を見ると、「努力次第で将来は切り開けると思う」、「仕事以外に生きがいがある」についてはいずれの地域・性別・移動パターンでも5割を超えた。これに対し、「これまでの進路選択は順調であった」、「自分の生活は、周囲の人からうまくいっていると思われる」、「経済的に自立している」、「現在の生活に満足

している」については地域・性別・移動パターンによって相違が見られた。

図表7-15 地域別 男女別 地域移動パターン別 現在の状況評価

|      |    |         | N   | これまでの進路選択は順調であった | 自分の生活は、周囲の人からうまくいっていると思われる | 将来の見通しは明るい | 経済的に自立している | 努力次第で将来は切り開けると思う | 仕事以外に生きがいがある | 現在の生活に満足している |
|------|----|---------|-----|------------------|----------------------------|------------|------------|------------------|--------------|--------------|
| 札幌市  | 男性 | 他地域から流入 | 133 | 58.6%            | 70.6%                      | 42.1%      | 80.5%      | 78.2%            | 77.4%        | 64.7%        |
|      |    | Uターン    | 38  | 52.7%            | 55.2%                      | 44.8%      | 86.8%      | 73.6%            | 76.3%        | 52.6%        |
|      |    | 移動経験なし  | 90  | 42.2%            | 48.9%                      | 34.5%      | 57.8%      | 68.8%            | 70.0%        | 48.9%        |
|      | 女性 | 他地域から流入 | 171 | 66.1%            | 73.1%                      | 52.1%      | 70.8%      | 77.7%            | 85.4%        | 73.1%        |
|      |    | Uターン    | 34  | 47.1%            | 64.7%                      | 32.3%      | 64.7%      | 76.5%            | 64.7%        | 47.1%        |
|      |    | 移動経験なし  | 203 | 60.6%            | 61.6%                      | 41.4%      | 52.7%      | 72.5%            | 78.8%        | 64.6%        |
| 釧路市  | 男性 | 他地域から流入 | 55  | 63.6%            | 63.6%                      | 38.2%      | 81.9%      | 78.1%            | 72.7%        | 60.0%        |
|      |    | Uターン    | 24  | 58.3%            | 45.9%                      | 25.0%      | 58.3%      | 75.0%            | 79.2%        | 45.9%        |
|      |    | 移動経験なし  | 46  | 58.7%            | 69.6%                      | 52.2%      | 67.4%      | 65.2%            | 86.9%        | 71.7%        |
|      | 女性 | 他地域から流入 | 49  | 61.3%            | 77.5%                      | 51.0%      | 71.4%      | 83.7%            | 79.6%        | 63.3%        |
|      |    | Uターン    | 26  | 65.4%            | 84.6%                      | 50.0%      | 80.8%      | 73.1%            | 77.0%        | 84.6%        |
|      |    | 移動経験なし  | 89  | 55.0%            | 64.0%                      | 34.8%      | 38.2%      | 71.9%            | 76.4%        | 58.4%        |
| 長野市  | 男性 | 他地域から流入 | 99  | 58.6%            | 68.7%                      | 48.4%      | 78.8%      | 76.8%            | 78.8%        | 65.6%        |
|      |    | Uターン    | 58  | 46.6%            | 67.2%                      | 44.9%      | 74.2%      | 77.6%            | 77.6%        | 53.5%        |
|      |    | 移動経験なし  | 71  | 53.6%            | 57.8%                      | 43.6%      | 60.5%      | 70.4%            | 70.4%        | 56.4%        |
|      | 女性 | 他地域から流入 | 142 | 66.9%            | 83.1%                      | 49.3%      | 71.8%      | 78.8%            | 79.6%        | 69.7%        |
|      |    | Uターン    | 77  | 62.3%            | 79.2%                      | 45.5%      | 62.4%      | 76.6%            | 71.5%        | 58.5%        |
|      |    | 移動経験なし  | 104 | 53.9%            | 54.8%                      | 35.6%      | 38.4%      | 68.3%            | 80.7%        | 56.7%        |
| 諏訪地域 | 男性 | 他地域から流入 | 116 | 68.1%            | 70.7%                      | 42.2%      | 79.4%      | 81.1%            | 82.7%        | 69.0%        |
|      |    | Uターン    | 49  | 53.1%            | 57.1%                      | 42.8%      | 71.4%      | 81.6%            | 77.5%        | 65.3%        |
|      |    | 移動経験なし  | 29  | 51.7%            | 44.8%                      | 34.5%      | 55.1%      | 58.6%            | 69.0%        | 55.2%        |
|      | 女性 | 他地域から流入 | 144 | 68.0%            | 74.3%                      | 48.0%      | 65.3%      | 82.6%            | 79.8%        | 64.6%        |
|      |    | Uターン    | 64  | 64.1%            | 68.8%                      | 50.0%      | 60.9%      | 78.1%            | 93.8%        | 68.7%        |
|      |    | 移動経験なし  | 52  | 48.1%            | 67.4%                      | 42.3%      | 44.2%      | 69.2%            | 84.7%        | 65.4%        |

注) 薄い青は 50%以上、濃い青は 80%以上を示している。

以下では図表7-14 および図表7-15の内容を地域・性別・移動パターン別に詳細に見てみよう。札幌市の男性について、流入者では「親や昔からの友人がいるところに住みたい」の割合が低い。Uターン者では「今の世の中、定職に就かなくても暮らしていける」、「将来は独立して自分の店や会社を持ちたい」、「特定の企業や組織に所属せず、独立した形での仕事がしたい」の割合が高く、「一つの企業に長く勤めるほうがよい」の割合が低い。流入者とUターン者の男性は「経済的に自立している」の割合が8割を超えており高い。移動経験のない者では「これまでの進路選択は順調であった」、「自分の生活は、周囲の人からうまくいっていると思われる」、「現在の生活に満足している」の割合が低めである。札幌市の女性について、流入者は男性と同様に「一つの企業に長く勤めるほうがよい」の割合が比較的高く、「仕事以外に生きがいがある」の割合が8割を超えており高い。また「将来の見通しは明るい」の割合も高めである。女性のUターン者については「やりたい仕事なら正社員でもフリーターでもこだわらない」の割合が高く、Uターン男性と同様、「一つの企業に長く勤めるほうがよい」の割合が低かった。また、「これまでの進路選択は順調であった」、「現在の生

活に満足している」の比率が比較的低かった。これは男性では移動経験なしの者で低かった項目である。女性で移動経験のない者についてはとくに特徴的な点が見られなかった。

釧路市の流入者の男性は「いろいろな職業を経験したい」の割合が他と比べて高く、対して「現在住んでいる地域に住み続けたい」の割合が低い。「経済的に自立している」の割合は札幌市の流入者の男性と同様に高いが、「将来の見通しは明るい」の割合はやや低い。Uターン者については「今の世の中、定職に就かなくても暮らしていける」、「将来のことを考えるよりも今を楽しく生きたい」、「やりたい仕事なら正社員でもフリーターでもこだわらない」の割合が高い。そして「自分の生活は、周囲の人からうまくいっていると思われる」、「将来の見通しは明るい」、「現在の生活に満足している」の割合が低めである。移動経験のない男性については U ターン者の男性と同様に「将来のことを考えるよりも今を楽しく生きたい」、「現在住んでいる地域に住み続けたい」の割合が高い。「うつや障害などで働きづらさを感じたことがある」については最も低く、「将来の見通しは明るい」の割合も高めである。釧路市の女性については流入者は「経済的に自立している」と感じているが、「一つの企業に長く勤めるほうがよい」、「親や昔からの友人がいるところに住みたい」、「現在住んでいる地域に住み続けたい」の割合が低い。U ターン女性については流入者の女性と同様、「一つの企業に長く勤めるほうがよい」の割合が低めである。他方、「経済的に自立している」、「現在の生活に満足している」の割合が非常に高い。移動経験なしの女性は「特定の企業や組織に所属せず、独立した形での仕事がしたい」の割合が他の移動パターンより低い。また「親や昔からの友人がいるところに住みたい」の割合がいずれの地域よりも高かったが、「将来の見通しは明るい」、「経済的に自立している」割合はいずれの地域よりも低かった。

長野市の流入者と移動経験のない男性はとくに特徴が見られなかったが、U ターン者の男性については「これまでの進路選択は順調であった」の割合が低めであった。女性について見ると、流入者は「特定の企業や組織に所属せず、独立した形での仕事がしたい」の割合が他の移動パターンより低かった。U ターン者についてはとくに特徴的な点は見られなかった。移動経験のない女性では「やりたい仕事なら正社員でもフリーターでもこだわらない」の割合が高めであり、「経済的に自立している」と感じる割合が釧路市の移動経験のない女性と同様に低かった。

諏訪地域の男性についてはいずれの移動パターンでも「将来のことを考えるよりも今を楽しく生きたい」の割合が高かった。流入者については「どんな家に生まれたかで人生がほとんど決まってしまう」の割合がいずれの地域よりも低く、U ターン者についてはとくに特徴が見られなかった。移動経験のない者については「やりたい仕事なら正社員でもフリーターでもこだわらない」、「特定の企業や組織に所属せず、独立した形での仕事がしたい」の割合が他と比較しても高かった。また「自分の生活は、周囲の人からうまくいっていると思われる」、「現在の生活に満足している」については他の移動パターンより低めであった。女性については、流入者と U ターン者ではとくに特徴が見られなかったが、移動経験なしの者

では「これまでの進路選択は順調であった」、「経済的に自立している」の割合が低かった。

## 第6節 まとめと考察

本章では地域・性別による移動パターン（他地域からの流入者、Uターン者、移動経験なし）の構成と、かれらの学歴、社会階層、キャリア、そして、自らのキャリアに対する意識と現状への評価について確認した。移動パターンについて、北海道では札幌市・釧路市の両地域ともに男女の差が大きい、長野県は長野市・諏訪地域ともに男女差は小さかった。他方で、北海道は札幌市と釧路市の違いが小さいが、長野県は長野市と諏訪地域との間の違いが大きかった。最後に本稿の知見と、各地域で支援が必要だと思われる移動パターンの者についてまとめる。

### 札幌市

札幌市の男性は道外からの流入者の割合が高く、そのためか親や昔からの友人がいるところに住みたいという割合が他地域よりも低い。札幌市の女性は釧路市の女性と同様、移動経験のない者の割合が高いが、釧路市と異なり大卒の割合が高かった。移動しなくても大学へ進学できる条件が札幌市にはあるということである。札幌市の男性については流入者とUターン者は経済的にも自立していると感じており、また、女性についても流入者は将来の見通しが明るい者が多かった。

他方、札幌市の移動経験のない男性とUターンした女性でこれまでの進路選択は順調であったと思う割合と現在の生活に満足している割合が低く、不安な状況にあることが分かった。移動経験のない男性については本人学歴も親学歴も他地域と比較して低いわけではないが、「正社員のみ経験」の比率が低く、平均収入も札幌市の他の移動パターンよりも低い。親・きょうだい・親戚と住んでいる割合も高い。移動経験のない男性は仕事に関する不安をもっている可能性がある。Uターン女性は、本人学歴は大卒の比率がいずれの地域・移動パターンのなかで最も高いが、親学歴が大卒である比率が非常に低く、「正社員と他形態の就業経験」の割合が高い。また、結婚継続の割合が少し低いといったことが見られることから、本人の希望とは必ずしも合致しない形で地元に戻ってきた者が多いと推測できる。

### 釧路市

釧路市では男性は流入者とUターン者、女性は流入者と移動経験のない者で不安が見られた。釧路市は男女ともに移動経験なしの割合が高いが、とくに女性でいずれの地域よりも高く、逆に流入者の割合が非常に低い。流入者は男女ともに本人学歴も親学歴も高く、実家の豊かさも高めであり、経済的に自立していると感じているが、現在住んでいる地域に住み続けたいと考える割合が他地域よりも低めであり、また男性については将来の見通しは明るいと感じている割合がやや低かった。

釧路市の U ターン者と移動経験のない男性は本人学歴・親学歴ともに高卒の割合が高く、「正社員のみ経験」の割合も収入も高くない。また、親・きょうだい・親戚と住んでいる割合も高い。U ターン男性は初職は 6 割が専門・技術職であったが、現職は 3 割にとどまっており、専門・技術職に就くことができるような産業の割合が低い可能性がある。序章によれば、釧路市は札幌市より製造業の割合が 3.7%ポイント高く、情報通信業の割合が 3.5%低い。これらの産業構造が影響している可能性がある。U ターン男性が問題を抱えていることは、将来の見通しが明るいとじている割合と現在の生活に満足している割合が低めであることから示唆される。他方、移動経験のない男性は U ターン男性よりも「正社員のみ経験」の比率が高く、収入も高い。先に見たように釧路市は移動経験なしの割合が高いことから、昔からの友だちもいると考えられ、親や昔からの友人がいるところに住みたいという割合も 7 割を超えている。うつや障害などで働きづらさを感じたことがある割合はいずれの地域・移動パターンよりも低く、現在住んでいる地域に住み続けたいと考えている。将来の見通しも明るく、大きな問題があるようには見えない。

釧路市の移動経験のない女性は男性と同様、本人学歴も親学歴も高卒が多く、実家の豊かさやや低めである。「正社員のみ経験」の割合が低く、逆に「他形態の就業のみ経験」の割合が高く、収入も低めである。また、結婚経験率は他の移動パターンより高かったが、結婚継続率は一番低かった。本人の意識として、親や昔からの友人のいるところに住みたいという割合が高く、経済的に自立していると感じる者の割合が低かった。現在の生活に満足しているという割合も他の移動パターンよりは低かったが、他地域と比べてとくに低いというわけでもなかった。

## 長野市

長野市については男性は U ターン者、女性は移動経験のない者で不安な状況が見られた。長野市は U ターン者の割合が北海道よりも高く、男性では札幌市と同様に県外からの流入者の割合が高めである。男女ともに流入者と U ターン者で本人学歴と親学歴が高く、女性については移動経験のない者でも親学歴が高めであった。長野市の男性はいずれの移動パターンでも正社員の割合が高めであり、移動経験なしでも収入は低くない。これは諏訪地域とは異なる点である。収入は U ターン者で最も低く、流入者との間で差が見られた。本人の意識を見ても、流入者と移動経験のない者ではとくに特徴的な点は見られなかったが、U ターン者についてはこれまでの進路選択は順調であったと感じている割合が低めであった。U ターン男性は事務職と販売職の比率がやや高く、これが収入を低くしている可能性がある。対して、移動経験のない者では生産工程・建設の仕事の割合が高い。

長野市の女性については移動経験のない者でも親学歴は高めであるが、本人学歴が大卒であるのは 1 割程度と低く、親学歴との間に差がある。「正社員のみ経験」の割合が低く、「他形態の就業のみ経験」の割合が高いため、収入も低い。結婚経験率も他の移動パターンより

低く、結婚継続率も低めである。親・きょうだい・親戚と住んでいる割合も高めであった。本人の意識としても正社員志望が低く、経済的に自立していると感じている割合が低かった。

## 諏訪地域

諏訪地域は男女ともに U ターン者と県内からの流入者の割合が高く、移動経験なしの割合が低い。その移動経験のない者でやや不安な状況が見られた。移動経験のない者は本人学歴が高卒である割合が高く、親学歴も大卒の比率が低く、男性では実家の豊かさも低めであった。男女ともに「正社員のみ経験」の比率が低く、男性では収入も低かったが、女性については移動パターンで収入に違いは見られなかった。序章によれば、諏訪地域は製造業の割合が突出して高い（32.8%）。たしかにこの地域ではいずれの移動パターンでも生産工程・建設の仕事の割合が高めであり、とくに移動経験のない男性では4割、女性では2.5割と高めであった。女性については移動経験のない者で結婚経験率が高く、配偶者・子供のみと住んでいる割合が最も高く、三世帯同居の割合も高めであった。ただし、いずれの移動パターンでも女性の結婚継続率はやや低めであった。本人の意識として、男性は独立志向が極めて高いが、自分の生活がうまくいっていると思われているとは感じられず、女性については親や昔からの友人がいるところに住みたいと思う割合が高かったが、これまでの進路選択は順調であると感じられる割合と経済的に自立していると感じている割合は低かった。

以上のように地域、移動パターン、性別によって不安を抱える層は異なっている。各地域の不安を抱えている移動パターンの者をまとめたのが図表7-16である。ここに示した者は「現在住んでいる地域に住み続けたい」、「これまでの進路選択は順調であった」、「自分の生活は、周囲の人からうまくいっていると思われている」、「将来の見通しは明るい」、「経済的に自立している」、「現在の生活に満足している」のどれかについて肯定的な割合が低い。

図表7-16 各地域において不安を抱えている移動パターンの者

|      | 男性        | 不安の要因            | 女性         | 不安の要因   |
|------|-----------|------------------|------------|---------|
| 札幌市  | 移動経験なし    | 経済的不安            | Uターン者      | キャリアの中断 |
| 釧路市  | 流入者・Uターン者 | 少数派、人間関係、キャリアの中断 | 流入者・移動経験なし | 経済的不安   |
| 長野市  | Uターン者     | 経済的不安、キャリアの中断    | 移動経験なし     | 経済的不安   |
| 諏訪地域 | 移動経験なし    | 経済的不安            | 移動経験なし     | 経済的不安   |

釧路市の流入者の男性は会社の転勤による者も多いと考えられ、正規の仕事があることを条件にその地域に流入するケースが多く、収入に不安定さはないが、女性については流入者でも「正社員のみ経験」は5割程度と男性よりも低く、「正社員と他形態の就業経験」が4割と男性に比べて高いことから、夫に帯同して流入した者も多いとみられる。男性の場合、不安感には雇用形態と収入がかかわっているようだが、釧路市の移動経験のない男性のように

収入は低くとも同じような状況の者が周りに多ければさほど問題だと感じられることはない。昔からの友人もお互いにサポートできる環境である可能性もある。逆に釧路市の流入者やUターン男性のように、収入が高くても不安感が高まるケースもある。釧路市の場合、流入者やUターン者の男性は学歴や社会階層、仕事の面でも少数派であったり、地域に溶け込みにくい何らかの文化的な課題があったりする可能性が推測できる。とくに人間関係についてのサポートが必要であるかもしれない。

釧路市とは異なり、札幌市と諏訪地域の移動経験のない男性は不安な状況に置かれている。「移動経験なし」というのは移動を可能にする経済的な条件の欠如や健康状態の問題があった可能性も示唆しており、まずは相談支援のアウトリーチ活動が必要であるかもしれない。

女性の場合、経済力がなかったとしても現在の生活の満足度が必ずしも低くなるということはない。しかし、釧路市、長野市、諏訪地域の移動経験のない女性のように、将来の見通しが明るいと感じているわけでは決してない。経済力がないことは将来のリスクにつながる。長野県のように一人暮らしをしている割合が低く、親・きょうだい・親戚との同居や、諏訪地域のように三世帯同居の割合が高いといった家族主義的な側面が強い社会では、経済的に支え合うこともできるが、女性が家事や育児といったケア労働を一手に引き受けているとすれば、働き方と収入における男女差は大きくなる。実際、長野県は働き方と収入の男女差が大きい。最初に確認したように長野県は北海道よりも移動パターンの男女差は小さかったが、それは必ずしも男女の働き方と収入の差と関連するものではなかった。上記のとおり、移動経験のない女性は将来の見通しについて不安を感じている。

Uターン者と移動経験のない者のどちらが正規の就業を続けやすいかはその地域の労働市場にかかわる。Uターン者が流入者と同様に正規雇用されて働いている地域もあれば、戻って来た際に職を得るのが難しいような地域もあった。地元に戻ったり住み続けたりすることは、家族の事情あるいは本人の事情がかかわっていることも少なくないと推測される。Uターン者は自分の意志とは関係なくキャリアが途切れ、不安感が高まる可能性がある。札幌市のUターン女性、釧路市と長野市のUターン男性がこのケースにあてはまった。

本章では移動パターンに焦点を当て、北海道と長野県のそれぞれの地域においてかれらがどのような状態に置かれているのかについて確認した。いずれの移動パターンの者もいま現在その地域に住み、その地域を盛り立てる重要な人員である。本章では札幌市、釧路市、長野市、諏訪地域について見てきたが、これらの地域の特徴は産業構造も文化も異なる他の地域にそのままあてはめることはできない。しかし、他の地域においても、各移動パターンのバックグラウンドと現状、抱えている困難さは地域の労働市場と文化、性別によって異なると予想できるため、それぞれの移動パターンの者の状況を明らかにし、それをふまえた各支援のアウトリーチ活動が今後、必要になってくるのではないだろうか。

## 参考文献

- 阿部誠, 2021, 『地域で暮らせる雇用——地方圏の若者のキャリアを考える』 旬報社.
- 遠藤健, 2022, 『大学進学にともなう地域移動——マクロ・ミクロデータによる実証的検証』 東信堂.
- 朴澤泰男, 2016, 『高等教育機会の地域格差——地方における高校生の大学進学行動』 東信堂.
- 石井まこと・宮本みち子・阿部誠編, 2017, 『地方に生きる若者たち——インタビューからみえてくる仕事・結婚・暮らしの未来』 旬報社.
- 石黒格・李永俊・杉浦裕晃・山口恵子編著, 2012, 『「東京」に出る若者たち——仕事・社会関係・地域間格差』 ミネルヴァ書房.
- 吉川徹, 2001, 『学歴社会のローカル・トラック——地方からの大学進学』 世界思想社.
- 轡田竜蔵, 2011, 「過剰包摂される地元志向の若者たち——地方大学出身者の比例事例分析」 樋口明彦・上村泰裕・平塚眞樹編著『若者問題と教育・雇用・社会保障——東アジアと周縁から考える』 法政大学出版会, pp. 183-212.
- 轡田竜蔵, 2017, 『地方暮らしの幸福と若者』 勁草書房.
- 小倉祥子, 2023, 『地域からみる女性のライフ・キャリア』 ナカニシヤ出版.
- 労働政策研究・研修機構, 2015, 『若者の地域移動——長期的動向とマッチングの変化』 資料シリーズ No. 162.
- 塚原修一・野呂芳明・小林淳一, 1990, 「地域と社会移動——地域差、地域効果および地域移動」 直井優・盛山和夫編『現代日本の階層構造 I 社会階層の構造と過程』 東京大学出版会, pp. 127-149.
- 上山浩次郎, 2012, 「高等教育進学率における地域間格差の再検証」『現代社会学研究』 25, pp. 21-36.



付表

付表7-1 地域別・性別・移動パターン別の特徴

| 地域  | 男性                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 女性                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|-----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 札幌市 | <p>【移動パターン】<br/>北海道は「移動経験なし」の割合が長野県より高い。<br/>移動パターンの男女差が長野県より大きい。<br/>道外からの流入者の割合が長野市と同様に高めで3割強。<br/>他地域からの流入者のうち男女ともに進学時に道外へ移動した者は1割未満、3～4.5割が道内移動。これは長野県より高い。<br/>Uターン者のうち進学時に道外へ移動した者は2割と長野県より低く、釧路市とは異なり道内移動も2割であった。</p> <p>【本人学歴】<br/>いずれの移動パターンも大卒の割合が他地域より高く、とくにUターン者は8割が大卒。Uターン者、移動経験のない者の高卒の割合が他地域より低い。</p> <p>【社会階層】<br/>親学歴はいずれの移動パターンでも大卒が3～4割。</p> <p>実家の豊かさは移動パターンで大差なし。</p> <p>【就業形態】<br/>「正社員のみ経験」は流入者（6.5割）とUターン者（6割）は他地域と同様、移動経験のない者は4割と低め。<br/>「正社員と他形態の就業経験」はいずれの移動パターンも他地域と同様（2.5～4割程度）。</p> <p>「他形態の就業のみ経験」は他地域と同様、移動経験なしのみ2割。</p> <p>【収入】<br/>平均収入は男女ともに他地域からの流入者＞移動経験なし（Uターン者は流入者・移動経験なしと差がない）</p> <p>【職種】<br/>専門・技術職はいずれの地域パターンも他地域と同様（3～4.5割）。<br/>事務職はいずれの移動パターンでも他地域と同様（1割前後）。<br/>販売職はいずれの移動パターンも2～2.5割と他地域よりやや高め。<br/>サービス職はいずれの移動パターンも他地域と同様（0.5～1.5割）。<br/>生産工程・建築の仕事は流入者は0.5割、Uターン者は0、移動経験なしは1.5割。<br/>運輸・通信・保安の仕事は流入者と移動経験のない者で1割程度。Uターン者は0。<br/>いずれの移動パターンも初職と現職で大きな違いはなし。</p> <p>【結婚】<br/>他地域と同様、流入者で結婚経験者の割合が高いが、長野市と並びとくに高い（6割）。Uターン者と移動経験なしも他地域と同様（4割台）。<br/>いずれの移動パターンでも9～10割が結婚継続。<br/>長野県より道内出身者との結婚が多い。釧路市と</p> | <p>【移動パターン】<br/>北海道は「移動経験なし」の割合が長野県より高い。<br/>移動パターンの男女差が長野県より大きい。釧路市よりやや「Uターン」の割合が低い。他地域からの流入者のうち男女ともに進学時に道外へ移動した者は1割未満、3～4.5割が道内移動。これは長野県より高い。<br/>Uターン者のうち進学時に道外へ移動した者は3割と長野県より低く、釧路市とは異なり道内移動も2割であった。</p> <p>【本人学歴】<br/>Uターン者の大卒の割合が6割、それ以外は4割。Uターン者、移動経験のない者の高卒の割合が他地域より低い。</p> <p>【社会階層】<br/>親学歴は男性と同様、流入者と移動経験なしで3割が大卒だが、Uターンは2割と釧路市に次いで低い。<br/>実家の豊かさは他地域からの流入者で高め。</p> <p>【就業形態】<br/>「正社員のみ経験」は流入者（4.5割）とUターン者（3.5割）、移動経験のない者（3割）といずれも他地域と同様であった。<br/>「正社員と他形態の就業経験」はいずれの移動パターンも他地域と同様だが、Uターン女性は最も高い（6割）。<br/>「他形態の就業のみ経験」は他地域と同様、移動経験なしのみ2.5割。</p> <p>【収入】<br/>平均収入は男女ともに他地域からの流入者＞移動経験なし、Uターン者＞移動経験なし（流入者はUターン者と差がない）</p> <p>【職種】<br/>専門・技術職はいずれの地域パターンも他地域と同様（3～5割）。<br/>事務職はいずれの移動パターンも3割以上と他地域より高め。<br/>販売職はいずれの移動パターンも0.5～1.5割程度で釧路市と長野市と同様。<br/>サービス職は流入者と移動経験なしで他地域と同様（1.5割）。Uターン者は0。<br/>生産工程・建築の仕事は釧路市と同様、いずれの移動パターンでも0.5割未満。<br/>運輸・通信・保安の仕事は他地域と同様、いずれのパターンでも数パーセントのみ。<br/>Uターン者で初職より現職で事務職が2割増え、販売とサービス職が1割ずつ減少、移動経験なしで専門・技術職が1割減少。</p> <p>【結婚】<br/>長野県より北海道で結婚経験者の割合が低い。結婚経験者の割合は流入者で半数だが、Uターン者と移動経験なしでは3割と他地域より低い。<br/>流入者と移動経験なしは9～10割が結婚継続だが、Uターン者のみ7割と最も低い。</p> |

|     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|-----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|     | <p>同様、道内出身者との結婚が8～10割。</p> <p>【同居者】<br/>一人暮らしは流入者で3割、Uターン者で4割、移動経験なしで1.5割で、Uターン者以外は女性より低い。<br/>親・きょうだい・親戚と住んでいるのは他地域と同様、移動経験なしが高く（3割）、流入者（0.5割）とUターン者（1.5割）で低い。Uターン者についてはいずれの地域よりも低い。<br/>配偶者・子供のみと住んでいるのは、3.5～5.5割であるが、とくに流入者で5.5割と高かった。三世帯同居はいずれの移動パターンでも0であった。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | <p>長野県より道内出身者との結婚が多い。釧路市と同様、道内出身者との結婚が8～10割。</p> <p>【同居者】<br/>一人暮らしは流入者で4割、Uターン者で3割、移動経験なしで2割で、Uターン者以外は男性より高い。<br/>親・きょうだい・親戚と住んでいるのは釧路市・長野市と同様、移動経験なし（3.5割）、Uターン者（3割）と高く、流入者は低い（0.5割）。Uターン者については男性より高い。<br/>配偶者・子供のみと住んでいるのは、2.5～4.5割であるが、とくに流入者で4.5割と高かった。Uターン女性は2.5割だが、三世帯同居が0.5割と高めであった。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 釧路市 | <p>【移動パターン】<br/>「移動経験なし」の割合が長野県より高い。移動パターンの男女差が長野県より大きい。</p> <p>他地域からの流入者のうち男女ともに進学時に道外へ移動した者は1割未満、3～4.5割が道内移動。これは長野県より高い。<br/>Uターン者のうち進学時に道外へ移動した者は0、札幌市と長野県とは異なり道内移動は7割と高かった。<br/>初職就職時に道内で就職した人は3割であり、男女差が他地域より大きい。</p> <p>【本人学歴】<br/>男女ともに札幌市とは異なりUターン者より流入者で大卒の割合が高い。Uターン者と移動経験のない者の大卒の割合が他地域よりも低い。</p> <p>【社会階層】<br/>親学歴は他地域と同様、流入者は4割が大卒。Uターン者と移動経験なしでは他地域よりも大卒の割合が低く2割と1割。<br/>実家の豊かさは流入者で高く、諏訪地域と同様、移動経験のない者で低め。</p> <p>【就業形態】<br/>「正社員のみ経験」は流入者（6.5割）は他地域と同様、Uターン者は低く（3.5割）、移動経験のない者（5割）は高め。<br/>「正社員と他形態の就業経験」はいずれの移動パターンも他地域と同様（3～4.5割程度）。<br/>「他形態の就業のみ経験」は他地域とは異なり、移動経験なしで低く、Uターン者で高め（1.5割）。</p> <p>【収入】<br/>平均収入は他地域からの流入者＞Uターン者、流入者＞移動経験なし（Uターン者は流入者・移動経験なしと差がない）</p> <p>【職種】<br/>専門・技術職はいずれの移動パターンも他地域と同様（3.5～5割）。</p> <p>事務職はいずれの移動パターンも1割強で、移動経験なしは他の地域よりも高め。<br/>販売職は流入者とUターン者は1.5～2割程度だが、移動経験なしでは0.5割。<br/>サービス職はいずれの移動パターンも他地域より低め（0.5割）。<br/>生産工程・建築の仕事は流入者は0.5割、移動経験</p> | <p>【移動パターン】<br/>「移動経験なし」の割合が長野県より高い。移動パターンの男女差が長野県より大きい。札幌市よりやや「Uターン」の割合が高い。流入者の割合がやや低い。<br/>他地域からの流入者のうち男女ともに進学時に道外へ移動した者は1割未満、3～4.5割が道内移動。これは長野県より高い。<br/>Uターン者のうち進学時に道外へ移動した者は2割、札幌市と長野県とは異なり道内移動は7割と高かった。<br/>初職就職時に道内で就職した人は3.8%と非常に低く、男女差が他地域より大きい。</p> <p>【本人学歴】<br/>男女ともに札幌市とは異なりUターン者より流入者で大卒の割合が高い。Uターン者と移動経験のない者の大卒の割合が他地域よりも低い（Uターン者については諏訪地域も同等）。</p> <p>【社会階層】<br/>親学歴は流入者は4割が大卒と長野市と並んで高め。Uターン者と移動経験なしでは他地域よりも大卒の割合が低く両方とも1割。<br/>実家の豊かさは流入者で高く、移動経験のない者でやや低め。</p> <p>【就業形態】<br/>「正社員のみ経験」は流入者（5.5割）、Uターン者（4割）、移動経験のない者（2.5割）はいずれも他地域と同様。<br/>「正社員と他形態の就業経験」はいずれの移動パターンも他地域と同様（3.5～5割程度）。<br/>「他形態の就業のみ経験」は他地域と同様、移動経験なしのみ3割。</p> <p>【収入】<br/>平均収入は他地域からの流入者＞移動経験なし（Uターン者は流入者・移動経験なしと差がない）</p> <p>【職種】<br/>専門・技術職は流入者・Uターン者で他地域よりも高い（6割）が、移動経験なしは他地域と同様（3割）。<br/>事務職はいずれの移動パターンでも他地域と同様（1.5～2.5割）。<br/>販売職はいずれの移動パターンも0.5～1.5割程度で札幌市と長野市と同様。<br/>サービス職はいずれの移動パターンも他地域と同様（0.5～2割）。移動経験なしで2割とやや高め。<br/>生産工程・建築の仕事は札幌市と同様、いずれの移</p> |

|     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|-----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|     | <p>なしは 1.5 割と札幌市と同様だが、U ターン者のみ 1 割未満やや高い。<br/> 運輸・通信・保安の仕事はいずれの移動パターンも 1.5 割程度で、他地域よりやや高め。<br/> U ターン者で初職より現職で専門・技術職が 2.5 割減り、販売の仕事が 1.5 割増えた。<br/> <b>【結婚】</b><br/> 他地域と同様、流入者で結婚経験者の割合が高く（5 割）、U ターン者と移動経験なしも他地域と同様（4 割台）。<br/> <br/> いずれの移動パターンでも 9～10 割が結婚継続。<br/> <br/> 長野県より道内出身者との結婚が多い。札幌市と同様、道内出身者との結婚が 8～10 割。<br/> <b>【同居者】</b><br/> 一人暮らしは流入者で 4.5 割と札幌市よりも高く、移動経験なしは 1 割程度。U ターン者は 0.5 割しかおらず、札幌市に比べてかなり低い。<br/> 親・きょうだい・親戚と住んでいるのは他地域と同様、移動経験なしと U ターンで高く（両方 5 割）、流入者で低い（0.5 割）。<br/> <br/> 配偶者・子供のみと住んでいるのは、4～4.5 割であるが、とくに流入者で 4.5 割と高かった。U ターン者で三世帯同居は 0.5 割いたため、これを足すと 4.5 割であった。</p>                                                                                                                              | <p>動パターンでも 0.5 割未満。<br/> <br/> 運輸・通信・保安の仕事は他地域と同様、いずれのパターンでも数パーセントのみ。<br/> いずれの移動パターンも初職と現職で大きな違いはなし。<br/> <b>【結婚】</b><br/> 長野県より北海道で結婚経験者の割合が低い。結婚経験者の割合は流入者は他地域より低め（4 割）、札幌市よりも U ターン者（4.5 割）と移動経験なし（5 割）は高かった。<br/> 流入者と U ターン者は 9～10 割が結婚継続だが、移動経験なしは 8 割と低め。<br/> 長野県より道内出身者との結婚が多い。札幌市と同様、道内出身者との結婚が 8～10 割。<br/> <b>【同居者】</b><br/> 一人暮らしは流入者で 5 割と札幌市より高く、U ターン者は 3 割と札幌市と同様、移動経験なしは 1 割と札幌市より低い。<br/> 親・きょうだい・親戚と住んでいるのは札幌市・長野市と同様、他地域と同様、移動経験なし（4 割）と U ターン者（2.5 割）で高く、流入者は低い（0.5 割）。<br/> 配偶者・子供のみと住んでいるのは、3.5～4.5 割であった。移動経験なしで 0.5 割が三世帯同居であり、これを足すと 5 割であった。</p>                                                                                                                                                              |
| 長野市 | <p><b>【移動パターン】</b><br/> 「移動経験なし」の割合が北海道より低い。<br/> 移動パターンの男女差が北海道より小さい。<br/> 移動パターンの地域差が北海道より大きく、諏訪地域より「移動経験なし」の割合が高く、「他地域から流入」の割合が低い。<br/> 県外からの流入者の割合が札幌市と同様に高めで 3 割強。<br/> 他地域からの流入者のうち男女ともに 3 割が進学時に県外へ移動。これは北海道より高い。<br/> U ターン者では進学時に県外へ移動した割合は男女ともに 7 割と北海道より高い。<br/> <b>【本人学歴】</b><br/> 男女ともに流入者と U ターン者で過半数が大卒なのに対し、移動経験のない者は 10% 台と低い。<br/> <b>【社会階層】</b><br/> 親学歴は釧路市以外の他地域と同様、流入者・U ターン者は 4 割が大卒。移動経験なしでは他地域と同様、大卒は 10% 台。<br/> <br/> 実家の豊かさは移動パターンで大差なし。<br/> <b>【就業形態】</b><br/> 「正社員のみ経験」は流入者（7 割）、U ターン者は低く（7 割）は他地域と同様、移動経験のない者（5 割）は他地域より高い。<br/> 「正社員と他形態の就業経験」はいずれの移動パターンも他地域と同様だが、2.5～3 割弱と全体的に低め。<br/> 「他形態の就業のみ経験」は他地域と同様、移動経験なしのみ 2 割。<br/> <b>【収入】</b><br/> 平均収入は他地域からの流入者＞U ターン者（移動経験なしは流入者・U ターン者と差がない）</p> | <p><b>【移動パターン】</b><br/> 「移動経験なし」の割合が北海道より低い。<br/> 移動パターンの男女差が北海道より小さい。<br/> 移動パターンの地域差が北海道より大きく、諏訪地域より「移動経験なし」の割合が高く、「他地域から流入」の割合が低い。<br/> <br/> 他地域からの流入者のうち男女ともに 3 割が進学時に県外へ移動。これは北海道より高い。<br/> U ターン者では進学時に県外へ移動した割合は男女ともに 7 割と北海道より高い。<br/> <b>【本人学歴】</b><br/> 男女ともに流入者と U ターン者で過半数が大卒なのに対し、移動経験のない者は 10% 台と低い。<br/> <b>【社会階層】</b><br/> 親学歴は他地域と同様、流入者は 4 割が大卒。U ターン者では 5 割が大卒と最も高く、移動経験なしも 3 割が大卒。流入者と U ターン者については札幌市の女性より割合が高い（移動経験なしは同程度）。<br/> 実家の豊かさは U ターン者で高め。<br/> <b>【就業形態】</b><br/> 「正社員のみ経験」は流入者（5 割）、U ターン者は低く（4.5 割）、移動経験のない者（2.5 割）はいずれも他地域と同様。<br/> 「正社員と他形態の就業経験」はいずれの移動パターンも他地域と同様（4～5 割程度）。<br/> <br/> 「他形態の就業のみ経験」は他地域と同様、移動経験なしのみ 2.5 割。<br/> <b>【収入】</b><br/> 平均収入は他地域からの流入者＞移動経験のない者（U ターン者は流入者・移動経験なしと差がない）</p> |

|      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|      | <p>【職種】<br/>専門・技術職は流入者は他地域と同様（４割）だが、Ｕターン者と移動経験なしで低め（２.５割）。事務職はいずれの移動パターンも他地域と同様だが、Ｕターン者で２割と諏訪地域と同様にやや高い。</p> <p>販売職は流入者とＵターン者は２割程度だが、移動経験なしでは０.５割。</p> <p>サービス職はいずれの移動パターンも他地域と同様（０.５～１割）。</p> <p>生産工程・建築の仕事は流入者とＵターン者は札幌市、釧路市よりやや高い程度だが、移動経験なしのみ３割と高め。</p> <p>運輸・通信・保安の仕事はＵターン者と移動経験なしで１.５割程度で、他地域よりやや高め。</p> <p>いずれの移動パターンも初職と現職で大きな違いはなし。</p> <p>【結婚】<br/>他地域と同様、流入者で結婚経験者の割合が高いが、札幌市と並びとくに高い（６割）。Ｕターン者と移動経験なしも他地域より高い（５割近く）。</p> <p>いずれの移動パターンでも９～１０割が結婚継続。</p> <p>北海道より県外出身者との結婚が多い。Ｕターン者と移動経験なしは県内出身者との結婚が多いが（９割）だが、諏訪地域と同様、流入者は７割と低め。</p> <p>【同居者】<br/>男女ともに一人暮らしは流入者で２割、Ｕターン者で１割、移動経験なしで０.５割と北海道より低い。</p> <p>親・きょうだい・親戚と住んでいるのは他地域と同様、移動経験なし（４割）とＵターン者（３.５割）で高く、流入者で低い（１.５割）。ただし、流入者も北海道よりも高い。</p> <p>配偶者・子供のみと住んでいるのは、４.５～５.５割あった。流入者で０.５割が三世帯同居であり、これを足すと６割となった。</p> | <p>い)<br/>【職種】<br/>専門・技術職は他地域と同様（４～４.５割）。</p> <p>事務職はいずれの移動パターンでも他地域と同様（２～３割）。流入者とＵターン者で３割程度と札幌市と同様にやや高め。</p> <p>販売職はいずれの移動パターンも０.５～１.５割程度で札幌市と釧路市と同様。</p> <p>サービス職はいずれの移動パターンも他地域と同様（１～１.５割）。</p> <p>生産工程・建築の仕事は流入者とＵターン者は札幌市、釧路市と同様、低めだが、移動経験なしのみ１割弱とやや高め。</p> <p>運輸・通信・保安の仕事は他地域と同様、いずれのパターンでも数パーセントのみ。</p> <p>いずれの移動パターンも初職と現職で大きな違いはなし。</p> <p>【結婚】<br/>北海道より長野県で結婚経験者の割合が低い。流入者（６.５割）とＵターン者（６割）は諏訪地域と同様に高いが、移動経験なし（５割）低めで釧路市と同等であった。</p> <p>流入者とＵターン者は９～１０割が結婚継続だが、移動経験なしは８割台と低め。</p> <p>北海道より県外出身者との結婚が多い。移動経験なしは県内出身者との結婚が多いが（９割）、流入者とＵターン者は７割と低め。</p> <p>【同居者】<br/>男女ともに一人暮らしは流入者で２割、Ｕターン者で１割、移動経験なしで０.５割と北海道より低い。</p> <p>親・きょうだい・親戚と住んでいるのは札幌市・長野市と同様、移動経験なし（４割）とＵターン者（３割）で高く、流入者は低い（１割）。</p> <p>配偶者・子供のみと住んでいるのは、４～６.５割であった。流入者とＵターン者についてはいずれの地域よりも高かった。</p> |
| 諏訪地域 | <p>【移動パターン】<br/>「移動経験なし」の割合が北海道より低い。</p> <p>移動パターンの男女差が北海道より小さい。</p> <p>移動パターンの地域差が北海道より大きく、長野市より「移動経験なし」の割合が低く、「他地域から流入」の割合が高い。</p> <p>他地域からの流入者のうち男女ともに３割が進学時に県外へ移動。これは北海道より高い。</p> <p>Ｕターン者では進学時に県外へ移動した割合は男女ともに５.５割と北海道より高い。</p> <p>【本人学歴】<br/>流入者とＵターン者で過半数が大卒。移動経験のない者は８割が高卒で他地域よりも高い。</p> <p>【社会階層】<br/>親学歴は釧路市以外の他地域と同様、流入者・Ｕターン者で４割が大卒。移動経験なしでは他地域と同様、１０％台。</p> <p>実家の豊かさは釧路市と同様、移動経験なしで低め。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | <p>【移動パターン】<br/>「移動経験なし」の割合が北海道より低い。</p> <p>移動パターンの男女差が北海道より小さい。</p> <p>移動パターンの地域差が北海道より大きく、長野市より「移動経験なし」の割合が低く、「他地域から流入」の割合が高い。</p> <p>他地域からの流入者のうち男女ともに３割が進学時に県外へ移動。これは北海道より高い。</p> <p>Ｕターン者では進学時に県外へ移動した割合は男女ともに５.５割と北海道より高い。</p> <p>【本人学歴】<br/>流入者とＵターン者は大卒が３割と他地域よりも低く（Ｕターン者は釧路市と同等）、４.５割が短大等卒。移動経験のない者は６割が高卒で釧路市と同様に高い。</p> <p>【社会階層】<br/>親学歴は流入者とＵターン者は３割が大卒。移動経験なしでは他地域と同様、１０％台。</p> <p>実家の豊かさは移動パターンで大差なし。Ｕターン者がやや高め。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>【就業形態】<br/>「正社員のみ経験」は流入者（7.5 割）、U ターン者は低く（7 割）は他地域と同様、移動経験のない者（3 割）は最も低い。<br/>「正社員と他形態の就業経験」は移動パターン別に違いが大きく、流入者は 2 割、U ターン者は 3 割、移動経験なしは 4 割であった。<br/>「他形態の就業のみ経験」は他地域と同様、移動経験なしのみ 2 割。</p> <p>【収入】<br/>平均収入は他地域からの流入者＞移動経験なし（U ターン者は流入者・移動経験なしと差がない）</p> <p>【職種】<br/>専門・技術職は流入者と U ターン者は他地域と同様（4～5 割）だが、移動経験なしでは長野市と同様低め（2.5 割）。<br/>事務職はいずれの移動パターンも他地域と同様だが、U ターン者で 2 割と長野市と同様にやや高い。<br/>販売はいずれのパターンでも男女ともに 1 割弱と最も低い。<br/>サービス職は流入者と U ターン者で 0.5 割未満、移動経験なしで 1.5 割。<br/>生産工程・建築の仕事は流入者と U ターン者 2.5 割、移動経験なしは 4 割と高い。</p> <p>運輸・通信・保安の仕事はいずれのパターンでも 0.5 割程度で他地域より低め。<br/>U ターン者で初職より現職で販売の仕事が 1 割減り、事務の仕事が 1 割弱増えた。</p> <p>【結婚】<br/>他地域と同様、流入者で結婚経験者の割合が高く（5 割）、U ターン者も同様だが（4 割）、移動経験なしはやや低い（3.5 割）。</p> <p>いずれの移動パターンでも 9～10 割が結婚継続。</p> <p>北海道より県外出身者との結婚が多い。移動経験なしは県内出身者との結婚が多いが（9 割）、流入者と U ターン者は 7 割と低め。</p> <p>【同居者】<br/>一人暮らしは流入者で 2.5 割と同様だが、U ターン者と移動経験なしでは 0.5 割弱といずれの地域より低い。<br/>親・きょうだい・親戚と住んでいるのは男女ともに他地域と同様、移動経験なしと U ターン者で 6 割と高く、流入者で低め（2.5 割）。ただし、いずれも他地域よりも高い。<br/>配偶者・子供のみと住んでいるのは、3.5～4.5 割であった。</p> | <p>【就業形態】<br/>「正社員のみ経験」は流入者（5 割）、U ターン者は低く（4.5 割）は他地域と同様、移動経験のない者（4 割）は最も高い。<br/>「正社員と他形態の就業経験」はいずれの移動パターンも他地域と同様（3.5～5 割）。</p> <p>「他形態の就業のみ経験」は他地域と同様、移動経験なしで 2 割、他地域とは異なり、流入者で 1 割と高め。</p> <p>【収入】<br/>平均収入は移動パターンによって差がない。</p> <p>【職種】<br/>専門・技術職は流入者と U ターン者は他地域と同様（4～5 割）だが、移動経験なしでは男性と同様に低め（2.5 割）。<br/>事務職はいずれの移動パターンも他地域と同様（2～2.5 割）。<br/>販売はいずれのパターンでも男女ともに 1 割弱と最も低い。<br/>サービス職はいずれの移動パターンも他地域と同様（1～2 割）。<br/>生産工程・建築の仕事は流入者と U ターン者で他地域よりもやや高め程度（1 割前後）だが、移動経験なしは 2.5 割と高め。<br/>運輸・通信・保安の仕事は他地域と同様、いずれのパターンでも数パーセントのみ。<br/>いずれの移動パターンも初職と現職で大きな違いはなし。</p> <p>【結婚】<br/>北海道より長野県で結婚経験者の割合が低い。流入者と U ターン者は長野市と同様に高く（6 割前後）、移動経験なしは他地域より高かった（7 割弱）。<br/>いずれの移動パターンでも結婚継続は 8 割台と男性より低い。<br/>北海道より県外出身者との結婚が多い。流入者と移動経験なしは県内出身者との結婚が多いが（8.5～10 割）、U ターン者は 7 割台と低め。</p> <p>【同居者】<br/>一人暮らしは流入者で 1.5 割、U ターン者と移動経験なしでは 0.5 割弱といずれの地域より低い。</p> <p>親・きょうだい・親戚と住んでいるのは男女ともに他地域と同様、U ターン者（4 割）と移動経験なし（3 割）で高く、流入者で低め（2.5 割）。ただし、流入者はいずれの地域よりも高い。<br/>配偶者・子供のみと住んでいるのは、4.5～5.5 割であった。移動経験なしについてはいずれの地域よりも高かった。また、三世帯同居の割合が流入者と移動経験なしで 0.5 割、U ターンで 1 割といずれも高く、これを足すと移動経験なしでは 6 割を超えた。</p> |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

## 終章 本報告書の要約と政策的示唆

### 第1節 本報告書の要約

本章はこれまでの知見の中から、政策的示唆に関わる点のみ整理する。

これまで本研究では若年者雇用を論じる際、高卒労働市場類型をもとに、3つのタイプの地域類型から把握してきた。大都市で求人が多く労働力が流入する【類型1】、製造業が中心で求人が多く労働力の移動が少ない【類型2】、求人が少なく労働力が流出しやすい【類型3】である。「第1回若者のワークスタイル調査（地方版）」（長野・北海道）を実施した2008年調査においては、主に次の2点が明らかにされた。

第一に、安定したキャリアという点では、製造業求人の多い【類型2】（長野）の若者のキャリアがもっとも安定しており、続いて【類型1】（東京都）、【類型3】（北海道）となっていた。北海道が慢性的な求人不足に悩んでいるのに対して、長野は製造業を中心に需要が存在するという労働市場要因がキャリアに強い影響を及ぼしていると推察された。

第二に、学歴の就業状況に対する効果は地域の雇用情勢によって異なっており、【類型1】（東京調査）で顕著に見られたような学歴がキャリア類型を規定する傾向は、【類型2】（長野）や【類型3】（北海道）では弱かった。北海道では高い学歴が就業に結びつきづらいが、長野は高卒者でも正社員になれる確率が高いことが背景にあると推測された。

2008年から2022年における若年者雇用は、全国的に大幅な求人状況の改善と高学歴化という変化が生じ、今回の調査対象地域にも程度の差はあるが同様の変化が起こっていた。

このような地域による違いは15年を経てどのように変化したのか、以下の6点に整理した。

#### ① 新卒時の学校から職業への移行

【類型1】（東京都）においては（図表終-1）、新卒就職市場は良好で若者の正社員化は高学歴者を中心に進んだ。男女とも学歴差は拡大するとともに、大学・大学院卒における男女のキャリアの違いは小さくなった。

【類型2】（長野）においては、2008年調査でも正社員就職者割合は高く、2022年調査では男性でわずかな上昇がみられる程度で変化は小さかった。男性の正社員就職者割合は高等教育卒業者でわずかに高まったが、高卒の正社員就職者割合が高いため変化は小さかった。女性の場合は、2008年調査の時点では大学・大学院卒の正社員就職者の割合は高卒や専門・短大卒よりも低く、高学歴であれば正社員就職割合が高いとはいえなかったが、2022年には大学・大学院卒の正社員就職者は増加したが、高卒者は低下した。

【類型3】（北海道）においては、2008年調査時の正社員就職者割合は、男女とも、大学・大学院卒は高卒や専門・短大卒よりも低かったが、2022年調査では、女性では高学歴者ほど正社員就職者割合が高くなった。男性も大学・大学院卒は高卒よりも正社員就職者の割合が

高くなったが、専門・短大卒よりは低いままであった。

図表終－１ 離学直後の正社員割合（25－34 歳層） 2008→2022（性別・学歴別）

単位：％

|         | 長野市  |      | 諏訪地域 |      | 札幌市  |      | 釧路市  |      | (東京都調査) |      |
|---------|------|------|------|------|------|------|------|------|---------|------|
|         | 2022 | 2008 | 2022 | 2008 | 2022 | 2008 | 2022 | 2008 | 2021    | 2006 |
| 高卒      | 73.9 | 69.2 | 75.4 | 78.6 | 67.6 | 69.2 | 62.8 | 69.6 | 53.4    | 58.1 |
| 専門・短大卒  | 79.2 | 77.8 | 90.9 | 85.0 | 80.8 | 77.8 | 85.7 | 60.0 | 67.0    | 63.6 |
| 大学・大学院卒 | 85.5 | 81.7 | 90.6 | 81.9 | 80.0 | 81.7 | 67.3 |      | 80.9    | 67.7 |
| 男性計     | 79.2 | 70.9 | 80.4 | 77.0 | 72.6 | 70.9 | 64.8 | 59.1 | 72.5    | 59.2 |
| 高卒      | 66.7 | 81.3 | 67.9 | 79.5 | 39.1 | 81.3 | 51.0 | 52.4 | 46.3    | 50.0 |
| 専門・短大卒  | 80.0 | 77.5 | 83.3 | 83.6 | 65.4 | 77.5 | 80.9 | 45.5 | 62.4    | 66.7 |
| 大学・大学院卒 | 82.5 | 71.4 | 84.6 | 67.9 | 83.1 | 71.4 | 80.0 |      | 81.6    | 69.1 |
| 女性計     | 73.6 | 73.5 | 74.5 | 75.7 | 65.1 | 73.5 | 64.1 | 45.7 | 70.6    | 59.5 |

注：東京都調査は 2006 年→2021 年であり、2006 年データは 20 代後半のみ。

## ② 離学から調査時点までの職業キャリアの類型化

キャリア類型に分類すると、「正社員定着」は、【類型 1】（東京都）（図表終－2）では男性では 4 割強、女性では約 3 割で、2000 年代半ばと比べると、男女とも 1 割程度の幅で増えていた。【類型 2】（長野）では（図表終－3）、「正社員定着」は男性の 4 割強、女性の 3 割で 2008 年もほぼ同じ割合で変化はなかった。【類型 3】（北海道）では（図表終－4）、「正社員定着」は男性の 4 割弱、女性の 3 割弱で、2008 年調査に比べれば 1 割程度の幅で増えていた。

図表終－2 職業キャリアの分布の推移（東京調査 2001～2021 年：25～29 歳）

単位：％、( )内は実数

|    |             | ①正社員<br>定着 | ②転職・一<br>時他形態 | ③他形態<br>から正社員 | 正社員から<br>非典型 | 非典型一<br>貫 | 自営・家<br>業 | 現在無業 | その他不<br>明 | 現職正社員<br>(①+②+③) |
|----|-------------|------------|---------------|---------------|--------------|-----------|-----------|------|-----------|------------------|
| 男性 | 2001年 (451) | 22.6       | 16.0          | 12.0          | 13.3         | 26.6      | 6.0       | 3.1  | 0.4       | 50.6             |
|    | 2006年 (519) | 31.6       | 17.5          | 16.4          | 6.4          | 15.4      | 10.2      | 2.3  | 0.2       | 65.5             |
|    | 2011年 (607) | 36.9       | 14.3          | 18.5          | 5.8          | 10.9      | 5.9       | 5.6  | 2.1       | 69.7             |
|    | 2016年 (559) | 44.5       | 17.9          | 15.9          | 3.6          | 9.7       | 4.8       | 3.6  | 0.0       | 78.4             |
|    | 2021年 (643) | 45.7       | 22.6          | 10.9          | 2.5          | 7.3       | 5.1       | 5.0  | 0.9       | 79.2             |
| 女性 | 2001年 (385) | 13.8       | 10.1          | 6.5           | 31.9         | 26.8      | 6.2       | 4.7  | 0.0       | 30.4             |
|    | 2006年 (474) | 26.2       | 14.1          | 10.8          | 16.5         | 26.6      | 2.5       | 3.2  | 0.2       | 51.1             |
|    | 2011年 (501) | 37.7       | 12.6          | 9.2           | 10.2         | 21.6      | 4.2       | 4.0  | 0.6       | 59.5             |
|    | 2016年 (714) | 35.0       | 18.1          | 9.9           | 11.8         | 17.1      | 3.2       | 4.5  | 0.4       | 63.0             |
|    | 2021年 (793) | 35.4       | 24.6          | 11.7          | 9.1          | 10.1      | 3.2       | 5.2  | 0.8       | 71.8             |

図表終－３ 学歴別 職業キャリアの変化（長野調査：25～34 歳）

## ①2022 年

単位：％、N は実数

|    |         | 正社員<br>定着 | 転職・一<br>時他形<br>態 | 他形態<br>から正<br>社員 | 正社員<br>から非<br>典型 | 非典型<br>一貫 | 自営・<br>家業 | 現在無<br>業 | その他・<br>不明 | 合計    | N   | 現職正<br>社員 |
|----|---------|-----------|------------------|------------------|------------------|-----------|-----------|----------|------------|-------|-----|-----------|
| 男性 | 高卒      | 31.1      | 34.0             | 10.7             | 4.9              | 4.9       | 7.8       | 5.8      | 1.0        | 100.0 | 103 | 75.7      |
|    | 専門・短大卒  | 33.3      | 39.5             | 8.6              | 3.7              | 1.2       | 9.9       | 3.7      | 0.0        | 100.0 | 81  | 81.5      |
|    | 大学・大学院卒 | 57.7      | 26.0             | 8.8              | 1.8              | 1.3       | 1.8       | 2.2      | 0.4        | 100.0 | 227 | 92.5      |
|    | 中卒・学校中退 | 7.4       | 18.5             | 33.3             | 0.0              | 22.2      | 7.4       | 11.1     | 0.0        | 100.0 | 27  | 59.3      |
|    | 男性計     | 43.9      | 29.5             | 10.6             | 2.7              | 3.6       | 5.0       | 3.8      | 0.9        | 100.0 | 444 | 84.0      |
| 女性 | 高卒      | 20.8      | 20.8             | 6.9              | 23.8             | 22.8      | 3.0       | 2.0      | 0.0        | 100.0 | 101 | 48.5      |
|    | 専門・短大卒  | 21.3      | 30.4             | 6.3              | 24.6             | 8.2       | 4.3       | 3.9      | 1.0        | 100.0 | 207 | 58.0      |
|    | 大学・大学院卒 | 49.0      | 20.1             | 8.8              | 9.8              | 6.4       | 3.4       | 1.5      | 1.0        | 100.0 | 204 | 77.9      |
|    | 中卒・学校中退 | 7.7       | 0.0              | 30.8             | 0.0              | 33.3      | 7.7       | 17.9     | 2.6        | 100.0 | 39  | 38.5      |
|    | 女性計     | 30.3      | 22.6             | 9.0              | 17.1             | 12.3      | 4.0       | 3.6      | 1.1        | 100.0 | 554 | 61.9      |

## ②2008 年

単位：％、N は実数

|    |         | 正社員<br>定着 | 転職・一<br>時他形<br>態 | 他形態<br>から正<br>社員 | 正社員<br>から非<br>典型 | 非典型<br>一貫 | 自営・<br>家業 | 現在無<br>業 |  | 合計    | N   | 現職正<br>社員 |
|----|---------|-----------|------------------|------------------|------------------|-----------|-----------|----------|--|-------|-----|-----------|
| 男性 | 高卒      | 40.2      | 25.4             | 15.6             | 4.1              | 7.4       | 5.7       | 1.6      |  | 100.0 | 122 | 81.1      |
|    | 専門・短大卒  | 39.4      | 28.7             | 14.9             | 9.6              | 4.3       | 1.1       | 2.1      |  | 100.0 | 94  | 83.0      |
|    | 大学・大学院卒 | 53.8      | 23.5             | 13.6             | 3.8              | 3.8       | 0.8       | 0.8      |  | 100.0 | 132 | 90.9      |
|    | 中卒・学校中退 | 10.0      | 6.7              | 40.0             | 6.7              | 26.7      | 10.0      | 0.0      |  | 100.0 | 30  | 56.7      |
|    | 男性計     | 41.9      | 24.1             | 16.8             | 5.5              | 7.1       | 3.1       | 1.6      |  | 100.0 | 382 | 82.7      |
| 女性 | 高卒      | 31.4      | 14.0             | 3.3              | 33.1             | 14.0      | 4.1       | 0.0      |  | 100.0 | 121 | 48.8      |
|    | 専門・短大卒  | 34.7      | 13.3             | 6.0              | 27.3             | 11.3      | 6.0       | 1.3      |  | 100.0 | 150 | 54.0      |
|    | 大学・大学院卒 | 34.9      | 9.5              | 15.9             | 22.2             | 12.7      | 3.2       | 1.6      |  | 100.0 | 63  | 60.3      |
|    | 中卒・学校中退 | 0.0       | 10.0             | 40.0             | 5.0              | 35.0      | 0.0       | 10.0     |  | 100.0 | 20  | 50.0      |
|    | 女性計     | 31.6      | 12.7             | 8.8              | 27.1             | 13.8      | 4.5       | 1.4      |  | 100.0 | 354 | 53.1      |



図表終－４ 学歴別 職業キャリアの変化（北海道調査：25～34 歳）

## ①2022 年

単位：％、N は実数

|    |         | 正社員<br>定着 | 転職・一<br>時他形<br>態 | 他形態<br>から正<br>社員 | 正社員<br>から非<br>典型 | 非典型<br>一貫 | 自営・<br>家業 | 現在無<br>業 | その他・<br>不明 | 合計    | N   | 現職正<br>社員 |
|----|---------|-----------|------------------|------------------|------------------|-----------|-----------|----------|------------|-------|-----|-----------|
| 男性 | 高卒      | 29.9      | 29.9             | 19.5             | 2.6              | 6.5       | 5.2       | 3.9      | 2.6        | 100.0 | 77  | 79.2      |
|    | 専門・短大卒  | 37.0      | 30.1             | 8.2              | 1.4              | 8.2       | 9.6       | 5.5      | 0.0        | 100.0 | 73  | 75.3      |
|    | 大学・大学院卒 | 44.4      | 26.6             | 15.0             | 3.9              | 4.8       | 1.4       | 3.9      | 0.0        | 100.0 | 207 | 86.0      |
|    | 中卒・学校中退 | 0.0       | 10.0             | 56.7             | 0.0              | 13.3      | 3.3       | 13.3     | 3.3        | 100.0 | 30  | 66.7      |
|    | 男性計     | 36.6      | 26.6             | 17.6             | 2.8              | 6.9       | 3.8       | 4.9      | 0.8        | 100.0 | 391 | 80.8      |
| 女性 | 高卒      | 7.8       | 13.9             | 10.4             | 20.0             | 27.0      | 2.6       | 13.9     | 4.3        | 100.0 | 115 | 32.2      |
|    | 専門・短大卒  | 23.2      | 23.2             | 11.3             | 15.3             | 14.8      | 3.4       | 7.4      | 1.5        | 100.0 | 203 | 57.6      |
|    | 大学・大学院卒 | 43.0      | 24.4             | 12.8             | 10.5             | 2.3       | 2.9       | 3.5      | 0.6        | 100.0 | 172 | 80.2      |
|    | 中卒・学校中退 | 3.0       | 12.1             | 24.2             | 3.0              | 42.4      | 3.0       | 6.1      | 6.1        | 100.0 | 33  | 39.4      |
|    | 女性計     | 25.3      | 20.7             | 12.4             | 13.9             | 15.0      | 3.0       | 7.4      | 2.3        | 100.0 | 526 | 58.4      |

## ②2008 年

単位：％、N は実数

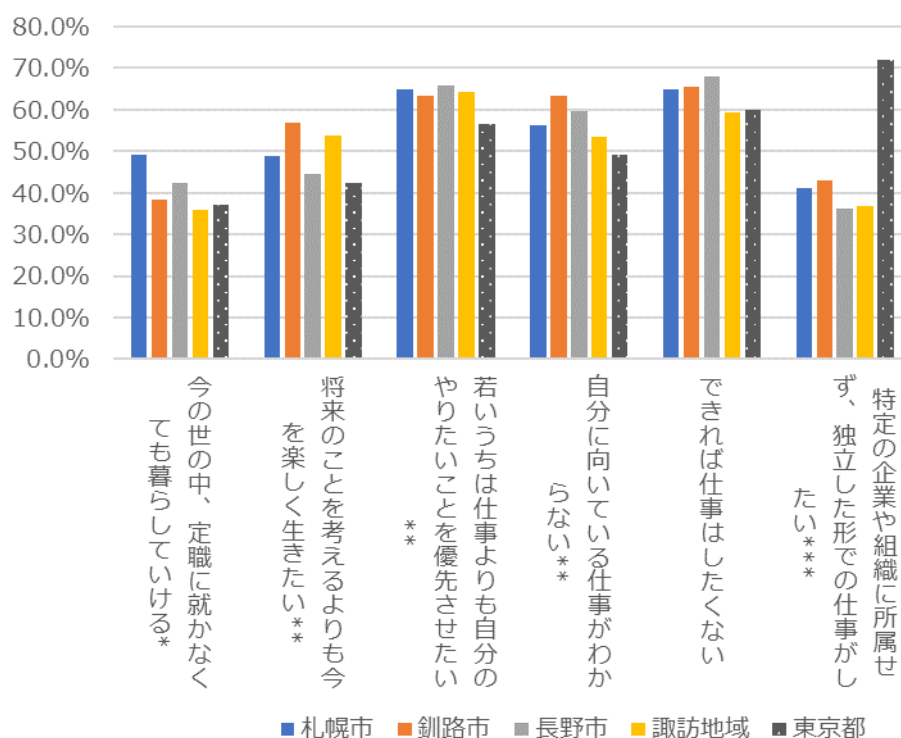
|    |         | 正社員<br>定着 | 転職・一<br>時他形<br>態 | 他形態<br>から正<br>社員 | 正社員<br>から非<br>典型 | 非典型<br>一貫 | 自営・<br>家業 | 現在無<br>業 | その他 | 合計    | N   | 現職正<br>社員 |
|----|---------|-----------|------------------|------------------|------------------|-----------|-----------|----------|-----|-------|-----|-----------|
| 男性 | 高卒      | 27.6      | 33.7             | 15.3             | 3.1              | 7.1       | 9.2       | 4.1      | 0.0 | 100.0 | 98  | 76.5      |
|    | 専門・短大卒  | 22.6      | 35.8             | 15.1             | 11.3             | 5.7       | 7.5       | 1.9      | 0.0 | 100.0 | 53  | 73.6      |
|    | 大学・大学院卒 | 23.3      | 26.7             | 15.0             | 3.3              | 21.7      | 6.7       | 3.3      | 0.0 | 100.0 | 60  | 65.0      |
|    | 中卒・学校中退 | 3.6       | 0.0              | 35.7             | 3.6              | 21.4      | 28.6      | 3.6      | 3.6 | 100.0 | 28  | 39.3      |
|    | 男性計     | 22.5      | 28.3             | 17.5             | 5.0              | 12.5      | 10.4      | 3.3      | 0.4 | 100.0 | 240 | 68.3      |
| 女性 | 高卒      | 13.0      | 10.0             | 13.0             | 30.0             | 25.0      | 5.0       | 4.0      | 0.0 | 100.0 | 100 | 36.0      |
|    | 専門・短大卒  | 17.6      | 15.2             | 11.2             | 20.0             | 25.6      | 4.0       | 4.8      | 1.6 | 100.0 | 125 | 44.0      |
|    | 大学・大学院卒 | 32.3      | 6.5              | 22.6             | 9.7              | 22.6      | 6.5       | 0.0      | 0.0 | 100.0 | 31  | 61.3      |
|    | 中卒・学校中退 | 5.6       | 0.0              | 11.1             | 5.6              | 55.6      | 11.1      | 11.1     | 0.0 | 100.0 | 18  | 16.7      |
|    | 女性計     | 16.7      | 11.6             | 13.1             | 21.5             | 26.9      | 5.1       | 4.4      | 0.7 | 100.0 | 275 | 41.5      |

③ 2008 年段階では【類型 1】（東京都：調査は 2006 年実施）ではソーシャル・ネットワークが就業形態に規定されており、フリーターのまま留まり続けることは彼らの世界の狭さにつながっていることが示唆されたが、【類型 2】（長野）や【類型 3】（北海道）では就業形態はソーシャル・ネットワークを左右してはいなかった（第 6 章）。東京では調査項目にはなかったため長野と北海道のみになるが、2022 年調査においても、就業状況の違いはソーシャル・ネットワークにあまり影響を及ぼしていなかったが、就業の有無は影響していた。また悩みを持つ者の割合は高まっていたが、友人や職場関係の相談相手とする割合は下がり、恋人配偶者の割合は男女とも高まっていた。

④ 2008 年においては調査項目となっていなかったため地域比較のみであるが（図表終－５）、【類型 1】（東京都：調査は 2021 年実施）において指摘されていた「仕事離れ」の高ま

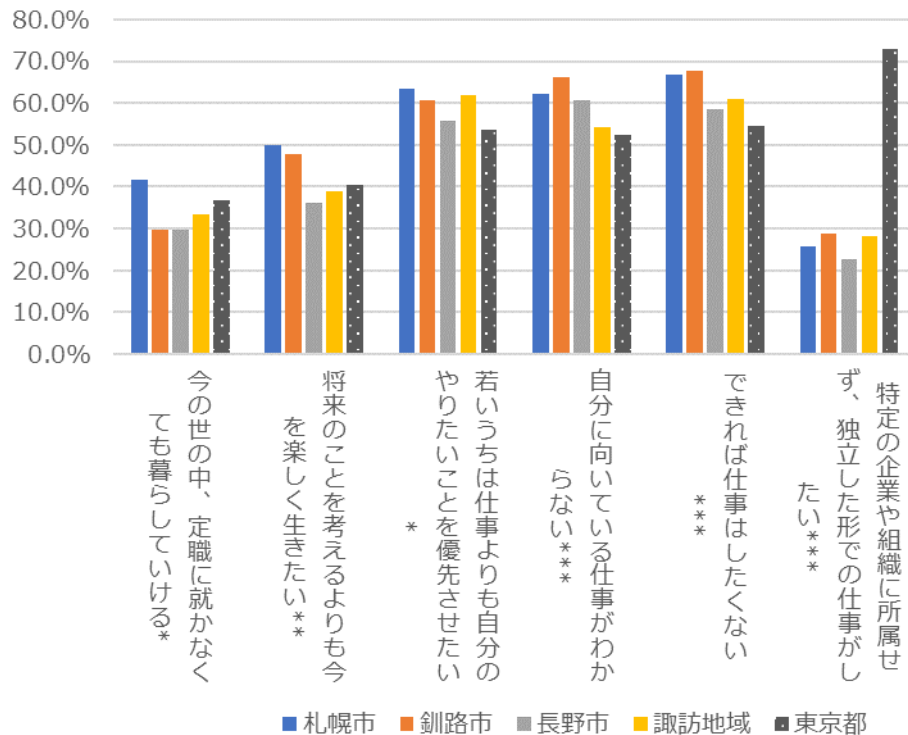
りや「堅実性」の弱まりは、【類型２】（長野県）【類型３】（北海道）についても確認された。特に地域差があった項目について、「自分に向いている仕事かわからない」は男女とも地方で高く、地方の女性で東京都の女性よりも「仕事離れ」が高かった。またフリーランス志向は男女とも【類型１】（東京都）で極端に高く、地方調査のみの項目だが、キャリア自律意識（自分の職業キャリアを自分で決めていきたい）は、【類型２】（長野）【類型３】（北海道）いずれの地域においても男女とも８割を超えており高かった（図表２－９、２－１０）。

図表終－５ 職業意識（男性）



注：\*\*\*p<.001, \*\*p<.01, p\* $\leq$ .05, †p<.10

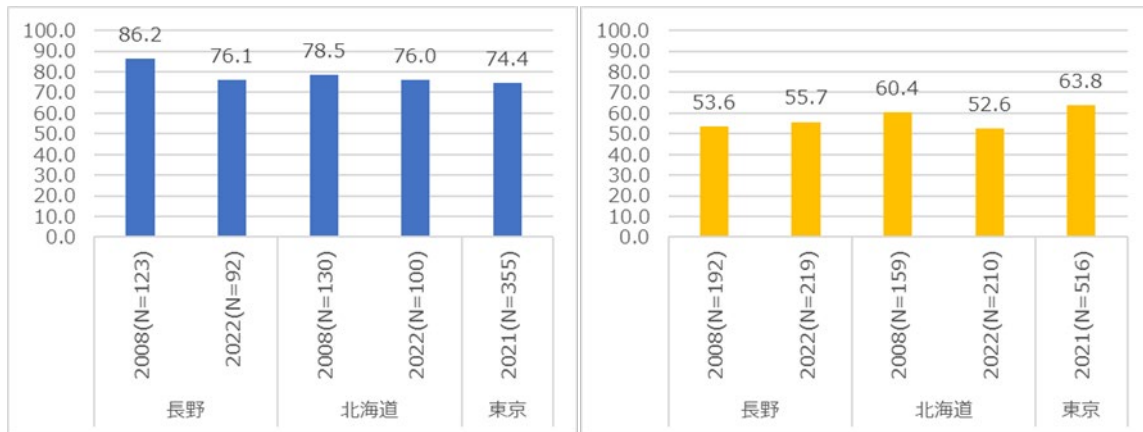
図表終－6 職業意識(女性)



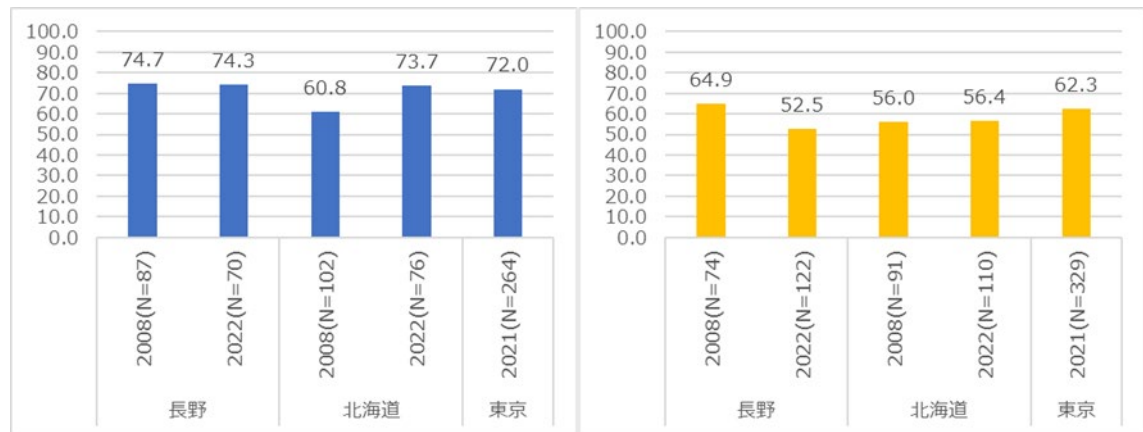
注：\*\*\* $p<.001$ , \*\* $p<.01$ , \* $p<.05$ , † $p<.10$

- ⑤ フリーターについて、2008 年においては、【類型 1】(東京都)の方が【類型 2】(長野)【類型 3】(北海道)よりもフリーターになりやすかったが、2022 年においてはそうした傾向はなくなった(図表 4－1)。また高卒者は【類型 2】(長野)や【類型 3】(北海道)では東京に比べてフリーターになりづらい傾向は継続している。
- フリーターから正社員への離脱行動は、2008 年は北海道や長野の方が東京都よりも意欲的だったが、あまり変わらなくなった(図表終－7)。ただし女性は北海道や長野の離脱行動率は低く、成功率も低い(図表終－8)。

図表終－７ 正社員になろうとした割合（男性：女性）



図表終－８ 正社員になれた割合（男性：女性）



- ⑥ 2008 年調査のフリーターから正社員への移行において、地方ではハローワークや学校が果たす役割は東京と比べて大きかったが、この状況は 2022 年調査でも確認できた（図表終－９）。

ハローワークの利用そのものが、【類型１】（東京都）の２割よりもかなり高く、【類型２】（長野）【類型３】（北海道）ともに４割にのぼっている。特に札幌は若者支援に力を入れており、ジョブカフェやサポステの利用率も高くなっている（図表終－１０）。

図表終－9 正社員になるための取り組み(2021 年度東京調査、2022 年度長野・北海道調査)

(度数が 10 未満のものについては省略)

| 就職活動の経路 |     |      |               |                     |                     |                   |          |                 |                   |               |                   |                     |                 |     |
|---------|-----|------|---------------|---------------------|---------------------|-------------------|----------|-----------------|-------------------|---------------|-------------------|---------------------|-----------------|-----|
|         |     |      | 関係で仕事探しの相談をした | ハローワーク等公的機関の紹介を依頼した | 両親や知人・友人に仕事の紹介を依頼した | 学校（通信や夜間を含む）に入学した | 資格試験を受けた | 公的職業訓練を受けた・応募した | アルバイト先で正社員登用に応募した | 他の会社の正社員に応募した | 応募はしなかったが、情報収集はした | 正社員になる見込みのある仕事に応募した | 特に何もしなかった、していない | その他 |
| 男性      | 長野  | 2022 | 46.4          | 20.3                | —                   | 15.9              | —        | —               | 27.5              | —             | 15.9              | —                   | —               |     |
|         | 北海道 | 2022 | 57.9          | 22.4                | —                   | —                 | —        | 15.8            | 30.3              | 18.4          | 19.7              | 13.2                | —               |     |
|         | 東京  | 2021 | 38.7          | 15.7                | 5.7                 | 17.2              | 4.2      | 11.9            | 29.9              | 13.0          | 24.9              | 5.7                 | —               |     |
| 女性      | 長野  | 2022 | 59.5          | 13.2                | —                   | 17.4              | —        | —               | 27.3              | 13.2          | 21.5              | —                   | —               |     |
|         | 北海道 | 2022 | 47.3          | 15.5                | —                   | 14.5              | 10.9     | 10.9            | 27.3              | 20.9          | 26.4              | —                   | —               |     |
|         | 東京  | 2021 | 39.8          | 13.3                | 3.7                 | 13.6              | 5.6      | 9.0             | 33.3              | 14.8          | 31.8              | 6.8                 | 4.9             |     |

図表終－10 公的支援の状況

|      | <1> 奨学金 | <2> 授業料免除 | <3> 失業手当 | <4> ハローワーク | <5> 若者サポートステーション | <6> ジョブカフェ | <7> 国または自治体の職業訓練 | <8> 生活保護・生活困窮者自立支援 | <9> その他 | <10> どれも活用したことはない | 合計   |
|------|---------|-----------|----------|------------|------------------|------------|------------------|--------------------|---------|-------------------|------|
| 札幌市  | 38.4%   | 5.4%      | 25.3%    | 42.3%      | 3.2%             | 9.0%       | 4.6%             | 1.8%               | 1.6%    | 28.7%             | 679  |
| 釧路市  | 34.1%   | 7.5%      | 23.9%    | 44.7%      | 1.7%             | 4.8%       | 6.8%             | 3.8%               | 2.4%    | 28.7%             | 293  |
| 長野市  | 33.6%   | 4.4%      | 20.5%    | 40.9%      | 1.4%             | 3.0%       | 4.2%             | 0.9%               | 1.2%    | 35.5%             | 572  |
| 諏訪地域 | 27.4%   | 4.0%      | 23.2%    | 40.8%      | 0.8%             | 2.1%       | 3.8%             | 0.6%               | 1.7%    | 36.8%             | 478  |
| 東京都  | 32.1%   | 4.4%      | 12.5%    | 23.3%      | 1.6%             | 1.2%       | 3.2%             | 0.8%               | 0.1%    | 47.9%             | 2939 |

## 第2節 政策的示唆

この 15 年間、リーマンショックとコロナショックを経て、近年は若者の雇用状況は好調である。また東京都ほどではないが全国的に大学進学率は上昇した。

東京都は情報処理産業等の知識産業が特徴的な産業構造に、北海道は医療福祉産業等の社会サービスの割合が増加するという変化があった。長野は製造業がまだ強いが、社会サービスの割合は増加しつつある。そうした需要に応じて設置された地元の高等教育で職業資格を得て社会サービスに入っていくというキャリアが特に女性において広がったことが推察された。

以上から、政策的示唆を 3 点指摘したい。

第一に、かつては学歴のキャリアに対する強い影響は【類型 1】（東京都）でのみで見られ

たが、【類型3】（北海道）においてもより明確になった。製造業中心の【類型2】（長野）においては、男性高卒者のキャリアは他の地域より安定しているが、女性はかつてほど安定したものではなくなった。

学歴間格差の要因として、【類型1】（東京都）において高卒者であることは、ホワイトカラー中心の産業構造の中で安定した仕事を見つけづらいことに起因するが、【類型3】（北海道）では高卒者が有利となる製造業ではなく、高等教育を通じて取得される職業資格が必要な社会サービス産業が増大したことに起因する。よって学歴への影響が増大したメカニズムは地域によって異なっていると推察される。

学歴のキャリアに対する影響は地域の産業構造に今後も依存するとみられるが、地方においては社会サービス産業の影響力は、地域の家族規範のありようによって差はあるだろうが増していくだろう。他方で円安を背景とした製造業の雇用において復活があるとすれば、【類型2】（長野）のように、高卒男性のキャリアが安定してゆく可能性はある。今後も産業構造が若者の働き方に及ぼす影響については注視する必要がある。

第二に、東京都で色濃くなった「仕事離れ」は、地方の若者においても生じており、特に地方の若者においては「自分に向いている仕事が見つからない」という悩みが強く、また東京都の若者に見られた「堅実性」の弱まりは地方の若者においてより強く確認された。よって「仕事離れ」は都市部だけでなく地方でも生じている現象と捉えられるが、就職氷河期世代とは異なる職業意識は、バブル世代の再来と受け止めてよいのだろうか。バブル世代の若い時期の職業意識のデータは欠いており推測に留まるが、現代の若者世代がバブル世代と類似した職業意識を持っていたとしても、日本型雇用が盤石だった時代のように日本企業の組織は若者を包摂できる環境にはない。日本型雇用がかつてのように安定した人生を保証してくれそうもないという認識のもとで、東京都の若者ではフリーランス志向が強くなり、フリーランスという働き方が一般的ではない地方でも「キャリア自律」意識は高くなっている。仮に今後就職難になった場合でも、若者と職場との関係は就職氷河期の頃に戻るのではなく、また新しいかたちを描いていくのではないだろうか。職場に縛られるのでもなく、かといって自己責任にもっぱら委ねられるわけでもない、働き方改革を経て、ちょうどよい若者と職場との距離感を醸成していくための検討と支援が求められる。

第三に、地方においてはいぜんとしてフリーターから正社員への移行においてハローワークが果たす役割は大きく、またフリーター経験がなくてもハローワーク等の公的支援はよく利用されていた。今後も特に地方における若者支援の継続が求められる。

「若者のワークスタイル調査」は、東京都において 2001 年より 5 年ごとに 5 回にわたって実施してきたが、15 年ぶりに「若者のワークスタイル調査」の地方版を実施したことで、現代の日本の若者についてより複層的に理解することが可能になった。この 15 年間の変化について改めて振り返るに、依然として地域差が残ってはいるものの、地方間の若者の働き

方の差は以前に比べると縮小しているように思われる。この間進んだ人手不足と高学歴化、地方における社会サービス産業の広がり、もともと存在していた地域ごとの働き方の特徴を薄めてきたのかもしれない。

他方でより加速する人口減少、地方の若者（特に女性）のキャリアが社会サービス中心に展開していくことの是非や、地方へ U ターンする若者が抱える不安など、地方の若者をめぐり深めるべき論点は多数残っている。

東京調査については今後も 5 年ごとに調査を実施するとともに、これから 15 年先の 2040 年頃に、大きく変貌しているだろう地方の若者の働き方についての調査の実施が期待される。

# 資料編

付表

基礎集計表

調査票





## 付表

付表1－1 離学直後の正社員就職者割合の推移(東京調査 2001～2021 年:25～29 歳)

単位: %、N は実数

|     |       | 高卒           |     | 専門・短大卒       |     | 大学・大学院卒      |     | 中卒・学校中退      |     | 学歴計          |       |
|-----|-------|--------------|-----|--------------|-----|--------------|-----|--------------|-----|--------------|-------|
|     |       | 正社員割合<br>(%) | N   | 正社員割合<br>(%) | N   | 正社員割合<br>(%) | N   | 正社員割合<br>(%) | N   | 正社員割合<br>(%) | N     |
| 男性  | 2001年 | 48.8         | 129 | 63.2         | 106 | 70.5         | 149 | 26.6         | 64  | 56.3         | 449   |
|     | 2006年 | 58.1         | 148 | 63.6         | 121 | 67.7         | 189 | 26.7         | 60  | 59.2         | 519   |
|     | 2011年 | 39.6         | 96  | 65.9         | 129 | 80.1         | 296 | 10.7         | 75  | 61.1         | 607   |
|     | 2016年 | 57.4         | 54  | 69.9         | 73  | 75.3         | 388 | 15.0         | 40  | 68.0         | 559   |
|     | 2021年 | 52.4         | 42  | 68.7         | 83  | 82.7         | 473 | 7.3          | 41  | 74.0         | 643   |
| 女性  | 2001年 | 66.4         | 149 | 63.3         | 196 | 62.9         | 62  | 28.6         | 21  | 62.4         | 434   |
|     | 2006年 | 50.0         | 96  | 66.7         | 204 | 69.1         | 136 | 10.5         | 38  | 59.5         | 474   |
|     | 2011年 | 46.8         | 62  | 61.6         | 172 | 75.7         | 235 | 0.0          | 27  | 63.1         | 501   |
|     | 2016年 | 47.4         | 78  | 68.8         | 154 | 76.7         | 438 | 5.1          | 39  | 67.5         | 714   |
|     | 2021年 | 50.7         | 71  | 63.5         | 159 | 83.6         | 523 | 10.5         | 38  | 72.9         | 793   |
| 男女計 | 2001年 | 58.3         | 278 | 63.2         | 302 | 68.2         | 211 | 27.1         | 85  | 59.3         | 883   |
|     | 2006年 | 54.9         | 244 | 65.5         | 325 | 68.3         | 325 | 20.4         | 98  | 59.3         | 993   |
|     | 2011年 | 42.4         | 158 | 63.5         | 301 | 78.2         | 531 | 7.8          | 102 | 62.0         | 1,108 |
|     | 2016年 | 51.5         | 132 | 69.2         | 227 | 76.0         | 826 | 10.1         | 79  | 67.7         | 1,273 |
|     | 2021年 | 51.3         | 113 | 65.3         | 242 | 83.1         | 996 | 8.9          | 79  | 73.4         | 1,436 |

付表1－2 職業キャリアの分布の推移(東京調査 2001～2021 年:25～29 歳)

単位: %、( )内は実数

|    |             | ①正社員<br>定着 | ②転職・一<br>時他形態 | ③他形態<br>から正社員 | 正社員から<br>非典型 | 非典型一<br>貫 | 自営・家<br>業 | 現在無業 | その他不<br>明 | 現職正社員<br>(①+②+③) |
|----|-------------|------------|---------------|---------------|--------------|-----------|-----------|------|-----------|------------------|
|    |             |            |               |               |              |           |           |      |           |                  |
| 男性 | 2001年 (451) | 22.6       | 16.0          | 12.0          | 13.3         | 26.6      | 6.0       | 3.1  | 0.4       | 50.6             |
|    | 2006年 (519) | 31.6       | 17.5          | 16.4          | 6.4          | 15.4      | 10.2      | 2.3  | 0.2       | 65.5             |
|    | 2011年 (607) | 36.9       | 14.3          | 18.5          | 5.8          | 10.9      | 5.9       | 5.6  | 2.1       | 69.7             |
|    | 2016年 (559) | 44.5       | 17.9          | 15.9          | 3.6          | 9.7       | 4.8       | 3.6  | 0.0       | 78.4             |
|    | 2021年 (643) | 45.7       | 22.6          | 10.9          | 2.5          | 7.3       | 5.1       | 5.0  | 0.9       | 79.2             |
| 女性 | 2001年 (385) | 13.8       | 10.1          | 6.5           | 31.9         | 26.8      | 6.2       | 4.7  | 0.0       | 30.4             |
|    | 2006年 (474) | 26.2       | 14.1          | 10.8          | 16.5         | 26.6      | 2.5       | 3.2  | 0.2       | 51.1             |
|    | 2011年 (501) | 37.7       | 12.6          | 9.2           | 10.2         | 21.6      | 4.2       | 4.0  | 0.6       | 59.5             |
|    | 2016年 (714) | 35.0       | 18.1          | 9.9           | 11.8         | 17.1      | 3.2       | 4.5  | 0.4       | 63.0             |
|    | 2021年 (793) | 35.4       | 24.6          | 11.7          | 9.1          | 10.1      | 3.2       | 5.2  | 0.8       | 71.8             |

付表1-3 学歴別 職業キャリアの分布の推移(東京調査 2001~2021 年:25~29 歳)

## ①男性

単位: %、( )内は実数

|             |             | 正社員定<br>着 | 転職・一時<br>他形態 | 他形態から<br>正社員 | 正社員から<br>非典型 | 非典型一<br>貫 | 自営・家業 | 現在無業 | その他不<br>明 |
|-------------|-------------|-----------|--------------|--------------|--------------|-----------|-------|------|-----------|
| 高卒          | 2001年 (129) | 11.6      | 16.3         | 13.2         | 15.5         | 32.6      | 7.0   | 3.1  | 0.8       |
|             | 2006年 (148) | 21.6      | 20.9         | 16.9         | 8.8          | 14.9      | 12.8  | 3.4  | 0.7       |
|             | 2011年 (96)  | 18.8      | 11.5         | 32.3         | 6.3          | 19.8      | 7.3   | 2.1  | 2.1       |
|             | 2016年 (54)  | 22.2      | 24.1         | 13.0         | 9.3          | 11.1      | 7.4   | 13.0 | 0.0       |
|             | 2021年 (42)  | 23.8      | 19.0         | 19.0         | 7.1          | 7.1       | 9.5   | 11.9 | 2.4       |
| 専門・短<br>大卒  | 2001年 (106) | 22.6      | 22.6         | 11.3         | 12.3         | 20.8      | 4.7   | 5.7  | 0.0       |
|             | 2006年 (121) | 28.9      | 22.3         | 12.4         | 7.4          | 14.9      | 14.0  | 0.0  | 0.0       |
|             | 2011年 (129) | 24.8      | 25.6         | 21.7         | 7.8          | 7.0       | 5.4   | 6.2  | 1.6       |
|             | 2016年 (73)  | 32.9      | 21.9         | 13.7         | 8.2          | 11.0      | 8.2   | 4.1  | 0.0       |
|             | 2021年 (83)  | 28.9      | 30.1         | 8.4          | 6.0          | 14.5      | 8.4   | 2.4  | 1.2       |
| 大学・大<br>学院卒 | 2001年 (149) | 40.9      | 12.1         | 5.4          | 13.4         | 21.5      | 3.4   | 2.7  | 0.7       |
|             | 2006年 (189) | 47.6      | 13.8         | 11.6         | 4.8          | 13.2      | 6.3   | 2.6  | 0.0       |
|             | 2011年 (296) | 57.1      | 13.2         | 8.1          | 6.1          | 6.8       | 3.4   | 5.1  | 0.3       |
|             | 2016年 (388) | 54.4      | 17.5         | 13.7         | 2.1          | 7.2       | 3.4   | 1.8  | 0.0       |
|             | 2021年 (473) | 54.1      | 23.3         | 8.7          | 1.7          | 4.7       | 3.8   | 3.0  | 0.8       |
| 中卒・学<br>校中退 | 2001年 (64)  | 3.1       | 14.1         | 26.6         | 7.8          | 35.9      | 12.5  | 0.0  | 0.0       |
|             | 2006年 (60)  | 11.7      | 11.7         | 38.3         | 3.3          | 25.0      | 6.7   | 3.3  | 0.0       |
|             | 2011年 (75)  | 4.0       | 4.0          | 38.7         | 1.3          | 20.0      | 16.0  | 12.0 | 4.0       |
|             | 2016年 (40)  | 5.0       | 7.5          | 42.5         | 2.5          | 27.5      | 7.5   | 7.5  | 0.0       |
|             | 2021年 (41)  | 2.4       | 4.9          | 31.7         | 0.0          | 24.4      | 9.8   | 26.8 | 0.0       |

## ②女性

単位: %、( )内は実数

|             |             | 正社員定<br>着 | 転職・一時<br>他形態 | 他形態から<br>正社員 | 正社員から<br>非典型 | 非典型一<br>貫 | 自営・家業 | 現在無業 | その他不<br>明 |
|-------------|-------------|-----------|--------------|--------------|--------------|-----------|-------|------|-----------|
| 高卒          | 2001年 (122) | 9.8       | 9.8          | 7.4          | 37.7         | 26.2      | 4.1   | 4.9  | 0.0       |
|             | 2006年 (96)  | 16.7      | 8.3          | 5.2          | 20.8         | 40.6      | 3.1   | 5.2  | 0.0       |
|             | 2011年 (62)  | 14.5      | 12.9         | 8.1          | 19.4         | 32.3      | 8.1   | 4.8  | 0.0       |
|             | 2016年 (78)  | 15.4      | 3.8          | 10.3         | 21.8         | 26.9      | 9.0   | 11.5 | 1.3       |
|             | 2021年 (71)  | 4.2       | 22.5         | 12.7         | 19.7         | 26.8      | 4.2   | 9.9  | 0.0       |
| 専門・短<br>卒   | 2001年 (179) | 11.2      | 10.6         | 4.5          | 34.6         | 26.3      | 7.8   | 5.0  | 0.0       |
|             | 2006年 (204) | 23.0      | 18.1         | 11.8         | 22.1         | 17.6      | 3.4   | 3.4  | 0.5       |
|             | 2011年 (172) | 29.1      | 15.1         | 11.0         | 14.0         | 22.1      | 4.7   | 4.1  | 0.0       |
|             | 2016年 (154) | 20.8      | 26.6         | 8.4          | 18.8         | 16.2      | 2.6   | 6.5  | 0.0       |
|             | 2021年 (159) | 24.5      | 22.6         | 15.7         | 13.2         | 11.9      | 5.0   | 5.7  | 1.3       |
| 大学・大<br>学院卒 | 2001年 (58)  | 36.2      | 6.9          | 12.1         | 19.0         | 22.4      | 1.7   | 1.7  | 0.0       |
|             | 2006年 (136) | 44.9      | 16.2         | 9.6          | 6.6          | 20.6      | 1.5   | 0.7  | 0.0       |
|             | 2011年 (235) | 54.0      | 12.3         | 7.7          | 6.8          | 13.2      | 2.6   | 2.6  | 0.9       |
|             | 2016年 (438) | 46.8      | 19.4         | 9.4          | 8.4          | 12.1      | 2.3   | 1.6  | 0.0       |
|             | 2021年 (523) | 45.7      | 26.8         | 9.8          | 6.9          | 4.0       | 2.7   | 3.6  | 0.6       |
| 中卒・学<br>校中退 | 2001年 (20)  | 0.0       | 5.0          | 5.0          | 20.0         | 45.0      | 15.0  | 10.0 | 0.0       |
|             | 2006年 (38)  | 0.0       | 0.0          | 23.7         | 10.5         | 60.5      | 0.0   | 5.3  | 0.0       |
|             | 2011年 (27)  | 0.0       | 0.0          | 14.8         | 0.0          | 66.7      | 7.4   | 11.1 | 0.0       |
|             | 2016年 (39)  | 0.0       | 0.0          | 20.5         | 2.6          | 56.4      | 5.1   | 12.8 | 2.6       |
|             | 2021年 (38)  | 0.0       | 7.9          | 21.1         | 2.6          | 55.3      | 0.0   | 13.2 | 0.0       |

付表１－４ 離学直後の状況（東京調査 2021 年：25～34 歳）

単位：％、N は実数

|     | 正社員<br>(公務含<br>む) | アルバイ<br>ト・パート | 契約・派<br>遣等 | 自営・家<br>業 | 失業  | 無職で何<br>もしていな<br>い | 無職で進学<br>準備・結婚<br>準備等 | その他 | 合計    | N     |
|-----|-------------------|---------------|------------|-----------|-----|--------------------|-----------------------|-----|-------|-------|
| 男性  | 72.5              | 13.2          | 4.3        | 1.7       | 2.7 | 2.5                | 2.1                   | 0.9 | 100.0 | 1,382 |
| 女性  | 70.6              | 15.6          | 6.2        | 1.7       | 1.5 | 1.5                | 2.1                   | 0.8 | 100.0 | 1,557 |
| 男女計 | 71.5              | 14.5          | 5.3        | 1.7       | 2.0 | 1.9                | 2.1                   | 0.9 | 100.0 | 2,939 |

付表１－５ 学歴別 離学直後の状況（東京調査 2021 年：25～34 歳）

単位：％、N は実数

|        |         | 正社員<br>(公務含<br>む) | アルバイ<br>ト・パート | 契約・派<br>遣等 | 自営・家<br>業 | 失業・無<br>職 | その他 | 合計    | N     |
|--------|---------|-------------------|---------------|------------|-----------|-----------|-----|-------|-------|
| 男<br>性 | 高卒      | 53.4              | 33.1          | 3.4        | 4.2       | 4.2       | 1.7 | 100.0 | 118   |
|        | 専門・短大卒  | 67.0              | 17.3          | 5.0        | 2.2       | 6.7       | 1.7 | 100.0 | 179   |
|        | 大学・大学院卒 | 80.9              | 7.5           | 3.8        | 1.0       | 6.7       | 0.1 | 100.0 | 991   |
|        | 中卒・学校中退 | 15.1              | 45.3          | 8.1        | 5.8       | 19.8      | 5.8 | 100.0 | 86    |
|        | 男性計     | 72.5              | 13.2          | 4.3        | 1.7       | 7.2       | 0.9 | 100.0 | 1,382 |
| 女<br>性 | 高卒      | 46.3              | 38.1          | 6.1        | 2.0       | 5.4       | 2.0 | 100.0 | 147   |
|        | 専門・短大卒  | 62.4              | 19.7          | 7.9        | 2.1       | 7.3       | 0.6 | 100.0 | 330   |
|        | 大学・大学院卒 | 81.6              | 7.7           | 5.3        | 1.4       | 3.7       | 0.3 | 100.0 | 998   |
|        | 中卒・学校中退 | 12.8              | 57.7          | 10.3       | 3.8       | 12.8      | 2.6 | 100.0 | 78    |
|        | 女性計     | 70.6              | 15.6          | 6.2        | 1.7       | 5.1       | 0.8 | 100.0 | 1,557 |

付表１－６ 職業キャリアの分布（東京調査 2021 年：25～34 歳）

単位：％、N は実数

|    | ①正社員<br>定着 | ②転職・<br>一時他<br>形態 | ③他形<br>態から正<br>社員 | 正社員<br>から非典<br>型 | 非典型<br>一貫 | 自営・<br>家業 | 現在無<br>業 | その<br>他・不<br>明 | 合計    | N     | 現職正社<br>員（①＋<br>②＋③） |
|----|------------|-------------------|-------------------|------------------|-----------|-----------|----------|----------------|-------|-------|----------------------|
| 男性 | 42.0       | 24.2              | 14.6              | 2.7              | 6.0       | 5.4       | 4.4      | 0.7            | 100.0 | 1,382 | 80.8                 |
| 女性 | 31.1       | 25.0              | 11.9              | 10.4             | 12.3      | 4.4       | 4.2      | 0.6            | 100.0 | 1,557 | 68.1                 |
| 合計 | 36.3       | 24.6              | 13.2              | 6.8              | 9.3       | 4.9       | 4.3      | 0.6            | 100.0 | 2,939 | 74.1                 |

付表１－７ 学歴別 職業キャリアの分布（東京調査 2021 年：25～34 歳）

単位：％、N は実数

|    |         | 正社員<br>定着 | 転職・一<br>時他形態 | 他形態か<br>ら正社員 | 正社員か<br>ら非典型 | 非典型<br>一貫 | 自営・家<br>業 | 現在無<br>業 | その他・<br>不明 | 合計    | N     |
|----|---------|-----------|--------------|--------------|--------------|-----------|-----------|----------|------------|-------|-------|
| 男性 | 高卒      | 21.2      | 17.8         | 25.4         | 8.5          | 7.6       | 7.6       | 11.0     | 0.8        | 100.0 | 118   |
|    | 専門・短大卒  | 27.9      | 27.9         | 14.0         | 3.9          | 11.2      | 10.6      | 3.9      | 0.6        | 100.0 | 179   |
|    | 大学・大学院卒 | 50.3      | 25.7         | 11.7         | 1.9          | 3.9       | 3.7       | 2.2      | 0.5        | 100.0 | 991   |
|    | 中卒・学校中退 | 4.7       | 9.3          | 34.9         | 1.2          | 16.3      | 11.6      | 22.1     | 0.0        | 100.0 | 86    |
|    | 男性計     | 42.0      | 24.2         | 14.6         | 2.7          | 6.0       | 5.4       | 4.4      | 0.7        | 100.0 | 1,382 |
| 女性 | 高卒      | 6.8       | 19.0         | 13.6         | 17.0         | 31.3      | 5.4       | 6.1      | 0.7        | 100.0 | 147   |
|    | 専門・短大卒  | 20.3      | 23.3         | 13.6         | 15.5         | 15.5      | 5.5       | 5.8      | 0.6        | 100.0 | 330   |
|    | 大学・大学院卒 | 40.7      | 28.0         | 10.0         | 8.5          | 5.5       | 4.0       | 2.9      | 0.4        | 100.0 | 998   |
|    | 中卒・学校中退 | 2.6       | 6.4          | 26.9         | 1.3          | 50.0      | 3.8       | 9.0      | 0.0        | 100.0 | 78    |
|    | 女性計     | 31.1      | 25.0         | 11.9         | 10.4         | 12.3      | 4.4       | 4.2      | 0.6        | 100.0 | 1,557 |

付表1－8 調査地域・学歴別 離学直後の状況(長野調査:25～34 歳)

①2022 年

単位：％、N は実数

|      |    | 正社員(公務含む) | アルバイト・パート | 契約・派遣等 | 自営・家業 | 失業・無職 | その他  | 合計    | N   |
|------|----|-----------|-----------|--------|-------|-------|------|-------|-----|
| 長野市  | 男性 | 高卒        | 73.9      | 17.4   | 2.2   | 2.2   | 2.2  | 100.0 | 46  |
|      |    | 専門・短大卒    | 79.2      | 8.3    | 8.3   | 2.1   | 2.1  | 100.0 | 48  |
|      |    | 大学・大学院卒   | 85.5      | 2.3    | 6.9   | 0.8   | 4.6  | 100.0 | 131 |
|      |    | 中卒・学校中退   | 38.5      | 15.4   | 15.4  | 7.7   | 23.1 | 100.0 | 13  |
|      |    | 男性計       | 79.2      | 7.1    | 6.7   | 1.7   | 4.6  | 100.0 | 240 |
|      | 女性 | 高卒        | 66.7      | 14.6   | 10.4  | 0.0   | 4.2  | 100.0 | 48  |
|      |    | 専門・短大卒    | 80.0      | 8.6    | 8.6   | 0.0   | 2.9  | 100.0 | 105 |
|      |    | 大学・大学院卒   | 82.5      | 6.3    | 7.1   | 0.0   | 4.0  | 100.0 | 126 |
|      |    | 中卒・学校中退   | 13.6      | 59.1   | 0.0   | 0.0   | 13.6 | 100.0 | 22  |
|      |    | 女性計       | 73.6      | 12.2   | 7.6   | 0.0   | 4.3  | 100.0 | 303 |
| 諏訪地域 | 男性 | 高卒        | 75.4      | 10.5   | 1.8   | 5.3   | 5.3  | 100.0 | 57  |
|      |    | 専門・短大卒    | 90.9      | 6.1    | 0.0   | 0.0   | 3.0  | 100.0 | 33  |
|      |    | 大学・大学院卒   | 90.6      | 3.1    | 2.1   | 0.0   | 3.1  | 100.0 | 96  |
|      |    | 中卒・学校中退   | 14.3      | 50.0   | 0.0   | 0.0   | 21.4 | 100.0 | 14  |
|      |    | 男性計       | 80.4      | 9.3    | 2.0   | 1.5   | 4.9  | 100.0 | 204 |
|      | 女性 | 高卒        | 67.9      | 17.0   | 1.9   | 0.0   | 13.2 | 100.0 | 53  |
|      |    | 専門・短大卒    | 83.3      | 5.9    | 6.9   | 0.0   | 3.9  | 100.0 | 102 |
|      |    | 大学・大学院卒   | 84.6      | 5.1    | 2.6   | 1.3   | 5.1  | 100.0 | 78  |
|      |    | 中卒・学校中退   | 0.0       | 82.4   | 0.0   | 11.8  | 5.9  | 100.0 | 17  |
|      |    | 女性計       | 74.5      | 13.1   | 4.0   | 1.2   | 6.8  | 100.0 | 251 |

②2008 年

単位：％、N は実数

|      |    | 正社員(公務含む) | アルバイト・パート | 契約・派遣等 | 自営・家業 | 失業・無職 | その他  | 合計    | N   |
|------|----|-----------|-----------|--------|-------|-------|------|-------|-----|
| 長野市  | 男性 | 高卒        | 69.2      | 19.2   | 1.9   | 1.9   | 7.7  | 100.0 | 52  |
|      |    | 専門・短大卒    | 77.8      | 13.0   | 1.9   | 0.0   | 7.4  | 100.0 | 54  |
|      |    | 大学・大学院卒   | 81.7      | 6.7    | 3.3   | 0.0   | 6.7  | 100.0 | 60  |
|      |    | 中卒・学校中退   | 13.3      | 46.7   | 13.3  | 0.0   | 20.0 | 100.0 | 15  |
|      |    | 男性計       | 70.9      | 15.9   | 3.3   | 0.5   | 8.2  | 100.0 | 182 |
|      | 女性 | 高卒        | 81.3      | 14.6   | 0.0   | 0.0   | 2.1  | 100.0 | 48  |
|      |    | 専門・短大卒    | 77.5      | 7.9    | 5.6   | 3.4   | 4.5  | 100.0 | 89  |
|      |    | 大学・大学院卒   | 71.4      | 5.7    | 11.4  | 0.0   | 11.4 | 100.0 | 35  |
|      |    | 中卒・学校中退   | 0.0       | 66.7   | 0.0   | 0.0   | 33.3 | 100.0 | 9   |
|      |    | 女性計       | 73.5      | 12.2   | 5.0   | 1.7   | 6.6  | 100.0 | 181 |
| 諏訪地域 | 男性 | 高卒        | 78.6      | 10.0   | 7.1   | 0.0   | 4.3  | 100.0 | 70  |
|      |    | 専門・短大卒    | 85.0      | 10.0   | 0.0   | 0.0   | 5.0  | 100.0 | 40  |
|      |    | 大学・大学院卒   | 81.9      | 4.2    | 6.9   | 0.0   | 6.9  | 100.0 | 72  |
|      |    | 中卒・学校中退   | 33.3      | 26.7   | 6.7   | 13.3  | 20.0 | 100.0 | 15  |
|      |    | 男性計       | 77.0      | 9.0    | 6.0   | 1.0   | 7.0  | 100.0 | 200 |
|      | 女性 | 高卒        | 79.5      | 11.0   | 1.4   | 2.7   | 2.7  | 100.0 | 73  |
|      |    | 専門・短大卒    | 83.6      | 8.2    | 4.9   | 0.0   | 1.6  | 100.0 | 61  |
|      |    | 大学・大学院卒   | 67.9      | 7.1    | 10.7  | 0.0   | 14.3 | 100.0 | 28  |
|      |    | 中卒・学校中退   | 27.3      | 36.4   | 0.0   | 0.0   | 36.4 | 100.0 | 11  |
|      |    | 女性計       | 75.7      | 11.0   | 4.0   | 1.2   | 6.4  | 100.0 | 173 |

付表１－９ キャリア類型（詳細）（長野調査：25～34 歳）

|                   | 男性(人) | 女性(人) | 男女計(人) | 構成比(%)       |                    |
|-------------------|-------|-------|--------|--------------|--------------------|
| 現在正社員             |       |       |        |              |                    |
| 正社員定着             | 195   | 168   | 363    | <b>36.4</b>  | 正社員定着              |
| 正社員→正社員           | 98    | 78    | 176    | <b>17.6</b>  | 正社員転職              |
| 正社員→非典型→正社員       | 33    | 47    | 80     | <b>8.0</b>   | 正社員一時他形態           |
| 非典型→正社員           | 31    | 36    | 67     | 6.7          | (9.7%)<br>他形態から正社員 |
| 自営・家業→正社員         | 2     | 1     | 3      | 0.3          |                    |
| 自営・家業→非典型→正社員     | 1     | 0     | 1      | 0.1          |                    |
| 失業・無業→正社員         | 8     | 4     | 12     | 1.2          |                    |
| 失業・無業→非典型→正社員     | 4     | 8     | 12     | 1.2          |                    |
| その他→正社員           | 1     | 0     | 1      | 0.1          |                    |
| その他→非典型→正社員       | 0     | 1     | 1      | 0.1          |                    |
| 現在非典型             |       |       |        |              |                    |
| 非典型のみ             | 7     | 42    | 49     | 4.9          | (8.4%)<br>非典型一貫    |
| 非典型→正社員→非典型       | 3     | 9     | 12     | 1.2          |                    |
| 失業・無業→正社員→非典型     | 1     | 4     | 5      | 0.5          |                    |
| 失業・無業→非典型         | 5     | 12    | 17     | 1.7          |                    |
| その他→非典型→正社員       | 0     | 1     | 1      | 0.1          |                    |
| 正社員→非典型           | 12    | 95    | 107    | <b>10.7</b>  | 正社員から非典型           |
| 現在自営・家業           |       |       |        |              |                    |
| 正社員→自営・家業         | 10    | 13    | 23     | 2.3          | (4.4%)<br>自営・家業    |
| 非典型→正社員→自営・家業     | 1     | 4     | 5      | 0.5          |                    |
| 非典型→自営・家業         | 6     | 4     | 10     | 1.0          |                    |
| 自営・家業のみ           | 3     | 1     | 4      | 0.4          |                    |
| 自営・家業→正社員→自営・家業   | 1     | 0     | 1      | 0.1          |                    |
| 失業・無業→非典型→自営・家業   | 1     | 0     | 1      | 0.1          |                    |
| 現在失業・無業           |       |       |        |              |                    |
| 正社員→失業・無業         | 2     | 3     | 5      | 0.5          | (4.7%)<br>現在無業     |
| 正社員→非典型→失業・無業     | 3     | 4     | 7      | 0.7          |                    |
| 非典型→正社員→失業・無業     | 2     | 3     | 5      | 0.5          |                    |
| 非典型→失業・無業         | 5     | 3     | 8      | 0.8          |                    |
| 失業・無業→非典型→失業・無業   | 2     | 2     | 4      | 0.4          |                    |
| その他→失業・無業         | 1     | 4     | 5      | 0.5          |                    |
| その他→非典型→失業・無業     | 2     | 1     | 3      | 0.3          |                    |
| その他のキャリア          | 4     | 6     | 10     | 1.0          |                    |
| その他               |       |       |        |              |                    |
| 正社員→専業主婦・学生       | 0     | 21    | 21     | -            |                    |
| 正社員→非典型→専業主婦・学生   | 0     | 30    | 30     | -            |                    |
| 非典型→正社員→専業主婦・学生   | 0     | 3     | 3      | -            |                    |
| 非典型→専業主婦・学生       | 0     | 8     | 8      | -            |                    |
| 自営・家業→専業主婦・学生     | 0     | 1     | 1      | -            |                    |
| 失業・無業→非典型→専業主婦・学生 | 0     | 2     | 2      | -            |                    |
| その他→専業主婦・学生       | 1     | 1     | 2      | -            |                    |
| 合計（学生・専業主婦を除く）    | 444   | 554   | 998    | <b>100.0</b> |                    |
| （学生・専業主婦を含む）      | 445   | 620   | 1,065  | -            |                    |

付表1－10 学歴別 職業キャリアの変化(長野調査:25～34 歳)

## ①2022 年

単位：％、N は実数

|    |         | 正社員<br>定着 | 転職・一<br>時他形<br>態 | 他形態<br>から正<br>社員 | 正社員<br>から非<br>典型 | 非典型<br>一貫 | 自営・<br>家業 | 現在無<br>業 | その他・<br>不明 | 合計    | N   | 現職正<br>社員 |
|----|---------|-----------|------------------|------------------|------------------|-----------|-----------|----------|------------|-------|-----|-----------|
| 男性 | 高卒      | 31.1      | 34.0             | 10.7             | 4.9              | 4.9       | 7.8       | 5.8      | 1.0        | 100.0 | 103 | 75.7      |
|    | 専門・短大卒  | 33.3      | 39.5             | 8.6              | 3.7              | 1.2       | 9.9       | 3.7      | 0.0        | 100.0 | 81  | 81.5      |
|    | 大学・大学院卒 | 57.7      | 26.0             | 8.8              | 1.8              | 1.3       | 1.8       | 2.2      | 0.4        | 100.0 | 227 | 92.5      |
|    | 中卒・学校中退 | 7.4       | 18.5             | 33.3             | 0.0              | 22.2      | 7.4       | 11.1     | 0.0        | 100.0 | 27  | 59.3      |
|    | 男性計     | 43.9      | 29.5             | 10.6             | 2.7              | 3.6       | 5.0       | 3.8      | 0.9        | 100.0 | 444 | 84.0      |
| 女性 | 高卒      | 20.8      | 20.8             | 6.9              | 23.8             | 22.8      | 3.0       | 2.0      | 0.0        | 100.0 | 101 | 48.5      |
|    | 専門・短大卒  | 21.3      | 30.4             | 6.3              | 24.6             | 8.2       | 4.3       | 3.9      | 1.0        | 100.0 | 207 | 58.0      |
|    | 大学・大学院卒 | 49.0      | 20.1             | 8.8              | 9.8              | 6.4       | 3.4       | 1.5      | 1.0        | 100.0 | 204 | 77.9      |
|    | 中卒・学校中退 | 7.7       | 0.0              | 30.8             | 0.0              | 33.3      | 7.7       | 17.9     | 2.6        | 100.0 | 39  | 38.5      |
|    | 女性計     | 30.3      | 22.6             | 9.0              | 17.1             | 12.3      | 4.0       | 3.6      | 1.1        | 100.0 | 554 | 61.9      |

## ②2008 年

単位：％、N は実数

|    |         | 正社員<br>定着 | 転職・一<br>時他形<br>態 | 他形態<br>から正<br>社員 | 正社員<br>から非<br>典型 | 非典型<br>一貫 | 自営・<br>家業 | 現在無<br>業 |  | 合計    | N   | 現職正<br>社員 |
|----|---------|-----------|------------------|------------------|------------------|-----------|-----------|----------|--|-------|-----|-----------|
| 男性 | 高卒      | 40.2      | 25.4             | 15.6             | 4.1              | 7.4       | 5.7       | 1.6      |  | 100.0 | 122 | 81.1      |
|    | 専門・短大卒  | 39.4      | 28.7             | 14.9             | 9.6              | 4.3       | 1.1       | 2.1      |  | 100.0 | 94  | 83.0      |
|    | 大学・大学院卒 | 53.8      | 23.5             | 13.6             | 3.8              | 3.8       | 0.8       | 0.8      |  | 100.0 | 132 | 90.9      |
|    | 中卒・学校中退 | 10.0      | 6.7              | 40.0             | 6.7              | 26.7      | 10.0      | 0.0      |  | 100.0 | 30  | 56.7      |
|    | 男性計     | 41.9      | 24.1             | 16.8             | 5.5              | 7.1       | 3.1       | 1.6      |  | 100.0 | 382 | 82.7      |
| 女性 | 高卒      | 31.4      | 14.0             | 3.3              | 33.1             | 14.0      | 4.1       | 0.0      |  | 100.0 | 121 | 48.8      |
|    | 専門・短大卒  | 34.7      | 13.3             | 6.0              | 27.3             | 11.3      | 6.0       | 1.3      |  | 100.0 | 150 | 54.0      |
|    | 大学・大学院卒 | 34.9      | 9.5              | 15.9             | 22.2             | 12.7      | 3.2       | 1.6      |  | 100.0 | 63  | 60.3      |
|    | 中卒・学校中退 | 0.0       | 10.0             | 40.0             | 5.0              | 35.0      | 0.0       | 10.0     |  | 100.0 | 20  | 50.0      |
|    | 女性計     | 31.6      | 12.7             | 8.8              | 27.1             | 13.8      | 4.5       | 1.4      |  | 100.0 | 354 | 53.1      |



付表１－１１ 調査地域・学歴別 職業キャリアの変化(長野調査:25～34 歳)

①2022 年

単位：％、N は実数

|      |         | 正社員定<br>着 | 転職・一時<br>他形態 | 他形態から<br>正社員 | 正社員から<br>非典型 | 非典型一<br>貫 | 自営・家業 | 現在無業 | その他・不<br>明 | 合計    | N   |
|------|---------|-----------|--------------|--------------|--------------|-----------|-------|------|------------|-------|-----|
| 長野市  | 男性      |           |              |              |              |           |       |      |            |       |     |
|      | 高卒      | 30.4      | 32.6         | 13.0         | 6.5          | 4.3       | 6.5   | 6.5  | 0.0        | 100.0 | 46  |
|      | 専門・短大卒  | 31.3      | 41.7         | 8.3          | 0.0          | 2.1       | 10.4  | 6.3  | 0.0        | 100.0 | 48  |
|      | 大学・大学院卒 | 58.8      | 25.2         | 11.5         | 1.5          | 0.8       | 1.5   | 0.8  | 0.0        | 100.0 | 131 |
|      | 中卒・学校中退 | 7.7       | 30.8         | 30.8         | 0.0          | 23.1      | 7.7   | 0.0  | 0.0        | 100.0 | 13  |
|      | 男性計     | 45.0      | 30.0         | 12.1         | 2.1          | 2.9       | 4.6   | 2.9  | 0.4        | 100.0 | 240 |
|      | 女性      |           |              |              |              |           |       |      |            |       |     |
|      | 高卒      | 20.8      | 22.9         | 8.3          | 20.8         | 18.8      | 4.2   | 4.2  | 0.0        | 100.0 | 48  |
|      | 専門・短大卒  | 21.9      | 27.6         | 7.6          | 26.7         | 7.6       | 4.8   | 1.9  | 1.9        | 100.0 | 105 |
|      | 大学・大学院卒 | 51.6      | 15.9         | 8.7          | 10.3         | 7.9       | 4.0   | 0.0  | 1.6        | 100.0 | 126 |
| 諏訪地区 | 女性      |           |              |              |              |           |       |      |            |       |     |
|      | 中卒・学校中退 | 13.6      | 0.0          | 31.8         | 0.0          | 31.8      | 4.5   | 18.2 | 0.0        | 100.0 | 22  |
|      | 女性計     | 33.3      | 19.8         | 9.9          | 16.8         | 11.6      | 4.3   | 2.6  | 1.7        | 100.0 | 303 |
|      | 男性      |           |              |              |              |           |       |      |            |       |     |
|      | 高卒      | 31.6      | 35.1         | 8.8          | 3.5          | 5.3       | 8.8   | 5.3  | 1.8        | 100.0 | 57  |
|      | 専門・短大卒  | 36.4      | 36.4         | 9.1          | 9.1          | 0.0       | 9.1   | 0.0  | 0.0        | 100.0 | 33  |
|      | 大学・大学院卒 | 56.3      | 27.1         | 5.2          | 2.1          | 2.1       | 2.1   | 4.2  | 1.0        | 100.0 | 96  |
|      | 中卒・学校中退 | 7.1       | 7.1          | 35.7         | 0.0          | 21.4      | 7.1   | 21.4 | 0.0        | 100.0 | 14  |
|      | 男性計     | 42.6      | 28.9         | 8.8          | 3.4          | 4.4       | 5.4   | 4.9  | 1.5        | 100.0 | 204 |
|      | 女性      |           |              |              |              |           |       |      |            |       |     |
|      | 高卒      | 20.8      | 18.9         | 5.7          | 26.4         | 26.4      | 1.9   | 0.0  | 0.0        | 100.0 | 53  |
|      | 専門・短大卒  | 20.6      | 33.3         | 4.9          | 22.5         | 8.8       | 3.9   | 5.9  | 0.0        | 100.0 | 102 |
|      | 大学・大学院卒 | 44.9      | 26.9         | 9.0          | 9.0          | 3.8       | 2.6   | 3.8  | 0.0        | 100.0 | 78  |
|      | 中卒・学校中退 | 0.0       | 0.0          | 29.4         | 0.0          | 35.3      | 11.8  | 17.6 | 5.9        | 100.0 | 17  |
|      | 女性計     | 26.7      | 25.9         | 8.0          | 17.5         | 13.1      | 3.6   | 4.8  | 0.4        | 100.0 | 251 |

②2008 年

単位：％、N は実数

|      |         | 正社員定<br>着 | 転職・一時<br>他形態 | 他形態から<br>正社員 | 正社員から<br>非典型 | 非典型一<br>貫 | 自営・家業 | 現在無業 | その他・不<br>明 | 合計    | N   |
|------|---------|-----------|--------------|--------------|--------------|-----------|-------|------|------------|-------|-----|
| 長野市  | 男性      |           |              |              |              |           |       |      |            |       |     |
|      | 高卒      | 30.8      | 28.8         | 17.3         | 3.8          | 7.7       | 11.5  | 0.0  | 0.0        | 100.0 | 52  |
|      | 専門・短大卒  | 31.5      | 29.6         | 16.7         | 11.1         | 5.6       | 1.9   | 3.7  | 0.0        | 100.0 | 54  |
|      | 大学・大学院卒 | 53.3      | 23.3         | 15.0         | 5.0          | 1.7       | 0.0   | 1.7  | 0.0        | 100.0 | 60  |
|      | 中卒・学校中退 | 6.7       | 0.0          | 53.3         | 6.7          | 33.3      | 0.0   | 0.0  | 0.0        | 100.0 | 15  |
|      | 男性計     | 36.3      | 24.7         | 19.2         | 6.6          | 7.7       | 3.8   | 1.6  | 0.0        | 100.0 | 182 |
|      | 女性      |           |              |              |              |           |       |      |            |       |     |
|      | 高卒      | 22.9      | 12.5         | 0.0          | 45.8         | 18.8      | 0.0   | 0.0  | 0.0        | 100.0 | 48  |
|      | 専門・短大卒  | 40.4      | 9.0          | 6.7          | 20.2         | 11.2      | 10.1  | 2.2  | 0.0        | 100.0 | 89  |
|      | 大学・大学院卒 | 34.3      | 11.4         | 14.3         | 22.9         | 14.3      | 0.0   | 2.9  | 0.0        | 100.0 | 35  |
| 諏訪地区 | 女性      |           |              |              |              |           |       |      |            |       |     |
|      | 中卒・学校中退 | 0.0       | 0.0          | 44.4         | 0.0          | 44.4      | 0.0   | 11.1 | 0.0        | 100.0 | 9   |
|      | 女性計     | 32.6      | 9.9          | 8.3          | 26.5         | 15.5      | 5.0   | 2.2  | 0.0        | 100.0 | 181 |
|      | 男性      |           |              |              |              |           |       |      |            |       |     |
|      | 高卒      | 47.1      | 22.9         | 14.3         | 4.3          | 7.1       | 1.4   | 2.9  | 0.0        | 100.0 | 70  |
|      | 専門・短大卒  | 50.0      | 27.5         | 12.5         | 7.5          | 2.5       | 0.0   | 0.0  | 0.0        | 100.0 | 40  |
|      | 大学・大学院卒 | 54.2      | 23.6         | 12.5         | 2.8          | 5.6       | 1.4   | 0.0  | 0.0        | 100.0 | 72  |
|      | 中卒・学校中退 | 13.3      | 13.3         | 26.7         | 6.7          | 20.0      | 20.0  | 0.0  | 0.0        | 100.0 | 15  |
|      | 男性計     | 47.0      | 23.5         | 14.5         | 4.5          | 6.5       | 2.5   | 1.5  | 0.0        | 100.0 | 200 |
|      | 女性      |           |              |              |              |           |       |      |            |       |     |
|      | 高卒      | 37.0      | 15.1         | 5.5          | 24.7         | 11.0      | 6.8   | 0.0  | 0.0        | 100.0 | 73  |
|      | 専門・短大卒  | 26.2      | 19.7         | 4.9          | 37.7         | 11.5      | 0.0   | 0.0  | 0.0        | 100.0 | 61  |
|      | 大学・大学院卒 | 35.7      | 7.1          | 17.9         | 21.4         | 10.7      | 7.1   | 0.0  | 0.0        | 100.0 | 28  |
|      | 中卒・学校中退 | 0.0       | 18.2         | 36.4         | 9.1          | 27.3      | 0.0   | 9.1  | 0.0        | 100.0 | 11  |
|      | 女性計     | 30.6      | 15.6         | 9.2          | 27.7         | 12.1      | 4.0   | 0.6  | 0.0        | 100.0 | 173 |

付表1-12 調査地域・学歴別 離学直後の状況(北海道調査:25~34歳)

①2022年

単位: %、N は実数

|     |    | 正社員（公<br>務含む） | アルバイト・<br>パート | 契約・派遣<br>等 | 自営・家業 | 失業・無職 | その他  | 合計   | N     |     |
|-----|----|---------------|---------------|------------|-------|-------|------|------|-------|-----|
| 札幌市 | 男性 | 高卒            | 67.6          | 17.6       | 0.0   | 2.9   | 8.8  | 2.9  | 100.0 | 34  |
|     |    | 専門・短大卒        | 80.8          | 9.6        | 5.8   | 0.0   | 3.8  | 0.0  | 100.0 | 52  |
|     |    | 大学・大学院卒       | 80.0          | 7.1        | 4.5   | 0.6   | 6.5  | 1.3  | 100.0 | 155 |
|     |    | 中卒・学校中退       | 9.5           | 42.9       | 19.0  | 4.8   | 19.0 | 4.8  | 100.0 | 21  |
|     |    | 男性計           | 72.6          | 11.8       | 5.3   | 1.1   | 7.2  | 1.9  | 100.0 | 263 |
|     | 女性 | 高卒            | 39.1          | 39.1       | 7.8   | 1.6   | 7.8  | 4.7  | 100.0 | 64  |
|     |    | 専門・短大卒        | 65.4          | 7.1        | 20.5  | 0.6   | 5.8  | 0.6  | 100.0 | 156 |
|     |    | 大学・大学院卒       | 83.1          | 7.0        | 3.5   | 2.1   | 4.2  | 0.0  | 100.0 | 142 |
|     |    | 中卒・学校中退       | 20.0          | 40.0       | 10.0  | 0.0   | 20.0 | 10.0 | 100.0 | 20  |
|     |    | 女性計           | 65.1          | 14.1       | 11.5  | 1.3   | 6.3  | 1.8  | 100.0 | 384 |
| 釧路市 | 男性 | 高卒            | 62.8          | 16.3       | 14.0  | 0.0   | 7.0  | 0.0  | 100.0 | 43  |
|     |    | 専門・短大卒        | 85.7          | 4.8        | 4.8   | 0.0   | 4.8  | 0.0  | 100.0 | 21  |
|     |    | 大学・大学院卒       | 67.3          | 11.5       | 9.6   | 1.9   | 9.6  | 0.0  | 100.0 | 52  |
|     |    | 中卒・学校中退       | 11.1          | 55.6       | 11.1  | 0.0   | 22.2 | 0.0  | 100.0 | 9   |
|     |    | 男性計           | 64.8          | 14.8       | 10.2  | 0.8   | 8.6  | 0.8  | 100.0 | 128 |
|     | 女性 | 高卒            | 51.0          | 33.3       | 15.7  | 0.0   | 0.0  | 0.0  | 100.0 | 51  |
|     |    | 専門・短大卒        | 80.9          | 4.3        | 10.6  | 0.0   | 2.1  | 2.1  | 100.0 | 47  |
|     |    | 大学・大学院卒       | 80.0          | 6.7        | 6.7   | 0.0   | 3.3  | 3.3  | 100.0 | 30  |
|     |    | 中卒・学校中退       | 15.4          | 53.8       | 0.0   | 0.0   | 15.4 | 15.4 | 100.0 | 13  |
|     |    | 女性計           | 64.1          | 19.7       | 10.6  | 0.0   | 2.8  | 2.8  | 100.0 | 142 |

②2008年

単位: %、N は実数

|     |    | 正社員(公務含む) | アルバイト・パート | 契約・派遣等 | 自営・家業 | 失業・無業 | 合計   | N     |     |
|-----|----|-----------|-----------|--------|-------|-------|------|-------|-----|
| 札幌市 | 男性 | 高卒        | 68.0      | 16.0   | 1.3   | 5.3   | 9.3  | 100.0 | 75  |
|     |    | 専門・短大卒    | 73.9      | 17.4   | 4.3   | 2.2   | 2.2  | 100.0 | 46  |
|     |    | 大学・大学院卒   | 59.6      | 15.4   | 9.6   | 1.9   | 13.5 | 100.0 | 52  |
|     |    | 中卒・学校中退   | 18.2      | 40.9   | 4.5   | 13.6  | 22.7 | 100.0 | 22  |
|     |    | 男性計       | 61.2      | 19.4   | 4.6   | 4.6   | 10.2 | 100.0 | 196 |
|     | 女性 | 高卒        | 63.3      | 25.3   | 6.3   | 0.0   | 5.1  | 100.0 | 79  |
|     |    | 専門・短大卒    | 60.3      | 17.2   | 14.7  | 1.7   | 6.0  | 100.0 | 116 |
|     |    | 大学・大学院卒   | 51.7      | 27.6   | 10.3  | 3.4   | 6.9  | 100.0 | 29  |
|     |    | 中卒・学校中退   | 13.3      | 46.7   | 13.3  | 0.0   | 26.7 | 100.0 | 15  |
|     |    | 女性計       | 57.5      | 22.9   | 11.3  | 1.3   | 7.1  | 100.0 | 240 |
| 釧路市 | 男性 | 高卒        | 69.6      | 13.0   | 8.7   | 0.0   | 8.7  | 100.0 | 23  |
|     |    | 高等教育卒     | 60.0      | 26.7   | 6.7   | 0.0   | 6.7  | 100.0 | 15  |
|     |    | 中卒・学校中退   | 16.7      | 33.3   | 16.7  | 0.0   | 33.3 | 100.0 | 6   |
|     |    | 男性計       | 59.1      | 20.5   | 9.1   | 0.0   | 11.4 | 100.0 | 44  |
|     | 女性 | 高卒        | 52.4      | 33.3   | 4.8   | 0.0   | 9.5  | 100.0 | 21  |
|     |    | 高等教育卒     | 45.5      | 18.2   | 9.1   | 0.0   | 27.3 | 100.0 | 11  |
|     |    | 中卒・学校中退   | 0.0       | 100.0  | 0.0   | 0.0   | 0.0  | 100.0 | 3   |
|     |    | 女性計       | 45.7      | 34.3   | 5.7   | 0.0   | 14.3 | 100.0 | 35  |

付表1-13 職業キャリア(詳細)(北海道調査:25~34歳)

|                   | 男性(人) | 女性(人) | 男女計(人) | 構成比(%) |                     |
|-------------------|-------|-------|--------|--------|---------------------|
| 現在正社員             |       |       |        |        |                     |
| 正社員定着             | 143   | 133   | 276    | 30.1   | 正社員定着               |
| 正社員→正社員           | 66    | 62    | 128    | 14.0   | 正社員転職               |
| 正社員→非典型→正社員       | 38    | 47    | 85     | 9.3    | 正社員一時他形態            |
| 非典型→正社員           | 51    | 52    | 103    | 11.2   | (14.6%)<br>他形態から正社員 |
| 自営・家業→正社員         | 0     | 2     | 2      | 0.2    |                     |
| 自営・家業→非典型→正社員     | 1     | 1     | 2      | 0.2    |                     |
| 失業・無業→正社員         | 11    | 6     | 17     | 1.9    |                     |
| 失業・無業→非典型→正社員     | 6     | 4     | 10     | 1.1    |                     |
| 現在非典型             |       |       |        |        |                     |
| 非典型のみ             | 16    | 50    | 66     | 7.2    | (11.6%)<br>非典型一貫    |
| 非典型→正社員→非典型       | 4     | 15    | 19     | 2.1    |                     |
| 自営・家業→非典型         | 0     | 1     | 1      | 0.1    |                     |
| 失業・無業→正社員→非典型     | 1     | 3     | 4      | 0.4    |                     |
| 失業・無業→非典型         | 3     | 8     | 11     | 1.2    |                     |
| その他→非典型           | 3     | 2     | 5      | 0.5    | 正社員から非典型            |
| 正社員→非典型           | 11    | 73    | 84     | 9.2    |                     |
| 現在自営・家業           |       |       |        |        |                     |
| 正社員→自営・家業         | 11    | 10    | 21     | 2.3    | (3.4%)<br>自営・家業     |
| 非典型→自営・家業         | 1     | 3     | 4      | 0.4    |                     |
| 自営・家業のみ           | 2     | 1     | 3      | 0.3    |                     |
| 失業・無業→非典型→自営・家業   | 1     | 1     | 2      | 0.2    |                     |
| その他→自営・家業         | 0     | 1     | 1      | 0.1    |                     |
| 現在失業・無業           |       |       |        |        |                     |
| 正社員→失業・無業         | 3     | 7     | 10     | 1.1    | (8.0%)<br>現在無業      |
| 正社員→非典型→失業・無業     | 2     | 8     | 10     | 1.1    |                     |
| 非典型→正社員→失業・無業     | 2     | 6     | 8      | 0.9    |                     |
| 非典型→失業・無業         | 3     | 8     | 11     | 1.2    |                     |
| 自営・家業→失業・無業       | 1     | 0     | 1      | 0.1    |                     |
| 失業・無業のみ           | 2     | 1     | 3      | 0.3    |                     |
| 失業・無業→正社員→失業・無業   | 3     | 1     | 4      | 0.4    |                     |
| 失業・無業→非典型→失業・無業   | 2     | 2     | 4      | 0.4    |                     |
| その他→失業・無業         | 1     | 6     | 7      | 0.8    |                     |
| その他のキャリア          | 3     | 12    | 15     | 1.6    |                     |
| その他               |       |       |        |        |                     |
| 正社員→専業主婦・学生       | 0     | 8     | 8      | -      |                     |
| 正社員→非典型→専業主婦・学生   | 0     | 25    | 25     | -      |                     |
| 非典型→正社員→専業主婦・学生   | 0     | 3     | 3      | -      |                     |
| 非典型→専業主婦・学生       | 1     | 11    | 12     | -      |                     |
| 自営・家業→専業主婦・学生     | 0     | 1     | 1      | -      |                     |
| 失業・無業→正社員→専業主婦・学生 | 0     | 3     | 3      | -      |                     |
| 失業・無業→非典型→専業主婦・学生 | 0     | 2     | 2      | -      |                     |
| その他→専業主婦・学生       | 2     | 4     | 6      | -      |                     |
| 合計 (学生・専業主婦を除く)   | 391   | 526   | 917    | 100.0  |                     |
| (学生・専業主婦を含む)      | 394   | 583   | 977    | -      |                     |

付表1－14 学歴別 職業キャリアの変化（北海道調査：25～34 歳）

## ①2022 年

単位：％、N は実数

|    |         | 正社員<br>定着 | 転職・一<br>時他形<br>態 | 他形態<br>から正<br>社員 | 正社員<br>から非<br>典型 | 非典型<br>一貫 | 自営・<br>家業 | 現在無<br>業 | その他・<br>不明 | 合計    | N   | 現職正<br>社員 |
|----|---------|-----------|------------------|------------------|------------------|-----------|-----------|----------|------------|-------|-----|-----------|
| 男性 | 高卒      | 29.9      | 29.9             | 19.5             | 2.6              | 6.5       | 5.2       | 3.9      | 2.6        | 100.0 | 77  | 79.2      |
|    | 専門・短大卒  | 37.0      | 30.1             | 8.2              | 1.4              | 8.2       | 9.6       | 5.5      | 0.0        | 100.0 | 73  | 75.3      |
|    | 大学・大学院卒 | 44.4      | 26.6             | 15.0             | 3.9              | 4.8       | 1.4       | 3.9      | 0.0        | 100.0 | 207 | 86.0      |
|    | 中卒・学校中退 | 0.0       | 10.0             | 56.7             | 0.0              | 13.3      | 3.3       | 13.3     | 3.3        | 100.0 | 30  | 66.7      |
|    | 男性計     | 36.6      | 26.6             | 17.6             | 2.8              | 6.9       | 3.8       | 4.9      | 0.8        | 100.0 | 391 | 80.8      |
| 女性 | 高卒      | 7.8       | 13.9             | 10.4             | 20.0             | 27.0      | 2.6       | 13.9     | 4.3        | 100.0 | 115 | 32.2      |
|    | 専門・短大卒  | 23.2      | 23.2             | 11.3             | 15.3             | 14.8      | 3.4       | 7.4      | 1.5        | 100.0 | 203 | 57.6      |
|    | 大学・大学院卒 | 43.0      | 24.4             | 12.8             | 10.5             | 2.3       | 2.9       | 3.5      | 0.6        | 100.0 | 172 | 80.2      |
|    | 中卒・学校中退 | 3.0       | 12.1             | 24.2             | 3.0              | 42.4      | 3.0       | 6.1      | 6.1        | 100.0 | 33  | 39.4      |
|    | 女性計     | 25.3      | 20.7             | 12.4             | 13.9             | 15.0      | 3.0       | 7.4      | 2.3        | 100.0 | 526 | 58.4      |

## ②2008 年

単位：％、N は実数

|    |         | 正社員<br>定着 | 転職・一<br>時他形<br>態 | 他形態<br>から正<br>社員 | 正社員<br>から非<br>典型 | 非典型<br>一貫 | 自営・<br>家業 | 現在無<br>業 | その他 | 合計    | N   | 現職正<br>社員 |
|----|---------|-----------|------------------|------------------|------------------|-----------|-----------|----------|-----|-------|-----|-----------|
| 男性 | 高卒      | 27.6      | 33.7             | 15.3             | 3.1              | 7.1       | 9.2       | 4.1      | 0.0 | 100.0 | 98  | 76.5      |
|    | 専門・短大卒  | 22.6      | 35.8             | 15.1             | 11.3             | 5.7       | 7.5       | 1.9      | 0.0 | 100.0 | 53  | 73.6      |
|    | 大学・大学院卒 | 23.3      | 26.7             | 15.0             | 3.3              | 21.7      | 6.7       | 3.3      | 0.0 | 100.0 | 60  | 65.0      |
|    | 中卒・学校中退 | 3.6       | 0.0              | 35.7             | 3.6              | 21.4      | 28.6      | 3.6      | 3.6 | 100.0 | 28  | 39.3      |
|    | 男性計     | 22.5      | 28.3             | 17.5             | 5.0              | 12.5      | 10.4      | 3.3      | 0.4 | 100.0 | 240 | 68.3      |
| 女性 | 高卒      | 13.0      | 10.0             | 13.0             | 30.0             | 25.0      | 5.0       | 4.0      | 0.0 | 100.0 | 100 | 36.0      |
|    | 専門・短大卒  | 17.6      | 15.2             | 11.2             | 20.0             | 25.6      | 4.0       | 4.8      | 1.6 | 100.0 | 125 | 44.0      |
|    | 大学・大学院卒 | 32.3      | 6.5              | 22.6             | 9.7              | 22.6      | 6.5       | 0.0      | 0.0 | 100.0 | 31  | 61.3      |
|    | 中卒・学校中退 | 5.6       | 0.0              | 11.1             | 5.6              | 55.6      | 11.1      | 11.1     | 0.0 | 100.0 | 18  | 16.7      |
|    | 女性計     | 16.7      | 11.6             | 13.1             | 21.5             | 26.9      | 5.1       | 4.4      | 0.7 | 100.0 | 275 | 41.5      |

付表1－15 調査地域・学歴別 職業キャリアの変化(北海道調査:25～34 歳)

## ①2022 年

単位：％、N は実数

|     |         | 正社員定着 | 転職・一時他<br>形態 | 他形態から正<br>社員 | 正社員から<br>非典型 | 非典型一貫 | 自営・家業 | 現在無業 | その他・不<br>明 | 合計    | N   |
|-----|---------|-------|--------------|--------------|--------------|-------|-------|------|------------|-------|-----|
| 札幌市 | 男性      |       |              |              |              |       |       |      |            |       |     |
|     | 高卒      | 35.3  | 29.4         | 14.7         | 0.0          | 5.9   | 5.9   | 5.9  | 2.9        | 100.0 | 34  |
|     | 専門・短大卒  | 32.7  | 34.6         | 7.7          | 1.9          | 9.6   | 9.6   | 3.8  | 0.0        | 100.0 | 52  |
|     | 大学・大学院卒 | 44.5  | 28.4         | 11.6         | 5.2          | 5.2   | 1.3   | 3.9  | 0.0        | 100.0 | 155 |
|     | 中卒・学校中退 | 0.0   | 9.5          | 57.1         | 0.0          | 14.3  | 4.8   | 9.5  | 4.8        | 100.0 | 21  |
|     | 男性計     | 37.3  | 28.1         | 14.8         | 3.4          | 7.2   | 3.8   | 4.6  | 0.8        | 100.0 | 263 |
|     | 女性      |       |              |              |              |       |       |      |            |       |     |
|     | 高卒      | 6.3   | 18.8         | 10.9         | 9.4          | 26.6  | 3.1   | 18.8 | 6.3        | 100.0 | 64  |
|     | 専門・短大卒  | 15.4  | 23.7         | 10.9         | 17.3         | 18.6  | 3.8   | 8.3  | 1.9        | 100.0 | 156 |
|     | 大学・大学院卒 | 39.4  | 25.4         | 12.0         | 12.7         | 2.8   | 3.5   | 3.5  | 0.7        | 100.0 | 142 |
| 釧路市 | 男性      |       |              |              |              |       |       |      |            |       |     |
|     | 高卒      | 25.6  | 30.2         | 23.3         | 4.7          | 7.0   | 4.7   | 2.3  | 2.3        | 100.0 | 43  |
|     | 専門・短大卒  | 47.6  | 19.0         | 9.5          | 0.0          | 4.8   | 9.5   | 9.5  | 0.0        | 100.0 | 21  |
|     | 大学・大学院卒 | 44.2  | 21.2         | 25.0         | 0.0          | 3.8   | 1.9   | 3.8  | 0.0        | 100.0 | 52  |
|     | 中卒・学校中退 | 0.0   | 11.1         | 55.6         | 0.0          | 11.1  | 0.0   | 22.2 | 0.0        | 100.0 | 9   |
|     | 男性計     | 35.2  | 23.4         | 23.4         | 1.6          | 6.3   | 3.9   | 5.5  | 0.8        | 100.0 | 128 |
|     | 女性      |       |              |              |              |       |       |      |            |       |     |
|     | 高卒      | 9.8   | 7.8          | 9.8          | 33.3         | 27.5  | 2.0   | 7.8  | 2.0        | 100.0 | 51  |
|     | 専門・短大卒  | 48.9  | 21.3         | 12.8         | 8.5          | 2.1   | 2.1   | 4.3  | 0.0        | 100.0 | 47  |
|     | 大学・大学院卒 | 60.0  | 20.0         | 16.7         | 0.0          | 0.0   | 0.0   | 3.3  | 0.0        | 100.0 | 30  |
| 釧路市 | 男性      |       |              |              |              |       |       |      |            |       |     |
|     | 高卒      | 29.3  | 30.7         | 16.0         | 4.0          | 6.7   | 12.0  | 1.3  | 0.0        | 100.0 | 75  |
|     | 専門・短大卒  | 23.9  | 37.0         | 17.4         | 8.7          | 4.3   | 8.7   | 0.0  | 0.0        | 100.0 | 46  |
|     | 大学・大学院卒 | 25.0  | 28.8         | 13.5         | 1.9          | 23.1  | 5.8   | 1.9  | 0.0        | 100.0 | 52  |
|     | 中卒・学校中退 | 4.5   | 0.0          | 40.9         | 4.5          | 13.6  | 31.8  | 0.0  | 4.5        | 100.0 | 22  |
|     | 男性計     | 24.0  | 28.1         | 18.4         | 4.6          | 11.7  | 11.7  | 1.0  | 0.5        | 100.0 | 196 |
|     | 女性      |       |              |              |              |       |       |      |            |       |     |
|     | 高卒      | 12.7  | 10.1         | 15.2         | 32.9         | 21.5  | 6.3   | 1.3  | 0.0        | 100.0 | 79  |
|     | 専門・短大卒  | 16.4  | 16.4         | 11.2         | 20.7         | 25.0  | 4.3   | 4.3  | 1.7        | 100.0 | 116 |
|     | 大学・大学院卒 | 31.0  | 6.9          | 20.7         | 10.3         | 24.1  | 6.9   | 0.0  | 0.0        | 100.0 | 29  |
| 釧路市 | 男性      |       |              |              |              |       |       |      |            |       |     |
|     | 高卒      | 21.7  | 43.5         | 13.0         | 0.0          | 8.7   | 0.0   | 13.0 | 0.0        | 100.0 | 23  |
|     | 高等教育卒   | 13.3  | 20.0         | 13.3         | 20.0         | 13.3  | 6.7   | 13.3 | 0.0        | 100.0 | 15  |
|     | 男性計     | 15.9  | 29.5         | 13.6         | 6.8          | 15.9  | 4.5   | 13.6 | 0.0        | 100.0 | 44  |
|     | 女性      |       |              |              |              |       |       |      |            |       |     |
|     | 高卒      | 14.3  | 9.5          | 4.8          | 19.0         | 38.1  | 0.0   | 14.3 | 0.0        | 100.0 | 21  |
|     | 高等教育卒   | 36.4  | 0.0          | 18.2         | 9.1          | 27.3  | 0.0   | 9.1  | 0.0        | 100.0 | 11  |
|     | 女性計     | 20.0  | 5.7          | 8.6          | 14.3         | 34.3  | 2.9   | 14.3 | 0.0        | 100.0 | 35  |

## ②2008 年

単位：％、N は実数

|     |         | 正社員定着 | 転職・一時他<br>形態 | 他形態から正<br>社員 | 正社員から<br>非典型 | 非典型一貫 | 自営・家業 | 現在無業 | その他・不<br>明 | 合計    | N   |
|-----|---------|-------|--------------|--------------|--------------|-------|-------|------|------------|-------|-----|
| 札幌市 | 男性      |       |              |              |              |       |       |      |            |       |     |
|     | 高卒      | 29.3  | 30.7         | 16.0         | 4.0          | 6.7   | 12.0  | 1.3  | 0.0        | 100.0 | 75  |
|     | 専門・短大卒  | 23.9  | 37.0         | 17.4         | 8.7          | 4.3   | 8.7   | 0.0  | 0.0        | 100.0 | 46  |
|     | 大学・大学院卒 | 25.0  | 28.8         | 13.5         | 1.9          | 23.1  | 5.8   | 1.9  | 0.0        | 100.0 | 52  |
|     | 中卒・学校中退 | 4.5   | 0.0          | 40.9         | 4.5          | 13.6  | 31.8  | 0.0  | 4.5        | 100.0 | 22  |
|     | 男性計     | 24.0  | 28.1         | 18.4         | 4.6          | 11.7  | 11.7  | 1.0  | 0.5        | 100.0 | 196 |
|     | 女性      |       |              |              |              |       |       |      |            |       |     |
|     | 高卒      | 12.7  | 10.1         | 15.2         | 32.9         | 21.5  | 6.3   | 1.3  | 0.0        | 100.0 | 79  |
|     | 専門・短大卒  | 16.4  | 16.4         | 11.2         | 20.7         | 25.0  | 4.3   | 4.3  | 1.7        | 100.0 | 116 |
|     | 大学・大学院卒 | 31.0  | 6.9          | 20.7         | 10.3         | 24.1  | 6.9   | 0.0  | 0.0        | 100.0 | 29  |
| 釧路市 | 男性      |       |              |              |              |       |       |      |            |       |     |
|     | 高卒      | 21.7  | 43.5         | 13.0         | 0.0          | 8.7   | 0.0   | 13.0 | 0.0        | 100.0 | 23  |
|     | 高等教育卒   | 13.3  | 20.0         | 13.3         | 20.0         | 13.3  | 6.7   | 13.3 | 0.0        | 100.0 | 15  |
|     | 男性計     | 15.9  | 29.5         | 13.6         | 6.8          | 15.9  | 4.5   | 13.6 | 0.0        | 100.0 | 44  |
|     | 女性      |       |              |              |              |       |       |      |            |       |     |
|     | 高卒      | 14.3  | 9.5          | 4.8          | 19.0         | 38.1  | 0.0   | 14.3 | 0.0        | 100.0 | 21  |
|     | 高等教育卒   | 36.4  | 0.0          | 18.2         | 9.1          | 27.3  | 0.0   | 9.1  | 0.0        | 100.0 | 11  |
|     | 女性計     | 20.0  | 5.7          | 8.6          | 14.3         | 34.3  | 2.9   | 14.3 | 0.0        | 100.0 | 35  |

付表１－１６ 学歴別 現職の職種の変化（長野調査：25～34 歳）

## ①2022 年

単位：％、N は実数

|          |    | 専門・<br>技術的<br>な仕事 | 管理的<br>な仕事 | 事務の<br>仕事 | 販売の<br>仕事 | サービ<br>スの仕<br>事 | 生産工<br>程・建<br>設の仕<br>事 | 運輸・<br>通信・<br>保安の<br>仕事 | その他・<br>不明 | 無回<br>答 | 合計  | N     |     |
|----------|----|-------------------|------------|-----------|-----------|-----------------|------------------------|-------------------------|------------|---------|-----|-------|-----|
| 長野・2022年 | 男性 | 高卒                | 20.6       | 1.0       | 3.1       | 7.2             | 4.1                    | 45.4                    | 15.5       | 3.1     | 0.0 | 100.0 | 97  |
|          |    | 専門・短大卒            | 46.2       | 2.6       | 6.4       | 2.6             | 16.7                   | 17.9                    | 6.4        | 0.0     | 1.3 | 100.0 | 78  |
|          |    | 大学・大学院卒           | 43.4       | 2.7       | 19.9      | 16.3            | 3.6                    | 7.7                     | 5.4        | 0.9     | 0.0 | 100.0 | 221 |
|          |    | 中卒・学校中退           | 16.7       | 4.2       | 4.2       | 4.2             | 12.5                   | 37.5                    | 20.8       | 0.0     | 0.0 | 100.0 | 24  |
|          |    | 男性計               | 36.9       | 2.4       | 12.5      | 10.8            | 6.8                    | 20.0                    | 8.9        | 1.4     | 0.2 | 100.0 | 425 |
|          | 女性 | 高卒                | 13.1       | 0.0       | 23.2      | 13.1            | 16.2                   | 30.3                    | 2.0        | 0.0     | 2.0 | 100.0 | 99  |
|          |    | 専門・短大卒            | 51.5       | 0.0       | 20.7      | 4.0             | 15.7                   | 4.0                     | 0.5        | 3.0     | 0.5 | 100.0 | 198 |
|          |    | 大学・大学院卒           | 46.7       | 0.0       | 33.2      | 9.0             | 7.0                    | 1.5                     | 1.0        | 1.0     | 0.5 | 100.0 | 199 |
|          |    | 中卒・学校中退           | 18.8       | 0.0       | 15.6      | 12.5            | 34.4                   | 6.3                     | 9.4        | 3.1     | 0.0 | 100.0 | 32  |
|          |    | 女性計               | 40.4       | 0.0       | 25.7      | 8.1             | 13.8                   | 8.1                     | 1.5        | 1.7     | 0.8 | 100.0 | 530 |

## ②2008 年

単位：％、N は実数

|          |    | 専門・技<br>術的な仕<br>事 | 事務の仕<br>事 | 販売の仕<br>事 | サービスの<br>仕事 | 生産工<br>程・建設<br>の仕事 | 運輸・通<br>信・保安<br>の仕事 | その他・無<br>回答 | 合計  | N     |     |
|----------|----|-------------------|-----------|-----------|-------------|--------------------|---------------------|-------------|-----|-------|-----|
| 長野・2008年 | 男性 | 高卒                | 13.4      | 5.9       | 19.3        | 10.9               | 35.3                | 11.8        | 3.4 | 100.0 | 119 |
|          |    | 専門・短大卒            | 26.1      | 4.3       | 14.1        | 17.4               | 23.9                | 5.4         | 8.7 | 100.0 | 92  |
|          |    | 大学・大学院卒           | 41.2      | 18.3      | 22.1        | 3.1                | 6.1                 | 0.8         | 8.4 | 100.0 | 131 |
|          |    | 中卒・学校中退           | 16.7      | 3.3       | 16.7        | 20.0               | 33.3                | 6.7         | 3.3 | 100.0 | 30  |
|          |    | 男性計               | 26.7      | 9.6       | 18.9        | 10.4               | 21.9                | 6.1         | 6.4 | 100.0 | 375 |
|          | 女性 | 高卒                | 5.8       | 36.7      | 18.3        | 17.5               | 14.2                | 0.8         | 6.7 | 100.0 | 120 |
|          |    | 専門・短大卒            | 29.1      | 27.7      | 14.2        | 17.6               | 3.4                 | 1.4         | 6.8 | 100.0 | 148 |
|          |    | 大学・大学院卒           | 37.1      | 35.5      | 8.1         | 6.5                | 1.6                 | 1.6         | 9.7 | 100.0 | 62  |
|          |    | 中卒・学校中退           | 16.7      | 16.7      | 22.2        | 22.2               | 22.2                | 0.0         | 0.0 | 100.0 | 18  |
|          |    | 女性計               | 21.8      | 31.6      | 14.9        | 15.8               | 7.8                 | 1.1         | 6.9 | 100.0 | 348 |

付表1-17 学歴別 現職の職種の変化(北海道調査:25~34 歳)

## ①2022 年

単位: %、N は実数

|           |         | 専門・技<br>術的な仕<br>事 | 事務の仕<br>事 | 販売の仕<br>事 | サービスの<br>仕事 | 生産工<br>程・建設<br>の仕事 | 運輸・通<br>信・保安<br>の仕事 | その他・無<br>回答 | 合計    | N   |
|-----------|---------|-------------------|-----------|-----------|-------------|--------------------|---------------------|-------------|-------|-----|
| 北海道・2022年 | 男性      |                   |           |           |             |                    |                     |             |       |     |
|           | 高卒      | 21.9              | 8.2       | 13.7      | 1.4         | 23.3               | 23.3                | 8.2         | 100.0 | 73  |
|           | 専門・短大卒  | 55.1              | 1.4       | 7.2       | 8.7         | 17.4               | 5.8                 | 2.9         | 100.0 | 69  |
|           | 大学・大学院卒 | 43.2              | 1.0       | 16.1      | 24.1        | 5.5                | 2.0                 | 6.5         | 100.0 | 199 |
|           | 中卒・学校中退 | 12.0              | 4.0       | 0.0       | 32.0        | 8.0                | 24.0                | 16.0        | 100.0 | 25  |
|           | 男性計     | 39.2              | 1.9       | 11.6      | 19.5        | 7.0                | 8.4                 | 10.3        | 100.0 | 370 |
|           | 女性      |                   |           |           |             |                    |                     |             |       |     |
|           | 高卒      | 10.4              | 0.0       | 29.2      | 25.0        | 26.0               | 4.2                 | 0.0         | 100.0 | 96  |
|           | 専門・短大卒  | 44.1              | 1.6       | 25.3      | 9.7         | 15.1               | 1.6                 | 1.1         | 100.0 | 186 |
|           | 大学・大学院卒 | 47.0              | 0.6       | 33.1      | 7.2         | 8.4                | 0.0                 | 1.8         | 100.0 | 166 |
|           | 中卒・学校中退 | 23.3              | 0.0       | 30.0      | 13.3        | 23.3               | 3.3                 | 0.0         | 100.0 | 30  |
|           | 女性計     | 37.0              | 0.8       | 29.1      | 12.1        | 15.4               | 1.7                 | 1.0         | 100.0 | 481 |

## ②2008 年

単位: %、N は実数

|           |         | 専門・技<br>術的な仕<br>事 | 事務の仕<br>事 | 販売・営<br>業の仕事 | サービスの<br>仕事 | 生産工<br>程・建設<br>の仕事 | 運輸・通<br>信・保安<br>の仕事 | その他・無<br>回答 | 合計    | N   |
|-----------|---------|-------------------|-----------|--------------|-------------|--------------------|---------------------|-------------|-------|-----|
| 北海道・2008年 | 男性      |                   |           |              |             |                    |                     |             |       |     |
|           | 高卒      | 13.8              | 5.3       | 31.9         | 11.7        | 12.8               | 18.1                | 6.4         | 100.0 | 94  |
|           | 専門・短大卒  | 26.9              | 3.8       | 40.4         | 15.4        | 7.7                | 5.8                 | 0.0         | 100.0 | 52  |
|           | 大学・大学院卒 | 12.1              | 13.8      | 31.0         | 25.9        | 1.7                | 6.9                 | 8.6         | 100.0 | 58  |
|           | 中卒・学校中退 | 7.4               | 3.7       | 22.2         | 14.8        | 33.3               | 11.1                | 7.4         | 100.0 | 27  |
|           | 男性計     | 15.5              | 6.9       | 32.8         | 16.4        | 11.2               | 11.6                | 5.6         | 100.0 | 232 |
|           | 女性      |                   |           |              |             |                    |                     |             |       |     |
|           | 高卒      | 6.3               | 26.0      | 25.0         | 36.5        | 4.2                | 1.0                 | 1.0         | 100.0 | 96  |
|           | 専門・短大卒  | 24.4              | 32.8      | 15.1         | 17.6        | 1.7                | 4.2                 | 4.2         | 100.0 | 119 |
|           | 大学・大学院卒 | 38.7              | 38.7      | 6.5          | 12.9        | 0.0                | 0.0                 | 3.2         | 100.0 | 31  |
|           | 中卒・学校中退 | 0.0               | 12.5      | 18.8         | 37.5        | 6.3                | 18.8                | 6.3         | 100.0 | 16  |
|           | 女性計     | 17.9              | 30.0      | 17.9         | 25.1        | 2.7                | 3.4                 | 3.0         | 100.0 | 263 |

付表1-18 キャリア別 現職の職種の変化(長野調査:25~34歳)

## ①2022年

単位: %、N は実数

|                |          | 専門・技<br>術的な仕<br>事 | 事務の仕<br>事 | 販売の仕<br>事 | サービスの<br>仕事 | 生産工<br>程・建設<br>の仕事 | 運輸・通<br>信・保安<br>の仕事 | その他・<br>無回答 | 合計    | N   |
|----------------|----------|-------------------|-----------|-----------|-------------|--------------------|---------------------|-------------|-------|-----|
| 長野・2022年<br>男性 | 正社員定着    | 43.6              | 16.9      | 10.8      | 3.6         | 14.4               | 7.7                 | 3.1         | 100.0 | 195 |
|                | 転職・一時他形態 | 34.4              | 9.9       | 11.5      | 8.4         | 25.2               | 10.7                | 0.0         | 100.0 | 131 |
|                | 他形態から正社員 | 38.3              | 10.6      | 8.5       | 8.5         | 19.1               | 10.6                | 4.3         | 100.0 | 47  |
|                | 正社員から非典型 | 0.0               | 0.0       | 16.7      | 16.7        | 50.0               | 8.3                 | 8.3         | 100.0 | 12  |
|                | 非典型一貫    | 18.8              | 12.5      | 25.0      | 0.0         | 31.3               | 12.5                | 0.0         | 100.0 | 16  |
|                | 自営・家業    | 27.3              | 0.0       | 0.0       | 22.7        | 18.2               | 4.5                 | 27.3        | 100.0 | 22  |
|                | 男性計      | 36.9              | 12.5      | 10.8      | 6.8         | 20.0               | 8.9                 | 4.0         | 100.0 | 425 |
| 女性             | 正社員定着    | 49.4              | 26.2      | 8.3       | 5.4         | 7.7                | 1.8                 | 1.2         | 100.0 | 168 |
|                | 転職・一時他形態 | 48.0              | 32.8      | 4.0       | 7.2         | 7.2                | 0.8                 | 0.0         | 100.0 | 125 |
|                | 他形態から正社員 | 38.0              | 32.0      | 4.0       | 14.0        | 10.0               | 2.0                 | 0.0         | 100.0 | 50  |
|                | 正社員から非典型 | 34.7              | 23.2      | 10.5      | 21.1        | 8.4                | 0.0                 | 2.1         | 100.0 | 95  |
|                | 非典型一貫    | 14.7              | 16.2      | 16.2      | 30.9        | 11.8               | 4.4                 | 5.9         | 100.0 | 68  |
|                | 自営・家業    | 40.9              | 9.1       | 4.5       | 27.3        | 0.0                | 0.0                 | 18.2        | 100.0 | 22  |
|                | 女性計      | 40.4              | 25.7      | 8.1       | 13.8        | 8.1                | 1.5                 | 2.5         | 100.0 | 530 |

## ②2008年

単位: %、N は実数

|          |    | 専門・技<br>術的な仕<br>事 | 事務の仕<br>事 | 販売の仕<br>事 | サービスの<br>仕事 | 生産工<br>程・建設<br>の仕事 | 運輸・通<br>信・保安<br>の仕事 | その他・<br>無回答 | 合計   | N     |     |
|----------|----|-------------------|-----------|-----------|-------------|--------------------|---------------------|-------------|------|-------|-----|
| 長野・2008年 | 男性 | 正社員定着             | 29.4      | 13.1      | 20.6        | 5.6                | 20.0                | 5.6         | 5.6  | 100.0 | 160 |
|          |    | 転職・一時他形態          | 31.5      | 7.6       | 19.6        | 8.7                | 18.5                | 6.5         | 7.6  | 100.0 | 92  |
|          |    | 他形態から正社員          | 17.2      | 6.3       | 26.6        | 9.4                | 23.4                | 6.3         | 10.9 | 100.0 | 64  |
|          |    | 正社員から非典型          | 14.3      | 0.0       | 4.8         | 52.4               | 23.8                | 4.8         | 0.0  | 100.0 | 21  |
|          |    | 非典型一貫             | 18.5      | 11.1      | 7.4         | 18.5               | 33.3                | 7.4         | 3.7  | 100.0 | 27  |
|          |    | 自営・家業             | 45.5      | 9.1       | 0.0         | 0.0                | 36.4                | 9.1         | 0.0  | 100.0 | 11  |
|          |    | 男性計               | 26.7      | 9.6       | 18.9        | 10.4               | 21.9                | 6.1         | 6.4  | 100.0 | 375 |
|          | 女性 | 正社員定着             | 29.7      | 41.4      | 9.9         | 3.6                | 5.4                 | 0.0         | 9.9  | 100.0 | 111 |
|          |    | 転職・一時他形態          | 17.8      | 37.8      | 13.3        | 22.2               | 2.2                 | 0.0         | 6.7  | 100.0 | 45  |
|          |    | 他形態から正社員          | 29.0      | 32.3      | 12.9        | 6.5                | 9.7                 | 3.2         | 6.5  | 100.0 | 31  |
|          |    | 正社員から非典型          | 16.7      | 21.9      | 19.8        | 22.9               | 11.5                | 1.0         | 6.3  | 100.0 | 96  |
|          |    | 非典型一貫             | 20.4      | 20.4      | 20.4        | 20.4               | 10.2                | 4.1         | 4.1  | 100.0 | 49  |
|          |    | 自営・家業             | 0.0       | 37.5      | 12.5        | 43.8               | 6.3                 | 0.0         | 0.0  | 100.0 | 16  |
|          |    | 女性計               | 21.8      | 31.6      | 14.9        | 15.8               | 7.8                 | 1.1         | 6.9  | 100.0 | 348 |



付表1-19 キャリア別 現職の職種の変化(北海道調査:25~34歳)

## ①2022年

単位: %、N は実数

|           |    | 専門・技<br>術的な仕<br>事 | 事務の仕<br>事 | 販売の仕<br>事 | サービスの<br>仕事 | 生産工<br>程・建設<br>の仕事 | 運輸・通<br>信・保安<br>の仕事 | その他・<br>無回答 | 合計   | N     |     |
|-----------|----|-------------------|-----------|-----------|-------------|--------------------|---------------------|-------------|------|-------|-----|
| 北海道・2022年 | 男性 | 正社員定着             | 49.7      | 16.8      | 14.7        | 3.5                | 5.6                 | 9.1         | 0.7  | 100.0 | 143 |
|           |    | 転職・一時他形態          | 37.5      | 8.7       | 25.0        | 7.7                | 8.7                 | 7.7         | 4.8  | 100.0 | 104 |
|           |    | 他形態から正社員          | 40.6      | 5.8       | 14.5        | 8.7                | 13.0                | 11.6        | 5.8  | 100.0 | 69  |
|           |    | 正社員から非典型          | 0.0       | 18.2      | 45.5        | 18.2               | 9.1                 | 9.1         | 0.0  | 100.0 | 11  |
|           |    | 非典型一貫             | 7.4       | 7.4       | 25.9        | 14.8               | 7.4                 | 25.9        | 11.1 | 100.0 | 27  |
|           |    | 自営・家業             | 33.3      | 13.3      | 20.0        | 6.7                | 13.3                | 6.7         | 6.7  | 100.0 | 15  |
|           |    | 男性計               | 39.2      | 11.6      | 19.5        | 7.0                | 8.4                 | 10.3        | 4.1  | 100.0 | 370 |
|           | 女性 | 正社員定着             | 51.9      | 31.6      | 6.8         | 6.8                | 0.8                 | 1.5         | 0.8  | 100.0 | 133 |
|           |    | 転職・一時他形態          | 45.9      | 32.1      | 10.1        | 10.1               | 0.0                 | 0.0         | 1.8  | 100.0 | 109 |
|           |    | 他形態から正社員          | 35.4      | 32.3      | 12.3        | 13.8               | 3.1                 | 1.5         | 1.5  | 100.0 | 65  |
|           |    | 正社員から非典型          | 28.8      | 27.4      | 12.3        | 27.4               | 0.0                 | 0.0         | 4.1  | 100.0 | 73  |
|           |    | 非典型一貫             | 8.9       | 25.3      | 24.1        | 25.3               | 5.1                 | 2.5         | 8.9  | 100.0 | 79  |
|           |    | 自営・家業             | 37.5      | 12.5      | 12.5        | 31.3               | 0.0                 | 0.0         | 6.3  | 100.0 | 16  |
|           |    | 女性計               | 37.0      | 29.1      | 12.1        | 15.4               | 1.7                 | 1.0         | 3.7  | 100.0 | 481 |

## ②2008年

単位: %、N は実数

|           |     | 専門・技<br>術的な仕<br>事 | 事務の仕<br>事 | 販売の仕<br>事 | サービスの<br>仕事 | 生産工<br>程・建設<br>の仕事 | 運輸・通<br>信・保安<br>の仕事 | その他・<br>無回答 | 合計    | N     |     |
|-----------|-----|-------------------|-----------|-----------|-------------|--------------------|---------------------|-------------|-------|-------|-----|
| 北海道・2008年 | 男性  | 正社員定着             | 16.7      | 14.8      | 31.5        | 3.7                | 13.0                | 13.0        | 7.4   | 100.0 | 54  |
|           |     | 転職・一時他形態          | 17.6      | 4.4       | 36.8        | 11.8               | 7.4                 | 17.6        | 4.4   | 100.0 | 68  |
|           |     | 他形態から正社員          | 21.4      | 4.8       | 35.7        | 16.7               | 7.1                 | 9.5         | 4.8   | 100.0 | 42  |
|           |     | 正社員から非典型          | 0.0       | 0.0       | 50.0        | 33.3               | 8.3                 | 8.3         | 0.0   | 100.0 | 12  |
|           |     | 非典型一貫             | 6.7       | 6.7       | 20.0        | 36.7               | 16.7                | 10.0        | 3.3   | 100.0 | 30  |
|           |     | 自営・家業             | 16.0      | 4.0       | 28.0        | 24.0               | 16.0                | 0.0         | 12.0  | 100.0 | 25  |
|           |     | 男性計               | 15.5      | 6.9       | 32.8        | 16.4               | 11.2                | 11.6        | 5.6   | 100.0 | 232 |
|           | 女性  | 正社員定着             | 30.4      | 47.8      | 4.3         | 13.0               | 0.0                 | 0.0         | 4.3   | 100.0 | 46  |
|           |     | 転職・一時他形態          | 31.3      | 31.3      | 18.8        | 12.5               | 3.1                 | 0.0         | 3.1   | 100.0 | 32  |
|           |     | 他形態から正社員          | 22.2      | 47.2      | 22.2        | 8.3                | 0.0                 | 0.0         | 0.0   | 100.0 | 36  |
|           |     | 正社員から非典型          | 11.9      | 20.3      | 18.6        | 39.0               | 3.4                 | 1.7         | 5.1   | 100.0 | 59  |
|           |     | 非典型一貫             | 6.8       | 21.6      | 24.3        | 29.7               | 5.4                 | 10.8        | 1.4   | 100.0 | 74  |
|           |     | 自営・家業             | 21.4      | 7.1       | 7.1         | 57.1               | 0.0                 | 0.0         | 7.1   | 100.0 | 14  |
|           |     | その他               | 0.0       | 50.0      | 50.0        | 0.0                | 0.0                 | 0.0         | 0.0   | 100.0 | 2   |
|           | 女性計 | 17.9              | 30.0      | 17.9      | 25.1        | 2.7                | 3.4                 | 3.0         | 100.0 | 263   |     |

付表1-20 大卒・大学院卒正社員のキャリア別 現職の職種の変化(長野調査:25~34歳)

## ①2022年

単位: %、N は実数

|          |          | 専門・技<br>術的な仕<br>事 | 事務の仕<br>事 | 販売の仕<br>事 | サービスの<br>仕事 | 生産工<br>程・建設<br>の仕事 | 運輸・通<br>信・保安<br>の仕事 | その他・無<br>回答 | 合計    | N   |
|----------|----------|-------------------|-----------|-----------|-------------|--------------------|---------------------|-------------|-------|-----|
| 長野・2022年 | 男性       |                   |           |           |             |                    |                     |             |       |     |
|          | 正社員定着    | 45.8              | 23.7      | 14.5      | 2.3         | 4.6                | 5.3                 | 3.8         | 100.0 | 131 |
|          | 転職・一時他形態 | 44.1              | 13.6      | 20.3      | 5.1         | 11.9               | 5.1                 | 0.0         | 100.0 | 59  |
|          | 他形態から正社員 | 45.0              | 20.0      | 15.0      | 5.0         | 5.0                | 10.0                | 0.0         | 100.0 | 20  |
|          | 正社員計     | 45.2              | 20.5      | 16.2      | 3.3         | 6.7                | 5.7                 | 2.4         | 100.0 | 210 |
|          | 女性       |                   |           |           |             |                    |                     |             |       |     |
|          | 正社員定着    | 48.0              | 33.0      | 12.0      | 4.0         | 1.0                | 2.0                 | 0.0         | 100.0 | 100 |
|          | 転職・一時他形態 | 53.7              | 41.5      | 2.4       | 2.4         | 0.0                | 0.0                 | 0.0         | 100.0 | 41  |
|          | 他形態から正社員 | 55.6              | 33.3      | 0.0       | 5.6         | 5.6                | 0.0                 | 0.0         | 100.0 | 18  |
|          | 正社員計     | 50.3              | 35.2      | 8.2       | 3.8         | 1.3                | 1.3                 | 0.0         | 100.0 | 159 |

## ②2008年

単位: %、N は実数

|          |          | 専門・技<br>術的な仕<br>事 | 事務の仕<br>事 | 販売の仕<br>事 | サービスの<br>仕事 | 生産工<br>程・建設<br>の仕事 | 運輸・通<br>信・保安<br>の仕事 | その他・無<br>回答 | 合計    | N   |
|----------|----------|-------------------|-----------|-----------|-------------|--------------------|---------------------|-------------|-------|-----|
| 長野・2008年 | 男性       |                   |           |           |             |                    |                     |             |       |     |
|          | 正社員定着    | 38.0              | 22.5      | 22.5      | 1.4         | 5.6                | 1.4                 | 8.5         | 100.0 | 71  |
|          | 転職・一時他形態 | 51.6              | 12.9      | 22.6      | 0.0         | 6.5                | 0.0                 | 6.5         | 100.0 | 31  |
|          | 他形態から正社員 | 44.4              | 16.7      | 27.8      | 0.0         | 0.0                | 0.0                 | 11.1        | 100.0 | 18  |
|          | 正社員計     | 42.5              | 19.2      | 23.3      | 0.8         | 5.0                | 0.8                 | 8.3         | 100.0 | 120 |
|          | 女性       |                   |           |           |             |                    |                     |             |       |     |
|          | 正社員定着    | 42.9              | 38.1      | 4.8       | 0.0         | 0.0                | 0.0                 | 14.3        | 100.0 | 21  |
|          | 転職・一時他形態 | -                 | -         | -         | -           | -                  | -                   | -           | 100.0 | 6   |
|          | 他形態から正社員 | 40.0              | 50.0      | 0.0       | 0.0         | 0.0                | 0.0                 | 10.0        | 100.0 | 10  |
|          | 正社員計     | 45.9              | 35.1      | 5.4       | 2.7         | 0.0                | 0.0                 | 10.8        | 100.0 | 37  |

付表1-21 大卒・大学院卒正社員のキャリア別 現職の職種の変化(北海道調査:25~34歳)

①2022年

単位: %、N は実数

|           |          | 専門・技<br>術的な仕<br>事 | 事務の仕<br>事 | 販売の仕<br>事 | サービスの<br>仕事 | 生産工<br>程・建設<br>の仕事 | 運輸・通<br>信・保安<br>の仕事 | その他・無<br>回答 | 合計    | N   |
|-----------|----------|-------------------|-----------|-----------|-------------|--------------------|---------------------|-------------|-------|-----|
| 北海道・2022年 | 男性       |                   |           |           |             |                    |                     |             |       |     |
|           | 正社員定着    | 47.8              | 19.6      | 20.7      | 4.3         | 0.0                | 6.5                 | 1.1         | 100.0 | 92  |
|           | 転職・一時他形態 | 40.0              | 12.7      | 30.9      | 3.6         | 1.8                | 5.5                 | 3.8         | 100.0 | 55  |
|           | 他形態から正社員 | 54.8              | 9.7       | 12.9      | 6.5         | 9.7                | 6.5                 | 0.0         | 100.0 | 31  |
|           | 正社員計     | 46.6              | 15.7      | 22.5      | 4.5         | 2.2                | 6.2                 | 3.1         | 100.0 | 178 |
|           | 女性       |                   |           |           |             |                    |                     |             |       |     |
|           | 正社員定着    | 48.6              | 32.4      | 6.8       | 9.5         | 0.0                | 2.7                 | 0.0         | 100.0 | 74  |
|           | 転職・一時他形態 | 52.4              | 35.7      | 7.1       | 4.8         | 0.0                | 0.0                 | 0.0         | 100.0 | 42  |
|           | 他形態から正社員 | 45.5              | 36.4      | 9.1       | 0.0         | 0.0                | 4.5                 | 1.0         | 100.0 | 22  |
|           | 正社員計     | 49.3              | 34.1      | 7.2       | 6.5         | 0.0                | 2.2                 | 1.0         | 100.0 | 138 |

②2008年

単位: %、N は実数

|    |          | 専門・技<br>術的な仕<br>事 | 事務の仕<br>事 | 販売の仕<br>事 | サービスの<br>仕事 | 生産工<br>程・建設<br>の仕事 | 運輸・通<br>信・保安<br>の仕事 | その他・無<br>回答 | 合計    | N  |
|----|----------|-------------------|-----------|-----------|-------------|--------------------|---------------------|-------------|-------|----|
| 男性 | 正社員定着    | 14.3              | 21.4      | 35.7      | 7.1         | 7.1                | 7.1                 | 7.1         | 100.0 | 14 |
|    | 転職・一時他形態 | 12.5              | 12.5      | 56.3      | 6.3         | 0.0                | 6.3                 | 6.3         | 100.0 | 16 |
|    | 他形態から正社員 | -                 | -         | -         | -           | -                  | -                   | -           | 100.0 | 9  |
|    | 正社員計     | 15.4              | 15.4      | 41.0      | 12.8        | 2.6                | 5.1                 | 7.7         | 100.0 | 39 |
| 女性 | 正社員定着    | 60.0              | 40.0      | 0.0       | 0.0         | 0.0                | 0.0                 | 0.0         | 100.0 | 10 |
|    | 転職・一時他形態 | -                 | -         | -         | -           | -                  | -                   | -           | 100.0 | 2  |
|    | 他形態から正社員 | -                 | -         | -         | -           | -                  | -                   | -           | 100.0 | 7  |
|    | 正社員計     | 52.6              | 42.1      | 0.0       | 5.3         | 0.0                | 0.0                 | 0.0         | 100.0 | 19 |

付表1－22 正社員のキャリア別 勤務先規模の変化(長野調査:25～34 歳)

①2022 年

単位：％、N は実数

|               |            | 公務<br>員 | 1000<br>人以上 | 300～<br>999人 | 30～<br>299人 | 29人<br>以下 | 無回答 | 合計    | N   |
|---------------|------------|---------|-------------|--------------|-------------|-----------|-----|-------|-----|
| 長野・2022年      | 正社員定着      | 13.8    | 29.2        | 24.1         | 28.7        | 3.6       | 0.5 | 100.0 | 195 |
|               | 男 転職・一時他形態 | 6.1     | 28.2        | 15.3         | 26.0        | 23.7      | 0.8 | 100.0 | 131 |
|               | 性 他形態から正社員 | 8.5     | 12.8        | 10.6         | 40.4        | 27.7      | 0.0 | 100.0 | 47  |
|               | 正社員計       | 10.5    | 26.8        | 19.3         | 29.2        | 13.7      | 0.5 | 100.0 | 373 |
|               | 正社員定着      | 22.6    | 7.7         | 25.0         | 22.6        | 22.0      | 0.0 | 100.0 | 168 |
|               | 女 転職・一時他形態 | 7.2     | 28.8        | 34.4         | 15.2        | 13.6      | 0.8 | 100.0 | 125 |
|               | 性 他形態から正社員 | 28.0    | 22.0        | 26.0         | 14.0        | 10.0      | 0.0 | 100.0 | 50  |
|               | 正社員計       | 17.8    | 17.5        | 28.6         | 18.7        | 17.2      | 0.3 | 100.0 | 343 |
| (うち大学・大学院卒のみ) |            |         |             |              |             |           |     |       |     |
|               |            | 公務<br>員 | 1000<br>人以上 | 300～<br>999人 | 30～<br>299人 | 29人<br>以下 | 無回答 | 合計    | N   |
| 長野・2022年      | 正社員定着      | 16.8    | 35.1        | 24.4         | 22.1        | 1.5       | 0.0 | 100.0 | 131 |
|               | 男 転職・一時他形態 | 10.2    | 40.7        | 13.6         | 18.6        | 16.9      | 0.0 | 100.0 | 59  |
|               | 性 他形態から正社員 | 15.0    | 20.0        | 10.0         | 35.0        | 20.0      | 0.0 | 100.0 | 20  |
|               | 正社員計       | 14.8    | 7.6         | 22.4         | 20.0        | 35.2      | 0.0 | 100.0 | 210 |
|               | 正社員定着      | 32.0    | 2.0         | 16.0         | 25.0        | 25.0      | 0.0 | 100.0 | 100 |
|               | 女 転職・一時他形態 | 14.6    | 22.0        | 31.7         | 12.2        | 19.5      | 0.0 | 100.0 | 41  |
|               | 性 他形態から正社員 | 66.7    | 5.6         | 16.7         | 11.1        | 0.0       | 0.0 | 100.0 | 18  |
|               | 正社員計       | 31.4    | 7.5         | 20.1         | 20.1        | 20.8      | 0.0 | 100.0 | 159 |

②2008 年

単位：％、N は実数

|          |            | 公務  | 1000人<br>以上 | 300～<br>999人 | 30～<br>299人 | 29人以<br>下 | 無回答・<br>他 | 合計    | N   |
|----------|------------|-----|-------------|--------------|-------------|-----------|-----------|-------|-----|
| 長野・2008年 | 正社員定着      | 5.6 | 16.9        | 18.8         | 43.1        | 13.1      | 2.5       | 100.0 | 160 |
|          | 男 転職・一時他形態 | 3.3 | 9.8         | 15.2         | 35.9        | 34.8      | 1.1       | 100.0 | 92  |
|          | 性 他形態から正社員 | 4.7 | 9.4         | 12.5         | 35.9        | 35.9      | 1.6       | 100.0 | 64  |
|          | 正社員計       | 4.7 | 13.3        | 16.5         | 39.6        | 24.1      | 1.9       | 100.0 | 316 |
|          | 正社員定着      | 7.3 | 14.7        | 22.0         | 41.3        | 10.1      | 4.6       | 100.0 | 109 |
|          | 女 転職・一時他形態 | 2.2 | 11.1        | 15.6         | 26.7        | 44.4      | 0.0       | 100.0 | 45  |
|          | 性 他形態から正社員 | 3.2 | 9.7         | 12.9         | 41.9        | 32.3      | 0.0       | 100.0 | 31  |
|          | 正社員計       | 5.4 | 13.0        | 18.9         | 37.8        | 22.2      | 2.7       | 100.0 | 185 |

(うち大学・大学院卒のみ)

|          |            | 公務   | 1000人<br>以上 | 300～<br>999人 | 30～<br>299人 | 29人以<br>下 | 無回答・<br>他 | 合計    | N   |
|----------|------------|------|-------------|--------------|-------------|-----------|-----------|-------|-----|
| 長野・2008年 | 正社員定着      | 7.0  | 16.9        | 26.8         | 36.6        | 9.9       | 2.8       | 100.0 | 71  |
|          | 男 転職・一時他形態 | 6.5  | 12.9        | 25.8         | 35.5        | 19.4      | 0.0       | 100.0 | 31  |
|          | 性 他形態から正社員 | 11.1 | 16.7        | 11.1         | 16.7        | 44.4      | 0.0       | 100.0 | 18  |
|          | 正社員計       | 7.5  | 15.8        | 24.2         | 33.3        | 17.5      | 1.7       | 100.0 | 120 |
|          | 正社員定着      | 9.5  | 19.0        | 23.8         | 33.3        | 9.5       | 4.8       | 100.0 | 21  |
|          | 女 転職・一時他形態 | —    | —           | —            | —           | —         | —         | 100.0 | 6   |
|          | 性 他形態から正社員 | 10.0 | 10.0        | 30.0         | 20.0        | 30.0      | 0.0       | 100.0 | 10  |
|          | 正社員計       | 10.8 | 16.2        | 21.6         | 27.0        | 21.6      | 2.7       | 100.0 | 37  |

付表1-23 正社員のキャリア別 現職の勤務先規模の変化(北海道調査:25~34 歳)

①2022 年

単位: %、N は実数

|               |            | 公務員  | 1000人<br>以上 | 300~<br>999人 | 30~<br>299人 | 29人以<br>下 | 無回答 | 合計    | N   |
|---------------|------------|------|-------------|--------------|-------------|-----------|-----|-------|-----|
| 北海道・2022年     | 正社員定着      | 18.9 | 30.8        | 18.2         | 24.5        | 6.3       | 1.4 | 100.0 | 143 |
|               | 男 転職・一時他形態 | 1.9  | 30.8        | 10.6         | 32.7        | 23.1      | 1.0 | 100.0 | 104 |
|               | 性 他形態から正社員 | 18.8 | 18.8        | 10.1         | 30.4        | 21.7      | 0.0 | 100.0 | 69  |
|               | 正社員計       | 13.3 | 28.2        | 13.9         | 28.5        | 15.2      | 0.9 | 100.0 | 316 |
|               | 正社員定着      | 19.5 | 7.5         | 23.3         | 23.3        | 26.3      | 0.0 | 100.0 | 133 |
|               | 女 転職・一時他形態 | 3.7  | 35.8        | 26.6         | 21.1        | 11.9      | 0.9 | 100.0 | 109 |
| 北海道・2022年     | 性 他形態から正社員 | 9.2  | 27.7        | 27.7         | 16.9        | 18.5      | 0.0 | 100.0 | 65  |
|               | 正社員計       | 11.7 | 21.8        | 25.4         | 21.2        | 19.5      | 0.3 | 100.0 | 307 |
| (うち大学・大学院卒のみ) |            |      |             |              |             |           |     |       |     |
|               |            | 公務員  | 1000人<br>以上 | 300~<br>999人 | 30~<br>299人 | 29人以<br>下 | 無回答 | 合計    | N   |
| 北海道・2022年     | 正社員定着      | 19.6 | 30.4        | 17.4         | 26.1        | 5.4       | 1.1 | 100.0 | 92  |
|               | 男 転職・一時他形態 | 3.6  | 34.5        | 7.3          | 30.9        | 21.8      | 1.8 | 100.0 | 55  |
|               | 性 他形態から正社員 | 32.3 | 22.6        | 6.5          | 29.0        | 9.7       | 0.0 | 100.0 | 31  |
|               | 正社員計       | 16.9 | 30.3        | 12.4         | 28.1        | 11.2      | 1.1 | 100.0 | 178 |
| 北海道・2022年     | 正社員定着      | 20.3 | 31.1        | 24.3         | 21.6        | 2.7       | 0.0 | 100.0 | 74  |
|               | 女 転職・一時他形態 | 9.5  | 11.9        | 21.4         | 16.7        | 40.5      | 0.0 | 100.0 | 42  |
|               | 性 他形態から正社員 | 13.6 | 22.7        | 22.7         | 4.5         | 36.4      | 0.0 | 100.0 | 22  |
|               | 正社員計       | 15.9 | 23.9        | 23.2         | 17.4        | 19.6      | 0.0 | 100.0 | 138 |

②2008 年

単位：％、N は実数

|           |            | 公務  | 1000人<br>以上 | 300～<br>999人 | 30～<br>299人 | 29人以<br>下 | 無回答・<br>他 | 合計    | N   |
|-----------|------------|-----|-------------|--------------|-------------|-----------|-----------|-------|-----|
| 北海道・2008年 | 正社員定着      | 9.3 | 27.8        | 14.8         | 33.3        | 14.8      | 0.0       | 100.0 | 54  |
|           | 男 転職・一時他形態 | 2.9 | 20.6        | 16.2         | 32.4        | 27.9      | 0.0       | 100.0 | 68  |
|           | 性 他形態から正社員 | 7.1 | 11.9        | 23.8         | 45.2        | 11.9      | 0.0       | 100.0 | 42  |
|           | 正社員計       | 6.1 | 20.6        | 17.6         | 35.8        | 20.0      | 0.0       | 100.0 | 165 |
|           | 正社員定着      | 8.7 | 26.1        | 19.6         | 37.0        | 6.5       | 2.2       | 100.0 | 46  |
|           | 女 転職・一時他形態 | 3.1 | 12.5        | 9.4          | 50.0        | 25.0      | 0.0       | 100.0 | 32  |
|           | 性 他形態から正社員 | 5.6 | 19.4        | 16.7         | 47.2        | 11.1      | 0.0       | 100.0 | 36  |
|           | 正社員計       | 6.1 | 20.2        | 15.8         | 43.9        | 13.2      | 0.9       | 100.0 | 114 |

(うち大学・大学院卒のみ)

|           |            | 公務   | 1000人<br>以上 | 300～<br>999人 | 30～<br>299人 | 29人以<br>下 | 合計    | N  |
|-----------|------------|------|-------------|--------------|-------------|-----------|-------|----|
| 北海道・2008年 | 正社員定着      | 14.3 | 28.6        | 28.6         | 28.6        | 0.0       | 100.0 | 14 |
|           | 男 転職・一時他形態 | 6.3  | 6.3         | 31.3         | 31.3        | 25.0      | 100.0 | 16 |
|           | 性 他形態から正社員 | -    | -           | -            | -           | -         | 100.0 | 9  |
|           | 正社員計       | 12.8 | 12.8        | 28.2         | 33.3        | 12.8      | 100.0 | 39 |
|           | 正社員定着      | 10.0 | 40.0        | 20.0         | 30.0        | 0.0       | 100.0 | 10 |
|           | 女 転職・一時他形態 | -    | -           | -            | -           | -         | 100.0 | 2  |
|           | 性 他形態から正社員 | -    | -           | -            | -           | -         | 100.0 | 7  |
|           | 正社員計       | 15.8 | 31.6        | 21.1         | 31.6        | 0.0       | 100.0 | 19 |

付表1－24 就業形態別 労働時間と年収（長野調査：25～34 歳）

| 長野・2022年・男性 |         |                           |                          |                            |                                 |                                           |          |
|-------------|---------|---------------------------|--------------------------|----------------------------|---------------------------------|-------------------------------------------|----------|
|             | 対象<br>数 | およその年<br>収 <sup>*1)</sup> | 週労働時<br>間 <sup>*1)</sup> | 時間当た<br>り収入 <sup>*2)</sup> | 年収の<br>対正社<br>員比 <sup>*3)</sup> | 時間あた<br>り収入の<br>対正社員<br>定比 <sup>*4)</sup> | 勤続年<br>数 |
|             |         | (万円)                      | (時間)                     | (千円)                       |                                 |                                           | (年)      |
| 正社員(公務含む)   | 352     | 425.4                     | 47.0                     | 1.74                       |                                 |                                           | 5.1      |
| パート・アルバイト   | 11      | 140.2                     | 26.2                     | 1.03                       | 33                              | 59                                        | 4.9      |
| 契約・派遣等      | 17      | 294.3                     | 43.8                     | 1.29                       | 69                              | 74                                        | 3.0      |
| 自営・家業       | 19      | 558.2                     | 46.4                     | 2.32                       | 131                             | 133                                       | 3.7      |

| 長野・2022年・女性 |         |                           |                          |                            |                                 |                                           |          |
|-------------|---------|---------------------------|--------------------------|----------------------------|---------------------------------|-------------------------------------------|----------|
|             | 対象<br>数 | およその年<br>収 <sup>*1)</sup> | 週労働時<br>間 <sup>*1)</sup> | 時間当た<br>り収入 <sup>*2)</sup> | 年収の<br>対正社<br>員比 <sup>*3)</sup> | 時間あた<br>り収入の<br>対正社員<br>定比 <sup>*4)</sup> | 勤続年<br>数 |
|             |         | (万円)                      | (時間)                     | (千円)                       |                                 |                                           | (年)      |
| 正社員(公務含む)   | 261     | 325.5                     | 43.5                     | 1.44                       |                                 |                                           | 4.3      |
| パート・アルバイト   | 100     | 130.1                     | 26.6                     | 0.94                       | 40                              | 65                                        | 2.7      |
| 契約・派遣等      | 42      | 209.5                     | 38.6                     | 1.04                       | 64                              | 73                                        | 2.2      |
| 自営・家業       | 18      | 233.9                     | 26.9                     | 1.67                       | 72                              | 116                                       | 3.2      |

付表1－25 就業形態別 労働時間と年収（北海道調査：25～34 歳）

| 北海道・2022年・男性 |         |                           |                          |                            |                                 |                                           |          |
|--------------|---------|---------------------------|--------------------------|----------------------------|---------------------------------|-------------------------------------------|----------|
|              | 対象<br>数 | およその年<br>収 <sup>*1)</sup> | 週労働時<br>間 <sup>*1)</sup> | 時間当た<br>り収入 <sup>*2)</sup> | 年収の<br>対正社<br>員比 <sup>*3)</sup> | 時間あた<br>り収入の<br>対正社員<br>定比 <sup>*4)</sup> | 勤続年<br>数 |
|              |         | (万円)                      | (時間)                     | (千円)                       |                                 |                                           | (年)      |
| 正社員(公務含む)    | 289     | 412.7                     | 46.9                     | 1.69                       |                                 |                                           | 4.3      |
| パート・アルバイト    | 23      | 164.7                     | 34.2                     | 0.93                       | 40                              | 55                                        | 2.7      |
| 契約・派遣等       | 15      | 254.8                     | 35.7                     | 1.37                       | 62                              | 81                                        | 2.0      |
| 自営・家業        | 14      | 368.7                     | 36.7                     | 1.93                       | 89                              | 114                                       | 2.8      |

| 北海道・2022年・女性 |         |                           |                          |                            |                                 |                                           |          |
|--------------|---------|---------------------------|--------------------------|----------------------------|---------------------------------|-------------------------------------------|----------|
|              | 対象<br>数 | およその年<br>収 <sup>*1)</sup> | 週労働時<br>間 <sup>*1)</sup> | 時間当た<br>り収入 <sup>*2)</sup> | 年収の<br>対正社<br>員比 <sup>*3)</sup> | 時間あた<br>り収入の<br>対正社員<br>定比 <sup>*4)</sup> | 勤続年<br>数 |
|              |         | (万円)                      | (時間)                     | (千円)                       |                                 |                                           | (年)      |
| 正社員(公務含む)    | 264     | 335.9                     | 42.4                     | 1.52                       |                                 |                                           | 4.1      |
| パート・アルバイト    | 93      | 129.2                     | 26.3                     | 0.94                       | 38                              | 62                                        | 2.1      |
| 契約・派遣等       | 44      | 219.5                     | 39.4                     | 1.07                       | 65                              | 70                                        | 2.5      |
| 自営・家業        | 10      | 290.0                     | 38.4                     | 1.45                       | 86                              | 95                                        | 1.3      |



付表1-26 正社員のキャリア別 労働時間と年収(長野調査:25~34歳)

| 長野・2022年・男性 |         |                                   |                                  |                                    |                                    |                                             |                 |
|-------------|---------|-----------------------------------|----------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|---------------------------------------------|-----------------|
|             | 対象<br>数 | およその年<br>収 <sup>*1)</sup><br>(万円) | 週労働時<br>間 <sup>*1)</sup><br>(時間) | 時間当た<br>り収入 <sup>*2)</sup><br>(千円) | 年収の対<br>正社員定<br>着者比 <sup>*3)</sup> | 時間あたり<br>収入の対<br>正社員定<br>着者比 <sup>*4)</sup> | 勤続年<br>数<br>(年) |
| 正社員定着       | 186     | 448.2                             | 47.9                             | 1.80                               |                                    |                                             | 6.9             |
| 転職・一時他形態    | 122     | 415.0                             | 46.2                             | 1.73                               | 93                                 | 96                                          | 3.0             |
| 他形態から正社員    | 44      | 360.7                             | 45.8                             | 1.52                               | 80                                 | 84                                          | 3.6             |

| 長野・2022年・女性 |         |                                   |                                  |                                    |                                    |                                             |                 |
|-------------|---------|-----------------------------------|----------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|---------------------------------------------|-----------------|
|             | 対象<br>数 | およその年<br>収 <sup>*1)</sup><br>(万円) | 週労働時<br>間 <sup>*1)</sup><br>(時間) | 時間当た<br>り収入 <sup>*2)</sup><br>(千円) | 年収の対<br>正社員定<br>着者比 <sup>*3)</sup> | 時間あたり<br>収入の対<br>正社員定<br>着者比 <sup>*4)</sup> | 勤続年<br>数<br>(年) |
| 正社員定着       | 130     | 353.2                             | 44.4                             | 1.53                               |                                    |                                             | 6.1             |
| 転職・一時他形態    | 93      | 297.7                             | 42.5                             | 1.35                               | 84                                 | 88                                          | 2.4             |
| 他形態から正社員    | 38      | 299.9                             | 43.2                             | 1.34                               | 85                                 | 87                                          | 2.8             |

(うち大学・大学院卒)

| 長野・2022年・男性・大学・大学院 |         |                                   |                                  |                                    |                                    |                                             |                 |
|--------------------|---------|-----------------------------------|----------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|---------------------------------------------|-----------------|
|                    | 対象<br>数 | およその年<br>収 <sup>*1)</sup><br>(万円) | 週労働時<br>間 <sup>*1)</sup><br>(時間) | 時間当た<br>り収入 <sup>*2)</sup><br>(千円) | 年収の対<br>正社員定<br>着者比 <sup>*3)</sup> | 時間あたり<br>収入の対<br>正社員定<br>着者比 <sup>*4)</sup> | 勤続年<br>数<br>(年) |
| 正社員定着              | 124     | 470.7                             | 48.4                             | 1.87                               |                                    |                                             | 5.9             |
| 転職・一時他形態           | 56      | 461.3                             | 46.8                             | 1.90                               | 98                                 | 101                                         | 2.1             |
| 他形態から正社員           | 19      | 386.7                             | 47.5                             | 1.57                               | 82                                 | 84                                          | 3.9             |

| 長野・2022年・女性・大学・大学院 |         |                                   |                                  |                                    |                                    |                                             |                 |
|--------------------|---------|-----------------------------------|----------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|---------------------------------------------|-----------------|
|                    | 対象<br>数 | およその年<br>収 <sup>*1)</sup><br>(万円) | 週労働時<br>間 <sup>*1)</sup><br>(時間) | 時間当た<br>り収入 <sup>*2)</sup><br>(千円) | 年収の対<br>正社員定<br>着者比 <sup>*3)</sup> | 時間あたり<br>収入の対<br>正社員定<br>着者比 <sup>*4)</sup> | 勤続年<br>数<br>(年) |
| 正社員定着              | 76      | 388.0                             | 45.5                             | 1.64                               |                                    |                                             | 5.0             |
| 転職・一時他形態           | 31      | 318.2                             | 41.8                             | 1.46                               | 82                                 | 89                                          | 1.7             |
| 他形態から正社員           | 14      | 333.7                             | 45.1                             | 1.42                               | 86                                 | 87                                          | 3.3             |

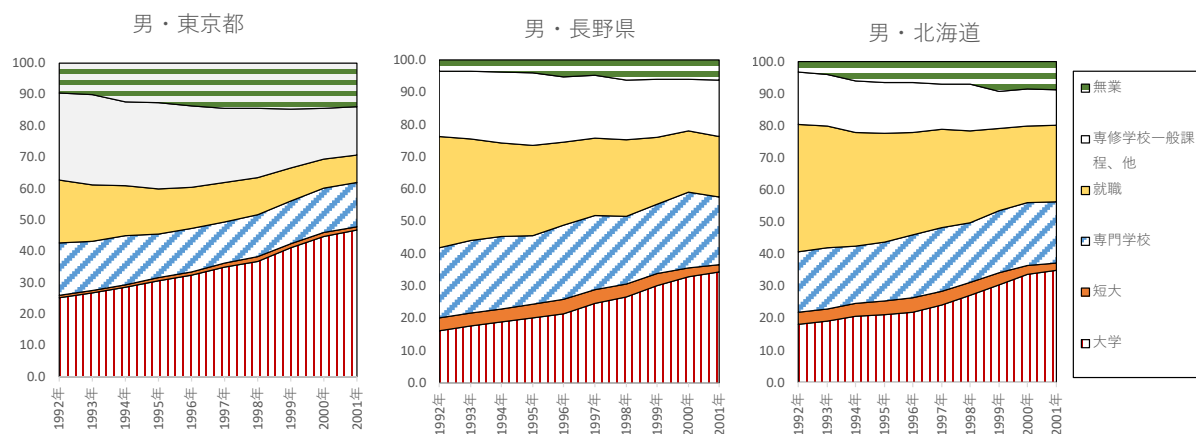
付表1-27 正社員のキャリア別 労働時間と年収(北海道調査:25~34歳)

| 北海道・2022年・男性        |                               |                              |                                |                            |                                 |             |     |
|---------------------|-------------------------------|------------------------------|--------------------------------|----------------------------|---------------------------------|-------------|-----|
| 対象数                 | およその年収 <sup>*1)</sup><br>(万円) | 週労働時間 <sup>*1)</sup><br>(時間) | 時間当たり収入 <sup>*2)</sup><br>(千円) | 年収の対正社員定着者比 <sup>*3)</sup> | 時間あたり収入の対正社員定着者比 <sup>*4)</sup> | 勤続年数<br>(年) |     |
| 正社員定着               | 132                           | 443.6                        | 47.7                           | 1.79                       |                                 | 6.0         |     |
| 転職・一時他形態            | 92                            | 386.4                        | 45.4                           | 1.64                       | 87                              | 92          | 2.4 |
| 他形態から正社員            | 65                            | 387.8                        | 47.4                           | 1.57                       | 87                              | 88          | 3.4 |
| 北海道・2022年・女性        |                               |                              |                                |                            |                                 |             |     |
| 対象数                 | およその年収 <sup>*1)</sup><br>(万円) | 週労働時間 <sup>*1)</sup><br>(時間) | 時間当たり収入 <sup>*2)</sup><br>(千円) | 年収の対正社員定着者比 <sup>*3)</sup> | 時間あたり収入の対正社員定着者比 <sup>*4)</sup> | 勤続年数<br>(年) |     |
| 正社員定着               | 112                           | 369.9                        | 43.5                           | 1.64                       |                                 | 5.9         |     |
| 転職・一時他形態            | 95                            | 311.8                        | 41.8                           | 1.43                       | 84                              | 88          | 2.3 |
| 他形態から正社員            | 57                            | 311.0                        | 41.2                           | 1.45                       | 84                              | 89          | 3.7 |
| (うち大学・大学院卒)         |                               |                              |                                |                            |                                 |             |     |
| 北海道・2022年・男性・大学・大学院 |                               |                              |                                |                            |                                 |             |     |
| 対象数                 | およその年収 <sup>*1)</sup><br>(万円) | 週労働時間 <sup>*1)</sup><br>(時間) | 時間当たり収入 <sup>*2)</sup><br>(千円) | 年収の対正社員定着者比 <sup>*3)</sup> | 時間あたり収入の対正社員定着者比 <sup>*4)</sup> | 勤続年数<br>(年) |     |
| 正社員定着               | 84                            | 454.7                        | 48.3                           | 1.81                       |                                 | 4.8         |     |
| 転職・一時他形態            | 51                            | 413.3                        | 44.0                           | 1.81                       | 91                              | 100         | 2.1 |
| 他形態から正社員            | 29                            | 423.3                        | 47.2                           | 1.73                       | 93                              | 95          | 4.1 |
| 北海道・2022年・女性・大学・大学院 |                               |                              |                                |                            |                                 |             |     |
| 対象数                 | およその年収 <sup>*1)</sup><br>(万円) | 週労働時間 <sup>*1)</sup><br>(時間) | 時間当たり収入 <sup>*2)</sup><br>(千円) | 年収の対正社員定着者比 <sup>*3)</sup> | 時間あたり収入の対正社員定着者比 <sup>*4)</sup> | 勤続年数<br>(年) |     |
| 正社員定着               | 61                            | 394.3                        | 42.0                           | 1.80                       |                                 | 4.8         |     |
| 転職・一時他形態            | 34                            | 348.4                        | 43.5                           | 1.54                       | 88                              | 85          | 2.2 |
| 他形態から正社員            | 18                            | 370.6                        | 43.0                           | 1.66                       | 94                              | 92          | 2.8 |

付表１－28 2008 年調査および 2022 年調査対象にあたる世代の高校卒業後の状況(東京都、北海道、長野県)

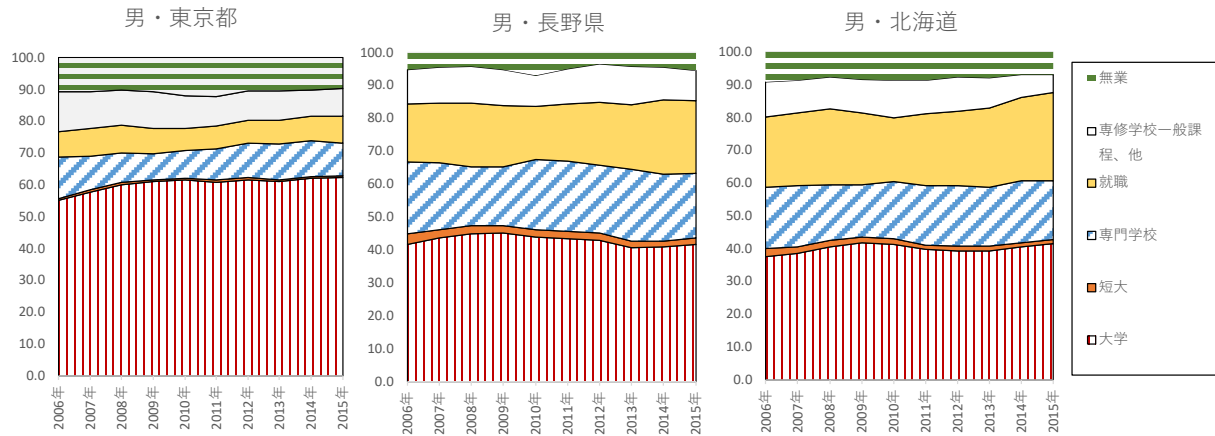
①男性・2008 年調査対象世代

|       | 東京都  |     |      |      |            |      | 長野県  |     |      |      |            |     | 北海道  |     |      |      |            |     |
|-------|------|-----|------|------|------------|------|------|-----|------|------|------------|-----|------|-----|------|------|------------|-----|
|       | 大学   | 短大  | 専門学校 | 就職   | 専修学校一般課程、他 | 無業   | 大学   | 短大  | 専門学校 | 就職   | 専修学校一般課程、他 | 無業  | 大学   | 短大  | 専門学校 | 就職   | 専修学校一般課程、他 | 無業  |
| 1992年 | 25.3 | 0.7 | 16.7 | 20.0 | 27.6       | 9.6  | 16.3 | 3.9 | 21.7 | 34.4 | 20.2       | 3.6 | 18.1 | 3.9 | 18.8 | 39.8 | 16.4       | 3.1 |
| 1993年 | 26.8 | 0.8 | 15.6 | 18.1 | 28.6       | 10.1 | 17.7 | 3.9 | 22.4 | 31.4 | 20.9       | 3.6 | 19.1 | 3.9 | 18.9 | 38.0 | 16.2       | 3.9 |
| 1994年 | 28.6 | 0.8 | 15.7 | 15.9 | 26.7       | 12.4 | 18.9 | 4.1 | 22.3 | 29.1 | 21.8       | 3.8 | 20.6 | 4.1 | 17.9 | 35.4 | 16.2       | 5.9 |
| 1995年 | 30.5 | 1.0 | 14.0 | 14.3 | 27.5       | 12.6 | 20.2 | 4.2 | 21.2 | 28.0 | 22.5       | 3.9 | 21.3 | 4.2 | 18.4 | 33.8 | 16.0       | 6.4 |
| 1996年 | 32.3 | 1.1 | 13.9 | 13.1 | 25.8       | 13.8 | 21.5 | 4.5 | 22.9 | 25.7 | 20.4       | 5.1 | 22.0 | 4.5 | 19.5 | 31.9 | 15.6       | 6.5 |
| 1997年 | 34.8 | 1.3 | 13.1 | 12.6 | 23.9       | 14.3 | 24.6 | 4.3 | 23.0 | 23.8 | 19.4       | 4.8 | 24.2 | 4.3 | 19.7 | 30.8 | 13.9       | 7.1 |
| 1998年 | 36.8 | 1.4 | 13.3 | 11.9 | 22.2       | 14.4 | 26.7 | 4.0 | 20.9 | 23.7 | 18.5       | 6.1 | 27.1 | 4.0 | 18.6 | 28.8 | 14.4       | 7.1 |
| 1999年 | 41.0 | 1.4 | 13.5 | 10.5 | 18.9       | 14.6 | 30.2 | 3.7 | 21.3 | 20.9 | 17.8       | 6.0 | 30.6 | 3.7 | 19.2 | 25.7 | 11.6       | 9.2 |
| 2000年 | 44.8 | 1.2 | 14.1 | 9.2  | 16.2       | 14.5 | 32.9 | 2.7 | 23.5 | 18.9 | 16.0       | 6.0 | 33.8 | 2.7 | 19.5 | 24.0 | 11.4       | 8.6 |
| 2001年 | 46.8 | 1.0 | 14.1 | 8.9  | 15.4       | 13.8 | 34.3 | 2.3 | 21.0 | 18.7 | 17.4       | 6.2 | 35.0 | 2.3 | 18.9 | 23.9 | 11.2       | 8.7 |
| 期間平均  | 34.8 | 1.1 | 14.4 | 13.5 | 23.3       | 13.0 | 24.3 | 3.8 | 22.0 | 25.5 | 19.5       | 4.9 | 25.2 | 3.8 | 18.9 | 31.2 | 14.3       | 6.6 |



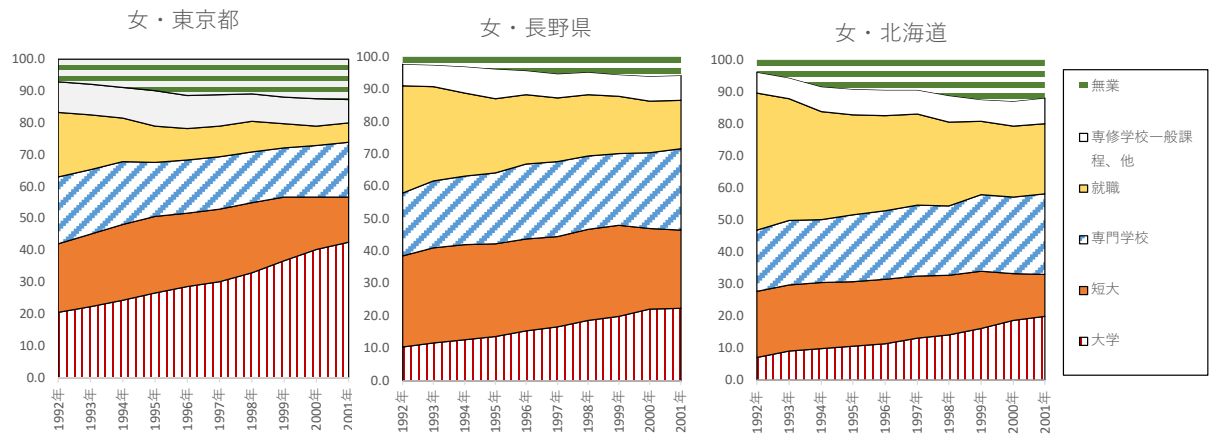
②男性・2022 調査対象世代

|       | 東京都  |     |      |     |            |      | 長野県  |     |      |      |            |          | 北海道  |     |      |      |            |     |
|-------|------|-----|------|-----|------------|------|------|-----|------|------|------------|----------|------|-----|------|------|------------|-----|
|       | 大学   | 短大  | 専門学校 | 就職  | 専修学校一般課程、他 | 無業   | 大学   | 短大  | 専門学校 | 就職   | 専修学校一般課程、他 | 無業+一時的仕事 | 大学   | 短大  | 専門学校 | 就職   | 専修学校一般課程、他 | 無業  |
| 2006年 | 55.0 | 0.7 | 12.9 | 8.1 | 12.5       | 10.8 | 41.6 | 3.3 | 21.9 | 17.5 | 10.4       | 5.2      | 37.5 | 2.4 | 18.9 | 21.2 | 10.7       | 9.3 |
| 2007年 | 57.8 | 0.7 | 10.5 | 8.8 | 11.5       | 10.7 | 43.7 | 2.4 | 20.4 | 18.1 | 10.9       | 4.4      | 38.6 | 1.9 | 18.7 | 22.3 | 10.0       | 8.6 |
| 2008年 | 60.0 | 0.7 | 9.2  | 8.8 | 11.0       | 10.3 | 44.9 | 2.5 | 17.9 | 19.3 | 11.2       | 4.3      | 40.6 | 1.9 | 17.1 | 23.0 | 9.8        | 7.6 |
| 2009年 | 61.0 | 0.6 | 8.2  | 8.0 | 11.6       | 10.7 | 45.2 | 2.2 | 17.9 | 18.6 | 10.9       | 5.2      | 41.7 | 1.8 | 16.0 | 21.8 | 10.3       | 8.5 |
| 2010年 | 61.5 | 0.7 | 8.6  | 7.1 | 10.3       | 11.9 | 43.8 | 2.2 | 21.3 | 16.3 | 9.5        | 6.9      | 41.3 | 1.7 | 17.4 | 19.6 | 11.3       | 8.7 |
| 2011年 | 60.8 | 0.7 | 9.9  | 7.1 | 9.3        | 12.2 | 43.4 | 2.3 | 21.3 | 17.4 | 10.7       | 4.9      | 39.8 | 1.4 | 18.1 | 21.9 | 10.1       | 8.7 |
| 2012年 | 61.7 | 0.6 | 10.9 | 7.1 | 9.2        | 10.6 | 43.0 | 2.2 | 20.5 | 19.2 | 11.5       | 3.6      | 39.3 | 1.5 | 18.3 | 22.8 | 10.4       | 7.7 |
| 2013年 | 61.0 | 0.5 | 11.4 | 7.5 | 9.2        | 10.4 | 40.6 | 2.1 | 21.7 | 19.6 | 11.8       | 4.1      | 39.3 | 1.4 | 18.0 | 24.3 | 9.1        | 8.0 |
| 2014年 | 62.0 | 0.5 | 11.3 | 7.8 | 8.2        | 10.1 | 41.0 | 1.7 | 20.3 | 22.6 | 10.0       | 4.4      | 40.5 | 1.4 | 18.7 | 25.5 | 6.9        | 7.0 |
| 2015年 | 62.3 | 0.5 | 10.5 | 8.3 | 8.7        | 9.8  | 41.6 | 1.9 | 19.6 | 22.3 | 9.2        | 5.4      | 41.5 | 1.2 | 18.0 | 26.8 | 5.5        | 7.0 |
| 期間平均  | 60.3 | 0.6 | 10.3 | 7.9 | 10.2       | 10.7 | 42.9 | 2.3 | 20.3 | 19.1 | 10.6       | 4.8      | 40.0 | 1.6 | 17.9 | 22.9 | 9.4        | 8.1 |



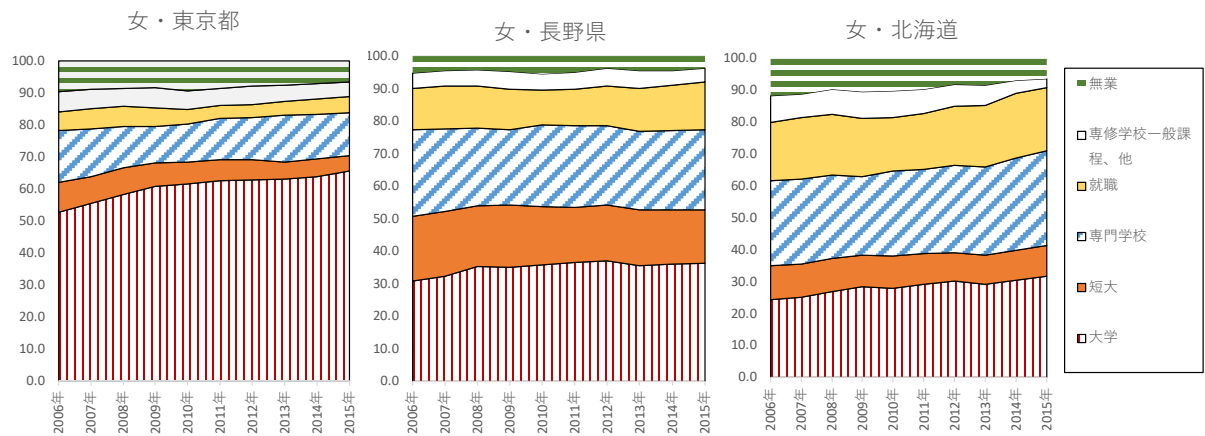
### ③女性・2008 年調査対象世代

|       | 東京都  |      |      |      |            |      | 長野県  |      |      |      |            |     | 北海道  |      |      |      |            |      |
|-------|------|------|------|------|------------|------|------|------|------|------|------------|-----|------|------|------|------|------------|------|
|       | 大学   | 短大   | 専門学校 | 就職   | 専修学校一般課程、他 | 無業   | 大学   | 短大   | 専門学校 | 就職   | 専修学校一般課程、他 | 無業  | 大学   | 短大   | 専門学校 | 就職   | 専修学校一般課程、他 | 無業   |
| 1992年 | 20.5 | 21.7 | 20.8 | 20.4 | 9.4        | 7.2  | 10.3 | 28.1 | 19.6 | 33.0 | 6.8        | 2.2 | 7.2  | 20.5 | 19.3 | 42.8 | 6.6        | 3.6  |
| 1993年 | 22.3 | 22.8 | 20.3 | 17.2 | 9.6        | 7.8  | 11.5 | 29.6 | 20.6 | 29.1 | 6.7        | 2.5 | 9.2  | 20.6 | 20.1 | 38.1 | 6.6        | 5.4  |
| 1994年 | 24.3 | 23.7 | 19.8 | 13.6 | 9.6        | 9.0  | 12.5 | 29.5 | 21.2 | 25.6 | 8.3        | 2.9 | 10.0 | 20.6 | 19.5 | 33.9 | 7.8        | 8.1  |
| 1995年 | 26.6 | 24.0 | 17.0 | 11.4 | 11.1       | 9.9  | 13.5 | 28.7 | 21.9 | 23.1 | 9.2        | 3.7 | 10.8 | 20.2 | 20.8 | 31.1 | 8.1        | 9.1  |
| 1996年 | 28.5 | 23.0 | 16.8 | 9.9  | 10.3       | 11.5 | 15.4 | 28.2 | 23.3 | 21.3 | 7.7        | 4.1 | 11.5 | 20.0 | 21.6 | 29.7 | 8.1        | 9.1  |
| 1997年 | 30.2 | 22.8 | 16.4 | 9.6  | 9.9        | 11.2 | 16.7 | 27.8 | 23.2 | 19.5 | 7.6        | 5.2 | 13.3 | 19.4 | 22.0 | 28.6 | 7.4        | 9.3  |
| 1998年 | 32.8 | 22.1 | 16.1 | 9.4  | 8.8        | 10.9 | 18.5 | 28.2 | 22.7 | 19.0 | 6.8        | 4.8 | 14.1 | 18.8 | 21.5 | 26.2 | 8.5        | 10.9 |
| 1999年 | 36.7 | 19.9 | 15.4 | 7.7  | 8.5        | 11.8 | 19.9 | 28.1 | 22.3 | 17.5 | 6.7        | 5.5 | 16.2 | 17.8 | 24.1 | 22.8 | 6.9        | 12.3 |
| 2000年 | 40.2 | 16.3 | 16.2 | 6.3  | 8.4        | 12.5 | 22.0 | 24.8 | 23.5 | 16.0 | 7.7        | 6.0 | 18.8 | 14.5 | 24.0 | 22.2 | 7.8        | 12.7 |
| 2001年 | 42.5 | 14.3 | 17.0 | 6.2  | 7.2        | 12.8 | 22.3 | 24.1 | 25.1 | 15.0 | 7.6        | 5.8 | 20.0 | 13.0 | 25.4 | 21.9 | 7.9        | 11.9 |
| 期間平均  | 30.5 | 21.1 | 17.6 | 11.2 | 9.3        | 10.4 | 16.3 | 27.7 | 22.3 | 21.9 | 7.5        | 4.3 | 13.1 | 18.5 | 21.8 | 29.7 | 7.6        | 9.3  |



④女性・2022 調査対象世代

|       | 東京都  |     |      |     |            |     | 長野県  |      |      |      |            |          | 北海道  |      |      |      |            |      |
|-------|------|-----|------|-----|------------|-----|------|------|------|------|------------|----------|------|------|------|------|------------|------|
|       | 大学   | 短大  | 専門学校 | 就職  | 専修学校一般課程、他 | 無業  | 大学   | 短大   | 専門学校 | 就職   | 専修学校一般課程、他 | 無業+一時的仕事 | 大学   | 短大   | 専門学校 | 就職   | 専修学校一般課程、他 | 無業   |
| 2006年 | 52.7 | 9.2 | 16.2 | 5.8 | 6.3        | 9.7 | 30.8 | 20.0 | 26.5 | 12.8 | 4.8        | 5.1      | 24.2 | 10.7 | 26.7 | 18.3 | 8.4        | 11.6 |
| 2007年 | 55.4 | 8.5 | 14.7 | 6.4 | 6.2        | 8.8 | 32.3 | 19.8 | 25.4 | 13.3 | 4.7        | 4.4      | 25.1 | 10.4 | 26.7 | 19.3 | 7.4        | 11.2 |
| 2008年 | 58.2 | 8.3 | 13.0 | 6.3 | 5.6        | 8.6 | 35.4 | 18.7 | 23.8 | 13.0 | 5.0        | 4.2      | 27.0 | 10.4 | 26.0 | 19.1 | 7.9        | 9.7  |
| 2009年 | 60.7 | 7.4 | 11.4 | 5.6 | 6.4        | 8.5 | 34.9 | 19.2 | 23.2 | 12.5 | 5.6        | 4.6      | 28.3 | 10.0 | 24.5 | 18.4 | 8.3        | 10.5 |
| 2010年 | 61.5 | 6.8 | 12.1 | 4.4 | 5.9        | 9.4 | 35.9 | 17.8 | 25.2 | 10.7 | 5.0        | 5.4      | 28.0 | 10.1 | 26.5 | 16.9 | 8.2        | 10.3 |
| 2011年 | 62.6 | 6.5 | 12.8 | 4.2 | 5.4        | 8.6 | 36.4 | 17.1 | 25.2 | 11.0 | 5.3        | 5.0      | 29.2 | 9.7  | 26.3 | 17.5 | 7.7        | 9.7  |
| 2012年 | 62.8 | 6.2 | 13.2 | 4.2 | 5.7        | 7.9 | 37.0 | 17.2 | 24.4 | 12.2 | 5.5        | 3.7      | 30.1 | 8.9  | 27.5 | 18.3 | 7.0        | 8.2  |
| 2013年 | 63.1 | 5.4 | 14.5 | 4.4 | 5.1        | 7.5 | 35.4 | 17.3 | 24.2 | 13.1 | 5.5        | 4.4      | 29.1 | 9.2  | 27.5 | 19.4 | 6.3        | 8.4  |
| 2014年 | 63.9 | 5.4 | 14.1 | 4.7 | 4.9        | 7.0 | 36.1 | 16.7 | 24.4 | 13.9 | 4.5        | 4.5      | 30.5 | 9.3  | 29.0 | 20.3 | 4.1        | 6.8  |
| 2015年 | 65.4 | 5.0 | 13.3 | 5.1 | 4.6        | 6.6 | 36.2 | 16.4 | 24.9 | 14.6 | 4.2        | 3.7      | 31.7 | 9.5  | 29.7 | 19.8 | 2.7        | 6.5  |
| 期間平均  | 60.6 | 6.9 | 13.5 | 5.1 | 5.6        | 8.3 | 35.0 | 18.0 | 24.7 | 12.7 | 5.0        | 4.5      | 28.3 | 9.8  | 27.0 | 18.7 | 6.8        | 9.3  |



出所：文部科学省「学校基本調査」（各年）

基礎集計表 長野

|                                 |                              |           | 合計   | 25-29歳<br>男性 | 30-34歳<br>男性 | 25-29歳<br>女性 | 30-34歳<br>女性 |
|---------------------------------|------------------------------|-----------|------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| N                               |                              |           | 998  | 215          | 229          | 271          | 283          |
| 問1<br>性別年齢                      | 年齢<br>(2022年4月1日時点)          | 25        | 6.7  | 14.9         |              | 12.9         |              |
|                                 |                              | 26        | 8.9  | 14.4         |              | 21.4         |              |
|                                 |                              | 27        | 11.6 | 21.9         |              | 25.5         |              |
|                                 |                              | 28        | 8.8  | 20.0         |              | 16.6         |              |
|                                 |                              | 29        | 12.6 | 28.8         |              | 23.6         |              |
|                                 |                              | 30        | 7.9  |              | 17.0         |              | 14.1         |
|                                 |                              | 31        | 9.8  |              | 17.0         |              | 20.8         |
|                                 |                              | 32        | 10.9 |              | 21.0         |              | 21.6         |
|                                 |                              | 33        | 11.0 |              | 24.0         |              | 19.4         |
|                                 |                              | 34        | 11.6 |              | 21.0         |              | 24.0         |
| 問2<br>将来または現在の職業生活<br>や人間関係について | a.今の世の中、定職に就かなくても暮らしていける     | そう思う      | 9.7  | 13.5         | 10.9         | 8.5          | 7.1          |
|                                 |                              | ややそう思う    | 25.3 | 25.1         | 29.3         | 25.1         | 22.3         |
|                                 |                              | あまりそう思わない | 27.8 | 28.4         | 27.5         | 25.8         | 29.3         |
|                                 |                              | そう思わない    | 37.1 | 33.0         | 31.9         | 40.6         | 41.0         |
|                                 |                              | (無回答)     | 0.2  | 0.0          | 0.4          | 0.0          | 0.4          |
|                                 | b.将来のことを考えるよりも今を楽しみたい        | そう思う      | 11.8 | 18.1         | 14.4         | 9.6          | 7.1          |
|                                 |                              | ややそう思う    | 30.8 | 37.7         | 27.9         | 33.6         | 25.1         |
|                                 |                              | あまりそう思わない | 42.0 | 28.8         | 43.7         | 42.8         | 49.8         |
|                                 |                              | そう思わない    | 15.3 | 15.3         | 13.5         | 14.0         | 18.0         |
|                                 |                              | (無回答)     | 0.1  | 0.0          | 0.4          | 0.0          | 0.0          |
|                                 | c.若いうちは仕事よりも自分のやりたいことを優先させたい | そう思う      | 17.2 | 23.3         | 18.3         | 17.3         | 11.7         |
|                                 |                              | ややそう思う    | 44.2 | 45.1         | 43.7         | 44.6         | 43.5         |
|                                 |                              | あまりそう思わない | 30.5 | 22.8         | 29.3         | 32.5         | 35.3         |
|                                 |                              | そう思わない    | 7.7  | 7.9          | 8.3          | 5.2          | 9.5          |
|                                 |                              | (無回答)     | 0.4  | 0.9          | 0.4          | 0.4          | 0.0          |
|                                 | d.いろいろな職業を経験したい              | そう思う      | 15.4 | 14.9         | 22.3         | 11.8         | 13.8         |
|                                 |                              | ややそう思う    | 34.2 | 38.1         | 27.9         | 37.6         | 32.9         |
|                                 |                              | あまりそう思わない | 34.7 | 29.3         | 34.9         | 35.8         | 37.5         |
|                                 |                              | そう思わない    | 15.5 | 17.7         | 14.4         | 14.4         | 15.9         |
|                                 |                              | (無回答)     | 0.2  | 0.0          | 0.4          | 0.4          | 0.0          |
|                                 | e.やりたい仕事なら正社員でもフリーターでもこだわらない | そう思う      | 14.9 | 17.2         | 15.3         | 15.9         | 12.0         |
|                                 |                              | ややそう思う    | 24.2 | 22.3         | 17.5         | 26.6         | 29.0         |
|                                 |                              | あまりそう思わない | 29.6 | 25.6         | 27.1         | 32.1         | 32.2         |
|                                 |                              | そう思わない    | 31.0 | 34.4         | 39.7         | 25.1         | 26.9         |
|                                 |                              | (無回答)     | 0.3  | 0.5          | 0.4          | 0.4          | 0.0          |
|                                 | f.将来は独立して自分の店や会社を持ちたい        | そう思う      | 10.2 | 13.5         | 15.3         | 6.6          | 7.1          |
|                                 |                              | ややそう思う    | 13.7 | 20.0         | 18.8         | 9.2          | 9.2          |
|                                 |                              | あまりそう思わない | 19.8 | 24.2         | 24.9         | 15.5         | 16.6         |
|                                 |                              | そう思わない    | 56.0 | 42.3         | 40.6         | 68.6         | 66.8         |
|                                 |                              | (無回答)     | 0.2  | 0.0          | 0.4          | 0.0          | 0.4          |
|                                 | g.一つの企業に長く勤めるほうがよい           | そう思う      | 18.2 | 19.2         | 16.6         | 18.9         | 18.0         |
|                                 |                              | ややそう思う    | 38.7 | 37.9         | 42.4         | 33.7         | 41.0         |
|                                 |                              | あまりそう思わない | 31.5 | 27.1         | 29.7         | 37.4         | 30.7         |
|                                 |                              | そう思わない    | 11.2 | 15.4         | 10.9         | 9.6          | 9.9          |
|                                 |                              | (無回答)     | 0.4  | 0.5          | 0.4          | 0.4          | 0.4          |
|                                 | h.フリーターより正社員で働いたほうがトクだ       | そう思う      | 51.7 | 53.5         | 59.4         | 49.1         | 46.6         |
|                                 |                              | ややそう思う    | 31.9 | 27.0         | 28.8         | 32.5         | 37.5         |
|                                 |                              | あまりそう思わない | 11.5 | 13.0         | 6.1          | 12.5         | 13.8         |
|                                 |                              | そう思わない    | 4.7  | 6.5          | 5.2          | 5.5          | 2.1          |
|                                 |                              | (無回答)     | 0.2  | 0.0          | 0.4          | 0.4          | 0.0          |
|                                 | i.専門的な知識や技術を磨きたい             | そう思う      | 45.3 | 47.9         | 54.1         | 36.5         | 44.5         |
|                                 |                              | ややそう思う    | 38.6 | 34.4         | 37.6         | 42.1         | 39.2         |
|                                 |                              | あまりそう思わない | 12.4 | 12.6         | 6.6          | 17.7         | 12.0         |
|                                 |                              | そう思わない    | 3.6  | 5.1          | 1.3          | 3.7          | 4.2          |
|                                 |                              | (無回答)     | 0.1  | 0.0          | 0.4          | 0.0          | 0.0          |
|                                 | j.職業生活に役立つ資格を取りたい            | そう思う      | 45.5 | 46.5         | 49.8         | 38.7         | 47.7         |
|                                 |                              | ややそう思う    | 39.6 | 35.3         | 37.6         | 44.3         | 39.9         |
|                                 |                              | あまりそう思わない | 10.8 | 12.1         | 8.3          | 12.9         | 9.9          |
|                                 |                              | そう思わない    | 4.0  | 6.0          | 3.9          | 4.1          | 2.5          |
|                                 |                              | (無回答)     | 0.1  | 0.0          | 0.4          | 0.0          | 0.0          |
|                                 | k.ひとの役に立つ仕事をしたい              | そう思う      | 45.0 | 40.0         | 48.5         | 46.9         | 44.2         |
|                                 |                              | ややそう思う    | 39.6 | 35.8         | 39.7         | 39.1         | 42.8         |
|                                 |                              | あまりそう思わない | 12.7 | 19.1         | 9.6          | 11.8         | 11.3         |
|                                 |                              | そう思わない    | 2.5  | 5.1          | 1.7          | 2.2          | 1.4          |
|                                 |                              | (無回答)     | 0.2  | 0.0          | 0.4          | 0.0          | 0.4          |
|                                 | l.有名になりたい                    | そう思う      | 6.6  | 8.8          | 9.2          | 6.3          | 3.2          |
|                                 |                              | ややそう思う    | 14.0 | 17.2         | 18.8         | 12.9         | 8.8          |
|                                 |                              | あまりそう思わない | 29.0 | 32.6         | 32.3         | 26.2         | 26.1         |
|                                 |                              | そう思わない    | 50.3 | 41.4         | 39.3         | 54.6         | 61.8         |
|                                 |                              | (無回答)     | 0.1  | 0.0          | 0.4          | 0.0          | 0.0          |

基礎集計表 長野

|                   |                                           |           |      |      |      |      |      |
|-------------------|-------------------------------------------|-----------|------|------|------|------|------|
|                   | m.ひとよりも高い収入を得たい                           | そう思う      | 36.9 | 47.9 | 48.5 | 31.0 | 24.7 |
|                   |                                           | ややそう思う    | 37.7 | 31.2 | 35.4 | 39.9 | 42.4 |
|                   |                                           | あまりそう思わない | 18.9 | 14.4 | 10.0 | 22.1 | 26.5 |
|                   |                                           | そう思わない    | 6.2  | 6.5  | 5.2  | 6.6  | 6.4  |
|                   |                                           | (無回答)     | 0.3  | 0.0  | 0.9  | 0.4  | 0.0  |
|                   | n.自分に向いている仕事かわからない                        | そう思う      | 25.2 | 30.2 | 23.6 | 26.6 | 21.2 |
|                   |                                           | ややそう思う    | 32.2 | 28.8 | 31.0 | 33.9 | 33.9 |
|                   |                                           | あまりそう思わない | 27.8 | 27.9 | 26.2 | 24.0 | 32.5 |
|                   |                                           | そう思わない    | 14.7 | 13.0 | 18.8 | 15.5 | 12.0 |
|                   |                                           | (無回答)     | 0.2  | 0.0  | 0.4  | 0.0  | 0.4  |
|                   | o.できれば仕事はしたくない                            | そう思う      | 33.9 | 43.7 | 35.8 | 31.0 | 27.6 |
|                   |                                           | ややそう思う    | 27.7 | 23.7 | 24.9 | 31.7 | 29.0 |
|                   |                                           | あまりそう思わない | 23.5 | 17.7 | 21.0 | 27.3 | 26.5 |
|                   |                                           | そう思わない    | 14.8 | 14.9 | 17.9 | 10.0 | 17.0 |
|                   |                                           | (無回答)     | 0.1  | 0.0  | 0.4  | 0.0  | 0.0  |
|                   | p.特定の企業や組織に所属せず、独立した形での仕事がしたい             | そう思う      | 9.7  | 14.9 | 10.9 | 6.6  | 7.8  |
|                   |                                           | ややそう思う    | 20.5 | 20.9 | 26.2 | 18.8 | 17.3 |
|                   |                                           | あまりそう思わない | 35.1 | 35.3 | 35.8 | 34.3 | 35.0 |
|                   |                                           | そう思わない    | 34.6 | 28.8 | 26.6 | 40.2 | 39.9 |
|                   |                                           | (無回答)     | 0.1  | 0.0  | 0.4  | 0.0  | 0.0  |
|                   | q.うつや障害などで働きづらさを感じたことがある                  | そう思う      | 15.5 | 15.3 | 15.7 | 13.7 | 17.3 |
|                   |                                           | ややそう思う    | 18.2 | 16.7 | 19.7 | 20.3 | 16.3 |
|                   |                                           | あまりそう思わない | 23.7 | 21.9 | 25.8 | 24.4 | 23.0 |
|                   |                                           | そう思わない    | 42.2 | 45.1 | 38.4 | 41.7 | 43.5 |
|                   |                                           | (無回答)     | 0.3  | 0.9  | 0.4  | 0.0  | 0.0  |
|                   | r.近年、女性の方が優遇されているように感じる                   | そう思う      | 7.7  | 16.7 | 12.2 | 2.6  | 2.1  |
|                   |                                           | ややそう思う    | 17.2 | 22.8 | 27.9 | 11.1 | 10.2 |
|                   |                                           | あまりそう思わない | 42.5 | 31.2 | 43.7 | 49.1 | 43.8 |
|                   |                                           | そう思わない    | 32.4 | 29.3 | 15.7 | 37.3 | 43.5 |
|                   |                                           | (無回答)     | 0.2  | 0.0  | 0.4  | 0.0  | 0.4  |
|                   | s.親や昔からの友人がいるところに住みたい                     | そう思う      | 30.9 | 26.0 | 23.1 | 36.9 | 35.0 |
|                   |                                           | ややそう思う    | 37.1 | 37.7 | 39.3 | 33.9 | 37.8 |
|                   |                                           | あまりそう思わない | 21.1 | 22.3 | 24.5 | 20.3 | 18.4 |
|                   |                                           | そう思わない    | 10.7 | 13.5 | 12.7 | 8.9  | 8.8  |
|                   |                                           | (無回答)     | 0.2  | 0.5  | 0.4  | 0.0  | 0.0  |
|                   | t.自分の職業キャリアを自分で決めていきたい                    | そう思う      | 33.7 | 38.6 | 33.2 | 35.8 | 28.3 |
|                   |                                           | ややそう思う    | 47.5 | 47.9 | 50.7 | 44.6 | 47.3 |
|                   |                                           | あまりそう思わない | 15.5 | 9.8  | 13.1 | 16.2 | 21.2 |
|                   |                                           | そう思わない    | 3.0  | 3.7  | 1.7  | 3.3  | 3.2  |
|                   |                                           | (無回答)     | 0.3  | 0.0  | 1.3  | 0.0  | 0.0  |
| 問4<br>在学した学校について  | u.どんな家に生まれたかで人生がほとんど決まってしまう               | そう思う      | 16.3 | 20.0 | 17.9 | 14.4 | 14.1 |
|                   |                                           | ややそう思う    | 37.5 | 32.6 | 32.8 | 42.8 | 39.9 |
|                   |                                           | あまりそう思わない | 30.9 | 29.8 | 33.2 | 31.7 | 29.0 |
|                   |                                           | そう思わない    | 15.2 | 17.7 | 15.7 | 11.1 | 17.0 |
|                   |                                           | (無回答)     | 0.1  | 0.0  | 0.4  | 0.0  | 0.0  |
|                   | v.男性が家事・育児をしているとみっともない                    | そう思う      | 0.6  | 1.4  | 0.9  | 0.4  | 0.0  |
|                   |                                           | ややそう思う    | 1.0  | 0.9  | 2.2  | 0.7  | 0.4  |
|                   |                                           | あまりそう思わない | 7.9  | 11.2 | 14.0 | 3.7  | 4.6  |
|                   |                                           | そう思わない    | 90.3 | 86.5 | 82.5 | 95.2 | 94.7 |
|                   |                                           | (無回答)     | 0.2  | 0.0  | 0.4  | 0.0  | 0.4  |
|                   | w.現在住んでいる地域に住み続けたい                        | そう思う      | 29.0 | 27.0 | 28.4 | 26.9 | 32.9 |
|                   |                                           | ややそう思う    | 38.7 | 37.7 | 38.0 | 41.0 | 37.8 |
|                   |                                           | あまりそう思わない | 22.8 | 24.2 | 21.4 | 22.9 | 23.0 |
|                   |                                           | そう思わない    | 9.4  | 11.2 | 11.8 | 9.2  | 6.4  |
|                   |                                           | (無回答)     | 0.1  | 0.0  | 0.4  | 0.0  | 0.0  |
|                   | 最後に在学した学校の種類                              | 中学        | 1.1  | 1.9  | 1.3  | 1.1  | 0.4  |
|                   |                                           | 高校        | 23.0 | 28.8 | 22.3 | 20.3 | 21.9 |
|                   |                                           | 専門・各種学校   | 20.8 | 18.6 | 14.0 | 22.5 | 26.5 |
|                   |                                           | 短大        | 9.1  | 1.9  | 2.6  | 14.0 | 15.2 |
|                   |                                           | 高専        | 0.5  | 1.4  | 0.9  | 0.0  | 0.0  |
|                   |                                           | 大学        | 40.3 | 39.5 | 48.9 | 41.0 | 33.2 |
|                   |                                           | 大学院       | 4.5  | 7.0  | 9.6  | 0.4  | 2.5  |
|                   |                                           | その他       | 0.6  | 0.9  | 0.4  | 0.7  | 0.4  |
|                   | 卒業の有無（卒業か中途退学か）                           | 卒業        | 93.9 | 94.0 | 94.3 | 93.0 | 94.3 |
|                   |                                           | 中途退学      | 5.8  | 5.6  | 4.8  | 7.0  | 5.7  |
|                   |                                           | 在学中       | 0.3  | 0.5  | 0.9  | 0.0  | 0.0  |
|                   | 卒業・中退の時期                                  | 省略        |      |      |      |      |      |
| 問5<br>卒業後の再入学について | 初めて学校を離れて就職などをした後に、学び直しのためにもう一度学校に入った経験有無 | はい        | 4.1  | 1.4  | 5.7  | 2.6  | 6.4  |
|                   |                                           | いいえ       | 95.5 | 98.1 | 93.4 | 97.0 | 93.6 |
|                   |                                           | (無回答)     | 0.4  | 0.5  | 0.9  | 0.4  | 0.0  |
|                   | 再入学の時期                                    | 省略        |      |      |      |      |      |



基礎集計表 長野

|                     |                               |                                                                                                                                                                                                                       |                                                                                                         |                                                                                                         |                                                                                                         |                                                                                                         |                                                                                                         |
|---------------------|-------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 問6<br>人生や仕事について     | a. これまでの進路選択は順調であった           | かなりあてはまる<br>ある程度あてはまる<br>あまりあてはまらない<br>ほとんどあてはまらない<br>(無回答)                                                                                                                                                           | 10.4<br>49.3<br>28.6<br>11.5<br>0.2                                                                     | 8.4<br>48.8<br>28.4<br>14.0<br>0.5                                                                      | 11.4<br>45.0<br>30.6<br>12.7<br>0.4                                                                     | 14.0<br>50.2<br>26.9<br>8.9<br>0.0                                                                      | 7.8<br>52.3<br>28.6<br>11.3<br>0.0                                                                      |
|                     | b. 自分の生活は、周囲の人からうまくいっていると思われる | かなりあてはまる<br>ある程度あてはまる<br>あまりあてはまらない<br>ほとんどあてはまらない<br>(無回答)                                                                                                                                                           | 14.2<br>53.7<br>23.3<br>8.5<br>0.2                                                                      | 11.2<br>49.3<br>25.1<br>14.0<br>0.5                                                                     | 17.9<br>48.5<br>25.3<br>7.9<br>0.4                                                                      | 17.3<br>51.7<br>24.4<br>6.6<br>0.0                                                                      | 10.6<br>63.3<br>19.4<br>6.7<br>0.0                                                                      |
|                     | c. 将来の見通しは明るい                 | かなりあてはまる<br>ある程度あてはまる<br>あまりあてはまらない<br>ほとんどあてはまらない<br>(無回答)                                                                                                                                                           | 6.6<br>37.4<br>40.6<br>15.2<br>0.2                                                                      | 6.0<br>34.0<br>40.5<br>19.1<br>0.5                                                                      | 9.2<br>38.0<br>36.7<br>15.7<br>0.4                                                                      | 5.5<br>36.5<br>45.0<br>12.9<br>0.0                                                                      | 6.0<br>40.3<br>39.6<br>14.1<br>0.0                                                                      |
|                     | d. 経済的に自立している                 | かなりあてはまる<br>ある程度あてはまる<br>あまりあてはまらない<br>ほとんどあてはまらない<br>(無回答)                                                                                                                                                           | 21.4<br>44.4<br>22.2<br>11.7<br>0.2                                                                     | 25.1<br>41.9<br>19.1<br>13.5<br>0.5                                                                     | 31.0<br>46.3<br>15.7<br>6.6<br>0.4                                                                      | 16.6<br>40.2<br>29.9<br>13.3<br>0.0                                                                     | 15.5<br>48.8<br>22.6<br>13.1<br>0.0                                                                     |
|                     | e. 努力次第で将来は切り開けると思う           | かなりあてはまる<br>ある程度あてはまる<br>あまりあてはまらない<br>ほとんどあてはまらない<br>(無回答)                                                                                                                                                           | 24.9<br>51.3<br>17.8<br>5.6<br>0.3                                                                      | 30.7<br>43.3<br>17.7<br>7.4<br>0.9                                                                      | 28.4<br>48.9<br>16.6<br>5.7<br>0.4                                                                      | 22.9<br>56.1<br>15.1<br>5.9<br>0.0                                                                      | 19.8<br>54.8<br>21.6<br>3.9<br>0.0                                                                      |
|                     | f. 仕事以外に生きがいがある               | かなりあてはまる<br>ある程度あてはまる<br>あまりあてはまらない<br>ほとんどあてはまらない<br>(無回答)                                                                                                                                                           | 36.9<br>42.3<br>15.4<br>5.2<br>0.2                                                                      | 39.1<br>38.1<br>16.3<br>6.0<br>0.5                                                                      | 38.0<br>39.3<br>16.2<br>6.1<br>0.4                                                                      | 35.1<br>44.6<br>14.4<br>5.9<br>0.0                                                                      | 36.0<br>45.6<br>15.2<br>3.2<br>0.0                                                                      |
|                     | g. 現在の生活に満足している               | かなりあてはまる<br>ある程度あてはまる<br>あまりあてはまらない<br>ほとんどあてはまらない<br>(無回答)                                                                                                                                                           | 16.0<br>46.4<br>26.1<br>11.3<br>0.2                                                                     | 17.7<br>41.4<br>27.4<br>13.0<br>0.5                                                                     | 16.2<br>47.6<br>24.9<br>10.9<br>0.4                                                                     | 15.1<br>47.6<br>27.3<br>10.0<br>0.0                                                                     | 15.5<br>48.1<br>24.7<br>11.7<br>0.0                                                                     |
| 問7<br>卒業(中退)直後の就業状態 | 就職等の前に最後に在学した学校卒業(中退)直後の就業状態  | 正社員<br>公務員(常勤)<br>これまで働いたことがない／まだ在学している<br>契約社員・嘱託<br>派遣社員<br>パート・アルバイト(正規課程在学中の経験は除く)<br>自営業・自由業<br>家族従業者(家業手伝い)<br>無職で仕事を探した<br>無職で公務員・教員などの資格試験準備<br>無職で進学・留学などの準備<br>専業主婦・結婚準備<br>特に何もしていない・迷っていた<br>その他<br>(無回答) | 66.6<br>9.9<br>0.5<br>4.8<br>0.5<br>10.6<br>0.7<br>0.3<br>2.4<br>0.7<br>0.2<br>0.3<br>1.5<br>0.8<br>0.1 | 66.0<br>12.1<br>0.5<br>3.7<br>0.0<br>9.8<br>1.4<br>0.5<br>2.3<br>0.0<br>0.0<br>0.0<br>1.9<br>1.9<br>0.0 | 70.3<br>10.9<br>0.0<br>4.8<br>0.4<br>6.6<br>1.3<br>0.0<br>2.6<br>0.9<br>0.0<br>0.0<br>1.7<br>0.4<br>0.0 | 68.6<br>8.9<br>1.1<br>4.4<br>0.0<br>11.1<br>0.4<br>0.4<br>1.5<br>1.1<br>0.0<br>0.4<br>1.5<br>0.4<br>0.4 | 62.2<br>8.5<br>0.4<br>6.0<br>1.4<br>14.1<br>0.0<br>0.4<br>3.2<br>0.7<br>0.7<br>0.7<br>1.1<br>0.7<br>0.0 |
|                     |                               | N                                                                                                                                                                                                                     | 220                                                                                                     | 43                                                                                                      | 41                                                                                                      | 56                                                                                                      | 80                                                                                                      |
|                     | 卒業(中退)を前にした相談相手(複数回答)         | 誰にもしていない<br>学校の先生・職員・相談員<br>バイト先の上司・先輩・友人<br>保護者・兄弟姉妹<br>学校や趣味の友人<br>その他<br>(無回答)                                                                                                                                     | 34.5<br>25.0<br>7.7<br>53.6<br>17.3<br>1.8<br>0.0                                                       | 41.9<br>34.9<br>4.7<br>48.8<br>11.6<br>4.7<br>0.0                                                       | 22.0<br>24.4<br>9.8<br>65.9<br>14.6<br>0.0<br>0.0                                                       | 30.4<br>17.9<br>5.4<br>60.7<br>19.6<br>1.8<br>0.0                                                       | 40.0<br>25.0<br>10.0<br>45.0<br>20.0<br>1.3<br>0.0                                                      |
|                     | 卒業(中退)後に正社員や公務員(常勤)になったか      | なった<br>なっていない<br>(無回答)                                                                                                                                                                                                | 53.1<br>44.7<br>2.2                                                                                     | 52.2<br>39.1<br>8.7                                                                                     | 67.4<br>32.6<br>0.0                                                                                     | 43.9<br>56.1<br>0.0                                                                                     | 52.4<br>46.3<br>1.2                                                                                     |
|                     | a. 入職時期                       | 省略                                                                                                                                                                                                                    |                                                                                                         |                                                                                                         |                                                                                                         |                                                                                                         |                                                                                                         |
|                     |                               | N                                                                                                                                                                                                                     | 885                                                                                                     | 192                                                                                                     | 215                                                                                                     | 235                                                                                                     | 243                                                                                                     |
|                     | b. 採用経路                       | 学校紹介<br>就職情報サイト(リクナビなど)を見て応募<br>ハローワークなどの公的機関の紹介<br>保護者・親戚・友人・知人の紹介<br>会社のHPや説明会で情報を得て応募<br>フリーペーパー・新聞・雑誌などを見て応募<br>民間の職業紹介会社・派遣会社の紹介<br>パートや契約社員などからの登用                                                              | 36.7<br>17.3<br>7.1<br>10.8<br>16.9<br>1.6<br>0.9<br>3.1                                                | 36.5<br>18.8<br>4.7<br>13.0<br>17.2<br>1.6<br>0.5<br>3.1                                                | 31.6<br>22.8<br>6.5<br>14.9<br>14.0<br>0.9<br>0.9<br>2.8                                                | 39.6<br>15.7<br>9.4<br>7.2<br>20.0<br>1.3<br>0.9<br>2.1                                                 | 38.7<br>12.8<br>7.4<br>9.1<br>16.5<br>2.5<br>1.2<br>4.1                                                 |

基礎集計表 長野

|    |                            |                               |      |      |      |      |      |
|----|----------------------------|-------------------------------|------|------|------|------|------|
|    |                            | 起業した・家業を継いだ                   | 0.7  | 0.5  | 0.9  | 0.4  | 0.8  |
|    |                            | その他                           | 3.2  | 1.6  | 3.7  | 1.7  | 5.3  |
|    |                            | (無回答)                         | 1.7  | 2.6  | 0.9  | 1.7  | 1.6  |
|    | c.入職時の職種                   | 専門・技術的な仕事（教師・エンジニアなど）         | 40.1 | 35.4 | 39.1 | 40.9 | 44.0 |
|    |                            | 管理的な仕事（会社や役所で課長以上）            | 0.2  | 0.0  | 0.9  | 0.0  | 0.0  |
|    |                            | 事務の仕事（一般事務・経理など）              | 15.6 | 10.9 | 7.9  | 20.9 | 21.0 |
|    |                            | 販売の仕事（販売やセールスなど）              | 12.0 | 13.5 | 15.8 | 9.8  | 9.5  |
|    |                            | サービスの仕事（ホールスタッフ、調理師、美容師など）    | 11.4 | 9.4  | 6.0  | 14.5 | 14.8 |
|    |                            | 生産工程・建設の仕事（工場オペレーターや組立工、大工など） | 14.7 | 18.2 | 22.3 | 11.5 | 8.2  |
|    |                            | 運輸・通信・保安の仕事（運転、配達、警察官など）      | 4.0  | 7.8  | 7.0  | 0.9  | 1.2  |
|    |                            | その他                           | 1.0  | 2.1  | 0.5  | 0.9  | 0.8  |
|    |                            | (無回答)                         | 1.0  | 2.6  | 0.5  | 0.9  | 0.4  |
|    | d.企業規模                     | 公務員                           | 11.4 | 10.9 | 9.8  | 10.2 | 14.4 |
|    |                            | 29人以下                         | 13.8 | 12.0 | 11.6 | 17.4 | 13.6 |
|    |                            | 30～299人                       | 33.8 | 32.3 | 32.6 | 36.2 | 33.7 |
|    |                            | 300～999人                      | 20.8 | 22.4 | 19.1 | 18.7 | 23.0 |
|    |                            | 1000人以上                       | 19.5 | 20.8 | 26.5 | 17.0 | 14.8 |
|    |                            | (無回答)                         | 0.7  | 1.6  | 0.5  | 0.4  | 0.4  |
|    | 初めての就職時に重視した点<br>(複数回答)    | 学校での専門分野との関連                  | 34.8 | 27.3 | 26.6 | 38.5 | 44.4 |
|    |                            | 企業の業種・仕事内容                    | 49.5 | 42.8 | 51.9 | 50.6 | 51.5 |
|    |                            | 企業の知名度                        | 14.1 | 17.1 | 20.1 | 11.3 | 9.2  |
|    |                            | 企業の将来性・安定性                    | 29.0 | 28.3 | 33.2 | 28.1 | 26.8 |
|    |                            | 正社員かどうか                       | 46.3 | 34.8 | 44.4 | 55.8 | 47.7 |
|    |                            | OB・OGの有無・定着度の高さ               | 3.7  | 5.3  | 2.3  | 3.9  | 3.3  |
|    |                            | 勤務時間・休暇・福利厚生                  | 47.9 | 37.4 | 40.2 | 56.3 | 54.8 |
|    |                            | 賃金                            | 39.5 | 36.4 | 41.6 | 39.8 | 39.7 |
|    |                            | 地域条件（勤務地・転勤の有無など）             | 41.1 | 36.4 | 40.7 | 47.2 | 39.3 |
|    |                            | 自己の能力・適性の一致                   | 19.7 | 15.5 | 22.4 | 19.0 | 21.3 |
|    |                            | その他                           | 4.5  | 8.0  | 4.2  | 1.7  | 4.6  |
|    |                            | (無回答)                         | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  |
| 問8 | 最初の正社員や公務員(常勤)としての勤務先の継続状況 | 続けている                         | 48.6 | 58.1 | 51.2 | 52.8 | 35.0 |
|    |                            | 勤務先をかわった、辞めた                  | 50.6 | 40.3 | 47.9 | 46.8 | 64.6 |
|    |                            | (無回答)                         | 0.8  | 1.6  | 0.9  | 0.4  | 0.4  |
|    |                            | N                             | 447  | 77   | 103  | 110  | 157  |
|    | 離職時期                       | 省略                            |      |      |      |      |      |
|    | 最初の勤務先を辞めたその後の予定           | 次の仕事をみつけていた                   | 37.6 | 49.4 | 47.6 | 29.1 | 31.2 |
|    |                            | 次の仕事の見込みがあった                  | 12.3 | 15.6 | 9.7  | 13.6 | 11.5 |
|    |                            | 学校へ行く予定だった                    | 2.0  | 0.0  | 3.9  | 0.0  | 3.2  |
|    |                            | 結婚・出産等で仕事につかないつもりだった          | 9.6  | 0.0  | 0.0  | 9.1  | 21.0 |
|    |                            | 何の見通しもなかった                    | 33.1 | 29.9 | 32.0 | 41.8 | 29.3 |
|    |                            | その他                           | 5.4  | 5.2  | 6.8  | 6.4  | 3.8  |
|    |                            | (無回答)                         | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  |
|    | 最初の勤務先を辞めた理由<br>(複数回答)     | 仕事が自分に合わない、仕事がつまらない           | 29.3 | 39.0 | 35.0 | 28.2 | 21.7 |
|    |                            | 人間関係が良くない                     | 32.7 | 35.1 | 32.0 | 36.4 | 29.3 |
|    |                            | 給与に不満（もっと収入を増やしたい）            | 29.1 | 49.4 | 31.1 | 28.2 | 18.5 |
|    |                            | 労働時間（残業を含む）が長い                | 37.8 | 42.9 | 35.0 | 44.5 | 32.5 |
|    |                            | 通勤時間が長い、通勤の便が悪い               | 6.5  | 6.5  | 11.7 | 5.5  | 3.8  |
|    |                            | 会社に将来性がない                     | 18.1 | 33.8 | 21.4 | 15.5 | 10.2 |
|    |                            | 健康上の理由・家庭の事情                  | 19.2 | 14.3 | 16.5 | 24.5 | 19.7 |
|    |                            | 結婚・出産                         | 16.8 | 3.9  | 5.8  | 20.0 | 28.0 |
|    |                            | 倒産・解雇・雇用契約期間の満了               | 4.5  | 2.6  | 8.7  | 2.7  | 3.8  |
|    |                            | 他にやりたいことがあったから                | 17.9 | 16.9 | 18.4 | 20.9 | 15.9 |
|    |                            | その他                           | 11.0 | 11.7 | 15.5 | 6.4  | 10.8 |
|    |                            | (無回答)                         | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  |
|    |                            | N                             | 998  | 215  | 229  | 271  | 283  |
| 問9 | 現在(最近1週間)の主な状況             | 正社員                           | 60.3 | 71.6 | 74.7 | 59.0 | 41.3 |
|    |                            | 公務員（常勤）                       | 11.4 | 8.4  | 13.1 | 11.1 | 12.7 |
|    |                            | 契約社員・嘱託                       | 4.0  | 3.7  | 1.7  | 4.4  | 5.7  |
|    |                            | 派遣社員                          | 2.4  | 1.9  | 0.4  | 3.0  | 3.9  |
|    |                            | パート・アルバイト                     | 12.7 | 3.3  | 1.7  | 16.2 | 25.4 |
|    |                            | 自営業・自由業                       | 3.4  | 3.7  | 3.9  | 1.8  | 4.2  |
|    |                            | 家族従業者（家業手伝い）                  | 1.0  | 1.4  | 0.9  | 0.4  | 1.4  |
|    |                            | その他の働き方                       | 0.4  | 0.9  | 0.0  | 0.0  | 0.7  |
|    |                            | 学生                            | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  |
|    |                            | 専業主婦(主夫)                      | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  |
|    |                            | 無職で仕事を探している                   | 2.2  | 3.3  | 0.4  | 1.5  | 3.5  |
|    |                            | 無職で特に何もしていない                  | 1.5  | 1.9  | 2.2  | 1.8  | 0.4  |
|    |                            | その他                           | 0.6  | 0.0  | 0.9  | 0.7  | 0.7  |
|    |                            | (無回答)                         | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  |

基礎集計表 長野

| N                                |                                     |                                 | 955   | 204   | 221   | 260   | 270   |
|----------------------------------|-------------------------------------|---------------------------------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 問10                              | a.入職時期                              | 省略                              |       |       |       |       |       |
| 現在の仕事について                        | b.現在の職種                             | 専門・技術的な仕事（教師・エンジニアなど）           | 38.8  | 33.3  | 40.3  | 38.8  | 41.9  |
|                                  |                                     | 管理的な仕事（会社や役所で課長以上）              | 1.0   | 0.5   | 4.1   | 0.0   | 0.0   |
|                                  |                                     | 事務の仕事（一般事務・経理など）                | 19.8  | 12.7  | 12.2  | 25.4  | 25.9  |
|                                  |                                     | 販売の仕事（販売やセールスなど）                | 9.3   | 12.7  | 9.0   | 9.6   | 6.7   |
|                                  |                                     | サービスの仕事（ホールスタッフ、調理師、美容師など）      | 10.7  | 7.4   | 6.3   | 14.2  | 13.3  |
|                                  |                                     | 生産工程・建設の仕事（工場オペレーターや組立工、大工など）   | 13.4  | 21.1  | 19.0  | 8.8   | 7.4   |
|                                  |                                     | 運輸・通信・保安の仕事（運転、配達、警察官など）        | 4.8   | 9.3   | 8.6   | 1.9   | 1.1   |
|                                  |                                     | その他                             | 1.6   | 2.5   | 0.5   | 0.8   | 2.6   |
|                                  | （無回答）                               | 0.5                             | 0.5   | 0.0   | 0.4   | 1.1   |       |
|                                  | c.企業規模                              | 公務員                             | 11.4  | 6.9   | 11.3  | 11.5  | 14.8  |
|                                  |                                     | 29人以下                           | 19.7  | 16.2  | 17.2  | 23.1  | 21.1  |
|                                  |                                     | 30～299人                         | 29.1  | 33.8  | 24.4  | 31.5  | 27.0  |
|                                  |                                     | 300～999人                        | 17.8  | 17.6  | 19.9  | 15.8  | 18.1  |
|                                  |                                     | 1000人以上                         | 19.9  | 22.5  | 25.8  | 17.3  | 15.6  |
|                                  |                                     | （無回答）                           | 2.1   | 2.9   | 1.4   | 0.8   | 3.3   |
| N                                |                                     |                                 | 943   | 202   | 220   | 255   | 266   |
| 現在の就業状況                          | 現在（最近1週間）の労働時間（残業含む）<br>（単位：時間）     | 平均値（無回答を除いたケース数を分母として算出）        | 34.8  | 39.4  | 43.3  | 31.7  | 27.4  |
|                                  |                                     | 中央値                             | 40.0  | 43.0  | 45.0  | 40.0  | 30.0  |
|                                  | N                                   |                                 | 926   | 199   | 220   | 247   | 260   |
|                                  | 現在のおよその年収（税込み）<br>（単位：万円）           | 平均値（無回答を除いたケース数を分母として算出）        | 332.5 | 374.2 | 470.8 | 265.0 | 247.7 |
|                                  |                                     | 中央値                             | 305.0 | 380.0 | 450.0 | 250.0 | 220.0 |
|                                  | a.やりがいがある仕事だと思う                     | そう思う                            | 31.2  | 27.0  | 29.0  | 28.5  | 38.9  |
|                                  |                                     | ややそう思う                          | 42.7  | 45.6  | 43.9  | 42.7  | 39.6  |
|                                  |                                     | あまりそう思わない                       | 15.9  | 14.2  | 17.6  | 18.1  | 13.7  |
|                                  |                                     | そう思わない                          | 7.9   | 10.8  | 9.0   | 7.7   | 4.8   |
|                                  |                                     | （無回答）                           | 2.3   | 2.5   | 0.5   | 3.1   | 3.0   |
|                                  | b.目標となる上司や先輩がいる                     | そう思う                            | 20.8  | 24.5  | 19.9  | 20.0  | 19.6  |
|                                  |                                     | ややそう思う                          | 33.4  | 31.9  | 35.3  | 33.1  | 33.3  |
|                                  |                                     | あまりそう思わない                       | 23.7  | 20.1  | 24.0  | 22.7  | 27.0  |
|                                  |                                     | そう思わない                          | 19.3  | 20.1  | 19.9  | 21.2  | 16.3  |
|                                  |                                     | （無回答）                           | 2.8   | 3.4   | 0.9   | 3.1   | 3.7   |
| c.今の仕事は自分の性格や能力に合っている            | そう思う                                | 20.2                            | 17.2  | 22.6  | 18.8  | 21.9  |       |
|                                  | ややそう思う                              | 48.2                            | 51.5  | 47.5  | 46.5  | 47.8  |       |
|                                  | あまりそう思わない                           | 22.0                            | 19.6  | 19.5  | 25.4  | 22.6  |       |
|                                  | そう思わない                              | 7.0                             | 8.3   | 9.5   | 6.2   | 4.8   |       |
|                                  | （無回答）                               | 2.6                             | 3.4   | 0.9   | 3.1   | 3.0   |       |
| d.3年後も今の勤め先にいたい                  | そう思う                                | 22.5                            | 20.6  | 29.9  | 18.5  | 21.9  |       |
|                                  | ややそう思う                              | 35.0                            | 38.7  | 34.4  | 29.2  | 38.1  |       |
|                                  | あまりそう思わない                           | 21.0                            | 18.6  | 16.7  | 25.4  | 22.2  |       |
|                                  | そう思わない                              | 18.6                            | 18.6  | 17.6  | 23.8  | 14.4  |       |
|                                  | （無回答）                               | 2.8                             | 3.4   | 1.4   | 3.1   | 3.3   |       |
| 現在、副業をしているか                      | している                                | 6.5                             | 6.4   | 6.3   | 6.2   | 7.0   |       |
|                                  | していない                               | 90.5                            | 88.2  | 92.8  | 89.6  | 91.1  |       |
|                                  | （無回答）                               | 3.0                             | 5.4   | 0.9   | 4.2   | 1.9   |       |
| N                                |                                     |                                 | 993   | 213   | 229   | 271   | 280   |
| 問12<br>最後に在学した学校を卒業（中退）してからの就業経験 | （複数回答）                              | 1か月以上無職だったことがある（学生や主婦・主夫を除く）    | 32.0  | 27.7  | 29.3  | 31.0  | 38.6  |
|                                  |                                     | これまで働いたことはない                    | 0.5   | 0.5   | 0.0   | 1.1   | 0.4   |
|                                  |                                     | 正社員                             | 81.2  | 81.2  | 85.6  | 79.7  | 78.9  |
|                                  |                                     | 公務員（常勤）                         | 12.7  | 11.7  | 14.4  | 11.8  | 12.9  |
|                                  |                                     | 契約社員・嘱託                         | 13.6  | 9.4   | 11.4  | 11.4  | 20.7  |
|                                  |                                     | 派遣社員                            | 9.1   | 4.2   | 5.7   | 8.5   | 16.1  |
|                                  |                                     | パート・アルバイト（フリーター）（在学中を除く）        | 32.0  | 21.1  | 21.8  | 33.2  | 47.5  |
|                                  |                                     | 自営業・自由業                         | 4.6   | 5.2   | 6.6   | 2.2   | 5.0   |
|                                  |                                     | 家族従業者（家業手伝い）                    | 3.4   | 3.8   | 2.2   | 2.6   | 5.0   |
|                                  |                                     | その他の働き方                         | 1.2   | 2.3   | 0.0   | 0.7   | 1.8   |
|                                  |                                     | （無回答）                           | 0.0   | 0.0   | 0.0   | 0.0   | 0.0   |
| N                                |                                     |                                 | 308   | 43    | 48    | 88    | 129   |
| 問13                              | フリーターの通算期間                          | 省略                              |       |       |       |       |       |
| フリーター経験について                      | パート・アルバイト（在学中を除く、フリーター）になった理由（複数回答） | つきたい仕事のための勉強や準備、修行期間として         | 14.3  | 11.6  | 18.8  | 14.8  | 13.2  |
|                                  |                                     | 仕事以外にしたいことがあるから                 | 8.1   | 2.3   | 4.2   | 11.4  | 9.3   |
|                                  |                                     | 自分に合う仕事を見つけるため                  | 27.9  | 34.9  | 27.1  | 28.4  | 25.6  |
|                                  |                                     | 新卒時、正社員として採用されなかったから            | 10.1  | 11.6  | 16.7  | 8.0   | 8.5   |
|                                  |                                     | 一度は正社員になったが退職後、正社員として採用されなかったから | 9.1   | 23.3  | 16.7  | 4.5   | 4.7   |
|                                  |                                     | 学費稼ぎなど、生活のために一時的に働く必要があったから     | 17.2  | 25.6  | 16.7  | 20.5  | 12.4  |
|                                  |                                     | なんとなく                           | 18.8  | 32.6  | 22.9  | 20.5  | 11.6  |
|                                  |                                     | 正社員はいやだったから                     | 9.1   | 0.0   | 12.5  | 10.2  | 10.1  |
|                                  |                                     | 家庭の事情で                          | 16.6  | 4.7   | 6.3   | 13.6  | 26.4  |
|                                  |                                     | 自由な働き方をしたかったから                  | 23.4  | 16.3  | 25.0  | 29.5  | 20.9  |

基礎集計表 長野

|                                           |                                     |                                 |       |      |      |      |      |
|-------------------------------------------|-------------------------------------|---------------------------------|-------|------|------|------|------|
|                                           |                                     | 病気・けがのため                        | 7.1   | 2.3  | 12.5 | 6.8  | 7.0  |
|                                           |                                     | ゆっくりしたかったから                     | 14.3  | 14.0 | 16.7 | 13.6 | 14.0 |
|                                           |                                     | その他                             | 17.2  | 0.0  | 8.3  | 17.0 | 26.4 |
|                                           |                                     | (無回答)                           | 0.0   | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  |
| パート・アルバイト(在学中除く、フリーター) になった最も重要な理由        |                                     | つきたい仕事のための勉強や準備、修行期間として         | 7.2   | 11.1 | 10.0 | 4.4  | 6.8  |
|                                           |                                     | 仕事以外にしたいことがあるから                 | 3.5   | 0.0  | 0.0  | 6.7  | 3.8  |
|                                           |                                     | 自分に合う仕事を見つけるため                  | 11.3  | 20.0 | 10.0 | 8.9  | 10.5 |
|                                           |                                     | 新卒時、正社員として採用されなかったから            | 6.3   | 6.7  | 14.0 | 3.3  | 5.3  |
|                                           |                                     | 一度は正社員になったが離職後、正社員として採用されなかったから | 5.3   | 11.1 | 12.0 | 1.1  | 3.8  |
|                                           |                                     | 学費稼ぎなど、生活のために一時的に働く必要があったから     | 9.1   | 17.8 | 6.0  | 13.3 | 4.5  |
|                                           |                                     | なんとなく                           | 6.3   | 11.1 | 6.0  | 8.9  | 3.0  |
|                                           |                                     | 正社員はいやだったから                     | 3.1   | 0.0  | 2.0  | 2.2  | 5.3  |
|                                           |                                     | 家庭の事情で                          | 9.1   | 0.0  | 2.0  | 8.9  | 15.0 |
|                                           |                                     | 自由な働き方をしたかったから                  | 8.5   | 6.7  | 12.0 | 8.9  | 7.5  |
|                                           |                                     | 病気・けがのため                        | 3.8   | 2.2  | 4.0  | 4.4  | 3.8  |
|                                           |                                     | ゆっくりしたかったから                     | 4.4   | 2.2  | 4.0  | 7.8  | 3.0  |
|                                           |                                     | その他                             | 11.9  | 0.0  | 4.0  | 12.2 | 18.8 |
|                                           |                                     | (無回答)                           | 10.1  | 11.1 | 14.0 | 8.9  | 9.0  |
|                                           | パート・アルバイト(フリーター)をやめて正社員になろうとした経験の有無 |                                 | はい    | 60.4 | 71.1 | 76.0 | 64.4 |
|                                           |                                     | いいえ                             | 37.4  | 26.7 | 20.0 | 35.6 | 48.9 |
|                                           |                                     | (無回答)                           | 2.2   | 2.2  | 4.0  | 0.0  | 3.0  |
| N                                         |                                     |                                 | 190   | 32   | 37   | 57   | 64   |
| 正社員になるために行った取り組み                          |                                     | ハローワーク等公的機関で仕事探しの相談をした          | 54.7  | 40.6 | 51.4 | 57.9 | 60.9 |
|                                           |                                     | 両親や知人・友人に仕事の紹介を依頼した             | 15.8  | 21.9 | 18.9 | 10.5 | 15.6 |
|                                           |                                     | 学校（通信や夜間を含む）に入学した               | 4.2   | 0.0  | 5.4  | 3.5  | 6.3  |
|                                           |                                     | 資格試験を受けた                        | 16.8  | 9.4  | 21.6 | 8.8  | 25.0 |
|                                           |                                     | 公的職業訓練を受けた・応募した                 | 6.3   | 3.1  | 5.4  | 5.3  | 9.4  |
|                                           |                                     | アルバイト先で正社員登用に応募した               | 8.4   | 15.6 | 8.1  | 7.0  | 6.3  |
|                                           |                                     | 他の会社の正社員に応募した                   | 27.4  | 21.9 | 32.4 | 33.3 | 21.9 |
|                                           |                                     | 応募はしなかったが、情報収集はした               | 11.6  | 6.3  | 10.8 | 15.8 | 10.9 |
|                                           |                                     | 正社員になる見込みのある仕事に応募した             | 19.5  | 15.6 | 16.2 | 22.8 | 20.3 |
|                                           |                                     | 特に何もしなかった、していない                 | 7.4   | 9.4  | 8.1  | 3.5  | 9.4  |
|                                           |                                     | その他                             | 7.4   | 9.4  | 5.4  | 7.0  | 7.8  |
|                                           | (無回答)                               | 0.0                             | 0.0   | 0.0  | 0.0  | 0.0  |      |
| N                                         |                                     |                                 | 318   | 45   | 50   | 90   | 133  |
| 現在のパート・アルバイト(フリーター)の就業状況                  |                                     | 続けている                           | 14.8  | 8.9  | 6.0  | 20.0 | 16.5 |
|                                           |                                     | やめた                             | 48.4  | 66.7 | 68.0 | 44.4 | 37.6 |
|                                           |                                     | (無回答)                           | 36.8  | 24.4 | 26.0 | 35.6 | 45.9 |
| N                                         |                                     |                                 | 154   | 30   | 34   | 40   | 50   |
| パート・アルバイト(フリーター)をやめた後の就業状況                |                                     | 正社員になった                         | 62.3  | 53.3 | 70.6 | 70.0 | 56.0 |
|                                           |                                     | 公務員(常勤)になった                     | 5.8   | 16.7 | 5.9  | 0.0  | 4.0  |
|                                           |                                     | 派遣・嘱託・契約社員になった                  | 14.9  | 13.3 | 0.0  | 25.0 | 18.0 |
|                                           |                                     | 自営・自由業になった                      | 6.5   | 13.3 | 5.9  | 2.5  | 6.0  |
|                                           |                                     | 家業を手伝った                         | 0.6   | 0.0  | 2.9  | 0.0  | 0.0  |
|                                           |                                     | 特に何もしなかった                       | 3.9   | 3.3  | 11.8 | 0.0  | 2.0  |
|                                           |                                     | 主婦（主夫）になった                      | 3.9   | 0.0  | 0.0  | 2.5  | 10.0 |
|                                           |                                     | 学生になった                          | 1.3   | 0.0  | 2.9  | 0.0  | 2.0  |
|                                           |                                     | その他                             | 0.6   | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 2.0  |
|                                           |                                     | (無回答)                           | 0.0   | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  |
| パート・アルバイト(フリーター)をやめて、初めて正社員や公務員(常勤)になった時期 |                                     | 省略                              |       |      |      |      |      |
| N                                         |                                     |                                 | 984   | 211  | 226  | 268  | 279  |
| 問14<br>活用したことがある行政サービスや公的な支援              | (複数回答)                              | 奨学金                             | 31.2  | 26.5 | 31.0 | 34.0 | 32.3 |
|                                           |                                     | 授業料免除                           | 4.3   | 3.8  | 4.4  | 4.9  | 3.9  |
|                                           |                                     | 失業手当                            | 20.2  | 9.0  | 13.7 | 20.9 | 33.3 |
|                                           |                                     | ハローワーク                          | 39.3  | 29.4 | 31.0 | 41.0 | 52.0 |
|                                           |                                     | 若者サポートステーション                    | 1.2   | 1.9  | 2.2  | 0.0  | 1.1  |
|                                           |                                     | ジョブカフェ                          | 2.6   | 4.3  | 3.5  | 2.2  | 1.1  |
|                                           |                                     | 国または自治体の職業訓練                    | 4.1   | 4.7  | 4.0  | 4.1  | 3.6  |
|                                           |                                     | 生活保護・生活困窮者自立支援                  | 0.8   | 1.4  | 0.0  | 1.1  | 0.7  |
|                                           |                                     | その他                             | 1.5   | 2.4  | 0.9  | 0.7  | 2.2  |
|                                           |                                     | どれも活用したことはない                    | 36.8  | 45.0 | 42.9 | 35.4 | 26.9 |
|                                           |                                     |                                 | (無回答) | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  |
| 問15<br>現在加入している公的年金制度                     |                                     | 国民年金                            | 21.3  | 25.6 | 18.8 | 25.8 | 15.9 |
|                                           |                                     | 厚生年金                            | 70.3  | 60.9 | 75.1 | 65.7 | 78.1 |
|                                           |                                     | 加入していない                         | 0.9   | 1.4  | 1.7  | 0.4  | 0.4  |
|                                           |                                     | わからない                           | 6.7   | 10.7 | 3.5  | 8.1  | 4.9  |
|                                           |                                     | (無回答)                           | 0.7   | 1.4  | 0.9  | 0.0  | 0.7  |

基礎集計表 長野

|                                          |                           |                     |      |      |      |      |      |
|------------------------------------------|---------------------------|---------------------|------|------|------|------|------|
| 問16<br>現在加入して<br>いる公的医療<br>保険            |                           | 会社等の健康保険・共済保険（本人）   | 76.4 | 76.7 | 85.6 | 73.1 | 71.7 |
|                                          |                           | ご家族の健康保険・共済保険       | 10.4 | 5.6  | 3.1  | 12.5 | 18.0 |
|                                          |                           | 国民健康保険              | 9.7  | 10.7 | 8.3  | 12.2 | 7.8  |
|                                          |                           | その他                 | 0.2  | 0.0  | 0.4  | 0.0  | 0.4  |
|                                          |                           | どれにも加入していない         | 0.6  | 1.9  | 0.4  | 0.0  | 0.4  |
|                                          |                           | わからない               | 2.0  | 3.7  | 1.3  | 2.2  | 1.1  |
|                                          |                           | （無回答）               | 0.7  | 1.4  | 0.9  | 0.0  | 0.7  |
| N                                        |                           |                     | 996  | 214  | 228  | 271  | 283  |
| 問17<br>同居している人                           |                           | 同居している人：1人で         | 13.9 | 18.7 | 12.3 | 17.7 | 7.8  |
|                                          |                           | 同居している人：父や母と        | 33.2 | 41.1 | 26.3 | 40.6 | 25.8 |
|                                          |                           | 同居している人：兄弟姉妹と       | 10.3 | 13.1 | 7.9  | 12.2 | 8.5  |
|                                          |                           | 同居している人：配偶者や子供      | 51.3 | 36.0 | 60.1 | 38.0 | 68.6 |
|                                          |                           | 同居している人：その他         | 7.5  | 9.8  | 4.8  | 10.3 | 5.3  |
|                                          |                           | （無回答）               | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  |
| 問18<br>結婚について                            | 結婚の有無                     | 結婚した                | 52.7 | 36.7 | 61.1 | 39.1 | 71.0 |
|                                          |                           | これまで一度も結婚していない      | 46.7 | 61.9 | 38.4 | 60.5 | 28.6 |
|                                          |                           | （無回答）               | 0.6  | 1.4  | 0.4  | 0.4  | 0.4  |
|                                          | 最初に結婚した時期                 | 省略                  |      |      |      |      |      |
|                                          | N                         |                     | 526  | 79   | 140  | 106  | 201  |
|                                          | 現在の結婚状況                   | 結婚している              | 92.4 | 97.5 | 96.4 | 89.6 | 89.1 |
|                                          |                           | 結婚していない             | 7.2  | 2.5  | 2.9  | 9.4  | 10.9 |
| 問19<br>両親の最終学<br>歴                       |                           | （無回答）               | 0.4  | 0.0  | 0.7  | 0.9  | 0.0  |
|                                          | 配偶者の出身地                   | 長野県内                | 79.8 | 81.8 | 74.8 | 84.2 | 80.4 |
|                                          |                           | それ以外                | 20.0 | 18.2 | 24.4 | 15.8 | 19.6 |
|                                          |                           | （無回答）               | 0.2  | 0.0  | 0.7  | 0.0  | 0.0  |
|                                          | N                         |                     | 998  | 215  | 229  | 271  | 283  |
| 問20<br>実家(または保<br>護者の家)の経<br>済的豊かさ程<br>度 | 父親                        | 中学                  | 4.4  | 1.9  | 4.4  | 4.8  | 6.0  |
|                                          |                           | 高校                  | 37.7 | 43.3 | 38.0 | 36.5 | 34.3 |
|                                          |                           | 専門学校・各種学校           | 10.2 | 8.4  | 8.3  | 12.9 | 10.6 |
|                                          |                           | 短大・高専               | 2.4  | 2.8  | 2.6  | 3.0  | 1.4  |
|                                          |                           | 大学・大学院              | 33.8 | 29.3 | 39.7 | 33.2 | 32.9 |
|                                          |                           | 該当なし                | 0.2  | 0.5  | 0.0  | 0.0  | 0.4  |
|                                          |                           | わからない               | 10.4 | 12.6 | 6.1  | 9.2  | 13.4 |
|                                          |                           | （無回答）               | 0.9  | 1.4  | 0.9  | 0.4  | 1.1  |
|                                          | 母親                        | 中学                  | 2.0  | 0.5  | 3.5  | 1.8  | 2.1  |
|                                          |                           | 高校                  | 45.6 | 42.3 | 41.9 | 44.6 | 51.9 |
|                                          |                           | 専門学校・各種学校           | 14.8 | 14.0 | 16.6 | 16.6 | 12.4 |
|                                          |                           | 短大・高専               | 17.2 | 17.7 | 18.3 | 19.6 | 13.8 |
|                                          |                           | 大学・大学院              | 11.8 | 11.6 | 13.5 | 11.1 | 11.3 |
|                                          |                           | 該当なし                | 0.2  | 0.5  | 0.0  | 0.4  | 0.0  |
|                                          |                           | わからない               | 7.6  | 12.6 | 5.2  | 5.9  | 7.4  |
|                                          |                           | （無回答）               | 0.7  | 0.9  | 0.9  | 0.0  | 1.1  |
| 問21A<br>最近よく話す<br>相手                     | 対面で最近よく話す相手<br>（複数回答）     | 1 豊かである             | 11.8 | 10.7 | 14.0 | 10.7 | 12.0 |
|                                          |                           | 2                   | 32.2 | 27.9 | 36.2 | 33.6 | 30.7 |
|                                          |                           | 3                   | 30.1 | 27.0 | 26.2 | 33.2 | 32.5 |
|                                          |                           | 4 豊かでない             | 15.3 | 17.2 | 16.2 | 12.9 | 15.5 |
|                                          |                           | 5 わからない             | 10.0 | 15.8 | 7.0  | 9.6  | 8.5  |
|                                          |                           | （無回答）               | 0.6  | 1.4  | 0.4  | 0.0  | 0.7  |
|                                          | SNSで最近よく交流のある相手<br>（複数回答） | 親・保護者               | 62.7 | 52.8 | 49.6 | 73.8 | 70.2 |
|                                          |                           | 兄弟姉妹                | 28.5 | 17.8 | 24.1 | 36.9 | 32.3 |
|                                          |                           | 職場やバイト先の上司          | 44.8 | 49.5 | 55.3 | 42.8 | 34.8 |
|                                          |                           | 職場やバイト先の友人・同僚       | 57.4 | 57.0 | 63.6 | 57.2 | 52.8 |
|                                          |                           | 学校で知り合った友人          | 16.6 | 16.4 | 11.0 | 19.6 | 18.4 |
|                                          |                           | 学校の先生・職員・相談員        | 1.0  | 0.9  | 0.9  | 0.4  | 1.8  |
|                                          |                           | 趣味をともにする友人          | 17.2 | 21.5 | 15.4 | 15.1 | 17.4 |
|                                          |                           | 恋人・配偶者              | 59.6 | 48.1 | 64.0 | 55.7 | 68.4 |
|                                          |                           | カウンセラー等の専門家や公的な支援機関 | 2.5  | 2.3  | 1.8  | 1.8  | 3.9  |
|                                          |                           | その他                 | 6.1  | 2.3  | 4.8  | 3.0  | 13.1 |
|                                          |                           | 誰もいない               | 1.1  | 1.9  | 0.9  | 1.8  | 0.0  |
|                                          |                           | （無回答）               | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  |
| 問21A<br>最近よく話す<br>相手                     | SNSで最近よく交流のある相手<br>（複数回答） | 親・保護者               | 27.1 | 21.1 | 20.4 | 32.0 | 32.2 |
|                                          |                           | 兄弟姉妹                | 21.6 | 12.0 | 17.3 | 26.0 | 27.9 |
|                                          |                           | 職場やバイト先の上司          | 6.3  | 7.7  | 6.2  | 5.6  | 6.2  |
|                                          |                           | 職場やバイト先の友人・同僚       | 19.6 | 20.6 | 19.6 | 18.6 | 19.9 |
|                                          |                           | 学校で知り合った友人          | 38.1 | 32.1 | 23.1 | 49.8 | 43.5 |
|                                          |                           | 学校の先生・職員・相談員        | 0.6  | 0.5  | 0.9  | 0.4  | 0.7  |
|                                          |                           | 趣味をともにする友人          | 31.5 | 32.1 | 31.1 | 33.1 | 29.7 |
|                                          |                           | 恋人・配偶者              | 24.4 | 25.8 | 21.8 | 24.9 | 25.0 |
|                                          |                           | カウンセラー等の専門家や公的な支援機関 | 0.8  | 0.5  | 0.4  | 0.7  | 1.4  |
|                                          |                           | その他                 | 7.2  | 5.7  | 8.0  | 5.2  | 9.4  |
|                                          |                           | 誰もいない               | 23.6 | 27.3 | 32.0 | 17.1 | 20.3 |
|                                          |                           | （無回答）               | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  |

基礎集計表 長野

|                 |                                |                     |      |      |      |      |      |
|-----------------|--------------------------------|---------------------|------|------|------|------|------|
| 問21B<br>悩みの相談相手 | 今の自分の仕事や働き方についての悩み<br>(複数回答)   | 悩みはない               | 18.7 | 24.9 | 20.8 | 16.4 | 14.5 |
|                 |                                | 親・保護者               | 33.7 | 26.3 | 19.5 | 45.1 | 39.9 |
|                 |                                | 兄弟姉妹                | 10.3 | 4.8  | 6.2  | 14.6 | 13.8 |
|                 |                                | 職場やバイト先の上司          | 16.4 | 17.7 | 18.6 | 13.4 | 16.7 |
|                 |                                | 職場やバイト先の友人・同僚       | 23.4 | 16.7 | 27.9 | 21.3 | 26.8 |
|                 |                                | 学校で知り合った友人          | 14.6 | 12.9 | 11.5 | 16.8 | 16.3 |
|                 |                                | 学校の先生・職員・相談員        | 0.5  | 0.5  | 0.0  | 0.7  | 0.7  |
|                 |                                | 趣味をともにする友人          | 9.4  | 12.9 | 9.7  | 6.0  | 9.8  |
|                 |                                | 恋人・配偶者              | 39.3 | 29.2 | 38.5 | 37.7 | 49.3 |
|                 |                                | カウンセラー等の専門家や公的な支援機関 | 2.9  | 2.9  | 2.7  | 3.7  | 2.2  |
|                 |                                | その他                 | 3.0  | 1.9  | 2.2  | 1.9  | 5.4  |
|                 |                                | 誰もいない               | 7.8  | 10.0 | 11.1 | 5.6  | 5.4  |
|                 |                                | (無回答)               | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  |
|                 | これからの生き方や働き方についての悩み<br>(複数回答)  | 悩みはない               | 16.6 | 24.9 | 18.1 | 14.1 | 11.6 |
|                 |                                | 親・保護者               | 29.8 | 23.9 | 18.1 | 38.7 | 35.1 |
|                 |                                | 兄弟姉妹                | 9.9  | 5.7  | 6.6  | 11.9 | 13.8 |
|                 |                                | 職場やバイト先の上司          | 8.9  | 12.0 | 7.1  | 9.3  | 7.6  |
|                 |                                | 職場やバイト先の友人・同僚       | 14.0 | 12.4 | 13.7 | 16.0 | 13.4 |
|                 |                                | 学校で知り合った友人          | 16.0 | 12.9 | 11.1 | 21.6 | 17.0 |
|                 |                                | 学校の先生・職員・相談員        | 0.7  | 0.5  | 0.4  | 0.7  | 1.1  |
|                 |                                | 趣味をともにする友人          | 9.9  | 10.5 | 10.2 | 7.8  | 11.2 |
|                 |                                | 恋人・配偶者              | 40.9 | 33.0 | 38.5 | 40.1 | 49.6 |
|                 |                                | カウンセラー等の専門家や公的な支援機関 | 2.8  | 2.4  | 2.7  | 3.7  | 2.2  |
|                 |                                | その他                 | 2.8  | 1.9  | 1.8  | 1.5  | 5.4  |
|                 |                                | 誰もいない               | 11.0 | 12.0 | 15.0 | 9.3  | 8.7  |
|                 |                                | (無回答)               | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  |
|                 | 人間関係についての悩み<br>(複数回答)          | 悩みはない               | 23.3 | 32.5 | 27.9 | 17.1 | 18.5 |
|                 |                                | 親・保護者               | 24.2 | 16.3 | 13.7 | 34.9 | 28.4 |
|                 |                                | 兄弟姉妹                | 9.6  | 3.8  | 5.8  | 13.4 | 13.5 |
|                 |                                | 職場やバイト先の上司          | 8.1  | 11.0 | 8.8  | 7.8  | 5.5  |
|                 |                                | 職場やバイト先の友人・同僚       | 14.7 | 12.0 | 17.3 | 16.4 | 13.1 |
|                 |                                | 学校で知り合った友人          | 16.8 | 12.4 | 10.6 | 24.2 | 17.8 |
|                 |                                | 学校の先生・職員・相談員        | 0.7  | 1.0  | 0.0  | 1.1  | 0.7  |
|                 |                                | 趣味をともにする友人          | 10.3 | 9.6  | 9.7  | 8.9  | 12.7 |
|                 |                                | 恋人・配偶者              | 34.5 | 25.8 | 30.5 | 34.6 | 44.4 |
|                 |                                | カウンセラー等の専門家や公的な支援機関 | 2.7  | 2.4  | 2.7  | 3.0  | 2.5  |
|                 |                                | その他                 | 3.0  | 2.4  | 1.8  | 2.6  | 4.7  |
|                 |                                | 誰もいない               | 9.3  | 8.1  | 12.8 | 7.8  | 8.7  |
|                 |                                | (無回答)               | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  |
|                 | 経済的な問題（お金のこと）についての悩み<br>(複数回答) | 悩みはない               | 20.4 | 30.1 | 21.2 | 16.1 | 16.4 |
|                 |                                | 親・保護者               | 30.2 | 26.8 | 22.6 | 37.8 | 31.6 |
|                 |                                | 兄弟姉妹                | 7.9  | 4.3  | 5.3  | 10.5 | 10.2 |
|                 |                                | 職場やバイト先の上司          | 2.9  | 6.2  | 2.7  | 2.2  | 1.1  |
|                 |                                | 職場やバイト先の友人・同僚       | 5.3  | 3.8  | 8.0  | 6.0  | 3.6  |
|                 |                                | 学校で知り合った友人          | 6.8  | 7.2  | 5.3  | 8.2  | 6.2  |
|                 |                                | 学校の先生・職員・相談員        | 0.7  | 1.4  | 0.4  | 0.4  | 0.7  |
|                 |                                | 趣味をともにする友人          | 4.3  | 4.3  | 4.0  | 4.1  | 4.7  |
|                 |                                | 恋人・配偶者              | 39.5 | 28.7 | 40.7 | 37.5 | 48.7 |
|                 |                                | カウンセラー等の専門家や公的な支援機関 | 2.1  | 1.4  | 2.2  | 2.6  | 2.2  |
|                 |                                | その他                 | 2.1  | 2.4  | 1.8  | 0.7  | 3.6  |
|                 |                                | 誰もいない               | 14.4 | 15.8 | 15.9 | 15.7 | 10.9 |
|                 |                                | (無回答)               | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  |

基礎集計表 北海道

|                                 |                                  |           | 合計   | 25-29歳<br>男性 | 30-34歳<br>男性 | 25-29歳<br>女性 | 30-34歳<br>女性 |
|---------------------------------|----------------------------------|-----------|------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| N                               |                                  |           | 917  | 194          | 197          | 247          | 279          |
| 問1<br>性別年齢                      | 年齢<br>(2022年4月1日時点)              | 25        | 8.5  | 19.1         |              | 16.6         |              |
|                                 |                                  | 26        | 8.8  | 12.9         |              | 22.7         |              |
|                                 |                                  | 27        | 10.3 | 23.7         |              | 19.4         |              |
|                                 |                                  | 28        | 10.4 | 23.7         |              | 19.8         |              |
|                                 |                                  | 29        | 10.1 | 20.6         |              | 21.5         |              |
|                                 |                                  | 30        | 12.1 |              | 26.9         |              | 20.8         |
|                                 |                                  | 31        | 10.3 |              | 16.8         |              | 21.9         |
|                                 |                                  | 32        | 11.3 |              | 21.3         |              | 22.2         |
|                                 |                                  | 33        | 9.4  |              | 17.3         |              | 18.6         |
|                                 |                                  | 34        | 8.8  |              | 17.8         |              | 16.5         |
| 問2<br>将来または現在の職業生活<br>や人間関係について | a.今の世の中、定職に就かなくても暮らしていける         | そう思う      | 12.5 | 16.5         | 14.7         | 11.7         | 9.0          |
|                                 |                                  | ややそう思う    | 28.9 | 27.8         | 32.0         | 27.5         | 28.7         |
|                                 |                                  | あまりそう思わない | 28.8 | 34.0         | 23.4         | 30.4         | 27.6         |
|                                 |                                  | そう思わない    | 29.8 | 21.6         | 29.9         | 30.4         | 34.8         |
|                                 |                                  | (無回答)     | 0.0  | 0.0          | 0.0          | 0.0          | 0.0          |
|                                 | b.将来のことを考えるよりも今を楽し<br>しく生きたい     | そう思う      | 14.1 | 19.1         | 11.2         | 15.8         | 11.1         |
|                                 |                                  | ややそう思う    | 36.2 | 43.3         | 29.4         | 39.7         | 33.0         |
|                                 |                                  | あまりそう思わない | 37.2 | 30.4         | 40.1         | 33.6         | 43.0         |
|                                 |                                  | そう思わない    | 12.5 | 7.2          | 19.3         | 10.9         | 12.9         |
|                                 |                                  | (無回答)     | 0.0  | 0.0          | 0.0          | 0.0          | 0.0          |
|                                 | c.若いうちは仕事よりも自分のやり<br>たいことを優先させたい | そう思う      | 19.5 | 24.7         | 20.8         | 19.8         | 14.7         |
|                                 |                                  | ややそう思う    | 43.8 | 48.5         | 35.0         | 46.2         | 44.8         |
|                                 |                                  | あまりそう思わない | 27.5 | 20.6         | 30.5         | 25.9         | 31.5         |
|                                 |                                  | そう思わない    | 9.2  | 6.2          | 13.7         | 8.1          | 9.0          |
|                                 |                                  | (無回答)     | 0.0  | 0.0          | 0.0          | 0.0          | 0.0          |
|                                 | d.いろいろな職業を経験したい                  | そう思う      | 16.8 | 22.7         | 16.8         | 14.6         | 14.7         |
|                                 |                                  | ややそう思う    | 35.7 | 37.1         | 29.9         | 34.4         | 39.8         |
|                                 |                                  | あまりそう思わない | 31.5 | 22.7         | 36.0         | 34.0         | 32.3         |
|                                 |                                  | そう思わない    | 16.0 | 17.5         | 17.3         | 17.0         | 13.3         |
|                                 |                                  | (無回答)     | 0.0  | 0.0          | 0.0          | 0.0          | 0.0          |
|                                 | e.やりたい仕事なら正社員でもフ<br>リーターでもこだわらない | そう思う      | 18.1 | 17.5         | 16.2         | 20.6         | 17.6         |
|                                 |                                  | ややそう思う    | 25.2 | 24.7         | 20.8         | 26.3         | 27.6         |
|                                 |                                  | あまりそう思わない | 27.8 | 30.4         | 20.3         | 23.9         | 34.8         |
|                                 |                                  | そう思わない    | 28.9 | 27.3         | 42.6         | 29.1         | 20.1         |
|                                 |                                  | (無回答)     | 0.0  | 0.0          | 0.0          | 0.0          | 0.0          |
|                                 | f.将来は独立して自分の店や会<br>社を持ちたい        | そう思う      | 10.1 | 13.9         | 12.7         | 6.5          | 9.0          |
|                                 |                                  | ややそう思う    | 18.1 | 25.3         | 24.9         | 13.4         | 12.5         |
|                                 |                                  | あまりそう思わない | 19.7 | 23.7         | 25.4         | 15.4         | 16.8         |
|                                 |                                  | そう思わない    | 52.0 | 37.1         | 37.1         | 64.8         | 61.6         |
|                                 |                                  | (無回答)     | 0.0  | 0.0          | 0.0          | 0.0          | 0.0          |
|                                 | g.一つの企業に長く勤めるほうが<br>よい           | そう思う      | 18.1 | 14.9         | 21.8         | 17.8         | 17.9         |
|                                 |                                  | ややそう思う    | 35.1 | 33.5         | 33.5         | 34.4         | 38.0         |
|                                 |                                  | あまりそう思わない | 32.4 | 35.6         | 32.0         | 32.8         | 30.1         |
|                                 |                                  | そう思わない    | 14.3 | 16.0         | 12.7         | 14.6         | 14.0         |
|                                 |                                  | (無回答)     | 0.1  | 0.0          | 0.0          | 0.4          | 0.0          |
|                                 | h.フリーターより正社員で働いたほ<br>うがトクだ       | そう思う      | 41.4 | 43.3         | 49.2         | 42.1         | 34.1         |
|                                 |                                  | ややそう思う    | 38.2 | 37.6         | 34.0         | 37.7         | 41.9         |
|                                 |                                  | あまりそう思わない | 15.0 | 14.9         | 11.7         | 14.6         | 17.9         |
|                                 |                                  | そう思わない    | 5.2  | 4.1          | 5.1          | 5.7          | 5.7          |
|                                 |                                  | (無回答)     | 0.1  | 0.0          | 0.0          | 0.0          | 0.4          |
|                                 | i.専門的な知識や技術を磨きた<br>い             | そう思う      | 44.6 | 46.9         | 52.8         | 39.7         | 41.6         |
|                                 |                                  | ややそう思う    | 36.9 | 38.7         | 32.5         | 36.4         | 39.1         |
|                                 |                                  | あまりそう思わない | 14.6 | 11.9         | 11.2         | 17.4         | 16.5         |
|                                 |                                  | そう思わない    | 3.9  | 2.6          | 3.6          | 6.5          | 2.9          |
|                                 |                                  | (無回答)     | 0.0  | 0.0          | 0.0          | 0.0          | 0.0          |
|                                 | j.職業生活に役立つ資格を取り<br>たい            | そう思う      | 45.1 | 43.8         | 46.2         | 43.7         | 46.6         |
|                                 |                                  | ややそう思う    | 37.4 | 35.6         | 36.0         | 39.7         | 37.6         |
|                                 |                                  | あまりそう思わない | 13.7 | 17.0         | 14.2         | 11.3         | 13.3         |
|                                 |                                  | そう思わない    | 3.6  | 3.6          | 3.6          | 4.9          | 2.5          |
|                                 |                                  | (無回答)     | 0.1  | 0.0          | 0.0          | 0.4          | 0.0          |
|                                 | k.ひとの役に立つ仕事をしたい                  | そう思う      | 43.2 | 42.8         | 44.2         | 43.3         | 42.7         |
|                                 |                                  | ややそう思う    | 37.7 | 39.7         | 36.5         | 35.2         | 39.4         |
|                                 |                                  | あまりそう思わない | 14.0 | 12.9         | 14.2         | 14.6         | 14.0         |
|                                 |                                  | そう思わない    | 5.1  | 4.6          | 5.1          | 6.9          | 3.9          |
|                                 |                                  | (無回答)     | 0.0  | 0.0          | 0.0          | 0.0          | 0.0          |
|                                 | l.有名になりたい                        | そう思う      | 7.6  | 14.9         | 10.2         | 4.5          | 3.6          |
|                                 |                                  | ややそう思う    | 11.1 | 16.0         | 14.2         | 8.5          | 7.9          |
|                                 |                                  | あまりそう思わない | 30.9 | 35.6         | 35.0         | 25.5         | 29.4         |
|                                 |                                  | そう思わない    | 50.3 | 33.5         | 40.6         | 61.5         | 58.8         |
|                                 |                                  | (無回答)     | 0.1  | 0.0          | 0.0          | 0.0          | 0.4          |



基礎集計表 北海道

|                   |                                            |           |      |      |      |      |      |
|-------------------|--------------------------------------------|-----------|------|------|------|------|------|
|                   | m.ひとよりも高い収入を得たい                            | そう思う      | 35.4 | 50.0 | 42.6 | 30.4 | 24.7 |
|                   |                                            | ややそう思う    | 38.2 | 29.9 | 43.1 | 38.1 | 40.5 |
|                   |                                            | あまりそう思わない | 17.6 | 12.9 | 9.1  | 21.1 | 23.7 |
|                   |                                            | そう思わない    | 8.7  | 7.2  | 5.1  | 10.5 | 10.8 |
|                   |                                            | (無回答)     | 0.1  | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.4  |
|                   | n.自分に向いている仕事かわからない                         | そう思う      | 28.8 | 30.4 | 26.4 | 34.0 | 24.7 |
|                   |                                            | ややそう思う    | 32.5 | 28.9 | 31.5 | 34.8 | 33.7 |
|                   |                                            | あまりそう思わない | 25.1 | 25.8 | 25.9 | 22.3 | 26.5 |
|                   |                                            | そう思わない    | 13.5 | 14.9 | 15.7 | 8.9  | 15.1 |
|                   |                                            | (無回答)     | 0.1  | 0.0  | 0.5  | 0.0  | 0.0  |
|                   | o.できれば仕事はしたくない                             | そう思う      | 37.1 | 42.8 | 36.5 | 41.7 | 29.4 |
|                   |                                            | ややそう思う    | 29.1 | 27.3 | 23.9 | 29.6 | 33.7 |
|                   |                                            | あまりそう思わない | 20.8 | 18.6 | 24.4 | 17.8 | 22.6 |
|                   |                                            | そう思わない    | 12.6 | 11.3 | 14.7 | 10.1 | 14.3 |
|                   |                                            | (無回答)     | 0.3  | 0.0  | 0.5  | 0.8  | 0.0  |
|                   | p.特定の企業や組織に所属せず、独立した形での仕事がしたい              | そう思う      | 10.7 | 14.4 | 10.2 | 7.3  | 11.5 |
|                   |                                            | ややそう思う    | 22.4 | 28.9 | 29.9 | 17.0 | 17.2 |
|                   |                                            | あまりそう思わない | 36.0 | 36.6 | 34.5 | 34.8 | 37.6 |
|                   |                                            | そう思わない    | 30.9 | 20.1 | 25.4 | 40.9 | 33.3 |
|                   |                                            | (無回答)     | 0.1  | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.4  |
|                   | q.うつや障害などで働きづらさを感じたことがある                   | そう思う      | 18.2 | 15.5 | 15.7 | 22.7 | 17.9 |
|                   |                                            | ややそう思う    | 15.0 | 18.6 | 13.7 | 13.0 | 15.4 |
|                   |                                            | あまりそう思わない | 23.4 | 24.2 | 24.9 | 21.5 | 23.7 |
|                   |                                            | そう思わない    | 43.3 | 41.8 | 45.7 | 42.9 | 43.0 |
|                   |                                            | (無回答)     | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  |
|                   | r.近年、女性の方が優遇されているように感じる                    | そう思う      | 8.5  | 11.9 | 18.8 | 3.6  | 3.2  |
|                   |                                            | ややそう思う    | 14.2 | 16.5 | 20.3 | 9.7  | 12.2 |
|                   |                                            | あまりそう思わない | 43.3 | 42.3 | 42.6 | 47.0 | 41.2 |
|                   |                                            | そう思わない    | 34.0 | 29.4 | 18.3 | 39.7 | 43.4 |
|                   |                                            | (無回答)     | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  |
|                   | s.親や昔からの友人がいるところに住みたい                      | そう思う      | 27.0 | 21.1 | 20.8 | 32.0 | 31.2 |
|                   |                                            | ややそう思う    | 34.6 | 32.5 | 34.0 | 31.2 | 39.4 |
|                   |                                            | あまりそう思わない | 22.7 | 30.4 | 23.4 | 21.1 | 18.3 |
|                   |                                            | そう思わない    | 15.7 | 16.0 | 21.8 | 15.8 | 11.1 |
|                   |                                            | (無回答)     | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  |
|                   | t.自分の職業キャリアを自分で決めていきたい                     | そう思う      | 34.9 | 35.1 | 37.6 | 36.8 | 31.2 |
|                   |                                            | ややそう思う    | 44.2 | 46.9 | 44.7 | 40.1 | 45.5 |
|                   |                                            | あまりそう思わない | 18.0 | 14.9 | 14.7 | 20.2 | 20.4 |
|                   |                                            | そう思わない    | 2.7  | 3.1  | 3.0  | 2.4  | 2.5  |
|                   |                                            | (無回答)     | 0.2  | 0.0  | 0.0  | 0.4  | 0.4  |
|                   | u.どんな家に生まれたかで人生がほとんど決まってしまう                | そう思う      | 19.7 | 19.6 | 22.8 | 19.8 | 17.6 |
|                   |                                            | ややそう思う    | 40.0 | 36.1 | 33.5 | 47.4 | 40.9 |
|                   |                                            | あまりそう思わない | 27.9 | 28.9 | 28.4 | 22.3 | 31.9 |
|                   |                                            | そう思わない    | 12.3 | 15.5 | 15.2 | 10.5 | 9.7  |
|                   |                                            | (無回答)     | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  |
|                   | v.男性が家事・育児をしているとみっともない                     | そう思う      | 1.2  | 1.0  | 3.0  | 0.4  | 0.7  |
|                   |                                            | ややそう思う    | 0.9  | 2.1  | 1.5  | 0.0  | 0.4  |
|                   |                                            | あまりそう思わない | 9.5  | 12.9 | 11.2 | 4.5  | 10.4 |
|                   |                                            | そう思わない    | 88.4 | 84.0 | 84.3 | 95.1 | 88.5 |
|                   |                                            | (無回答)     | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  |
|                   | w.現在住んでいる地域に住み続けたい                         | そう思う      | 30.6 | 25.8 | 36.5 | 30.0 | 30.5 |
|                   |                                            | ややそう思う    | 36.5 | 34.5 | 32.5 | 40.1 | 37.6 |
|                   |                                            | あまりそう思わない | 21.0 | 24.2 | 17.8 | 19.4 | 22.6 |
|                   |                                            | そう思わない    | 11.8 | 15.5 | 13.2 | 10.5 | 9.3  |
|                   |                                            | (無回答)     | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  |
| 問4<br>在学した学校について  | 最後に在学した学校の種類                               | 中学        | 1.1  | 0.0  | 2.5  | 1.2  | 0.7  |
|                   |                                            | 高校        | 22.6 | 25.8 | 18.3 | 21.1 | 24.7 |
|                   |                                            | 専門・各種学校   | 24.9 | 18.6 | 17.8 | 29.1 | 30.5 |
|                   |                                            | 短大        | 6.3  | 0.5  | 0.5  | 10.1 | 11.1 |
|                   |                                            | 高専        | 0.7  | 1.0  | 1.0  | 0.4  | 0.4  |
|                   |                                            | 大学        | 40.3 | 46.4 | 53.3 | 36.0 | 30.8 |
|                   |                                            | 大学院       | 3.8  | 7.2  | 6.1  | 1.6  | 1.8  |
|                   |                                            | その他       | 0.3  | 0.5  | 0.5  | 0.4  | 0.0  |
| 問5<br>卒業後の再入学について | 卒業の有無（卒業か中途退学か）                            | 卒業        | 93.4 | 91.2 | 93.4 | 95.1 | 93.5 |
|                   |                                            | 中途退学      | 6.2  | 8.2  | 6.1  | 4.5  | 6.5  |
|                   |                                            | 在学中       | 0.3  | 0.5  | 0.5  | 0.4  | 0.0  |
|                   | 卒業・中退の時期                                   |           | 省略   |      |      |      |      |
|                   | 初めて学校を離れて就職などをした後に、学び直しのためにもう一度学校に入った経験の有無 | はい        | 4.8  | 4.1  | 5.1  | 4.0  | 5.7  |
|                   |                                            | いいえ       | 94.7 | 94.8 | 94.9 | 96.0 | 93.2 |
|                   |                                            | (無回答)     | 0.5  | 1.0  | 0.0  | 0.0  | 1.1  |
|                   | 再入学の時期                                     |           | 省略   |      |      |      |      |



基礎集計表 北海道

|                     |                               |                                                                                                                                                                                                                       |                                                                                                         |                                                                                                          |                                                                                                         |                                                                                                         |                                                                                                          |
|---------------------|-------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 問6<br>人生や仕事について     | a. これまでの進路選択は順調であった           | かなりあてはまる<br>ある程度あてはまる<br>あまりあてはまらない<br>ほとんどあてはまらない<br>(無回答)                                                                                                                                                           | 12.9<br>45.4<br>27.7<br>13.8<br>0.2                                                                     | 15.5<br>40.2<br>30.9<br>13.4<br>0.0                                                                      | 8.1<br>46.2<br>29.9<br>15.7<br>0.0                                                                      | 15.4<br>49.4<br>23.1<br>12.1<br>0.0                                                                     | 12.2<br>44.8<br>28.0<br>14.3<br>0.7                                                                      |
|                     | b. 自分の生活は、周囲の人からうまくいっていると思われる | かなりあてはまる<br>ある程度あてはまる<br>あまりあてはまらない<br>ほとんどあてはまらない<br>(無回答)                                                                                                                                                           | 15.4<br>49.0<br>25.2<br>10.4<br>0.1                                                                     | 14.9<br>41.2<br>32.5<br>11.3<br>0.0                                                                      | 14.2<br>51.3<br>22.8<br>11.7<br>0.0                                                                     | 15.4<br>51.8<br>21.9<br>10.9<br>0.0                                                                     | 16.5<br>50.2<br>24.7<br>8.2<br>0.4                                                                       |
|                     | c. 将来の見通しは明るい                 | かなりあてはまる<br>ある程度あてはまる<br>あまりあてはまらない<br>ほとんどあてはまらない<br>(無回答)                                                                                                                                                           | 7.7<br>34.4<br>39.9<br>17.7<br>0.3                                                                      | 7.2<br>33.5<br>41.2<br>18.0<br>0.0                                                                       | 9.1<br>30.5<br>44.2<br>16.2<br>0.0                                                                      | 7.7<br>35.2<br>36.8<br>20.2<br>0.0                                                                      | 7.2<br>36.9<br>38.7<br>16.1<br>1.1                                                                       |
|                     | d. 経済的に自立している                 | かなりあてはまる<br>ある程度あてはまる<br>あまりあてはまらない<br>ほとんどあてはまらない<br>(無回答)                                                                                                                                                           | 22.1<br>45.6<br>19.3<br>12.6<br>0.3                                                                     | 26.3<br>42.8<br>18.0<br>12.9<br>0.0                                                                      | 29.4<br>49.2<br>13.2<br>8.1<br>0.0                                                                      | 15.0<br>45.7<br>22.7<br>16.2<br>0.4                                                                     | 20.4<br>44.8<br>21.5<br>12.5<br>0.7                                                                      |
|                     | e. 努力次第で将来は切り開けると思う           | かなりあてはまる<br>ある程度あてはまる<br>あまりあてはまらない<br>ほとんどあてはまらない<br>(無回答)                                                                                                                                                           | 25.2<br>49.9<br>18.2<br>6.4<br>0.2                                                                      | 27.8<br>47.4<br>17.5<br>7.2<br>0.0                                                                       | 28.4<br>45.7<br>19.3<br>6.6<br>0.0                                                                      | 24.3<br>50.6<br>18.6<br>6.5<br>0.0                                                                      | 21.9<br>54.1<br>17.6<br>5.7<br>0.7                                                                       |
|                     | f. 仕事以外に生きがいがある               | かなりあてはまる<br>ある程度あてはまる<br>あまりあてはまらない<br>ほとんどあてはまらない<br>(無回答)                                                                                                                                                           | 37.7<br>40.2<br>15.7<br>6.1<br>0.2                                                                      | 42.8<br>36.1<br>14.4<br>6.7<br>0.0                                                                       | 34.0<br>40.1<br>19.8<br>6.1<br>0.0                                                                      | 40.1<br>42.1<br>13.4<br>4.5<br>0.0                                                                      | 34.8<br>41.6<br>15.8<br>7.2<br>0.7                                                                       |
|                     | g. 現在の生活に満足している               | かなりあてはまる<br>ある程度あてはまる<br>あまりあてはまらない<br>ほとんどあてはまらない<br>(無回答)                                                                                                                                                           | 15.0<br>46.6<br>26.4<br>11.8<br>0.2                                                                     | 14.4<br>41.8<br>27.8<br>16.0<br>0.0                                                                      | 16.2<br>43.7<br>26.9<br>13.2<br>0.0                                                                     | 18.6<br>41.7<br>28.7<br>10.9<br>0.0                                                                     | 11.5<br>56.3<br>22.9<br>8.6<br>0.7                                                                       |
| 問7<br>卒業(中退)直後の就業状態 | 就職等の前に最後に在学した学校卒業(中退)直後の就業状態  | 正社員<br>公務員(常勤)<br>これまで働いたことがない／まだ在学している<br>契約社員・嘱託<br>派遣社員<br>パート・アルバイト(正規課程在学中の経験は除く)<br>自営業・自由業<br>家族従業者(家業手伝い)<br>無職で仕事を探した<br>無職で公務員・教員などの資格試験準備<br>無職で進学・留学などの準備<br>専業主婦・結婚準備<br>特に何もしていない・迷っていた<br>その他<br>(無回答) | 58.6<br>8.5<br>0.8<br>7.2<br>2.2<br>14.4<br>0.8<br>0.2<br>3.4<br>1.0<br>0.1<br>0.3<br>1.5<br>1.1<br>0.0 | 59.3<br>12.4<br>0.0<br>2.6<br>2.6<br>10.8<br>1.5<br>0.5<br>4.1<br>1.5<br>0.0<br>0.0<br>3.1<br>1.5<br>0.0 | 60.9<br>7.6<br>0.5<br>6.6<br>2.0<br>14.7<br>0.0<br>0.0<br>4.1<br>1.5<br>0.0<br>0.0<br>1.0<br>1.0<br>0.0 | 65.6<br>5.7<br>1.2<br>7.3<br>2.0<br>12.6<br>0.4<br>0.4<br>1.6<br>0.4<br>0.0<br>0.4<br>1.2<br>1.2<br>0.0 | 50.2<br>9.0<br>1.1<br>10.8<br>2.2<br>18.3<br>1.1<br>0.0<br>3.9<br>0.7<br>0.4<br>0.7<br>1.1<br>0.7<br>0.0 |
|                     |                               | N                                                                                                                                                                                                                     | 272                                                                                                     | 46                                                                                                       | 56                                                                                                      | 65                                                                                                      | 105                                                                                                      |
|                     | 卒業(中退)を前にした相談相手(複数回答)         | 誰にもしていない<br>学校の先生・職員・相談員<br>バイト先の上司・先輩・友人<br>保護者・兄弟姉妹<br>学校や趣味の友人<br>その他<br>(無回答)                                                                                                                                     | 35.3<br>23.9<br>7.0<br>52.2<br>16.2<br>2.2<br>0.0                                                       | 26.1<br>23.9<br>2.2<br>60.9<br>19.6<br>0.0<br>0.0                                                        | 37.5<br>19.6<br>10.7<br>55.4<br>12.5<br>1.8<br>0.0                                                      | 32.3<br>26.2<br>6.2<br>53.8<br>10.8<br>3.1<br>0.0                                                       | 40.0<br>24.8<br>7.6<br>45.7<br>20.0<br>2.9<br>0.0                                                        |
|                     | 卒業(中退)後に正社員や公務員(常勤)になったか      | なった<br>なっていない<br>(無回答)                                                                                                                                                                                                | 52.9<br>47.1<br>0.0                                                                                     | 63.6<br>36.4<br>0.0                                                                                      | 63.9<br>36.1<br>0.0                                                                                     | 39.7<br>60.3<br>0.0                                                                                     | 49.5<br>50.5<br>0.0                                                                                      |
|                     | a. 入職時期                       | 省略                                                                                                                                                                                                                    |                                                                                                         |                                                                                                          |                                                                                                         |                                                                                                         |                                                                                                          |
|                     |                               | N                                                                                                                                                                                                                     | 771                                                                                                     | 174                                                                                                      | 174                                                                                                     | 203                                                                                                     | 220                                                                                                      |
|                     | b. 採用経路                       | 学校紹介<br>就職情報サイト(リクナビなど)を見て応募<br>ハローワークなどの公的機関の紹介<br>保護者・親戚・友人・知人の紹介<br>会社のHPや説明会で情報を得て応募<br>フリーペーパー・新聞・雑誌などを見て応募<br>民間の職業紹介会社・派遣会社の紹介<br>パートや契約社員などからの登用                                                              | 43.6<br>18.7<br>5.2<br>9.1<br>11.9<br>1.0<br>0.9<br>5.3                                                 | 44.8<br>19.0<br>2.9<br>10.3<br>12.6<br>1.1<br>1.1<br>5.2                                                 | 39.7<br>20.1<br>6.3<br>11.5<br>10.3<br>2.3<br>0.6<br>5.2                                                | 48.3<br>24.1<br>3.0<br>4.4<br>11.3<br>0.0<br>1.0<br>3.4                                                 | 41.4<br>12.3<br>8.2<br>10.5<br>13.2<br>0.9<br>0.9<br>7.3                                                 |

基礎集計表 北海道

|    |                            |                               |      |      |      |      |      |
|----|----------------------------|-------------------------------|------|------|------|------|------|
|    |                            | 起業した・家業を継いだ                   | 0.1  | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.5  |
|    |                            | その他                           | 2.7  | 1.7  | 2.3  | 3.0  | 3.6  |
|    |                            | (無回答)                         | 1.4  | 1.1  | 1.7  | 1.5  | 1.4  |
|    | c.入職時の職種                   | 専門・技術的な仕事（教師・エンジニアなど）         | 43.1 | 42.5 | 43.7 | 40.4 | 45.5 |
|    |                            | 管理的な仕事（会社や役所で課長以上）            | 0.4  | 1.1  | 0.0  | 0.0  | 0.5  |
|    |                            | 事務の仕事（一般事務・経理など）              | 18.4 | 15.5 | 5.2  | 28.1 | 22.3 |
|    |                            | 販売の仕事（販売やセールスなど）              | 16.5 | 14.4 | 20.7 | 16.7 | 14.5 |
|    |                            | サービスの仕事（ホールスタッフ、調理師、美容師など）    | 11.4 | 9.8  | 9.8  | 11.8 | 13.6 |
|    |                            | 生産工程・建設の仕事（工場オペレーターや組立工、大工など） | 4.3  | 8.0  | 8.6  | 1.0  | 0.9  |
|    |                            | 運輸・通信・保安の仕事（運転、配達、警察官など）      | 4.5  | 6.9  | 9.8  | 1.5  | 1.4  |
|    |                            | その他                           | 0.5  | 1.1  | 1.1  | 0.0  | 0.0  |
|    |                            | (無回答)                         | 0.9  | 0.6  | 1.1  | 0.5  | 1.4  |
|    | d.企業規模                     | 公務員                           | 12.3 | 17.2 | 12.6 | 7.9  | 12.3 |
|    |                            | 29人以下                         | 16.9 | 13.8 | 14.9 | 11.8 | 25.5 |
|    |                            | 30～299人                       | 28.8 | 27.6 | 33.3 | 27.1 | 27.7 |
|    |                            | 300～999人                      | 18.5 | 18.4 | 10.3 | 26.1 | 18.2 |
|    |                            | 1000人以上                       | 22.6 | 22.4 | 27.6 | 26.6 | 15.0 |
|    |                            | (無回答)                         | 0.9  | 0.6  | 1.1  | 0.5  | 1.4  |
|    | 初めての就職時に重視した点<br>(複数回答)    | 学校での専門分野との関連                  | 30.7 | 28.3 | 26.7 | 30.3 | 35.9 |
|    |                            | 企業の業種・仕事内容                    | 43.9 | 42.8 | 39.5 | 49.8 | 42.9 |
|    |                            | 企業の知名度                        | 17.4 | 23.7 | 17.4 | 20.9 | 9.2  |
|    |                            | 企業の将来性・安定性                    | 29.8 | 34.1 | 29.7 | 29.4 | 26.7 |
|    |                            | 正社員かどうか                       | 46.4 | 38.7 | 43.6 | 52.7 | 48.8 |
|    |                            | OB・OGの有無・定着度の高さ               | 3.5  | 1.7  | 3.5  | 6.5  | 2.3  |
|    |                            | 勤務時間・休暇・福利厚生                  | 48.2 | 49.1 | 38.4 | 58.2 | 46.1 |
|    |                            | 賃金                            | 41.5 | 44.5 | 39.0 | 44.3 | 38.7 |
|    |                            | 地域条件（勤務地・転勤の有無など）             | 39.4 | 35.3 | 31.4 | 49.8 | 39.6 |
|    |                            | 自己の能力・適性の一致                   | 17.2 | 19.1 | 21.5 | 16.4 | 12.9 |
|    |                            | その他                           | 4.3  | 3.5  | 2.3  | 4.0  | 6.9  |
|    |                            | (無回答)                         | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  |
| 問8 | 最初の正社員や公務員(常勤)としての勤務先の継続状況 | 続けている                         | 45.0 | 58.0 | 44.8 | 46.8 | 33.2 |
|    |                            | 勤務先をかわった、辞めた                  | 54.3 | 41.4 | 54.6 | 52.7 | 65.9 |
|    |                            | (無回答)                         | 0.6  | 0.6  | 0.6  | 0.5  | 0.9  |
|    |                            | N                             | 419  | 72   | 95   | 107  | 145  |
|    | 離職時期                       | 省略                            |      |      |      |      |      |
|    | 最初の勤務先を辞めたその後について<br>の予定   | 次の仕事をみつけていた                   | 33.9 | 43.1 | 37.9 | 28.0 | 31.0 |
|    |                            | 次の仕事の見込みがあった                  | 15.3 | 15.3 | 14.7 | 15.0 | 15.9 |
|    |                            | 学校へ行く予定だった                    | 1.0  | 0.0  | 2.1  | 0.9  | 0.7  |
|    |                            | 結婚・出産等で仕事につかないつもりだった          | 4.5  | 0.0  | 0.0  | 7.5  | 7.6  |
|    |                            | 何の見通しもなかった                    | 40.6 | 38.9 | 42.1 | 39.3 | 41.4 |
|    |                            | その他                           | 4.8  | 2.8  | 3.2  | 9.3  | 3.4  |
|    |                            | (無回答)                         | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  |
|    | 最初の勤務先を辞めた理由<br>(複数回答)     | 仕事が自分に合わない、仕事がつまらない           | 32.7 | 31.9 | 29.5 | 41.1 | 29.0 |
|    |                            | 人間関係が良くない                     | 38.2 | 38.9 | 30.5 | 40.2 | 41.4 |
|    |                            | 給与に不満（もっと収入を増やしたい）            | 27.9 | 30.6 | 27.4 | 32.7 | 23.4 |
|    |                            | 労働時間（残業を含む）が長い                | 41.1 | 43.1 | 40.0 | 45.8 | 37.2 |
|    |                            | 通勤時間が長い、通勤の便が悪い               | 10.3 | 9.7  | 6.3  | 14.0 | 10.3 |
|    |                            | 会社に将来性がない                     | 18.1 | 26.4 | 18.9 | 15.9 | 15.2 |
|    |                            | 健康上の理由・家庭の事情                  | 18.4 | 9.7  | 15.8 | 19.6 | 23.4 |
|    |                            | 結婚・出産                         | 8.1  | 2.8  | 4.2  | 10.3 | 11.7 |
|    |                            | 倒産・解雇・雇用契約期間の満了               | 3.1  | 2.8  | 4.2  | 1.9  | 3.4  |
|    |                            | 他にやりたいことがあったから                | 15.5 | 23.6 | 13.7 | 15.9 | 12.4 |
|    |                            | その他                           | 11.5 | 11.1 | 7.4  | 14.0 | 12.4 |
|    |                            | (無回答)                         | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  |
|    |                            | N                             | 917  | 194  | 197  | 247  | 279  |
| 問9 | 現在(最近1週間)の主な状況             | 正社員                           | 58.1 | 68.0 | 68.0 | 53.4 | 48.4 |
|    |                            | 公務員（常勤）                       | 9.8  | 13.9 | 11.7 | 6.1  | 9.0  |
|    |                            | 契約社員・嘱託                       | 4.9  | 2.1  | 4.1  | 7.7  | 5.0  |
|    |                            | 派遣社員                          | 1.6  | 1.0  | 0.5  | 2.4  | 2.2  |
|    |                            | パート・アルバイト                     | 14.2 | 5.7  | 6.1  | 17.4 | 22.9 |
|    |                            | 自営業・自由業                       | 3.4  | 2.1  | 5.6  | 2.0  | 3.9  |
|    |                            | 家族従業者（家業手伝い）                  | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  |
|    |                            | その他の働き方                       | 0.8  | 0.5  | 0.0  | 1.6  | 0.7  |
|    |                            | 学生                            | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  |
|    |                            | 専業主婦(主夫)                      | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  |
|    |                            | 無職で仕事を探している                   | 3.5  | 4.1  | 2.0  | 3.2  | 4.3  |
|    |                            | 無職で特に何もしていない                  | 2.8  | 2.6  | 1.0  | 4.9  | 2.5  |
|    |                            | その他                           | 0.9  | 0.0  | 1.0  | 1.2  | 1.1  |
|    |                            | (無回答)                         | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  |

基礎集計表 北海道

| N                                |                                     |                                 | 851   | 181   | 189   | 224   | 257   |
|----------------------------------|-------------------------------------|---------------------------------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 問10<br>現在の仕事について                 | a.入職時期                              | 省略                              |       |       |       |       |       |
|                                  | b.現在の職種                             | 専門・技術的な仕事（教師・エンジニアなど）           | 38.0  | 41.4  | 37.0  | 35.3  | 38.5  |
|                                  |                                     | 管理的な仕事（会社や役所で課長以上）              | 1.3   | 1.7   | 2.1   | 0.4   | 1.2   |
|                                  |                                     | 事務の仕事（一般事務・経理など）                | 21.5  | 13.8  | 9.5   | 31.7  | 26.8  |
|                                  |                                     | 販売の仕事（販売やセールスなど）                | 15.3  | 14.4  | 24.3  | 12.5  | 11.7  |
|                                  |                                     | サービスの仕事（ホールスタッフ、調理師、美容師など）      | 11.8  | 6.6   | 7.4   | 13.8  | 16.7  |
|                                  |                                     | 生産工程・建設の仕事（工場オペレーターや組立工、大工など）   | 4.6   | 8.3   | 8.5   | 1.3   | 1.9   |
|                                  |                                     | 運輸・通信・保安の仕事（運転、配達、警察官など）        | 5.1   | 9.9   | 10.6  | 0.9   | 1.2   |
|                                  |                                     | その他                             | 1.9   | 2.8   | 0.5   | 3.6   | 0.8   |
|                                  | （無回答）                               | 0.7                             | 1.1   | 0.0   | 0.4   | 1.2   |       |
|                                  | c.企業規模                              | 公務員                             | 9.4   | 13.8  | 9.0   | 7.1   | 8.6   |
|                                  |                                     | 29人以下                           | 22.0  | 17.7  | 19.6  | 19.6  | 28.8  |
|                                  |                                     | 30～299人                         | 27.7  | 26.5  | 28.6  | 29.5  | 26.5  |
|                                  |                                     | 300～999人                        | 16.2  | 17.7  | 9.0   | 18.8  | 18.3  |
|                                  |                                     | 1000人以上                         | 23.7  | 23.2  | 33.3  | 24.1  | 16.7  |
| （無回答）                            |                                     | 0.9                             | 1.1   | 0.5   | 0.9   | 1.2   |       |
| N                                |                                     |                                 | 839   | 178   | 188   | 222   | 251   |
| 問11<br>現在の就業状況                   | 現在（最近1週間）の労働時間（残業含む）<br>（単位：時間）     | 平均値（無回答を除いたケース数を分母として算出）        | 35.3  | 39.3  | 40.4  | 32.7  | 31.0  |
|                                  |                                     | 中央値                             | 40.0  | 45.0  | 41.0  | 40.0  | 38.0  |
|                                  | N                                   |                                 | 832   | 177   | 189   | 218   | 248   |
|                                  | 現在のおよその年収（税込み）<br>（単位：万円）           | 平均値（無回答を除いたケース数を分母として算出）        | 327.4 | 373.6 | 417.5 | 274.0 | 272.7 |
|                                  |                                     | 中央値                             | 320.0 | 350.0 | 400.0 | 296.5 | 279.0 |
|                                  | a.やりがいがある仕事だと思う                     | そう思う                            | 30.6  | 27.1  | 32.3  | 33.9  | 28.8  |
|                                  |                                     | ややそう思う                          | 40.9  | 37.0  | 37.0  | 39.7  | 47.5  |
|                                  |                                     | あまりそう思わない                       | 19.7  | 22.7  | 20.6  | 19.6  | 17.1  |
|                                  |                                     | そう思わない                          | 7.9   | 11.6  | 10.1  | 6.3   | 5.1   |
|                                  |                                     | （無回答）                           | 0.9   | 1.7   | 0.0   | 0.4   | 1.6   |
|                                  | b.目標となる上司や先輩がいる                     | そう思う                            | 18.9  | 23.8  | 16.9  | 21.0  | 15.2  |
|                                  |                                     | ややそう思う                          | 30.1  | 32.6  | 33.3  | 29.5  | 26.5  |
|                                  |                                     | あまりそう思わない                       | 25.9  | 23.8  | 18.0  | 25.9  | 33.1  |
|                                  |                                     | そう思わない                          | 24.2  | 18.2  | 31.7  | 23.2  | 23.7  |
|                                  |                                     | （無回答）                           | 0.9   | 1.7   | 0.0   | 0.4   | 1.6   |
| c.今の仕事は自分の性格や能力に合っている            | そう思う                                | 21.6                            | 21.0  | 24.3  | 20.5  | 21.0  |       |
|                                  | ややそう思う                              | 43.1                            | 42.0  | 41.3  | 42.0  | 46.3  |       |
|                                  | あまりそう思わない                           | 24.3                            | 23.8  | 21.7  | 27.2  | 24.1  |       |
|                                  | そう思わない                              | 10.0                            | 11.6  | 12.7  | 9.8   | 7.0   |       |
|                                  | （無回答）                               | 0.9                             | 1.7   | 0.0   | 0.4   | 1.6   |       |
| d.3年後も今の勤め先にいたい                  | そう思う                                | 21.4                            | 18.8  | 23.8  | 20.5  | 22.2  |       |
|                                  | ややそう思う                              | 30.1                            | 28.2  | 36.0  | 27.2  | 29.6  |       |
|                                  | あまりそう思わない                           | 24.2                            | 26.0  | 21.2  | 24.6  | 24.9  |       |
|                                  | そう思わない                              | 23.3                            | 25.4  | 18.5  | 27.2  | 21.8  |       |
|                                  | （無回答）                               | 1.1                             | 1.7   | 0.5   | 0.4   | 1.6   |       |
| 現在、副業をしているか                      | している                                | 5.2                             | 2.8   | 6.9   | 5.4   | 5.4   |       |
|                                  | していない                               | 93.8                            | 95.6  | 93.1  | 94.2  | 92.6  |       |
|                                  | （無回答）                               | 1.1                             | 1.7   | 0.0   | 0.4   | 1.9   |       |
| N                                |                                     |                                 | 917   | 194   | 197   | 247   | 279   |
| 問12<br>最後に在学した学校を卒業（中退）してからの就業経験 | （複数回答）                              | 1か月以上無職だったことがある（学生や主婦・主夫を除く）    | 38.6  | 32.0  | 39.6  | 37.7  | 43.4  |
|                                  |                                     | これまで働いたことはない                    | 0.9   | 0.0   | 0.5   | 1.6   | 1.1   |
|                                  |                                     | 正社員                             | 77.1  | 77.3  | 80.7  | 78.9  | 72.8  |
|                                  |                                     | 公務員（常勤）                         | 13.3  | 17.5  | 16.2  | 7.3   | 13.6  |
|                                  |                                     | 契約社員・嘱託                         | 19.0  | 10.8  | 19.3  | 17.4  | 25.8  |
|                                  |                                     | 派遣社員                            | 10.9  | 6.7   | 6.6   | 10.9  | 16.8  |
|                                  |                                     | パート・アルバイト（フリーター）（在学中を除く）        | 37.2  | 28.9  | 28.9  | 36.8  | 49.1  |
|                                  |                                     | 自営業・自由業                         | 5.5   | 3.1   | 8.1   | 3.6   | 6.8   |
|                                  |                                     | 家族従業者（家業手伝い）                    | 3.3   | 2.6   | 1.5   | 3.2   | 5.0   |
|                                  |                                     | その他の働き方                         | 1.5   | 1.5   | 2.5   | 2.4   | 0.0   |
|                                  |                                     | （無回答）                           | 0.0   | 0.0   | 0.0   | 0.0   | 0.0   |
|                                  |                                     | N                               |       |       | 311   | 51    | 50    |
| 問13<br>フリーター経験について               | フリーターの通算期間                          | 省略                              |       |       |       |       |       |
|                                  | パート・アルバイト（在学中を除く、フリーター）になった理由（複数回答） | つきたい仕事のための勉強や準備、修行期間として         | 13.8  | 27.5  | 14.0  | 6.3   | 13.1  |
|                                  |                                     | 仕事以外にしたいことがあるから                 | 6.1   | 5.9   | 8.0   | 11.3  | 2.3   |
|                                  |                                     | 自分に合う仕事を見つけるため                  | 29.3  | 31.4  | 18.0  | 30.0  | 32.3  |
|                                  |                                     | 新卒時、正社員として採用されなかったから            | 11.3  | 9.8   | 26.0  | 3.8   | 10.8  |
|                                  |                                     | 一度は正社員になったが離職後、正社員として採用されなかったから | 4.8   | 7.8   | 8.0   | 6.3   | 1.5   |
|                                  |                                     | 学費稼ぎなど、生活のために一時的に働く必要があったから     | 19.6  | 19.6  | 20.0  | 23.8  | 16.9  |
|                                  |                                     | なんとなく                           | 20.6  | 27.5  | 22.0  | 16.3  | 20.0  |
|                                  |                                     | 正社員はいやだったから                     | 10.3  | 7.8   | 4.0   | 7.5   | 15.4  |
|                                  |                                     | 家庭の事情で                          | 15.4  | 0.0   | 8.0   | 15.0  | 24.6  |
|                                  |                                     | 自由な働き方をしたかったから                  | 21.5  | 15.7  | 20.0  | 18.8  | 26.2  |

基礎集計表 北海道

|                                           |        |                                 |      |      |      |      |      |
|-------------------------------------------|--------|---------------------------------|------|------|------|------|------|
|                                           |        | 病気・けがのため                        | 9.0  | 7.8  | 2.0  | 15.0 | 8.5  |
|                                           |        | ゆっくりしたかったから                     | 13.5 | 5.9  | 4.0  | 17.5 | 17.7 |
|                                           |        | その他                             | 15.1 | 11.8 | 18.0 | 20.0 | 12.3 |
|                                           |        | (無回答)                           | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  |
| パート・アルバイト(在学中除く、フリーター) になった最も重要な理由        |        | つきたい仕事のための勉強や準備、修行期間として         | 5.3  | 7.1  | 5.3  | 3.3  | 5.8  |
|                                           |        | 仕事以外にしたいことがあるから                 | 2.6  | 3.6  | 5.3  | 3.3  | 0.7  |
|                                           |        | 自分に合う仕事を見つけるため                  | 9.4  | 10.7 | 5.3  | 8.8  | 10.9 |
|                                           |        | 新卒時、正社員として採用されなかったから            | 6.7  | 7.1  | 15.8 | 1.1  | 6.6  |
|                                           |        | 一度は正社員になったが離職後、正社員として採用されなかったから | 3.2  | 7.1  | 7.0  | 2.2  | 0.7  |
|                                           |        | 学費稼ぎなど、生活のために一時的に働く必要があったから     | 10.6 | 10.7 | 10.5 | 9.9  | 10.9 |
|                                           |        | なんとなく                           | 7.0  | 10.7 | 7.0  | 7.7  | 5.1  |
|                                           |        | 正社員はいやだったから                     | 2.9  | 0.0  | 0.0  | 2.2  | 5.8  |
|                                           |        | 家庭の事情で                          | 7.3  | 0.0  | 5.3  | 6.6  | 11.7 |
|                                           |        | 自由な働き方をしたかったから                  | 8.5  | 5.4  | 8.8  | 7.7  | 10.2 |
|                                           |        | 病気・けがのため                        | 5.0  | 5.4  | 1.8  | 6.6  | 5.1  |
|                                           |        | ゆっくりしたかったから                     | 3.2  | 0.0  | 0.0  | 4.4  | 5.1  |
|                                           |        | その他                             | 10.6 | 8.9  | 12.3 | 14.3 | 8.0  |
|                                           |        | (無回答)                           | 17.6 | 23.2 | 15.8 | 22.0 | 13.1 |
| パート・アルバイト(フリーター)をやめて正社員になろうとした経験の有無       | はい     | 54.5                            | 60.7 | 73.7 | 47.3 | 48.9 |      |
|                                           | いいえ    | 36.4                            | 28.6 | 14.0 | 40.7 | 46.0 |      |
|                                           | (無回答)  | 9.1                             | 10.7 | 12.3 | 12.1 | 5.1  |      |
| N                                         |        |                                 | 186  | 34   | 42   | 43   | 67   |
| 正社員になるために行った取り組み                          |        | ハローワーク等公的機関で仕事探しの相談をした          | 51.6 | 58.8 | 57.1 | 34.9 | 55.2 |
|                                           |        | 両親や知人・友人に仕事の紹介を依頼した             | 18.3 | 20.6 | 23.8 | 16.3 | 14.9 |
|                                           |        | 学校（通信や夜間を含む）に入学した               | 4.3  | 8.8  | 0.0  | 4.7  | 4.5  |
|                                           |        | 資格試験を受けた                        | 12.9 | 20.6 | 2.4  | 7.0  | 19.4 |
|                                           |        | 公的職業訓練を受けた・応募した                 | 8.6  | 5.9  | 4.8  | 16.3 | 7.5  |
|                                           |        | アルバイト先で正社員登用に応募した               | 12.9 | 8.8  | 21.4 | 7.0  | 13.4 |
|                                           |        | 他の会社の正社員に応募した                   | 28.5 | 29.4 | 31.0 | 25.6 | 28.4 |
|                                           |        | 応募はしなかったが、情報収集はした               | 19.9 | 26.5 | 11.9 | 23.3 | 19.4 |
|                                           |        | 正社員になる見込みのある仕事に応募した             | 23.7 | 20.6 | 19.0 | 27.9 | 25.4 |
|                                           |        | 特に何もしなかった、していない                 | 8.1  | 11.8 | 14.3 | 7.0  | 3.0  |
|                                           |        | その他                             | 6.5  | 5.9  | 4.8  | 4.7  | 9.0  |
|                                           | (無回答)  | 0.0                             | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  |      |
| N                                         |        |                                 | 341  | 56   | 57   | 91   | 137  |
| 現在のパート・アルバイト(フリーター)の就業状況                  | 続けている  | 15.0                            | 7.1  | 14.0 | 12.1 | 20.4 |      |
|                                           | やめた    | 44.3                            | 58.9 | 61.4 | 39.6 | 34.3 |      |
|                                           | (無回答)  | 40.8                            | 33.9 | 24.6 | 48.4 | 45.3 |      |
| N                                         |        |                                 | 151  | 33   | 35   | 36   | 47   |
| パート・アルバイト(フリーター)をやめた後の就業状況                |        | 正社員になった                         | 63.6 | 48.5 | 68.6 | 61.1 | 72.3 |
|                                           |        | 公務員(常勤)になった                     | 4.6  | 18.2 | 2.9  | 0.0  | 0.0  |
|                                           |        | 派遣・嘱託・契約社員になった                  | 13.2 | 6.1  | 17.1 | 16.7 | 12.8 |
|                                           |        | 自営・自由業になった                      | 2.0  | 3.0  | 2.9  | 2.8  | 0.0  |
|                                           |        | 家業を手伝った                         | 1.3  | 3.0  | 0.0  | 0.0  | 2.1  |
|                                           |        | 特に何もしなかった                       | 6.6  | 9.1  | 2.9  | 13.9 | 2.1  |
|                                           |        | 主婦（主夫）になった                      | 0.7  | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 2.1  |
|                                           |        | 学生になった                          | 0.7  | 0.0  | 0.0  | 2.8  | 0.0  |
|                                           |        | その他                             | 6.6  | 12.1 | 5.7  | 2.8  | 6.4  |
|                                           |        | (無回答)                           | 0.7  | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 2.1  |
| パート・アルバイト(フリーター)をやめて、初めて正社員や公務員(常勤)になった時期 | 省略     |                                 |      |      |      |      |      |
| N                                         |        |                                 | 913  | 191  | 196  | 247  | 279  |
| 問14<br>活用したことがある行政サービスや公的な支援              | (複数回答) | 奨学金                             | 37.2 | 38.2 | 35.2 | 42.9 | 33.0 |
|                                           |        | 授業料免除                           | 6.1  | 8.9  | 6.6  | 4.5  | 5.4  |
|                                           |        | 失業手当                            | 23.9 | 15.2 | 23.5 | 21.5 | 32.3 |
|                                           |        | ハローワーク                          | 41.6 | 29.8 | 39.8 | 38.5 | 53.8 |
|                                           |        | 若者サポートステーション                    | 3.0  | 2.1  | 2.0  | 4.0  | 3.2  |
|                                           |        | ジョブカフェ                          | 8.0  | 5.8  | 5.1  | 9.3  | 10.4 |
|                                           |        | 国または自治体の職業訓練                    | 5.0  | 3.7  | 5.1  | 4.9  | 6.1  |
|                                           |        | 生活保護・生活困窮者自立支援                  | 2.2  | 1.6  | 2.0  | 2.4  | 2.5  |
|                                           |        | その他                             | 1.9  | 1.0  | 2.6  | 2.0  | 1.8  |
|                                           |        | どれも活用したことはない                    | 29.6 | 35.6 | 28.6 | 30.4 | 25.4 |
|                                           |        | (無回答)                           | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  |
| 問15<br>現在加入している公的年金制度                     |        | 国民年金                            | 26.1 | 26.3 | 20.3 | 30.0 | 26.5 |
|                                           |        | 厚生年金                            | 64.7 | 63.9 | 72.1 | 58.3 | 65.6 |
|                                           |        | 加入していない                         | 1.9  | 2.1  | 1.5  | 2.4  | 1.4  |
|                                           |        | わからない                           | 6.7  | 6.2  | 5.6  | 9.3  | 5.4  |
|                                           |        | (無回答)                           | 0.8  | 1.5  | 0.5  | 0.0  | 1.1  |

基礎集計表 北海道

|                                          |                           |                                                                                                                                                    |                                                                                         |                                                                                         |                                                                                          |                                                                                         |                                                                                         |
|------------------------------------------|---------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------|
| 問16<br>現在加入して<br>いる公的医療<br>保険            |                           | 会社等の健康保険・共済保険（本人）<br>ご家族の健康保険・共済保険<br>国民健康保険<br>その他<br>どれにも加入していない<br>わからない<br>（無回答）                                                               | 74.3<br>8.4<br>12.9<br>0.5<br>1.5<br>2.1<br>0.3                                         | 76.8<br>5.2<br>10.3<br>0.0<br>2.6<br>3.6<br>1.5                                         | 82.2<br>4.1<br>12.2<br>0.5<br>0.5<br>0.5<br>0.0                                          | 70.9<br>9.7<br>13.8<br>1.2<br>1.6<br>2.8<br>0.0                                         | 69.9<br>12.5<br>14.3<br>0.4<br>1.4<br>1.4<br>0.0                                        |
| N                                        |                           |                                                                                                                                                    | 915                                                                                     | 194                                                                                     | 196                                                                                      | 247                                                                                     | 278                                                                                     |
| 問17<br>同居している人                           |                           | 同居している人：1人で<br>同居している人：父や母と<br>同居している人：兄弟姉妹と<br>同居している人：配偶者や子供<br>同居している人：その他<br>（無回答）                                                             | 29.7<br>24.4<br>7.5<br>40.9<br>6.9<br>0.0                                               | 32.5<br>23.2<br>9.3<br>38.7<br>6.7<br>0.0                                               | 24.0<br>14.8<br>1.5<br>57.7<br>5.1<br>0.0                                                | 33.6<br>33.2<br>10.1<br>24.7<br>9.7<br>0.0                                              | 28.4<br>24.1<br>8.3<br>45.0<br>5.8<br>0.0                                               |
| 問18<br>結婚について                            | 結婚の有無                     | 結婚した<br>これまで一度も結婚していない<br>（無回答）                                                                                                                    | 43.0<br>56.1<br>1.0                                                                     | 41.2<br>58.2<br>0.5                                                                     | 59.4<br>40.1<br>0.5                                                                      | 25.5<br>72.9<br>1.6                                                                     | 48.0<br>50.9<br>1.1                                                                     |
|                                          | 最初に結婚した時期                 | 省略                                                                                                                                                 |                                                                                         |                                                                                         |                                                                                          |                                                                                         |                                                                                         |
|                                          |                           | N                                                                                                                                                  | 394                                                                                     | 80                                                                                      | 117                                                                                      | 63                                                                                      | 134                                                                                     |
|                                          | 現在の結婚状況                   | 結婚している<br>結婚していない<br>（無回答）                                                                                                                         | 91.6<br>7.9<br>0.5                                                                      | 95.0<br>5.0<br>0.0                                                                      | 95.7<br>4.3<br>0.0                                                                       | 92.1<br>6.3<br>1.6                                                                      | 85.8<br>13.4<br>0.7                                                                     |
|                                          | 配偶者の出身地                   | 北海道内<br>それ以外<br>（無回答）                                                                                                                              | 87.5<br>12.5<br>0.0                                                                     | 86.8<br>13.2<br>0.0                                                                     | 90.2<br>9.8<br>0.0                                                                       | 81.0<br>19.0<br>0.0                                                                     | 88.7<br>11.3<br>0.0                                                                     |
|                                          |                           | N                                                                                                                                                  | 917                                                                                     | 194                                                                                     | 197                                                                                      | 247                                                                                     | 279                                                                                     |
| 問19<br>両親の最終学<br>歴                       | 父親                        | 中学<br>高校<br>専門学校・各種学校<br>短大・高専<br>大学・大学院<br>該当なし<br>わからない<br>（無回答）                                                                                 | 9.2<br>38.8<br>5.8<br>2.7<br>29.1<br>0.4<br>12.9<br>1.1                                 | 5.7<br>46.4<br>5.7<br>2.6<br>28.4<br>1.0<br>9.8<br>0.5                                  | 9.1<br>37.1<br>5.6<br>2.0<br>35.0<br>0.5<br>8.1<br>2.5                                   | 8.1<br>36.8<br>6.5<br>3.2<br>27.5<br>0.0<br>16.6<br>1.2                                 | 12.5<br>36.6<br>5.4<br>2.9<br>26.9<br>0.4<br>15.1<br>0.4                                |
|                                          | 母親                        | 中学<br>高校<br>専門学校・各種学校<br>短大・高専<br>大学・大学院<br>該当なし<br>わからない<br>（無回答）                                                                                 | 6.3<br>44.8<br>13.5<br>17.8<br>7.5<br>0.2<br>8.9<br>0.9                                 | 4.6<br>42.3<br>16.0<br>18.0<br>9.3<br>1.0<br>8.2<br>0.5                                 | 6.1<br>46.7<br>10.2<br>19.3<br>6.1<br>0.0<br>9.1<br>2.5                                  | 7.3<br>43.7<br>14.6<br>18.6<br>6.9<br>0.0<br>8.5<br>0.4                                 | 6.8<br>46.2<br>13.3<br>15.8<br>7.9<br>0.0<br>9.7<br>0.4                                 |
| 問20<br>実家(または保<br>護者の家)の経<br>済的豊かさ程<br>度 |                           | 1 豊かである<br>2<br>3<br>4 豊かでない<br>5 わからない<br>（無回答）                                                                                                   | 12.6<br>33.7<br>25.1<br>19.8<br>8.2<br>0.5                                              | 15.5<br>31.4<br>26.3<br>18.6<br>7.7<br>0.5                                              | 10.2<br>32.0<br>26.9<br>23.4<br>7.1<br>0.5                                               | 12.6<br>31.6<br>24.3<br>22.3<br>8.9<br>0.4                                              | 12.5<br>38.4<br>23.7<br>16.1<br>8.6<br>0.7                                              |
| 問21A<br>最近よく話す<br>相手                     | 対面で最近よく話す相手<br>（複数回答）     | 親・保護者<br>兄弟姉妹<br>職場やバイト先の上司<br>職場やバイト先の友人・同僚<br>学校で知り合った友人<br>学校の先生・職員・相談員<br>趣味をともにする友人<br>恋人・配偶者<br>カウンセラー等の専門家や公的な支援機関<br>その他<br>誰もいない<br>（無回答） | 53.1<br>25.6<br>45.7<br>55.0<br>20.4<br>0.4<br>17.9<br>56.0<br>2.0<br>4.6<br>1.9<br>0.0 | 47.2<br>21.2<br>48.7<br>53.4<br>15.5<br>0.5<br>20.2<br>52.8<br>2.6<br>2.1<br>3.1<br>0.0 | 34.2<br>15.3<br>54.1<br>63.3<br>14.3<br>0.5<br>19.4<br>63.8<br>1.5<br>3.6<br>2.0<br>0.0  | 62.3<br>32.0<br>41.7<br>52.2<br>29.1<br>0.8<br>15.8<br>53.4<br>1.2<br>4.5<br>1.2<br>0.0 | 62.5<br>30.3<br>41.2<br>52.7<br>20.2<br>0.0<br>17.0<br>54.9<br>2.5<br>7.2<br>1.4<br>0.0 |
|                                          | SNSで最近よく交流のある相手<br>（複数回答） | 親・保護者<br>兄弟姉妹<br>職場やバイト先の上司<br>職場やバイト先の友人・同僚<br>学校で知り合った友人<br>学校の先生・職員・相談員<br>趣味をともにする友人<br>恋人・配偶者<br>カウンセラー等の専門家や公的な支援機関<br>その他<br>誰もいない<br>（無回答） | 26.6<br>20.7<br>8.2<br>19.2<br>37.8<br>0.7<br>34.5<br>23.7<br>0.2<br>7.5<br>19.3<br>0.0 | 28.4<br>17.9<br>8.4<br>17.9<br>35.3<br>1.1<br>36.8<br>27.9<br>0.0<br>6.8<br>16.3<br>0.0 | 18.7<br>13.0<br>10.4<br>17.6<br>25.4<br>0.5<br>31.1<br>25.4<br>0.5<br>8.8<br>29.5<br>0.0 | 28.4<br>23.9<br>8.6<br>21.8<br>49.8<br>0.8<br>36.2<br>24.7<br>0.0<br>5.3<br>9.9<br>0.0  | 29.4<br>25.3<br>5.9<br>19.0<br>37.5<br>0.4<br>33.8<br>18.6<br>0.4<br>8.9<br>22.7<br>0.0 |

基礎集計表 北海道

|                 |                                |                     |      |      |      |      |      |
|-----------------|--------------------------------|---------------------|------|------|------|------|------|
| 問21B<br>悩みの相談相手 | 今の自分の仕事や働き方についての悩み<br>(複数回答)   | 悩みはない               | 18.6 | 22.6 | 20.5 | 16.3 | 16.4 |
|                 |                                | 親・保護者               | 28.4 | 22.6 | 18.5 | 38.8 | 30.2 |
|                 |                                | 兄弟姉妹                | 9.1  | 6.3  | 2.6  | 13.1 | 12.0 |
|                 |                                | 職場やバイト先の上司          | 15.5 | 13.2 | 18.5 | 18.0 | 12.7 |
|                 |                                | 職場やバイト先の友人・同僚       | 24.1 | 16.3 | 23.6 | 26.1 | 28.0 |
|                 |                                | 学校で知り合った友人          | 19.3 | 14.2 | 12.3 | 27.8 | 20.4 |
|                 |                                | 学校の先生・職員・相談員        | 0.6  | 1.1  | 0.0  | 0.8  | 0.4  |
|                 |                                | 趣味をともにする友人          | 7.8  | 9.5  | 3.6  | 8.2  | 9.5  |
|                 |                                | 恋人・配偶者              | 35.9 | 32.1 | 38.5 | 33.9 | 38.5 |
|                 |                                | カウンセラー等の専門家や公的な支援機関 | 3.1  | 2.6  | 1.5  | 2.9  | 4.7  |
|                 |                                | その他                 | 2.0  | 0.5  | 2.6  | 1.2  | 3.3  |
|                 |                                | 誰もいない<br>(無回答)      | 9.7  | 12.1 | 12.3 | 7.3  | 8.4  |
|                 |                                |                     | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  |
|                 | これからの生き方や働き方についての悩み<br>(複数回答)  | 悩みはない               | 17.4 | 21.7 | 24.1 | 11.9 | 14.6 |
|                 |                                | 親・保護者               | 29.4 | 25.4 | 19.0 | 37.3 | 32.5 |
|                 |                                | 兄弟姉妹                | 9.9  | 7.9  | 3.1  | 13.1 | 13.1 |
|                 |                                | 職場やバイト先の上司          | 10.9 | 8.5  | 11.8 | 11.1 | 11.7 |
|                 |                                | 職場やバイト先の友人・同僚       | 13.9 | 9.5  | 14.4 | 15.6 | 15.0 |
|                 |                                | 学校で知り合った友人          | 19.4 | 15.9 | 12.3 | 26.2 | 20.8 |
|                 |                                | 学校の先生・職員・相談員        | 0.3  | 1.1  | 0.0  | 0.4  | 0.0  |
|                 |                                | 趣味をともにする友人          | 8.6  | 9.0  | 6.2  | 10.2 | 8.8  |
|                 |                                | 恋人・配偶者              | 35.3 | 33.9 | 36.4 | 35.2 | 35.4 |
|                 |                                | カウンセラー等の専門家や公的な支援機関 | 3.3  | 2.1  | 1.5  | 3.3  | 5.5  |
|                 |                                | その他                 | 2.1  | 0.5  | 2.1  | 2.0  | 3.3  |
|                 |                                | 誰もいない<br>(無回答)      | 13.0 | 13.8 | 14.4 | 11.9 | 12.4 |
|                 |                                |                     | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  |
|                 | 人間関係についての悩み<br>(複数回答)          | 悩みはない               | 25.0 | 27.4 | 34.5 | 20.4 | 20.7 |
|                 |                                | 親・保護者               | 22.8 | 16.8 | 11.9 | 31.4 | 26.9 |
|                 |                                | 兄弟姉妹                | 9.0  | 6.8  | 1.5  | 12.7 | 12.4 |
|                 |                                | 職場やバイト先の上司          | 7.5  | 8.9  | 6.2  | 7.3  | 7.6  |
|                 |                                | 職場やバイト先の友人・同僚       | 15.2 | 14.2 | 12.4 | 15.9 | 17.1 |
|                 |                                | 学校で知り合った友人          | 18.8 | 14.2 | 8.8  | 26.1 | 22.5 |
|                 |                                | 学校の先生・職員・相談員        | 0.7  | 1.1  | 0.5  | 0.8  | 0.4  |
|                 |                                | 趣味をともにする友人          | 8.7  | 11.1 | 2.6  | 9.4  | 10.9 |
|                 |                                | 恋人・配偶者              | 31.6 | 30.0 | 29.9 | 30.6 | 34.9 |
|                 |                                | カウンセラー等の専門家や公的な支援機関 | 2.4  | 2.6  | 0.5  | 2.0  | 4.0  |
|                 |                                | その他                 | 1.9  | 0.0  | 2.1  | 1.6  | 3.3  |
|                 |                                | 誰もいない<br>(無回答)      | 11.1 | 12.6 | 16.5 | 9.8  | 7.3  |
|                 |                                |                     | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  |
|                 | 経済的な問題（お金のこと）についての悩み<br>(複数回答) | 悩みはない               | 21.9 | 22.3 | 22.6 | 18.5 | 24.1 |
|                 |                                | 親・保護者               | 30.6 | 31.4 | 24.1 | 40.3 | 25.9 |
|                 |                                | 兄弟姉妹                | 7.6  | 6.9  | 1.5  | 11.1 | 9.1  |
|                 |                                | 職場やバイト先の上司          | 4.1  | 3.7  | 4.6  | 3.3  | 4.7  |
|                 |                                | 職場やバイト先の友人・同僚       | 5.6  | 5.9  | 6.2  | 5.8  | 4.7  |
|                 |                                | 学校で知り合った友人          | 8.1  | 8.5  | 6.2  | 9.1  | 8.4  |
|                 |                                | 学校の先生・職員・相談員        | 0.7  | 1.1  | 0.0  | 0.4  | 1.1  |
|                 |                                | 趣味をともにする友人          | 4.3  | 5.9  | 4.6  | 2.5  | 4.7  |
|                 |                                | 恋人・配偶者              | 32.7 | 29.8 | 42.1 | 28.0 | 32.1 |
|                 |                                | カウンセラー等の専門家や公的な支援機関 | 2.0  | 1.1  | 1.5  | 2.5  | 2.6  |
|                 |                                | その他                 | 1.0  | 0.0  | 2.1  | 1.2  | 0.7  |
|                 |                                | 誰もいない<br>(無回答)      | 15.2 | 16.0 | 14.4 | 15.2 | 15.3 |
|                 |                                |                     | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  |



# 若者のワークスタイル調査（地方版）

|    |       |
|----|-------|
| ID | パスワード |
|    |       |

調査主体：独立行政法人 労働政策研究・研修機構  
調査委託先：株式会社日本リサーチセンター  
(管理番号： )

インターネットの回答はアンケートサイト (<https://www14.cyber.nrc.co.jp/gtw/nagano2022/>) より  
ご回答ください。右の二次元コードからもアクセス可能です。「調査ページへ」を押し、  
ログイン画面が表示されましたら、上記の ID・パスワードを入力し、アンケートへお進みください。  
※上記の ID は謝品の発送や回収の管理に使用しますので、切り取らないでください。



## 全員がお答えください

### I. あなたの生活や働くことについてうかがいます

問1 あなたの性別・国籍 1. 男性 2. 女性 / 1. 日本 2. 日本以外

生まれた年・月 19    年    月 / **2022**年4月1日時点    歳

問2 あなたは、a から w のそれぞれについて、将来または現在の職業生活や人間関係などについてどのように考えていますか。最も近い番号1つに○をつけてください。(それぞれ1つに○)

|   |                             | そう思う | やや<br>そう思う | あまりそう<br>思わない | そう<br>思わない |
|---|-----------------------------|------|------------|---------------|------------|
| a | 今の世の中、定職に就かなくても暮らしていける      | → 1  | 2          | 3             | 4          |
| b | 将来のことを考えるよりも今を楽しく生きたい       | → 1  | 2          | 3             | 4          |
| c | 若いうちは仕事よりも自分のやりたいことを優先させたい  | → 1  | 2          | 3             | 4          |
| d | いろいろな職業を経験したい               | → 1  | 2          | 3             | 4          |
| e | やりたい仕事なら正社員でもフリーターでもこだわらない  | → 1  | 2          | 3             | 4          |
| f | 将来は独立して自分の店や会社を持ちたい         | → 1  | 2          | 3             | 4          |
| g | 一つの企業に長く勤めるほうがよい            | → 1  | 2          | 3             | 4          |
| h | フリーターより正社員で働いたほうがトクだ        | → 1  | 2          | 3             | 4          |
| i | 専門的な知識や技術を磨きたい              | → 1  | 2          | 3             | 4          |
| j | 職業生活に役立つ資格を取りたい             | → 1  | 2          | 3             | 4          |
| k | ひとの役に立つ仕事をしたい               | → 1  | 2          | 3             | 4          |
| l | 有名になりたい                     | → 1  | 2          | 3             | 4          |
| m | ひとよりも高い収入を得たい               | → 1  | 2          | 3             | 4          |
| n | 自分に向いている仕事がわからない            | → 1  | 2          | 3             | 4          |
| o | できれば仕事はしたくない                | → 1  | 2          | 3             | 4          |
| p | 特定の企業や組織に所属せず、独立した形での仕事がしたい | → 1  | 2          | 3             | 4          |
| q | うつや障害などで働きづらさを感じたことがある      | → 1  | 2          | 3             | 4          |
| r | 近年、女性の方が優遇されているように感じる       | → 1  | 2          | 3             | 4          |
| s | 親や昔からの友人がいるところに住みたい         | → 1  | 2          | 3             | 4          |
| t | 自分の職業キャリアを自分で決めていきたい        | → 1  | 2          | 3             | 4          |
| u | どんな家に生まれたかで人生がほとんど決まってしまう   | → 1  | 2          | 3             | 4          |
| v | 男性が家事・育児をしているとみっともない        | → 1  | 2          | 3             | 4          |
| w | 現在住んでいる地域に住み続けたい            | → 1  | 2          | 3             | 4          |

問3 あなたの仕事上の知識や技能についての強みはなんですか。

また、その強みはいつごろ、どんな経験で身についたものだと思いますか。詳しくご記入ください。(具体的に)

|                    |                        |
|--------------------|------------------------|
| 仕事上の知識や技能についての強みは？ | それはいつごろ、どんな経験で身についたもの？ |
|--------------------|------------------------|

## Ⅱ. あなたの学校時代についてうかがいます

**問4** あなたの(a) 中学卒業時の居住地、(b) 就職などの前に最後に在学した学校の種類、(c) 学部・学科名についてお答えください（ここでいう学校には、自動車学校、予備校、お稽古ごとの学校などは含みません）。また、(d) 卒業の有無、(e) 卒業・中退時の居住地、(f) 卒業・中退した時期、(g) 在学中の進路選択についてもお答えください。

(a) 中学卒業時の居住地

|       |     |       |     |
|-------|-----|-------|-----|
| _____ | 都 道 | _____ | 市 区 |
| _____ | 府 県 | _____ | 町 村 |

(b) 最後に在学した学校の種類（1つに○）

（在学中の方は、現在の在学先をお答えください。）

- |       |            |       |        |
|-------|------------|-------|--------|
| 1. 中学 | 3. 専門・各種学校 | 5. 高専 | 7. 大学院 |
| 2. 高校 | 4. 短大      | 6. 大学 | 8. その他 |

(c) (b)で答えた学校の学部・学科名を具体的に  
（例：大卒→文学部、商学部、高卒→普通科、商業科）

「8. その他」と回答した方：具体的に

(d) 卒業の有無（卒業か中途退学か）（1つに○）

- |         |        |
|---------|--------|
| 1. 卒業   | 3. 在学中 |
| 2. 中途退学 | 4. その他 |

「4. その他」と回答した方：具体的に

(e) 卒業・中退時の居住地（在学中の方は、現在の居住地）

|       |     |       |     |
|-------|-----|-------|-----|
| _____ | 都 道 | _____ | 市 区 |
| _____ | 府 県 | _____ | 町 村 |

(f) 卒業・中退した時期（在学中の方は、卒業見込みの時期）

西暦 

|  |  |  |  |
|--|--|--|--|
|  |  |  |  |
|--|--|--|--|

 年 

|  |  |
|--|--|
|  |  |
|--|--|

 月

(g) 在学中、進路選択について何か迷いや困ったことはありましたか。自由にご記入下さい。（具体的に）

具体的に：

**問5** あなたは初めて学校を離れて就職などをした後に、学び直しのために、もう一度学校に入ったことがありますか。（1つに○）

1. はい（ \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月頃から \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月頃まで）

（学んだ内容： \_\_\_\_\_ ）

2. いいえ

**問6** 下のa～gには、人生や仕事についての様々な状況があげてあります。それぞれについてあなたにどの程度あてはまるか、最も近い番号1つに○をつけてください。（それぞれ1つに○）

|   |                                  | かなり<br>あてはまる | ある程度<br>あてはまる | あまり<br>あてはま<br>らない | ほとんど<br>あてはま<br>らない |
|---|----------------------------------|--------------|---------------|--------------------|---------------------|
| a | これまでの進路選択は順調であった →               | 1            | 2             | 3                  | 4                   |
| b | 自分の生活は、周囲の人から<br>うまくいっていると思われる → | 1            | 2             | 3                  | 4                   |
| c | 将来の見通しは明るい →                     | 1            | 2             | 3                  | 4                   |
| d | 経済的に自立している →                     | 1            | 2             | 3                  | 4                   |
| e | 努力次第で将来は切り開けると思う →               | 1            | 2             | 3                  | 4                   |
| f | 仕事以外に生きがいがある →                   | 1            | 2             | 3                  | 4                   |
| g | 現在の生活に満足している →                   | 1            | 2             | 3                  | 4                   |



### Ⅲ. あなたのこれまでの働き方についてうかがいます

**問7** あなたは就職などの前に最後に在学した学校を卒業（中退）した直後、どのような就業状態でしたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。  
 なお、正社員とは雇用契約期間の定めがなく、フルタイムで勤務する労働者のことで、公務員（常勤）も同様です。  
 また、学生として正規の課程に在学していた時代の無職やパート・アルバイト経験は含みません。（1つに○）

1. 正社員  
2. 公務員（常勤）

3. これまで働いたことがない／まだ在学している → **3に○をつけた方は問9に進んでください**  
 4. 契約社員・嘱託  
 5. 派遣社員  
 6. パート・アルバイト  
     （正規課程在学中の経験は除く）  
 7. 自営業・自由業  
 8. 家族従業者（家業手伝い）  
 9. 無職で仕事を探した  
 10. 無職で公務員・教員などの資格試験準備  
 11. 無職で進学・留学などの準備  
 12. 専業主婦・結婚準備  
 13. 特に何もしていない・迷っていた  
 14. その他 → 「14. その他」と回答した方：具体的に

**SQ7-1-1** 卒業（中退）を前にして、その後のことについて誰かに相談しましたか。  
 あてはまる番号すべてに○をつけてください。（○はいくつでも）

1. 誰にもしていない  
 2. 学校の先生・職員・相談員  
 3. バイト先の上司・先輩・友人  
 4. 保護者・兄弟姉妹  
 5. 学校や趣味の友人  
 6. その他（具体的に）

**SQ7-1-2** その後、正社員や公務員（常勤）になりましたか。（1つに○）

1. なった  
 2. なっていない → **2に○をつけた方は問9に進んでください**

#### 正社員や公務員（常勤）の経験がある方にうかがいます

**SQ7-2** 初めて正社員や公務員（常勤）になった勤務先に関するb～dのそれぞれの項目について、あてはまる番号1つに○をつけてください。aには数字を記入し、eとfには都道府県と市区町村を書いてください。

a. 入職時期 西暦     年   月

b. 経路

（主なもの  
1つに○）

1. 学校紹介  
 2. 就職情報サイト（リクナビなど）を見て応募  
 3. ハローワークなどの公的機関の紹介  
 4. 保護者・親戚・友人・知人の紹介  
 5. 会社のHPや説明会で情報を得て応募  
 6. フリーペーパー・新聞・雑誌などを見て応募  
 7. 民間の職業紹介会社・派遣会社の紹介  
 8. パートや契約社員などからの登用  
 9. 起業した・家業を継いだ  
 10. その他  
 「10. その他」と回答した方：具体的に

c. 入職時の職種

（主なもの  
1つに○）

1. 専門・技術的な仕事（教師・エンジニアなど）  
 2. 管理的な仕事（会社や役所で課長以上）  
 3. 事務の仕事（一般事務・経理など）  
 4. 販売の仕事（販売やセールスなど）  
 5. サービスの仕事（ホールスタッフ、調理師、美容師など）  
 6. 生産工程・建設の仕事（工場オペレーターや組立工、大工など）  
 7. 運輸・通信・保安の仕事（運転、配達、警察官など）  
 8. その他 → 「8. その他」と回答した方：具体的に

d. 企業規模（1つに○）

1. 公務員 2. 29人以下 3. 30～299人 4. 300～999人 5. 1,000人以上

e. 初めて就職したときの勤務地  都道府県  市区町村

f. 初めて就職したときの居住地  都道府県  市区町村

**SQ7-3** あなたは初めて就職したとき、次のような点を重視しましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。（○はいくつでも）

1. 学校での専門分野との関連
2. 企業の業種・仕事内容
3. 企業の知名度
4. 企業の将来性・安定性
5. 正社員かどうか
6. OB・OGの有無・定着度の高さ

7. 勤務時間・休暇・福利厚生
8. 賃金
9. 地域条件（勤務地・転勤の有無など）
10. 自己の能力・適性の一致
11. その他

「11. その他」と回答した方：具体的に

問8 あなたは最初の正社員や公務員（常勤）としての勤務先に勤め続けていますか。

（同じ企業に籍があつての出向や教員の配属がえは「続けている」と考えてください。）（1つに○）

1. 続けている
2. 勤務先をかわった、辞めた

1に○をつけた方は問9に進んでください

正社員や公務員(常勤)としての最初の勤務先を辞めた方にうかがいます

SQ8-1 最初の勤務先を辞めた年・月はいつですか。

西暦

|  |  |  |  |
|--|--|--|--|
|  |  |  |  |
|--|--|--|--|

年

|  |  |
|--|--|
|  |  |
|--|--|

月

SQ8-2 最初の勤務先を辞めた時、その後については予定がありましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。（1つに○）

1. 次の仕事をみつけていた
2. 次の仕事の見込みがあつた
3. 学校へ行く予定だった
4. 結婚・出産等で仕事につかないつもりだった
5. 何の見通しもなかった

6. その他

「6. その他」と回答した方：具体的に

SQ8-3 最初の勤務先を辞めたのはなぜですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。（○はいくつでも）

1. 仕事が自分に合わない、仕事がつまらない
2. 人間関係が良くない
3. 給与に不満（もっと収入を増やしたい）
4. 労働時間（残業を含む）が長い
5. 通勤時間が長い、通勤の便が悪い
6. 会社に将来性がない
7. 健康上の理由・家庭の事情
8. 結婚・出産

9. 倒産・解雇・雇用契約期間の満了
10. 他にやりたいことがあつたから
11. その他

「11. その他」と回答した方：具体的に

全員がお答えください

問9 現在（最近1週間）の主な状況は次のどれでしたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。（1つに○）

育児・介護休業を含め、休業中の場合は休業前の仕事に○をつけたうえで、休業理由にもご記入ください。  
また、学生のかたわらアルバイト等をしている方は、「9. 学生」に○をつけてください。  
副業がある場合は主な仕事についてお答えください。

1. 正社員
2. 公務員（常勤）
3. 契約社員・嘱託
4. 派遣社員
5. パート・アルバイト
6. 自営業・自由業
7. 家族従業者（家業手伝い）
8. その他の働き方 →

「8. その他の働き方」と回答した方：具体的に

1～8に○をつけた方は、問10にお進みください。なお、現在は休業中の方は下の付問にもお答えください

付問：現在の休業理由を具体的に

9. 学生 → 有償で働いている場合  
最近1週間の労働時間  時間
10. 専業主婦（主夫）
11. 無職で仕事を探している
12. 無職で特に何もしていない
13. その他

↓  
具体的に

問12へ

現在、お仕事をされている方（休業中含む）にうかがいます。最初の勤務先と同じ場合も、再度お答えください。

問10 現在のお仕事に関するa～cのそれぞれの項目について、あてはまる番号1つに○をつけてください。  
aには数字を記入してください。副業のある方は、主な仕事についてお答えください。

a. 入職時期

西暦

年

月

b. 現在の職種

（主なもの  
1つに○）

1. 専門・技術的な仕事（教師・エンジニアなど）
2. 管理的な仕事（会社や役所で課長以上）
3. 事務の仕事（一般事務・経理など）
4. 販売の仕事（販売やセールスなど）
5. サービスの仕事（ホールスタッフ、調理師、美容師など）
6. 生産工程・建設の仕事（工場オペレーターや組立工、大工など）
7. 運輸・通信・保安の仕事（運転、配達、警察官など）
8. その他 →

「8. その他」と回答した方：具体的に

c. 企業規模（1つに○）

1. 公務員    2. 29人以下    3. 30～299人    4. 300～999人    5. 1,000人以上

問11 現在の就業状況についてうかがいます。

a. 現在（最近1週間）の労働時間（残業含む）

1週間の合計 約

時間（休業中は0時間）

b. 現在のおよその年収

約

万円（税込み）

c. 現在の勤務地

都道府県

市区町村

SQ11-1 今の仕事への気持ちについて、a から d のそれぞれにあてはまる番号1つに○をつけてください。  
（それぞれ1つに○）

|                        |   | そう思う | やや<br>そう思う | あまりそう<br>思わない | そう<br>思わない |
|------------------------|---|------|------------|---------------|------------|
| a. やりがいがある仕事だと思う       | → | 1    | 2          | 3             | 4          |
| b. 目標となる上司や先輩がいる       | → | 1    | 2          | 3             | 4          |
| c. 今の仕事は自分の性格や能力に合っている | → | 1    | 2          | 3             | 4          |
| d. 3年後も今の勤め先にいたい       | → | 1    | 2          | 3             | 4          |

SQ11-2 あなたは現在、何か副業をしていますか。している場合は、具体的に仕事の内容をご記入ください。

(1つに○)

|          |        |
|----------|--------|
| 1. している  | → 具体的に |
| 2. していない |        |

全員がお答えください

**問12** 最後に在学した学校を卒業(中退)してからこれまでを振り返って、次のような働き方や無職を経験したことがありますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。なお、学生として正規の課程に在学していた時代の無職やパート・アルバイト経験は含みません。(○はいくつでも)

|                                     |                                 |
|-------------------------------------|---------------------------------|
| 1. 1か月以上無職だったことがある<br>(学生や主婦・主夫を除く) | 7. パート・アルバイト(フリーター)<br>(在学中を除く) |
| 2. これまで働いたことはない                     | 8. 自営業・自由業                      |
| 3. 正社員                              | 9. 家族従業者(家業手伝い)                 |
| 4. 公務員(常勤)                          | 10. その他の働き方                     |
| 5. 契約社員・嘱託                          | 「10. その他の働き方」と回答した方: 具体的に       |
| 6. 派遣社員                             |                                 |

7に○をつけた方は、次の問いにお答えください。  
それ以外の方は、問14にお進みください。

これまでパート・アルバイト(フリーター)経験がある方にお聞きます。7ページまで続きます。

**問13** あなたのパート・アルバイト(フリーター)経験についてうかがいます。

(ここでのパート・アルバイトやフリーター経験には、学校在学中のパート・アルバイトは含まれません)。

SQ13-1 在学中を除くパート・アルバイト(フリーター)の通算期間はどのくらいですか。

□ □ 年 □ □ ヶ月 (在学中のアルバイトを除く)

SQ13-2 あなたはなぜパート・アルバイト(在学中のパート・アルバイト除くフリーター)になったのですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

|                                    |                               |
|------------------------------------|-------------------------------|
| 1. つきたい仕事のための勉強や準備、修行期間として         | } 1. つきたい仕事、2. したいことについて具体的に: |
| 2. 仕事以外にしたいことがあるから                 |                               |
| 3. 自分に合う仕事を見つけるため                  | 11. 病気・けがのため                  |
| 4. 新卒時、正社員として採用されなかったから            |                               |
| 5. 一度は正社員になったが離職後、正社員として採用されなかったから |                               |
| 6. 学費稼ぎなど、生活のために一時的に働く必要があったから     | 12. ゆっくりしたかったから               |
| 7. なんとなく                           | 13. その他                       |
| 8. 正社員はいやだったから                     | ↓ 「13. その他」と回答した方: 具体的に       |
| 9. 家庭の事情で                          |                               |
| 10. 自由な働き方をしたかったから                 |                               |

SQ13-3 前問で○をつけた理由のうち、最も重要なものの番号を選んで1つ記入してください。

□

SQ13-4 パート・アルバイト(フリーター)をやめて正社員になろうとしたことはありますか。(1つに○)

1. はい 2. いいえ → 2に○をつけた方は問14に進んでください

SQ13-5 正社員になるためにどんな取り組みをしましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                           |                        |
|---------------------------|------------------------|
| 1. ハローワーク等公的機関で仕事探しの相談をした | 7. 他の会社の正社員に応募した       |
| 2. 両親や知人・友人に仕事の紹介を依頼した    | 8. 応募はしなかったが、情報収集はした   |
| 3. 学校（通信や夜間を含む）に入学した      | 9. 正社員になる見込みのある仕事に応募した |
| 4. 資格試験を受けた               | 10. 特に何もしなかった、していない    |
| 5. 公的職業訓練を受けた・応募した        | 11. その他（具体的に           |
| 6. アルバイト先で正社員登用に応募した      |                        |

SQ13-6 現在、パート・アルバイト（フリーター）を続けていますか、やめましたか。（1つに○）

1. 続けている 2. やめた  
(1に○をつけた方は問14に進んでください)

SQ13-6-1 パート・アルバイト（フリーター）をやめてすぐどうしましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。（1つに○）

- |                |                   |                     |
|----------------|-------------------|---------------------|
| 1. 正社員になった     | 3. 派遣・嘱託・契約社員になった | 9. その他              |
| 2. 公務員（常勤）になった | 4. 自営・自由業になった     | 「9. その他」と回答した方：具体的に |
|                | 5. 家業を手伝った        |                     |
|                | 6. 特に何もしなかった      |                     |
|                | 7. 主婦（主夫）になった     |                     |
|                | 8. 学生になった         |                     |

SQ13-6-2 パート・アルバイト（フリーター）をやめて、初めて正社員や公務員（常勤）になったのはいつですか。

西暦     年   月

全員がお答えください

#### IV. あなたとあなたのご家族についてうかがいます。

問14 あなたご自身は次のような行政サービスや公的な支援を活用したことがありますか。1～9のうち、あてはまる番号すべてに○を（活用したものがない場合は10に○を）つけてください。（○はいくつでも）

- |                 |                   |                     |
|-----------------|-------------------|---------------------|
| 1. 奨学金          | 6. ジョブカフェ         | 「9. その他」と回答した方：具体的に |
| 2. 授業料免除        | 7. 国または自治体の職業訓練   |                     |
| 3. 失業手当         | 8. 生活保護・生活困窮者自立支援 |                     |
| 4. ハローワーク       | 9. その他 →          |                     |
| 5. 若者サポートステーション | 10. どれも活用したことはない  |                     |

問15 現在、あなたご自身は、どの公的年金制度に加入していますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。なお、厚生年金加入者には、第3号被保険者（厚生年金被保険者の被扶養配偶者）の方も含まれます。（1つに○）

- |         |         |            |          |
|---------|---------|------------|----------|
| 1. 国民年金 | 2. 厚生年金 | 3. 加入していない | 4. わからない |
|---------|---------|------------|----------|

問16 現在、あなたご自身は、どの公的医療保険に加入していますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。（1つに○）

- |                      |                |
|----------------------|----------------|
| 1. 会社等の健康保険・共済保険（本人） | 4. その他（具体的に：   |
| 2. ご家族の健康保険・共済保険     | 5. どれにも加入していない |
| 3. 国民健康保険            | 6. わからない       |

**問17** 現在のあなたはどなたかと一緒にお暮らしますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。  
(○はいくつでも)

1. 1人で    2. 父や母と    3. 兄弟姉妹と    4. 配偶者や子供    5. その他(具体的に: )

**問18** あなたが最初に結婚したのはいつですか(事実婚を含む。同棲は含みません。以下同じ)。(1つに○)

1. 西暦  年に結婚した → SQ18-1 へ  
2. これまで一度も結婚していない → 問19へ

**SQ18-1** 現在あなたは結婚していますか。また配偶者の出身地は長野県内ですか。(1つに○)

1. 結婚している → 配偶者の出身地: 1. 長野県内    2. それ以外  
2. 結婚していない

**問19** あなたのご両親の最終学歴について、あてはまる番号1つに○をつけてください。(それぞれ1つに○)

|        | 中学 | 高校 | 専門学校・<br>各種学校 | 短大・<br>高専 | 大学・<br>大学院 | 該当なし | わからない |
|--------|----|----|---------------|-----------|------------|------|-------|
| a 父親 → | 1  | 2  | 3             | 4         | 5          | 6    | 7     |
| b 母親 → | 1  | 2  | 3             | 4         | 5          | 6    | 7     |

**問20** あなたのご実家(または保護者の家)の経済的豊かさはどのくらいですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。(1つに○)

|                     |       |       |
|---------------------|-------|-------|
| 豊かである               | 豊かでない | わからない |
| 1-----2-----3-----4 | 5     |       |

**問21** あなたは誰とよく話しますか。abについてあてはまる番号すべてに○をつけてください。  
またc~fのことについて悩みを持っていますか。悩みがない場合は0に、もし悩みを持っている場合には  
相談する相手について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。(それぞれ○はいくつでも)

| A 最近よく話す相手 (あてはまる番号すべてに○)                     |   | 親・保護者                                | 兄弟姉妹 | 職場やバイト先の上司 | 職場やバイト先の友人・同僚 | 友人 | 学校で知り合った友人 | 学校の先生・職員・相談員 | 趣味をともにする友人 | 恋人・配偶者 | な支援機関 | カウンセラー等の専門家や公的機関 | その他 | 誰もいない |
|-----------------------------------------------|---|--------------------------------------|------|------------|---------------|----|------------|--------------|------------|--------|-------|------------------|-----|-------|
| a 対面で最近よく話す相手                                 | → | 1                                    | 2    | 3          | 4             | 5  | 6          | 7            | 8          | 9      | 10    | 11               |     |       |
| b SNS(LINE, Facebook, Twitter 等) で最近よく交流のある相手 | → | 1                                    | 2    | 3          | 4             | 5  | 6          | 7            | 8          | 9      | 10    | 11               |     |       |
| B 悩みの有無                                       |   | ない      ある(悩みの相談相手について、あてはまる番号すべてに○) |      |            |               |    |            |              |            |        |       |                  |     |       |
| c 今の自分の仕事や働き方についての悩み                          | → | 0                                    | 1    | 2          | 3             | 4  | 5          | 6            | 7          | 8      | 9     | 10               | 11  |       |
| d これからの生き方や働き方についての悩み                         | → | 0                                    | 1    | 2          | 3             | 4  | 5          | 6            | 7          | 8      | 9     | 10               | 11  |       |
| e 人間関係についての悩み                                 | → | 0                                    | 1    | 2          | 3             | 4  | 5          | 6            | 7          | 8      | 9     | 10               | 11  |       |
| f 経済的な問題(お金のこと)についての悩み                        | → | 0                                    | 1    | 2          | 3             | 4  | 5          | 6            | 7          | 8      | 9     | 10               | 11  |       |

**問22** あなたの現在の仕事や生活、今後の展望についてお考えのことを、自由にご記入ください。(具体的に)

ご協力をありがとうございました。謝品(クオカード1000円分)を調査票をお送りした住所に発送してもよろしいでしょうか。

1. 発送してもよい(問1・4・7・9・12についての回答必須です)    2. 発送する必要はない

---

労働政策研究報告書 No. 231

地方の若者のキャリアの変化と職業意識

—北海道・長野調査および東京都調査との比較から—

発行年月日 2024年 7月 4日

編集・発行 独立行政法人 労働政策研究・研修機構

〒177-8502 東京都練馬区上石神井4-8-23

(照会先) 研究調整部研究調整課 TEL:03-5991-5104

印刷・製本 有限会社 太平印刷

---

©2024 JILPT

Printed in Japan

\*労働政策研究報告書全文はホームページで提供しております。(URL: <https://www.jil.go.jp/>)